

令和4年度地域観光資源の中国語解説整備支援事業 実施地域一覧

| 地域<br>番号 | カテゴリ        | 都道府県                     | 地域協議会名               | 英語解説文<br>作成年度 | 英語事例集<br>対応番号 |
|----------|-------------|--------------------------|----------------------|---------------|---------------|
| 015      | 観光<br>(9地域) | 宮城県                      | 株式会社 インアウトバウンド仙台・松島  | 令和3年度         | 025           |
| 016      |             | 秋田県                      | 秋田県横手市               | 令和3年度         | 026           |
| 017      |             | 秋田県                      | あきた白神観光連絡調整協議会       | 令和2年度         | 029           |
| 018      |             | 山形県                      | 山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会 | 令和3年度         | 027           |
| 019      |             | 新潟県                      | 小千谷市                 | 令和3年度         | 030           |
| 020      |             | 岐阜県                      | 多治見市多言語整備協議会         | 令和3年度         | 031           |
| 021      |             | 愛知県                      | 一般社団法人ツーリズムとよた       | 令和3年度         | 032           |
| 022      |             | 奈良県                      | 八十八面観音多言語解説整備推進協議会   | 令和元年度         | 101           |
| 023      |             | 徳島県<br>香川県<br>愛媛県<br>高知県 | 一般社団法人 四国八十八ヶ所霊場会    | 令和2年度         | 042           |

解説文一覧

| NO.     | スポット名 (タイトル)       | 中国語文字数 | 想定媒体 |
|---------|--------------------|--------|------|
| 015-001 | 仙台青葉まつり            | 770    | WEB  |
| 015-002 | 仙台七夕まつり            | 595    | WEB  |
| 015-003 | 仙台七夕花火祭            | 195    | WEB  |
| 015-004 | 定禅寺ストリートジャズフェスティバル | 420    | WEB  |
| 015-005 | みちのく YOSAKOI まつり   | 300    | WEB  |
| 015-006 | SENDAI 光のページェント    | 175    | WEB  |
| 015-007 | 大崎八幡宮              | 845    | WEB  |
| 015-008 | 瑞鳳殿                | 990    | WEB  |
| 015-009 | 青葉城資料展示館           | 970    | WEB  |
| 015-010 | 青葉城本丸会館            | 475    | WEB  |
| 015-011 | 護国神社               | 595    | WEB  |
| 015-012 | 定禅寺通り              | 710    | WEB  |
| 015-013 | 勾当台公園              | 260    | WEB  |
| 015-014 | 西公園                | 305    | WEB  |
| 015-015 | 大年寺山公園             | 650    | WEB  |
| 015-016 | 泉ヶ岳                | 720    | WEB  |
| 015-017 | 鼻節神社：由来民話伝説        | 290    | WEB  |
| 015-018 | 大木囲貝塚：由来           | 420    | WEB  |
| 015-019 | 菖蒲田海水浴場：由来、震災被災状況  | 235    | WEB  |
| 015-020 | シチリゾート：震災被災状況      | 265    | WEB  |

【タイトル】 仙台青葉まつり

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 仙台青叶祭

每年春天，仙台都会在市中心举行活力四射、载歌载舞的节庆活动，来纪念仙台城的筑造者，陆奥大名伊达政宗（1567–1636）。仙台青叶祭是仙台五大祭之一，为期两天，于每年五月的第三个周末（5月24日伊达政宗逝世周年纪念日前后）举行。

节庆活动从周六多彩的舞蹈游行开始，到了周日，巡游队伍则由装饰华丽的彩车和盛装打扮的人群组成，将活动推向高潮。仙台青叶祭保留了历史传统，其中包括名为“山鉾”的当地特色节庆彩车，以及始于1603年的庆祝舞蹈。时至今日约两万名市民参与祭典，吸引约一百万名游客前来观看。

### 仙台雀之舞

节庆首日的焦点便是仙台雀之舞。这种舞蹈由一代代石匠传承下来。据信，1603年，为庆祝青叶城的建成，当地举办了一场宴会，席间有人表演了一支即兴舞蹈。后来这种舞蹈便演变为雀之舞。舞蹈动作包括模仿麻雀（伊达家徽之一的图案）短跳动作的小步跳跃。

### 山鉾节庆彩车

第二天，在音乐和舞蹈的伴奏下，人们推着11辆山鉾彩车（每辆高约6米）在城市中穿行。木质推车均经过精心装饰，其车身通常呈红色或黑色并镀有金层。几位身着传统节庆服饰的参与者会坐于车上，其中一些人还会演奏乐器。每辆彩车都有其主题和中心装饰物：有些彩车会以伊达政宗为主题，如饰有大型三日月型头盔模型的政宗公兜山鉾；也有彩车以神明为主题，如七福神之一的惠比寿。有记录表明，早在江户时代（1603–1867），“山鉾”就已成为仙台各大节日的重要元素。

### 游行

数百名身着古代服饰的表演者将再现伊达政宗率军离开青叶城时的行军场景。游行先从仙台站附近开始，由弓箭手、长矛手和火枪手共同组成的队伍开拔。紧随其后的人群则身着盔甲，分别象征政宗在不同时期的生活、他成长的地方，以及为其成功提供支持的人士。此壮观的场面是向政宗表达敬意，同时也是对仙台文化遗产的赞美。游行之后还会举办其他活动，包括“山鉾”彩车巡游。

---

## <繁体字>

### 仙台青葉祭

每年春季，仙台市中心都會舉行仙台青葉祭，紀念建造仙台城的大名伊達政宗（西元1567–1636）。這個活力四射、載歌載舞的祭典活動是仙台市五大祭典之一，為期兩天，於每年五月的第三個週末（5月24日伊達政宗逝世週年紀念日前後）舉行。

活動從週六拉開序幕，率先登場的是穿上各色服裝的舞蹈遊行隊伍。到了週日，則有由裝飾華麗的山車，以及盛裝打扮的人們組成遊行隊伍，活動也達到高潮。仙台青葉祭保留了歷史傳統，在祭典中可見到名為「山鉾」的當地特色祭典山車，以及可追溯至西元1603年的慶祝舞蹈。時至今日約兩萬名市民參與祭典，吸引約一百萬名遊客前來觀看。

### 仙台雀之舞

祭典首日的焦點是仙台雀之舞。這種舞蹈由石匠們代代相傳，據說是由西元1603年，為慶祝青葉城建成時舉辦了一場宴會，席間石匠們表演的一支即興舞蹈，演變為今日的雀之舞。舞蹈動作包括模仿麻雀的小步蹦跳，伊達家的家紋之一上亦有麻雀圖案。

### 山鉾祭典山車

來到祭典的第二天，在音樂和舞蹈的相伴下，人們抬著11輛約6公尺高的山鉾穿梭於城市中，這些木造山車通常是紅或黑色，均經過精心裝飾，華麗且各具特點，幾位身著傳統祭典服飾的參與者會坐在上面，當中有些人還會演奏樂器。每輛山車都有各自的主題和主要的裝飾品，有些山鉾會以伊達政宗為主題，例如飾有伊達政宗大型彎月狀武將頭盔的政宗公兜山鉾；亦有其他山鉾用神明為主題，如七福神之一的惠比壽。史料顯示，早在江戶時代（西元1603–1867），「山鉾」就已成為仙台各大祭典必有的元素。

### 遊行

數百名表演者身著古代服飾，重現伊達政宗離開青葉城時率領的軍隊。隊伍由弓箭手、長矛手和火槍手組成，從仙台站附近出發，緊隨其後的人們則身著盔甲，分別象徵伊達政宗在不同時期生活、生長的地方，以及協助他取得成功的支持者們，如此壯觀的景象，表達出人們對政宗的崇敬之情，同時也是向仙台的文化遺產致敬。另外，在遊行之後還有山鉾巡遊等其他活動。

---

## <日本語仮訳>

### 仙台青葉まつり

仙台では、毎年5月、音楽、踊り、そして笑い声で、仙台市を築いた大名、伊達政宗公（1567-1636年）の活気ある祭りが街の中心部で執り行われます。仙台五大まつりの一つの仙台青葉まつりは、伊達政宗が亡くなった5月24日の前の週にあたる週末の2日間に開催されます。

土曜の晩に色鮮やかな踊りの行進で始まり、凝った装飾が施されている山鉾と大名行列の再現が印象的なパレードで日曜にクライマックスを迎えます。仙台青葉まつりは、歴史的な伝統を保全するものであり、山鉾と呼ばれる地域特有の祭りの山車や 1603 年を起源とする祝いのすずめ踊りが取り入れられています。現在約 2 万人の市民が 2 日間で祭りに参加し、約 100 万人の訪問客がいます。

#### 仙台すずめ踊り

初日の晩に行われるすずめ踊りは、祭りのメインイベントです。すずめ踊りは先祖代々の石工により継承されているもので、1603 年の青葉城建造を祝うために行われた宴の席で披露された即興の踊りが進化したものだと考えられています。すずめ踊りの振りには、伊達家の家紋で表現されているすずめの軽やかな舞いを彷彿とさせる軽いジャンプなどが取り入れられています。

#### 山鉾まつり巡行

2 日目には、高さ約 7 メートルの山鉾という 11 台の山車が、音楽と踊りに合わせて街中を進みます。木造の山車は一般的に赤色か黒色で、さまざまな装飾が施されています。数人が上に乗し、伝統的な祭り衣装を着て楽器を演奏します。各山鉾にはテーマがあり、目玉となる装飾が施されています。大きな三日月の兜を模した政宗公兜山鉾の他に、七福神の一つの恵比寿様などの神様をテーマにしている山鉾もあります。記録によれば、山鉾は江戸時代（1603–1867 年）における仙台の定番的な祭りでした。

#### 行列

江戸時代の衣装に身を包んだ何百人もの演者たちが、伊達政宗公が戦地に赴き、青葉城を後にした際に繰り広げられた大名行列を再現します。行列は、弓隊、槍隊、銃隊の団が仙台駅の近くを出発すると始まります。その後ろを歩くのは、政宗公の生涯の各時期や育った場所、政宗公の活躍の立役者となった人物などを象徴する、甲冑に身を包んだ団です。この壮観はまさしく政宗公を讃え、仙台の文化遺産を記念するものです。行列の後、山鉾巡行などの他の行事が続きます。

【タイトル】 仙台七夕まつり

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

## 仙台七夕祭

八月里有三天，仙台各处的竹枝上都会挂上成千上万个巨大的手工纸饰，整个城市披上五颜六色的外衣。日本从八世纪起就开始庆祝仙台七夕祭，这项活动从浪漫的传统习俗渐渐演变为东北三大夏祭之一，其他两祭则为睡魔祭（青森县）和竿灯祭（秋田县）。

### 时间和地点

七夕祭于每年8月6日至8日期间举行。在七夕祭开始之前的8月5日晚上还会举行烟火大会。市区的拱廊街和商业街都会加以精心装修精心装饰，准备迎接此盛会，在宫城县厅附近的勾当台公园里，还会举办舞台表演。

### 七夕的起源

七夕这一节日起源于中国，于八世纪中叶传入日本后，最先在宫廷中流行开来。按照习俗，人们会许下愿望并将其写在彩色纸条（日语称“短册”）上，然后将纸条挂在装饰精美的竹枝上。

### 仙台的装饰品

仙台七夕祭的装饰品不仅包括“短册”，还有干纸鹤组成的纸饰、折叠的纸质和服及钱包，更有复杂精细的风幡，让人联想起渔网和编织篮。其中许多设计均为仙台七夕祭特有，且每个设计都具有象征意义：例如，钱包代表着荣华富贵，而层层叠叠、可达数米长的穗状纸饰则象征着丰富的渔获和农田的丰收。人们可在勾当台公园竹林中的“短册”上写下自己的愿望。

### 七夕与伊达政宗

早在江户时代（1603–1867）早期，人们便开始在日本全国庆祝七夕。七夕能在仙台扎根，部分原因是伊达政宗（1567–1636）在十七世纪初创立仙台城后，大力推崇这一节日。自此，仙台七夕祭便成为日本规模最大的庆典活动之一。

---

### <繁体字>

## 仙台七夕祭

八月中會有三天，仙台各地的竹枝上會被掛上數千個巨大手工紙飾，將整座城市點綴得五顏六色。仙台七夕祭原是日本自八世紀起慶祝的浪漫傳統，今日演變為一大祭典，與青森縣睡魔祭、秋田縣竿燈祭並列為東北三大夏祭。

#### 時間和地點

七夕祭每年於 8 月 6 日至 8 日舉行，祭典開始前的 8 月 5 日晚上還會舉行煙火大會。精心裝飾的市區拱廊和商店街準備迎接此盛會，在宮城縣廳附近的勾當台公園內還有舞台表演。

#### 七夕的起源

七夕起源於中國的節日，於 8 世紀中葉傳入日本時，一開始是宮廷內慶祝的節日。人們依照傳統會將願望寫在彩色紙條（「短冊」）上，然後將紙條掛在裝飾精美的竹枝上。

#### 仙台的裝飾品

仙台七夕祭的裝飾品不僅僅有「短冊」，還有紙鶴掛飾、摺紙做成的和服及錢包，更有複雜精細的風幡，讓人聯想到漁網和編織籃。其中許多設計為仙台七夕祭獨有，而且都具有象徵意義，例如：錢包代表榮華富貴，而有時可長達數公尺的網狀掛飾則象徵豐富漁獲和農作豐收。此外，在勾當台公園設置的窗口，遊客可以在紙條「短冊」上寫下他們的願望。

#### 七夕與伊達政宗

早在江戶時代（西元 1603–1867）初期，日本全國各地普遍已有慶祝七夕的習俗。七夕之所以會在仙台紮根，是因伊達政宗（西元 1567–1636）於 17 世紀初建立仙台城後，讓七夕相關的活動變得普及。自此，仙台七夕祭便成為日本規模最大的慶祝活動之一。

---

### <日本語仮訳>

#### 仙台七夕まつり

8 月の 3 日間、仙台中で、手作りの大きな紙飾りが何百も竹の枝から吊り下げられ、街中に色彩のカーテンが誕生します。仙台七夕まつりは、8 世紀から日本で祝われているロマンティックな伝統から進化したものです。ねぶた祭（青森）や竿燈まつり（秋田）と並んで、東北地方の三大夏祭りの 1 つになっています。

#### 時期と場所

このお祭りは、毎年 8 月 6 日から 8 日に開催されます。これに先立って、8 月 5 日の夜には花火が打ち上げられます。街のアーケードや商店街に沿うようにして装飾が配置され、宮城県庁近くにある勾

当台公園の舞台では出し物が上演されます。

### 七夕の起源

七夕は中国が起源のお祭りで、8世紀半ばに日本に導入された際には、まずは朝廷で祝われました。願いごとを色付きの紙片（短冊）に書き、飾りつけた竹の枝に吊るす慣習があります。

### 仙台の飾りつけ

仙台七夕まつりの飾りつけの意匠には短冊だけではなく、折り紙の鶴・着物・財布、また漁網や編み籠を思わせる複雑な吹き流しなどがあります。これらの意匠の多くは、仙台七夕まつり独特のもので、それぞれの意匠は何かを象徴しています：たとえば、財布は富と繁栄を表しています。また、吊られた網のような飾りつけは、長さ数メートルを超える場合もあり、豊漁・豊作を意味します。勾当台公園にある窓口を訪れた人々は、自分の願い事を短冊に書くことができます。

### 七夕と伊達政宗

七夕は、江戸時代（1603～1867年）の初期に、国中で広く祝われるようになりました。七夕は仙台に根づいたのは、伊達政宗（1567～1636年）が17世紀初頭に仙台を築いた後、七夕を普及させたのが始まりです。仙台の七夕祭りはそれ以来、日本で最大のものの1つとなっています。



【タイトル】 仙台七夕花火祭

【想定媒体】 WEB

---

<簡体字>

**仙台七夕花火祭**

在 8 月 5 日仙台七夕祭开始的前一晚，烟花点亮仙台市中心的天空。花火祭期间会有近 16,000 枚烟花发射升空，而在下午早些时候便已有音乐表演预热。

烟花会在广濑川以西的仙台城遗址附近发射。广濑川西岸、广濑川东岸的西公园和广濑通街的街边设有几个观众区。部分观众区需要购票才可进入。

花火祭始于 1970 年，预告着仙台七夕祭这场自十七世纪延续至今，为期三天，色彩缤纷的夏季传统节庆的开始。

---

<繁体字>

**仙台七夕煙火祭**

在 8 月 5 日仙台七夕祭開始的前一晚，煙火將點亮仙台市中心的天空。煙火祭從下午的音樂表演拉開序幕，共有近 16,000 枚煙火發射升空。

煙火會在廣瀨川西邊的仙台城遺址附近點燃。廣瀨川西岸、廣瀨川東岸的西公園和廣瀨通的街邊設了幾個觀眾區，部分區域需要購票才可進入。

仙台七夕祭是自 17 世紀延續至今的夏季傳統祭典，為期三天將城市妝點得七彩繽紛，其中的煙火祭則始於西元 1970 年，代表七夕祭的開始。

---

<日本語仮訳>

**仙台七夕花火祭**

仙台七夕まつりの前夜である 8 月 5 日、仙台市街地の空には花火が輝きます。花火祭は夕方の音楽演奏から始まり、約 16,000 発の花火が打ち上げられます。

花火は、広瀬川の西、青葉城址近くから打ち上げられます。広瀬川西岸沿いや、広瀬川東岸の西公園および広瀬通沿いに、観覧場所がいくつか設けられます。観覧場所を利用するには入場券が必要です。

この花火祭は、仙台七夕まつりの開催を告げるもので、1970年に始まりました。仙台七夕まつりは、17世紀から祝われている、3日間にわたる色鮮やかな夏の伝統行事です。

【タイトル】 定禅寺ストリートジャズフェスティバル

【想定媒体】 WEB

---

<簡体字>

### 定禅寺街头爵士音乐节

仙台的定禅寺街头爵士音乐节于每年初秋举行。数百支乐队会沿着定禅寺大街，在建筑入口处、拱廊街上、公园里和荫凉的广场上表演。

音乐节始于1991年，当时是作为当地社区成员间的合作，其中包括当地音乐家和企业主。虽然爵士乐仍然是音乐节的核​​心，但音乐节已经历发展演变，现已涵盖合唱乃至太鼓等各种类型的音乐。音乐节为期两天，在9月的周末举行。来自日本全国各地的专业音乐人和业余乐队欢聚在此，共同庆祝音乐节。游客可以伴着现场音乐随心舞动，品尝仙台当地的美食和清酒，更可品味多种国际美食。

定禅寺大街呈东西走向，是贯穿市中心的一条林荫大道，是以定禅寺为名。定禅寺建于十七世纪初，与权倾一时的当地武将、陆奥大名伊达政宗（1567-1636）建造的青叶城和仙台城下町在同一时期落成。定禅寺已不复存在，但定禅寺大街却仍可让人联想起仙台市的早期历史。作为定禅寺街头爵士音乐节的主场，每年秋天，这条街道都会成为连接古今的桥梁，吸引人们共庆音乐盛典。

---

<繁体字>

### 定禅寺街頭爵士音樂節

每年初秋，仙台都會舉行定禅寺街頭爵士音樂節，數百支樂隊沿著定禅寺通，在建築入口處、拱廊街上、公園內和蔭涼的廣場等地方表演。

音樂節始於西元1991年，由當地的社區成員合作舉辦，其中包括當地的音樂家和企業主。雖然爵士樂仍是音樂節的核​​心，但經過發展演變，現在涵蓋合唱乃至太鼓等各種類型的音樂。活動為期兩天，在9月的週末舉行，來自日本全國各地的專業音樂人、業餘樂隊將齊聚一堂共同慶祝。遊客可以隨著現場音樂跳舞，以及品嚐仙台當地的美食和清酒，更有多樣國際美食供您選擇。

定禅寺通呈東西向，是一條貫穿市中心的林蔭大道，名字取自定禅寺。定禅寺與17世紀初建造的青葉城、仙台北町於同一時期興建，由當地手握大權的武將的大名伊達政宗（西元1567-1636）下令建造而成。雖然定禅寺現已不復存在，但置身於定禅寺通時，仍讓人

想起仙台市早期的歷史。作為定禪寺街頭爵士音樂節的主要會場，這條街道到了每年秋季成為連接古今的橋樑，人們聚集於此，一同歡度音樂盛典。

---

<日本語仮訳>

**定禪寺ストリートジャズフェスティバル**

毎年定禪寺ストリートジャズフェスティバルが初秋に行われます。何百ものバンドが定禪寺通の道沿いや、入口の建物内やアーケード街、公園や広場でも演奏します。

フェスティバルは、地元のミュージシャンを含む地元のコミュニティのメンバーと、経営者たちとの協業で、1991年に始まりました。現在もジャズがメインですが、最近では、合唱から太鼓までさまざまなジャンルの音楽が演奏されるようになりました。9月の週末に、2日間にわたって開催されます。全国からプロのミュージシャンもアマチュアバンドも参加します。音楽にあわせて踊ったり、仙台名物の食べ物や地酒、世界の料理を味わうことができます。

定禪寺通は、仙台中心部を東西に走る並木道です。この通りは、定禪寺にちなんで名づけられました。定禪寺は、有力な武将・大名だった伊達政宗（1567～1636年）が17世紀初頭に青葉城を造り城下町を築いたのと同じ時代に建てられた寺院です。定禪寺は今はありませんが、定禪寺通は街の古い歴史を思い起こさせてくれます。定禪寺ストリートジャズフェスティバルの主な会場となる定禪寺通では、毎秋、過去と現在が交わり、音楽の祭典が人々をつなぎます。

【タイトル】 みちのく YOSAKOI まつり

【想定媒体】 WEB

---

<簡体字>

**陆奥夜来祭**

陆奥夜来祭是在每年 10 月的周末举行的舞蹈盛会。在此期间，各大团体的舞者都会穿上五颜六色的服装，或登上舞台，或走上街头表演。

在夜来祭的第一天，来自日本各地的 150 多个团体会登上搭建于市内各处的舞台，相互竞争舞技。有些舞团的表演者甚至超过 50 人，他们跳跃着、旋转着、挥动着旗帜，欢快而协调的舞蹈多姿多彩。表演者身着舒长飘逸、类似和服的服装，随着每个激烈的舞步，服装便会翩翩起舞。

夜来祭的高潮就是第二天沿定禅寺大街举行的欢乐的舞蹈游行。所有参赛团体都会参加游行，他们一边喊唱，一边甩动着木制鸣具，活力满满地在一群群观众面前起舞。

夜来祭在日本各地都很常见，而陆奥夜来祭则是规模最为盛大的夜来祭之一。

---

<繁体字>

**陸奧夜來祭**

陸奧夜來祭是在每年 10 月的週末舉行的舞蹈盛會。在此期間，各大團體的舞者們會穿上繽紛服裝，登上舞台或在街頭表演。

150 多個來自日本全國各地的團體於夜來祭的第一天，登上設置在仙台市各處的舞台，彼此同台競技。團體中的表演者可能超過 50 位，他們身著五顏六色的服裝，以一致的步調跳躍、旋轉、揮動旗幟與舞動，讓氣氛達到最高潮。表演者身穿長而飄逸、類似和服的服裝，當舞者作出動作較為激烈的舞步時，服裝便會隨之擺動。

至於夜來祭的亮點則是到了第二天，沿著定禪寺通所展開的舞蹈遊行。所有參賽團體都會參加表演，他們邊發出吆喝聲，邊甩動鳴子（木製響板），在觀眾面前跳起活力四射的舞蹈。

夜來祭在日本各地都很常見，陸奧夜來祭是其中規模最為盛大的夜來祭之一。

---

### <日本語仮訳>

#### みちのく YOSAKOI まつり

みちのく YOSAKOI まつりの間、仙台の通りと舞台には、鮮やかな衣装を来た踊り手の各団体が登場します。このお祭りは、10月の週末に行われる踊りの祭典です。

初日には、日本全国からの150を超える団体が、仙台中に設けられた舞台で互いに競い合います。1つの団体が50人を超えることもあります。色とりどりの踊り手たちが、飛び、回り、旗を振り、踊り、息を合わせて盛り上がっていきます。踊り手たちは、長くなびく着物のような衣装を着ます。劇的な踊りの振り付けのひとつひとつに合わせて、この衣装がはためきます。

このお祭りは、2日目に定禅寺通で行われる、活気のある踊りのパレードで最高潮を迎えます。すべての競い合う団体がパレードに加わります。木製の鳴子を振りながら掛け声を上げ、観客の群れの中を勢いよく踊りながら進みます。

よさこい祭りは日本中で一般的であり、中でもみちのく YOSAKOI まつりは最大級のものであります。

【タイトル】 SENDAI 光のページェント

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>**

**仙台光之乐章**

毎年12月，随着新年临近，定禅寺大街就会变成一条灯光隧道。街道两旁的树木和中央的步道都会装点灯光，形成引人注目的灯光秀。

自1986年以来，每年于仙台举行光之乐章庆典，现已成为每年的一大重要活动。多年来，光之乐章的装饰品规模越来越大，近年共使用近42万个LED灯。

每年的活动项目都略有不同，有时会有音乐表演，还设有摊点供应各种小吃和啤酒。

---

**<繁体字>**

**仙台光之樂章**

每年12月隨著新年將近，定禪寺通會變成一條燈光隧道。在這場燈光秀中，街道兩旁樹木和中央的步道都會裝上燈飾，吸引著人們的目光。

仙台的光之樂章活動自西元1986年開始舉辦，現已成為重要的大型年度活動之一，裝飾規模逐年擴大，近年總共有近42萬顆LED燈。

每年活動內容略有不同，有時還有音樂表演、販賣食物的小販和啤酒帳篷攤位。

---

**<日本語仮訳>**

**SENDAI 光のページェント**

毎年、新年が近づく12月になると、定禅寺通は光のトンネルになります。通り沿いの木々と中央の遊歩道はすばらしいイルミネーションのライトで飾りつけられます。

この光のページェントは、仙台で1986年から開かれており、イベントカレンダーの中心の1つになりました。飾りつけは年々規模が大きくなり、今では420,000個近くのLEDライトが使用されています。

プログラムは毎年少しずつ変わります。音楽が演奏されたり、食べ物の屋台やビールが飲めるテントが設けられる年もあります。



【タイトル】 大崎八幡宮

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 大崎八幡宮

八幡宮是江户时代(1603–1867)初期武士美学的典范，建造之初旨在彰显财富、权力和精妙的文化。这座神社是奉藩主伊达政宗(1567–1636)之令建造，其中供奉着伊达家族的主神八幡神，即神道教的战神。建造工程汇集日本全国各地的顶级工匠，前后共历时三年(1604–1607)。八幡宮的主殿是日本国宝。

#### 权力象征和艺术作品

主殿装饰华丽，饰有金箔和精美的雕刻。歇山顶屋檐从山墙中央向外延伸，勾勒出柔和的曲线，与山墙构成了一个三角形框架，其中点缀着一对象征长寿的镀金仙鹤。横楣上饰有老虎、凤凰和其他祥瑞之兽，还有腾云驾雾的天神。一对凶猛的镀金神龙亮出利爪，似要从大门上方的屋檐飞跃而下。八幡宮的装饰物中还有黑漆木制品，让人联想起伊达政宗的黑色战甲，更添几分考究意味。

#### 参道

通往八幡宮的参道先是一段陡峭的石阶，然后是一条鹅卵石小径，两侧树木林立。游客在前往主殿的路上要穿过三座鸟居。第一座和第三座鸟居呈红色，门上设有大型木质匾额，并刻有八幡宮的简称(八幡)。第一个汉字(八)由两笔简单的笔画组成，其风格类似一对鸽子，而鸽子就是八幡神的神圣使者。

#### 仙台的西大门

大崎八幡宮位于仙台市的西北部，坐落于在高山隘口脚下，是仙台城下町西部的主要入口。来自京都朝廷的王公贵族和其他重要访客，以及来自江户(如今的东京)的幕府官员，在抵达仙台城时都会经过八幡宮。

#### 伊达政宗和大崎八幡宮

伊达政宗(1567–1636)是一位富有传奇色彩的武士军阀和精明的战术家。他曾帮助德川家康(1543–1616)在1600年赢得关原之战，结束日本国内数百年来战乱频仍的局面。大战胜利之后，家康便建立了军事政权江户幕府(1603–1867)，幕府统治超过250年，保障了日本的和平与繁荣。

政宗因其对家康的辅佐而受封于重要的仙台藩。他对新藩地加以勘察，随后确定建造城池的地点。在其统治的前几年里，政宗命人建造大崎八幡宫，大约在同一时间，他也下令建造其权力中心所在地青叶城。八幡宫屹立至今，让后人缅怀伊达政宗的功绩和仙台的历史遗产。

---

## <繁体字>

### 大崎八幡宮

八幡宮是江戶時代（西元 1603–1867）初期武士美學的典範，建造之初旨在彰顯財富、權力和精妙的文化，這座神社是奉藩主伊達政宗（西元 1567–1636）之令建造，當中供奉著伊達家族的守護神八幡神，即神道教的軍神。建造工程由來自日本全國各地的頂級工匠操刀，前後共歷時三年（西元 1604–1607），後來八幡宮的主殿更被指定為日本國寶。

#### 權力的象徵和藝術作品

主殿飾有金箔和精美的雕刻，裝飾風格極盡奢華。歇山頂屋簷從山牆中央向外勾勒出柔和的弧線，周圍點綴著一對象徵長壽的鍍金仙鶴，橫楣上飾有老虎、鳳凰和其他祥瑞之獸，還有騰雲駕霧的天神，還有一對凶猛的鍍金神龍亮出利爪，好像要從入口處上方的屋簷飛躍而下。八幡宮採用木頭構件塗上黑漆的裝飾，更添講究之餘，也讓人聯想到伊達政宗的黑色戰鬥盔甲。

#### 參道

通往八幡宮的參道是一段陡峭的石階，再往前是一條兩側樹木林立的鵝卵石小徑。遊客在前往主殿的路上會經過三座鳥居，第一座和第三座鳥居呈紅色，門上有一個大型的木匾，並刻有八幡宮的簡稱（八幡）。第一個漢字（八）由兩道簡單的筆畫組成，風格類似一對鴿子，也就是八幡神的神使。

#### 通往仙台的西側入口

大崎八幡宮位於仙台市的西北部，坐落在隘口的山麓處，成為仙台城下町西側的主要入口。來自京都朝廷的王公貴族和其他重要訪客，以及來自江戶（今東京）的幕府官員，在抵達仙台城前都會經過八幡宮。

#### 伊達政宗和大崎八幡宮

伊達政宗（西元 1567–1636）是一位富有傳奇色彩的武將軍閥，也是精明的戰術家。他曾幫助德川家康（西元 1543–1616）在西元 1600 年贏得關原之戰，結束幾個世紀以來幾乎沒有停歇的內戰。取得勝利之後，家康建立了軍事政權德川幕府（西元 1603–1867），統治超過 250 年，保障了國家的和平與繁榮。

由於輔佐家康，政宗獲封重要的仙台藩，他對新藩地展開調查，隨後確定建造城址的地點。在統治的前幾年，政宗下令建造大崎八幡宮，大約在同一時間，他也建造政權的所在地青葉城。時至今日，造訪八幡宮仍可讓人緬懷伊達政宗的功績及仙台遺跡。

---

## <日本語仮訳>

### 大崎八幡宮

大崎八幡宮は、江戸時代（1603-1867）初期の侍の美学が体現されており、富と権力、そして洗練された文化の華々しい象徴として創建された。この神社は、大名・伊達政宗（1567-1636）の命により創建され、伊達家の守護神である神道の軍神・八幡様が祀られている。建設は日本各地の最も腕の優れた職人達に依頼され、完成まで3年（1604年～1607年）の月日を要した。神社の本殿は国宝に指定されている。

### 権力の象徴・至高の芸術作品

本殿は、金箔押や色鮮やかに塗られた彫刻の数々で絢爛豪華に装飾されている。入母屋造の屋根中央にカーブを描くように広がる軒には、金箔が施された長寿の象徴である一對の鶴が飾られている。また、軒下は虎や鳳凰など様々な吉祥の動物たちや、空を舞う天人などで装飾されている。入り口上部の軒天からは、金箔が施された一對の猛々しい龍が、爪をだし舞降りるように現れている。大崎八幡宮の装飾は、伊達政宗の黒の鎧を想起させる黒漆塗りの木造により、さらに際立って見える。

### 神社への参道

神社への参道は、急な登りの石段から木々に囲まれた石畳へと続く。訪れた人々は本殿へ辿り着くまでに三つの鳥居を潜る。一つ目と三つ目の鳥居は朱色に塗られており、大きな木製の額に「八幡宮」という略号が書体で彫られている。最初の漢字（八）は簡単な2画で構成され、八幡の神の使いである一對の鳩に模して描かれている。

### 仙台への西の玄関口

大崎八幡宮は仙台市街地の北西、城下町への西の主要な玄関口の役割を果たしていた峠の麓に位置している。公家や、京都の朝廷から訪れたその他の重要な来訪者、江戸（現在の東京）の幕府関係者などは、仙台に到着する際にこの神社を通ったことだろう。

### 伊達政宗と大崎八幡宮

伊達政宗（1567-1636）は、日本で最も伝説的な侍の一人であり、優れた戦術家であった。1,600年の関ヶ原の戦いでは、徳川家康（1543-1616）の勝利に貢献し、その結果、何世紀に

もわたり絶え間なく続いていた内乱に終止符が打たれた。勝利を得た家康は、250年にわたり続く平安の世を築いた軍事政権、徳川幕府（1603-1867）を開いた。

政宗はその功績により、仙台藩の統治を任された。彼は新しい土地を調査し、城を建てる場を定めた。政宗は、統治を始めた最初の数年の間で、彼の権力の本拠地となる青葉城の建設と同時期に大崎八幡宮の建設を委託した。大崎八幡宮は、伊達政宗の遺志と仙台の伝統を今に伝えるものである。

【タイトル】 瑞鳳殿

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****瑞凤殿**

瑞凤殿是伊达政宗最后安息之地，位于静谧的山腰处。拾阶而上，沿途可看到阳光透过古老的雪松林，散发出一道道光輝。瑞凤殿陵墓群规模庞大，包括伊达家族众多成员的陵墓。奢华的陵墓均饰有华美的雕刻，用以表达对仙台藩祖政宗（1567–1636）及其继任者忠宗（1599–1658）和纲宗（1640–1711）的崇敬之情。灵地内设有几座纪念碑和一座博物馆，博物馆内展有剑和头盔等出土的陪葬品。

**瑞凤殿陵墓**

进入瑞凤殿陵墓群后，游客会来到一扇有屋檐的大门。这道黑色大门紧闭，上面饰有镀金的伊达家族徽章。此门为涅槃门，是政宗陵墓的主入口，代表大彻大悟，以及灵魂从此世界去往彼世界。人字形屋檐和大门之间的区域精雕细刻，饰有花朵和祥瑞之兽（如麒麟）的图案。

门后的陡峭台阶两侧设有石灯笼，由此可前往通向中庭的拜殿门。穿过中庭，经过最后一道门，便可抵达墨黑色的陵墓前。陵墓中央的两扇门上饰有华美的镀金层，屋檐下则有栩栩如生的雕刻。每扇门上都饰有镀金的图案，即由竹子环绕的两只麻雀，此图案是伊达家徽中最具标志性的图案之一。陵墓内设有一尊政宗的木制雕像，在一些如政宗忌日（5月24日）等的特殊场合，两扇大门会全部打开，露出雕像。

1636年，伊达政宗在首都去世，享年70岁。人们用轿子将他的遗体从江户（如今的东京）抬回仙台，安放在现在的陵墓地址。原来的陵墓在第二次世界大战期间遭到损毁，现在的瑞凤殿是在原址的基础上重建的。在重建工作的早期阶段，人们在考古挖掘期间发现了政宗的遗骨和众多陪葬品。政宗的陪葬品在仙台市博物馆展出，而仙台藩的第二任和第三任藩主忠宗和纲宗的陪葬品则陈列于瑞凤殿博物馆中。

**感仙殿和善应殿**

从涅槃门出发，沿路穿过林地，随后会经过一座大型纪念碑。此纪念碑旨在纪念戊辰战争（1868–1869）中的遇难者。这场内战结束后，天皇的统治得到恢复，德川幕府的时代落下帷幕。纪念碑旁便是感仙殿和善应殿。两座大殿紧邻妙云界庙这座小型墓地，这座墓地内有其他仙台藩主的陵墓。

感仙殿建于政宗次子忠宗 (1599–1658) 的墓地之上。作为仙台的第二任藩主，忠宗领导了大规模的土地改革，促进了藩地的进一步繁荣发展。

善应殿则是为纪念忠宗的第六子，即仙台藩的第三位大名纲宗 (1640–1711) 而建。纲宗是一位颇有造诣的艺术家，以其书法和描绘日本北部风景的水墨画而闻名。同瑞凤殿一样，这两座陵墓也具有富丽堂皇的风格。

---

## <繁体字>

### 瑞鳳殿

爬上階梯來到山腰處的「瑞鳳殿」，那是伊達政宗最後安息的靜謐之地，沿途可見光線從古老的雪松灑下。瑞鳳殿陵墓群的規模龐大，包括伊達家族眾多成員的陵墓，均奢華地飾有華美的雕刻裝飾，用以表達對仙台藩主政宗（西元 1567–1636）及其繼任者忠宗（西元 1599–1658）、綱宗（西元 1640–1711）的崇敬之情。靈地內設有幾座紀念碑和一座博物館，館內展示劍和頭盔等出土的陪葬品。

#### 瑞鳳殿陵墓

進入瑞鳳殿陵墓群後，會見到附有屋頂的黑色大門緊閉，上面飾有鍍金的伊達家族徽章。這扇大門是涅槃門，政宗陵墓的主入口，這道門則代表大徹大悟，也象徵靈魂從現世前往靈界。懸山頂屋簷和大門之間的區域，可見精雕細刻的花朵和神話中的祥瑞之獸（如「麒麟」）等圖案。

門後陡峭的台階兩側設有石燈籠，由此可前往通往中庭的拜殿門。穿過中庭並經過最後一扇門後，映入眼簾的是一座墨黑色的陵墓，陵墓中央的兩扇門飾有華美的金箔，屋簷下則有栩栩如生的雕刻。其他的每扇門上也都飾有鍍金圖案，那是伊達家紋中最具象徵性的圖案之一，即由竹子環繞著兩隻麻雀的竹雀紋。陵墓內有一尊政宗的木造雕像，在政宗的忌日（5月24日）等特殊場合時，兩扇大門會打開，讓大家有機會親眼目睹雕像。

西元 1636 年，伊達政宗在首都江戶（現在的東京）去世，享年 70 歲，人們用轎子將他的遺體運回仙台，安放於現在我們所見到的陵墓。瑞鳳殿在原址的基礎上重建，至於先前的陵墓已於第二次世界大戰時損毀。人們在重建工作的早期考古挖掘期間，發現了政宗的遺骨和眾多陪葬品。如今政宗的陪葬品在仙台市博物館展示，而仙台的第二任藩主忠宗、第三任藩主綱宗的陪葬品則安置在瑞鳳殿資料館。

#### 感仙殿和善應殿

從涅槃門出發，再穿過林地之後，會看到一座大型紀念碑，此為紀念在戊辰戰爭（西元 1868–1869）中犧牲的戰士而建。在這場內戰過後，天皇取回政權，結束德川幕府的統治。紀念碑旁則是感仙殿和善應殿，兩座大殿彼此緊鄰，旁邊坐落著妙雲界廟，這塊小型墓地

中有其他兩位仙台藩主的陵墓。

感仙殿蓋在政宗次子忠宗（西元 1599–1658）的墓地之上。忠宗作為仙台的第二任藩主，在他領導之下進行大規模的土地改革，使得藩地可以進一步繁榮發展。

善應殿則是為了紀念綱宗（西元 1640–1711）而建，他是忠宗的六子，也是仙台藩的第三位大名。此外，綱宗還是一位頗具造詣的藝術家，以書法和描繪日本北部風景的水墨畫聞名。上述兩座陵墓與瑞鳳殿同樣華麗。

---

## <日本語仮訳>

### 瑞鳳殿

伊達政宗公が眠る瑞鳳殿の静かな丘の中腹の敷地へと続く坂道では、古い杉の木の陰から光が差し込みます。鳳殿は非常に広く、伊達家の先祖代々の墓地が広がります。凝った彫刻が施された豪華な霊廟は、初代千代藩主である政宗（1567-1636年）だけでなく、政宗の子孫の忠宗（1599-1658年）や綱宗（1640-1711年）も祀ったものです。敷地内には複数の記念館があり、刀や兜などの発掘調査時の出土品が展示されている資料館も併設されています。

### 瑞鳳殿霊屋

瑞鳳殿に入ると、金箔が貼られた伊達家の紋章が施された、屋根付きの閉じた黒色の門に到着します。これが、政宗公の霊廟へと通じる正面入り口である涅槃門（ねはんもん）です。涅槃門は悟りと、この世からあの世への霊の通過を象徴しています。複雑に彫られた花と麒麟という幸運を呼ぶ架空の生物の模様が切妻屋根と扉の間の空間を飾っています。

門の上には、石灯籠が配された急な階段が中庭に面した拝殿へと続いています。中庭を過ぎて最後の門をくぐると、漆黒の霊廟が建っています。中央にある2枚の扉には贅沢な金箔が、軒下には鮮やかな彫刻が施されています。各扉には、伊達家の最も象徴的な家紋である、竹に囲まれた2羽のすずめの金箔絵柄が施されています。この家紋は、街のあちこちで目にすることができます。霊廟には政宗公の御木像が安置されており、政宗公の命日（5月24日）などの特別な日には扉が開かれ、御木像を目にすることができます。

1636年に伊達政宗が都において70歳で亡くなった後、遺体は江戸（現在の東京）から

仙台まで輿で運ばれ、現在建つ霊廟に安置されました。この霊廟は、第二次世界大戦時に破壊された建物を再建したものです。再建作業の初期に行われた考古学的発掘調査では、政宗公の遺骨とともに数々の副葬品が見つかっています。政宗公の副葬品は仙台市博物館に展示されていますが、第二代および第三代仙台藩主であった忠宗と綱宗の副葬品については、瑞鳳殿資料館で見ることができます。

感仙殿 (かんせんでん) と善応殿 (ぜんのおうでん)

涅槃門からは、森に覆われた境内の道を進んでいくと、大きな慰霊碑にたどり着きます。この戊辰戦争弔魂碑は、天皇支配を復活させ徳川幕府を終わらせた戊辰戦争 (1868-1869 年) の戦死者を慰霊しています。戊辰戦争弔魂碑の先には、感仙殿と善応殿があります。感仙殿と善応殿は、他の仙台藩主の墓が並ぶ小さな墓地、妙雲界廟 (みょううんかいびょう) の隣に並ぶ建物です。

感仙殿は、政宗の2番目の息子である忠宗 (1599-1658 年) の埋葬地に建てられています。第二代仙台藩主であった忠宗は寛永総検地を実施し、仙台藩の産業強化と繁栄の功績が評されています。

善応殿は、忠宗の6番目の息子で第三代仙台藩主であった綱宗 (1640-1711 年) を讃えるものです。綱宗は芸術家として今なお評価が高く、書道や北日本の風景を描いた水墨画が有名です。いずれの霊屋にも瑞鳳殿の華やかさが漂っています。



【タイトル】青葉城資料展示館

【想定媒体】WEB

---

## <簡体字>

### 青叶城资料展示馆

青叶城是伊达政宗 (1567–1636) 的居城，他是仙台藩的初代藩主，也是仙台市的创造者。虽然青叶城已不复存在，但一些基石和部分城墙还残留在此。青叶城资料展示馆位于青叶城遗址之上。该资料展示馆保管着与伊达政宗的生平和遗产相关的记录，并通过模型、CG (3D) 渲染和 VR (虚拟现实) 体验来再现青叶城。

#### 伊达政宗

伊达政宗是日本最强大的武将之一，常以那身标志性的黑色盔甲及头戴三日月形的头盔所被描述。作为一名令人敬畏的武士和精明的战术家，他帮助德川家康 (1543–1616) 在 1600 年的关原之战中取得胜利，结束了长达数百年的内战。家康随后建立了德川幕府 (1603–1868)，由武士掌权的幕府统治超过 250 年，保障了日本的和平与繁荣。

为了表彰伊达政宗的功绩，家康任命他管辖日本东北部的一片地区，该地区包括现在的宫城县，以及岩手县和福岛的部分区域。政宗勘察了新领地，并选定了一个地点建造城堡。他将城堡建在面向大海的高原上，并发誓要建立和平繁荣的城下町。

#### 青叶城

如今，除了一些基石和部分城墙外，青叶城的遗迹已所剩无几，但资料展示馆内的展品可以让游客想象 17 世纪的城堡样貌。场馆内的剧院播放使用 CG 渲染的短片，并配以日语解说，介绍了青叶城的场地和主要建筑。

如果想获得更身临其境的体验，可以租一副 VR 眼镜，以自助游的方式探索整个遗址。游览从展厅开始，共包含 8 个景点。在这里，游客可以俯瞰经虚拟技术重现的城堡全貌，感受原始城堡的规模。在展厅外，游客可以站在曾经的大广间（大厅）基石上，使用 VR 眼镜“观赏”大厅内部，政宗和他的家臣们经常在此举行会谈。大厅内部的渲染影像对细节的再现很详细，包括彩绘屏风等装饰特征。租用 VR 眼镜时会付上一副耳机（用于听日语解说）和一本介绍各个 VR 景点的小册子。

#### 探索城堡遗址

在大广间的基石上行走，可以感受到城堡的规模。附近有一座政宗的雕像，雕像中的他骑在马上，身披全副战甲，头戴标志性头盔。在遗址边界附近，有一处标志标明了现已不

复存在的崖边凉亭旧址，从这里可以饱览仙台市全景。

城迹内的其他设施还包括一家礼品店，该店全年都陈列着用于仙台七夕祭（仙台市规模最大的夏季庆典）的五彩纸饰。此外，还有一处供应当地料理和点心的美食广场。如果想了解更多关于仙台历史的信息，可以参观仙台市博物馆，从青叶城资料展示馆步行 10 分钟即可到达。

---

## <繁体字>

### 青葉城資料展示館

青葉城是伊達政宗（西元 1567–1636）的城池，他是仙台藩的初代藩主，也是仙台市的建造者。雖然青葉城已不復存在，但仍有留存一些基石和部分城牆。青葉城資料展示館則位於青葉城的原址，館內保存著與伊達政宗生平和遺留物的相關記錄，並可透過模型、CG (3D) 影像，以及 VR（虛擬實境）體驗重現青葉城。

#### 伊達政宗

伊達政宗是日本最強的武將之一，被描述的形象通常是那身標誌性的黑色盔甲及頭戴巨大的彎月型頭盔。作為一名令人敬畏的武將和精明的戰術家，他幫助德川家康（西元 1543–1616）在西元 1600 年的關原之戰中取得勝利，結束了長達數百年的內戰。家康隨後建立了德川幕府（西元 1603–1868），這個由武將掌權的幕府統治超過 250 年，保障了日本的和平與繁榮。

為了表彰伊達政宗的功績，家康任命他管轄日本東北部的一塊地方，涵蓋現今的宮城縣、及岩手縣和福島縣的部分區域。隨後政宗對新領地展開調查，並選定了建造城堡的地點，他將城堡建在面向大海的高原上，並發誓要建立和平且繁榮的城鎮。

#### 青葉城

如今除了一些基石和部分城牆外，青葉城的遺跡已所剩無幾，但透過資料展示館內的展品，遊客可想像 17 世紀的城堡樣貌。館內劇院則播放使用 CG 重現技術的短片，其中以日語介紹青葉城腹地 and 主要建築。

如果想獲得更身臨其境的體驗，可以租借 VR 眼鏡，以自助導覽的形式探索城堡遺址，這趟導覽之旅從展廳出發，帶領遊客「遊歷」8 個場所，俯瞰以虛擬技術呈現的城堡全貌，感受原始的青葉城規模。在展廳外，遊客可以站在曾經的大廣間（大廳）基石上，使用 VR 眼鏡「觀賞」大廳內部，政宗和他的家臣們經常在此會談，還能瀏覽大廳內部的各個細節，包括彩繪屏風等裝飾。租用 VR 眼鏡時會付上一副耳機（用於聽日語解說），以及一本列出提供 VR 體驗地點的小冊子。

## 探索城堡遺址

走過大廣間的基石，可以感受城堡的規模，附近有一座政宗的雕像是他騎在馬背上，身披全副戰甲，頭戴標誌性的頭盔。在遺址邊界附近，有一處標示牌顯示「懸造跡」（已不復存在）的原址，從這能飽覽仙台市全景。

此外，城堡遺跡內的其他設施包括一間禮品店，裡頭全年都陳列著用於仙台七夕祭（仙台市規模最大的夏季慶典）的五彩紙飾。另有一處則是供應當地特色料理和點心的美食廣場。若想了解更多關於仙台歷史的資訊，可以參觀仙台市博物館，從青葉城資料展示館步行 10 分鐘即可抵達。

---

### <日本語仮訳>

#### 青葉城資料展示館

青葉城は、かつて、仙台藩の初代藩主で仙台市を築いた伊達政宗（1567-1636 年）の屋敷でした。この城はもうありませんが、いくつかの礎石や、城壁の一部は残っています。青葉城資料展示館は、城跡にあります。資料展示館では伊達政宗の生涯および彼が遺したものに関する記録が保管されており、模型や CG シアター、VR ゴーなどを通して青葉城が再現されています。

#### 伊達政宗

伊達政宗は日本の最も強力な武将の 1 人であり、大きな三日月を冠した兜をかぶり、象徴的な黒の鎧を身につけた姿で現われます。伊達政宗は、戦乱の世に終止符を打った 1600 年の関ヶ原の戦いで、徳川家康（1543-1616 年）の勝利に一役買っています。この戦の勝利を経て、家康は、その後 250 年にわたって存続した平和と繁栄の武家政権である徳川幕府（1603-1868 年）を開府しました。

政宗の功績を称え、家康は政宗を、今日の宮城県ならびに岩手県と福島県の一部を含む東北地方の藩主に任じました。政宗は、その新しい土地を調査し、城の建築を始めました。彼は海に面した台地の上に城を構築し、平和で栄えた町を作ることを明言しました。

#### 青葉城

いくつかの礎石と城壁を除いて、現在、城はほとんど残っていませんが、展示室の展示品から、来訪者たちは 17 世紀にどのようなものだったか想像することができます。敷地内にある CG シアターでは、日本語によるナレーション付きの短い映像を見ることができ、青葉城の敷地や主な建物についての案内を聴くことができます。

よりリアルな体験を希望するのなら、VR ゴーをレンタルして青葉城跡のガイドなしツアーを楽しんでみましょう。ツアーは展示室から始まり、8 か所を巡ります。ここでは、青葉城の本欄の姿を感じ取ることができる、VR により再現された城の全景を見ることができます。屋外で大広間の礎石の中で VR スコープを使うと、広間の中を覗くことができます。内部は細部に至るまで表現されており、屏風などの装飾も再

現されています。VR スコープをレンタルすると、(日本語ガイド用) イヤホンと VR スポットを示したパンフレットが渡されます。

#### 城跡を探索

大広間の礎石の合間を通り抜け、青葉城のかつてのスケールを体感しましょう。近くにある伊達政宗公騎馬像は、馬にまたがった有名な兜に鎧姿の政宗公を表現しています。敷地の端の方には断崖絶壁の懸造跡があり、仙台市の全景を見渡すことができます。

敷地内には他にも、仙台市最大の夏のお祭りである仙台七夕まつりの飾りが 1 年を通して展示されている売店、そして、地元の郷土料理や軽食を提供しているフードコートがあります。仙台の歴史に関する詳しい情報については、青葉城資料展示館から徒歩 10 分の場所にある仙台市博物館までお越しください。

【タイトル】青葉城本丸会館

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 青叶城本丸会馆

青叶城本丸会馆内设有展览馆，展出与青叶城有关的展品，还有一处美食广场及一家礼品店，店内出售宫城县各地的工艺品和特产食品。本丸会馆位于青叶城遗址中，因此参观会馆游客还可以方便地参观护国神社（位于遗址内）和仙台市博物馆（步行10分钟可达）。

#### 了解伊达政宗和青叶城

伊达政宗（1567-1636）是建立仙台城的强大领主，青叶城便是他的居所。虽然青叶城已不复存在，但一些基石和部分城墙还残留在此。青叶城资料展示馆展示了与政宗的一生相关的资料，并通过模型、CG（3D）渲染和虚拟现实（VR）体验来再现青叶城。

#### 选购仙台纪念品

本丸会馆的礼品店出售仙台和宫城县其他地区的特产，以及以伊达政宗为主题的T恤、玩具及珍奇物品。入口处的天花板上悬挂着一些手工制作的大型纸饰，装饰着色彩缤纷的流苏和纸鹤。这些是8月举行的仙台七夕祭的装饰品，但全年都会在此展示。

#### 品尝当地风味美食

游客可以在青叶城美食广场休息放松，并享用美食和点心。美食广场内供应当地特色美食，如“牛舌丼饭”（烤牛舌配米饭）和“毛豆麻糬”（覆有含糖毛豆泥的麻糬）。柜台上方有很大的菜品图片以方便点餐。

---

### <繁体字>

#### 青葉城本丸會館

青葉城本丸會館內設有展覽館，展出與青葉城有關的展品，還有一處美食廣場及一間禮品店，販售宮城縣各地的工藝品和特產，可供遊客選購，作為此行的紀念品。本丸會館位於青葉城遺址中，因此遊客在參觀完會館後，可一併造訪鄰近的護國神社（位於遺址內）和仙台市博物館（步行10分鐘即可抵達）。

#### 瞭解伊達政宗和青葉城

青葉城是伊達政宗（西元1567-1636）的城池，他是手掌大權的大名，並建立了仙台。雖

然青葉城已不復存在，但仍有留存一些基石和部分城牆。青葉城資料展示館展示了與政宗生平相關的資料，並透過模型與 CG (3D) 影像技術、虛擬實境 (VR) 體驗重現青葉城。

### 選購仙台紀念品

本丸會館的禮品店販售仙台和宮城縣其他地區的特產，以及伊達政宗主題 T 恤、玩具及珍奇物品。入口處的天花板上懸掛了一些手工製作的大型紙飾，裝飾著色彩繽紛的風幡和紙鶴，這些用於 8 月舉行的仙台七夕祭的裝飾品，全年都會陳列於店內。

### 品嚐當地風味美食

遊客可以在青葉城美食廣場休息放鬆，並享用美食和點心。美食廣場內販售當地特色美食，如「牛舌丼」（在白飯上覆蓋烤牛舌）和「毛豆麻糬」（抹上甜毛豆泥的麻糬）等。櫃檯上方擺有大型的美食圖片可供參考以方便點餐。

---

## <日本語仮訳>

### 青葉城本丸會館

青葉城本丸會館には、青葉城に関する展示館、フードコート、および宮城県の各地から工芸品や食べ物のお土産を集めたギフトショップがあります。青葉城本丸會館は、青葉城址に建てられており、護国神社（同じ敷地内）や仙台市博物館（徒歩 10 分）と合わせて訪れやすい施設です。

### 伊達政宗と青葉城について学ぶ

青葉城は、仙台を築いた有力大名である伊達政宗（1567～1636 年）の居城でした。この城はもうありませんが、いくつかの礎石や、城壁の一部は残っています。青葉城常設展示館は、伊達政宗の生涯を紹介するとともに、模型、三次元のコンピュータグラフィックス表現、またバーチャルリアリティ体験によって青葉城を描き出します。

### 仙台土産のお店

本丸會館のギフトショップには、仙台と宮城県各地の特産品に加えて、政宗をモチーフにした T シャツやおもちゃ、珍しい品々が置いてあります。入口の天井からは、色鮮やかな吹き流しや折り紙の鶴がついた手作りの大きな紙飾りがいくつか吊り下げられています。これらは、8 月に開かれる仙台七夕まつりの飾りつけであり、1 年中展示されています。

### 地元の味を楽しむ

訪れる人は、青葉城フードコートでお食事や軽食を楽しみ、くつろぐことができます。お品書きの特色は、牛タンを焼いてご飯に乗せた牛タン丼や、つぶした枝豆を甘くしてお餅と合わせたずんだ餅など、地元の名物です。注文しやすいよう、カウンターの上には、料理の大きな写真があります。

【タイトル】護国神社

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

## 护国神社

护国神社由明治天皇 (1852–1912) 下令于 1904 年建造，如今供奉着宫城县超过 56,000 人的亡灵。

### 悼念死者

在经历了数百年的内战之后，日本在德川幕府 (1603–1867) 时期获得了两个世纪的和平与繁荣。然而，到 19 世纪末，对外国入侵的担忧导致倒幕情绪高涨。在随后的社会和政治动荡中，佐幕派和倒幕派势力发生冲突，双方都有人员伤亡。动荡最终导致了明治维新 (1868) 的发生，这场维新运动使幕府解体，并恢复了天皇的统治权。日本在这场政治革命之后迅速实现了近代化。

### 神社院内

神社的中心是其本殿和拜殿。本殿不对公众开放，但游客可以在拜殿前祈愿。拜殿宽大的弧形铜板屋顶覆盖着铜绿，与建筑的朱红色木结构形成鲜明对比。人字形屋顶装饰着雕刻和装饰性的金属制品，入口上方悬挂着一条“注连绳”（用来标明圣地的特殊绳索）。春天的时候，神社院内开满了淡粉色的樱花。

### 历史展览

除了主要神社建筑外，神社内还设有一个展厅，按时间顺序展示了从明治维新到第二次世界大战的日本历史。展品包括历史事件和年轻士兵的黑白老照片，以及相关的纪念品，如世界上最大的战列舰——“大和号”战舰的 1:100 比例模型。进入展厅需支付一小笔费用。

### 祈愿和护身符

虽然护国神社以其历史背景著称，但很多人来此是为了庆祝“初宫诣”（新生儿的祝福仪式）和举办传统婚礼。游客们也会祈求平安，并可以购买“御守”（护身符）。护国神社也是仙台六芒星景点之一。

---

### <繁体字>

## 護國神社

護國神社於西元 1904 年依明治天皇（西元 1852–1912）之令建造，如今供奉宮城縣超過 56,000 人的英靈。

### 悼念死者

經歷了數百年的內戰之後，日本在德川幕府（西元 1603–1867）的統治下，享有兩個世紀的和平與繁榮。然而到了 19 世紀末，人們擔憂外國勢力入侵，導致反幕府的情緒高漲。隨後而來的社會和政治動盪期間，佐幕派和倒幕派勢力發生衝突，雙方都有人員傷亡。最後兩派衝突以西元 1868 年的明治維新收場，這場維新運動使得幕府解體，並恢復了天皇的統治權，日本也在這場政治革命之後，迅速走向了現代化的道路。

### 神社境內

神社的中心是本殿和拜殿。本殿不對外開放，但遊客可以在拜殿前祈願。拜殿寬大的弧形銅瓦屋頂帶著一抹銅綠色，與建築的朱紅色木造結構形成鮮明對比。山牆則飾有雕刻和金屬裝飾，入口上方懸掛著一條「注連繩」（用來標明聖地的特殊繩索）。到了春季，神社境內將開滿淡粉色的櫻花。

### 歷史展覽

除了主要神社的建築外，神社內還設有一個展廳，按時間順序展示從明治維新到第二次世界大戰的日本歷史。展品包括歷史事件和年輕士兵們的黑白老照片，以及當時世界最大的戰艦「大和號」1:100 比例的模型等相關紀念品。進入展廳需支付一小筆入場費。

### 祈願和護身符

雖然護國神社以其歷史背景著稱，但很多人來此是為了慶祝「初宮詣」（新生兒的祝福儀式）和舉辦傳統婚禮。不僅如此，遊客們也會來此祈求平安，而且也可以在神社購買「御守」（護身符）。此外，護國神社是仙台六芒星景點之一。

---

## <日本語仮訳>

### 護國神社

護國神社は、明治天皇（1852-1912 年）の命令により 1904 年に創建され、現在、5 万 6 千人を超える宮城県出身の人々の御霊を追悼している。

### 死者への追悼

日本は数世紀にわたり続いていた内乱の世を経て、徳川幕府（1603–1867 年）のもと、2 世紀に及ぶ平安と繁栄を享受した。しかし、19 世紀後半になると、外国からの侵略に対する恐れから反幕府の気運が高まった。その後に起こった社会的、政治的な動乱の中で幕府派と反幕府派が衝突し、双方で人命が失われた。その結果として明治維新（1868 年）が起こり、幕府は解体され、王政復古が成し遂げられた。この政治革命によって日本は急激に近代化し、その後、海外での国際紛争に介入し、第二次世界大戦に至る。



### 神社の境内

護國神社の中心となるのが、本殿と拝殿である。本殿は一般に公開されていないが、拝殿の前で祈りを捧げる事ができる。拝殿の幅が広く湾曲した銅板葺屋根は緑青で覆われており、朱色に塗られた建物の木組みとコントラストを描いている。破風は、彫刻や、装飾が施された金属細工で飾られており、入り口上部には「しめ縄（聖域を示す特別なロープ）」が張られている。春になると、境内には薄紅の桜の花が咲き誇る。

### 歴史の展示

境内には神社の主要な建物の他に加え、明治維新から第二次世界大戦までの日本の歴史を神代順に紹介する展示館がある。展示には、歴史的な出来事や若い兵士の姿をとらえた古いモノクロ写真や、世界最大の戦艦である「戦艦大和」の1/100スケールモデルなどといった関連品がある。この展示館へは少額の入館料がかかります。

### 御祈願とお守り

護國神社には歴史背景があるが、初宮詣や結婚式、安全祈願などの目的で訪れる人々がたくさんいる。お守りなども販売されており、仙台の六芒星パワースポットの一つでもある。

【タイトル】 定禅寺通り

【想定媒体】 WEB

---

**<简体字>****定禅寺大道**

定禅寺大道是一条东西走向的林荫大道，贯穿仙台市中心。此街以定禅寺命名。定禅寺建于十七世纪初，与权倾一时的著名武将、陆奥大名伊达政宗（1567–1636）建造的青叶城和仙台城下町在同一时期落成。虽然定禅寺已不复存在，但定禅寺大道会让人想起仙台的早期历史。在这里栽种的绿色植物则继承了仙台作为森林之都的传统。

**四季变化**

定禅寺大道两旁以及路中央的步道旁种植着榉树（又称日本榆树）。在春夏两季，这些树木形成了繁茂葱茏的穹顶。秋季，树叶变为金黄色，徐徐飘落，为地面铺上了一层金色的地毯。冬季，装饰着灯光的树枝熠熠生辉，这是仙台光之盛典的一部分。

**欢聚的场所**

定禅寺大道两旁商店和餐厅林立，下班后和周末，人行道上熙熙攘攘。中央的步道长约700米，布置有长凳、花坛和雕塑。有许多人气活动在这条大道上举行，步道旁有时也会设立市场和集市摊位。在9月份的定禅寺街头爵士音乐节期间，会有音乐家在步道上表演。10月份，街道的部分路段禁止通行，届时会有舞蹈团队盛装游行，这是陆奥夜来祭的一大亮点。

**森林之都**

在德川家康（1543–1616）授予伊达政宗领地后，政宗在17世纪初建立了仙台。作为德川家族的盟友，政宗在关原之战（1600）中给予家康很大的支持，这场决定性战役促成了德川幕府的建立。这场战役结束了数百年的内战，但当时人们还不确定和平是否会持续下去。因此，政宗在建造城下町时，命令家臣们在各自的住宅中种植竹子和果树，以防出现饥荒。他还让人沿着城下町的边界种植了杉林。自此，仙台一片绿意盎然，享有“森林之都”的美誉。虽然许多原有的绿色植物在第二次世界大战的空袭中遭到毁坏，但定禅寺大道和青叶大道这样绿树成荫的街道保留了仙台的这一传统。

---

**<繁体字>****定禪寺通**

定禪寺通呈東西向，是一條貫穿仙台中心的林蔭大道，名字取自定禪寺。定禪寺與17世紀初同時期的青葉城、仙台城下町一起動工，由當時掌握大權的武將，同時也是大名的伊達政宗（西元1567–1636）下令建造而成。雖然定禪寺已不復存在，但置身定禪寺通時，仍會讓人想起仙台早期的歷史。道路綠意盎然的景象也延續了仙台作為「杜之都」（森林之都）的傳統。

#### 四季變化

定禪寺通兩旁以及中央的步道沿線種植著櫻樹（或稱，日本榆樹）。在春夏兩季，樹木形成一道青翠蔥鬱的穹頂，秋季時樹葉轉變為金黃色徐徐飄落，彷彿為地面鋪上一層地毯。之後到了冬季，隨著仙台光之樂章活動拉開序幕，裝上燈飾的樹枝熠熠生輝。

#### 人們歡聚的場所

定禪寺通兩旁的商店和餐廳林立，每到下班時間和週末，人行道上都會聚集人潮，熱鬧非凡。700公尺左右的中央步道上設置了長椅、花壇和雕塑，許多人氣活動都會在這條大道上舉行，當有市集和祭典活動時，步道旁偶爾也會有販售食物的攤位。9月的定禪寺街頭爵士音樂節期間，會有音樂家在步道上表演。到了10月，街道的部分路段禁止通行，屆時會有舞者遊行，這也是陸奧夜來（YOSAKOI）祭的一大亮點。

#### 杜之都

在德川家康（西元1543–1616）賜予伊達政宗領地後，政宗於17世紀初建立了仙台。作為德川家族陣營的一員，政宗在關原之戰（西元1600年）中協助家康，這場關鍵戰役促成後來德川幕府的建立。這場戰役過後，數百年的內戰終於迎向結束，但是當時人們忐忑不安，不確定和平是否會持續下去。因此，政宗在建造城下町時，命令家臣們在各自的院落種植竹子與果樹，以備饑荒時使用。不僅如此，他還派人沿著城下町的邊界種植杉林。仙台因此群樹環繞，一片綠意盎然，有「杜之都」（森林之都）的美譽。雖在第二次世界大戰的空襲過後，綠意盎然的景象遭到破壞，但因為有定禪寺通和青葉通等綠樹成蔭的大道，這項仙台的傳統得以延續。

---

#### <日本語仮訳>

##### 定禪寺通

定禪寺通は、仙台中心部を東西に走る並木道です。この通りは、定禪寺にちなんで名づけられました。定禪寺は、有力な武将・大名だった伊達政宗（1567～1636年）が17世紀初頭に青葉城を造り城下町を築いたのと同じ時代に建てられた寺院です。定禪寺はもうありませんが、定禪寺通はこの街の初期の歴史にさかのぼる場所であり、「杜の都」仙台的遺産であり続けています。

#### 移り変わる季節

定禪寺通の両側と定禪寺通の中央を走る遊歩道沿いには、ケヤキの木（日本のニレ）が植えられ

ています。ケヤキの樹々は、春と夏の間、仙台に瑞々しい緑をもたらしてくれます。秋には、葉は深い金色に変わり、その後ハラハラと落ちて地面を覆います。冬には、仙台光のページェントの一部として枝は光で彩られます。

#### コミュニティのための場

定禅寺通にはお店やレストランが並び、仕事終わりや週末の歩道は人々でにぎわいます。中央部の遊歩道の長さは約 700 メートルで、ベンチ、花壇、彫刻が設けられています。この通りでは、人気の催しが数多く開かれています。お祭りの際や市が立つ時には、遊歩道に屋台が設置されることもあります。9 月には、定禅寺通ジャズフェスティバルの一部として歩道でミュージシャンたちが演奏します。10 月には、みちのく YOSAKOI まつりの見どころであるダンスパレードのために通りの一部は通行止めになります。

#### 杜の都

政宗は、徳川家康（1543～1616 年）から領地を与えられた後、17 世紀初頭に仙台を築きました。政宗は徳川方につき、関ヶ原の戦い（1600 年）では家康を支持しました。関ヶ原の戦いは、徳川幕府の成立に至る決め手となった戦いです。この戦いにより、戦国時代は終わりましたが、当時は、平和が続くかどうか不確かでした。政宗は、城下町を築く際、家臣たちに命じ、各々の屋敷中に飢饉に備えて竹や果樹を植えさせました。また、城下町の境界に沿って杉林を設けさせました。その結果、仙台は緑に囲まれ、杜の都として知られるようになったのです。第二次世界大戦中の空襲の間に、元々の緑の多くは失われましたが、定禅寺通や青葉通といった緑豊かな通りは、この遺産を継承しています。

【タイトル】 勾当台公園

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****勾当台公園**

在勾当台公园里，历史人物的雕像以及雕刻艺术品随处可见。这些雕塑与春季盛开的樱花和杜鹃花以及秋季生机勃勃的枫树和银杏树相互映衬，形成独特的景观。

勾当台公园坐落在绿树成荫的定禅寺大道旁，邻近宫城县厅。市级节日和活动经常在该公园举行，包括仙台光之盛典、七夕祭和青叶祭等。

在公园里的众多雕像中，矗立着一尊栩栩如生的谷风梶之助（1750–1795）铜像，他是来自仙台的著名相扑力士。谷风身高达 1.89 米，在当时异乎寻常。这尊真人大小的雕像体现了他有多么强壮。谷风是日本第 4 位获得“横纲”称号（相扑力士的最高级别）的相扑力士。

---

**<繁体字>****勾當台公園**

勾當台公園中隨處可見歷史人物的雕像以及雕刻藝術品。在春季盛開的櫻花和杜鵑花，以及秋季顏色鮮豔的楓樹和銀杏樹映襯下，這些雕塑更顯獨特。

勾當台公園坐落在綠樹成蔭的定禪寺通旁，鄰近宮城縣廳，此公園經常用作舉辦仙台市內各大祭典和活動，如光之樂章、七夕祭和青葉祭等。

在公園的眾多雕像中，矗立著一尊栩栩如生的谷風梶之助（西元 1750–1795）銅像，他是來自仙台的著名相撲力士，189 公分的他在當時是並不常見的高個子，這尊真人大小的雕像可以體現其強大力量。此外，谷風也是日本第 4 位獲得「橫綱」（相撲力士的最高級別）稱號的相撲力士。

---

**<日本語仮訳>****勾当台公園**

勾当台公園には、歴史上の人物の像や彫刻作品が点在しています。春には桜の花とツツジが、また

秋には鮮やかなカエデと銀杏の木が、これらの彫刻の背景になります。

勾当台公園は宮城県庁の隣にあり、緑豊かな樹々が並ぶ定禅寺通から入ったところにあります。この公園は、光のページェント、七夕まつり、青葉まつりなど、よく仙台市全体でのお祭りや催しの会場になります。

勾当台公園にある多くの像の中には、仙台出身の人気力士だった谷風梶之助（1750～1795年）の等身大の銅像があります。彼はその時代では際立って長身で、189センチありました。等身大の像は、谷風がどれほど強かったかを表しています。谷風は、相撲の最高位である横綱の称号を受けた、日本で4番目の力士です。

【タイトル】 西公園

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****西公园**

西公园沿着广濑川东岸延伸，覆盖了北边的定禅寺大道和南边的青叶大道之间的大片区域。公园里有许多樱花树，是春季最热门的赏樱地点之一。

西公园有一条沿着河岸的步道、一处儿童游乐场，以及可供游客坐下来放松的草坪。在公园的部分区域，可以看到青叶山的景色，17世纪初建造的青叶城就位于这座山上。在公园的北端，有一座传统木制人偶（“木芥子”）形状的塔和一台已于1968年退役的蒸汽机车。

该公园设有多处活动场地，一些热门的市级活动常在此举行，如仙台七夕花火祭和定禅寺街头爵士音乐节。公园里还有一家历史悠久的茶室，游客可来此品尝仙台的特色美食，如“毛豆麻糬”（覆有含糖毛豆泥的麻糬）和“芝麻麻糬”（覆有含糖芝麻泥的麻糬）。

---

**<繁体字>****西公園**

西公園沿著廣瀨川東岸延伸，涵蓋北邊的定禪寺通和南邊的青葉通之間的大塊區域。公園內有許多櫻花樹，是春季最熱門的賞櫻地點之一。

西公園內有一條沿著河岸的步道、一處兒童遊樂場，以及可供遊客坐下來休息的草坪。從公園的部分區域能看到青葉山的景色，於17世紀初建造的青葉城就位於這座山上。至於公園的北端，有一座傳統木頭人偶（「木芥子」）形狀的塔，以及一輛已於西元1968年退役的蒸汽火車。

西公園還設有許多活動場地，經常舉辦如仙台七夕煙火祭、定禪寺街頭爵士音樂節等熱門的市內活動。另外，公園中還有一家歷史悠久的茶室，在此可品嚐到仙台的特色美食，像是「毛豆麻糬」（外層包覆甜毛豆泥的麻糬）和「芝麻麻糬」（外層包覆甜芝麻泥的麻糬）。

---

**<日本語仮訳>**

## 西公園

西公園は広瀬川の東岸沿いに広がっており、北は定禅寺通、南は青葉通の間の広い面積を占めています。この公園にはたくさんの桜の木があり、春に花見を楽しむ場所として最も人気があるスポットの1つです。

西公園には、川岸沿いの散策路、子ども用の遊び場、そして訪れる人が座ってくつろげる芝生があります。この公園には、青葉山を望める場所もあります。青葉山には、17世紀初頭に青葉城が建てられました。西公園の北端には、木製の人形（こけし）の形をした塔や1968年に引退した蒸気機関車があります。

公園にはいくつかのイベントスペースがあり、しばしば、仙台七夕花火祭りや定禅寺通ジャズフェスティバルなどの、街を挙げての有名なイベントの会場になります。園内にも、明治20年創業の茶屋があり、仙台名物のずんだ餅・あん餅・ごま餅なども楽しめます。



【タイトル】 大年寺山公園

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

## 大年寺山公園

大年寺山公園包含多處歷史遺跡和一座植物園。公園的步道經過山坡上一座建於 17 世紀末的寺院遺跡和江戶時代 (1603–1867) 統治仙台的領主伊達家族幾代人的墓地。公園里有幾處觀景區，在此可欣賞附近山脈、太平洋沿岸平原和仙台市中心的優美景色。

### 惣門和大年寺旧址

大年寺由仙台第 4 代藩主伊達綱村 (1659–1719) 委託建造，一直到 19 世紀中期都是伊達家族的家廟。惣門是大年寺的正門。惣門坐落在陡峭的石階路下，有一個瓦砌的人字形屋檐，這條石階路沿着山坡向上延伸，通往大年寺本堂旧址。惣門 (1720 年代建造) 是大年寺唯一保留下來的原始建築，被指定為仙台的有形文化財產。門前種植了幾棵櫻花樹，在 4 月份競相盛開。重建後的大年寺坐落於大年寺山腳下，位於惣門東面不遠處。

### 伊達綱村

伊達家族的幾代人都安葬在大年寺旧址上，其中包括伊達綱村 (1659–1719)。綱村在兩歲時就繼承了其父伊達綱宗 (1640–1711) 的位置，並在其叔父的監護下統治仙台藩。據說其叔父策劃了綱村的繼位。這場權力的遊戲造成了家族內部的紛爭，最終導致綱宗的一名家臣被殺害。這一歷史事件稱為“伊達騷動”，現已成為歌舞伎表演的一個熱門主題。

### 四季繁花

在大年寺山公園西端的仙台市野草園里，鮮花在不同的季節爭相綻放。該植物園占地近 9.7 公頃 (24 英畝)，園內有池塘、濕地、森林小徑、草坪和雕塑園。4 月，水芭蕉在池塘和溪流邊綻放百合花般的白色花朵。緊隨其後的初夏時節，鳶尾花競相開放。10 月，桔梗花會開出紫色的花朵。該植物園於 3 月下旬至 11 月底開放。

---

### <繁体字>

## 大年寺山公園

大年寺山公園內有多處歷史遺跡和一座植物園。公園的步道經過山坡上一座建於 17 世紀末的寺院遺跡，以及江戶時代 (西元 1603–1867) 統治仙台的領主「伊達家族」幾代成員的

墓地。公園裡頭則有數個觀景區，可欣賞到附近山巒、太平洋沿岸平原和仙台中心的優美景色。

### 惣門和大年寺舊址

大年寺由仙台第4代藩主伊達綱村（西元1659–1719）委託建造，一直到19世紀中期都是伊達家族的家廟。惣門是大年寺的正門，有一頂瓦砌的人字型屋簷，並坐落在陡峭的石階下，這段石階沿著山坡向上延伸，通往大年寺本堂舊址。於1720年代建造，惣門是僅存的大年寺原始建築，被指定為仙台的有形文化財產，門前種植了幾棵櫻花樹，4月時競相盛開。重建後的大年寺則坐落於大年寺山的山腳下，位於惣門東邊的不遠處。

### 伊達綱村

伊達家族的幾代成員都安葬在大年寺舊址，伊達綱村（西元1659–1719）也不例外。綱村在兩歲時就繼承了其父伊達綱宗（西元1640–1711）的位置，並在叔父們的監護下統治仙台藩。據說綱村能繼位就是由其叔父所策劃，如此的權力遊戲造成家族紛爭，最終導致綱宗的一名家臣遭到殺害。這起歷史事件稱為「伊達騷動」，現則是熱門的歌舞伎表演主題。

### 四季花卉

在大年寺山公園西端的仙台市野草園裡，不同季節可見到相異的花卉爭相綻放。這座植物園占地近9.7公頃（24英畝），園內有池塘、濕地、森林小徑、草坪和雕像庭園。4月時，水芭蕉在池塘和溪流邊開出百合花般的白色花朵。其後不久的初夏時節，鳶尾花接著盛開，到了10月可見到桔梗花的紫色花朵。至於園區的開放時間則從3月下旬至11月底。

---

## <日本語仮訳>

### 大年寺山公園

大年寺山公園には、いくつかの史跡と植物園があります。歩道は、17世紀後半に建てられた寺院の跡を通り、伊達家の数代にわたる墓所を通り過ぎます。伊達家は、江戸時代（1603～1867年）に仙台を統治した大名です。この公園には見晴らしのよい場所がいくつかあり、近くの山々、海岸の平野、そして仙台市街地の美しい風景を眺められます。

### 惣門とかつての大年寺

大年寺は仙台的第四代藩主、伊達綱村（1659-1719）に委託され、19世紀中ごろまで伊達家の菩提寺として仕えました。惣門は大年寺の正門です。惣門は、長くて急な石段の下に立っています。この石段は、山を登っていき、かつて本堂があった場所に至ります。惣門（1720年代に建造）は、

元のまま残っている大年寺で唯一の建造物で、仙台市指定文化財に指定されています。門の前には桜の木が何本か植えられており、4月には門前で花が咲きます。大年寺は大年寺山のふもと、惣門の少し東に再建されました。

## 伊達 綱村

ここには、伊達家第4代大名の伊達綱村（1659～1719年）を含む伊達家の数代が眠っています。綱村は、父の綱宗（1640～1711年）の跡を2歳で継ぎ、叔父たちの後見の下で統治を行いました。この叔父たちが代替わりを図ったと考えられています。この策略が伊達家内での争いをもたらし、綱宗の家臣の1人が殺害されるに至りました。この話は、伊達騒動として知られており、歌舞伎で人気のある演目になっています。

## 季節の花々

大年寺山公園の西端にある仙台市野草園では、たるところで季節の花々が咲きます。この植物園の面積は9.7ヘクタール（24エーカー）近くに及び、池、湿地、森の小道、芝生、彫刻庭園などがあります。4月には、池や小川の近くに水芭蕉が白いユリのような花を咲かせます。初夏にはアヤメが咲き、10月にはキキョウ（バルーン・フラワーの一種）が紫の花を咲かせます。この野草園は、3月下旬から11月末まで開園しています。

【タイトル】 泉ヶ岳

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****泉岳**

在泉岳（1175 米），可以欣赏不同季节绽放的鲜花和迷人的秋色，体验徒步旅行、滑雪和  
高空滑索，吸引游客于不同季节前来。从仙台市中心乘坐公共交通工具，不到 1 小时  
即可到达泉岳自然交流馆。该馆是游客的第一站，登山徒步路线即从这里开始，场地内还  
设有一处露营地。

**徒步**

从泉岳自然交流馆出发，有三条难度不一的登山徒步路线。水神路线难度最低，这条路沿  
着溪流在树木茂密的山谷中穿行，然后顺山势向上攀升。这条路适合各种体能水平的游客，  
单程约需 2 小时。在秋季，髭岭路线特别受欢迎，因为在半山腰的一小片湿地（冈沼）周  
围，可以欣赏色彩鲜艳的秋叶。

**四季繁花**

4 月至 10 月，野花野草和各类其他植物在山坡上蓬勃生长。最先开放的是和百合相似的白  
色花朵水芭蕉（*Lysichiton camtschatcensis*），接着有紫色和粉色的片栗花（猪牙花；  
*Erythronium japonicum*）、猩猩袴（日本风信子；*Heloniopsis orientalis*）和山芙蓉（日本白  
根葵；*Glaucidium palmatum*）。7 月至 10 月，在沿着小径的湿地区域，可以看到“梅花草”  
（一种沼泽草；*Parnassia palustris*）的白色星形花朵。

**滑雪**

仙台地区冬天气候寒冷且相对干燥，但从 12 月到次年 3 月，通常有足够的降雪量以供单板  
和双板滑雪活动。靠近泉岳自然交流馆的泉岳滑雪场有两条吊椅索道，是该地区两个滑雪  
场中较小的一个。Spring Valley 仙台泉滑雪场位于泉岳山东北侧，规模稍大，有四条吊椅  
索道。这两座滑雪场既有适合初学者的坡道，也有难度较大的滑雪道。滑雪场提供设备租  
赁服务。在较温暖的月份，还可以在 Spring Valley 体验高空滑索和全包式烧烤（提供食材  
和器具）。

---

**<繁体字>****泉岳**

在泉岳（標高 1,175 公尺）可以欣賞到不同季節綻放的花朵和迷人秋色，也能體驗登山健行、滑雪和空中滑索等活動，都吸引許多遊客於不同季節前來。從仙台市中心乘坐大眾交通運輸工具，1 小時不到即可抵達泉岳自然接觸館（泉ヶ岳自然ふれあい館）。此交流館是遊客抵達的第一站，不僅是登山路線的起點，也設有一處營地。

### 登山健行

從泉岳自然接觸館出發，有四條難度不一的登山健行路線。水神路線難度最低，沿著溪流穿過樹木茂密的山谷，然後順山勢向上攀升。這條路線較為平易近人，適合任何體能的遊客，2 小時左右能走完單程。到了秋季，髭嶺路線特別受歡迎，走到半山腰的一小片濕地（岡沼）周圍，可以飽覽色彩鮮豔的秋葉。

### 一年四季百花盛開

4 月至 10 月，在山坡上能欣賞野生花草和其他各類植物蓬勃生長。最先盛開的是水芭蕉（學名：Lysichiton camtschatcensis），它的花朵潔白美麗，好似百合花，接著可見到紫色和粉色的片栗（豬牙花；學名：Erythronium japonicum）、猩猩袴（日本風信子；學名：Heloniopsis orientalis）和山芙蓉（日本白根葵；學名：Glaucidium palmatum）。7 月至 10 月時則可在小徑沿線的濕地區域，觀察「梅花草」（一種沼澤草）白色星形的花朵。

### 滑雪

仙台地區的冬季氣候寒冷，而且相對乾燥，但通常從 12 月到隔年 3 月，將有足夠的降雪量以供作雙板與單板滑雪活動。泉岳滑雪場緊鄰泉岳自然接觸館，是此地兩座滑雪場中較小的一座，有兩座登山吊椅。Spring Valley 仙台泉滑雪場則位於泉岳東北側，規模較大，擁有四座登山吊椅。兩座滑雪場皆適合初學者，也有難度較高的滑雪坡道，而且都有提供設備租借服務。Spring Valley 仙台泉滑雪場還在較溫暖的月份體驗空中滑索或是全包式烤肉（提供食材和用具）。

---

## <日本語仮訳>

### 泉ヶ岳

季節の花と紅葉から、ハイキング、スキー、ジップラインまで、泉ヶ岳（1,175 メートル）は、1 年を通じて訪れる人を魅了します。泉ヶ岳自然ふれあい館へは、仙台の中心部から公共交通機関を使って 1 時間もかかりません。自然ふれあい館は訪れる人が最初に立ち寄る場所です。山へ登るハイキングコースはここから始まっており、敷地にはキャンプ場があります。

### ハイキング

泉ヶ岳自然ふれあい館の登山口からは、難易度が異なるハイキングコースが 4 本延びています。水神コースの難易度は最も低く、森林に覆われた溪谷の川に沿って進み、その後、上り坂となります。あらゆる運動レベルに適しており、片道 2 時間ほどで歩くことができます。かもしかコースは、コース半ばの小さな湿地帯「岡沼」周辺の色鮮やかな紅葉を目にすることができる秋が特に人気です。

## 季節の花々

4月から10月にかけて、山腹に野草や野花が咲きます。白ユリに似たミズバショウが一番に咲き、カタクリ、ショウジョウバカマ、ヤマフヨウの紫やピンクの花々がその後続きます。7月から10月には、コース沿いの湿地帯でウメバチソウの白い星型の花を目にすることができます。

## スキー

仙台の冬は寒く比較的乾燥していますが、12月から3月にかけては、スキーやスノーボードができるほどの雪が降ります。自然ふれあい館の隣にある泉ヶ岳スキー場は、この辺りに2か所あるスキー場のうちの小さい方のスキー場です。山の北東側にあるスプリングバレー仙台泉スキーリゾートはもう少し大きく、4つのリフトがあります。スキー場には初心者用のスロープと上級者向けのコースの両方があります。道具はスキー場でレンタルすることができます。暖かい季節になると、スプリングバレーでは、ジップラインやすべて込み（材料や器具が提供される）のバーベキューを楽しむことができます。

【タイトル】 鼻節神社：由来民話伝説

【想定媒体】 WEB

---

<簡体字>

**鼻節神社**

这座小型神道教神社周围草木葱茏，位于花渊灯台不远处的保崎海岬尖端，俯瞰着松岛湾。相传该神社建于 2400 年前，传说这是盐灶神社（位于附近的盐灶市）之神从天而降的地方。

根据另一个传说，有两位渔民在该神社附近的水域遭遇了风暴。渔民的小船漏水了，在绝望中，他们向鼻节神社的神灵祈求帮助。出人意料的是，船果真不再进水，于是他们得以安全返回岸上。当渔民把船翻过来时，发现船上的洞被一只巨大的鲍鱼堵住了。

每年 7 月，渔民们都会庆祝这一神圣的救助，他们会划船前往一处礁石，向鼻节神社之神献上鲍鱼，并祈求神灵保佑。之后，渔民们回到神社，在那里烹制鲍鱼，并将其分发给前来见证这一神圣仪式的人。

---

<繁体字>

**鼻節神社**

這座小型神道教神社的周圍樹木環繞，位於保崎海岬的尖端，離花淵燈塔不遠，並可俯瞰松島灣。相傳神社 2,400 年前已經建成，而且是鹽竈神社（位於附近的鹽竈市）之神從天而降的地方。

根據另個傳說，有兩位漁民在神社附近的海域遭遇暴風雨，而且他們的小船又漏水，於是在絕望之際，他們向鼻節神社的神明祈求協助。出人意料的是，小船果真不再進水，而漁民也得以安全返回岸上，之後當他們將船隻翻過來時，發現一隻巨大鮑魚將底部的洞堵住。

漁民們自此每年 7 月都會舉辦慶祝活動，為了感謝神明的救助，他們會划船前往一處礁石，向鼻節神社之神獻上鮑魚，並且祈求保佑。活動結束之後，漁民們回到神社，在那裡烹製鮑魚，並且分給前來見證這項神聖儀式的人們。

---

<日本語仮訳>

**鼻節神社**

木々に囲まれたこの小さな神社は、花淵灯台からほど近い保ヶ崎の先端で松島湾の波を見下ろしています。この神社は（近くの塩竈市にある）鹽竈神社の祭神が天から降り立ったと伝えられる場所に、2400年前につくられたとされています。

また、鼻節神社の近くの海で嵐に巻き込まれた二人の漁師についての伝承も残されています。小船に空いた穴から水が漏れ出し、沈みそうになった漁師たちは必死に鼻節神社の神に助けを求めました。すると驚いたことに、船の浸水は止まり、彼らは無事に岸に戻ることができました。船をひっくり返してみると、穴は巨大なアワビによって塞がれていました。

この時の神の助けに感謝して毎年7月に行われる行事では、漁師たちは礁に漕ぎ出して鼻節神社の神にアワビを奉納し、祈りを捧げます。その後、漁師たちが神社に戻ると、アワビは調理されてこの神事を観にきた人々に振る舞われます。



【タイトル】 大木圍貝塚：由来

【想定媒体】 WEB

---

<簡体字>

### 大木围贝塚和七滨町历史资料馆

七滨町是一个重要的考古发掘地区，因为在绳文时代（公元前 10000 年—公元前 300 年），该半岛曾是一个繁荣的村庄。七滨町地处高处，靠近受保护的封闭海湾和开阔的海域，因此成为古代人定居的理想地点。

巨大的大木围贝塚位于七滨町历史资料馆不远处，为考古学家带来了重要发现。根据在这里发现的贝壳、骨头、工具和陶器碎片，考古学家能够准确地描绘出绳文时代的生活。在这座历史资料馆里，游客可以通过展出的文物，了解到当时技术（和创造力）的进步，展品包括许多带有当地特色的“涡卷”纹样的陶器。此外，资料馆还展出一些更近代的物品，如用于制作海苔的设备，并再现了传统房屋的内部样貌。

自 1968 年以来，大木围贝塚一直是受到保护的日本国家指定史迹。该遗迹现在位于占地 19 公顷的大型公园内，公园里有舒适宜人的步道，沿步道可以饱览松岛湾的景色。此外，园内还种植了大约 200 棵包括许多传统品种的樱花树，游客在春季可以欣赏到樱花竞相盛开的美景。

---

<繁体字>

### 大木圍貝塚和七濱歷史資料館

七濱町是重要的考古發掘地區，因為在繩文時代（西元前 10,000 - 西元前 300）時，這座半島曾是一處繁榮聚落的所在之處。由於地處高地，又靠近受保護的封閉海灣，以及擁有開闊的海域，成為古代人定居的理想地點。

巨大的大木圍貝塚位於七濱歷史資料館不遠處，為考古學家們帶來重要發現，根據在這裡的貝殼、骨頭、工具和陶器碎片，他們能夠精確地描繪出繩文時代的生活樣貌。在七濱歷史資料館中，遊客可以透過展出的文物，包括許多具有當地特色的「渦卷」紋樣陶器，了解繩文時代技術（和創造力）的進步。此外，資料館還有一些更近代的展品，比如用於製作海苔的設備，並重現傳統房屋的內部樣貌。

自西元 1968 年以來，大木圍貝塚便成為受保護的日本國家指定古蹟，現在位於占地 19 公頃的大型公園內，有舒適宜人的步道，沿途可以飽覽松島灣的景色。此外，園內種植了大

約 200 棵櫻花樹，包括許多傳統的品種在內。到了春季櫻花競相盛放，成為值得一看的美景。

---

### <日本語仮訳>

#### 大木冪貝塚と七ヶ浜歴史資料館

七ヶ浜半島には縄文時代（紀元前 10,000 年-紀元前 300 年）に栄えた集落が存在していたことから、七ヶ浜は考古学的に重要な地域です。閉じた湾と外海の両方に近い高台のこの土地は、人々が定住するのに理想的な場所でした。

七ヶ浜歴史資料館から歩いてすぐの場所にある巨大な大木冪貝塚は、考古学者たちに重要な発見をもたらしました。この場所で見つかった貝殻や骨、道具、土器の破片をもとに、研究者たちは縄文時代の暮らしの様子を正確に把握することができました。七ヶ浜歴史資料館では、この地域に特徴的な渦巻き文様がつけられた土器の数々をはじめとする展示資料を通して、技術（と創造性）の進歩を見ることができます。また、この資料館には海苔づくりに使われた道具や伝統的な民家の内部を再現したものなど、より後の時代の資料も展示されています。

大木冪貝塚は 1968 年以降、国指定史跡として保護されています。この遺跡は現在、19 ヘクタールの広大な公園に囲まれており、公園内では気持ちのよい遊歩道、松島湾を一望する景色、そして春に花を咲かせる約 200 本の桜を楽しめます。これらの桜には多くの日本古来の野生種が含まれています。

【タイトル】 菖蒲田海水浴場：由来、震災被災状況

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 菖蒲田海水浴場

这片 2 公里长的沙滩是七滨町最受欢迎的景点之一，也是东北地区历史最悠久的公共海滩之一，于 1888 年首次向公众开放。虽然海滩的总长度因 2011 年东日本大地震引发的海啸而减半，但当地居民在夏天仍然涌向这里，惬意享受沙滩和冲浪。

官方宣布的游泳季节通常是在 7 月中旬至 8 月中旬期间，但一年四季都有游客来到这里，沿着海岸线漫步，欣赏保崎海岬的迷人景色。在某些周末，游客可以体验滑翔伞之旅，从空中欣赏日本三景之一的松岛。而在元旦，这片海滩是观看一年中第一次日出的绝佳地点。

---

### <繁体字>

#### 菖蒲田海水浴場

這片 2 公里長的沙灘是七濱町最受歡迎的景點、也是東北地區歷史最悠久的公共海灘之一，於西元 1888 年首次對外開放。雖然海灘因 311 東日本大地震引發的海嘯而全長減半，但當地居民在夏季時仍紛紛前往此處，享受沙灘美景和衝浪樂趣。

官方的游泳季通常是 7 月中旬至 8 月中旬，但一年四季都有遊客來到這裡，沿著海岸線漫步，欣賞保崎海岬的迷人景色。在特定的週末，遊客還可以體驗滑翔傘活動，從空中飽覽日本三景之一的松島。到了元旦，這片海灘是直擊一年中第一道曙光的絕佳地點。

---

### <日本語仮訳>

#### 菖蒲田海水浴場

この 2km にわたって続く砂浜は、七ヶ浜で最も人気のあるビーチのひとつです。また、1888 年に初めて一般に開かれたこの浜は、東北地方で最も長い歴史を持つ公共海水浴場のひとつでもあります。海水浴場の全長は 2011 年の東日本大震災の際に発生した津波によって半分になってしまいましたが、この浜は夏になると砂と波を求めて訪れる地元の人たちで賑わいます。

公式の海水浴シーズンは 7 月中旬から 8 月中旬までですが、年間を通じて多くの観光客が海岸線を散策し、保ヶ崎を望む景色を楽しむために訪れます。また、時折週末に日本三景「松島」を空から満

喫できるパラグライダーを体験できます。また、この浜は元旦に初日の出を見るのにぴったりの場所です。

【タイトル】 シチリゾート：震災被災状況

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### Shichi no 度假酒店 (Shichi no Resort)

此小型度假酒店俯瞰松岛湾，设有简约别致的自助住宿设施、咖啡馆、户外烧烤设施，并提供钓具出租服务和环绕七滨町周围的游轮之旅。酒店共有 10 间客房，入住客人通常会光顾附近的海之驿 (Umi no Eki) 商店，购买新鲜的生鱼片、当地食材、蛋类、小吃和饮品，或者在邻近的鱼市场停留，选购当天的渔获。

2011 年东日本大地震引发的海啸，将海岸附近的大部分建筑和住宿设施冲毁。该酒店由此于 2017 年建成，旨在鼓励游客前往这一历史悠久的海滩度假胜地。为确保安全，该度假酒店设有一处加固的海啸疏散塔。

---

### <繁体字>

#### Shichi no Resort (Shichi no 渡假飯店)

這座小型的渡假飯店可以俯瞰松島灣，設有簡約別緻的住宿設施（住客可自炊）、咖啡廳、戶外烤肉設施，並提供釣具租借服務，以及環繞七濱町周圍的郵輪之旅。飯店共有 10 間客房，入住遊客通常會前往附近的海之站商店（海の駅）購買新鮮生魚片、當地食材、蛋、小吃和飲料，或在鄰近的漁市場選購當天的漁獲。

311 東日本大地震當時引發的海嘯，導致海岸附近大部分的建築和住宿設施遭到沖毀，因此為了振興這座歷史悠久的海灘渡假勝地，西元 2017 年時興建了此飯店建築群促進觀光產業。此外，渡假飯店考量安全因素，另設有加固的海嘯疏散塔。

---

### <日本語仮訳>

#### シチリゾート

松島湾を望むこの小さなリゾート施設には、シックなセルフサービスのロジ、カフェ、屋外バーベキュー施設、釣具レンタルショップ、そして七ヶ浜エリアをめぐるクルーズ船の船着場があります。10 室の客室を備えたこのホテルの宿泊客は、大抵近くにある「うみの駅」という店で新鮮な刺身や地元の食材、卵、軽食、飲み物を購入し、また、隣接する魚市場に立ち寄ってその日獲れた魚を吟味します。

この複合施設は、2011年の東日本大震災による津波で海岸近くの建物や宿泊施設のほとんどが流されたことを受けて、この歴史ある海岸保養地の観光を振興するため 2017 年に建設されました。安全対策として、このリゾートには補強された津波避難デッキが設置されています。

|      |     |      |        |
|------|-----|------|--------|
| 地域番号 | 016 | 協議会名 | 秋田県横手市 |
|------|-----|------|--------|

解説文一覧

| NO.     | スポット名 (タイトル)              | 中国語文字数 | 想定媒体 |
|---------|---------------------------|--------|------|
| 016-001 | 増田の歴史ある商家地区               | 1000   | WEB  |
| 016-002 | 横手市増田まんが美術館               | 905    | WEB  |
| 016-003 | 横手の雪深い果樹園とサンふじの物語         | 1560   | WEB  |
| 016-004 | 横手の伝統的な食文化の保存             | 890    | WEB  |
| 016-005 | 横手の城下町とそれを見下ろす天守          | 965    | WEB  |
| 016-006 | 横手の送り盆まつり                 | 860    | WEB  |
| 016-007 | 横手の雪まつり                   | 1055   | WEB  |
| 016-008 | 内蔵：増田の隠れた蔵                | 950    | WEB  |
| 016-009 | 内蔵の今と昔                    | 715    | WEB  |
| 016-010 | 横手の伝統的なスノードーム「かまくら」の豊かな歴史 | 895    | WEB  |
| 016-011 | 自分だけのかまくらを作ろう             | 800    | WEB  |
| 016-012 | 横手の伝統的なぼんでん行列             | 630    | WEB  |
| 016-013 | ぼんでんの歴史と由来                | 940    | WEB  |

【タイトル】 増田の歴史ある商家地区

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 増田历史商业街区

増田的**传统商人住宅**，彰显着它作为**繁荣商业中心**的悠久历史。虽然地处日本群岛上  
的多雪地区，但从 17 世纪下半叶一直到 20 世纪初，増田始终**兴盛发达**。这种多雪气候下  
的**长期繁荣**也体现在了増田地区住宅独有的建筑特征上，比如被称为“内藏”的室内**大库房**。  
在増田**历史商业街区**的主街上，几乎家家户户都建有这种独具一格的**库房**。许多老房子如  
今依然是私人宅邸，居住着已经**传承了数代**的商人家族。

増田在**经济上的成功**主要得益于它的地理位置。这里是皆濑川和成濑川两条河流的交  
汇点，也是小安街道与手仓街道两条公路的交叉处。河流为**货运**提供了便利，道路通往仙  
台藩，旅行者可以在那里**转道**前往首都江户（今东京）。増田的**经济**自 17 世纪初期开始发  
展、繁荣，到 19 世纪后半叶时，这里已经成为秋田县最大的烟草和**丝织品**产地。20 世纪  
初期，邻近的吉野发现了**丰富矿藏**，大约 9000 名**矿工**汇聚到此，令増田的**经济**进一步腾  
飞。

### 増田的朝市

増田作为**贸易和经济活动中心**的历史，可以追溯到此地出现朝市（早市）的 1643 年。  
当时的藩政府看好増田**衔接水、陆主干道**的地理**优越性**，批准其建立朝市。人们通常在  
朝市上**购买本地农产品**和一些其它日用品，其中**诸如**春天的山野菜、秋天的蘑菇等**时令鲜  
货**，更是吸引了无数**购物者**专程前来。除此以外，**市场**还是各种**新闻**和商业**信息流通传播**  
的重要渠道。

全盛期时的朝市每两天**举办**一次，数十个**摊位**沿着街道**两边**排开。但随着**社会经济环  
境与消费需求的转变**，朝市**规模渐渐缩小**。尽管如此，増田的朝市还是一直**延续到了今天**，  
如今，每月逢尾数为 2、5、9 的日期开市。

### 悬山顶的商人住宅

増田的主街名叫“中七日町街”，沿街**传统建筑**的**屋顶**都为**悬山式切妻屋檐**，且主屋脊  
与街面垂直，看上去很有特色。这样的设计是为了让**屋顶滑落的积雪**都堆积在房屋两侧，  
避免堵住**面对街道的前门**，非常适合本地区多雪的气候**环境**。每家每户都有沿房屋**纵向延  
伸的土路走廊**，走廊**经过**一个被称为“内藏”的室内**大库房**，一直通到一个小庭园的门口，  
那里还有一个**户外库房**“外藏”和代表住宅**边界**的**门墙**。大多数住宅的**宽度**都大体相仿，**进**



深多在 100 米左右。狭长的建筑一座挨着一座排列成行，形成了增田历史商业街区的鲜明特色。

2013 年，增田这片占地 10.6 万平方米的区域先后被横手市和国家指定为“传统建筑群保护区”。如今面向公众开放的住宅大都集中在这条长约 400 米的街道两旁，十分便于旅行者参观。

---

## <繁体字>

### 增田的老街

充滿年代感的商戶住宅，足以證明增田作為繁榮商業中心的悠久歷史。雖然地處日本群島上最多雪的地區之一，但增田的興盛發達依然從 17 世紀後半葉一直持續到了 20 世紀早期。這種多雪氣候下的長期繁榮也體現在了增田地區住宅獨有的建築特徵上，比如被稱為「內藏」的室內倉庫。在增田老街的主街上，幾乎家家戶戶都有這種獨具一格的倉庫，許多老房子如今依然是民宅，住著已經傳承了數代的商人世家。

增田在經濟上成功的主要原因得益於它的地理位置。位於皆瀨川和成瀨川兩條河流的交匯點，增田也是小安街道與手倉街道兩條公路的連接處。河流為貨運提供了便利，道路通往仙台藩，旅人可以在此轉道前往首都江戶（今東京）。增田的經濟自 17 世紀初期開始發展、繁榮，到 19 世紀後半葉時，已經成為秋田縣最大的煙草和絲織品產地。20 世紀初期，鄰近的吉野發現了豐富礦藏，吸引了大約 9000 名勞動者聚集在這一地區，令當地經濟進一步騰飛。

### 增田的朝市

增田的貿易和經濟活動歷史，可以追溯到其朝市（早市）誕生的 1643 年。當時的藩政府看到了增田銜接水、陸主幹道的地理優越性，批准當地建立朝市。人們通常在朝市上購買當地農產品和一些其他日用品，像是春天的山野菜、秋天的蘑菇等時令鮮貨更是無數購物者專程前來的理由。除此以外，市場還是各種新聞和商業資訊流通傳播的重要場所。

鼎盛時期，朝市隔日舉辦，數十個攤位沿著街道兩邊排開。但全盛期之後，隨著社會經濟面貌與消費需求發生轉變，朝市的規模漸漸縮小。儘管如此，增田的朝市還是一直延續下來，現在，每月逢尾數為 2、5、9 的日期開市。

### 懸山頂的商戶住宅

增田的主街名叫「中七日町街」，沿街的传统建築有著一大共同特點：屋頂為懸山式切妻屋根，且主屋脊與街面垂直。這樣的設計是為了讓屋頂滑落的積雪都堆積在房屋兩側，從而避免堵住面對街道的前門，很適合這地區多雪的氣候環境。每家每戶都有沿房屋縱向延伸的土路走廊，走廊經過一個被稱為「內藏」的室內倉庫，一直通到一個小庭園門口，那裡還有一個戶外倉庫「外藏」和代表住宅邊界的門牆。大多數住宅的寬度大致相仿，進深多在 100 公尺左右。狹長的建築一座連著一座排列成行，形成了增田老街的特色。

2013年、増田這片占地10.6萬平方公尺的區域先後被橫手市和國家指定為「傳統建築群保護區」。現在可對外開放的住宅大都集中在這條長約400公尺的街道兩旁，便於遊客參觀。

---

## <日本語仮訳>

### 増田の歴史ある商家地区

増田の歴史的な商家の屋敷は、この町が古くから商人の町として栄えてきたことを物語っています。増田は日本列島の中でも雪の多い地域にありながら、17世紀後半から20世紀初頭にかけて繁栄した町です。雪国にあって長期にわたって繁栄したその歴史は、増田の住宅独特の建築様式である「内蔵」に見ることができます。この特徴的な土蔵は、町並み歴史地区の目抜き通りにあるほとんどの住宅に見られ、その多くは現在も個人の住居として代々商人の家系に引き継がれています。

増田が経済の中心地として成功したのは、皆瀬川と成瀬川の合流点にあり、かつ小安・手倉両街道の分岐点という好立地にあったからです。川により効率的な物資の流通が可能で、街道は増田と仙台藩を結び、そこからさらに江戸（現在の東京）へと行くことを可能にしていました。1600年代に入ると町の経済は繁栄し、19世紀後半には増田は秋田県でも最大のたばこと絹の生産地となりました。1900年代初頭には近くの吉野で豊富な鉱床が発見され、9,000人もの労働者が増田に集まったことで増田はさらなる経済成長を遂げることになりました。

### 増田の朝市

増田の交易・経済活動の歴史は、1643年に朝市が誕生したことに始まります。この朝市は、増田が主要な河川や街道へのアクセスに恵まれていたことを認識していた藩の認可によるものです。朝市では、地元の農産品やその他日用品など、とりわけ春は山菜、秋はきのこなど旬の味を求めて訪ねてくる人で賑わっていました。またここは新しい情報や商いの情報交換の場としても重要な役割を果たしていました。

朝市は多いときには1日おきに開かれ、通りの両側に数十軒の店が並んでいました。やがて経済の展望や消費者のニーズの変化とともに、朝一の規模は縮小しましたが、現在でも毎月2、5、9のつく日に開催されています。

### 切妻屋根の商人屋敷

街の目抜き通りである「中七日町通り」に建ち並ぶ伝統的建造物は、切妻屋根の棟が通りに対して垂直になっているのが特徴です。このデザインは雪の多いこの地域の気候に適したもので、玄関から離れた側に雪を落とすようになっています。各住居には、建物に沿って伸びる土間の廊下があります。土間の廊下の奥には内蔵と呼ばれる大きな室内倉庫があり、その先には小さな庭に通じる扉があり、屋外倉庫の「外蔵」、そして敷地の境界を示す門があります。ほとんどの住宅の幅はほぼ均一で、奥行きは約100メートル。このような細長い建物が並んでいるのが増田の町並み歴史地区の特徴です。

2013年に、横手市、そして国は前後して、この増田の10.6万平方メートルを「伝統的建造物群保存地区」に指定されました。現在公開されている家屋のほとんどが400メートルほどの通りに集中し

て建っているので、見て回りやすいのもうれしいポイントです。

【タイトル】横手市増田まんが美術館

【想定媒体】WEB

---

## <简体字>

### 横手市増田漫画美术馆

横手市増田漫画美术馆位于増田町国家重要传统建筑群保护区附近，步行少许即可到达。对于日本动漫爱好者和专业人士来说，这里就是一处圣地。美术馆建于1995年，建馆初衷是打造一处原画（漫画出版物的手绘原稿）画廊，用来保存并展示历代漫画家的手绘封面和画稿，以期分享、推广漫画文化。首位载入馆藏名录的漫画家是出生于横手市的矢口高雄(1939-2020)，时至今日，美术馆已收藏180多位日本及海外漫画家的逾45万份原画手稿，藏品之丰，在全世界首屈一指。而馆藏作者中亦不乏为中国漫画爱好者所熟知的画家，比如：《怪物》的作者浦泽直树(1960-)、《骷髅13》的作者斋藤隆夫(1936-2021)、《海月姬》的作者东村明子(1975-)。

一楼的“漫画文化展示室”介绍日本漫画文化的概要、美术馆的开设目的以及漫画制作过程。馆藏原画轮流展示在坡形走道两侧的墙壁上，引导来访者一路登上二楼。在“常设展示室”内，参观者可以看到很多原画作品，上面还保留着作家珍贵的铅笔印和墨水修订的痕迹，可一窥画作在付梓面世之前的创作修改过程。美术馆二楼有几处内容各异的区域，包括一个秋田地区漫画家作品的专设展区；一条展出选自日本著名漫画中的台词片段的“名台词之路”；一间可供来访者跟当代漫画家学习漫画的工作坊；一个对外开放的漫画图书馆，藏书约2.5万册。

美术馆免费开放，但一楼的“特别展示室”需付费参观，该区域通常用于举办与漫画家们的临时合作作品展，包括独具特色的原创作品等等。美术馆内还设有一处咖啡厅，室内墙上有知名画家留下的手绘草图。咖啡厅对面是“漫画库展示室”，这间拥有最新技术的大型收藏库里藏有40万幅以上的原画。为了保护脆弱的纸质手绘原作，收藏库内严格控制着温度和湿度。这里能够展出的原画作品只是沧海一粟，但借助这个展厅里的终端设备，来访者可以欣赏到馆藏所有作品的高清图。每幅画作都由美术馆工作人员精心扫描、编目，并详尽地标注了纸张尺寸、破损情况以及原作边缘或背面的文字等信息。美术馆希望通过这样的努力，尽可能将这些重要文化宝藏的所有信息都保存下来，哪怕是看似微不足道的细节也都要传达给未来的艺术家们。

---

## <繁体字>

## 横手市増田漫画美術館

横手市増田漫画美術館位於増田町國家重要傳統建築群保護區附近，步行即可到達。對於日本動漫愛好者和專業人士來說，這裡就是一處聖地。美術館建於1995年，建館初衷是建一座原畫（漫畫出版物的手繪原稿）畫廊，用來保存並展示歷代漫畫家創作的手繪封面和畫稿，以借此分享、推廣漫畫文化。首位載入館藏名錄的漫畫家是出生於横手市的矢口高雄（1939-2020），時至今日，美術館已收藏180多位日本及海外漫畫家的逾45萬份原畫手稿，藏品之豐，在全世界首屈一指。而館藏作者中也有很多華語圈漫畫愛好者所熟知的畫家，比如：《怪物》的作者浦澤直樹（1960-）、《骷髏13》的作者齋藤隆夫（1936-2021）、《海月姬》的作者東村明子（1975-）。

一樓的「漫畫文化展示室」介紹日本漫畫文化的概要、美術館的開設目的以及漫畫製作的過程。館藏原畫輪換展示在坡形走道兩側的牆壁上，引導遊客通往二樓。在「常設展示室」中，遊客可以看到還保留著作家珍貴的鉛筆印和墨水修訂痕跡的原畫作品，窺見畫作在付梓面世之前的創作修改過程。美術館二樓還設有一個秋田地區漫畫家的特別展區、一條取自日本最著名的漫畫作品的「名台詞之路」、一間可供遊客向當代漫畫家學習的工作坊，以及一個藏書約2.5萬部且對遊客開放的漫畫圖書館。

全館免費開放，但一樓的「特別展示室」需付費參觀。這個區域通常用於舉辦漫畫家們的臨時合作的作品展，包括獨具特色的原畫作品等等。美術館內還設有一處咖啡廳，室內牆上有知名畫家留下的手繪草圖。咖啡廳對面是「漫畫庫展示室」，這間擁有最新技術的大型收藏庫裡藏有40萬幅以上的原畫。為了保護脆弱的紙質手繪原作，收藏庫嚴格控制著溫度和濕度。能夠展出的原畫作品只是滄海一粟，但借助這個展廳裡的互動裝置，遊客可以欣賞到館藏所有作品的高解析圖片。每幅畫作都由美術館工作人員精心掃描、編目，並詳盡標注了紙張尺寸、損傷狀況，以及原作邊緣或背面的文字等資訊。美術館希望通過這樣的努力，盡可能將這些重要文化寶藏的所有資訊都保存下來，哪怕是看似最微不足道的細節，也都要讓未來的藝術家們能有機會看到。

---

### <日本語仮訳>

## 横手市増田まんが美術館

増田町の国の重要伝統的建造物保存地区から歩いてすぐのところにある横手市増田まんが美術館は、日本の漫画ファンや専門家にとってのメッカです。マンガの原画（漫画出版に使われる直筆原稿）を展示するため、1995年に設立されたこの美術館は、歴代漫画家たちの作品の表紙やコマなどの原画を保存・展示することを通じて、マンガ文化の共有と普及を図ることを使命としています。横手出身の漫画家、矢口高雄（1939-2020）の作品集を皮切りに、現在では国内外の180名以上のアーティストの45万点以上の原画を収蔵し、原画収蔵枚数数世界一です。中国語圏の漫画ファンにも広く愛されている『MONSTER』の浦沢直樹（1960-）、『ゴルゴ13』のさいとう・たかを（1936-2021）、『クラゲ姫』の東村アキコ（1975-）など、著名な作家の作品が数多く含まれています。

1 階の「マンガ文化展示室」では、日本のマンガ文化の概要や美術館の目的、マンガがどのように作られているのかなどを説明しています。オリジナル作品がスロープ状の通路の壁に沿って展示されており、来館者を 2 階へと導きます。またここでは、館内収蔵した原画が入れ替えながら展示されます。「常設展示室」では、入稿前に作家が手を加えた鉛筆の跡や修正インクなど、貴重な資料を見ることが可能です。2 階には、秋田出身の漫画家の作品展示や、日本を代表する漫画作品の名言を集めた「名台詞ロード」、現代の漫画家から学ぶことができるワークショップルーム、約 25,000 冊の作品を閲覧できるマンガライブラリーなどがあります。

入館は無料ですが、館内 1 階には有料の特別展示スペースがあります。ここでは、漫画家とのコラボレーションによるオリジナル作品の展示などが行われています。また、カフェスペースもあり、そこでは著名なアーティストが壁に残したオリジナルのスケッチも楽しめます。カフェの向かい側にある「マンガの蔵展示室」は、40 万点以上ものマンガを収蔵する最新式の大型収蔵庫です。傷みやすい原画にダメージを与えないよう、温度と湿度が管理されています。展示されているのはそのうちの一握りではあるもの、展示室の端末を使えば、美術館の全アーカイブの超高解像度画像を閲覧することが可能です。作品はスタッフによって丁寧にスキャンおよびカタログ化されており、紙のサイズや損傷状況、作品の端や裏に書かれたメモなどの情報も記録されています。このような取り組みを通じて、たくさんの重要な文化財産が保存され、細部に至るまで、後世のアーティストが見ることができるようにするのが、この美術館の願いなのです。

【タイトル】横手の雪深い果樹園とサンふじの物語

【想定媒体】WEB

---

## <簡体字>

### 横手の雪中果园与阳光富士的故事

日本的富士苹果以甘甜清脆闻名世界，它占据了日本每年苹果出口总量的 80%。富士苹果最初诞生于青森县，该县至今依然是其主要产区。然而，在青森往南 150 公里左右的横手市，人们凭借本地特有的技术，在极端严酷的自然条件下同样栽培着富士苹果。

### 横手的苹果栽培之路

早在数千年前，中亚地区便开始人工种植苹果，但如今日本常见的苹果品种都是 1871 年从美国引进的。1876 年，一位名叫伊藤谦吉(1846-1908)的农业专家开始在横手培育本地的第一批苹果树苗。1892 年，他的同事石川理纪之助(1845-1915)前往秋田县各地区举办品评会，邀请果农参会，品鉴彼此种出的苹果。石川理纪之助在品评会中记录了不同苹果的特征及其种植方法等信息，还着手统一当时因地而异的苹果品种名称。最终，石川理纪之助将工作成果整理出版，书名就叫《苹果品定》。这是一本实用指南，可以帮助果农提升种植水平，培育出更适合本地气候的品种。他的这本书，奠定了秋田县苹果种植业发展的基础。

横手的苹果园集中在奥羽山脉东侧山麓的丘陵地带，面朝西南方的鸟海山。果树种在朝西的缓坡上，这样它们就不会被山丘更高处的树木遮挡住阳光。事实证明，这里的果树在整个春、夏、秋三季内都能得到最适宜的日照。此外，丘陵地带的冲积土层能够疏排水和融化的雪水，可保持土壤干燥，避免烂根。就横手市的气候条件而言，这一点尤其重要，因为这里的年平均降水量多达 1740 毫米，冬季积雪 2 米的日子也并不罕见。

### 阳光富士崭露头角

1939 年，横手开始栽种富士苹果。人们为每个苹果单独套上纸袋，以保护它们的表皮免受虫害损伤和紫外线辐射，特别是过度光照还会有损果皮光泽。然而，尽管纸袋内长大的苹果模样诱人，日照不足却影响了它们的口味。因为充足的阳光能提高苹果的糖度，因此，套纸袋的苹果总是比不套纸袋的酸一些。

直到 1965 年，本地果农才发现阳光与甜度的关联。当时，平鹿果树农业协会的一名会员随访美代表团一行 14 人，前往美国进行为期两个月的苹果园考察。美国金冠苹果的甘甜令代表团震惊，而这种苹果在生长过程中是不套纸袋的。意识到高糖度的苹果有可能为本地赢得竞争优势后，横手的果农们下定决心，改用在很普遍的无袋栽培方式。此项决

定不仅是栽种方式的变革，更是意味着农业协会在品牌理念上的转变：糖度第一，外观第二。横手的苹果园开始种植从美国引进的金冠苹果，但这种苹果相对不耐久存，而市场反馈证明，最受欢迎的依然是能够长时间储藏的富士苹果。于是，无袋栽培的新品种苹果应运而成，并被命名为“阳光富士”，以此强调是阳光让它们愈发甘甜。事实上，阳光富士最大的特点也正是清润甘甜与适度酸味的完美平衡。

## 在雪国种植苹果

防止霜冻与干旱，是全世界苹果园直面的课题，但在横手，苹果树面对的最大威胁来自大雪。横手市的年平均降雪量近 800 厘米，与北半球降雪量最大的城市青森大致相当。因此，保护树木顺利越冬才是种植过程中至关重要的部分。许多品种的苹果能熬过秋田县冬季低于冰点的气温，但若是防护不周，积雪足以令果树骨断筋折。

许多果农都选择采用嫁接技术种植苹果，即把某一育果品种的枝干和结果树枝嫁接到较矮小品种的树根（称“砧木”）上。这样培育出来的果树不但结果多，且不会长到数米高。低矮的树木更方便果实采摘，也更安全。通过选种育种，本地苹果果农培育出的砧木扎根深固、根系粗壮，能有效避免积雪过重，压倒树木。

除了利用砧木之外，横手的果农还有各种妙招来避免高处的树枝断裂。如果是小果树，就直接用牵引绳将树枝拽向地面，因为朝上长的树枝很容易被积雪压断，可垂向地面的枝条只会弯曲，不至于折断。如果是高大的果树，则在大树枝下架上支撑杆，以免它们弯折。帮助果树顺利越冬、保证它们的健康并非易事，但只要能收获美味的果实，一切辛苦都是值得的。

---

## <繁体字>

### 横手的雪中果园与阳光富士的故事

日本的富士苹果以甘甜清脆闻名世界，此品种占据了日本每年苹果出口总量的 80%。富士苹果最初由青森县开发，该县至今依然是其主要产区。然而，在青森往南仅 150 公里左右的横手市，人们凭借当地特有的技术，在极端严酷的自然条件下同样种植着富士苹果。

### 横手的苹果种植之路

早在数千年前，中亚地区便开始人工种植苹果，但如今日本常见的苹果品种都是 1871 年从美国引进的。1876 年，一位名叫伊藤谦吉（1846-1908）的农业专家开始在横手培育当地的第一批苹果树苗。1892 年，伊藤的同事石川理纪之助（1845-1915）前往秋田县各地举办品评会，邀请果农参加品鉴彼此种出的苹果。石川理纪之助在品评会中记录了不同苹果的特征及其种植方法等资讯，还统一当时因地而异的苹果品种名称。最终，石川理纪之助将工作成果整理出版，书名为《苹果品定》。《苹果品定》是一本实用指南，帮助果农提升种植水准，培育更适应当地气候的品种。《苹果品定》可以说是奠定了秋田县苹果种植业发展的基础。



橫手的蘋果園集中在奧羽山脈東側山麓的丘陵地帶，面朝西南方的鳥海山。果樹都種在朝西的緩坡上，以確保陽光不會被山丘更高處的樹木所遮蔽。事實證明，這裡的果樹在春、夏、秋三季都能得到最適宜的日照。此外，丘陵地帶的沖積土層能夠疏排雨水和融化的雪水，可維持樹根的乾燥而免於腐爛。以橫手市的氣候條件而言，這一點尤其重要，因為這裡的年平均降水量多達 1740 公釐，冬季積雪達 2 公尺的情況也並不罕見。

### 陽光富士嶄露頭角

1939 年，橫手開始栽種富士蘋果。果農為每個蘋果單獨套上紙袋，以保護它們的表皮免受害蟲損傷和紫外線輻射，特別是過度光照會影響果皮光澤。然而，儘管紙袋內長大的蘋果模樣誘人，日照不足卻影響了它們的口味。充足的陽光能提高蘋果的糖度，因此，套紙袋的蘋果總是比不套紙袋的要來的酸一些。

直到 1965 年，當地果農才發現陽光與甜度的關聯。當時，平鹿果樹農業協會的一名會員隨訪美代表團一行 14 人，前往美國進行為期兩個月的蘋果園考察。美國金冠蘋果的甘甜令代表團震驚，而這種蘋果在生長過程中是不套紙袋的。意識到高甜度的蘋果有可能為當地贏得競爭優勢後，橫手的果農們下定決心，改用在美國很普遍的無袋栽培方式。此項決定不僅是栽種方式的變革，更是意味著農業協會在品牌理念上的轉變：甜度第一，外觀第二。橫手的蘋果園開始種植從美國引進的金冠蘋果，但這種蘋果有一個弱點：相對不耐久存，而市場上最受歡迎的依然是能夠長時間儲藏的富士蘋果。於是，無袋栽培的新品種蘋果應運而成，並被命名為「陽光富士」，以此強調是陽光讓它們愈發甘甜。事實上，陽光富士最大的特點，也正是清潤甘甜與適度酸味的完美平衡。

### 在雪國種植蘋果

防止霜凍與乾旱，是全世界蘋果園都要面對的挑戰，但在橫手，蘋果樹最大的威脅來自暴雪。橫手市的年平均降雪量近 800 公分，與北半球降雪量最大的城市青森大致相當。因此，保護樹木順利度過冬天是種植過程中至關重要的部分。許多品種的蘋果能熬過秋田縣冬季低於冰點的氣溫，但若是防護不周，積雪足以令果樹骨斷筋折。

許多果農都選擇採用嫁接技術種植蘋果，將某一育果品種的枝幹和結果樹枝嫁接到較矮小品種的樹根（稱「砧木」）上。這樣培育出來的果樹結果多，卻不會長到數公尺高。低矮的樹木更方便果實採收，也更安全。通過選種育種，當地蘋果果農培育出的砧木紮根深固、根系粗壯，能有效避免積雪過重，壓倒樹木。

除了利用砧木之外，橫手的果農還有各種妙招來避免高處的樹枝斷裂。如果是小果樹，就直接用牽引繩將樹枝拽向地面，因為朝上長的樹枝很容易被積雪壓斷，而垂向地面的枝條只會彎曲，不至於折斷。如果是高大的果樹，則在大樹枝下架上支撐桿，以免它們彎折。幫助果樹順利度過冬天、保證它們的健康並非易事，但只要能收穫美味的果實，一切辛苦都是值得的。

## 横手の雪深い果樹園とサンふじの物語

シャキシャキとした食感と甘さで世界的に知られている日本のリンゴ「ふじ」は、日本から輸出されるリンゴの 8 割を占めています。ふじを元々開発したのは青森県で、現在も青森がその主要産地として有名です。しかし、そこから 150km ほど南下した横手市でも、厳しい環境下にもかかわらず、独自の技術を採用してふじの栽培を行っているのです。

## 横手でのリンゴ栽培の発展

中央アジアでは何千年も前からリンゴが栽培されていますが、現在日本で一般的に栽培されているリンゴの品種は、1871 年にアメリカから導入されたものです。1876 年、横手では篤農家の伊藤謙吉（1846-1908）により、初めてリンゴの苗木の栽培を始めました。1892 年、仕事仲間の石川理紀之助（1845-1915）は、秋田県の各地を訪れ、農家が集まってお互いのリンゴを評価する「品評会」を開催しました。この品評会で理紀之助は、それぞれのリンゴの特徴や栽培方法を記録したのです。また彼は、地域ごとに異なっていた品種名の統一にも着手しました。理紀之助はその成果を『苹果品定』として出版しました。農家が自身の栽培の不足部分を補い、その土地の気候に合った品種開発をするための手引きとしたのです。この本は、秋田のリンゴ栽培の基礎をなす書となりました。

横手のリンゴ園は、鳥海山を南西に臨む奥羽山脈の麓、東側の丘陵地帯に位置しています。緩やかな西向きの斜面に植えられているため、丘の上の木の陰になることなく、十分な日光を浴びることが可能です。そのため、春、夏、秋を通じて日中に最適な日射量を得ることができます。また、丘陵地の沖積土が雨水と雪解け水を排出するため、木の根が腐らずに乾燥した状態を保つことが可能です。これは、年間平均 1740mm の雨が降り、2m の雪が降ることもある横手のような気候では特に重要です。

## サンふじの夜明け

1939 年に栽培が開始された「ふじ」は、害虫や紫外線から果皮を守るため、個別の紙袋に入れて栽培されています。日光を浴びすぎると、りんごの表面が傷つき皮の光沢が損なわれてしまうのです。袋栽培のリンゴは見た目には美しいものの、日光が当たらないという欠点がありました。太陽の光を浴びることでリンゴは甘くなるので、袋栽培のリンゴは袋無しで育てたリンゴよりも酸っぱくなってしまいます。

日光と甘さの関係がわかったのは、1965 年に 14 人のアメリカ視察団に平鹿果樹農協のメンバーが参加し 2 カ月間にわたってアメリカのリンゴ園を徹底的に調査したときでした。アメリカのゴールデンデリシャスは袋をかけずに栽培されており、その甘さに驚いたそうです。横手の農家は甘いリンゴには競争力があると考え、アメリカで一般的な無袋栽培を導入することを決意しました。これは単なる栽培方法の変更ではなく、見た目よりも甘さや味を優先した全く新しいブランドコンセプトを農協が確立したことを意味します。横手のリンゴ園では、当初ゴールデンデリシャスを栽培していましたが、唯一の欠点は比較的に日持ちしないことです。そこで、日持ちの良い「ふじ」が市場ニーズに適していると判断しました。袋なしの新品種は、太陽の光を浴びてより甘くなることから、「サンふじ」と名付けられました。サンふじの特徴はみずみずしい甘さと適度な酸味のバランスのよさです。

## 雪国でのリンゴ栽培

果樹園を霜や干ばつから守るための対策は世界中のリンゴ農家で講じていますが、横手では大雪のほうがはるかに驚異となります。横手市の年間平均降雪量は約 800 センチ。これは、北半球で最も雪が多い大都市である青森に匹敵する量です。そのため、冬になる前にしっかりと冬支度をしておくことが、栽培プロセスで非常に重要になります。リンゴの品種のほとんどは氷点下の気温にも耐えられますが、しっかり対策していないと大雪で木の枝が折れてしまう危険性はあるからです。

多くのリンゴ園では、ある品種の幹と実のなる枝を、より小さい矮性品種の根（「ストック」と呼ばれます）に接ぎ木するという栽培方法が採用されています。これにより、高さは数メートル以上にはならず、それでいて通常の量の果実をつける木ができるのです。背が低い分収穫が安全かつしやすくなります。品種改良によって、雪の重みで木が倒れるのを防ぐために、深くて丈夫な根株を作ることできるようになりました。

横手のリンゴ農家では、この根株に加えて、上の枝が折れないようにするための様々な工夫をしています。小さい木であれば、誘導線で枝を下に向けます。幹から上に向かって伸びる枝は雪の重みで折れてしまうものの、下に向かって伸びる枝は折れずに曲がるからです。高木では、枝の下に支え棒を入れて、枝が曲がらないようにします。冬の間、木を健康に保つのは簡単ではありませんが、おいしい果物を食べてもらうためには、それに見合うだけの労力が必要なのです。

【タイトル】横手の伝統的な食文化の保存

【想定媒体】WEB

---

## <簡体字>

### 横手传统饮食文化的保护

横手的传统饮食文化向来只围绕着一个课题：为度过漫长多雪的冬天，努力保存食物。而发酵就是本地人解决这个问题的重要方法。经过发酵的粮食和其他许多农作物都可以保存数月之久。发酵过程中必不可少的一大要素就是“麴”（音“屈”，即酒曲）。在横手，人们将一种被称为“米曲霉”的真菌放入煮熟的米饭、黄豆或其他谷物中，制造出麴。然后，再利用麴作为引子，发酵其他食物，保证它们在漫长的冬季里久存不腐。大根（白萝卜）、茄子、黄瓜等蔬菜中也可以加入麴，进行发酵腌渍。此外，将麴拌入黄豆中就能制成味噌。直至19、20世纪之交，横手的绝大多数家庭里都还有专门的储藏区，用来保存发酵菜蔬。

### “麴”在传统日本料理中扮演的角色

许多有名的日本传统发酵食品都始于造麴。把米曲霉拌入蒸熟的米饭或其他谷物后，谷物就会释放出酶，内含的淀粉和蛋白质即会被分解。数天后，谷物结块，并开始散发出独特的香气，这就是麴。把制成的麴与其他食材混合，便能制作出在日本料理中不可或缺的小菜和调料，如腌菜、味噌、清酒、酱油等。在横手，制作味噌的过程有些与众不同，用到的麴往往是常规分量的2~3倍。由于麴所占比重增加，加快了黄豆的发酵进程，因此，横手出品的味噌只需要发酵一年就可食用。

### “麴”在横手的历史

发酵加工谷物、蔬菜和其他食物，原本是出于生活所迫。虽说横手地区土地肥沃，天然淡水资源丰富，但是在长达数月的冬季里无法务农。为了解决冬天食物供应短缺的问题，本地居民发明、共享食物保存技术，并代代相传，从而形成了本地独特的饮食文化。横手居民并不满足于仅仅将麴用于保存食物，还尝试用它们来制作调味料或甜味剂。然而，二战结束后，日本的饮食文化开始发生改变，从注重传统烹饪转向工业加工，以至于过去的许多食物保存技术都失传了。

近年来，本地的年轻居民开始重新发掘传统饮食加工方法，希望找回那些战前曾世代相传的知识，留给后人继续传承下去。横手市政府也为这一复兴运动的全面开展提供了支持，目前一些本地餐厅已开始举办烹饪课程、各种社区活动，以分享食品发酵工艺。这些积极的举措都有助于更多当代乃至未来的居民能够继承以“麴”为基础的横手饮食文化。

---

## <繁体字>

### 横手の傳統飲食文化

横手の傳統飲食文化向來只圍繞著一個課題：如何保存食物以度過漫長多雪的冬天。而發酵就是當地人解決這個問題的方法。經過發酵的糧食和其他許多農作物都可以保存數月之久。發酵過程中必不可少的一大要素就是「麴」（音「渠」，即酒麴）。在横手，人們將一種被稱為「米麴菌」的微生物放入煮熟的米飯、黃豆或其他穀物中，製造出麴。然後，再利用麴作為引子，發酵其他食物，使它們能夠經歷漫長的冬季而久存不腐。大根（白蘿蔔）、茄子、黃瓜等蔬菜中也可以加入麴，進行發酵醃漬。此外，將麴拌入黃豆中就能製成味噌。直至 19、20 世紀之交，横手の絕大多數家庭裡都還有專門的儲藏區，用來保存發酵菜蔬。

### 「麴」在傳統日本料理中扮演的角色

許多流傳最廣、最有名的日本發酵食品都始於造麴。將米麴菌與米飯或其他穀類混合，混合後釋放出的酶會分解穀物中含有的澱粉和蛋白質，數天後穀物結塊，並開始散發出獨特的香氣。造麴之後，用麴與其他食材混合，便能製作出在日本料理中經常出現的醃漬菜和調料，如醃菜、味噌、清酒、醬油等。在横手，製作味噌的過程有些與眾不同，用到的麴往往是一般分量的 2~3 倍。由於麴所占比例增加，加快了黃豆的發酵過程，因此，横手出品的味噌只需要發酵一年就可食用。

### 「麴」在横手の歷史

利用發酵來對穀物、蔬菜和其他食物進行加工，原本是出於生活所迫。儘管横手地區土地肥沃，天然淡水資源豐沛，但在長達數月的冬季裡無法務農。為了解決冬天食物短缺的問題，當地居民發明、交流食物的保存技術，並代代相傳，形成了當地獨特的飲食文化。後來，横手居民並不滿足於僅僅將麴用於保存食物，而是開始嘗試將它們用來製作調味料或甜味劑。然而，就在二戰結束後的數十年間，日本的飲食文化開始發生改變，從注重傳統烹飪，轉向了工業加工，以至於過去的許多食物保存技術都失傳了。

近年來，當地的年輕居民開始重新發掘傳統飲食加工方法，希望找回戰前世代相傳的知識，留給後人繼續傳承。横手市政府也積極支持這傳統飲食文化復興運動，目前一些當地餐廳已開始舉辦烹飪課程、各種社區活動，以分享食品發酵工藝。這些積極的舉措都有助於更多當代乃至於未來的居民能夠繼承以「麴」為基礎的横手飲食文化。

---

## <日本語仮訳>

### 横手の伝統的な食文化の継承

横手の伝統的な食文化は、雪深く長い冬を越すための食料を確保しなければならないという課題を解決するために発展してきました。この課題を解決するのが発酵です。これにより、穀物などの作物を数ヶ月間保存することが可能になります。横手では、蒸した米や大豆をはじめとした穀物にアスペルギ

ルス・オリゼーという微生物を加えて発酵させた麴が重要な役割を果たしています。麴は、他の食品を発酵させることで、長い冬を乗り切ることを可能にします。大根、ナス、キュウリなどの野菜は、麴を混ぜて漬物にすることができます。また、麴は大豆と混ぜて味噌を作ることができ、20 世紀に入るまで、横手のほとんどの家庭では野菜類を発酵させ保存するための場所がありました。

### **伝統的な日本料理における麴の役割**

日本の代表的な発酵食品の多くは、麴づくりから始まります。米などの蒸した穀物にアスペルギルス・オリゼーを混ぜると、酵素を出して穀物に含まれるデンプンやタンパク質を分解します。これを何日も続けていくと、穀物が固まり、特有の香りがしてきます。このようにして作られた麴は、他の材料と組み合わせ、漬物、味噌、酒、醤油など和食に欠かせない存在を作ることができるのです。また、横手では味噌作りに通常の 2～3 倍もの麴を使用する。麴の量を増やすことで、大豆の発酵が早くなり、たった 1 年で味噌が完成するのです。

### **横手の麴の歴史**

穀物や野菜などを発酵させる工程は、必要に迫られて始まりました。横手の人々は、肥沃な大地と清らかな水に囲まれながらも、冬の間は農業ができませんでした。だから、長い冬を乗り切るために保存技術を開発・共有し、独自の食文化を築いてきたのです。また、横手の人々は麴を単なる保存用ではなく、調味料や甘味料として使うようになりました。しかし、第二次世界大戦後、日本の食文化は伝統的な調理法から工業的な加工へと移行していきました。その結果、保存に関する世代間の知識が失われてしまったのです。

近年では、若い世代が伝統的な食習慣を再発見し、戦前の世代が持っていた知識を後世に伝えようとする動きも出てきています。地方自治体の支援を受けて、地元の飲食店の中には発酵技術を伝える料理教室やイベントなどを開催しているところもあります。こうした取り組みにより、横手の麴を使った食文化を次世代に引き継いでいくことが後押しされることでしょう。

【タイトル】横手の城下町とそれを見下ろす天守

【想定媒体】WEB

---

## <簡体字>

### 横手の城下町与俯瞰全城的天守

登上横手公园的观景台，可以远眺乌海山和横手市区。观景台模仿了古代城堡中天守的样式，但实际上于1965年才建成。相反，公园所在地却是数百年前的横手城旧址，直到19世纪中期，这座城堡都还矗立在这里。观景台位于公园的北端，那里是当年横手城的“二之丸”（日本城堡中地位仅次于本丸的重要部分）。里面的二之丸御殿是“城代”的居所，城代的职责是为佐竹家族管理城堡。虽说当年的城堡与御殿都已不复存在，但横手市如今的面貌与曾经是城主的两大家族密不可分。

### 小野寺家族的兴起与横手城的建立

横手城最初是它的建造者小野寺家族的据点。12世纪晚期，因效忠镰仓幕府(1185-1333)，小野寺家族得到封赏，获得了掌管这个地区的权力。此后，小野寺家族在如今的秋田县南部区域逐步扩张领地，并又在数处建造了城堡。1550年前后，为了强化城堡防御能力，横手城筑起了陡峭的土堤。据说，当时为了防止土崩，同时增加地表光滑度使敌人难以攀爬，筑堤时还种植了大量韭菜，因此，横手城也被称为“韭城”。此外，一旦城堡陷入围困，韭菜还能充当应急食物储备。

小野寺家族的家臣们在横手城所在的山脚安家落户，催生出新的生活服务需求，于是商人与工匠开始迁往此地，这使得城堡周边的都市“城下町”越来越大，日益繁荣。

### 佐竹家族接掌横手

16世纪初，日本进入战国时代。小野寺家族原本已经站在了最终的胜利者德川家族一方，然而，他们的军队从战场归来后，却试图收回被德川阵营中另一盟友夺走的领地。这次进攻让小野寺家族被视为了德川家族的敌对方，在战争结束后被流放到了日本西部地区。1602年，横手城及其城外辖地，和秋田藩（今秋田县）一起被赐予了新领主佐竹义宣(1570-1633)。

佐竹家族在横手地区建立起稳定的掌控权后，为了开辟出更多土地供家臣使用，启动了横手川改道工程。这些土地经领主赏赐，划分到家臣手中，让他们能在横手城周边建宅安家。商人们则在河对岸建起房屋，经营生意。

1868年，戊辰战争终结了幕府统治，此前一直隶属于秋田藩的横手城也毁于这场战争之中。人们利用城堡的残存建筑建起了秋田神社，供奉第一任和最后一任佐竹领主。1902

年，城堡旧址改造为公园。如今它依然是本地重要的公共活动场所，包括“横手冰雪节”在内的许多活动都会在这里举办。

---

## <繁体字>

### 横手的城下町與俯瞰全城的天守

登上横手公園的觀景台，可以遠眺烏海山和横手市區。觀景台模仿了古代城堡中天守的樣式，但實際上於1965年才建成。然而，公園所在地卻是數百年前的横手城舊址，直到19世紀中期，這座城堡都還矗立在此。觀景台位於公園的北端，那裡曾是當年横手城的「二之丸」（日本城堡中地位僅次於本丸的重要部分），城內的二之丸御殿是「城代」的住所，城代的職責是為佐竹家族管理城堡。雖說當年的城堡與御殿都已不復存在，但横手市如今的面貌與曾經是城主的兩大家族密不可分。

### 小野寺家族的興起與横手城的建立

横手城為小野寺家族建造，最初也由他們佔據作為常居之地。12世紀晚期，因效忠鎌倉幕府（1185-1333），小野寺家族得到封賞，獲得了掌管這個地區的權力。此後，小野寺家族在如今的秋田縣南部逐步擴張領地，並又在數處建造了城堡。西元1550年前後，為了強化城堡防禦能力，横手城築起了陡峭的土堤。據說，當時土堤上種植了大量韭菜，不僅為了固土，還能讓土堤表面更光滑，增加敵方攀爬的難度。因此，横手城也被稱為「韭城」。此外，一旦城堡陷入圍困，韭菜還能充當應急儲糧。

小野寺家族的家臣們在横手城所在的山腳安家落戶，催生出新的生活服務需求，於是商人與工匠開始遷往此地，這使得城堡周邊的都市「城下町」範圍擴大，日益繁榮。

### 佐竹家族接掌横手

16世紀初，日本進入戰國時代。小野寺家族原本已經站在最終的勝利者德川家族一邊，然而，他們的軍隊從戰場歸來後，卻試圖收回被德川陣營中另一盟友奪走的領地。這次進攻讓小野寺家族被視為德川家族的敵對方，導致他們在戰爭結束後被流放到了日本西部地區。1602年，横手城及其城外轄地，和秋田藩（今秋田縣）一起被賜予了新領主佐竹義宣（1570-1633）。

佐竹家族在横手地區建立起穩定的掌控權後，為了開闢出更多土地供家臣使用，啟動了横手川改道工程。這些土地經領主賞賜，劃分到家臣手中，讓他們能在横手城周邊建宅安家。商人們則在河對岸建起房屋，經營生意。

1868年，戊辰戰爭終結了幕府統治，此前一直隸屬於秋田藩的横手城也毀於這場戰爭之中。人們利用城堡的殘存建築建起了秋田神社，供奉第一任和最後一任佐竹領主。1902年，城堡舊址改造為公園。如今它依然是當地重要的公共活動場所，包括「横手冰雪節」在內的許多活動都會在此舉辦。



---

## <日本語仮訳>

### 横手の城下町とそれを見下ろす天守

横手公園の展望台からは、烏海山と横手の街並みを見渡すことができます。展望台は天守を模して作られていますが、1965年に建てられました。一方、公園は19世紀半ばまで存在した数百年の歴史を有する横手城の敷地を利用しています。展望台は公園の北端に位置し、かつての横手城の二の丸（日本の城のなかで本丸につぐ二番目重要な郭）の跡にあります。二の丸には、佐竹家に代わって城を管理する城代が住んでいた二の丸御殿がありました。今では屋敷も城もなくなってしまいましたが、かつて城主であった2つの氏族が、現在の横手を形作ったと言えるでしょう。

### 小野寺氏の登場と城の成立

横手城は、横手城を築いた小野寺氏が居城としていました。小野寺氏は、12世紀後半に鎌倉幕府（1185-1333）への奉仕の報いとしてこの地域の支配権を得たのです。その後小野寺氏は秋田県南部にも領土を拡大し、さらにいくつかの城を築いていきました。横手城は、1550年頃に急峻な土塁で強化しました。土くずれを防ぐ土止めと、敵が滑りやすく這い登ることができないように、二を植えて築城され、別名「葦城」といわれていたとの説もあります。また、二は城攻めの際の非常食としても利用されたのです。

小野寺氏には城の丘の下に家臣たちの家族が住んでいました。そのため、彼らの要望に応えるように商人や職人が横手に移り住み、城下町は徐々に拡大していったのです。

### 横手の支配権は佐竹氏に移る

16世紀に入り、日本は戦国時代になっていました。小野寺氏は勝者である徳川家に味方していましたが、戦地から戻ってきた小野寺氏の軍隊は、徳川家の味方が小野寺氏から奪った近隣の領地を取り戻そうとしたのです。この攻撃により、小野寺氏は徳川家の敵とされ、戦いが終わると西日本に追放されてしまいました。横手城とその周辺の領地は、秋田藩（現在の秋田県）とともに、1602年に大名の佐竹義宣（1570-1633）に与えられました。

佐竹氏は、この地域の支配権を確立した後、横手川の流れを変え、家臣の家を増やすための工事を始めました。その結果、大名の家臣たちは横手城付近に屋敷を建てるための土地を与えられ、商人たちは川の対岸に家を建てたり、商売を始めたりしたのです。

横手城は、1868年の幕末の戊辰戦争で破壊されるまで、秋田藩の一部でした。城の遺構は、佐竹氏の初代と最後の大名を祀る秋田神社の建設に使用されました。1902年には公園として整備され、現在も横手の雪祭りなどのイベントが開催されています。

【タイトル】 横手の送り盆まつり

【想定媒体】 WEB

---

## <简体字>

### 横手の“送盆节”

横手的“送盆节”已有 300 多年历史，是秋田县指定的非物质民俗文化财产。送盆节在每年 8 月 15 日、16 日两天举办，旨在追思亡者、与逝者交流。节日前的 8 月 6 日，当地会先举办一个叫“驱散睡魔”的活动，届时，孩子们会将自己扎的草船抬到横手川边，点亮船上的蜡烛和灯笼，然后聚集在河岸上吹笛打鼓，同时也让他们的欢声笑语回荡在夜色之中。传说这项活动源自放河灯仪式，目的是驱散因夏日暑热带来的困乏和睡意，以避免遭到邪魔恶灵的侵袭。8 月 15 日，本地市民聚集在一起参加传统盆舞。16 日举办“送御灵”仪式，人们会将重达 800 公斤的屋形草船抬到河边，以此为逝者祈祷。

### “送盆”的历史

夏季的盂兰盆节是日本全国性的节日，源自一种佛教法会。而横手的送盆节，起源于江户时代(1603-1867)横手柳町一带的居民举行的纪念仪式。当时，日本全国遭遇了三次大饥荒，米价暴涨，数千人丧生。为了追思在饥荒中逝去的亡魂，柳町的居民将稻草船放入横手川中，任其漂流而去。之后，城内其他区域纷纷效仿，也开始制作草船。这个传统世代延续，演化成了如今的用屋形船“送灵”。屋形船会和“驱散睡魔”中孩子们的小船排在同处，然后由一名僧侣主持“送御灵”仪式。虽然如今的草船已不再放流，但人们会点亮写有逝者谥号的小河灯，让其漂流在河上。而这样的放河灯仪式又令人不禁联想起江户时代的那个风俗。

### “斗舟”

参加“斗舟”的屋形船，由横手市各个街区的居民和商铺店主亲手打造。船的骨架多会沿用往年的部件，但稻草船体和小配件则必须年年换新，单这项工作，便需要花费一个月的时间才能完成。节日那天，所有与会街区都需要把自己的屋形船从町内抬到横手川的河滩上。8 月 15 日，所有船只齐齐在市民盆舞现场亮相，供来访者近距离赏鉴。8 月 16 日，人们将屋形船拉到河边，举行“送御灵”仪式。接着，便是送盆节的最大亮点“屋形船斗舟”。届时，船只被拖回桥上，两两捉对列阵，以船头相互撞击。斗舟期间，每个街区的代表都站在自己街区的船上，和着头顶夜空中绽放的烟花，挥臂高呼助威。

---

## <繁体字>

## 横手の「送盆節」

横手の「送盆節」已有 300 多年歷史，是秋田縣指定的非物質民俗文化財產。送盆節在每年 8 月 15 日、16 日兩天舉辦，旨在追思亡者、與逝者交流。節日前的 8 月 6 日，當地會先舉行「驅散睡魔」的活動，屆時，孩子們會將自己紮的草船抬到横手川邊，點亮船上的蠟燭和燈籠，然後聚集在河岸上吹笛打鼓，同時讓他們的歡聲笑語迴盪在夜色之中。相傳這項活動源自放河燈儀式，目前在於驅散因夏日暑熱帶來的困倦和睡意，以抵抗邪魔惡靈的侵襲。8 月 15 日，當地市民集體參加傳統盆舞。16 日舉辦「送御靈」儀式，人們會將重達 800 公斤的屋形草船抬到河邊，以此為逝者祈禱。

### 「送盆」的歷史

夏季的盂蘭盆節是日本全國性的節日，源自一種佛教法會。而横手的送盆節，起源于江戶時代（1603-1867）横手柳町一帶的居民舉行的紀念儀式。當時，日本全國遭遇了三次大饑荒，米價暴漲，數千人喪生。為了追思在饑荒中逝去的亡魂，柳町的居民將稻草船放入横手川中，任其漂流而去。之後，城內其他區域紛紛效仿，也開始製作草船。此項傳統世代延續，演變成了如今的用屋形船「送靈」。屋形船會排列在與「驅散睡魔」中孩子們的小船相同的位置，然後由一名僧侶主持「送御靈」儀式。雖然如今的草船已不再放流，但人們會點亮寫有逝者諡號的小河燈，將其放入河中，而此景讓人不禁聯想到江戶時代的那個風俗。

### 「鬥舟」

參加「鬥舟」的屋形船，由横手市各個街區的居民和商鋪老闆親手打造。船的骨架多會沿用往年的部件，但稻草船體和小配件則必須年年換新。光是船體及配件更新，便需要花費一個月才能完成。節日當天，所有與會街區都需要把自己的屋形船從町內抬到横手川河灘上。8 月 15 日，所有船隻齊齊在市民盆舞現場亮相，供遊客近距離欣賞。8 月 16 日，人們將屋形船拉到河邊，舉行「送御靈」儀式。接著，便是送盆節的高潮「屋形船鬥舟」。屆時，船隻被拖回橋上，兩兩捉對列陣，以船頭相互撞擊。鬥舟期間，每個街區的代表都站在自己街區的船上，在夜空中綻放的煙花襯托下，揮臂高呼助威。

---

## <日本語仮訳>

### 横手の送り盆まつり

秋田県に無形民俗文化財に指定された横手の送り盆まつりは、300 年以上前から 8 月 15 日と 16 日に行われている、故人を偲び、故人と交わるためのお祭りです。祭りに先立って、8 月 6 日に行われる「ねむり流し」では、地元の子どもたちがつくったワラ舟を横手川に運び、舟に飾られたろうそくと灯籠に火を灯します。川原で子供たちが笛を吹き太鼓を打ち鳴らします。子供たちの元気いっぱいの声が夜空に響き渡ります。この行事は、夏の暑さで眠くなると悪霊に襲われるので、その眠気を払うために行われた「流し」が起源とされています。8 月 15 日には市民が集まって盆踊りを行い、16 日には藁で

作った重さ 800kg もある屋形船を川原へ繰り出して、死者の霊を弔う「御霊送り」行事が行われます。

## 送り盆の歴史

日本全国で行われている夏祭りである「お盆」は、仏教の法要が起源とされています。横手の送り盆まつりは、江戸時代（1603-1867）に横手の柳町の住民が主催した追悼行事が始まりです。この頃、日本は3度の大地震に見舞われ、米価が高騰し、そして何千人もの人々が命を落としました。柳町の人々はこの飢饉で失われた多くの人々を偲び、横手川に藁舟を浮かべたのです。その後、柳町以外の地域でも船が作られるようになり、現在では屋形船の「繰り出し」という形で受け継がれています。この屋形船は、「ねむり流し」の際に子ども用の小舟と同じ場所に並べられ、僧侶による「御霊送り」が行われます。今では船を川に流すことはありませんが、戒名を書いた灯籠に灯りを点し、川に流す灯籠流しは、江戸時代の風習を思い起こさせるものです。

## 舟ぶつけ

祭りに参加する屋形船は、横手の各地区の住民や商店主が準備します。舟の骨組みは前回の祭りで使ったものを再利用しますが、藁の船体や金具は毎年新たに作る必要があり、その作業には1カ月ほどを擁します。参加町内がそれぞれ屋形船を作り、その屋形船を町内から横手川の河川敷まで運ばなければなりません。8月15日の盆踊りでは、観光客が間近で見られるように船が並べられます。16日になると舟は河川敷まで下ろされ、「御霊送り」の儀式を行います。続いて、送り盆まつりの目玉である「屋形船のぶつけあい」が行われます。舟は橋の上に戻り、2隻ずつ向き合い、舟の舳先でぶつけあいを繰り広げるのです。各地区の代表者が船に乗り込み、声を張り上げて手を振るその頭上では、花火が夜空を彩ります。

【タイトル】 横手の雪まつり

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 横手冰雪节

横手冰雪节始于 1954 年，包括了具有数百年历史的“雪屋祭”和“梵天祭”两项贺岁活动。冰雪节在每年 2 月的 15 日、16 日、17 日三天举办，通常 15 日和 16 日为雪屋祭，16 日和 17 日举办梵天祭。日本在 1872 年之前一直使用农历，这些活动的初衷正是为了庆祝每年农历一月的第一次满月。雪屋日文称“かまくら”(kamakura)，是一种完全用白雪建造而成的圆顶大屋，屋内宽敞，配备地席、一个小火盆和一个供奉水神的供台。雪屋祭期间，在横手市内各街区都能看到这种供有神龕的雪屋，而蛇之崎桥下的河滩上更是铺满了无数迷你雪屋。月色映照之下的雪屋如星河坠地，与屋内摇曳的烛光交相辉映，晶莹而温暖。最后一天的“旭冈山神社梵天奉纳祭”上，人们扛着装饰特殊的木杆“梵天”穿城而过，行走 3.5 公里前往旭冈山神社祭拜，祈求新年平安、富足。

### 雪屋

雪屋在横手已有 400 多年的历史，它们富有现代气息的圆顶造型，是融合了町内武士与商人这两大阶层完全不同的贺岁传统的产物。直到 20 世纪早期，雪屋还多是各家庭为孩子玩耍而自行建造的，而如今冰雪节上的雪屋则均由专业人士负责。现代雪屋比以前那些要坚固得多，通常高 3 米，能保留好几个星期。巧匠们先将白雪堆成高大的雪丘，放置 2 到 3 天，让它们冻得更加硬实。然后大约花费半天的时间，掏空雪丘内部，打造供台。雪屋祭期间，这样的大雪屋总计约有 80 座，分布在横手城、古民居周边等全市各处。除此以外，还另有数以千计的迷你版小雪屋，汇聚在蛇之崎桥下的河滩上。无论是大雪屋还是成片的小雪屋，不同会场各具特色，营造出不同的氛围与魅力，都是拍照留念的好去处。

### 梵天

冰雪节的第 2 天和第 3 天，人们会扛着被称为“梵天”的装饰木杆穿过城市，前往旭冈山神社供奉给神明。梵天被视为神明之灵在人间的临时居所，同时它装饰华丽，也展现了制作者的奇思妙想。横手市的各个社区以及本地企业都会制作自己的梵天。秋田县也有其他城市举办梵天祭，只是横手的梵天格外与众不同，它们尺寸很大，高度可达 5 米，重量可达 30 公斤，并且顶端装饰着十二生肖或偶人。

2 月 16 日，也就是冰雪节的第 2 天，在横手市役所（市政府）旁有一场“梵天大赛”，主要针对这一年梵天的设计造型和制作工艺进行评估，选出优胜者。节日第 3 天，所有梵

天都被送往旭岡山神社。因通往神社的山路陡峭，各团队都采用接力方式抬送梵天。神社入口处总是挤满扛抬梵天的男人，大家摩肩擦踵奋力争先挤进山门。最后，所有梵天被安放在神社本殿（正殿）内，一同举行奉纳仪式，祈愿地区五谷丰登、生意兴隆、家宅平安。

---

## <繁体字>

### 横手冰雪节

横手冰雪节始于 1954 年，包括了具有数百年历史的「雪屋祭」和「梵天祭」两项新年活动。冰雪节在每年 2 月的 15 日、16 日、17 日三天举办，通常 15 日和 16 日为雪屋祭，16 日和 17 日举办梵天祭。日本在 1872 年之前一直使用农曆，这些活动的初衷是为了庆祝每年农曆一月的大满月。雪屋日文称为「かまくら」(kamakura)，是一栋完全以白雪建造而成的圆顶大屋。屋内宽敞，铺有蓆子，配有一个小火盆和一个供奉水神的供台。雪屋祭期间，在横手市内各街区都能看到这种供有神龕的雪屋，而蛇之崎桥下河滩上更是铺满了无数迷你雪屋。月色映照之下的雪屋如星河坠地，与屋内摇曳的烛光交相辉映，晶莹而温暖。在冰雪节最后一日的「旭岡山神社梵天奉纳祭」上，人们抬著装饰特殊的木桿「梵天」穿城而过，行走 3.5 公里前往旭岡山神社祭拜，祈求新年平安、富足。

### 雪屋

雪屋在横手已有 400 多年的历史，它们那富有现代气息的圆顶造型，是融合了町内武士与商人这两大阶层完全不同的新年传统的产物。直到 20 世纪早期，雪屋多是各家供孩子们玩耍而自行修建的，而如今冰雪节上的雪屋则均由专业人士负责。现代雪屋比以前要坚固得多，通常高 3 公尺，外观结构能维持数周。工匠们先将白雪堆成高大的雪丘，静置 2~3 天，让冰雪冻得更加结实。再花费大约半天的时间，掏空雪丘内部，打造供台。雪屋祭期间，这样的大雪屋总计约有 80 座，分布在横手城、古民居周边等全市各处。除此以外，还有数以千计的迷你版小雪屋，彙聚在蛇之崎桥下的河滩上。无论是大雪屋还是成片的小雪屋，不同会场各具特色，营造出不同的氛围与魅力，都是拍照留念的好去处。

### 梵天

在冰雪节的第 2 天和第 3 天，人们会抬著被称为「梵天」的装饰木桿穿过城市，前往旭岡山神社供奉给神明。梵天被视为神明之灵在人间的临时住所，同时，它装饰华丽，也展现了制作者的奇思妙想。横手市的各个社区以及当地企业都会制作自己的梵天。秋田县也有其他城市举办梵天祭，只是横手的梵天格外与众不同：尺寸巨大，高度可达 5 公尺，重量可达 30 公斤，并且顶端装饰著十二生肖或偶人。

2 月 16 日，也就是冰雪节的第 2 天，在横手市役所（市政府）旁有一场「梵天大赛」，主要针对这一年梵天的设计造型和制作工艺进行评估以选出优胜者。节日第 3 天，所有梵天都被抬往旭岡山神社。因通往神社的山路陡峭，各团队都采用接力方式抬送梵天。神社入口处总是挤满了扛抬梵天的男人，大家摩肩擦踵奋力争先挤进山门。最后，所有梵天被

安放在神社本殿（正殿）内，一同舉行奉納儀式，祈求地區五穀豐登、生意興隆、市民闔家平安。

---

## <日本語仮訳>

### 横手の雪まつり

1954年に始まった横手の雪まつりは、数百年の歴史を持つ小正月行事「かまくら」や「ぼんでん」を楽しめるお祭りです。雪まつりは、毎年2月15日、16日、17日の3日間の日程で行われます。15日・16日は「かまくら」、16日・17日には「ぼんでん」が行われます。日本では1872年までは旧暦が使われており、この祭りは旧暦1月の最初の満月を祝うものです。かまくらは大規模な雪のドームで、箆や小さな火鉢、水の神を祭る祭壇などが飾られます。神棚が設けられたかまくらは市内各所に作られ、蛇の崎橋の川原では無数のミニかまくらを見ることが可能です。月明かりに浮かぶかまくらや、灯るロウソクの火には情緒深いものがあります。最終日の旭岡山神社梵天奉納祭では、「ぼんでん」と呼ばれる特別な装飾が施された竿が、1年の安全と繁栄を祈願して、市内を3.5kmにわたって旭岡山神社まで担がれて奉納されます。

### かまくら

400年以上の歴史を持つかまくらは、町の武士と商人の間で生まれた2つの正月行事が融合して、現代的なドーム型になっています。1900年代初頭、かまくらは主に各家庭が自分の子どものために作っていたものです。現在では、雪まつりのかまくらは、専門の職人によって作られています。現在のかまくらは、以前のものよりはるかに頑丈で、高さは通常3メートルあり、何週間にもわたり立ち続けることが可能です。かまくら作りは、まず雪をドーム状に積み上げ、2～3日放置して凍らせて固めます。その後、半日かけて内部を掘り出し、お供物を置く神棚を作るのです。この祭りでは、このような大きなかまくらは約80個が作られ、横手城や古民家など横手市内各地に展示されています。また、蛇の崎橋の下の河川敷に作られるミニかまくらは数千個にも達します。会場ごとに違った雰囲気のかまくらを楽しめるうえ、それぞれ魅力あるスポットで記念撮影をすることもできます。

### ぼんでん

祭りの2日目と3日目には、「ぼんでん」と呼ばれる飾り棒が街を練り歩き、旭岡山神社に奉納されます。ぼんでんは神の御霊を一時的に宿す物であると同時に、制作した団体を表す華やかな装飾品でもあり、市内の様々な地域や地元企業によってそれぞれ作られています。秋田県内の他の都市でもぼんでん祭りは行われていますが、横手のぼんでんの特徴は、高さ5メートル、重さ30キロにも達する大きさと、竿の上に飾られた干支や人形にあります。

雪まつりの2日目の2月16日には、横手市役所の近くでその年のぼんでんのデザインや出来栄え（作り手の技術）を競う梵天コンクールが行われます。翌日、各ぼんでんはリレー方式で旭岡山神社に運ばれます。旭岡山神社までの道は険しいため、参加者が交代で登っていきます。境内の入口では、ぼんでんを担いだ男たちが互いにぶつかり合いながら、他の参加者で混雑している門をくぐり抜けようとします。最後に、本殿に奉納され、地域の五穀豊穰、商売繁盛、家内安全などの祈願が行われます。





【タイトル】内蔵：増田の隠れた蔵

【想定媒体】WEB

---

## <简体字>

### 増田人の私家仓库“内蔵”

在増田町国家重要传统建筑群保护区内，一栋栋狭长的住宅里还保留着当年小镇商业繁荣的遗风。这些住宅内修建了被称为“内蔵”的库房，在日本也实属罕见。很多地区的商人住宅都会在店铺和住宅以外的地方设置一个或多个库房，而増田的一些商家却把库房建在了起居区域里。这些库房通过一种名叫“鞘”的屋顶与主屋相连，从而扩大了室内空间。除了储物之外，内蔵也常常被用作生活起居空间，因此装饰华丽。按照现代的说法，内蔵就如改造成书房或居家办公区域的私人车库。

### 増田特色建筑的发展

19世纪至20世纪，増田的经济蓬勃繁荣，富庶的商家开始扩建住宅。由于江户时代(1603-1867)是根据店铺门面宽度征收商铺经营税，所以増田的商铺都排列得十分紧凑，需要扩建宅邸时也只能尽量往背离街面的后方开拓。随着生意越做越大，商人们加长原来的房屋，最终造就了如今这样一排排狭长、笔直的建筑群。

悬山式屋顶（切妻屋根）垂直于面街的正门，可以防止屋顶积雪滑落后堵住店铺入口，这也是増田建筑的一大特色。一条细长的土路走廊将正门入口和后方内蔵相连，方便住户往来前店与后宅之间。内蔵上的屋顶为其提供了遮风挡雨的防护，这也让屋主想到把它们改造成生活空间，并根据需要适宜装潢修饰、添置家具。

### “内蔵”的发展

内蔵的门扉和边框都刷有光亮的黑漆，有的人家还在库房外墙上添加格子装饰。许多建于19世纪中期及之后的内蔵多是两层建筑，被称为“座敷蔵”。靠近入口处铺设木地板，内部则为榻榻米，因此很适合作为起居空间使用。二楼通常用于存放各类用具、家传纪念品和重要文件。地面多铺垫朴素的木板，粗大的房梁裸露在外。

増田最古老的内蔵建于1847年，最新的也早在1935年便已完工。因为从外观上无法判断住宅里是否建有内蔵，所以当时的居民并不一定知道究竟谁家拥有库房。历史学家认为，増田内蔵的发展前后经历了约90年，在此期间建成的内蔵至少有50座之多。不过本地现存内蔵的确切数字依然无据可考。如今，已知的几处内蔵建筑大多对公众开放，其中一些还作为现代商业设施投入使用。増田传统建筑群保护区规模紧凑，来访者花上一个下午就可以参观多处内蔵建筑。每座内蔵都是独一无二的，凸显着主人的个性。通常会有一

个家庭成员在现场接待来访者，介绍独属于他们家族的故事。正是这一个个的小故事，组成了增田的历史。

---

## <繁体字>

### 增田人的私家倉庫「內藏」

在增田町國家重要傳統建築群保護區內，一棟棟狹長的住宅裡還保留著當年小鎮商業繁榮的遺風。這些住宅內修建了被稱為「內藏」的倉庫，在日本實屬少見。有別於其他地區的商戶住宅在店鋪和住宅以外的地方設置一個或多個倉庫，增田的商家把倉庫建在了起居空間裡。這類倉庫通過名叫「鞆」的屋頂與主屋相連，從而擴大了室內空間。除了儲物之外，內藏也常常被當作生活起居空間，因此裝飾華麗。按照現代的說法，內藏就如同改造成書房或居家辦公區域的私人車庫。

### 增田特色建築的發展

19世紀至20世紀，增田的經濟蓬勃繁榮，富庶的商家開始擴建住宅。由於江戶時代（1603-1867）是根據店鋪門面的寬度徵收商鋪經營稅，所以增田町內的商鋪都排列得十分緊湊，需要擴建宅邸時也只能儘量往背離街面的後方開拓。隨著生意越做越大，商人們加長原來的住宅，最終造就了如今這樣一排排狹長、筆直的建築群。

懸山式屋頂（切妻屋根）垂直於面街的正門，可以防止屋頂積雪滑落堵住店鋪入口，此為增田建築的一大特色。一條細長的土路走廊將正門入口和後方內藏相連，方便住戶往來前店與後宅之間。內藏的屋頂為其提供了遮風擋雨的防護，這也讓住戶想到將它們改造成生活空間，並根據需要適當地裝潢整修、添置傢俱。

### 「內藏」的發展

內藏的門扉和邊框都刷有光亮的黑漆，有些住家還會在倉庫外牆上添加格子裝飾。許多建於19世紀中期及之後的內藏多是兩層建築，被稱為「座敷藏」。座敷藏在靠近入口處鋪設木地板，內部則為榻榻米，因此很適合作為起居空間使用；二樓通常用於存放各類用具、傳家紀念品和重要文件。地面多鋪墊樸素的木板，粗大的房樑裸露在外。

增田最古老的內藏建於1847年，最晚建的也早在1935年便已完工。因為從外觀上無法判斷住宅裡是否建有內藏，所以當時的居民並不一定知道究竟他人住宅內有無倉庫。歷史學家認為，增田內藏的發展前後經歷了約90年，在此期間建成的內藏至少有50座之多。不過當地現存內藏的確切數字依然無據可考。如今，已知的幾處內藏建築大多對大眾開放，其中一些還作為現代商業設施使用。增田傳統建築群保護區規模緊湊，只要一個下午就可以參觀多處內藏建築。每座內藏都是獨一無二的，凸顯著主人的個性。通常會有一個家庭成員在現場接待訪客，介紹獨屬於他們家族的故事。正是這一個個的小故事，組成了增田的歷史。

---

## <日本語仮訳>

### 内蔵：増田の隠れた蔵

増田町の国の重要伝統的建造物群保存地区にある細長い家々には、かつての商人の繁栄を偲ばせるものがあります。それは「内蔵」と呼ばれる珍しいものです。多くの町屋では、店舗や住居とは別に1つ以上の蔵があるのが一般的でしたが、増田の一部の商家では、蔵をそのまま居住空間に組み込んでいるのです。内部の土蔵は「鞘」と呼ばれる屋根で母屋とつながっており、屋根のある室内空間となっています。土蔵は貯蔵庫としてではなく、日常生活空間として機能しており、豪華な装飾が施されています。現代で言えば、ガレージを改造した書斎やホームオフィスにしたようなものです。

### 増田の特徴的な建築物の発展

19世紀から20世紀にかけて増田の経済が発展していく中で、商人たちは邸宅を拡張しました。江戸時代には、店先の幅を基準に商店税が課税されていたため、増田の商店は密集して建てられ、つまり、通りから奥へ奥へと進むしかありません。商売が繁盛すると、商人たちは既存の住宅を長くし、直線的な長い建物を並べるようにつづけたのです。

また、雪が降って店先を塞ぐのを防ぐために、入口と垂直に切妻屋根を採用したことも、この町の建築を特徴づける要素となっています。また、玄関と奥の内蔵を結ぶ長い通り土間は、店先と住居を行き来できるようになっています。屋根があることで風雨を防ぐことができるため、内蔵を生活空間の延長線上に置くことができ、それに合わせて装飾を施したり、家具を配置することができたのです。

### 内蔵の展開

内蔵の扉や縁形は黒漆喰で覆われていて、それを磨き上げ、外壁には装飾的な格子を付けた家も見られました。1800年代半ば以降の内蔵は、「座敷蔵」と呼ばれる2階建てのものが多くなります。入口付近はフローリング、室内は畳が敷かれ、家族の居住空間として機能しています。2階部分は、什器類や家族の思い出の品、重要な書類を保管するために使われます。床は無地の板張りで、内蔵の太い天井の梁はむき出しになっているのが一般的です。

増田で最も古い内蔵は1847年に建てられたもので、最も新しい内蔵は1935年に完成したものです。内蔵は外から見えないため、当時の住民は誰が内蔵を持っているのか、持っていないのか必ずしもわからなかったそうです。90年の間に50棟あまりの内蔵が作られたと歴史学者は言いますが、増田にあった内蔵の数は現在でも不明のままです。現存する内蔵のほとんどが一般公開されており、一部は現代的なビジネスに使用されています。増田の伝建地区はコンパクトにまとまっているため、午後いっぱいあれば多くの内蔵を見学することが可能です。それぞれの内蔵には、その家の個性が表われています。通常、住んでいる家主の案内で、その家のエピソードを聞きながら見学します。これらのひとつひとつのエピソードが、増田の歴史をつくりあげたのです。

【タイトル】内蔵の今と昔

【想定媒体】WEB

---

## <簡体字>

### “内蔵”の今与昔

在增田町国家重要**传统建筑群保护区**内，大约有多达 30 处住宅里还保留着被称为“内蔵”的私家**库房**，其中，部分内蔵建筑的历史已经超过了**一个世纪**，它们是 19 世纪中期以后本地**经济腾飞**的产物。内蔵的前身是防火的**户外仓库**，通常用于存放食物、工具，以及各类与主人家生意有关的产品。后来，增田的商人们纷纷开始增建屋顶，将**仓库与住宅**连接起来。这种非常实用的**建筑结构**渐渐融入住宅，成为生活起居空间的一部分。

在增田，每一座内蔵无论是在布局上还是在功能上，都是宅邸的核心。支撑外侧屋顶的**长条主梁**稳稳地架在坚固的内蔵上，形成了一个足以抵御本地区冬季**暴雪**的**稳固结构**。进入 19 世纪晚期后，许多商人开始修建叫做“座敷蔵”的**两层内蔵**，这样的设计可以实现明确功能区分：一楼是起居室，可供**家庭成员**聚会或招待**访客**；二楼是**储物区**，存放**贵重物品**、餐厨用具、家具、服饰等。

住宅的厨房等起居空间通常建在内蔵和**店铺**之间，厨房内大多设有**井或水泵**，住户无需出门就能取水，这一点在冬天尤其重要。据町内**长者**所说，这些大型商人宅邸里通常住着 20 来口人，其中包括**家庭成员**、**仆佣**和**店铺雇员**等，而内蔵是**仅供家庭成员**以及家主使用的区域。

如今，增田**许多人家**都向公众开放其内蔵。也有一些内蔵被改造成其他**设施**使用，比如，其中一个就成了本地的**旅游信息中心**。另一处住宅则整体被改造成了**餐厅**，来客可以在这里了解“**发酵**”在增田**饮食文化**中的重要性。据说**现存的内蔵**有 50 多座，许多都能**参观**。其中，**业已传承 13 代**的**佐藤家族**住宅里有一座与众不同的内蔵，被称为“**见世蔵**”，即**店铺**位于内蔵中。佐藤家族住宅建于 19 世纪中期，**现已被指定为国家重要文化财产**。

---

## <繁体字>

### 「内蔵」的今與昔

在增田町國家重要**傳統建築群保護區**內，大約有多達 30 處住宅裡還保留著被稱為「**內蔵**」的私家**倉庫**，其中，部分內蔵建築的歷史超過了一個世紀。這種私家倉庫是 19 世紀中期以後當地**經濟起飛**的產物。內蔵的前身是防火的**戶外倉庫**，通常用於存放食物、工具，以及各類與主人家生意有關的產品。後來，增田的商人們紛紛開始修建**外接屋頂**，以便將

倉庫與主宅連接起來，這種極其實用的建築結構漸漸融入住宅，成為生活起居空間的一部分。

在增田，每一座內藏無論是在佈局上還是在功能上，都是它們所在宅邸的核心。支撐外側屋頂的長條主樑穩穩地架在堅固的內藏上，形成了足以抵禦當地冬季暴雪的穩固結構。進入 19 世紀晚期後，許多商人開始修建被稱為「座敷藏」的兩層內藏。座敷藏的設計可以明確區分內藏功能：一樓是起居室，可供家庭成員聚會或招待訪客；二樓是儲物區，存放貴重物品、餐廚用具、傢俱、服飾等。

住宅的廚房等起居空間通常建在內藏和店鋪之間。廚房內大多設有井或水泵，住戶無需出門就能取水，這一點在冬天尤其重要。據町內耆老敘述，這些大型商人宅邸裡通常住著 20 餘人，其中包括家庭成員、僕傭和店鋪雇員等，而內藏是僅供家庭成員乃至一家之主使用的區域。

如今，增田許多住宅都向大眾開放其內藏。也有一些內藏被改造成其他設施使用，例如當地的旅遊資訊中心。另一處住宅則改造成了餐廳，遊客可以在此瞭解「發酵」在增田飲食文化中的重要性。據說現存的內藏有 50 多座，許多都可以參觀。其中，業已傳承 13 代的佐藤家住宅裡有一座與眾不同的內藏，它是難得的「見世藏」，即店鋪位於內藏中。佐藤家住宅建於 19 世紀中期，現已被指定為國家重要文化財產。

---

## <日本語仮訳>

### 内蔵の今と昔

増田町の国の重要伝統的建造物群保存地区には、今でも内蔵が残っている住宅が 30 棟あまり存在し、中には 100 年以上前に建てられた内蔵もあるそうです。これは、19 世紀半ばから始まったこの地域の経済的な繁栄がもたらしたものです。蔵は元々、食料や道具、その他商売に関わる商品を保管するための耐火性を備えた外付けのものでした。しかし増田の商人たちは、やがて屋根をつけて蔵と本宅を接続させます。こうして内蔵は実用的な建築物として居住空間へ組み込まれていったのです。

増田の内蔵は、場所もその機能的な役割も家の中心に位置づけられていました。頑丈な内蔵の上に、外屋根を支える長い梁が乗っており、豪雪地帯でも耐えられる強固な構造になっていました。1800 年代後半に、多くの商人たちが 2 階付きの「座敷蔵」と呼ばれる内蔵を設けました。これにより 1 階は家族が集まったり、客をもてなしたりするための居住空間、2 階は貴重品や調理器具、家具、衣類などを保管するための空間として分けられたのです。

台所などの居住空間は通常、内蔵と店先の間位置します。台所には井戸やポンプがあり、家の中で水が利用できるようになっており、冬には特に重宝されました。町の古老たちによると、このような大きな商家には、家族や使用人、店の従業員など、20 人も人が住んでいたそうです。そのため、内蔵は家族や家長が使う専用の場所となっていました。

現在、増田の内蔵を所有している多くの家は、内蔵を一般に公開しています。また、観光案内所として再利用されているところもあります。ある家はレストランになっていて、そこでは増田の食文化における発酵の重要性を学ぶことも可能です。全部で 50 ほどの内蔵が現存すると言われており、その多くを

見学することができます。13代にわたって受け継がれている佐藤家住宅の内蔵も見学可能です。これは1800年代半ばに建てられたとされる住宅で、内蔵の中に店先がある独特の「見世蔵」があります。佐藤家住宅は国の重要文化財に指定されています。

【タイトル】 横手の伝統的なスノードーム「かまくら」の豊かな歴史

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 横手的传统雪屋及其悠久历史

建造雪屋（日语称“かまくら”；kamakura）的传统在秋田县一带已有 400 多年的历史。雪屋并非一开始就是如今人们熟知的这种线条柔和的圆顶式样。从有关雪屋的早期记录中可以了解到，江户时代(1603-1867)秋田市的雪屋还是方形的，没有屋顶，但有旗帜作为装饰。而同一时期横手市的雪屋却已经接近于如今秋田县内常见的圆顶形状。在过去的几百年间，雪屋有过各种模样，承担过不同的职能，但它们始终与各地的传统风俗有着密不可分的联系。

### 雪屋的早期样式

在最早提及雪屋的史料中，记录了武士家族的孩子们围绕方形雪屋奔跑的情形，雪屋上装饰着旗帜和新年饰品。孩子们献上祭品，唱着歌，祈祷新年丰收、家宅平安。在这些记录中，雪屋直接被称为“雪城”或“雪壁”。在日语中，雪屋为何与“镰仓”同音，被称为“かまくら”(kamakura)，众说纷纭。或许是因为早期雪屋旁会立一面镰仓大明神的旗帜，又或许是因为当年孩子们唱的《追鸟歌》里提到了“镰仓殿”。在横手市，武士阶层的孩子们建造的是“雪壁”式雪屋，而商人阶层的孩子们会在城中的水井或河边筑起尺寸较小的圆顶雪洞，向水神供奉祭品并祈祷。19 世纪晚期，武士阶层被废除，他们与雪屋相关的习俗也几乎消失。到了大正时代(1912-1926)，横手的雪屋建造传统渐渐偏离供奉水神的初衷，变成了主要为孩子们而设的节庆活动，孩子们会在雪屋中游戏，或找来年糕和钱作为供品，供奉在屋内的小神龛上。

### 现代雪屋

在进入现代社会以前，雪屋主要由各户人家从屋顶铲下积雪后自行修筑而成。因此，它们尺寸较小，也不是标准的圆顶形状。1959 年，横手市建造了以圆顶为标准样式的雪屋，但由于道路车流量的增加，路上的圆底雪屋只能做成长方形，或根本就无法制作，因此当地开始鼓励建造内里空间仅可容纳点燃蜡烛的迷你小雪屋。如今，为冰雪节而修筑的大型雪屋都出自专业工匠之手。为了修建这些雪屋，工匠们要准备大约 20 吨的积雪，每间雪屋高 3 米，墙壁厚约 70 厘米。雪屋内设有一个供奉水神的神龛，并配有地席、棉垫和一个火盆。孩子们在火盆上烤着年糕，温着甘酒（甜米酒），喊着“ハイッタンセ！”（Haitte-tanse，意为请进）招呼过往行人进屋享用。

---

## <繁体字>

### 横手の傳統雪屋及其悠久歷史

建造雪屋（日語稱「かまくら」；kamakura）的傳統在秋田縣一帶已有 400 多年的歷史。雪屋並非一開始就是如今人們熟知的這種線條柔和的圓頂式樣。在有關雪屋的早期記錄中可以看到，江戶時代（1603-1867）秋田市的雪屋還是方形的，沒有屋頂，但有旗幟作為裝飾。而同一時期横手市的雪屋卻已經接近於如今秋田縣內常見的圓頂形狀。在過去的幾百年間，雪屋有過各種模樣，承擔過不同的作用，但它們始終與各地的傳統風俗有著密不可分的聯繫。

### 雪屋的早期樣式

在最早提及雪屋的史料中，記錄了武士家族的孩子們圍繞方形雪屋奔跑的情形，雪屋上裝飾著旗幟和新年飾品。孩子們獻上祭品，唱著歌，祈禱新年豐收、闔家平安。在這些記錄中，雪屋直接被稱為「雪城」或「雪壁」。在日語裡，雪屋為何與「鎌倉」同音，被稱為「かまくら」（kamakura），眾說紛紜。或許是因為早期雪屋旁會插著鎌倉大明神的旗幟，又或許是因為當年孩子們唱的《追鳥歌》裡提到了「鎌倉殿」。在横手市，武士階層的孩子們造的是「雪壁」式雪屋，而商人階層的孩子們會在城中的水井或河邊築起尺寸較小的圓頂雪洞，向水神供奉祭品並祈禱。19 世紀晚期，武士階層被廢除，他們與雪屋相關的習俗也幾乎消失。到了大正時代（1912-1926），横手的雪屋建造傳統漸漸偏離供奉水神的初衷，變成了為孩子們而設的節慶活動：孩子們在雪屋中遊戲，或以年糕和錢作為供品，供奉在屋內的小祭壇上。

### 現代雪屋

在進入現代社會以前，雪屋主要由各戶人家從屋頂上剷下積雪後自行修築而成。因此，它們尺寸較小，也不是標準的圓頂形狀。1959 年，横手市建造了以圓頂為標準樣式的雪屋，但由於道路車流量的增加，路上的圓底雪屋只能做成長方形，或根本就無法製作，因此當地開始鼓勵建造內裡空間僅可容納點燃蠟燭的迷你版雪屋。如今，為冰雪節而修築的大型雪屋都出自專業工匠之手。為了修建這些雪屋，工匠們要準備大約 20 噸的積雪，每間雪屋高 3 公尺，牆壁厚約 70 公分。雪屋內設有一個供奉水神的神龕，並配有蓆子、座墊和一個火盆。孩子們在火盆上烤著年糕，溫著甘酒（甜米酒），喊著「ハイッテタンセ！」（Haitte-tanse，意為請進）招呼過往行人進屋享用。

---

## <日本語仮訳>

### 横手の伝統的なスノードーム、かまくらの豊かな歴史



秋田県では、少なくとも 400 年以上前から雪の建造物（日本語では「かまくら」という）が作られてきました。しかし、当初は現在のような丸みを帯びたドーム型のものではありませんでした。江戸時代（1603-1867）に秋田市で作られた初期のかまくらに関する記録には、旗を飾った屋根のない四角いものがあり、一方で横手市の記録には、現在の秋田県で一般的に見られるドーム型に近い形をした雪のかまくらが記されています。かまくらの形や用途は時代とともに変化してきましたが、地域の伝統との結びつきは今でも強いものがあります。

### 初期のかまくらの形

かまくらに関する最古の記録は、武家の子どもたちが旗や正月飾りを持って四角い建造物の周りを走り回る様子を描いたものでした。子どもたちは家内安全や五穀豊穰を祈願してお供え物をしたり歌を歌ったりしています。記録では、これらの建物を「雪城」や「雪壁」と呼んでいます。かまくらの語源は複数ありますが、この雪の建造物の側に鎌倉大明神の旗が立てられていたことや、鳥追い歌に「鎌倉殿」という歌詞が使われていることから、「鎌倉」の発音と同じ「かまくら」と呼ばれるようになったという説もあります。横手でも、武士の子どもたちは雪壁式のかまくらを作っていました。一方、商人の子どもたちは、街の井戸や川のそばに小さなドーム型の雪洞を作って、水の神にお供え物をして祈りを捧げていたのです。19 世紀後半に武士の階級が廃止されると、かまくらをめぐる習慣もほとんどなくなっていきました。大正時代（1912-1926）に入ると、かまくら作りは水神信仰から離れ、子どもたちが雪の中で遊んだり、中の小さな祭壇に餅やお金などのお供え物を集めたりする、主に子どものための儀式になっていきました。

### 現代のかまくら

近世以前のかまくらは、建物の屋根に降った雪を下ろして積み上げて作るのが一般的でした。そのため、建物は小さく、完全なドーム型ではありませんでした。1959 年、市はドーム型のかまくらを標準のものとして作成しましたが、次第に道に自動車の通行が増え、道路上に作るかまくらの裾が縦長になったり、制作できなくなったりしたため、ロウソクを点す程度のミニサイズのかまくら（ミニかまくら）を作ることが奨励されたのです。現在、雪祭りの大きなかまくらは、専門職人によって作られています。職人は、約 20 トンの雪を集めて、高さ 3 メートル、壁の厚さ約 70 センチのかまくらを作ります。かまくらの中には、水の神様をお供えするための祭壇や、筵、座布団、火鉢などがあります。子どもたちは火鉢で餅を焼いたり、甘酒を温めたりして、道行く人に「ハイッタンセ（どうぞ中へ）」と声をかけてもてなすのです。

【タイトル】 自分だけのかまくらを作ろう

【想定媒体】 WEB

---

## <简体字>

### 建造自己的雪屋

横手地区因圆顶雪屋（日文称“かまくら”，kamakura）而闻名。直到 20 世纪中期，它们都是由各家各户自行搭建的，而如今，大多数雪屋都由专人负责建造，这些专业人士被称为“雪屋匠人”。要成为一名雪屋匠人，必须先参加横手观光协会开设的“雪屋匠人见习班”，见习学徒可以在横手冰雪节期间跟随匠人工作。一旦积累到足够的经验，学徒就可以得到观光协会的认证，成为正式的雪屋匠人。不过，不管你是不是官方认证的专业人士，自己动手造一间雪屋都是十分有趣的冬日消遣。

### 塑造圆顶

要建造雪屋，第一步就是划定“地基”范围。首先，专业匠人会在一根长 1.8 米的绳子两头系上木棍，再将一头的棍子插入雪地里，另一头拉直画圈，就像使用圆规一样，在地面上画出一个直径 3.6 米的正圆形。下一步，在圆圈内堆雪，这时需要使用铲背拍实雪堆，或直接用双脚踩实。当雪堆的高度达到 2.5 米时，就要开始往中间部分堆积更多的雪，以便造出圆形的顶。加上圆顶之后，雪堆的高度可达 3 米。接下来，让雪堆原地静置 2~3 天，使其冻得更加结实，然后再开始处理内部。

### 打造内部空间

一旦雪堆冻硬，就可以用棍子在上面画出一个 70 厘米宽、130 厘米高的椭圆形，这就是未来雪屋的入口。入口必须足够宽大，这样才能为雪屋提供良好的通风条件，确保屋内火盆使用的安全。然后，用铲子掏空雪堆内部，直到只留下 70 厘米厚的墙壁。墙壁的厚度可以从里往外插一根棍子来测量。最后，用铲子的背面来抹平小屋的内、外墙。

### 供台塑形

按照传统，雪屋的入口正面内墙上会掏出一个大约 1 米长、20~30 厘米高的供台。这个供台用来摆放祭品，供奉神道教神明。供台上方 10 厘米处还会挖出一个 10 厘米深的箭头状壁龛，龛内张挂一张长方形纸条，上书“水神様”三字，代表水神。壁龛前的供台上，摆放蜡烛、水果、清酒等供品。进入雪屋后，可以铺上席子，架起小火盆，在屋里烤年糕、温甘酒（甜米酒）。

---

## <繁体字>

### 建造自己的雪屋

横手地區因圓頂雪屋（日文稱「かまくら」，kamakura）而聞名。直到 20 世紀中期，它們都還是由各家各戶自行搭建的，而如今大多數雪屋都由專人負責建造，這些專業人士被稱為「雪屋匠人」。要成為一名雪屋匠人，必須先參加横手觀光協會開設的「雪屋匠人見習」項目，見習學徒可以在横手冰雪節期間跟隨匠人工作。一旦積累到足夠的經驗，學徒就可以得到觀光協會的認證，成為正式的雪屋匠人。不過，不管你是不是官方認證的專業人士，自己動手造一間雪屋都是十分有趣的冬日消遣。

### 塑造圓頂

要建造雪屋，第一步就是劃定「地基」範圍。首先，專業匠人會在一根長 1.8 公尺的繩子兩端繫上木棍，再將一端的棍子插入雪地裡，另一端拉直畫圈，就像使用圓規一樣，在地面上畫出一個直徑 3.6 公尺的正圓形。下一步，在圈內堆雪，這時需要使用鏟背拍實雪堆，或直接用雙腳踩實。當雪堆的高度達到 2.5 公尺時，就要開始往中間堆積更多的雪，以便造出圓形的頂。加上圓頂之後，雪堆的高度應該可達 3 公尺。接下來就讓雪堆原地靜置 2~3 天，使其凍得更加結實，然後再開始處理內部。

### 打造內部空間

一旦雪堆凍硬，就可以用棍子在上面畫出一個 70 公分寬、130 公分高的半橢圓形，這就是未來雪屋的入口。入口必須足夠寬大，這樣才能為雪屋內部提供良好的通風條件，確保火盆使用的安全。接下來，就需要用鏟子掏空雪堆內部，直到只留下 70 公分厚的牆壁。牆壁的厚度可以從裡往外插一根棍子來測量。最後，用鏟背抹平小屋的內、外牆面。

### 供台塑形

按照傳統，雪屋入口正面內牆上會挖出一個大約 1 公尺長、20~30 公分高的供台。這個供台用來擺放祭品，供奉神道教神明。供台上方 10 公分處還會挖出一個 10 公分深的箭頭狀壁龕，龕內張掛一張長方形紙條，上書「水神様」三字，代表水神。龕前的供台上擺放蠟燭、水果、清酒等供品。進入雪屋後，可以鋪上蓆子，點起小火盆，在裡面烤年糕、溫甘酒（甜米酒）。

---

## <日本語仮訳>

### 自分だけのかまくらを作ろう

横手地区はドーム型の雪の建造物（日本語では「かまくら」という）で有名です。20 世紀半ばまでは各家庭で作られていましたが、現在では横手のかまくらのほとんどが「かまくら職人」と呼ばれる専門家によって作られています。職人になるためには、まず横手観光協会の「かまくら職人見習い」プログラムに参加します。すると雪祭りの期間中にかまくら職人と一緒に仕事をするができるようになるので

す。十分な経験を積むと、観光協会から正式なかまくら職人として認められます。しかし、正式な職人になってもならなくても、自分でかまくらを作るのは冬ならではの楽しみと言えるでしょう。

### **ドームの形を整える**

かまくらを作るには、まず「敷地」の印をつけることから始まります。かまくら職人は、2本の棒を1.8メートルのロープで結び、片方は雪に突き刺し、もう片方は製図用のコンパスのようにして、直径3.6メートルの円を描きます。次に、スコップの背や自分の足を使って、円の中に雪を少しずつ積み上げていきます。2.5メートルの高さになったら、さらに雪を積み重ね、丸めてドーム状にして、高さ3メートルの構造にします。積み上げた雪は、固まるまで2〜3日待ち、その後内部の作業に入ります。

### **内部を切り出す**

雪が固まったところで、横70センチ、縦130センチの楕円形を棒で描いて、入口の印を付けます。かまくらの中で火鉢を使うときに風通しを良くするためには、入口を大きくすることが重要です。次に、シャベルを使ってドームの壁の厚さが70cmになるまでくり抜きましょう。壁の厚さは、内側から棒を突き出して確認できます。シャベルの背はドームの内側と外側の壁を滑らかにするために使います。

### **祭壇の形**

伝統的には、内壁に長さ1メートル、高さ20〜30センチほどの棚を掘り、入口に面した祭壇を作ります。この棚は神道の神様へのお供え物を置くためのものです。次に、棚の10cm上に深さ10cmの矢印型の床を掘ります。床の間の壁には、「水神様」の文字が書かれた長方形の紙が飾られます。祠の前の棚には、ろうそくや果物、酒などのお供え物などを並べます。筵や小さな火鉢を持ち込み、かまくらの中で餅を焼いたり甘酒を作ったりすることもあります。

【タイトル】 横手の伝統的なぼんでん行列

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 横手的传统“梵天”游行活动

2月17日是横手冰雪节的最后一天，也是举办“旭冈山神社梵天奉纳祭”的日子。届时，男人们扛着装饰华丽的巨大木杆“梵天”在横手市役所（市政府）门口集合，然后从这里出发向东南方向行进 3.5 公里，最后到达旭冈山神社。队伍穿过神社大门时，后来者会遭到先到者的阻拦。这样的推挤在前往本殿（正殿）的路上愈演愈烈，以至于大多数重达 30 公斤的梵天都被撞得支离破碎。进入本殿后，各支队伍将垂挂在梵天上的布条供奉于神明之前，祈祷新年平安兴旺。作为回报，游行者能够把纸制的御守（护身符）带回所在社区或企业保管。

### 梵天大赛

在奉纳梵天的前一天，市役所（市政府）会举办一场“梵天大赛”评定前来参赛的梵天。大赛鼓励各社区、企业积极参与，但要求参赛者严格遵照指南来制作、装饰他们的梵天。指南细致入微，对木杆和其顶部装饰的高度、垂挂于杆上的布条“さがり”(sagari)的长度，乃至梵天上“钵卷”（头巾）的颜色、粗细和纽结方向等，都做出了明确的规定。虽然梵天的总体构造必须遵循指南规定，但在装饰上还是有自由发挥的空间的。有的团体更传统，倾向于选择十二生肖或其他新年吉祥装饰作为设计的主题；也有团体更乐于与时俱进，偏爱以体育运动或虚构人物形象为主题的现代感设计。除此以外，参赛作品还有本地孩子们制作的“惠比寿俵”（米包）和小梵天。当市役所将 40 根大梵天与孩子们的作品展现在人们面前时，现场即被一片欢呼声包围。

---

## <繁体字>

### 横手的传统「梵天」游行活动

2月17日是横手冰雪节的最後一天，也是舉辦「旭岡山神社梵天奉納祭」的日子。屆時，男人們扛著裝飾華麗的巨大木桿「梵天」在橫手市役所（市政府）門口集合，然後從市役所出發，向東南方行進 3.5 公里，最後抵達旭岡山神社。隊伍穿過神社大門時，後來者會遭到先到者的阻攔。這樣的推擠在梵天前往本殿（正殿）的路上越演越烈，以至於大多數重達 30 公斤的梵天在抵達終點前便已被撞得支離破碎。進入本殿後，各支隊伍將掛在

梵天上的布條供奉於神明之前，祈求新年平安興旺。作為回報，遊行者能夠把紙製的御守（護身符）帶回所在社區或企業保管。

## 梵天大賽

在奉納梵天的前一天，市役所（市政府）將舉辦一場「梵天大賽」來評定參賽梵天。大賽鼓勵各社區、企業積極參與，但要求參賽者嚴格遵照指南來製作、裝飾梵天。指南的內容細緻入微，對木桿和其頂部裝飾的高度、垂掛於桿上的布條「さがり」(sagari)的長度，乃至梵天上「鉢卷」（頭巾）的顏色、粗細和紐結方向等，都做出了明確的規定。雖然梵天的總體構造必須遵循指南規定，但在裝飾上還是能自由發揮的。較傳統的團體，傾向於十二生肖或其他新年吉祥裝飾作為設計的主題；樂於與時俱進的團體，選擇以體育運動或虛構人物形象為主題的現代感設計。除此以外，當地的孩子們製作的「惠比壽俵」（米包）和小梵天也能參賽。當市役所將 40 根大梵天與孩子們的作品展現在人們面前時，現場即被一片歡呼聲包圍。

---

## <日本語仮訳>

### 横手の伝統的なぼんでん行列

横手の雪祭りの最終日である 2 月 17 日は、旭岡山神社梵天奉納祭の日です。「ぼんでん」と呼ばれる巨大で精巧な装飾が施された木の棒を持った男たちの行列が横手市役所前に集結し、そこから南東に 3.5km 離れた旭岡山神社へと向かいます。ぼんでんを持った男たちが神社の門をくぐると、先に境内に入っていた人たちに押し戻されることになります。そのため、本殿に近づくほど押し合いは激しくなり、30kg もの重さのあるぼんでんのほとんどはボロボロになってしまうのです。本殿では、1 年の安全と繁栄を祈願して、グループごとにぼんでんに吊るされた布を奉納。引き換えに、参加者は紙のお守り（おふだ）を近所や会社に持ち帰り、大切に保管します。

### 梵天コンクール

神社に奉納する前日に、ぼんでんを市役所に持ち込んで審査を行うコンクールが開催されます。町内会や企業などが自由に参加することができますが、ぼんでんの胴体や装飾は厳格なガイドラインに沿って作らなければなりません。木の竿と上部の飾りの高さ、竿から垂らす布「さがり」の長さ、さらにはぼんでんの「鉢巻」の色や太さ、ねじりの方向などが細かく決められています。全体的な構造はガイドラインに沿って作られますが、装飾は各グループが自由に表現することが可能です。干支や正月飾りをモチーフにした伝統的なデザインもあれば、スポーツやキャラクターをモチーフにした現代的なデザインなどもあります。また、市の子どもたちが作った「えびす俵」や小さなぼんでんもあります。40 本もの実物大のぼんでんと子供たちの作品が市役所にて披露されると、周囲はそれを見た人々の大きな歓声に包まれます。

【タイトル】 ぼんでんの歴史と由来

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### “梵天”的历史与由来

横手地区制作、展示“梵天”已有 300 多年的历史。梵天与神道教信仰有着非常深厚的渊源，被视为神明降临人世时暂时栖身的居所。通常，它用一根大约 4 米长的木杆制成，木杆上面装饰着纸幡等饰品。

### 神道教法器“梵天”

据史料记载，梵天起源于一种名叫“币束”的宗教法器。币束同为木杆所制，通常出现在神道教的宗教仪式中。币束在日语中被叫做“ボデ”(bode)，信仰神道教的修验道行者把它与守护神“大梵天”(dai-bonten)结合，梵天(boden)由此而来。梵天虽然起源于币束，但其装饰比它的老祖宗更为精巧。

传说，在旭冈山神社奉纳梵天的传统始于 1845 年。当时，身为第 8 代横手城主的户村十太夫(1818-1880)在正月十六日举办了一场狩猎大会，许多本地的消防队员都参加了这项活动。他们在返回城堡的途中去了一趟旭冈山神社，祈祷新年平安，免遭火灾。当时，大家还随身带着一种名叫“缠”的长杆，这是消防队的标记杆，通常树立在失火处，以召集队员前往。杆上缀有纸带，模样和大型币束十分相似。这些消防队员在进入神社参拜时，每过一道门都将“缠”高高举起。相传，横手冰雪节上使用的巨大梵天，无论是尺寸还是样式，都是以 150 多年前狩猎大会上使用的那柄“缠”为标准的。如今，在每年奉纳梵天的前一天，都会举办“梵天大赛”。

### 横手冰雪节里的“梵天”

在横手冰雪节·梵天大赛上亮相的梵天式样繁多，每一个都出自不同社区或企业之手。有的团体更青睐传统设计，注重沿用佛塔、神坛或十二生肖等元素；也有团体更乐于将体育吉祥物等现代设计符号融入其中。无论选择怎样的元素，梵天祭的参与者都必须严格遵照规范来制作自己的梵天，这份规范严密地涵盖了梵天的形状、尺寸、材料构成等各方面。

首先，梵天杆身长度必须是 4 米，木杆上需罩一个直径 90 厘米的竹笼，竹笼上垂下的细长布条被称为“さがり”(sagari)，长 2.7 米。其次，杆身上需装饰“御币”（通常悬挂在币束上的纸幡）和环绕竹笼上端一周的“钵卷”（头巾）。梵天顶端精致的装饰称“头饰”，头饰的基座最宽处不得超过 1.2 米，高度不得超过 1.5 米。在 19 世纪末，梵天还大都使用竹子、

铁丝和布来制作装饰，现在已经扩展到了包括聚苯乙烯泡沫塑料等在内的多种轻型材料，设计更加复杂、精细。

---

## <繁体字>

### 「梵天」的歷史與由來

橫手地區製作、展示「梵天」已有 300 多年的歷史。梵天與神道教信仰有著深厚的淵源，被視為神明降臨人世時暫時棲身的住所。一般，梵天由一根大約 4 公尺長的木桿製成，上面裝飾紙幡等飾品。

### 神道教法器「梵天」

據史料記載，梵天來源於一種名叫「幣束」的宗教法器。幣束同樣由木桿製成，通常出現在神道教的宗教儀式中。幣束在日語中被叫做「ボテ」（bode），信仰神道教的修驗道行者把它與守護神「大梵天」（dai-bonten）結合，梵天（boden）由此而來。幣束雖然是梵天的起源，但現在梵天的裝飾比前者更為精巧。

通常認為，在旭岡山神社奉納梵天的傳統始於 1845 年。當時，身為第 8 代橫手城主的戶村十太夫（1818-1880）在正月十六日舉行了一場狩獵大會，許多當地消防隊成員都參加了這項活動。他們在返回城堡的途中，前往旭岡山神社，祈求新年平安，免遭火災。當時，消防隊員還隨身帶著名叫「纏」的長桿。「纏」是消防隊的標記桿，通常樹立在失火處，以召集隊員前往。桿上綴有紙帶，外形與大型幣束十分相似。這些消防隊員在進入神社參拜時，每過一道門都將「纏」高高舉起。相傳，橫手冰雪節上使用的巨大梵天，無論是尺寸還是樣式，都是以 150 多年前狩獵大會上使用的那柄「纏」為標準的。如今，在每年奉納梵天的前一天，都會舉辦「梵天大賽」。

### 橫手冰雪節裡的「梵天」

在橫手冰雪節·梵天大賽上亮相的梵天式樣繁多，每一個都出自不同社區或企業之手。有的團體更青睞傳統設計，注重沿用佛塔、神壇或十二生肖等元素；也有團體更樂於將體育吉祥物等現代設計符號融入其中。無論選擇怎樣的元素，梵天祭的參與者都必須嚴格遵照規範來製作梵天，這份規範嚴密地涵蓋了梵天的形狀、尺寸、材料構成等各方面。

首先，梵天桿身長必須是 4 公尺，木桿上需罩一個直徑 90 公分的竹籠，竹籠上垂下的細長布條被稱為「さがり」（sagari），長 2.7 公尺。其次，桿身上需裝飾「御幣」（通常懸掛在幣束上的紙幡）和環繞竹籠上端一周的「鉢卷」（頭巾）。梵天頂端精緻的裝飾稱「頭飾」，頭飾的基座最寬處不得超過 1.2 公尺，高度不得超過 1.5 公尺。在 19 世紀末，梵天還大都使用竹子、鐵絲和布來製作裝飾，現在已經擴展到了包括聚苯乙烯泡沫塑料等在内的多種輕型材料，設計更加複雜、精細。

---

## <日本語仮訳>



## ぼんでんの歴史と由来

ぼんでんは横手で 300 年以上前から作られ、展示されてきた。神道に根ざした祭具で、神の御霊が地上に降りてきたときに、その霊を宿すためのものです。長さ約 4 メートルの木製の竿に、紙製ののぼりなどの装飾を施したものが一般的です。

## 神道儀礼具としてのぼんでん

史料によると、ぼんでんの起源は神道の儀式に使われる同じく木製の竿の「幣束」と呼ばれる神具のことです。幣束は「ボデ」とも呼ばれ、神道に根ざした修験道の修行者たちは、「ボデ」と守護神である「大梵天」の名を組み合わせて「ぼんでん」と呼んでいました。現在のぼんでんは、起源となった幣束よりもはるかに精巧な装飾が施されています。

ぼんでんが旭岡山神社に奉納されるようになったのは、1845 年に横手城主の 8 代目戸村十太夫（1818-1880）が正月 16 日に行った大獵が始まりとされています。十太夫の一行には火消し（現在の消防団員）が多く含まれており、城に戻る際に旭岡山神社に立ち寄って火災の安全を祈願したそうです。火消したちは、火元へ駆けつけるための「纏」と呼ばれる組の標具を持参しました。纏とは、長い棒にのぼりが付いたもので、大きな幣束によく似ています。祈祷の際、火消したちは神社の門を通るたびに門の前で纏を掲げたのです。横手の雪祭りで使用される巨大なぼんでんは、150 年以上前に行われた狩猟の際に使用された火消しの寸法や形状などをそのまま反映しているとの言い伝えがあり、毎年ぼんでん奉納日の前日に梵天コンクールを開催しています。

## 雪祭りのぼんでん

雪祭りの梵天コンクールで展示されるぼんでんには様々なデザインがあり、それぞれの地域や企業を代表して作られています。塔や祭壇、その年の干支など、伝統的なデザインを踏襲するグループもあれば、スポーツのマスコットなど現代的なデザインをモチーフにするグループもあります。どのようなモチーフであっても、自分のぼんでんを飾る際には、その形や大きさ、構成などが厳密に規定されているのです。

まず、竿の長さが 4 メートルあること。竿の上には直径 90cm の竹かごがあり、そこに「さがり」と呼ばれる短冊状の 2.7 メートルの布が吊るされています。次に「御幣」（幣束に使われる紙）、そして籠の上部に巻きつける「鉢巻」があります。最後に、ぼんでんの上部を飾る「頭飾り」と呼ばれる精巧な装飾品は、底辺が 1.2 メートル以下、高さが 1.5 メートル以下でなければなりません。19 世紀末に、竹や針金、布などで作られたものが多かったものの、現在では発泡スチロールなどの軽量の素材を使ったものもあり、より精巧なデザインが可能になっています。

|      |     |      |                |
|------|-----|------|----------------|
| 地域番号 | 017 | 協議会名 | あきた白神観光連絡調整協議会 |
|------|-----|------|----------------|

解説文一覧

| NO.     | スポット名 (タイトル)            | 中国語文字数 | 想定媒体 |
|---------|-------------------------|--------|------|
| 017-001 | 世界自然遺産白神山地：秋田エリア        | 660    | QR   |
| 017-002 | 世界自然遺産白神山地：秋田エリア        | 1300   | WEB  |
| 017-003 | 白神山地世界遺産センター：藤里館        | 450    | 看板   |
| 017-004 | 白神山地世界遺産センター：藤里館        | 520    | WEB  |
| 017-005 | 銀杏山神社                   | 580    | WEB  |
| 017-006 | 檜山城                     | 500    | WEB  |
| 017-007 | 多宝院                     | 700    | WEB  |
| 017-008 | 港まつり能代の花火               | 535    | WEB  |
| 017-009 | 能代七夕「天空の不夜城」            | 625    | WEB  |
| 017-010 | 能代七夕                    | 730    | WEB  |
| 017-011 | 仁鮎水沢スギ希少個体群保護林          | 490    | WEB  |
| 017-012 | 小友沼                     | 435    | WEB  |
| 017-013 | 風の松原                    | 550    | WEB  |
| 017-014 | 釜谷浜海水浴場：サンドクラフトと風力発電装置群 | 645    | WEB  |
| 017-015 | 森岳温泉                    | 550    | WEB  |
| 017-016 | 森岳じゅんさい鍋                | 510    | WEB  |
| 017-017 | 砂丘温泉ゆめろん                | 675    | WEB  |
| 017-018 | 八竜メロン                   | 510    | WEB  |
| 017-019 | 大山家住宅                   | 625    | WEB  |
| 017-020 | 房住山                     | 890    | WEB  |
| 017-021 | 太良峡と位牌岩                 | 400    | 看板   |
| 017-022 | 太良峡と位牌岩                 | 955    | WEB  |
| 017-023 | 峨瀧の滝                    | 400    | 看板   |
| 017-024 | 峨瀧の滝                    | 715    | WEB  |
| 017-025 | 大野岱放牧場                  | 430    | 看板   |
| 017-026 | 大野岱放牧場                  | 715    | WEB  |
| 017-027 | 藤琴川と粕毛川                 | 350    | 看板   |
| 017-028 | 藤琴川と粕毛川                 | 780    | WEB  |
| 017-029 | 藤琴川と粕毛川の川釣り             | 690    | WEB  |
| 017-030 | 田中の大イチョウ                | 385    | 看板   |
| 017-031 | 田中の大イチョウ                | 545    | WEB  |
| 017-032 | 藤里町営スキー場                | 430    | WEB  |
| 017-033 | 素波里ダム                   | 735    | WEB  |
| 017-034 | 素波里神社と不動の滝              | 580    | WEB  |
| 017-035 | 白神山地のきこり (杣夫)           | 715    | WEB  |
| 017-036 | 白神山水と米作り                | 550    | WEB  |
| 017-037 | 白神山地の山菜                 | 1020   | WEB  |

|         |                   |      |     |
|---------|-------------------|------|-----|
| 017-038 | JR 五能線 - リゾートしらかみ | 1020 | WEB |
| 017-039 | 鹿の浦展望所            | 435  | WEB |
| 017-040 | ハタハタ              | 765  | WEB |
| 017-041 | 峰浜梨               | 795  | WEB |
| 017-042 | 漢方薬（生薬）           | 600  | WEB |
| 017-043 | はちもり観光市           | 590  | WEB |
| 017-044 | 粕毛はなの民泊通りの民宿      | 655  | WEB |
| 017-045 | 檜山納豆              | 575  | WEB |
| 017-046 | 石川そば              | 500  | WEB |
| 017-047 | 発盛鉾山              | 500  | WEB |
| 017-048 | 白神山地の日本酒          | 1160 | WEB |
| 017-049 | 白神山地ワイン           | 695  | WEB |

【タイトル】世界自然遺産白神山地：秋田エリア

【想定媒体】QRコード

---

### <簡体字>

#### 世界自然遺産白神山地：秋田県区域

白神山地横跨秋田和青森两县，总面积达1300平方公里。这片山地自古以来就被视为“神明居住的森林”而受到礼敬崇拜，至今仍保留着原始风貌。白神山地内拥有东亚地区现存最大的日本山毛榉原生林，面积为169.71平方公里。这片林区于1993年被联合国教科文组织评定为世界自然遗产，其中，秋田县占逾43平方公里。

世界自然遗产白神山地分为两个保护区域：核心区和缓冲区。核心区已有8000多年几乎无人踏足，至今出入依然受到严格管制。缓冲区环绕核心区，来访者可入内探访与核心区相似的森林地带。

在白神山地丰富复杂的生态系统中，最重要的物种是日本山毛榉，这是日本特有的树种，日语称“榊”(buna)。除了为动物和林下植物提供生存空间外，它们还有助于调控所在地区的水位，起到缓解干旱、减少洪水和山体滑坡等自然灾害的作用。日本山毛榉可以高达30多米，寿命长达数世纪之久。此外，目前已知这片山地里还生长着约100种树木和几百种其他植物。

白神山地的森林里生活着35种哺乳动物、90种鸟类、13种两栖动物和9种爬行动物。其中包括黑熊、日本猕猴和日本鬣羚等。毛茸茸的日本鬣羚常被误认作山羊或羚羊，可事实上，它们是牛科动物中的一员，被指定为日本特别天然纪念物。

陡峭的山坡之间河谷纵横，河流与瀑布穿流其间。藤里驹岳（1158米）、二之森（1086米）、小岳（1042米）诸峰是白神山地秋田县境内最高的山峰。海拔不到180米的留山虽是该地区最低矮的山峰之一，但它早在300多年前就已被禁止伐木，由此可见其重要性。

---

### <繁体字>

#### 世界自然遺產白神山地：秋田縣區域

白神山地橫跨秋田和青森兩縣，總面積達1300平方公里。這片山地自古以來就被視為「神明居住的森林」而受到禮敬崇拜，至今仍保留著原始風貌。白神山地內擁有東亞地區現存最大的日本山毛櫸原生林，面積為169.71平方公里。這片林區於1993年被聯合國教科文組織評定為世界自然遺產，其中，秋田縣占逾43平方公里。

世界自然遺産白神山地分為兩個保護區域：核心區和緩衝區。核心區已有 8000 多年幾乎無人踏足，至今出入依然受到嚴格管制。緩衝區環繞核心區，遊客可入內探訪與核心區相似的森林地帶。

在白神山地豐富複雜的生態系統中，最重要的物種是日本山毛櫸，這是日本特有的樹種，日語稱「櫸」（buna）。除了為動物和林下植物提供生存空間外，這種樹還有助於調控所在地區的水位，起到緩解乾旱、減少洪水和山崩等自然災害的作用。日本山毛櫸可以超過 30 公尺，壽命可長達數百年之久。此外，目前已知這片山地裡還生長著約 100 種樹木和幾百種其他植物。

白神山地的森林裡生活著 35 種哺乳動物、90 種鳥類、13 種兩棲類和 9 種爬蟲類動物。其中包括黑熊、日本獼猴和日本鬣羚等。毛茸茸的日本鬣羚常被誤認為山羊或羚羊，可事實上，牠們是牛科動物中的一員，被指定為日本特別天然紀念物。

陡峭的山坡之間河谷縱橫，河流與瀑布穿流其間。藤里駒岳（1158 公尺）、二之森（1086 公尺）、小岳（1042 公尺）諸峰是白神山地秋田縣境內最高的山峰。海拔不到 180 公尺的留山雖是該地區最低矮的山峰之一，但它非常重要，因為早在 300 多年前，它就被禁止伐木。

---

## <日本語仮訳>

### 世界自然遺産白神山地：秋田エリア

白神山地は、秋田県と青森県にまたがる 1,300 平方キロメートルにもものぼる原生地域です。古くから、ここは「神の住む森」として人々に崇拜されてきました。ここには、東アジア最大のブナの原生林が残っています。1993 年に、この原生林で占められている 169.71 平方キロメートルのエリアがユネスコによって世界自然遺産に登録されました。秋田県はそのうちの 43 平方キロメートル以上を占めています。

世界自然遺産白神山地は、保護されている核心地域と緩衝地域の 2 つのゾーンに分かれています。核心地域は 8,000 年以上にわたって人の手がほとんど加えられておらず、立ち入りが厳しく制限されています。緩衝地帯は核心地域を取り囲むように設けられており、ビジターは核心地域と同じような森林地帯を体験することが可能です。

日本語が「櫸」（buna）というブナは、日本固有種であり、白神山地の豊かな生態系の中心的存在です。ブナは動物や低木の生命を維持することに加えて、この地域の水量を調整することに役立っています。すなわち、干ばつを緩和し、洪水や地滑りを軽減しているのです。ブナは 30 メートル以上の高さに成長し、何世紀にもわたって生き続けます。この地域には、約 100 種の樹木とその他数百種の植物が確認されています。

白神山地の森には、哺乳類 35 種、鳥類 90 種、両生類 13 種、爬虫類 9 種が生息しています。その中には、ツキノワグマ、ニホンザル、ニホンカモシカがいます。日本カモシカはヤギやレイヨウなどに見間違えられやすいが、ウシ科に分類される毛量の多い動物で、国の特別天然記念物に指定されている。

山の急斜面の間にある谷を切り裂くように、川や滝が流れています。藤里駒ヶ岳（標高

1,158m)、二ツ森(標高 1,086m)、小岳(標高 1,042m)は、白神山地の秋田県側で最も高い山に数えられます。標高 180 メートルに満たない留山は、この地域で最も低い山の 1 つですが、300 年以上前に伐採が禁止されている点で重要な山とみなされています。

【タイトル】世界自然遺産白神山地：秋田エリア

【想定媒体】WEB

---

## <簡体字>

### 世界自然遗产白神山地：秋田县区域

白神山地的原生地带横跨秋田、青森两县，绵延 1300 平方公里，自古就被视为“神明居住的森林”而受到礼敬崇拜。这片区域里生长着东亚地区面积最大的日本山毛榉原生林，占地达 169.71 平方公里，8000 多年来几乎从未受到人类活动的影响。1993 年，白神山地的这片原生林与鹿儿岛县的屋久岛森林一同被登录为日本首批联合国教科文组织评定的世界自然遗产。

此处世界自然遗产的保护区域分为核心区和周边的缓冲区两个部分，核心区严格限制出入，缓冲区拥有与核心区同样的动植物群落和地形，却可以允许到访者入内一探究竟。世界自然遗产有大约四分之一的区域位于秋田县境内，此处对进入自然遗产区域的管制比青森县更为严格。

在这片原始森林的多样化生态系统中，占据核心地位的是日本山毛榉，它们是日本特有的树种。这一关键物种可以长到 30 多米高，存活数世纪之久。秋田县北部地区位于日本海沿岸，降雪丰沛，为日本山毛榉的生长提供了得天独厚的优势。它们的幼树极其柔韧，能够承受足以压断甚至压倒其他树木的积雪。正因为如此，日本山毛榉在这片森林的生态结构中占据了很高的比例。此外，它们的果实和坚果为许多动物提供了食物，宽大的树叶则让整片森林在夏季里依然保持阴凉。待到树叶落下，化作腐殖土，又滋养了森林的土地，让土壤更加肥沃。这层腐殖质“地毯”孕育出林下植被，与日本山毛榉树根一起锁住水土，调节山地储水量，有助于防范干旱、洪水以及山体滑坡等自然灾害。

日本山毛榉原生林曾经遍布这个国家的大部分地区，如今却已极其稀少。它们的木材并不适用于建筑材料或大多手工艺品的原料，因此，在其生态重要性得到认可之前，这种树木基本被视为无用的废料。实际它们的名字在日语中就写作“櫨”，由“无”与“木”组合而成。正是出于这样的误解，大量日本山毛榉树在 20 世纪下半叶遭到砍伐，腾出土地用于种植商用木材——杉树。幸运的是，白神山地偏远的地理位置和陡峭的山壁成为了这片地区的保护伞，使其免于被开发，为今天的日本留下了这片原始山野。

除了日本山毛榉外，白神山地的森林里还生存着大约 100 种其他树木以及数千种动植物。其中，记录在案的哺乳动物有 35 种，包括亚洲黑熊、日本猕猴和日本鬣羚。日本鬣羚是一种牛科动物，毛发蓬松，模样酷似山羊，被指定为日本特别天然纪念物。其他本土动物还包括 9 种爬行动物、13 种两栖动物和 90 种鸟类。栖息在这片丛林里的黑啄木鸟十分珍稀，是日本体型最大的啄木鸟。

白神山地的山壁陡峭，谷壑深邃，其中很多地方由湍急的河流与瀑布雕刻而成。秋田区域的山地诸峰中，藤里驹岳（1158 米）、二之森（1086 米）和小岳（1042 米）是其中最高的几座山峰。

海拔仅 180 米的留山是这一区域中最低矮的山峰之一。顾名思义，“留”含有“停止”“禁止”之意，早在 300 多年前，留山便已禁止伐木，这很可能是因为本地居民在那时就已经认识到了日本山毛榉林在保障农业用水等方面所起到的重要作用。两者之间的关系在进入现代社会后再次得到确认：当素波里水坝附近的日本山毛榉林遭到砍伐，素波里湖的水位随即发生了大幅下降。而这一事实也成为了推动白神山地森林保护、让它跻身于世界自然遗产之列的契机。

---

## <繁体字>

### 世界自然遺產白神山地：秋田縣區域

白神山地的原生地帶橫跨秋田、青森兩縣，綿延 1300 平方公里，自古以來，就被視為「神明居住的森林」而受到禮敬崇拜。這片區域裡生長著東亞地區面積最大的日本山毛櫸原生林，占地達 169.71 平方公里，8000 多年來幾乎從未受到人類活動的影響。1993 年，白神山地的這片原生林與鹿兒島縣的屋久島森林一同成為了日本首批聯合國教科文組織評定的世界自然遺產。

這處世界自然遺產的保護區域分為核心區和周邊的緩衝區兩個部分，核心區嚴格限制出入，緩衝區擁有與核心區同樣的動植物群落和地形，卻可以允許到訪者入內一探究竟。世界自然遺產有大約四分之一的區域位於秋田縣境內，此處對進入自然遺產區域的管制比青森縣更為嚴格。

在這片原始森林的多樣化生態系統中，佔據核心地位的是日本山毛櫸，它們是日本特有的樹種。這一關鍵物種可以長到 30 多公尺高，能存活數百年之久。秋田縣北部地區位於日本海沿岸，降雪豐沛，為日本山毛櫸的生長提供了得天獨厚的優勢。它們的幼樹極其柔韌，能夠承受足以壓斷甚至壓倒其他樹木的積雪。正因為如此，日本山毛櫸在這片森林的生態系統中佔據了很高的比例。此外，它們的果實和堅果為許多動物提供了食物，寬大的樹葉則讓整片森林在夏季裡依然保持陰涼。待到樹葉落下，化作腐植土，又滋養了森林的土地，讓土壤更加肥沃。這層腐植質「地毯」孕育出林下植被，與日本山毛櫸樹根一起鎖住水土，調節山地儲水量，有助於防範乾旱、洪水以及山崩等自然災害。

日本山毛櫸原生林曾經遍佈這個國家的大部分地區，如今卻已極其稀少。它們的木材並不適用於建築材料或大多手工藝品的原料，因此，在其生態重要性得到認可之前，這種樹木基本被視為無用的廢料。實際它們的名字在日語中就寫作「櫸」，由「無」與「木」組合而成。正是出於這樣的誤解，大量日本山毛櫸樹在 20 世紀下半葉遭到砍伐，騰出土地用於種植商用木材——杉樹。幸運的是，白神山地偏遠的地理位置和陡峭的山壁成為了這片地區的保護傘，使其免於被開發，為今天的日本留下了這片原始山林。



除了日本山毛櫸外，白神山地的森林裡還生存著大約 100 種其他樹木以及數千種動植物。其中，有記錄在案的哺乳動物為 35 種，包括亞洲黑熊、日本獼猴和日本鬘羚。日本鬘羚是一種牛科動物，毛髮蓬鬆，模樣酷似山羊，被指定為日本特別天然紀念物。其他本土動物還包括 9 種爬蟲類動物、13 種兩棲類動物和 90 種鳥類。棲息在這片叢林裡的黑啄木鳥十分珍稀，是日本體型最大的啄木鳥。

白神山地的山壁陡峭，谷壑深邃，其中許多地方由湍急的河流與瀑布雕刻而成。秋田區域的山地諸峰中，藤里駒岳（1158 公尺）、二之森（1086 米公尺）和小岳（1042 公尺）是其中最高的幾座山峰。

海拔僅 180 公尺的留山是這一區域中最低矮的山峰之一。顧名思義，「留」含有「停止」、「禁止」之意，早在 300 多年前，留山便已禁止伐木，這很可能是因為當地居民在那時就已經認識到了日本山毛櫸林在保障農業用水等方面所起到的重要作用。兩者之間的關係在進入現代社會後再次得到確認：在素波里水壩附近的日本山毛櫸林遭到砍伐後，素波里湖的水位隨即明顯下降。而這一事實也成為了推動白神山地森林保護、讓這片山地躋身世界自然遺產之列的契機。

---

## <日本語仮訳>

### 世界自然遺産白神山地：秋田エリア

秋田県と青森県にまたがる白神山地の原生地域は、1,300 平方キロメートルにも及び、古くから「神の住む森」として崇拝してきました。このうち、169.71 平方キロメートルが東アジアに残る最大のブナの原生林であり、8,000 年以上にわたって人間の活動の影響をほとんど受けていません。1993 年、白神山地のこの地域は鹿児島県の屋久島の森と一緒に、日本で初めて世界自然遺産白神山地としてユネスコに登録されました。

世界自然遺産は、立ち入りが厳しく制限され保護されている白神山地核心地域とその周りの緩衝地域の 2 つのゾーンに分かれています。緩衝地域では、核心地域と同じ動植物や地形を観察することが可能です。世界自然遺産地域の約 4 分の 1 は秋田県にあり、青森県側よりも立ち入りが厳しく管理されています。

原生林の多様な生態系の中心にあるのは、日本固有種のブナです。キーストーン種であるブナは 30 メートル以上に成長し、何世紀にもわたって生き続けることができます。日本海に面する県北部のような豪雪地帯では、ブナの生育に有利な環境です。ブナの若木は非常にしなやかで、他の木が折れたり根こそぎになったりするような大雪の重みにも耐えられます。その結果、森林の大部分をブナが占めています。ブナは動物が食べる果実および種実をつけ、その大きな葉は森を涼しく保ちます。落ちた葉は林床の養分豊富な腐植土になります。この腐朽した絨毯は、林床から下草を生やし、ブナの根とともに山の貯水量を調節し、干ばつ、洪水、地滑りを防ぐのに役立つのです。

かつて、ブナの原生林は国の大部分を覆っていましたが、今日では非常に希少な存在です。ブナの生態学的重要性が理解される以前は、ブナはほとんど役に立たない木であると考えられていました。建築木材や工芸品の材料として適していなかったからである。実際、「ブナ」の漢字は、「木」と「無」を意味する文字が組み合わせています。その結果、日本のブナの木の多くは 20 世紀の後半に伐採され、

収穫後に木材として使われるスギに植え替えられました。幸いにも、白神山地は人里離れた場所であり、山の斜面も急であることから、大規模な伐採から逃れることができ、現在まで保護されることとなったのです。

白神山地の森には、ブナのほか、約 100 種の樹木や数千種の動植物が生息している。記録されているなかで、ツキノワグマ、ニホンザル、ニホンカモシカを含む 35 種の哺乳類がいます。ニホンカモシカはヤギに似た毛量の多いウシ科の動物で、国の特別天然記念物に指定されています。その他、爬虫類 9 種、両生類 13 種、鳥類 90 種の地域の動物が生息しており、その中には日本最大のキツツキであるクマゲラも含まれます。

白神山地の山腹の急斜面からなる深い谷があり、その多くは流れの速い川や滝によって形成されました。藤里駒ヶ岳（標高 1,158m）、二ツ森（標高 1,086m）、小岳（標高 1,042m）は、白神山地の秋田県側で最も高い山に数えられます。

標高 180m の留山は、地域で最も低い山の 1 つです。留山の「トメ」は「止める」または「禁止する」を意味し、300 年以上前に斜面での伐採が禁止されました。これは、ブナ林が地域の農業水を蓄える働きがあることの重要性を認識していたためと思われます。ブナと水との関連性は、近代になって素波里ダム近くのブナが伐採されたときに、素波里湖の水位が大きく下がったことで再認識されました。この事実が、白神の森を保護し、世界自然遺産としての承認を得るためのきっかけとなったのです。

【タイトル】 白神山地世界遺産センター：藤里館

【想定媒体】 看板

---

### <簡体字>

#### 白神山地世界遗产保护中心：藤里馆

1993年，白神山地成为联合国教科文组织评定的世界自然遗产，这片原生态地带横跨秋田、青森两县。位于藤里的世界遗产保护中心“藤里馆”，既是为来访者提供白神山地世界自然遗产的相关资讯、举办各类活动的重要场所，也是世界遗产在秋田县一侧的游客中心。

保护中心于1998年对外开放，设有英日双语以及部分中文展示，介绍白神山地的地形地貌、动植物生态、日本山毛榉森林中保持的微妙生态平衡。另外，参观者还能了解世界遗产的登录过程。大部分中心工作人员可以用英文解说白神山地的环境及相关自然活动。中心提供地图和手册，详细说明徒步线路、著名景点、体验活动及荒野项目。另有一些单册介绍藤里及周边市镇的活动和庆典。

保护中心是好几条徒步、体验活动和生态游览路线的起点。可在此聘请英文向导或向他们咨询入山徒步相关事宜。

中心免费对外开放。4~12月开放时间为9:00~17:00，周二（逢假日则改为周三）休馆；1~3月缩短为10:00~16:00，周一、周二（周一逢假日则改为周二、周三，周二逢假日则改为周一、周三）休馆。

---

### <繁体字>

#### 白神山地世界遺產保護中心：藤里館

1993年，白神山地成為聯合國教科文組織評定的世界自然遺產，這片原生態地帶橫跨秋田、青森兩縣。位於藤里的世界遺產保護中心「藤里館」，既是為遊客提供白神山地世界自然遺產的相關資訊、舉辦各類活動的重要場所，也是世界遺產在秋田縣一側的遊客中心。

保護中心於1998年建立，設有英日雙語及部分中文展示，介紹白神山地的地形地貌、動植物生態、日本山毛櫸森林中保持的微妙生態平衡。另外，參觀者還能了解世界遺產登錄過程。大部分中心工作人員可以用英文解說白神山地的環境及相關自然活動。中心提供地圖和手冊，詳細說明健行線路、著名景點、體驗活動及荒野項目。另有一些單冊介紹藤里及周邊市鎮的活動和慶典。

保護中心是好幾條健行路、體驗活動和生態遊覽路線的起點。可在此聘請英文嚮導或向他們諮詢入山健行的相關事宜。

中心免費對外開放。4～12 月開放時間為 9:00～17:00，週二（逢假日則改為週三）休館；1～3 月縮短為 10:00～16:00，週一、週二（週一逢假日則改為週二、週三，週二逢假日則改為週一、週三）休館。

---

## <日本語仮訳>

### 白神山地世界遺産センター：藤里館

1993 年にユネスコ世界自然遺産に登録された白神山地は、青森県との県境をまたがる原生地域です。藤里にある世界遺産センター「藤里館」は、世界自然遺産に関する情報収集やアクティビティの拠点であると同時に、世界遺産の秋田県側のビジターセンターにもなっています。

センターは 1998 年に開設され、白神山地の山の地形や動植物の生態、そしてブナ林で維持されている繊細な生態系のバランスについて、日本語、英語と一部中国語で展示されています。展示では、ユネスコ登録のプロセスについても学ぶことが可能です。スタッフは多くの場合、白神山地の環境や多彩な自然活動について英語でも説明することができます。また、白神山地のハイキングコース、名所、アクティビティ、原生地域でのイベントの詳細が記載された地図とパンフレットも用意されています。他にも、藤里および周辺地域の街での活動やイベントについて紹介したパンフレットがあります。

世界遺産センターは、数多くのハイキングコース、体験型アクティビティ、エコツアーの出発地点になっています。英語でのガイドを雇ったり、山でのハイキングに関するアドバイスを受けたりすることも可能です。

入場料は無料で、開館時間は、4 月から 12 月までは午前 9 時～午後 5 時、休館日は火曜日（火曜日が祝日の場合は水曜日）。1 月から 3 月までは、午前 10 時～午後 4 時と開館時間が短縮され、休館日は月曜日と火曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日と水曜日、火曜日が祝日の場合は月曜日と水曜日）となっています。

【タイトル】 白神山地世界遺産センター：藤里館

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 白神山地世界遗产保护中心：藤里馆

位于藤里的世界遗产保护中心“藤里馆”，既是白神山地秋田县一侧的游客中心，也是提供白神山地世界自然遗产相关信息和举办各类活动的重要设施。

白神山地拥有东亚地区现存面积最大的日本山毛榉原生林，这片原始山林占地 169.71 平方公里，于 1993 年被联合国教科文组织评定为世界自然遗产，其中超过 43 平方公里的区域位于秋田县境内，其他部分则向北延伸到青森县。

藤里馆于 1998 年开馆，提供介绍白神山地多样化生态系统的英日双语及部分中文主题展，展览内容主要涉及这里的地形地貌及动植物。中心部分工作人员能够就展览内容及本地区相关情况提供英文解说和阐释。此外，来访者也能在中心找到有关徒步线路、本地知名景点、体验活动及各种特定项目的介绍手册与地图。馆内的英文向导可带队完成徒步项目，安排来访者参与体验活动，或为进山活动提供建议。

中心免费开放。4~12 月开放时间为 9:00~17:00，周二休馆（逢假日则改为周三）；1~3 月缩短为 10:00~16:00，周一、周二休馆（周一逢假日则改为周二、周三，周二逢假日则改为周一、周三）。每年 12 月 29 日~1 月 3 日休馆。

交通信息：保护中心位于 317 号县道边，距二之井车站约 20 分钟车程。

---

### <繁体字>

#### 白神山地世界遺產保護中心：藤里館

位於藤里的世界遺產保護中心「藤里館」，既是白神山地秋田縣一側的遊客中心，也是提供白神山地世界自然遺產相關資訊和舉辦各類活動的重要據點。

白神山地擁有東亞地區現存面積最大的日本山毛櫸原生林，這片原始山林占地 169.71 平方公里，於 1993 年被聯合國教科文組織評定為世界自然遺產，其中逾 43 平方公里位於秋田縣境內，其他部分則向北延伸到青森縣。

藤里館於 1998 年開館，提供介紹白神山地多樣化生態系統的英日雙語及部分中文主題展，展覽內容主要涉及這裡的地形地貌及動植物。中心部分工作人員能夠就展覽內容及當地相關情況提供英文解說和闡釋。此外，遊客也能在中心找到有關健行路線路當地知名景點、活動及特定體驗的介紹手冊與地圖。館內的英文嚮導可帶隊健行，安排遊客參與體驗活動，或為進山活動提供建議。

中心免費開放。4～12 月開放時間為 9:00～17:00, 週二休館（逢假日則改為週三）；1～3 月縮短為 10:00～16:00, 週一、週二休館（週一逢假日則改為週二、週三, 週二逢假日則改為週一、週三）。每年 12 月 29 日～1 月 3 日休館。

交通資訊：保護中心位於 317 號縣道邊, 距二之井車站約 20 分鐘車程。

---

## <日本語仮訳>

### 白神山地世界遺産センター：藤里館

世界遺産センター「藤里館」は、白神山地の秋田側のビジターセンターであると同時に、ユネスコ世界自然遺産白神山地に関する情報収集や活動の拠点でもあります。

1993 年に白神山地の原生地域 169.71 平方キロメートルが、東アジア最大のブナの原生林としてユネスコ世界自然遺産に指定されました。そのうち 43 平方キロメートル以上が秋田県にあり、それ以外の部分は北方に青森県まで広がっています。

1998 年に開館した藤里館では、白神山地の多様な生態系を構成する地形や動植物について、日本語、英語と一部中国語で展示。センターには展示物やエリアの説明、解説を英語で行うことができるスタッフがいます。ハイキングコース、地域の名所、体験型アクティビティ、特別イベントに関する地パフレットや図も用意されています。英語を話すガイドがおり、ハイキングツアーの引率、体験型アクティビティへの参加の手配、山への移動についてのアドバイスを提供しています。

入場料は無料。開館時間は、4 月から 12 月までは午前 9 時～午後 5 時、休館日は年末年始および火曜日（火曜日が祝日の場合は水曜日）です。1 月から 3 月までの開館時間は午前 10 時から午後 4 時、休館日は月曜日と火曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日と水曜日、火曜日が祝日の場合は月曜日と水曜日）となっています。

アクセス：世界遺産センターは、県道 317 号線上の、ニッ井駅から車で 20 分

【タイトル】 銀杏山神社

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****银杏山神社**

银杏山神社的历史可以追溯到公元 658 年。这座小小的神社位于七座山（287 米）的山脚下，最初是为祈求著名的阿倍比罗夫(575-664)将军在与虾夷人（古代日本东北地区以及北海道的原住民）的战争中获胜而建。

尽管神社拥有 1350 多年的悠久历史，但如今最为人所知的却是在社内生长了 300 多年的银杏古树，它们如今已被指定为秋田县天然纪念物。神社名字“银杏山”也是取自这三棵巨大的银杏树。在日本，许多神社和佛寺里都种植着银杏树，这是因为它们的枝干和叶片含水量极高，不易燃烧，可以成为天然的防火屏障。

高达 28 米的“乳柱银杏”离神社正殿最近，由好几株紧紧簇拥在一起的树木组成。本地传说，在这棵大树前祈祷，可以帮助出乳不畅的妇人顺畅分泌乳汁。这个传说出自江户时代(1603-1867)，当时佐竹家族某任领主的妻子曾将祈愿写在纸上，绑在这棵大树的枝条上。她最终如愿以偿，神社也从此被认可使用佐竹家族的家纹。

沿着神社内左侧小径继续向前走，就能见到“连理银杏”，它由两棵高度相近的树木组成，是名副其实的连理枝。“连理”二字通常被用来指代亲密的男女关系，因此，这对树木也被视为丈夫与妻子，成为了夫妻和睦的象征。如果想要寻觅佳偶良配，建议你摒息凝神，走“8”字形路线绕树三周，每一次都要从两株树干之间的“拱门”下穿过，据说这样或许就能得偿所愿。

---

**<繁体字>****銀杏山神社**

銀杏山神社的歷史可以追溯到西元 658 年。這座小小的神社位於七座山（287 公尺）的山腳下，最初是為祈求著名的阿倍比羅夫（575-664）將軍在與蝦夷人（古代日本東北地區以及北海道的原住民）的戰爭中獲勝而建。

儘管神社擁有 1350 多年的悠久歷史，但如今最為人所知的卻是在社內生長了 300 多年的銀杏古樹，它們如今已被指定為秋田縣天然紀念物。神社名字「銀杏山」也是取自這三棵巨大的銀杏。在日本，許多神社和佛寺裡都種植銀杏，這是因為它們的枝幹和樹葉含水量極高，不易燃燒，可以成為天然的防火屏障。

高達 28 公尺的「乳柱銀杏」最靠近神社正殿，由好幾株緊緊簇擁在一起的樹木組成。當地傳說，在這棵大樹前祈禱，可以幫助奶水不足的婦人分泌乳汁。這個傳說出自江戶時代（1603-1867），當時佐竹家族某任領主的妻子曾將心願寫在紙上，綁在這棵大樹的枝條上。她最終如願以償，神社也從此被認可使用佐竹家族的家紋。

沿著神社內左側小徑繼續向前走，就能見到「連理銀杏」，它由兩棵高度相近的樹木組成，是名副其實的連理枝。「連理」二字通常被用來譬喻親密的男女關係，因此，這對樹木也被視為丈夫與妻子，成為了夫妻和睦的象徵。如果想要尋覓佳偶良配，建議你摒息凝神，走「8」字形路線繞樹三圈，每一次都要從兩株樹幹之間的「拱門」下穿過，據說這樣或許就能遇到心儀的另一半。

---

## <日本語仮訳>

### 銀杏山神社

銀杏山神社の歴史は、西暦 658 年まで遡ります。この小さな神社は、七座山（標高 287m）の山麓に佇んでおり、蝦夷人（古代日本東北地方および北海道の先住民）との戦いにおける、有名な将軍阿倍比羅夫（575-664）の勝利祈願のために建立されました。

神社は 1,350 年以上の歴史があるが、今は 3 世紀以上もの間敷地内に生え続けているイチョウの木で最も有名です。これらの 3 本の巨大な銀杏の木は、「イチョウの山」を意味する神社の名前の由来にもなっており、秋田県天然記念物に指定されています。イチョウは、枝や葉の水分が非常に多く燃えにくいので、日本の神社や寺の多くに植えられているのは、イチョウが火災に対する天然の障壁として機能するからです。

神社に最も近い、高さ 28 メートルの「乳柱のイチョウ」は、数本の木が密生してできています。地元の言い伝えによると、この木の前で願をかけると、母乳が出ない女性も出が良くなるそうです。この言い伝えは、江戸時代（1603-1867）に、藩主の佐竹家の妻が願い事を紙に書き、それを木の枝に結びつけたことから始まりました。彼女の願いが叶ったことで、神社は佐竹家の家紋の使用を許可されたのです。

神社の左側の小道をさらに進んだところにある「連理の銀杏」があり、実際には同じくらいの高さの 2 本の木の事です。連理という言葉は親密な男性と女性の関係を意味することもあり、二本の木が夫婦を表しているとみられ、夫婦和合の象徴と考えられています。恋人との良縁を求めている人は、息を止めて、幹の間のアーチを通して 8 の字を描きながら木のまわりを 3 周すると、願いが叶うと言われています。



【タイトル】 檜山城

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****桧山城**

桧山城遗址位于雾山（145 米）山顶，因此，桧山城有时也被称为“雾山城”。这座山间城堡是安东家族在 15 世纪下半叶逐步建成的。修建这座城堡时，山顶的大片土地被夷平，然后再环绕山顶修筑了城墙。城堡于 1620 年被拆除，如今只留下了平坦的地面和一些土墙。

此处遗址占地逾 1.3 平方公里，现存有本丸（内城）、二之丸（外郭）和三之丸（最外郭）的遗迹——这也是日式城堡中常见的布局。为了确定城堡的确切布局、更深入了解城内结构，考古工作目前仍在进行中。

城堡历史上最宏大的一幕出现在 1589 年，当时，安东家族内部爆发了激烈的权力斗争。斗争双方为氏族两大分支：凑安东家族，以及势力更胜一筹的秋田家族。凑安东家族占领桧山城后踞险死守，坚持了足足 150 天才终于被秋田家族攻破防线。而在这场围城战开始之前，凑安东家族将城堡周围山坡上的树木全部砍倒，以便留出清晰开阔的视野。同时，守军在山坡上种植苍葱，一方面，整个山坡因此变得滑溜难行，有利于阻碍来犯者的军事进攻，另一方面，它们也是守城者的食物来源之一。

本丸位于这座山峰的最高点，自此处西望，可以越过能代市一直看到日本海，向北则能远眺矗立在地平线上的白神山地的绵延群山。

---

**<繁体字>****檜山城**

檜山城遺址位於霧山（145 公尺）山頂，因此，檜山城有時也被稱為「霧山城」。這座山間城堡是安東家族在 15 世紀下半葉逐步建成的。修建這座城堡時，山頂的大片土地被夷平，然後再環繞山頂修築了城牆。城堡於 1620 年被拆除，如今只留下了平坦的地面和一些土質牆垣。

這處遺址占地逾 1.3 平方公里，現存有本丸（內城）、二之丸（外郭）和三之丸（最外郭）的遺跡——這也是日式城堡中常見的佈局。為了確定城堡的確切佈局、更深入了解城內結構，考古工作目前仍在進行中。

城堡歷史上最宏大的一幕出現在 1589 年，當時，安東家族內部爆發了激烈的權力鬥爭。鬥爭雙方為氏族兩大分支：湊安東家族，以及勢力更勝一籌的秋田家族。湊安東家族

佔領檜山城後踞險死守，堅持了足足 150 天才終於被秋田家族攻破防線。而在這場圍城戰開始之前，湊安東家族將城堡周圍山坡上的樹木全部砍倒，以便留出清晰開闊的視野。同時，守軍在山坡上種植蒼蘆，一方面，整個山坡因此變得滑溜難行，有利於阻礙來犯者的軍事進攻，另一方面，它們也是守城者的食物來源之一。

本丸位於這座山峰的最高點，自此處西望，可以越過能代市一直看到日本海，向北則能遠眺矗立在地平線上的白神山地的綿延群山。

---

## <日本語仮訳>

### 檜山城

霧山（標高 145m）の山頂にあるのは、「霧山城」と呼ばれることもある檜山城跡です。この山城は、15 世紀後半に安東氏によって段階的に建てられました。その建設では、山の広大な土地を平らにし、山頂の周りを城壁で囲む作業が行われました。城は 1620 年に解体され、現在では平坦な土地と土の城壁だけが残っています。

敷地面積は 1.3 平方キロメートルを超え、日本の城郭の多くに共通する建造物である本丸（内城）、二の丸（外郭）、三の丸（最外郭）の跡があります。城の正確な配置を把握し、城の構造についてより多くの見識を得るため、現在も発掘調査が行われています。

城の歴史で最もドラマティックな出来事は、1589 年に繰り広げられた権力争いです。安東氏は、湊安東家と、当時優勢であった秋田氏の 2 つに分かれていました。湊安東氏は檜山城を占領し、秋田軍に侵攻されるまで、150 日間籠城したのです。攻城に備えて、照準線がはっきりと見えるようにと城の周りの斜面にある木々は切り倒されました。斜面には行者にんにくも植えられていたため、攻撃側にとって地面が滑りやすくなり、防御側には食料となったのです。

山の最も高い位置にある本丸からは、西方に能代市から日本海までを一望することができ、北には白神山地の山々がそびえる眺望を楽しむことができます。

【タイトル】 多宝院

【想定媒体】 WEB

---

**<简体字>****多宝院**

多宝院属曹洞宗（日本佛教禅宗里最大的宗派）寺院，于1489年创建于如今的茨城县境内，之后几十年间一直是多贺谷家族的家庙。1602年，佐竹义宣(1570-1633)成为久保田藩（今秋田县）领主，他的许多家臣和支持者都随行至此。多贺谷家族与之联姻，发誓效忠于佐竹家族，更连同家庙一同搬迁至久保田定居。1610年，多宝院于雾山的桧山城脚下重建。1771年，寺院再次搬迁至如今所在的地方。

寺院山门（正门）形制相对简单，就多贺谷家族的地位来说，显得有些不寻常。历史学家认为，江户时代(1603-1867)的德川幕府实施“参勤交代”政策导致了地方财政困难，而这座山门就是佐证之一。所谓参勤交代，就是要求地方领主——包括多贺谷这样的家臣在其藩属地与首都江户（今东京）两地轮流居住。维持两地居所以及往来江户间的出行仪仗成为了常规财政支出，领主们不得不持续消耗财库储蓄。寺院也有记载显示，当年为修建多宝院，多贺谷家族曾向当地民众募集资金。

寺院本堂（正殿）于1771年重建，里面供奉着大慈大悲观世音菩萨。此外，多宝院的宗教活动里至今可见许多神道教的痕迹。在1868年明治新政府下令拆分神道教与佛教之前，被称为“神佛习合”的宗教融合在日本全国各地的神社和佛寺中都很常见。只是到了今天，像多宝院这样的混合宗教设施已经相对不多了。

寺院还有一些其他值得留意的特色，比如，本堂天井（天花板）上绘制着一条巨大的盘龙；正门通道上铺设着“夜莺地板”，这些木地板踩上去会发出很大的声响，可以防止外人悄无声息地潜入。此外，相传本堂后方的庭院是参照京都银阁寺修建的。

寺院内生长着高大垂枝樱，每年春天，多宝院都是人们观赏樱花的热门去处。

---

**<繁体字>****多寶院**

多寶院屬曹洞宗（日本佛教禪宗裡最大的宗派）寺廟，於1489年創建於今日的茨城縣境內，之後幾十年間一直是多賀谷家族的家廟。1602年，佐竹義宣（1570-1633）成為久保田藩（今秋田縣）領主，他的許多家臣和支持者都隨行而來。多賀谷家族與之聯姻，發誓效忠於佐竹家族，更連同家廟一同搬遷至久保田定居。1610年，多寶院於霧山的檜山城腳下重建。1771年，寺院再次搬遷至現今所在的地方。

寺院山門（正門）形制相對簡單，就多賀谷家族的地位來說，顯得有些不尋常。歷史學家認為，江戶時代（1603-1867）的德川幕府推動「參勤交代」政策導致了地方財政困難，而這座山門就是佐證之一。所謂參勤交代，就是要求地方領主——包括多賀谷這樣的家臣在其藩屬地與首都江戶（今東京）兩地輪流居住。維持兩地居所以及往來江戶間的出行儀仗成為了常規財政支出，領主們不得不持續消耗財庫儲蓄。寺院也有記載顯示，當年為修建多寶院，多賀谷家族曾向當地民眾募集資金。

寺院本堂（正殿）於1771年重建，裡面供奉著大慈大悲觀世音菩薩。此外，多寶院的宗教活動裡至今可見許多神道教的痕跡。在1868年明治新政府下令拆分神道教與佛教之前，被稱為「神佛習合」的宗教融合在日本全國各地的神社和佛寺中都很常見。只是到了今天，像多寶院這樣的混合式宗教建築已經相對不多了。

寺院的其他特色還包括：本堂天井上繪製的一條巨大的盤龍；正門通道上的「夜鶯地板」，這些木地板踩上去會發出很大的聲響，可以防止外人悄無聲息地潛入。此外，相傳本堂後方的庭院是參照京都銀閣寺修建的。

寺院內生長著高大垂枝櫻，每到春天，多寶院便成為了賞櫻的熱門去處。

---

## <日本語仮訳>

### 多宝院

多宝院は、曹洞宗（日本仏教の禅宗の最大宗派）の寺です。寺は1489年に茨城県に建立され、何十年にもわたり多賀谷氏の菩提寺として利用されてきました。1602年、佐竹義宣（1570-1633）が久保田藩（現秋田県）の大名になったとき、彼の家臣や支持者の多くが随行しました。多賀谷氏は婚姻関係と忠誠を誓うによって佐竹氏と結びつき、菩提寺と共に久保田に移住してきたのです。多宝院は、1610年に霧山に位置する檜山城のすぐ下に再建され、1771年に現在の場所に再度移されました。

正門の山門は、多賀谷氏の階級を考えると珍しく比較的シンプルなデザインです。歴史家たちは、これは江戸時代（1603-1867）に施行された徳川幕府の「参勤交代」政策による財政難を反映する例証であるとしています。この政策では、大名と多賀谷氏の家臣は自分の藩と江戸の都（現在の東京）に交互に住むことが命じられました。2か所の住居を維持し、江戸との間を大名行列で往来する儀式を行うことは、大名に絶え間ない出費が求められました。寺に残る記録によると、多賀谷氏は多宝院建立の資金集めのために、地元住民の協力を求めたそうです。

本堂は1771年に再建され、慈悲の菩薩である観音菩薩が祀られています。また、多宝院での宗教的慣習には、神道的な側面も残っています。1868年に明治新政府が全国的に神道と仏教を強制的に分離するまで、神社や寺において仏教と神道の信仰が融合する「神仏習合」は一般的でした。今日では、多宝院のような神仏混淆の施設は比較的珍しいものです。

その他注目すべき特徴として、本堂の天井にある大きな円形の龍の絵と、正面通路の「鶯張りの床」が挙げられます。この木の床は、侵入者が忍び足で歩いても大きな音がするように設計されています。また、本堂後方の庭園は京都銀閣寺を模したものと言われています。

寺の敷地には大きなしだれ桜が立ち並び、春の花見の人気スポットとなっています。



【タイトル】 港まつり能代の花火

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****能代港花火大会**

在每年一度的能代港花火大会上，大约会有 15,000 枚烟花被发射到夏日的夜空中，打造出一场 90 分钟的视听盛宴。花火大会的会场在这座城市的港湾区域，时间在黄梅雨季结束之后的 7 月第三个星期六。届时，多家来自秋田县和其他地区的花火制作公司同场竞技，为大会提供烟花，争相打造最壮观的效果。

花火大会的演出主力是“星矿”。它们是电脑控制的一组组烟花，在声效和音乐的伴奏下，一枚紧接着一枚飞上天空，绽放出五彩缤纷的图案。最大的一种被称为“三尺玉”，当直径达 91 厘米的烟花绽放开时，将点亮方圆 1 公里的夜空。在日本东北地区的同类活动中，只有能代的花火大会才燃放三尺玉。

这项花火盛事于 1958 年首次举办，但出于安全考虑，在 1979 年后曾一度中断，因为当时附近的码头存放了大量木材。不过，本地于 1990 年和 2002 年两度举办了花火大会周年纪念活动，2003 年又以“能代港花火大会”之名正式重启了这一年度盛典。

大会入场券可提前购买，分单座票和单桌套票，根据座席区域和人数，价格各有不同，具体可参见 <http://noshirohanabi.com/layout>。有时也能在活动当天买到票，但鉴于大会座席往往供不应求，还是建议提前预订。除入场券外，住宿和行程交通最好也提前安排。

---

**<繁体字>****能代港花火大會**

在每年一度的能代港花火大會上，大約會有 15,000 枚煙火被發射到夏日的夜空中，打造出一場 90 分鐘的視聽盛宴。花火大會的會場在這座城市的港口區域，時間在黃梅雨季結束之後的 7 月第三個星期六。屆時，多家來自秋田縣和其他地區的煙火商同場競技，為大會提供煙火，爭相打造最壯觀的效果。

花火大會的演出主力是「星礦」。它們是電腦控制的一組組煙火，在音效和音樂的伴奏下，一枚緊接著一枚飛上天空，綻放出五彩繽紛的圖案。最大的一種被稱為「三尺玉」，當直徑達 91 公分的煙火綻放開時，會點亮方圓 1 公里的夜空。在日本東北地區的同類活動中，只有能代的花火大會才燃放三尺玉。

這項花火盛事於 1958 年首次舉辦，但出於安全考量，在 1979 年後曾一度中斷，因為當時附近的碼頭存放了大量木材。不過，當地於 1990 年和 2002 年兩度舉辦了花火大會週年紀念活動。2003 年又以「能代港花火大會」之名重新開始這一年度盛典。

大會入場券可提前購買，分座位票和桌套票，根據座席區域和人數，價格各有不同，具體詳情可參見 <http://noshirohanabi.com/layout>。有時也能在活動當天買到票，但通常座位供不應求，還是建議提前預訂。除入場券外，旅館和交通最好也提前安排。

---

## <日本語仮訳>

### 港まつり能代の花火

能代で毎年開催される花火大会は、夏の空に約 15,000 発の花火が打ち上げられる、90 分間におよぶ壮大な規模を誇る花火ショーです。この花火大会は、梅雨が明けた後の 7 月第 3 土曜日に市内の港湾地域で開催されます。花火は秋田県および周辺地域に拠点を置く複数の会社によって打ち上げられ、打ち上げられる花火の豪華さを巡ってその頂点を競い合います。

プログラムは「スターメイン」中心で構成されています。コンピューターで制御され、聴覚効果や音楽に合わせて速射連発された花火が、色とりどりのパターンで空に広がります。最も大きなものは「三尺玉」。この 91 センチの玉は、開いた時の直径が 1 キロメートルにも達します。能代の花火は、東北地方でこの「三尺玉」が打ち上げられる唯一の花火大会です。

港で初めて花火大会が行われたのは 1958 年。しかし、近くの埠頭に大量の木材が保管されていたため、安全上の懸念から 1979 年に中止されてしまいましたが、1990 年と 2002 年の二度周年記念のための開催を経て、2003 年に「港まつり能代の花火」として再開されたのです。

前売りチケット販売対象席はイス席、フレンド席などがあり、エリアや人数によって料金が異なるため、詳細は <http://noshirohanabi.com/layout> をご確認ください。花火大会当日にもチケットが販売されることもありますが、通常はチケットが売り切れとなるため、事前予約がおすすめです。宿泊や交通手段も事前に手配しておくのが良いでしょう。

【タイトル】能代七夕「天空の不夜城」

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 能代七夕の“天空不夜城”

能代七夕節的最大亮點，莫過於漂浮於夜空中的“城郭燈籠”。這些色彩鮮艷的手繪燈籠，最大的重達 25 噸左右、高度超過 24 米。這個節慶的名字就叫“天空不夜城”，寓意燈籠的璀璨光芒必定會將能代化為不夜城。

在大约两个世纪以前的江户时代(1603-1867)后半叶，一座独特的、名古屋城模样的灯笼首次出现在了能代的七夕庆典上。此后，因受空中电线的限制，灯笼的高度被严格控制在 8 米以下。当所有电线都被埋入地下之后，高达 17.6 米的灯笼“嘉六”于 2013 年登场亮相，它参照明治时代(1868-1912)一张照片里的原版名古屋城灯笼建造而成。2014 年，高 24.1 米的“爱季”横空出世，它是日本最高的灯笼，名字来源于桧山城曾经的领主安东爱季(1539-1587)。所有的灯笼都会涂抹成令人目眩的鲜亮色彩，顶部装饰着一对巨大的“鯰”（音“虎”），它们虎头鲤身，是日本神话中的瑞兽。

七夕节起源于中国的一个爱情故事，故事中的两位情侣只在每年的农历七月初七才能相会一次。所谓七夕，就是第七个晚上。如今在日本的大部分地区，七夕节都被放在了公历 7 月 7 日，不过能代依然遵循传统，根据每年农历的日期，在公历 8 月初过节。

庆典活动在每年的 8 月 3 日、4 日两天举办，届时会组成一支 700 人左右的游行主队，包括乐手、舞者和拉曳灯笼的人。庆典活动免费开放，但也可在游行路线沿途的收费座席区观赏。

---

### <繁体字>

#### 能代七夕的「天空不夜城」

能代七夕節的最大亮點，莫過於漂浮於夜空中的「城郭燈籠」。這些色彩鮮豔的手繪燈籠，最大的大約重達 25 噸，高度超過 24 公尺。這個節慶的名字就叫「天空不夜城」，寓意燈籠的璀璨光芒必定會將能代化為不夜城。

在大约 200 年前的江户时代（1603-1867）後半葉，一座獨特的、仿名古屋城造型的燈籠首次出现在了能代的七夕節慶上。此後，因受到高架輸電線的限制，燈籠的高度被嚴格控制在 8 公尺以下。當所有電線都被埋入地下之後，高達 17.6 公尺的燈籠「嘉六」於 2013 年登場亮相，它參照明治時代（1868-1912）一張照片裡的原版名古屋城燈籠建造而成。2014 年，高 24.1 米的「愛季」橫空出世，它是日本最高的燈籠，名字來源於檜山城曾經的



領主安東愛季（1539-1587）。所有的燈籠都會塗抹成令人目眩的鮮豔色彩，頂部裝飾著一對巨大的「鯨」（音「虎」），牠們虎頭鯉身，是日本神話中的靈獸。

七夕節起源於中國的一個愛情神話故事，故事中的兩位情侶只在每年的農曆七月初七才能相會一次。所謂七夕，就是第七個晚上。如今在日本大部分地區，七夕節都被放在了陽曆 7 月 7 日，不過能代依然遵循傳統，根據每年農曆的日期，在陽曆 8 月初過節。

節慶活動在每年的 8 月 3 日、4 日兩天舉辦，屆時會組成一支 700 人左右的遊行主隊，包括樂手、舞者和拉曳燈籠的人。節慶活動免費開放，但也可在遊行路線沿途的收費座席區觀賞。

---

## <日本語仮訳>

### 能代七夕「天空の不夜城」

「能代七夕」まつりのハイライトは、手描きの鮮やかな色の「城郭灯籠」が空に浮かぶ姿です。城郭灯籠は一番大きいもので、重さ約 25 トン、高さ 24 メートル以上にもなります。このお祭りは、「天空の不夜城」と呼ばれ名称のとおり、灯籠の鮮やかな光は、能代の夜の闇を消してしまいます。

名古屋城の形をした独特の灯籠は、約 200 年前の江戸時代（1603-1867）後期に行われた能代の七夕祭りで初めて登場しました。後年、送電線の影響により灯籠の高さが約 8 メートルに制限された時期がありましたが、後に電線が地中に埋設されたため、2013 年には 17.6 メートルの灯籠「嘉六」が登場しています。これは明治時代（1868-1912）の写真に写っているオリジナルの名古屋城の灯籠をモデルにしたものです。2014 年には、かつて檜山城の領主であった安東愛季（1539-1587）に因んで「愛季」と名付けられた 24.1 メートル、日本一の高さを誇る灯籠が初めて登場しました。灯籠はそれぞれ、上部に一对の壮大な虎の頭と鯉の体を持つ架空の生き物「鯨」が飾られ、華やかな色彩に彩られます。

七夕は、旧暦 7 月 7 日に年に一度しか会えない 2 人の恋人の物語にまつわる中国発祥のお祭りです。七夕は七日の夕方を意味し、現在日本のほとんどの地域では 7 月 7 日に七夕を祝いますが、能代では今も旧暦に基づいて 8 月上旬に祝われています。

祭りは 8 月 3 日と 4 日に開催され、メインパレードには囃子方、踊り手、そして灯籠の曳き手など、合わせて約 700 人が参加します。祭りの見学は無料ですが、運行ルート沿いの有料観覧席で鑑賞することも可能です。

【タイトル】能代七夕

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 能代七夕

七夕是起源于中国的节日，最初于公元 8 世纪中期传入日本宫廷，江户时代(1603-1867)初期开始成为全国性的节日。

顾名思义，七夕就是第七个晚上，也有双星会的说法，这是因为在七夕的传说中，牛郎与织女分别化作了牵牛星（河鼓二）和织女星。相传织女是司职纺织的仙女，牛郎则要负责养牛，可他们沉浸在婚姻的喜悦中，疏忽了本职工作，最终被分别放逐到银河两岸，只有在每年的七月初七才能相聚一次。因此，每年的农历七月初七前后（公历 8 月上旬），人们总能看到牵牛、织女双星在空中相会。如今，日本许多地方都在公历 7 月 7 日庆祝七夕节，但依然有一些地区会等到 8 月再过节。

通常，人们会在竹枝上悬挂一种被称为“短册”的彩色纸条，纸条上写着他们的心愿，以此庆祝七夕节，并期望心愿成真。

能代市在这个节日期间有一系列庆典活动。其中，最引人注目的是两场游行，一场是 8 月 3 日和 4 日的“天空不夜城”灯笼巡游，另一场是 8 月 6 日和 7 日的“能代眠流祭”。后者取“驱散困乏与不幸”的意思，表达人们希望赶走令人难以入眠的暑气的意愿。能代眠流祭又被称为“役七夕”，这个名字则传递了人们祈祷无病无灾、秋日丰收的美好心愿。

两场庆典活动都以巨大、明亮的“城郭灯笼”为特色，节日期间和乐手、歌手一起穿行于街巷之间。这些灯笼的顶部都装饰着一种虎头鲤身的日本神话瑞兽，名为“鯨”（音“虎”）。现在天空不夜城庆典中使用的灯笼主要有两架，分别是高 17.6 米的“嘉六”和高 24.1 米的“爱季”，后者以全日本最高的城郭灯笼闻名。而在役七夕庆典期间，能代市的各区则都会分头精心设计并制作灯笼。在 8 月 7 日的盛大闭幕仪式上，这些灯笼上的鯨都会被放入米代川，点燃后漂流而去。

---

### <繁体字>

#### 能代七夕

七夕是起源於中國的節日，最初於西元 8 世紀中期傳入日本宮廷，江戶時代（1603-1867）初期開始成為全國性的節日。

顧名思義，七夕就是第七個晚上，也有雙星會的說法，這是因為在七夕的傳說中，牛郎與織女分別化作了牽牛星（河鼓二）和織女星。相傳織女是負責紡織的仙女，牛郎則要

負責養牛，可他們沉浸在婚姻的喜悅中，疏忽了本職工作，最終被分別放逐到銀河兩岸，只有在每年的七月初七才能相聚一次。因此，每年的農曆七月初七前後（陽曆 8 月上旬），人們總能看到牽牛、織女雙星在空中相會。如今，日本許多地方都在陽曆 7 月 7 日慶祝七夕節，但依然有一些地區會等到 8 月再過節。

通常，人們會在竹枝上懸掛一種被稱為「短冊」的彩色紙條，紙條上寫著他們的願望，以此慶祝七夕節，並祈禱願望成真。

能代市在這個節日期間有一系列節慶活動。其中，最引人注目的是兩場遊行，一場是 8 月 3 日和 4 日的「天空不夜城」燈籠遊行，另一場是 8 月 6 日和 7 日的「能代眠流祭」。後者取「驅散困乏與不幸」的意思，表達人們希望終結令人難以入眠的暑氣的意願。能代眠流祭也被稱為「役七夕」，這個名字則傳遞著人們祈禱無病無災、秋日豐收的美好心願。

兩場節慶活動都以巨大、明亮的「城郭燈籠」為特色，節日期間和樂手與歌手一起穿行於街巷之間。這些燈籠頂部都設有一種虎頭鯉身的日本神話靈獸，名為「鯪」（音「虎」）。現在天空不夜城節慶中使用的燈籠主要有兩架，分別是高 17.6 公尺的「嘉六」和高 24.1 公尺的「愛季」，後者以全日本最高的城郭燈籠聞名。而在役七夕節慶期間，能代市的各區則都會分頭精心設計並製作燈籠。在 8 月 7 日的盛大閉幕儀式上，這些燈籠上的鯪都會被放入米代川，點燃後漂流而去。

---

## <日本語仮訳>

### 能代七夕

七夕は中国が起源のお祭りで、日本では 8 世紀半ばに初めて宮中行事として祝われました。江戸時代初期（1603-1867）には、全国的に行われるようになっていきます。

7 日目の夕方を意味する七夕は、星まつりとも呼ばれます。これは、星のベガとアルタイルを象徴する 2 人の神様、機織りをする織姫と、牛飼いの彦星にまつわる伝承が基となっています。2 人は結婚すると一緒にいることの喜びから日常の仕事を怠けるようになってしまいました。その結果、2 人は天の川を挟んで引き離され、7 月 7 日に年に一度だけ会うことが許されたのです。ベガとアルタイルは、旧暦の 7 月 7 日頃（現在の 8 月初旬）に両方の星と一緒に天に現れます。現在、七夕は、全国的に 7 月 7 日に祝われていますが、今でも 8 月にこの行事を行う地域もあります。

七夕行事では一般的に、飾り付けられた竹の枝に「短冊」と呼ばれる色のついた紙片を飾ります。人々は、願いが叶うようにとその短冊に願い事を書くのです。

能代市は、七夕の休日を数々の祝祭イベントで祝います。お祭りのハイライトは、8 月 3 日と 4 日に行われる「天空の不夜城」灯籠と、8 月 6 日と 7 日に行われる「眠気と災難を追い払う」の意の「能代ねぶながし」の 2 つのパレード。能代ねぶながしは「役七夕」と呼ばれることもあり、夏の眠気を妨げる暑さを終わらせるよう願いが込められています。また、無病息災や秋の豊作などへの願いも込められています。

どちらのイベントも、巨大なイルミネーションの「城郭灯籠」がその見どころです。上部に体は鯉で頭が虎の架空の生き物「鯪」を乗せた城郭灯籠が、囃子方や歌手と一緒に通りを練り歩きます。天空の不夜城には、17.6 メートルの「嘉六」と、日本で最も高い城郭灯籠として知られる 24.1 メートルの

「愛季」の 2 つの灯籠が使用されます。一方、役七夕の期間中、地域ごとのグループは、独自の手の込んだデザインの灯籠を作ります。8 月 7 日には鯨を米代川に焼き流して、お祭りはグランドフィナーレを迎えます。

【タイトル】 仁鮎水沢スギ希少個体群保護林

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 仁鮎水澤杉珍稀物种保护林

这片占地 18 万平方米的保护林中生长着约 3000 株日本柳杉，它们的平均树龄在 250 年左右，有些树高超过了 50 米。

柳杉生长迅速，向来都是日本重要的木材来源。20 世纪中期，为满足战后重建和随后数十年经济高速发展的需求，日本曾种下数十亿株柳杉。因此，全国大多数国有柳杉树林都是较晚才形成的人工林。仁鮎水澤森林却不同，它是典型的天然柳杉林，早在 1922 年就被指定为保护林。

这片森林中有一棵名叫“倭后杉”的大树，是日本最高天然柳杉。这棵树龄 250 年的巨大古树高 58 米，树干周长超过了 5 米，据说仅此一棵足够建造一座 182 平方米的房子，价值数千万日元。

仁鮎水澤保护林里还生长着另一棵繁衍了周边无数后代的重要树木。1962 年，56 米高的“恋文杉”被本地伐木行业协会认定为精英母树。林业从业者希望培育出和恋文杉一样拥有笔直树干和抗虫害能力的杉木，因此搜集了它的种子，作为商用树种在其他地区加以种植。

保护林内一条 800 米长的环形小道会经过上述两棵大树。森林小路雨后湿滑，有的路段木板已经残破，需要小心行走。此外，森林里有熊栖息，徒步者最好随身携带铃铛，以免与它们狭路相逢。

---

### <繁体字>

#### 仁鮎水澤杉珍稀物種保護林

這片占地 18 萬平方公尺的保護林中生長著約 3000 株日本柳杉，它們的平均樹齡在 250 年左右，有些樹高超過了 50 公尺。

柳杉生長迅速，向來都是日本重要的木材來源。20 世紀中期，為滿足戰後重建和隨後數十年經濟高速發展的需求，日本曾種下數十億株柳杉。因此，全國大多數國有柳杉樹林都是較晚才形成的人工林。仁鮎水澤森林卻不同，它是典型的天然柳杉林，早在 1922 年就被指定為保護林。

這片森林中有一棵名叫「倭後杉」的大樹，是日本最高天然柳杉。這棵樹齡 250 年的巨大古樹高 58 公尺，樹幹周長超過了 5 公尺，據說僅一棵就足夠建造一座 182 平方公尺的房子，價值數千萬日圓。

仁鮎水澤保護林裡還生長著另一棵繁衍了無數後代的重要樹木。1962 年，56 公尺高的「戀文杉」被當地伐木產業協會認定為精英母樹。林業從業者希望培育出和戀文杉一樣擁有筆直樹幹和抗蟲害能力的杉木，因此搜集了它的種子，作為商用樹種在其他地區加以種植。

保護林內一條 800 公尺長的環形小道會經過上述兩棵大樹。森林小路雨後濕滑，有的路段木板已經殘破，需要小心行走。此外，森林裡有熊棲息，最好隨身攜帶鈴鐺，以免與牠們狹路相逢。

---

## <日本語仮訳>

### 仁鮎水沢スギ希少個体群保護林

この 18 万平方メートルの保護林には、約 3,000 本の杉の木が林立しています。杉の平均樹齡は 250 年で、中には高さ 50 メートルを超えるものもあります。

杉は成長が速く、日本では昔から重要な材木源となってきました。20 世紀半ば、数十億本の杉が植えられました。それは、第二次世界大戦後の復興とそれに続く数十年にわたる高度経済成長に必要な木材資源を供給することが目的でした。したがって、杉の国有林の多くは比較的最近植林されたものです。しかし仁鮎水沢保護林は天然の杉林の代表例であり、1922 年に保護林に指定されています。

この林には日本一高い杉、「倭後杉」がある。樹齡 250 年を誇るこの巨木は、高さ 58 メートル、円周 5 メートルを超え、この木一本で 182 平方メートルの家を一軒建てられると言われており、その価値は数千万円とも評価されています。

また、周囲にある無数の樹木は、仁鮎水沢スギ保護林にある一本の木が原木となっています。1962 年、高さ 56 メートルの「恋文杉」が地域の伐採産業より優れた親木として選ばれました。まっすぐな幹と虫に強い恋文杉の増殖を期待した林業者たちによりこの木の種子が採集され、商業伐採のため他の地域に植えられたのです。

800 メートルのトレイルが仁鮎水沢スギ保護林を通り抜け、この壮大な木々の間を通り抜けています。木道は雨が降ると滑りやすく、一部の板が壊れているため注意が必要です。また、森に棲む熊との遭遇を避けるため、熊よけの鈴を携帯することが推奨されています。

【タイトル】 小友沼

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****小友沼**

小友沼是一个占地 55 万平方米的人工湖，建成于 1675 年。时任久保田藩（今秋田县）领主的佐竹义宣(1570-1633)下令挖掘此湖，储水以备干旱时节农业灌溉所需。如今，每年都有数十万只候鸟水禽在小友沼汇聚。

1998 年，这片湿地被指定为野生鸟兽保护区。对于在每年 10 月至次年 3 月之间往返西伯利亚的候鸟来说，小友沼正是它们迁徙路线上的必经之地。它们在湿地和周边的稻田中休息、觅食的情景，吸引着本地以及来自周边地区的无数观鸟爱好者与摄影师，当有珍稀鸟类出现时更是如此。

在迁徙季的高峰期，出现在这里的白额雁可多达 20 万只，天鹅也有 1 万只。其他常见的候鸟还有牛背鹭、红头潜鸭、白尾海雕、豆雁、凤头鸊鷉和罗纹鸭等。

小友沼最深处不到 2 米，以至于需要从邻近的米代川泵水引入湖泊来维持水位。一条步道行经小友沼水岸，岸边有一处观景高台，提供了观赏湿地全景的绝佳视角。停车场附近有一片绿草如茵的野餐区，区内设有长椅、洗手间和一座喷泉。

停车场免费。从 JR 东能代站步行到小友沼约需 20 分钟。

---

**<繁体字>****小友沼**

小友沼是一個占地 55 平方公尺的人工湖，建成於 1675 年。時任久保田藩（今秋田縣）領主的佐竹義宣（1570-1633）下令挖掘此湖，儲水以備乾旱時節農業灌溉所需。如今，每年都有數十萬隻候鳥水禽在小友沼匯聚。

1998 年，這片濕地被指定為野生鳥獸保護區。對於在每年 10 月至次年 3 月之間往返西伯利亞的候鳥來說，小友沼正是遷徙路線上的必經之地。牠們在濕地和周邊的稻田中休息、覓食的情景，吸引著當地以及來自周邊地區的無數賞鳥愛好者與攝影師，當有珍稀鳥類出現時更是如此。

在遷徙季的高峰期，出現在這裡的白額雁可多達 20 萬隻，天鵝也有 1 萬隻。其他常見的候鳥還有黃頭鷺、紅頭潛鴨、白尾海雕、豆雁、鳳頭鸊鷉和羅紋鴨等。

小友沼最深處不到 2 公尺，以至於需要從鄰近的米代川泵水引入湖泊來維持水位。一條步道行經小友沼水岸，岸邊有一處觀景高台，提供了觀賞濕地全景的絕佳視角。停車場附近有一片綠草如茵的野餐區，區內設有長椅、洗手間和一座噴泉。

停車場免費。從 JR 東能代站步行到小友沼約需 20 分鐘。

---

## <日本語仮訳>

### 小友沼

小友沼は、1675 年に完成した 55 万平方メートルの人工のため池です。久保田藩（現秋田県）の大名であった佐竹義宣（1570-1633）の命を受けて造成され、干ばつ時の灌漑として建設されました。現在小友沼には、毎年数十万羽の渡り鳥が集まっています。

1998 年には鳥獣保護区に指定されました。この沼地は、10 月から 3 月の間にシベリアとの間を行き来する渡り鳥にとって、とても重要な経由地となっているのです。渡り鳥たちは、沼地とそのまわりの水田で休息をとり、餌を食べます。その様子は、特に希少種が見られるときには、この地域やその周辺の野鳥観察家や写真家たちを惹きつけます。

移動の季節のピーク時には、20 万羽ものマガント 1 万羽の白鳥を見ることができます。その他定期的にやって来る渡り鳥には、アマサギ、ホシハジロ、オジロワシ、ヒシクイ、カンムリカイツブリ、ヨシガモなどがいます。

小友沼の最深部は 2 メートル弱。沼の水位を保つため、近くの米代川から水が汲み上げられています。貯水池の一部には遊歩道が整備されており、沼地全体を一望できる見晴らしの良い展望台もあります。駐車場の近くには、ベンチ、トイレ、噴水などを備えた芝生のピクニックエリアがあります。

駐車場は無料。JR 東能代駅から小友沼まで、徒歩約 20 分です。



【タイトル】 風の松原

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****风之松原**

1711 年，能代市民开始沿着海岸种植日本黑松。由日本海吹向内陆的大风强烈而寒冷，这些树木能够阻挡大风，守护他们的城市。时至今日，这片林地已经拥有 700 万棵树木，覆盖 14 公里海岸线，最宽处向内陆延伸 1 公里，占地总计 7.6 平方公里，成为了日本“五大松原”之最。此外，它还频频荣登日本各大“百选”名单，包括“希望 21 世纪仍存在的日本自然百选”“希望 21 世纪仍存在的日本名松百选”“希望 21 世纪仍存在的日本白沙青松百选”“森林浴之森日本百选”“日本音风景百选”“香气风景百选”等等。

这片松林如今是一处城市公园，名叫“风之松原”。在经年累月的大风劲吹之下，许多树干弯曲，倾向内陆。除了阻挡强风，风之松原的树木还为能代市提供其他保护。1983 年，距离海岸约 100 公里处发生了日本海中部地震，继而引发海啸，登岸巨浪首先面对的便是松林的阻隔，于是在抵达城市之前已威力大减。

除了黑松之外，公园里还生长着 300 种以上的花草树木，其中包括日本樱花、荚迷花、玫瑰、大白屈菜和秋橄榄。森林草木也引来了许多鸣禽，如栗鹁、北红尾鹁、黄眉姬鹁、日本歌鹁等。

公园周边设有 3 条长度不一的步道，来访者可随意漫步。2 公里的一条专为慢跑设计，6 公里的适合散步、跑步或骑行。至于 3.6 公里的那条，名叫“健康促进之路”，富有弹性的木屑路面专为那些不方便在崎岖地形里行走的来访者设计。

---

**<繁体字>****風之松原**

1711 年，能代市民開始沿著海岸種植日本黑松。由日本海吹向內陸的大風強烈而寒冷，這些樹木能夠阻擋大風，守護他們的城市。時至今日，這片林地已經擁有 700 萬棵樹木，覆蓋 14 公里海岸線，最寬處向內陸延伸 1 公里，占地總計 7.6 平方公里，成為了日本「五大松原」之最。此外，它還頻頻榮登日本各大「百選」名單，包括「希望 21 世紀仍存在的日本自然百選」、「希望 21 世紀仍存在的日本名松百選」、「希望 21 世紀仍存在的日本白沙青松百選」、「森林浴之森日本百選」、「日本音風景百選」、「香氣風景百選」等等。

這片松林如今是一處城市公園，名叫「風之松原」。在經年累月的大風勁吹之下，許多樹幹彎曲，傾向內陸。除了阻擋強風，風之松原的樹木還為能代市提供其他保護。1983年，距離海岸約 100 公里處發生了日本海中部地震，繼而引發海嘯，登岸巨浪首先面對的便是松林的阻擋，於是在抵達市區之前便已威力大減。

除了黑松之外，公園裡還生長著 300 種以上的花草樹木，其中包括日本櫻花、莢迷花、玫瑰、大白屈菜和秋橄欖。森林草木也引來了許多鳴禽，如栗鴉、北紅尾鶉、黃眉姬鶉、日本歌鶉等。

公園周邊設有 3 條長度不一的步道，遊客可隨意漫步。2 公里的一條專為慢跑設計，6 公里的適合散步、跑步或騎行。至於 3.6 公里的那條，名叫「健康促進之路」，富有彈性的木屑路面專為那些不方便在崎嶇地形裡行走的遊客設計。

---

## <日本語仮訳>

### 風の松原

1711 年、能代市民が海岸沿いに黒松の植栽を開始しました。この黒松の木は、日本海から内陸に向かって吹き出す強くて冷たい風から町を守ることが目的でした。その結果生まれたこの林は、約 700 万本が生い茂り、14 キロメートルの海岸線に沿って広がり、幅は 1 キロメートル、面積は 7.6 平方キロメートルにも及び、「日本五大松原」のなかで一番大きい松原です。また、ここは「21 世紀に残したい日本の自然 100 選」、「21 世紀に引き継ぎたい日本の名松 100 選」、「21 世紀に引き継ぎたい日本の白砂青松 100 選」、「森林浴の森日本 100 選」、「日本の音風景 100 選」、「かおり風景 100 選」など、多くの「日本百選」に選ばれています。

現在、この林は「風の松原」として知られる都市公園となっています。木の多くは絶え間なく吹き付ける風のかで曲がっており、今では海と逆側に傾いています。強風に加えて、「風の松原」の木々は、1983 年に沖合 100 キロメートルで発生した日本海中部地震による津波から能代市を守るのにも役立ちました。波はまずこの木々に当たることで、市街地に到達する頃には大幅に弱まっていたのです。

公園では黒松のほか、サトザクラ、ガマズミ、ハマナス、クサノオウ、アキグミなど、300 種類以上の植物や花が見られます。林には、シマノジコ、ジョウビタキ、キビタキ、コマドリなど、美しい声で鳴く鳥がたくさん飛来します。

公園の周りには 3 つの散策コースがあり、観光客も自由に散策することが可能です。2 キロメートルのコースはジョギング専用であり、6 キロメートルのコースではウォーキング、ランニング、サイクリングを楽しめます。「健康づくりのみち」と呼ばれている 3.6 キロメートルのコースは、平坦ではない地形を歩くのが難しい人のために設計されており、表面には弾力性のあるウッドチップが敷き詰められています。

【タイトル】釜谷濱海水浴場：サンドクラフトと風力発電装置群

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 釜谷濱海水浴場：沙雕藝術與風力發電裝置群

三種町の釜谷濱海水浴場，因其水面寧靜、海水清澈、沙灘寬闊，吸引了來自日本各地的遊客。它於 2006 年被選入「日本快水浴場百選」，只有滿足水質良好、自然景觀出眾、環境友好、安全、便利、積極保護生態系統這幾個條件才能成為「快水浴場」。同時，這裡還因坐擁日本海的壯美日落景色而被賦予「釜谷濱日落海灘」的美稱。2019 年上映的電影《日與夜》正是選擇了這塊景致獨特美麗的海灘作為外景地。

#### 風力發電的風車

18 架用於風力發電的白色大風車沿著 3 公里長的海岸線一字排開，這是釜谷濱海水浴場又一大標誌性的景觀。風車高 63 米，加上葉片可達 102 米。它們的最高年發電量可達 5400 萬千瓦時（1 千瓦時為 1 度電），足夠滿足 1.7 萬戶家庭的用電需求。此外，僅需 3 米／秒的風速即可推動這些風車運轉發電，如果風速達到危險值，風車則會自動停止。

#### 沙雕藝術

每年一度的「三種町沙雕節」於 7 月下旬在這處海濱浴場舉辦，吸引著日本各地及海外的沙雕藝術家前來。在這裡，藝術家們用沙子創作出精緻複雜的巨大塑像，並在成型雕像的表層混入定形膠，以維持細節完整。最大的沙雕作品高逾 3 米，可能需要大約兩個星期才能完成。雕像大賽分類細緻，獎項繁多，所有作品都會原地保留到 8 月底。此外，節日期間還會舉辦現場音樂會、煙花表演等節慶活動。

5～10 月間停車場免費開放，可容納 1100 輛汽車（包括房車）停泊。靠近海灘處設有洗手間、付費淋浴間和咖啡館，所有設施冬季均不開放。釜谷濱海水浴場距能代站約 25～30 分鐘車程。

---

### <繁体字>

#### 釜谷濱海水浴場：沙雕藝術與風力發電裝置群

三種町の釜谷濱海水浴場，因其水面寧靜、海水清澈、沙灘寬闊，吸引了來自日本各地的遊客。它於 2006 年被選入「日本快水浴場百選」，只有滿足水質良好、自然景觀出眾、環境友好、安全、便利、積極保護生態系統這幾個條件才能成為「快水浴場」。同時，

這裡還因坐擁日本海的壯美日落景色而被賦予「釜谷濱日落海灘」的美名。2019 年上映的電影《日與夜》正是選擇了這塊景致獨特美麗的海灘作為外景地。

### 風力發電的風車

18 座用於風力發電的白色大風車沿著 3 公里長的海岸線一字排開，這是釜谷濱海水浴場又一大標誌性的景觀。風車高 63 公尺，加上風機葉片可達 102 公尺。它們的最高年發電量可達 5400 萬千瓦時（1 千瓦時為 1 度電），足夠滿足 1.7 萬戶家庭的用電需求。此外，僅需 3 公尺／秒的風速即可推動這些風車運轉發電，如果風速達到警戒位，風車會自動停止。

### 沙雕藝術

每年一度的「三種町沙雕節」於 7 月下旬在這處海濱浴場舉辦，吸引著日本各地及海外的沙雕藝術家前來。在這裡，藝術家們用沙子創作出精緻複雜的巨大塑像，並在成型雕像的表層混入定形膠，以維持細節完整。最大的沙雕作品高逾 3 公尺，可能需要大約兩個星期完成。雕像大賽分類細緻，獎項繁多，所有作品都會原地保留到 8 月底。此外，節日期間還會舉辦現場音樂會、煙火表演等節慶活動。

5～10 月間停車場免費開放，可容納 1100 輛汽車停靠，其中包括露營車。靠近海灘處設有洗手間、付費洗澡間和咖啡館，所有場所冬季均不開放。釜谷濱海水浴場距能代站約 25～30 分鐘車程。

---

## <日本語仮訳>

### 釜谷濱海水浴場：サンドクラフトと風力発電装置群

三種町の釜谷濱海水浴場の穏やかで澄んだ海と広い砂浜は、全国からの観光客を魅了する人気スポットです。2006 年には、『日本の快水浴場 100 選』に選ばれました（「快水浴場」とは、優れた水質と自然景観を有し、環境に優しく、安全性と利便性が高く、豊かな生態系の保全に努める浴場のこと）。また、ここは日本海に沈む夕日の絶景から、「サンセットビーチ釜谷濱」とも呼ばれています。この釜谷濱ならではの風景は、2019 年の映画「デイアンドナイト」の砂浜のシーンに使用されたことがあります。

### 風力発電風車

釜谷濱海水浴場のもう 1 つの特徴は、海岸に 3km にわたって並ぶ、18 基の白くて背の高い風力発電風車です。風力発電風車の高さは 63 メートルで、羽根を含めると 102 メートルになります。これらの発電装置は、年間最大 5,400mW・h の発電が可能で、それは約 17,000 世帯に供給するのに十分な電力に相当します。さらに、毎秒 3 メートルの風速から回転ができ、風速が危険なレベルに達すると自動的に停止するようになっています。

### 砂像彫刻

毎年7月下旬になると、浜辺で「サンドクラフト in みたね」が開催され、国内外から砂像彫刻家が集まります。砂像アーティストたちは砂を使って巨大で複雑な彫刻を制作し、定着剤を外側の層に混ぜて細部を保つのです。一番大きな彫刻は高さ3メートルを超え、完成までに約2週間かかる場合もあります。さまざまな部門で表彰が行われ、フェスティバルではライブ音楽や花火などのイベントも開催されます。砂像の展示は8月末まで。

5月から10月まで駐車場は無料で、キャンピングカーを含む1,100台の車両が駐車可能。ビーチの近くにはトイレ、有料シャワー、カフェなどの施設がありますが、冬期は閉鎖されています。釜谷浜海水浴場へは能代駅から車で25～30分です。

【タイトル】 森岳温泉

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 森岳温泉

三種町森岳温泉地区の温泉水以高温和极高的钠盐、钙盐含量而著称。此外，使用本地特产蕤菜制作的蕤菜锅也十分有名，这是一种夏季时令暖锅料理。

### 温泉

森岳温泉の泉源是在 1952 年一次石油开采中偶然被发现的。刚刚涌出地面的泉水水温接近 60°C，需要在储存罐中冷却至 50°C 左右，然后才能注入温泉浴池。据说，此处温泉的含盐量在日本屈指可数，能够有效缓解湿疹等皮肤疾患。

### 蕤菜锅

这道料理的主角是本地出产的“比内地鸡”和蕤菜，后者是一种生长在清澈的浅水沼泽中的野菜。三種町是日本最大的蕤菜产地，用这种时令美味制作的本地餐食不胜枚举。和大多数的暖锅料理不同，蕤菜锅并非冬令菜品，只在每年 5~8 月间的蕤菜收获季节供应。

### 设施

“森岳温泉ゆうぱる”(Moritake Onsen Yuuparu)是一处由社区经营的市民健康保健中心，前来泡温泉的客人可以选择当日往返或留宿。部分房间可供轮椅出入。

森岳温泉旅馆将现代酒店元素融入了传统日式旅馆中。旅馆共有 20 间客房，其中 12 间为和室（日式房间），温泉水温为 45°C。

森岳温泉旅馆·森山馆是一家传统日式旅馆，拥有 28 间客房，除温泉浴外，还提供使用天然镭矿石打造的岩盘浴。

森岳地区还有提供帐篷营地和小木屋的石仓山露营地、设有两个 18 洞场地的秋田森岳温泉 36 高尔夫球场等休闲场所。

---

## <繁体字>

### 森岳温泉

三種町森岳温泉地区的温泉水以高温和极高的钠盐、钙盐含量而著称。此外，使用当地蕤菜的火锅也十分有名，这是一种夏季时令火锅料理。

## 温泉

森岳温泉の泉源は 1952 年一次石油開採中偶然被發現的。剛剛湧出地面的泉水水溫接近 60°C，需要在儲存罐中冷卻至 50°C 左右，然後才能注入溫泉浴池。據說，這處溫泉的含鹽量在日本屈指可數，能夠有效緩解濕疹等皮膚疾患。

## 蓴菜火鍋

這道火鍋料理的主角是當地出產的比內地雞和蓴菜，後者是一種生長在清澈的淺水沼澤中的野菜。三種町是日本最大的蓴菜產地，用這種時令美味製作的當地餐點不勝枚舉。和大多數火鍋不同，蓴菜火鍋並非冬季料理，只在每年 5~8 月間的蓴菜收成季節供應。

## 場所

「森岳温泉ゆうぱる」(Moritake Onsen Yuuparu) 是一處由社區經營的市民健康保健中心，前來泡溫泉的客人可以選擇當日往返或留宿。部分房間可供輪椅出入。

森岳温泉旅館將現代飯店元素融入了傳統日式旅館中。旅館共有 20 間客房，其中 12 間為和室(日式房間)，溫泉水溫為 45°C。

森岳温泉旅館·森山館是一家傳統日式旅館，擁有 28 間客房，除溫泉浴外，還提供使用天然鑄礦石打造的岩盤浴。

森岳地區還有提供露營帳篷和小木屋的石倉山露營區、設有兩個 18 洞場地的秋田森岳温泉 36 高爾夫球場等休閒設施。

---

## <日本語仮訳>

### 森岳温泉

三種町の森岳温泉地区の温泉は、高温でナトリウム・カルシウム塩化物の含有量が著しく高いことで知られています。また、地元の特産品であるじゅんさいを使った夏の鍋料理「じゅんさい鍋」でも有名です。

### 温泉

森岳温泉の源泉は 1952 年の石油採掘作業中に偶然発見されました。森岳温泉の湯温は 60°C 近くで地中から湧き出しており、温泉をタンクに溜めて 50°C 前後まで温度を下げてから浴槽に送り込んでいます。日本屈指のしょっぱい温泉の一つと言われており、湿疹などの皮膚疾患を和らげる効果があることで評判です。

### じゅんさい鍋

この鍋料理は、地元の比内地鶏に加え、浅く澄んだ沼で育つ植物であるじゅんさいが入っているのが特徴です。三種の町はじゅんさいの生産量が日本一。特定の季節にしか味わえないこの珍味は、多くの郷土料理に登場します。冬の鍋とは違い、じゅんさい鍋が食べられるのは、その収穫期の 5 月から 8 月までとなっています。

## 施設

「森岳温泉ゆうばる」は、日帰りおよび宿泊で利用できる町営の健康保養施設で、客室の一部は車椅子にも対応しています。

「森岳温泉ホテル」は、旅館スタイルと近代的なホテルの要素を融合させたつくりになっています。20室のうち12室は和室で、お風呂の湯温は45℃です。

「森岳温泉ホテル森山館」は28室の客室を備えており、温泉のほかに天然ラジウム岩盤浴を備えた旅館です。

森岳地区にはその他に、テントスペースとバンガローがある石倉山キャンプ場や、18ホールのコースを2つ備えた秋田森岳温泉36ゴルフ場などのレジャー施設も充実しています。



【タイトル】 森岳じゅんさい鍋

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 森岳的菰菜锅

森岳的菰菜锅是一道著名地方特色料理，只在每年5~8月的菰菜收获季节供应，主要食材是本地出产的“比内地鸡”和菰菜。

菰菜是一种多年水生植物，只能在未受污染的浅水沼泽里生长。尚未展开的菰菜芽紧贴在水面下方，人们只能坐在浅浅的箱型小船中手工采摘。新鲜的菰菜嫩芽表面覆盖着一层啫喱状胶质，这是它们的天然保护膜。秋田县的菰菜产量惊人，占到了全日本的90%，而三種町是日本屈指可数的菰菜产地。

这种暖锅的汤底是一种用鸡骨、酱油、水和日本清酒熬煮成的浓汤。和许多其他暖锅一样，常常会添加白菜、大葱、胡萝卜和其他蔬菜食用。牛蒡和日本水芹是常见的本地配菜。鸡肉则来自一种名叫“比内地鸡”的杂交鸡品种，它们是纯种秋田鸡和罗德岛红羽鸡的后代。菰菜通常另外装盘，吃的时候只需在滚汤中稍稍汆到温热，便可捞起食用。

菰菜锅常常与另一种秋田著名特产“きりたんぼ”(kiritanpo)一起食用。后者是把新鲜米饭卷在小棍上做成的空心圆筒状米棒，吃的时候放在汤里加热煮软。有时，暖锅还会配上菰菜的天妇罗，也有一些餐馆供应菰菜拉面。

在日本，一说到秋田县，就会让人联想起以肤白貌美而著称的“秋田美人”。听本地人说，吃菰菜就能变成秋田美人。

---

### <繁体字>

#### 森岳的菰菜火鍋

森岳的菰菜火鍋是一道著名地方特色料理，只在每年5~8月的菰菜收成季節供應，主要食材是當地出產的「比內地雞」和菰菜。

菰菜是一種多年水生植物，只能在未受污染的淺水沼澤裡生長。尚未展開的菰菜芽緊貼在水面下方，人們只能坐在淺淺的箱型小船中手工採摘。新鮮的菰菜嫩芽表面覆蓋著一層凝膠狀物質，這是它們的天然保護膜。秋田縣的菰菜產量驚人，占到了全日本的90%，而三種町是日本屈指可數的菰菜產地。

這種火鍋的湯底是一種用雞骨、醬油、水和日本清酒熬煮成的濃湯。和許多其他火鍋一樣，常常會添加白菜、大蔥、胡蘿蔔和其他蔬菜食用。牛蒡和日本水芹是常見的當地配

菜。雞肉則來自一種名叫「比內地雞」的雜交雞品種，牠們是純種秋田雞和羅德島紅羽雞的後代。蓴菜通常另外裝盤，吃的時候只需在滾湯中稍稍汆到溫熱，便可撈起食用。

蓴菜火鍋常常與另一種秋田著名特產「きりたんぽ」（kiritanpo）一起食用。後者是把新鮮米飯卷在小棍上做成的空心圓筒狀米棒，吃的時候放在火鍋湯裡加熱煮軟。蓴菜還能做成天婦羅作為火鍋配菜。此外，也有餐館供應蓴菜拉麵。

在日本，一說到秋田縣，就會讓人聯想起以膚白貌美而著稱的「秋田美人」。聽當地人說，吃蓴菜就能變成秋田美人。

---

## <日本語仮訳>

### 森岳じゅんさい鍋

森岳のじゅんさい鍋は、地元の比内地鶏とじゅんさいが入っているのが特徴の名物鍋です。じゅんさい鍋は、じゅんさいが旬の5月から8月の間に食べることができます。

じゅんさいは水生多年草で、汚染されていない浅い沼で生育します。じゅんさいを採るには、箱型の浅い船に乗って、水面のすぐ下に生えるまだ開いていないつぼみを手で摘み採ります。新鮮な場合、つぼみには透明なゼリー状の天然の保護膜が付いています。国産のじゅんさいの実に90パーセントは秋田県で生産されており、三種町は日本屈指のじゅんさいの生産地です。

鍋のスープは鶏骨、醤油、水、日本酒を煮詰めたものであり、他の多くの鍋と同様に、白菜、ネギ、にんじん、その他の野菜を入れます。この地域ではゴボウと三つ葉を加えることが多いです。秋田産の純血種の鶏とロードアイランドレッドの交配種である「比内地鶏」の鶏肉が使われます。じゅんさいは通常鍋の横に盛られており、沸騰したスープに浸して温めてからいただきます。

じゅんさい鍋は、秋田のもう一つの名物であるきりたんぽと一緒に食べられることもよくあります。きりたんぽは、できたてのごはんを串に巻いて形づくる、中が空洞のだんごで、鍋のスープで温めて柔らかくしていただきます。時には、じゅんさいの天ぷらが鍋に添えられることもありますし、じゅんさいラーメンを出しているお店もあります。

日本中で、秋田と言えば、「秋田美人」と言われる色白で美しい女性が思い起こされます。地元の人によると、じゅんさいを食べれば秋田美人になれるのだそうです。

【タイトル】 砂丘温泉ゆめろん

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 砂丘温泉ゆめろん

“砂丘温泉ゆめろん”(Sakyū Onsen Yumeron)是一处社区经营的大型温泉设施，位于三种町的釜谷滨海水浴场附近。场内设有健身房、住宿客房、一家餐厅，以及能够眺望男鹿半岛和日本海日落美景的温泉浴场。

这里的温泉以氯化钠含量高而著称，泉水偏咸。浴场设有多种温泉池，包括一个冷水池、一个露天池、一个碳酸泉池和一个盐度极高的强盐泉浴池，另有一个私人浴池可供租用，费用为 1000 日元/50 分钟。据传，不同的温泉水对于缓解包括关节僵化、肌肉酸痛、皮肤或消化系统许多小疾患都各有助益。此外，这里还有一间桑拿浴室。

砂丘温泉ゆめろん不仅是旅游度假设施，对于本地居民来说，它也是一个疗养保健中心。除了温泉浴场外，这栋建筑里还有一个泳池（需穿着泳装入内），主要用于行走训练。这是一种低强度的运动，十分有助于增强体力、恢复身体的灵活性。此外，楼内还设有一间配备了跑步机和放松拉伸空间的健身房。

餐厅提供多种使用本地特产烹饪的餐食，包括莼菜料理。莼菜生长在干净的浅水沼泽中，莼菜种植也是三种町的一大主要产业。餐厅夏季提供时令的莼菜锅，以莼菜和“比内地鸡”为主要食材。

砂丘温泉ゆめろん内共有 10 间客房，有传统日本式的和室，也有西式的洋室。住宿可选择是否需要提供餐食。当日往返的旅行者可付费使用温泉浴场，成人 500 日元/人，学生 250 日元/人，毛巾租金为 300 日元/套。

砂丘温泉ゆめろんの开放时间为 6:00~22:00。餐厅营业时间为 11:00~14:30、16:30~20:00，晚上 19:00 截止点单。这里距森岳站约 20 分钟车程。

---

### <繁体字>

#### 砂丘温泉ゆめろん

「砂丘温泉ゆめろん」(Sakyū Onsen Yumeron)是一处社区经营的大型温泉设施，位于三种町的釜谷滨海水浴场附近。内设有健身房、客房、一家餐厅，以及能够眺望男鹿半岛和日本海日落美景的温泉浴场。

这里的温泉以氯化钠含量高而著称，泉水偏碱。浴场内有多种温泉池，包括一个冷水池、一个露天池、一个碳酸泉池和一个盐度极高的强盐泉浴池，另有一个私人浴池可供租

用，費用為 1000 日圓/50 分鐘。據傳，不同溫泉水對於治療包括關節僵化、肌肉酸痛、皮膚或消化系統等許多小毛病都各有幫助。此外，這裡還有一間三溫暖房。

砂丘温泉ゆめろん是旅遊度假勝地，但對於當地居民來說，它也是一個復健中心。除了溫泉浴場外，這棟建築裡還有一個泳池（需穿著泳裝入內），主要用於行走訓練。這是一種低強度的運動，十分有助於增強體力、恢復身體的靈活性。此外，樓內還設有一間配備了跑步機和放鬆拉伸空間的健身房。

餐廳提供多種使用當地特產烹飪的餐點，包括蓴菜料理。蓴菜生長在乾淨的淺水沼澤中，蓴菜種植也是三種町的一大主要產業。餐廳夏季提供時令的蓴菜火鍋，以蓴菜和當地產「比內地雞」為主要食材。

砂丘温泉ゆめろん內共有 10 間客房，傳統日本和室和西式房間都有。住宿可選擇是否需要提供餐點。當日往返的旅行者可付費使用溫泉浴場，成人 500 日圓／人，學生 250 日圓／人，毛巾租金為 300 日圓／套。

砂丘温泉ゆめろんの開放時間為 6:00～22:00。餐廳營業時間為 11:00～14:30、16:30～20:00，晚上 19:00 截止點菜。這裡距森岳站約 20 分鐘車程。

---

## <日本語仮訳>

### 砂丘温泉ゆめろん

「砂丘温泉ゆめろん」は、三種町の釜谷浜海水浴場近くにある町営の大きな温泉施設です。トレーニングルーム、宿泊施設、レストラン、男鹿半島と日本海に沈む夕日を望む浴場を備えています。

ゆめろんの泉質は、ナトリウム塩化物強塩泉水で、非常に塩辛いことで知られています。この施設には、水風呂、露天風呂、炭酸泉、強塩泉など、さまざまな種類のお風呂があり、50 分 1,000 円で利用できる貸切風呂も用意されています。こうした豊富なお風呂により、関節のこわばり、筋肉痛、皮膚疾患、消化器系疾患、その他多くの体の不調を癒すことができると言われています。また、ゆめろんにはサウナもあります。

砂丘温泉ゆめろんは、リゾート施設であるだけでなく、地域住民のための健康増進センターとしても機能しています。建物の中には温泉だけではなく、水中ウォーキング用に特化したプール（水着の着用が必要）もあります。水中ウォーキングは、体力や可動性の回復のために行う、体に負担の少ない運動です。また、ランニングマシンとストレッチ用のスペースを備えたトレーニングルームもあります。

ゆめろんのレストランは、地元の特産品であるじゅんさいを含むさまざまな料理を楽しめます。じゅんさいは浅くきれいな沼で育ち、その栽培は三種町の主要産業です。このレストランでは、じゅんさいと比内地鶏が入った夏の鍋料理である「じゅんさい鍋」を特別メニューとして提供しています。

宿泊施設には、和室と洋室合わせて 10 室の客室があり、食事付きまたは食事無しのプランを用意しています。日帰りの入浴料は大人 500 円、小人 250 円で、タオルセットは 300 円でレンタル可能です。

砂丘温泉ゆめろんは、午前 6 時から午後 10 時まで営業しています。レストランは午前 11 時から 14:30 まで、16:30 から 20:00 まで営業し、ラストオーダーは午後 7 時。森岳駅からは車で 20 分です。



【タイトル】 八竜メロン

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****八龙蜜瓜**

长期以来，三种町的八龙地区都以出产清甜美味的蜜瓜而闻名，蜜瓜占据了当地农产品总体的 70%。其中，一种名为“谢谢你蜜瓜”(Thank You Melon)的品种格外受到推崇。这种蜜瓜只在 6~7 月间收获，是八龙地区特有的品种。另一个广受欢迎的品种是“贵味蜜瓜”，既甘甜如蜜，又多汁清口。

八龙地区的蜜瓜产量在 20 世纪 80 年代后期到达最高峰，此后急剧下降。其主要原因在于农业人口老龄化，以及愿意学习、钻研从授粉、培育到收获这种高级水果所涉及的复杂种植技术的年轻人越来越少。在日本，外形是重中之重，和大多数其他水果一样，蜜瓜必须又圆又大、毫无瑕疵，才能卖得出好价钱。

本地的“龙生鲜中心”农贸市场里有八龙蜜瓜和品类繁多的其他水果、蔬菜出售。该中心在管理和运营上获得了本地 JA（日本农业协同工会）的大力支持，总计约有 100 家本地农家在中心登录备案，市场里出售的所有农产品上都有种植者姓名标签。在市场里负责售货的常常是农家妇女，男人们多数时间都在田间忙于耕作。

龙生鲜中心门口的立柱上盘绕着一条威武的大龙，十分醒目，从公路上就能一眼看到。市场年中无休，营业时间为 9:00~18:00，11 月到次年 2 月期间只营业到 17:00。

---

**<繁体字>****八龍蜜瓜**

長期以來，三種町的八龍地區都以出產清甜美味的蜜瓜而聞名，蜜瓜佔當地農產品總體的 70%。其中，一種名為「謝謝你蜜瓜」（Thank You Melon）的品種格外受到推崇。這種蜜瓜只在 6~7 月間收成，是八龍地區特有的品種。另一個廣受歡迎的品種是「貴味蜜瓜」，既甘甜如蜜，又多汁清口。

八龍地區的蜜瓜產量在 1980 年代到達最高峰，此後急遽下降。其主要原因在於農業人口高齡化，以及願意學習、鑽研從授粉、培育到收穫這種高級水果所涉及的複雜種植技術的年輕人越來越少。在日本，外形是重中之重，和大多數其他水果一樣，蜜瓜必須又圓又大、毫無瑕疵，才能賣得出好價錢。

當地的「龍生鲜中心」農貿市場裡賣八龍蜜瓜和其他種類的水果、蔬菜。該中心在管理和經營上獲得了當地 JA（日本農業協同工會）的大力支持，總計約有 100 家當地農家在

中心登録備案，市場裡出售的所有農產品上都有種植者姓名標籤。在市場裡負責售貨的常常是農家女人，男人們多數時間都在田間忙於耕作。

龍生鮮中心門口的立柱上盤繞著一條威武的大龍，十分醒目，從公路上就能一眼看到。市場全年無休，營業時間為 9:00～18:00，11 月到次年 2 月期間只營業到 17:00。

---

## <日本語仮訳>

### 八竜メロン

三種町の八竜地域は、昔から甘くて美味しいメロンで有名で、この地域の農産物の 70%を占めています。八竜地域でのみ栽培される、6 月から 7 月が旬の「サンキューメロン」は、特に価値のある品種です。糖度が高く上品な甘さでありながら、水分をたっぷり含んでいるため、後味がさわやかに消えることで知られる「タカミメロン」も、高い人気を誇っています。

八竜のメロン生産量は、1980 年代後半をピークに激減しています。農業人口の高齢化が進んでおり、これら的高级フルーツの受粉から栽培、収穫までに必要な難しい技術を学ぶ意欲のある若者が少なくなっていることが原因です。日本で生産される他の果物の多くと同様、見た目が非常に重要で、高価格で販売するには、丸く、大きく、キズがないことが求められます。

八竜メロンは、「ドラゴンフレッシュセンター」と呼ばれる地元のファーマーズマーケットで、さまざまな果物や野菜とともに販売されています。地元の JA（農協）の支援を受けて運営されているセンターには、約 100 軒の農業生産者が登録されており、すべての農産物には生産者の名前が入ったラベルが貼られています。多くの場合、農家の女性たちが市場での販売を管理し、男性は畑で働いています。

ポールに巻きついた巨大で獰猛な竜の像が目印になっており、道路からすぐにドラゴンフレッシュセンターを見つけることが可能です。市場は年中無休で午前 9 時から午後 6 時まで営業。11 月から 2 月の間は午後 5 時に閉店します。

【タイトル】 大山家住宅

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****大山家族住宅**

作为富裕地主家的宅邸，大山家族住宅堪称 19 世纪中期秋田县上层阶级农家住宅的完美范本，因此在 1973 年被指定为国家重要文化财产。住宅建筑特征鲜明、细节丰富，屋顶上沿中央屋脊生长的野草，便是其一大特色。草皮吸收水分，避免雨水渗入屋顶相交处的缝隙，从而有效延长了屋顶的使用寿命。此外，宅子里还有一间马厩。

大山家族住宅是 L 型结构的“中门造”建筑，这种建筑结构的特点在于它们设有一间或多间“中门”（厢房），并通过外走廊与主屋相连。此外，从这座宅邸的布局便可窥见江户时代(1603-1867)严格的社会阶级划分。住宅共分为三个区域：一个区域位于马厩上方，供下人与佃农使用；中央的主屋是主人一家的居室，另设有一个会客厅；右侧的中门内有数个房间，是专为不远处桧山城里的领主出行途中来访准备的，每年会使用几次。中门有专门的出入通道，为接待贵宾而设。

在有人居住时，下沉式的“围炉里”（用于烹饪和取暖的地炉）中会燃着炉火，煤烟能烘干潮气，还可以驱虫除害，有助于保护茅葺房顶。但这栋房屋从 1980 年前后就空置了，比起以前来，屋顶的老旧速度快很多，如今每隔 15~20 年就需要更换一次茅草顶，只是这方面的工匠越来越少了。

若不是一次不寻常的意外，我们原本可能对大山家族住宅的历史会有更多的了解。当初，这栋宅邸的主人疾病缠身，一位占卜师告诉他，问题出在房屋里的老物件上。于是，屋子里的许多物品和相关文件资料都被主人付之一炬，因此没能保留下来。

---

**<繁体字>****大山家住宅**

作為富裕地主家的宅邸，大山家住宅堪稱 19 世紀中期秋田縣上層階級農家住宅的完美範例，因此在 1973 年被指定為國家重要文化財產。住宅建築特徵鮮明、細節豐富，屋頂上沿中央屋脊生長的野草，便是其一大特色。草皮吸收水分，避免雨水滲入屋頂相交處的縫隙，從而延長了屋頂的使用年限。此外，宅第裡還有一間馬廄。

大山家住宅是 L 型結構的「中門造」建築，這種建築結構的特點在於它們設有一間或多間「中門」（廂房），並透過外走廊與主屋相連。此外，從這座宅邸的佈局便可窺見江戶時代（1603-1867）嚴格的社會階級劃分。住宅共分為三個區域：一個區域位於馬廄上



方，供下人與佃農使用；中央的主屋是主人一家的居室，另設有一個會客廳；右側的中門內有數個房間，是專為不遠處檜山城裡的領主出行途中來訪時準備的，每年會使用幾回。中門有特別通道，專門用來接待貴賓。

在有人居住時，下沉式的「圍爐桌」（用於烹飪和取暖的地爐）中會燃著爐火，煤煙能烘乾潮氣，還可以驅蟲除害，有助於保護茅葺房頂。但這棟房屋從 1980 年前後就空置了，比起以前來，屋頂的老舊速度快很多，如今每隔 15～20 年就需要更換一次茅草頂，只是這方面的工匠越來越少了。

若不是一次不尋常的意外，我們原本可能對大山家住宅的歷史會有更多了解。當初，這棟宅第的主人疾病纏身，一位算命師告訴他，問題出在房屋裡的老物件上。就這樣，屋子裡的許多物品和相關資料都被主人付之一炬，沒有保留下來。

---

## <日本語仮訳>

### 大山家住宅

大山家住宅は裕福な地主の家で、1800 年代半ばの秋田で見られた、上流階級の農家住宅の典型例を今に伝える素晴らしい建築です。1973 年に国指定重要文化財に指定されたこの家屋には、興味深い建築的特徴が数多く見られます。その一つが、屋根の棟中央部に沿って野芝が生えている点です。この野芝は、降雨を吸収する目的に設けられ、屋根地が接する部分の隙間から雨が浸透するのを防ぎ、屋根の寿命を延ばしていたのです。また、屋内には馬小屋もあります。

大山家住宅は、一つまたは複数の中門（サイドウイング）が外の通路で主屋とつながっているのが特徴の L 字型をした「中門づくり」という構造の建物です。またゾーン分けには、江戸時代（1603-1867）の厳格な階級制度が反映されていることが窺えます。住居は 3 つの空間に分かれており、1 つは、使用人と農夫が暮らす空間。彼らは馬小屋の階上で寝ていました。中央の主屋は家族のための空間で、主屋には客を受け入れるための部屋もありました。右側にある中門という別棟には部屋がいくつかありますが、ここは年に数回、近くの檜山城の領主が旅行中に立ち寄る際、利用されていました。中門には専用の入り口が設けられ、賓客への配慮がなされています。

この家が使われていた当時は、床より低くつくられた「囲炉裏」（屋内の床に設置する炊事兼暖房用の炉）に火を灯すと、その煙は湿気を取り除いて、害虫も寄せつけないため、茅葺き屋根を守るのに役立っていました。この家には 1980 年頃から居住者がいなかったため、屋根は以前よりも早く腐敗が進んでいます。現在、茅葺き屋根は 15 年から 20 年ごとに葺き替える必要がありますが、葺き替えの技術を持った職人はほとんどいなくなりました。

ある不幸な出来事がなければ、私たちは大山家住宅の歴史についてもっと深く知ることができた可能性があります。この家の元の所有者は健康状態が悪かったのですが、それについてある古い師が、古い物に囲まれて暮らしていることがその原因であると伝えました。するとそれを聞いたこの家の所有者が、家にある品々や記録を燃やしてしまったのだそうです。

【タイトル】房住山

【想定媒体】WEB

---

**<簡体字>****房住山**

数世纪以来，房住山（409 米）一直都是佛教朝拜和山岳苦修之地。所谓房住山，就是僧侣居住的山，说明当年曾有佛教僧侣在这座山上居住。时至今日，这片原始山林却以串联着 33 尊大慈大悲观世音菩萨像的徒步登山道而闻名。

关于这座山的传说中，最有名的一个故事讲述的是“长面兄弟”的命运。传说，长面兄弟共有三人，每人都有一张很长的脸。兄弟三人与坂上田村麻吕(758-811)所率部队发生冲突，其中两人在混战中不幸陨命，只剩下老大孤身一人一路逃到了房住山。就在坂上田村麻吕祈祷能抓住漏网者时，山间传来了雷鸣般的声响，那是幸存的长兄在为他亡故的兄弟们哭泣。长兄痛哭的声音如此响亮，竟震塌了山上的寺庙，他自己也被压在了废墟之下。故事中的坂上田村麻吕，就是后来那位征服了日本东北部虾夷人（古代日本东北地区以及北海道的原住民）的著名将军。

山道沿途的 33 尊观音像是本地居民在 1860 年敬奉的。佛经记载，观音菩萨有 33 种化身，因此，日本有许多串连 33 尊观音雕像或画像的路线。人们相信，如果能一座不漏地拜过沿途 33 尊观音像，就有机会得到菩萨特别的眷顾。例如，“西国三十三所巡礼”就是其中一条著名的路线，路线全长几百公里，穿行数个都道府县。这些路线通常都被称为“巡礼路”（朝圣之路），相传最早出现在奈良时代(710-794)。在随后数世纪里，它们日益普及，渐渐出现了许多更利于大众参与的短途版本，有的路线只需要花费几小时，更有甚者，几分钟便能完成。房住山的 33 观音路线便是这种变化的一大例证。

这条观音巡礼山道的起点位于标志着房住神社主参道（参拜用的道路）的鸟居附近。道路通往山顶，随后沿山脊继续延伸 5 公里，即可抵达位于一处寺院僧舍遗址上的第 33 尊观音像。从这里开始分出了两条岔路，两者都通往另一侧的山脚：一条长 0.8 公里，30 分钟左右即可完成；另一条长 2 公里，大概需要步行 70 分钟。

房住山的地势相对和缓，但山道上有几处依然陡峭。建议穿上适合山地行走的服装和鞋子。徒步全程大约需要 4 小时，沿途大部分路段有树荫遮阳。停车场位于房住神社附近，那里是第二登山口，有一条侧路上山，在第 9 尊观音像附近汇入巡礼路线。

---

**<繁体字>****房住山**

數百年來，房住山（409 公尺）一直都是佛教朝拜和山岳苦修之地。所謂房住山，就是僧侶居住的山，說明當年曾有佛教僧侶在這座山上居住。時至今日，這片原始山林卻以連接 33 尊大慈大悲觀世音菩薩像的健行登山道聞名。

關於這座山的傳說中，最有名的一個故事講述的是「長面兄弟」的命運。傳說，長面兄弟共有三人，每人都有一張很長的臉。兄弟三人與坂上田村麻呂（758-811）所率部隊發生衝突，其中兩人在混戰中不幸殞命，只剩下大哥孤身一人，一路逃到了房住山。就在坂上田村麻呂祈禱能抓住漏網者時，山間傳來了雷鳴般的聲響，那是倖存的長兄在為他亡故的兄弟們哭泣。長兄痛哭的聲音如此響亮，竟震塌了山上的寺廟，他自己也被壓在了廢墟之下。故事中的坂上田村麻呂，就是後來那位征服了東北部蝦夷人（古代日本東北地區以及北海道的原住民）的著名將軍。

山道沿途的 33 尊觀音像像是當地居民在 1860 年敬奉的。佛經記載，觀音菩薩有 33 種化身，因此，日本有許多連接 33 尊觀音雕像或畫像的路線。人們相信，如果能一座不漏地拜過沿途的 33 尊觀音像，就有機會得到菩薩特別的眷顧。例如，「西國三十三所巡禮」就是其中一條著名的路線，路線全長幾百公里，穿行數個都道府縣。這些路線通常都被稱為「巡禮路」（朝聖之路），相傳最早出現在奈良時代（710-794）。在隨後數百年裡，它們日益普及，漸漸出現了許多更利於大眾參與的短途路線，有的只要幾小時，更有甚者，幾分鐘便能完成。房住山的 33 尊觀音路線便是這種變化的一大例證。

這條觀音巡禮山道的起點位於標記房住神社主參道（參拜用的道路）的鳥居附近。道路通往山頂，隨後沿山脊繼續延伸 5 公里，即可抵達位於一處寺院僧舍遺址上的第 33 尊觀音像。從這裡開始分出了兩條岔路，兩者都通往另一側的山腳：一條長 0.8 公里，30 分鐘左右即可完成；另一條長 2 公里，大概需要步行 70 分鐘。

房住山的地勢相對和緩，但山道有幾處依然陡峭。建議穿上適合山區行走的服裝和鞋子。健行全程大約需要 4 小時，沿途大部分路段有樹蔭遮陽。停車場位於房住神社附近，那裡是第二登山口，有一條側路上山，在第 9 尊觀音像附近併入巡禮路線。

---

## <日本語仮訳>

### 房住山

房住山（標高 409m）は何世紀ものあいだ、仏教礼拝と山岳修行の拠点でした。「房住山」という名前は「僧房が住む山」を意味し、かつて僧侶がこの山に住んでいたことに由来しています。現在、この手付かずの森は、慈悲の菩薩である観音菩薩の像が 33 体並んでいるハイキングコースで知られています。

この山に関する最も有名な話は、長面兄弟の運命について語られたものです。伝説によると、非常に長い顔をしていると言われていた三兄弟がいましたが、坂上田村麻呂（758-811）軍と戦ったなかで、二人は亡くなり、長男は房住山に逃げ込みました。坂上田村麻呂が逃げた者を見つけられるよう祈ると、山から雷鳴のような声が轟き渡るのが聞こえました。それは兄弟を失ったことを嘆き悲しんでいた、生き残った長男の声でした。長男の叫び声はとて大きく、山寺を破壊し、その下にいた自身をも

押しつぶしてしまったのです。なお、坂上田村麻呂は後に東北の蝦夷人（古代日本東北地方および北海道の先住民）を平定したことで知られる将軍でした。

山のハイキングコースに並ぶ33体の観音像は、1860年に地元の人々によって奉納されました。観音様は33体の姿を持つと仏教の経典に説かれており、日本には33体観音の彫像または画像を結ぶルートがたくさんあります。そのルートに沿って三十三箇所を巡礼することで、特別なご利益があると信じられています。代表的なものでは「西国三十三所巡礼」のように、複数の都道府県にまたがる数百キロにも及ぶルートがあります。これらのルートは、「巡礼路」と呼ばれ、奈良時代（710-794）に始まったと考えられています。その後、数世紀の間に人気が高まり、より短くてアクセスしやすいルートがつくれ、わずか数時間、もしくは数分で終わることができるものも存在します。房住山にある33体の観音像は、この一例です。

観音像を巡るルートは房住神社への参道（参詣するため設けられた道）を示す鳥居の近くから始まります。ハイキングコースは山を登り、尾根に沿って約5キロ進むと、寺屋敷跡にある33体目の観音像に到達します。ここから山の向こう側に行くには30分0.8キロのコースと70分2キロのコースがあります。

房住山の地形は比較的緩やかですが、所々急な箇所もあるので、適切な服装や靴で行くのがおすすめです。ハイキングコースの全行程の所要時間は約4時間で、そのほとんどは木陰を通ります。駐車場は、第二登山口がある房住神社の近くにあり、これは、尾根を登り、9体目の観音像の近くで観音像を巡るルートと合流する脇道です。

【タイトル】 太良峡と位牌岩

【想定媒体】 看板

---

### <簡体字>

#### 太良峡与位牌岩

这条往返不到 1 公里的下山道通往太良峡谷底和藤琴川的河岸，途中穿过一片日本山毛榉和树龄 200 年的日本柳杉的混交林。

太良峡占地 51 万平方米，虽然位于世界自然遗产白神山地的核心区外，却与区内的保护林有许多共同点。峡谷内生长着约 100 种树木，山道旁有葛枣猕猴桃和日本酒莓等果树，后者也被称为小熊草莓，是林中亚洲黑熊最爱的食物。

此外，这里也是日本猕猴和日本小鼯鼠的家园，还能见到白腹蓝鹇和冠鱼狗（一种黑白斑纹的中型翠鸟）在树枝间翩然起舞。

一条短短的小岔路从主路通往河岸，山道旁和藤琴川岸边有许多大岩石，站在岸上就能看到北边的“位牌岩”。这块巨大的石板因形似佛教的“位牌”（牌位）而得名。沿主路走过位牌岩，不远便是一块能看到废弃铁路桥的林间小空地。以前还能继续向前走，但 2013 年的一次山体滑坡将山道截断在了这里。

山路有几处很陡，且湿滑难行。如果不徒步，也可以选择视野绝佳的太良桥上俯瞰太良峡景色。

---

### <繁体字>

#### 太良峡與位牌岩

這條往返不到 1 公里的下山道通往太良峽谷底和藤琴川的河岸，途中穿過一片日本山毛櫸和樹齡 200 年的日本柳杉的混交林。

太良峽占地 51 萬平方公尺，雖然位於世界自然遺產白神山地的核心區外，卻與區內的保護林有許多共同點。峽谷內生長著約 100 種樹木，山道旁有葛棗獼猴桃和日本酒莓等果樹，後者也被稱為小熊草莓，是林中亞洲黑熊最愛的食物。

此外，這裡也是日本獼猴和日本小鼯鼠的家園，還能見到白腹藍鶇和冠魚狗（一種黑白斑紋的中型翠鳥）在樹枝間翩然起舞。

一條短程小岔路從主路通往河岸，山道旁和藤琴川岸邊有許多大岩石，站在岸上就能看到北邊的「位牌岩」。這塊巨大的石板因形似佛教的「位牌」（牌位）而得名。沿主路過位牌岩，不遠便是一塊能看到廢棄鐵路橋的林間小空地。以前還能繼續向前走，但 2013 年的一次山崩將山路截斷在了這裡。

山路有幾處很陡，且濕滑難行。如果不健行，也可以選擇在視野絕佳的太良橋上俯瞰太良峽景色。

---

## <日本語仮訳>

### 太良峽と位牌岩

このハイキングコースは往復 1km 弱で、太良峽の谷底および藤琴川の川岸へと続いており、ブナと樹齢 200 年の杉の混交林を抜ける下り坂となっています。

51 万平方メートルに及ぶ太良峽は、世界自然遺産白神山地の核心地域の外にありますが、保護林が持つ特徴と多くの共通点があります。この峡谷には、約 100 種類の樹木があり、ハイキングコース沿いには、マタビやエビガライチゴなどの果樹が生育しています。エビガライチゴは、クマイチゴと呼ばれることもあり、ここに棲むツキノワグマの好物です。

熊のほかには、ニホンザル、ニホンモモンガがこの森に住んでおり、またオオルリやヤマセミ（白黒模様のカワセミの仲間）が木々の間を飛び交っているのを見ることができます。

短い距離の脇道がメインコースから分かれ、川沿いへと続いてします。多くの巨岩がハイキングコースを縁どり、藤琴川のほとりに並んでいます。水際からは北に「位牌岩」を見ることができます。この巨大な石板は、仏教の「位牌」に似ていることからそのように名付けられました。メインコースは位牌岩を少し過ぎたところまで続き、廃線となった路線の鉄橋が見える小さな開けた場所が終点です。かつてはこの地点より先まで続いていましたが、2013 年の地滑りにより残りの道は崩れてしまいました。

ハイキングコースには急勾配で滑りやすい箇所があります。歩くのが難しい場合は、近くの太良橋から太良峽を一望することが可能です。

【タイトル】 太良峡と位牌岩

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 太良峡与位牌岩

藤琴川清澈的河水在山间切割出了一片 51 万平方米的峡谷，这就是最深处超过 30 米的太良峡。峡谷将白神山地的高山融雪送往下游。山坡上，日本山毛榉与有着 200 年树龄的日本柳杉组成了茂密的森林。每到秋天，翠绿的柳杉和金黄的山毛榉，把峡谷点缀成一幅格外美丽的画卷。

太良峡地处白神山地世界自然遗产核心保护区之外，但两者的生态十分相似。除了日本山毛榉与日本柳杉之外，这片丛林里还有大约 100 种其他树木，包括日本栎树、日本七叶树和若干松科树种等。此外，在这片土地上还生长着 10 余种山野菜，还有葛枣猕猴桃等果树。葛枣猕猴桃的叶子在夏天会变成灰白色，因此也被称为银藤。它们还有一个名字叫猫粉，因为这种植物能让猫咪兴奋，功效比猫薄荷还强。身为覆盆子家族一员的日本酒莓也生长在这个地区，本地人称它们为小熊草莓。对于生活在这片丛林中的亚洲黑熊来说，这些红红的甜美浆果正是它们的最爱。

除了黑熊，日本猕猴和日本小鼯鼠也都是太良峡谷的居民；白腹蓝鹇和冠鱼狗（一种黑白斑纹的中型翠鸟）时常在林间轻快地飞过。潮湿的林地表面孕育出了各种不同的真菌，其中就有宛如纤秀手指一般的梭形黄拟锁瑚菌。日本栎树的树干上则常常长着一簇一簇可以食用的舞茸（灰树花）。

直到 1958 年之前，太良峡周边的山上一直出产锌、铅、铜和锡，至今在一些地区还能看到当年留下的铁轨、冶炼设施的砖砌烟囱。在 20 世纪中期之前，峡谷里长期有人居住，周边许多较年轻的杉木都是在那一时期种下的。

来访者可以在“太良桥”附近停车欣赏太良峡景色。太良桥横跨峡谷，距谷底 30 米，提供了居高临下的观景视角。过了太良桥，继续向前 3 公里，在通往“岳岱自然观察教育林地”的公路边，有一条小路向下通往峡谷内。小路往返不到 1 公里，可以抵达藤琴川边一处幽静的河岸，岸边林立的巨大岩石为野餐和游泳创造了理想的环境。清澈的河水流淌过彩色的岩石河床，在深潭处呈现出令人叹为观止的蓝色。河床多绿色凝灰岩，这是一种带有蓝绿色调的沉积岩。一块大石板矗立在河流上游不远处，这就是“位牌岩”，因形似佛教的“位牌”（牌位）而得名。过去，小路曾经一直延伸到位牌岩之外的更远处，但 2013 年的一次山体滑坡摧毁了它的最后半公里路段。

这条小路是从前的伐木道路线，有几处地方坡度陡峭、湿滑难行，可能并不适合所有人步行探索。

---

## <繁体字>

### 太良峽與位牌岩

藤琴川清澈的河水在山間侵蝕出了一片 51 萬平方公尺的峽谷，這就是太良峽。峽谷將白神山地的高山融雪送往下游，河谷最深處超過 30 公尺。山坡上，日本山毛櫸與足足有 200 年樹齡的日本柳杉組成了茂密的森林。每到秋天，翠綠的柳杉和金黃的山毛櫸，把峽谷點綴成一幅格外美麗的畫卷。

太良峽地處白神山地世界自然遺產核心保護區之外，但兩者的生態十分相似。除了日本山毛櫸與日本柳杉之外，這片叢林裡還有大約 100 種其他樹木，包括日本櫟樹、日本七葉樹和若乾鬆科樹種等等。此外，在這片土地上還生長著 10 餘種山野菜，還有葛棗獼猴桃等果樹。葛棗獼猴桃的葉子在夏天會變成灰白色，因此也被稱為銀藤。它們還有一個名字叫貓粉，因為這種植物能讓貓咪興奮，功效比貓薄荷還強。身為覆盆子家族一員的日本酒莓也生長在這個地區，當地人稱它們為小熊草莓。對於生活在這片叢林中的亞洲黑熊來說，這些紅紅的甜美漿果正是牠們的最愛。

除了黑熊，日本獼猴和日本小鼯鼠也都是太良峽谷的居民；白腹藍鶉和冠魚狗（一種黑白斑紋的中型翠鳥）時常在林間輕快地飛過。潮濕的林地表面孕育出了各種不同的真菌，其中就有宛如纖秀手指一般的梭形黃擬鎖瑚菌。日本櫟樹的樹幹上則常常長著一簇一簇可以食用的舞茸（灰樹花）。

直到 1958 年之前，太良峽周邊的山上一直出產鋅、鉛、銅和錫，至今在一些地區還能看到當年留下的鐵軌、冶煉場所的磚砌煙囪。在 20 世紀中期之前，峽谷裡長期有人居住，周邊許多較年輕的杉木都是在那一時期種下的。

遊客可以在「太良橋」附近停車欣賞太良峽景色。太良橋橫跨峽谷，距谷底 30 公尺，提供了居高臨下的觀景視角。過了太良橋，繼續向前 3 公里，在通往「岳岱自然觀察教育林地」的公路邊，有一條小路向下通往峽谷內。小路往返不到 1 公里，可以抵達藤琴川邊一處幽靜的河岸，岸邊林立的巨大岩石為野餐和游泳創造了理想的環境。清澈的河水流淌過彩色的岩石河床，在深潭處呈現出令人歎為觀止的藍色。河床多綠色凝灰岩，這是一種帶有藍綠色調的沉積岩。一塊大石板矗立在河流上游不遠處，這就是「位牌岩」，因形似佛教的「位牌」（牌位）而得名。過去，小路曾經一直延伸到位牌岩之外的更遠處，但 2013 年的一次山崩摧毀了它的最後半公里路段。

這條小路是從前的伐木道路線，有幾處地方坡度陡峭、濕滑難行，可能並不適合所有人步行探索。

---

## <日本語仮訳>



## 太良峡と位牌岩

太良峡は藤琴川の清流が刻んだ 51 万平方メートルの渓谷です。深さが 30 メートル以上あるこの渓谷は、白神山地の高地から雪解け水を運んできます。ブナと樹齢 200 年の杉が山の斜面に密生して並んでいます。秋には、天然杉の緑とブナの黄葉が格別な美しい景観を見せてくれます。

この渓谷は世界自然遺産地域の保護区の外にありますが、その生態系はよく似ています。森には、ブナと杉以外に、ミズナラ、栃ノ木、数種の松など、全部で約 100 種類の樹木が生育しています。この地域には 10 種類以上の食用山菜が育っています。また、マタビなどの果樹もあります。マタビの葉は夏に白くなるため、シルバーバインとも言います。また、キャットパウダーと呼ばれることもあり、イヌハッカよりも強い陶酔効果を猫にもたらしめます。ラズベリーの一種であるエビガライチゴもここで生育しています。甘くて赤い果実は、森に棲むツキノワグマの好物であることから、地元では熊のいちごという意味で、クマイちごと呼ばれています。

熊のほかにニホンザルやニホンモモンガが太良峡に棲んでおり、オオルリやヤマセミ（白黒模様のカワセミの仲間）が木々の間を飛び交います。湿気を帯びた林床には、たくさんのキノコ類が育ちます。黄色く細い指の形をしたナギナタタケなどはその一例です。食用のマイタケは、たくさんのひだをつけてミズナラの木の幹に育ちます。

太良峡周辺の山々では 1958 年まで亜鉛、鉛、銅、すずの採掘が行われており、一部の地域では今でも線路やかつての製錬施設のレンガの煙突が見られます。渓谷には 20 世紀半ばまで人が住んでおり、この地域の若い杉の多くはその頃に植えられたものです。

渓谷を見るには、渓谷にまたがる高さ 30 メートルの「太良橋」の近くに駐車します。この橋からは壮大な景色を望むことが可能です。渓谷へ下りるハイキングコースは、「岳岱自然観察教育林」への道の途中にある太良橋を過ぎた約 3km の地点がスタートです。このハイキングコースは、往復 1km 弱で、藤琴川沿いの人里離れた場所に通じており、巨大な岩があるので、ピクニックをしたり、泳いだりするのに適しています。澄んだ水は、深いところでは美しい青色になり、川の色とりどりの岩の上を流れています。多くは緑色凝灰岩で、美しい青緑色の色相の堆積岩でできています。すぐ上流にある「位牌岩」と呼ばれる大きな石板は、仏教の「位牌」に似ていることからそのように名付けられました。かつてハイキングコースは位牌石の先まで続いていましたが、2013 年に起こった地滑りにより、最後の 0.5km が崩れてしまいました。

ハイキングコースはかつての伐採道のルートをたどり、場所によっては滑りやすく急勾配になっています。人によっては険しいと感じるかもしれません。

【タイトル】 峨珑の滝

【想定媒体】 看板

---

**<簡体字>****峨珑瀑布**

落差 12 米的峨珑瀑布，得名于上游狭窄陡峭的峨珑峡。瀑脚水潭碧绿，潭心水深 3～4 米。

周边山林里多为五角枫树、日本柳杉和日本七叶树。瀑布旁的栗树、枫树和几种银杏树每到秋天就被抹上明黄、橘红的光彩，落叶为水岸边的步道铺上厚厚的地毯。有些树上还缠绕着紫藤。

数百年来，峨珑瀑布吸引了无数观光客到来。1802 年，著名旅行家、博物学者菅江真澄(1754-1829)以它为主题写下了一首诗。诗作是传统的 31 音节和歌，就刻在附近的石头上。

|         |           |
|---------|-----------|
| ふる雪か    | 是飞扬的雪？    |
| 花かあらぬか  | 抑或是浅白的花朵？ |
| 山風に     | 在阵阵山风中    |
| さそわれてちる | 飘曳、洒落     |
| 滝のしら泡   | 是瀑布雪白的飞沫  |

瀑布旁的木头建筑是建于 1780 年的泷泽神社，供奉不动明王。这位面容凶恶的佛教神明常常被供奉在瀑布旁和深山中。

峡谷里还有一道双层瀑布，名叫“白糸二段瀑布”，第二层在比峨珑瀑布更高的地方，从峨珑瀑布停车场沿着通往“高山”方面的土路即可抵达，单程步行约需 30 分钟。

---

**<繁体字>****峨珑瀑布**

落差 12 公尺的峨珑瀑布，得名於上游狹窄陡峭的峨珑峽。瀑腳水潭碧綠，潭心水深 3～4 公尺。

周邊山林裡多為五角楓樹、日本柳杉和日本七葉樹。瀑布旁的栗樹、楓樹和幾種銀杏每到秋天就被抹上明黃、橘紅的光彩，落葉為水岸邊的步道鋪上厚厚的地毯。有些樹上還纏繞著紫藤。

數百年來，峨瀾瀑布吸引了無數觀光客到來。1802 年，著名旅行家、博物學者菅江真澄（1754-1829）以其為主題寫下了一首詩。詩作是傳統的 31 音節和歌，就刻在附近的石頭上。

|         |           |
|---------|-----------|
| ふる雪か    | 是飛揚的雪？    |
| 花かあらぬか  | 抑或是淺白的花朵？ |
| 山風に     | 在陣陣山風中    |
| さそわれてちる | 飄曳、灑落     |
| 滝のしら泡   | 是瀑布雪白的飛沫  |

瀑布旁的木頭建築是建於 1780 年的瀧澤神社，供奉不動明王。這位面容兇惡的佛教神明常常被供奉在瀑布旁和深山中。

峽谷裡還有一道雙層瀑布，名叫「白糸二段瀑布」，第二層位於比峨瀾瀑布更高的地方，從峨瀾瀑布停車場沿著通往「高山」的土路即可抵達，單程步行約需 30 分鐘。

---

## <日本語仮訳>

### 峨瀾の滝

この高さ 12 メートルの滝は峨瀾の滝と呼ばれ、険しくて狭い峨瀾峽から流れることからそのように名付けられました。エメラルド色の滝壺は、中心部の深さが 3～4 メートルに及びます。

峨瀾の滝周辺の森林地帯には、主にイタヤカエデ、杉、栃ノ木が生えている。滝の近くには、栗、カエデ、数種類のイチョウがありますが、秋になるとその葉は鮮やかな黄色とオレンジ色に染まり、水辺に沿って歩道を厚く覆います。木々に巻き付いている蔓は藤の木です。

峨瀾の滝は何世紀にもわたって訪れる者を魅了してきました。1802 年、この滝が旅行家で博物学者である菅江真澄（1754-1829）の詩の主題となりました。近くの石には、彼の 31 音節からなる伝統的な和歌の形式の詩が刻まれています。

|         |                   |
|---------|-------------------|
| ふる雪か    | 降っている雪か           |
| 花かあらぬか  | はたまた淡い花か否か        |
| 山風に     | 山風に               |
| さそわれてちる | 引き寄せられて、運ばれて、散らばる |
| 滝のしら泡   | 滝の白い泡             |

滝の横にある木造の建物は滝ノ沢神社です。1780 年に建てられ、不動明王が祀られています。不動明王は、滝の近くや人里離れた山にしばしば祀られている恐ろしい形相の仏です。

白糸二段の滝と呼ばれる、二段になった二つ目の滝は、峨瀾の滝よりも溪谷の高い場所にあります。峨瀾の滝駐車場から高山方面に続く未舗装の道をたどれば滝に行くことができ、そこまではおおよそ徒歩 30 分かかります。

【タイトル】 峨珑の滝

【想定媒体】 WEB

---

**<简体字>****峨珑瀑布**

在峨珑峡的入口处，一道水帘从12米的高处直挂而下，跌入茂林环绕的碧绿水潭中，这便是峨珑瀑布。它距离317号县道区区数十米，是这个地区风光最美的瀑布之一。

峨珑瀑布周围的山林里满是五角枫树、日本柳杉和日本七叶树，有些树上还缠绕着紫藤。春季新绿初绽，在色彩上与瀑布形成鲜明的对比。夏日里，瀑布连同脚下深达3~4米的清澈水潭一并洗去暑热，是乘凉的好地方。秋天是红叶的季节，瀑布边的枫树和栗树、银杏一起幻化出黄色与橘色的明丽光彩，落叶宛如地毯，覆盖了水边步道。到了冬天，水瀑凝结出冰锥雪柱，在夜间灯光秀的映照下更是熠熠生辉。

许多世纪以来，无数旅行者来到这里欣赏瀑布美景。出身名古屋地区的著名旅行家、博物学者菅江真澄(1754-1829)曾花费了数十年时间周游秋田地区，记录下他的所见所闻。1802年，他专门为峨珑瀑布写下了一首诗，诗作是传统的31音节和歌，就刻在瀑布旁的岩石上：

|         |           |
|---------|-----------|
| ふる雪か    | 是飞扬的雪？    |
| 花かあらぬか  | 抑或是浅白的花朵？ |
| 山風に     | 在阵阵山风中    |
| さそわれてちる | 飘曳、洒落     |
| 滝のしら泡   | 是瀑布雪白的飞沫  |

矗立在瀑布一侧的建筑就是泷泽神社。这座神社创建于1780年，供奉不动明王。身为佛教中的五大明王之一，不动明王常常以面容凶恶、身披火焰背光的形象出现。在日本，过去的“山伏”（山岳苦修者）大多供奉不动明王像，在他们修行的瀑布附近常常能见到这位神明的佛像。

峨珑瀑布的停车场距离藤里町市区约10分钟车程。来访者可以自停车场步行前往瀑布和泷泽神社，也可以沿着通往高山（388米）的林间道路去峨珑峡。这段道路沿途风光如画，伴着奔向峨珑瀑布的翻卷山溪穿行于峡谷之间。距离停车场大约30分钟步程中，会经过“白糸二段瀑布”（糸同丝）。

过了白糸二段瀑布，道路继续深入峡谷，在1公里开外抵达另一个小停车场。这是通往“高山”山顶的登山道起点，登顶约需1小时。登上山顶后，徒步者可以沿另一条衔接登山道的小路继续前进，就可到达白神山地世界遗产保护中心旁。

从峨瓏瀑布停车场到保护中心的这条路线很好走，最多只需花费半天时间，就能饱览藤里周边的自然美景，是上佳的观光之选。开车前往“高山”登山道起点同样可行，只是需要留意这是一条土路，途中有几处多石路段。

---

## <繁体字>

### 峨瓏瀑布

在峨瓏峽的入口處，一道水簾從 12 公尺的高處直掛而下，跌入茂林環繞的碧綠水潭中，這便是峨瓏瀑布。它距離 317 號縣道區區數十公尺，是這個地區風光最美的瀑布之一。

峨瓏瀑布周圍的山林裡滿是五角楓樹、日本柳杉和日本七葉樹，有些樹上還纏繞著紫藤。春季新綠初綻，在色彩上與瀑布形成鮮明的對比。夏日裡，瀑布連同腳下深達 3~4 公尺的清澈水潭一併洗去暑熱，是乘涼的好地方。秋天是紅葉的季節，瀑布邊的楓樹和栗樹、銀杏一起幻化出黃色與橘色的明麗光彩，落葉宛如地毯，覆蓋了水邊步道。到了冬天，水瀑凝結出冰錐雪柱，在夜間燈光秀下更是熠熠生輝。

數百年來，無數旅行者來到這裡欣賞瀑布美景。出身名古屋地區的著名旅行家、博物學者菅江真澄（1754-1829）曾用數十年時間周遊秋田地區，記錄下他的所見所聞。1802 年，他專門為峨瓏瀑布寫下了一首詩，詩作是傳統的 31 音節和歌，就刻在瀑布旁的岩石上：

|         |           |
|---------|-----------|
| ふる雪か    | 是飛揚的雪？    |
| 花かあらぬか  | 抑或是淺白的花朵？ |
| 山風に     | 在陣陣山風中    |
| さそわれてちる | 飄曳、灑落     |
| 滝のしら泡   | 是瀑布雪白的飛沫  |

矗立在瀑布一側的建築就是瀧澤神社。這座神社創建於 1780 年，供奉不動明王。身為佛教中的五大明王之一，不動明王常常以面容兇惡、身披火焰背光的形象出現。在日本，過去的「山伏」（山岳苦修者）多供奉不動明王像，在他們修行的瀑布附近常常能見到這位神明的佛像。

峨瓏瀑布的停車場距離藤里町市區約 10 分鐘車程。遊客可以自停車場步行前往瀑布和瀧澤神社，也可以沿著通往高山（388 公尺）的林間道路去峨瓏峽。道路沿途風光如畫，伴著奔向峨瓏瀑布的翻卷山溪穿行於峽谷之間。在距離停車場大約 30 分鐘步程中，會經過「白糸二段瀑布」（糸同絲）。

過了白糸二段瀑布，道路繼續深入峽谷，在 1 公里開外抵達另一個小停車場。這是通往「高山」山頂的登山道起點，登頂約需 1 小時。登上山頂後，可以沿另一條銜接登山道的小路繼續前進，就可到達白神山地世界遺產保護中心旁。

從峨瓏瀑布停車場到保護中心的這條路線很好走，最多只需花費半天時間，就能飽覽藤里周邊的自然美景，是上佳的觀光之選。開車前往「高山」登山道起點同樣可行，只是需要留意這是一條土路，途中有幾處多石路段。

---

## <日本語仮訳>

### 峨瀧の滝

峨瀧峡の入り口にある峨瀧の滝は、12メートルの高さから青々と茂った森に囲まれたエメラルド色の滝壺に流れ込みます。県道317号線からはわずか数十メートルのところにあるものの、この地域では最も美しい滝の1つです。

峨瀧の滝を囲む森には、イタヤカエデ、杉、栃ノ木が咲き乱れ、藤の蔓が木々に巻き付いています。春は新緑と滝のコントラストが見ごろになり、夏になると、滝と深さは3~4メートルに達する透明な滝壺は涼をとる場所として最適です。秋は紅葉の季節で、滝の近くにあるカエデは栗、イチョウと併せて、鮮やかなオレンジ色と黄色に色づき、その落ち葉が水辺に沿って歩道を覆います。冬になると、滝は凍って雪柱や氷柱ができ、夜になるとそれらがライトアップされます。

何世紀も前から、人々は滝を眺めにこの場所にやって来ていました。名古屋地方の旅行家で博物学者である菅江真澄（1754-1829）は、何十年にもわたって秋田を旅し、自分が見たものを記録しました。1802年には峨瀧の滝についての31音節からなる伝統的な和歌を詠んでおり、その詩が近くの石に刻まれています。

|         |                   |
|---------|-------------------|
| ふる雪か    | 降っている雪か           |
| 花かあらぬか  | はたまた淡い花か否か        |
| 山風に     | 山風に               |
| さそわれてちる | 引き寄せられて、運ばれて、散らばる |
| 滝のしら泡   | 滝の白い泡             |

滝の脇にある滝の沢神社は1780年に創建され、不動明王が祀られています。不動明王は仏教の五大明王の一尊で、炎に包まれた恐ろしい形相の仏様。日本では、古来より山伏（山中で修行をする者）たちは不動明王像に祈りを捧げてきたので、不動明王は一般的に修行が行われていた滝の近くに祀られています。

峨瀧の滝の駐車場は藤里町から車で約10分のところにあります。そこから直接、滝および滝の沢神社まで歩くことも、高山（388m）へと続く林道を通って峨瀧峡に行くことも可能です。この景勝なルートは、峨瀧の滝に流れ込む溪流に沿って峡谷を通ります。駐車場から徒歩約30分のところ、白糸二段の滝も通ります。

白糸二段の滝を過ぎると、高山登山道はさらに峡谷の奥へ1kmほど進み、別の小さな駐車場に到着します。ここが、高山の山頂への登山口で、所要時間は約1時間。山頂からは連絡通路を進み、白神山地世界遺産センター付近に出ます。

この峨瀧の滝の駐車場から世界遺産センターを結ぶアクセスの良いルートは、藤里周辺の自然の美しさを半日ほどで満喫するのに最適です。高山登山口まで車で行く場合は、道路が未舗装で、岩が多い場所があることには注意が必要です。

【タイトル】 大野岱放牧場

【想定媒体】 看板

---

### <簡体字>

#### 大野岱放牧場

藤里町运营的大野岱放牧場创建于1964年，是当时政府畜牧业与肉类生产促进项目的一环。牧场占地80万平方米，建成后不久，牛的数量就超过了320头。

如今这里饲养着本土黑毛和牛，但更多的是羊。牧场自1987年开始养殖黑面黑腿的萨福克羊，但直至2012年都以霍格特羊肉为主要产品。这种肉介于传统羔羊肉与成年羊肉之间，取自1~2岁的绵羊。此后，藤里町还曾两度从北海道引进羔羊品种，为现在成功的绵羊养殖业务奠定了基础，并确立了著名的白神羔羊肉品牌。大野岱放牧場是日本目前仍在出产霍格特羊肉为数极少的牧场之一，每年只宰杀10~15头萨福克羊来供应霍格特羊肉，仅供本地消费。来访者可在“森之站”购买，或在素波里湖边的“萨福克馆”（サフォークの館；Safoku-no-kan）的自助烧烤套餐里品尝这款羊肉。

来访者还可以在靠近停车场的羊羔小屋和专设的互动区里观察羊群并与它们近距离接触。

牧场设有环绕牧场的步道和一处观景平台，登台可欣赏牧场和周边风景，也可一览白神山地世界自然遗产的绵延群山。

---

### <繁体字>

#### 大野岱放牧場

藤里町營大野岱放牧場建於1964年，是當時政府促進畜牧業與肉類生產業發展的一部分。牧場占地80萬平方公尺，建成後不久，牛的數量就超過了320頭。

如今這裡飼養著本土黑毛和牛，但更多的是羊。牧場自1987年開始養殖黑面黑腿的薩福克羊，但直至2012年都主要生產霍格特羊肉。這種肉介於傳統羔羊肉與成年羊肉之間，取自1~2歲的綿羊。此後，藤里町還曾兩度從北海道引進羔羊品種，為現在成功的綿羊養殖業奠定了基礎，並確立了著名的白神羔羊肉品牌。大野岱放牧場是日本目前仍在出產霍格特羊肉為數極少的牧場之一，每年只宰殺10~15頭薩福克羊來供應霍格特羊肉，僅供當地消費。遊客可在「森之站」購買，或在素波里湖邊的「薩福克館」（サフォークの館；Safoku-no-kan）的自助燒烤套餐裡品嚐到這款羊肉。

遊客還可以在靠近停車場的羊羔小屋和專設的互動區裡觀察羊群並與牠們近距離接觸。

牧場設有環繞牧場的步道和一處觀景平台，登台可欣賞牧場和周邊風景，也可一覽白神山地世界自然遺產的綿延群山。

---

## <日本語仮訳>

### 大野岱放牧場

大野岱放牧場は、政府主導の牧畜および食肉生産促進活動の一環で、1964年に藤里町営牧場として設立されました。80万平方メートルの牧場が設立されて間もなくすると、牛の数は320頭を超えました。

いま牧場では国産和牛の黒毛和種を飼育していますが、羊の数がはるかに多くなっています。1987年から黒い顔と脚を持つサフォーク羊が飼育されていますが、2012年以前は主にホゲット肉用に飼育されていました。ホゲットとは1歳から2歳までの羊のことで、ラム肉とマトン肉の間に分類されます。その後、藤里町は二度にわたり北海道から子羊が持ち込まれることによって、現在成功している繁殖プログラムの基礎が出来上がり、白神ラムブランドが確立されました。一方、大野岱放牧場はいまなおサフォーク種のホゲット肉の生産を続ける日本でも数少ない牧場です。毎年屠殺されるホゲットはたったの10～15頭であり、その肉は全て地元で消費されます。観光客は「森のえき」での購入に加え、素波里湖のほとりにある「サフォークの館」で焼肉定食を注文して、自分で焼いて食べるのが可能です。

駐車場近くの子羊小屋や専用のふれあいゾーンで身近に観察し触れ合うことができます。

牧場には牧場を取り囲む遊歩道と、野原や周辺の景色が見える展望台があり、そこから世界自然遺産白神山地の山々などを望むことが可能です。



【タイトル】 大野岱放牧場

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****大野岱放牧場**

1964年，大野岱放牧場為響應政府增加日本本土牛肉產量的號召而建立。這處社區經營的牧場總面積為80萬平方米，佔據了一片四面環山的平地，養殖著數百頭牛羊，並且對遊客開放。

牧場主要養殖日本黑毛和牛，這是日本本土和牛的一個品種。牧場建立後不久，牛的数量很快就超出320頭，而如今羊的養殖數量已經遠遠多於牛。2012年之前，大野岱放牧場只養殖數量有限的薩福克綿羊。這是一種英國綿羊，標誌性的特征就是黑色的臉和腿。當時，養羊是為了生產霍格特羊肉。霍格特是指介於1~2歲之間的綿羊，即大於不到1歲的羔羊，小於2歲以上的成年羊。在日本，出產霍格特羊肉的地方很少，藤里町正是其中之一。如今，大野岱放牧場每年只宰殺10~15頭薩福克綿羊來供應霍格特羊肉，僅供本地消費。來訪者可以在世界遺產保護中心附近的“森之站”買到霍格特生羊肉，也可以選擇到素波里湖畔的“薩福克館”（サフォークの館；Safoku-no-kan）點上一份包含霍格特羊肉的燒烤套餐，親自動手，品嚐美味。

近年來，日本對國產羔羊肉的需求持續上漲。因此，藤里町在2012年做出決定，擴大牧場生產規模，從北海道引進了50頭母羊和2頭種羊。2013年，牧場再次引進了同樣數量的羊群。羊群不斷繁育，牧場也興旺蓬勃。來訪者在牧場停車場就能聽到小羊羔們的咩咩高叫聲。它們生活在一旁的羊羔小屋中，來訪者可以進入小屋，與急切擁上前來的小羊親密互動。母羊和帶著新生小羊羔的羊媽媽們則放養在室外的草場上。要想在大野岱放牧場見到新生的小羊羔，3~4月是最佳時節。

牧場周圍設有一條環形步道，登上距離羊羔小屋不遠的觀景平台，即可將牧場全景和周邊山色盡收眼底。大野岱放牧場距離藤里町中心區約20分鐘車程。

---

**<繁体字>****大野岱放牧場**

1964年，大野岱放牧場為響應政府增加日本本土牛肉產量的號召而成立。這處社區經營的牧場總面積為80萬平方公尺，佔據了一片四面環山的平地，養殖著數百頭牛羊，並且對遊客開放。

牧場主要養殖日本黒毛和牛，這是日本本土和牛的一個品種。牧場成立後不久，牛的数量很快就超出 320 頭，但如今羊的養殖數量已經遠遠多於牛。2012 年之前，大野岱放牧場只養殖數量有限的薩福克綿羊。這是一種英國綿羊，標誌的特徵就是黑色的臉和腿。當時，養羊是為了生產霍格特羊肉。霍格特是指介於 1~2 歲之間的綿羊，即大於不到 1 歲的羔羊，小於 2 歲以上的成年羊。在日本，出產霍格特羊肉的地方很少，藤里町正是其中之一。如今，大野岱放牧場每年只宰殺 10~15 頭薩福克綿羊來供應霍格特羊肉，僅供當地消費。遊客可以在世界遺產保護中心附近的「森之站」買到霍格特生羊肉，也可以選擇到素波里湖畔的「薩福克館」（サフォークの館；Safoku-no-kan）點上一份包含霍格特羊肉的燒烤套餐，親自動手，品嚐美味。

近年來，日本對國產羔羊肉的需求持續上漲。因此，藤里町在 2012 年決定擴大牧場生產規模，從北海道引進了 50 頭母羊和 2 頭種羊。2013 年，牧場再次引進了同樣數量的羊群。羊群不斷繁育，牧場也興旺蓬勃。遊客在牧場停車場就能聽到小羊羔們的咩咩高叫聲。牠們生活在一旁的羊羔小屋中，遊客可以進入小屋，與急切擁上前來的小羊親密互動。母羊和帶著新生小羊羔的羊媽媽們則放養在室外的草場上。要想在大野岱放牧場見到新生的小羊羔，3~4 月是最佳時節。

牧場周圍設有一條環形步道，登上距離羊羔小屋不遠的觀景平台，即可將牧場全景和周邊山色盡收眼底。大野岱放牧場距離藤里町中心區約 20 分鐘車程。

---

## <日本語仮訳>

### 大野岱放牧場

大野岱放牧場は、国内の牛肉生産量増加のための政府の活動の一環として、1964 年に設立されました。山々に囲まれた 80 万平方メートルの平地であるこの町営放牧場では、現在、何百頭もの牛や羊が育てられており、観光客も受け入れています。

牛は国産和牛の一種である黒毛和牛。牧場ができて間もない頃は 320 頭以上の牛を飼育していましたが、今では羊のほうがはるかに多くなっています。2012 年以前は、ホゲット肉を生産するために、黒い顔と足が特徴のイギリスの品種「サフォーク」を少数飼育していました。ホゲットとは 1 歳から 2 歳の羊のことで、1 年未満のラムよりは年齢が高く、2 歳以上のマトンよりは年齢が低い羊のこと。藤里は日本でも数少ないホゲット肉の産地です。毎年 10~15 頭しか屠殺されず、地元でしか販売されていません。世界遺産センター近くの「森のえき」で生肉として購入できるほか、素波里湖のほりにあるレストラン「サフォークの館」で出されている定食の肉を、自分のテーブルで焼いて食べることが可能です。

近年、国産ラム肉の需要が高まっていることから、藤里は 2012 年に牧場での生産拡大を決めました。北海道から雌羊 50 頭と雄羊 2 頭を持ち込み、大野岱放牧場の群れを補強し、2013 年に同じ頭数を再度買い入れました。繁殖は順調に行われており、観光客が牧場の駐車場に到着すると、近くの子羊小屋から聞こえる大きな鳴き声に迎われます。子羊小屋の中では、観光客を迎えようとしきりに群がる子羊たちと触れ合うことが可能です。雌羊と、まだ母親と一緒にいる生まれたばかりの子羊は外で放牧されます。大野岱放牧場で生まれたばかりの子羊を見るには、3 月から 4 月が最適です。

放牧場を取り囲む散歩道があり、子羊小屋の近くにある展望台からは、牧草地の全景と周囲の山々の景色を眺めることができます。大野岱放牧場へは、藤里町の中心部から車で約 20 分です。

【タイトル】 藤琴川と粕毛川

【想定媒体】 看板

---

### <簡体字>

#### 藤琴川与粕毛川

藤琴川与粕毛川双双发源于白神山地的群山上，以水质透明纯净、柔软细腻著称。两条河川在藤里町合流，南下能代市，汇入米代川后流入日本海。

藤琴川长 56.5 公里，源头位于紧邻白神山地世界自然遗产的藤里驹岳（1158 米），穿越太良峡后流入藤里町的平原地带，沿途有多条支流汇入。粕毛川长 36 公里，发源于二之森（1086 米）山坡，是秋田县境内唯一全流域在世界自然遗产的核心保护区内的河流，在 1970 年素波里大坝建成前，它也曾自由地流入藤里町。

两条河川水质优越且都入海，因此成为了洄游性“鮎”（香鱼）的栖息地，为它们维持健康的种群规模提供了保障。两条河川也是著名的“岩鱼”（红点鲑）和“山女鱼”（樱鳟）垂钓地，不过需要提前到本地商店等地点办理许可申请。

天气和暖时，也会有人前来溯溪，踏着河床涉水穿越河谷。

---

### <繁体字>

#### 藤琴川與粕毛川

藤琴川與粕毛川雙雙發源於白神山地的群山上，以水質透明純淨、柔軟細膩著稱。兩條河川在藤里町合流，南下能代市，匯入米代川後流入日本海。

藤琴川長 56.5 公里，源頭位於緊鄰白神山地世界自然遺產的藤里駒岳（1158 公尺），穿越太良峽後流入藤里町的平原地帶，沿途有多條支流匯入。粕毛川長 36 公里，發源於二之森（1086 公尺）山坡，是秋田縣境內唯一全流域在世界自然遺產的核心保護區內的河流，在 1970 年素波里大壩建成前，它也曾自由地流入藤里町。

兩條河川水質優越且都入海，因此成為了洄游性「鮎」（香魚）的棲息地，為牠們維持健康的種群規模提供了保障。兩條河川也是著名的「岩魚」（紅點鮭）和「山女魚」（櫻鱒）釣魚地，不過需要提前到當地商店等地點辦理許可申請。

天氣和暖時，也會有人前來溯溪，踏著河床涉水穿越河谷。

---

### <日本語仮訳>

#### 藤琴川と粕毛川

白神山地の山々の高地を源流とする藤琴川と粕毛川は、水の純度と軟らかさで知られ、その透明度は抜群です。2つの川は、藤里町で合流し、そこから能代市まで南下し、米代川と合流して日本海に流れ込みます。

長さ 56.5km の藤琴川の源流は、世界自然遺産白神山地のすぐ外にある藤里駒ヶ岳（標高 1,158m）にあります。小さな支流が数多く藤琴川に流れ込み、太良峡を抜けて藤里町の平地に流れ込みます。長さ 36km の粕毛川は、二ツ森（標高 1,086m）の山腹斜面に源を発しており、秋田県で唯一、流域全体が世界自然遺産の核心保護地域にある河川です。1970 年に素波里ダムが建設されるまで、粕毛川は縦横無尽に藤里町に流れ込んでいました。

ふたつの川は、水質が高く、海と自由に行き来ができることから、回遊魚の鮎の生息地として有名であり、健康な鮎の個体数を維持しています。また、どちらの川もイワナやヤマメ釣りでも有名です。ただし、事前に町内の商店などで入漁許可を取得する必要があります。

また、暖かい気候の時期になると、河床を歩いて渓谷を横断する沢歩きの人が見られます。

【タイトル】 藤琴川と粕毛川

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****藤琴川与粕毛川**

藤琴川和粕毛川在各自穿流过白神山地原始丛林后，交汇于藤里町。这两条河流以软度适宜、纯净澄澈的水质而闻名。合流后的河川在藤里町南部汇入米代川，最终流入日本海。

长 56.5 公里的藤琴川发源自紧邻白神山地世界自然遗产的高峰藤里驹岳（1158 米）。一路上不断有小支流汇入藤琴川，伴随它穿越太良峡、流入藤里町的平原地带。在运送木材下山的铁路建成之前，藤琴川就一直被伐木工人们用来运输原木。

粕毛川自二之森（1086 米）的山坡上流淌而下，绵延 36 公里，源头的这座山峰位于白神山地世界自然遗产的缓冲区内。粕毛川是秋田县境内唯一一条全流域位于世界自然遗产的核心保护区范围内的河流。过去，它也曾毫无阻碍地流入藤里町内，1970 年素波里大坝建成后，粕毛川流经的狭窄山谷被淹没，变成了后来的素波里湖。如今，湖泊的东南沿岸设有露营地、野餐区和餐厅。

藤琴川和粕毛川水质优越，且都直接入海，因此成为了著名的“鮎”（香鱼）的栖息水域。香鱼是一种洄游性鱼类，每年秋天顺流而下，在近海处产卵。孵化出的幼鱼游入海洋，在海中生活数月，直到来年春天再逆流而上，返回淡水河中。然而，电站水坝的修建阻断了洄游通道，可供香鱼生存的河流越来越少。比如粕毛川，素波里大坝将香鱼的生存活动范围限制在了下游水域，但即便如此，粕毛川依然与藤琴川一起，为香鱼的种群存续与规模提供了保障。

除了香鱼之外，藤琴川和粕毛川里也以出产“岩鱼”（红点鲑）和“山女鱼”（樱鳟）而著称。在这两条河上垂钓都需要事先获得许可，且粕毛川的可垂钓区域仅限于素波里大坝以下流域。在藤里町一带的钓具店和其他商店均可办理垂钓许可申请。

这两条河流还都是溯溪胜地。溯溪通常在天气暖和的季节进行，参与者沿着河床行走，涉水穿越河谷。因为没有步道，溯溪者们将沿着本地居民曾经走过的道路前行，居民们也是这样，循着河流与山溪出入白神山地的森林。

---

**<繁体字>****藤琴川與粕毛川**

藤琴川和粕毛川在各自穿流過白神山地原始叢林後，交匯於藤里町。這兩條河流以軟度適宜、純淨澄澈的水質而聞名。合流後的河川在藤里町南部匯入米代川，最終流入日本海。

長 56.5 公里的藤琴川發源自緊鄰白神山地世界自然遺產的高峰藤里駒岳（1158 公尺）。一路上不斷有小支流匯入藤琴川，伴隨它穿越太良峽、流入藤里町的平原地帶。在運送木材下山的鐵路建成之前，藤琴川就一直被伐木工人們用來運輸原木。

粕毛川自二之森（1086 公尺）的山坡上流淌而下，綿延 36 公里，源頭的這座山峰位於白神山地世界自然遺產的緩衝區內。粕毛川是秋田縣境內唯一一條全流域位於世界自然遺產的核心保護區範圍內的河流。過去，它也曾毫無阻礙地流入藤里町內，1970 年素波里大壩建成後，粕毛川流經的狹窄山谷被淹沒，變成了後來的素波里湖。如今，湖泊的東南沿岸設有露營區、野餐區和餐廳。

藤琴川和粕毛川水質優越，且都直接入海，因此成為了著名的「鮎」（香魚）的棲息水域。香魚是一種洄游性魚類，每年秋天順流而下，在近海處產卵。孵化出的幼魚游入海洋，在海中生活數月，直到來年春天再逆流而上，返回淡水河中。然而，水力發電站大壩的修建阻斷了洄游通道，可供香魚生存的河流越來越少。比如粕毛川，素波里大壩將香魚的生活動範圍限制在了下游水域，但即便如此，粕毛川依然與藤琴川一起，為香魚的種群存續與規模提供了保障。

除了香魚之外，藤琴川和粕毛川裡也以出產「岩魚」（紅點鮭）和「山女魚」（櫻鱒）而著稱。在這兩條河釣魚都需要事先獲得許可，且粕毛川的可釣魚區域僅限於素波里大壩以下流域。在藤里町一帶的釣具店和其他商店均可辦理釣魚許可申請。

這兩條河流還都是溯溪勝地。溯溪通常在天氣暖和的季節進行，參與者沿著河床行走，涉水穿越河谷。因為沒有步道，溯溪者們將沿著當地居民走過的道路前行，居民們便是這樣循著河流與山溪出入白神山地的森林。

---

## <日本語仮訳>

### 藤琴川と粕毛川

藤琴川と粕毛川は、白神山地の原生林を下り藤里町で合流する、軟らかい水質と高い透明度で知られる川です。合流した川は、藤里町の南部で米代川に合流して日本海へと流れ込みます。

長さ 56.5km の藤琴川は、藤里駒ヶ岳（1,158m）にその源を発しています。藤里駒ヶ岳は、世界自然遺産白神山地のすぐ外に位置する山です。小さな支流が数多く藤琴川に流れ込み、太良峽を通過して藤里町の平地へと下っていきます。山から材木を降ろすための線路が建設される前は、丸太を山から藤琴川に流して運んでいました。

長さ 36km の粕毛川は、山頂が世界自然遺産白神山地の緩衝地域にある二ツ森（標高 1,086m）の山腹斜面に源を発しています。粕毛川は、秋田県で唯一、流域全体が世界自然遺産の核心保護地域にある河川です。粕毛川はかつて手つかずの藤里町に流れ込んでいましたが、1970 年に素波里ダムが建設されたことにより、狭い谷に水を満たすことで、素波里湖が誕生しました。現在、南東の湖畔には、キャンプ場、ピクニックエリア、レストランが並んでいます。

藤琴川と粕毛川は、水質が優れており、また海へ自由に行き来できることから、鮎が生息していることで有名です。回遊魚の鮎は、秋には川を下って海の近くで産卵します。孵化すると海へ移動し、そこで数ヶ月暮らしてから、春になるとまた上流に戻ってくるのです。しかし、ダム建設によって鮎の移動が制限されたため、生息できる川が少なくなってきました。素波里ダムの建設により、粕毛川の鮎の生息地は下流に限定されていますが、どちらの川も多くの個体数を維持しています。

藤琴川と粕毛川は、鮎のほかにはイワナやヤマメがいることでも有名です。粕毛川での釣りは、素波里ダムの下流域に限定されています。どちらの川でも入漁許可が必要であり、藤里周辺の釣具店や商店などで取得することが可能です。

川はまた、沢歩きのスポットでもあります。沢歩きは、川床に沿って歩き溪谷を横断するアクティビティで、気候が温暖な時期に行われます。歩道がないため、沢歩きはかつて川や小川を利用して白神山地の森を超えていた地元住民たちの足跡をたどることになります。



【タイトル】 藤琴川と粕毛川の川釣り

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 在藤琴川与粕毛川垂钓

藤琴川和粕毛川都发源于白神山地的原始山林中。这个地区的水源以其纯净的水质和适宜的软度而闻名，“白神山水”牌瓶装水的水源地就是这里。据本地垂钓爱好者介绍，正是纯净的水质让河中的鱼分外鲜美。这两条河里的鱼，甚至还各有拥趸，并形成了善意的竞争态势。

这两条河川都是著名的“鮎”（香鱼）垂钓地。其中，出自粕毛川的香鱼在 1881 年被进献给巡幸至此的明治天皇(1852-1912)，因而进一步提升了这一地区的声誉。

香鱼是一种洄游性鱼类，往来于海洋和淡水繁育地之间。藤琴川和粕毛川都与米代川相通，最终流入日本海。藤琴川上没有任何大坝或类似障碍物阻拦香鱼的迁徙，粕毛川则不同，1970 年素波里大坝的建成将香鱼的活动范围限定在了它的下流河段。因此，香鱼主要出没于粕毛川的下游以及藤琴川的中下游河段。

红点鲑属的鱼类在日语中合称为“岩鱼”。红点鲑生活在藤琴川上游水温更低、岩石更多、水流更快的河段里，以其美味而备受称道。粕毛川上游也有红点鲑，只是素波里大坝以北河段原则上都被禁渔。山女鱼又叫樱鳟，因其粉红色的鱼肉而得名，可在两条河的中段和藤琴川汇入米代川之前的下段流域钓取。

### 垂钓许可

在粕毛川和藤琴川钓鱼都需事先获得许可，根据垂钓范畴及有效期的不同，许可证分为以下四类：

- 1) 香鱼：7月1日～10月31日
- 2) 鲤鱼、鲫鱼、日本鲈鱼：全年
- 3) 藤琴川山间流域及上游支流，全品类：3月21日～9月20日
- 4) 樱鳟：6月1日～8月31日

前三类许可证费用相同，均为年费 6000 日元、单日 1000 日元。樱鳟的垂钓许可收费为年费 15,000 日元、单日 3500 日元。在藤里町一带的钓具店和其他商店都能办理垂钓许可申请。

---

## <繁体字>

## 在藤琴川與粕毛川釣魚

藤琴川和粕毛川都發源於白神山地的原始山林中。這個地區的水源以其純淨的水質和適宜的軟度而聞名，「白神山水」牌瓶裝水的水源地就是這裡。據當地釣魚愛好者介紹，正是純淨的水質讓河中的魚分外鮮美。這兩條河裡的魚甚至還各有擁躉，並形成了善意的競爭態勢。

這兩條河川都是著名的「鮎」（香魚）釣魚地。其中，出自粕毛川的香魚因在 1881 年被進獻給巡幸至此的明治天皇（1852-1912），更加提升了這一地區的聲譽。

香魚是一種洄游性魚類，往來於海洋和淡水繁育地之間。藤琴川和粕毛川都與米代川相通，最終流入日本海。藤琴川上沒有任何大壩或類似障礙物阻攔香魚的遷徙，粕毛川則不同，1970 年素波里大壩的建成將香魚的活動範圍限定在了它的下流河段。因此，香魚主要出沒於粕毛川的下游以及藤琴川的中下游河段。

紅點鮭屬的魚類在日語中合稱為「岩魚」。紅點鮭生活在藤琴川上游水溫更低、岩石更多、水流更快的河段裡，以其美味而備受稱道。粕毛川上游也有紅點鮭，只是素波里大壩以北河段原則上都被禁漁。山女魚又叫櫻鱒，因其粉紅色的魚肉而得名，可在兩條河的中段和藤琴川匯入米代川之前的下段流域釣取。

## 釣魚許可

在粕毛川和藤琴川釣魚都需事先獲得許可，根據魚種及時間的不同，許可證分為以下四類：

- 1) 香魚：7 月 1 日～10 月 31 日
- 2) 鯉魚、鯽魚、日本鱒魚：全年
- 3) 藤琴川山間流域及上游支流，不限種類：3 月 21 日～9 月 20 日
- 4) 櫻鱒：6 月 1 日～8 月 31 日

前三類許可證費用相同，均為年費 6000 日圓、單日 1000 日圓。櫻鱒的釣魚許可收費為年費 15,000 日圓、單日 3500 日圓。在藤里町一帶的釣具店和其他商店都能辦理釣魚許可申請。

---

## <日本語仮訳>

### 藤琴川と粕毛川での川釣り

藤琴川および粕毛川は、白神山地の手つかずの山林に源を發しています。その純度と軟度で知られるこの地域の水は、「白神山水」というブランド名でボトル詰めされて販売されています。地元の釣り人たちによると、この二つの清流で獲れた魚は特に美味しく、どちらの川で獲れた魚がより美味しいかを巡り、良い意味でのライバル関係にあります。

藤琴川と粕毛川はどちらも鮎釣りで有名なスポット。明治天皇（1852-1912）が 1881 年に巡幸された際に粕毛川の鮎が献上され、この地域の評判はさらに高まりました。

鮎は海と淡水の繁殖地の間を回遊します。どちらの川も、日本海に流れ込む米代川につながっています。藤琴川には移動を妨げるダムなどの障壁はありませんが、1970 年に素波里ダムが建設されたた

め、粕毛川の鮎は下流のみに生息しています。したがって、いま鮎は粕毛川の下流域と藤琴川の中・下流域に生息しています。

日本語でいう「イワナ（岩魚）」とは、サルベリヌス属の魚の総称です。イワナは味の良い魚とされており、より水温が低く、岩が多く、流れの速い藤琴川の上流域に生息しています。粕毛川の上流にも生息していますが、素波里ダムの北部での釣りはほとんどが禁止されています。ヤマメは身がピンク色であることからサクラマスとも呼ばれ、二つの川の中流あたりと、藤琴川が米代川に合流する少し手前の下流域で獲ることが可能です。

## 入漁許可

粕毛川と藤琴川での釣りの許可は、事前に取得する必要があります。釣りの対象や場所、時期によって、下記 4 種類に分けられます。

- 1) 鮎：7月1日から10月31日まで。
- 2) 鯉、鮒、ウグイ：通年。
- 3) 藤琴川の渓流および上流支流での釣り（全種）：3月21日から9月20日まで
- 4) ヤマメ：6月1日から8月31日まで

上記 1)～3)の入漁料はそれぞれ1日1,000円または年間6,000円。ヤマメの入漁料は、1日3,500円または年間15,000円です。入漁許可は、藤里周辺の釣具店や商店などで取得ができます。

【タイトル】 田中の大イチョウ

【想定媒体】 看板

---

### <簡体字>

#### 田中大银杏

这株神圣的大银杏是秋田县指定天然纪念物，高 24.3 米，树围达 8.5 米，树龄推定已超过 500 年。田中神社很可能就是因它而建。

因身处田中地区，它常被直呼为“田中大银杏”，但更正式的名字是“权现大银杏”。权现是佛教神明在神道教中的化身。这种神道教与佛教融合的产物在日本历史上很常见，权现崇拜遍布全国。

本地传说称，这株银杏出自佛教高僧弘法大师(774-835)之手，他是日本佛教真言宗的创始人，生前名为空海。空海曾周游各地，某天刚好在这里停下用午餐。饭毕，他将手中的筷子插进地里，在他的强大灵力之下，筷子长成了高大的银杏树。田中大银杏俨然两棵大树合体而成，形似一对筷子，正应对了这个传说。

另一个传说称，每到 11 月下旬，它的树叶都会在一夜之间落尽，而若是有人看到这一幕，就会遭遇厄运。

树旁的小建筑物（御堂）就是田中神社，起源不明。据说它曾多次重建，最近的一次是 1978 年。

---

### <繁体字>

#### 田中大銀杏

這株神聖的大銀杏是秋田縣指定天然紀念物，高 24.3 公尺，樹圍達 8.5 公尺，樹齡推定已超過 500 年。田中神社很可能就是因它而建。

因身處田中地區，它常被直呼為「田中大銀杏」，但更正式的名字是「權現大銀杏」。權現是佛教神明在神道教中的化身。這種神道教與佛教融合的產物在日本歷史上很常見，權現崇拜遍佈全國。

當地傳說稱，這株銀杏出自佛教高僧弘法大師（774-835）之手，他是日本佛教真言宗的創始人，生前名為空海。空海曾周遊各地，某天剛好在這裡停下用午餐。飯畢，他將手中的筷子插進地裡，在他的強大靈力之下，筷子長成了高大的銀杏。田中大銀杏儼然兩棵大樹合體而成，形似一對筷子，正對應了這個傳說。

另有一個傳說稱，每到 11 月下旬，它的樹葉都會在一夜之間落盡，而若是有人看到這一幕，就會遭遇厄運。

樹旁の小建築物（御堂）就是田中神社，起源不明。據說它曾多次重建，最近的一次是 1978 年。

---

## <日本語仮訳>

### 田中の大イチョウ

秋田県に天然記念物に指定されているこの神聖なイチョウの木は、高さ 24.3m、根幹周囲 8.5m あり、500 年を超える推定樹齢を誇ります。このイチョウの木が田中神社建立の理由であると考えられています。

田中地区にあることから「田中の大イチョウ」と呼ばれることが多いものの、正確には「権現の大イチョウ」として知られています。権現とは、仏教の菩薩が姿を変えて神道の神として現れることを指します。この神仏混交の表れは日本の歴史において非常によく見られ、国の至る所で多くの権現が祀られています。

地元の言い伝えでは、このイチョウは高名な僧侶である弘法大師（774-835）が創ったものとされています。生前は空海として知られる真言宗の開祖である弘法大師は、諸国巡錫をしていたある日、この場所で昼食をとりました。食事を終え、地面に箸を突き刺したところ、その箸は空海の靈力により、田中の大イチョウに生長したそうです。これは、2 本の幹が合わさっているように見える独特な形状の由来でもあります。

この木には逸話がもう一つあります。毎年 11 月下旬になると、一晩のうちにすべての葉が落ちると言われており、これを見た者は誰でも不幸な目に遭うと言われています。

隣接する小さな建物（御堂）は田中神社で、正確な創建時期は不明。何度も再建されたことが知られており、最近では 1978 年に再建されています。

【タイトル】 田中の大イチョウ

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****田中大银杏**

田中大银杏有神木之誉，据推测，其树龄已超过 500 年。这株巨大的银杏树生长在田中地区，树高 24.3 米，树围达 8.5 米。它还有一个更加正式的名字：权现大银杏。所谓权现，就是佛教神明（佛或菩萨）进入神道教后的化身，而大银杏本身就被视为一尊权现。

当地传说这棵大树是出自著名高僧弘法大师(774-835)之手。弘法大师生前名为空海，他是一名诗人、文官、书法家，也是日本佛教真言宗的开山祖师。就像大银杏树的传说里描绘的那样，他在世俗和宗教层面都创下了许多丰功伟绩。

传说，空海当年曾旅行到这一带。一天，他在如今大银杏树所在之处停下来歇脚用午餐。饭后，他将筷子插进地里。在他的高深法力之下，两根筷子落地生根，长成了一棵巨大的双树干的银杏树。

可有关这棵大树的另一个传说就不那么吉利了。据说，每年的 11 月底，这棵银杏树的所有树叶都会在某一个夜晚落尽，而如果有人目睹了这一幕，就会遭遇不幸。

田中神社就位于树旁，这种被称为“御堂”的小建筑，是乡村地区十分常见的神社形式。这座神社的历史已不可考，但也有说法认为，它原本就是为了祭祀大银杏树而建造。神社内还供奉着建御雷神（武瓮槌），传说这位雷神曾现身参加过最早的相扑比赛。

鉴于其古老的树龄和非同寻常的高大树形，田中大银杏在 1955 年被指定为秋田县天然纪念物。

---

**<繁体字>****田中大銀杏**

田中大銀杏有神木之譽，據推測，其樹齡已超過 500 年。這株巨大的銀杏生長在田中地區，樹高 24.3 公尺，樹圍達 8.5 公尺。它還有一個更加正式的名字：權現大銀杏。所謂權現，就是佛教神明（佛或菩薩）進入神道教後的化身，而大銀杏本身就被視為一尊權現。

當地傳說這棵大樹是出自著名高僧弘法大師（774-835）之手。弘法大師生前名為空海，他是一名詩人、文官、書法家，也是日本佛教真言宗的開山祖師。就像大銀杏的傳說裡描繪的那樣，他在世俗和宗教層面都創下了許多豐功偉績。

傳説、空海當年曾旅行到這一帶。一天，他在如今大銀杏所在之處停下來歇腳用午餐。飯後，他將筷子插進地裡。在他的高深法力之下，兩根筷子落地生根，長成了一棵巨大的雙樹幹的銀杏。

可有關這棵大樹的另一個傳説就不那麼吉利了。據説，每年的11月底，這棵銀杏的所有樹葉都會在某一個夜晚落盡，而如果有人目睹了這一幕，就會遭遇不幸。

田中神社就位於樹旁，這種被稱為「御堂」的小建築，是鄉村地區十分常見的神社形式。這座神社的歷史已不可考，但也有說法認為，它原本就是為了祭祀大銀杏而建造。神社內還供奉著建御雷神（武甕槌），傳説這位雷神會現身參加過最早的相撲比賽。

鑒於其古老的樹齡和非同尋常的尺寸，田中大銀杏在1955年被指定為秋田縣天然紀念物。

---

## <日本語仮訳>

### 田中の大イチョウ

田中の大イチョウは樹齡 500 年を超えると推定される神木です。田中地区にあるこの巨大なイチョウの大きさは、高さ 24.3m、樹幹周囲 8.5m。仏教の神（仏または菩薩）が神道の神に化身した姿「権現」であると見なされていることから、正式には「権現の大イチョウ」と呼ばれています。

この木の起源についての地元の伝承では、有名な僧侶である弘法大師（774-835）が創ったものとされています。生前は空海と呼ばれ、詩人、文官、書道家であり、真言宗の開祖でもあった弘法大師は、大イチョウの伝承が示すように、世俗的および精神的な多くの素晴らしい業績で知られています。

ある日、旅でこの地を訪れた空海がここに立ち寄り、木が立っている場所で昼食をとったそうです。空海が食事を終えたあと、箸を地面に突き刺したところ、その靈力により、2本の箸は2本の幹を持つ大イチョウに生長したと言えられています。

この木にまつわるもう一つの話は、もう少し不気味なものです。11月下旬になると、一晩で一度にすべての葉が落葉すると伝えられていますが、それを見た者は誰でも不運に見舞われるとされているのです。

イチョウの木の隣には田中神社があります。御堂と呼ばれる地方の神社でよく見られるタイプの小さな建造物で、詳しい歴史は不明なものの、大イチョウを祀るために建てられたという説もあります。また神社は、最初の相撲に参加したと言われる建御雷神（武甕槌）を祭神としています。

田中の大イチョウは、その樹齡と稀有な大きさから、1955年に秋田県の天然記念物に指定されました。

【タイトル】 藤里町営スキー場

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****藤里町営滑雪场**

这个占地 6.5 万平方米的滑雪场，是藤里町社区经营的一处公共休闲设施，冬日的来访者无需离开城镇就能在此消磨一天休闲时光。滑雪场配有一条长约 400 米的滑道和双人座椅缆车。雪坡整体相对和缓，很适合初学者，只有最后一段是坡度较大的中级滑道。这里很少出现人满为患的景象，坐缆车也几乎不需要排队。

滑雪场的营业日期取决于当年的降雪情况，通常在 12 月 25 日到次年 2 月底的这段期间每天开放。缆车运行时间为 12 月至次年 1 月每天 9:00~16:00；2 月工作日 10:00~17:00，周末和节假日 9:00~17:00。

滑雪场缆车一日券售价成人 2000 日元，15 岁以下儿童 1000 日元，60 岁以上老人 1500 日元；3 小时成人券 1200 日元，儿童 600 日元，老人 1000 日元。单程缆车票 200 日元，不分年龄段。

雪场提供单板和双板，但滑雪板数量有限。滑雪装备略老旧，品质不一，但可免费借用。

滑雪屋内出售饮料、方便面。距雪场 5 分钟车程外的“白神山地森之站”餐厅供应更为丰富的餐食。

---

**<繁体字>****藤里町營滑雪場**

這個占地 6.5 平方公里的滑雪場，是藤里町社區經營的一處公共休閒場所，冬日的遊客無需離開城鎮就能在此消磨一天休閒時光。滑雪場配有一條長約 400 公尺的滑道和雙人座椅纜車。雪坡整體相對和緩，很適合初學者，只有最後一段是坡度較大的中級滑道。這裡很少出現人滿為患的景象，坐纜車也幾乎不需要排隊。

滑雪場的開放日期取決於當年的降雪情況，通常在 12 月 25 日到次年 2 月底的這段期間每天開放。纜車執行時間為 12 月至次年 1 月每天 9:00~16:00；2 月工作日 10:00~17:00，週末和節假日 9:00~17:00。

滑雪場纜車一日券售價成人 2000 日圓，15 歲以下兒童 1000 日圓，60 歲以上老人 1500 日圓；3 小時成人券 1200 日圓，兒童 600 日圓，老人 1000 日圓。單程纜車票 200 日圓，不分年齡段。



雪場提供單板和雙板，但滑雪板數量有限。滑雪裝備略老舊，品質不一，但可免費借用。

滑雪屋內出售飲料、泡麵。距雪場 5 分鐘車程外的「白神山地森之站」餐廳提供更為豐富的餐點。

---

## <日本語仮訳>

### 藤里町営スキー場

広さ 6.5 万平方メートルのスキー場は、藤里町が運営する公共レジャー施設です。冬に訪れる観光客が街に出ずに一日を過ごし、くつろぐことができます。ここには約 400m のコースと 2 人掛けのリフトがあります。ゲレンデは、ほとんどは比較的緩やかな初心者用のコースですが、最終セクションはより急な中級者用のコースになります。ゲレンデはめったに混むことがなく、リフトで並ぶこともほとんどありません。

スキー場は 12 月 25 日から 2 月の最終日まで毎日営業していますが、降雪状況等により変更になる場合があります。リフトは、12 月と 1 月は午前 9 時から午後 4 時まで。2 月は平日午前 10 時から午後 5 時まで。週末と祝日は午前 9 時から午後 5 時まで運行しています。

1 日券は大人 2,000 円、15 歳までは 1,000 円、60 歳以上が 1,500 円。3 時間券は大人 1,200 円、子供 600 円、シニア 1,000 円で、1 回券は年齢問わず 200 円となります。

数に限りはありますが、スキー、スノーボードのレンタルも用意しています。用具は少し古く品質にバラツキはありますが、レンタル料金は無料です。

スキーハウスにはドリンク、カップラーメンなどが販売されていますが、スキー場から車で 5 分の「白神山地森のえき」のレストランに行けば、より充実したお食事が楽しめます。

【タイトル】 素波里ダム

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****素波里大坝**

素波里大坝紧邻素波里湖南侧，横跨在粕毛川河谷上一处特别狭窄的地方。1963年，当地连续暴雨引发严重洪灾，促使水坝修建事宜被提上日程。及至1970年，素波里大坝建成。除了防洪之外，它还承载着水力发电、农业灌溉及早季用水储备的重大职责。

长久以来，这片区域都以优美的自然风光而闻名。知名旅行家兼博物学者菅江真澄(1754-1829)的许多著作都以秋田县为主题，他在1802年来到这个地区，对此处壮丽景观赞叹不已。河谷中原本还有一个名叫“大开”的小村落，居民在1967年大坝动工时被疏散迁移。如今，这座村庄已沉睡在素波里湖水下。

素波里大坝调节着藤里町的水位，干旱时节为粕毛川下游补水，暴雨高发季则通过储水控制河流流量。借助一条全长20公里的管道，素波里湖便能调动储水为能代和三种町提供农业灌溉用水。大坝的水力发电机组每年发电量更可达28兆千瓦时（1千瓦时为1度电）左右。

此外，这座大坝还成为了启动20世纪80年代白神山地森林保护活动的一大契机。当时，大坝附近山区的日本山毛榉遭到大量砍伐，导致素波里湖水位下降，从而证实了森林——尤其是具备优越保水性的山毛榉林对于调节本地区地下水位以及缓和洪水、干旱、山体滑坡等灾情所具备的重要价值。

素波里湖占地100平方公里，环湖山地上森林覆盖，林中生态体系丰富多样，与白神山地世界自然遗产核心保护区十分相似。熊和猴子不时出没山林，丰富的植物类别中不乏多种野菜，本地人向来有上山采摘可食用野生植物“山菜”的习俗。湖东岸设有露营地，还有一家“萨福克馆”（サフォークの館；Safoku-no-kan）和一座本地历史民俗资料馆。资料馆提供免费Wi-Fi，还有一处专为远程办公设计的空间。

素波里大坝距藤里町中心区约15分钟车程。

---

**<繁体字>****素波里大壩**

素波里大壩緊鄰素波里湖南側，橫跨粕毛川河谷上一處特別狹窄的地方。1963年，當地連續暴雨引發嚴重洪災，促使水壩修建事宜被提出討論。及至1970年，素波里大壩建成。除了防洪之外，它還承載著水力發電、農業灌溉及早季用水儲備的重大職責。

長久以來，這片區域都以優美的自然風光而聞名。知名旅行家兼博物學者菅江真澄（1754-1829）的許多著作都以秋田縣為主題，他在 1802 年來到了這個地區，對此處壯麗景觀讚歎不已。河谷中原本還有一個名叫「大開」的小村落，居民在 1967 年大壩動工時被疏散。如今，這座村莊已沉睡在素波里湖水下。

素波里大壩調節著藤里町的水位，乾旱時節為粕毛川下游補水，強降雨季則通過儲水控制河流流量。借助一條全長 20 公里的管道，素波里湖便能調動儲水為能代和三種町提供農業灌溉用水。大壩的水力發電機組每年發電量更可達 28 兆千瓦時（1 千瓦時為 1 度電）左右。

此外，這座大壩還成為了啟動 1980 年代白神山地森林保育活動的一大契機。當時，大壩附近山區的山毛櫸遭到大量砍伐，導致素波里湖水位下降，從而證實了森林——尤其是具備優越保水性的山毛櫸林對於調節當地地下水位以及緩和洪水、乾旱、山崩等災情所具備的重要價值。

素波里湖占地 100 平方公里，環湖山地上森林覆蓋，林中生態體系豐富多樣，與白神山地世界自然遺產核心保護區十分相似。熊和猴子不時出沒山林，豐富的植物類別中不乏多種野菜，當地人向來有上山採摘可食用野生植物「山菜」的風俗。湖東岸設有露營區，還有一家「薩福克館」（サフオクの館；Safoku-no-kan）和一座本地歷史民俗資料館。資料館有免費 Wi-Fi，還有一處專為遠端辦公設計的空間。

素波里大壩距藤里町中心區約 15 分鐘車程。

---

## <日本語仮訳>

### 素波里ダム

素波里ダムは、素波里湖のすぐ南にある粕毛川の渓谷沿いの特に狭いところに架けられています。1963 年の集中豪雨は深刻な洪水を引き起こし、このことがダムの建設を後押しすることとなりました。完成は 1970 年。このダムは、防潮堤であることに加え、水力発電を駆動させ灌漑用および水不足時の水源を提供しています。

ダムに選ばれた場所は、長い間その自然の美しさで知られている地域です。秋田についての著述で知られる旅人で博物学者の菅江真澄（1754-1829）は、1802 年にこの地域を訪れ、目を見張る景色であると表現しています。この谷には大開集落がありましたが、1967 年にダムの建設の開始とともに移転しました。集落は現在では素波里湖の湖底に沈んでいます。

素波里ダムは、干ばつ時には粕毛川下流への水量を増やし、豪雨の時には貯水して水量を抑えることで、藤里町の水位調節に役立っています。全長 20km のパイプを使い、素波里湖の水は能代と三種町に運ばれ、これらの地域の畑の灌漑に利用されています。ダムの水力発電所は、年間約 28 兆 kWh を発電しています。

ダムはまた、1980 年代の白神山地地域の森林保全活動のきっかけにもなりました。ダム周辺の山岳地帯にあるブナの木が伐採された後、素波里湖の水位が低下したからです。このことにより、森の役

割、とりわけ保水性の高いブナの役割が再認識されました。森が地域の地下水面を調節し、洪水、干ばつ、地滑りに対する緩衝材となるのです。

素波里湖の面積は 100 平方キロメートルに及びます。湖を囲む樹木に覆われた斜面は、世界自然遺産白神山地の保護地域の生態系に似た、豊かな生態系を持っています。木々の中に熊やサルが見られることもあり、地元の人が採取する野生の食用植物である「山菜」などの植物も豊富です。湖の東岸にはキャンプ場に加えて、「サフォークの館」レストランと地域の歴史資料館があります。資料館では無料の Wi-Fi を提供しており、リモートワーク用に設計されたスペースも用意されています。

藤里町の中心部から素波里ダムまでは車で 15 分程です。

【タイトル】素波里神社と不動の滝

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 素波里神社与不动瀑布

素波里神社就位于素波里大坝旁，相传，这座小神社已存在了1000多年。神社内供奉一尊面容凶恶的佛教神像，这位神明就是常常出现在瀑布附近或深山中的“不动明王”。素波里神社的起源已不可考，但有传说认为，神社供奉的不动明王像是在平安时代(794-1185)末期由战败失势的豪门安倍家族带到这里的。还有传说称，这位令人畏惧的神明有时会在神社旁的不动瀑布里修行。

历史上，素波里神社曾多次重建。最早的一次是在1692年，在整个19世纪里至少重建过两次，最近的一次则是在1938年。此外，1972年的暴雨导致洪水漫过素波里大坝，事后神社还被修葺过一次。神社的建筑样式为“权现造”，整个建筑呈H型，拜殿和本殿（正殿）连为一体，共用同一个屋顶。每年7月28日，神社都会举办祭典，届时，殿内供奉的不动明王像会向公众开放。

1938年以前，素波里神社与不动瀑布的距离更近。如今从神社前往瀑布，需要沿着一条小路向西走上几分钟，途中会经过素波里大坝水力发电站。不动瀑布是一座高约30米的直落瀑布。水瀑仿佛莲蓬头中喷出的水柱一般，自山壁上跃入半空，悬空坠入下方的水潭，腾起蒙蒙水雾。它有时也被称为“里见瀑布”，意思是从背面看的瀑布，因为来访者可以站在青翠峭壁下，从里往外欣赏瀑布景观。

虽然可以走到瀑布背后，但还需留意脚下。由于瀑布带来的湿润水汽，许多岩石上都长出了青苔，容易打滑。

---

### <繁体字>

#### 素波里神社與不動瀑布

素波里神社就位於素波里大壩旁，相傳，這座小神社已存在了1000多年。神社內供奉一尊面容兇惡的佛教神像，這位神明就是常常出現在瀑布附近或深山中的「不動明王」。素波里神社的起源已不可考，但有傳說認為，神社供奉的不動明王像是在平安時代（794-1185）末期由安倍家族中落敗失勢的一支帶到這裡的。還有傳說稱，這位令人畏懼的神明有時會在神社旁的不動瀑布裡修行。

歷史上，素波里神社曾多次重建。已知最早的一次是在1692年，在19世紀裡至少重建過兩次，最近的一次則是在1938年。此外，1972年的暴雨導致洪水漫過素波里大壩，

事後神社還被修葺過一次。神社的建築樣式為「權現造」，整個建築呈 H 型，拜殿和本殿（正殿）連為一體，共用一個屋頂。每年 7 月 28 日，神社都會舉辦祭典，屆時，殿內供奉的不動明王像會向公眾開放。

1938 年以前，素波里神社與不動瀑布的距離更近。如今從神社前往瀑布，需要沿著一條小路西走上幾分鐘，途中會經過素波里大壩水力發電站。不動瀑布是一座高約 30 公尺的直落瀑布。水瀑仿佛蓮蓬頭中噴出的水柱一般，自山壁上躍入半空，懸空墜入下方的水潭，騰起濛濛水霧。它有時也被稱為「裡見瀑布」，意思是從背面看的瀑布，因為遊客可以站在青翠峭壁下，從裡往外欣賞瀑布景觀。

雖然可以走到瀑布背後，但還需留意腳下。由於瀑布帶來的濕潤水汽，許多岩石上都長出了青苔，容易打滑。

---

## <日本語仮訳>

### 素波里神社と不動の滝

素波里ダム隣の素波里神社は、1,000 年以上前から存在していると考えられている小さな神社です。この神社には、不動明王と呼ばれる恐ろしい形相の明王像が祀られています。不動明王像は、滝の近くや人里離れた山でよく見られます。素波里神社の起源は定かではありませんが、平安時代（794-1185）末期に、戦に敗れた豪族、安倍一族が不動明王をここへ持ち込んだという説があります。他に、この恐ろしい形相の明王が、時折脇にある不動の滝に打たれていたという言い伝えもあります。

素波里神社は幾度も再建を重ねています。最初は 1692 年、19 世紀には少なくとも二度、そして最後に再建されたのが 1938 年です。また、素波里ダムからあふれるほどの洪水に見舞われた 1972 年の豪雨の後、修復されました。建物は権現造り。この建築様式は、拜殿と本殿が同じ屋根の下で H 字型につながっています。毎年 7 月 28 日に祭りが開催され、祀られている不動明王像が一般に公開されます。

1938 年以前、素波里神社は不動の滝の近くにありましたが、現在その滝は、素波里神社から西へ徒歩数分の、素波里ダムの水力発電所を通る道に沿ったところにあります。不動の滝は、高さ約 30 メートルの直瀑の滝です。崖の表面から吹き出したシャワーのような水柱が、空中を通過して下の滝壺に注ぎ込むことで、滝底に水しぶきの霧ができます。周辺の緑豊かな断崖から流れ落ちる水の下から眺められることから、「裏見の滝」と呼ばれることもあります。

流れ落ちる滝水の後ろ側を歩くことができますが、足元には注意が必要です。滝からの湿気により、多くの岩が苔で覆われて滑りやすくなっています。

【タイトル】 白神山地のきこり（杣夫）

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 白神山地の杣夫

数世纪以来，伐木一直是白神山地山林生活中不可分割的一部分。尽管这一地区的木材产业已经衰退，但伐木对本地文化的影响依然随处可见。

伐木工，本地方言叫“杣夫”（杣音“棉”），他们在这片森林里的工作已经持续了几个世纪之久。在还未铺设铁路的年代，砍下的树木要运下山只有两个方法：一种称作“バジゾリ”(bajizori)，指伐木工把数根大圆木扎成木筏后再亲手拖下山去；另一种叫“ドンビキ”(donbiki)，指将木头放在爬犁上用马来拉。为了方便木材运输，第一条铁路线于1911年建成，此后直至20世纪40年代早期，铁路网不断扩展。不幸的是，1963年的大洪水冲毁了多段铁轨，铁路运输网随之废弃。如今，人们通常使用起重机将木材装上卡车运走。

除了专业的杣夫外，过去的猎熊人也会砍树，他们有专门的称呼“マタギ”(matagi)。猎熊人所信奉的观念及其行为方式都多少带着些宗教色彩，他们把猎来的熊和酷似山羊的日本鬣羚视为山神赐予的礼物。如今，猎熊人越来越高龄化，人数也在减少，这项文化主要通过为游客提供相关活动而得以保存。

当地森林里生长着大约100种不同的树木，但秋田县木材产业的主角始终都是日本柳杉，它们也被称为“秋田杉”。此外，其他的木材品类还包括：日本山樱——强度大，木料表面富有光泽，用于建造高端建筑；日本栗木——耐水性好，用于建筑与家具制作；日本榉木——用于制作钢琴和飞机螺旋桨；胡桃楸——用于制作高级家具和木地板。

“故乡自然公园中心”由素波里湖东岸的乡土博物馆和游客信息中心构成，馆内陈列着许多杣夫曾经使用的传统工具，同时展出记录他们在林中工作的影像照片等资料。中心提供免费Wi-Fi，并设有专门的远程办公区域。

---

## <繁体字>

### 白神山地的杣夫

數百年以來，伐木一直是白神山地山林生活中不可分割的一部分。儘管這一地區的木材產業已經衰退，但伐木對當地文化的影響依然隨處可見。

伐木工，當地方言叫「杣夫」，（杣音「棉」）他們在這片森林裡的工作已經持續了數百年之久。在還未鋪設鐵路的年代，砍下的樹木要運下山只有兩個方法：一種稱作「バ

ジゾリ」(bajizori)，指伐木工把數根大圓木綁成木筏後再親手拖下山去；另一種種叫「ドンビキ」(donbiki)，指將木頭放在雪橇上用馬來拉。為了更方便木材運輸，第一條鐵路線於 1911 年建成，此後直至 1940 年代早期，鐵道路線不斷擴展。不幸的是，1963 年的大洪水沖毀了多段鐵軌，鐵路運輸網隨之廢棄。如今，人們通常使用起重機將木材裝上卡車運走。

除了專業的**杣**夫外，過去的獵熊人也會砍樹，他們有專門的稱呼「**マタギ**」(matagi)。獵熊人所信奉的觀念及其行為方式都多少帶著些宗教色彩，他們把獵來的熊和酷似山羊的日本鬘羚視為山神賜予的禮物。如今，獵熊人越來越高齡化，人數也在減少，這項傳統文化透過相關旅遊體驗活動得以保留下來。

當地森林裡生長著大約 100 種不同的樹木，但秋田縣木材產業的主角始終都是日本柳杉，它們也被稱為「秋田杉」。此外，其他的木材品類還包括：日本山櫻——強度大，木料表面富有光澤，用於建造高檔建築；日本栗木——耐水性好，用於建築與傢俱製作；日本樺木——用於製作鋼琴和飛機螺旋槳；胡桃楸——用於製作高級傢俱和木地板。

「故郷自然公園中心」由素波里湖東岸的鄉土博物館和遊客中心構成，館內陳列著許多杣夫曾經使用的傳統工具，同時展出記錄他們在林中工作的影像照片等資料。中心有免費 Wi-Fi，並設有專門的遠端辦公區域。

---

## <日本語仮訳>

### 白神山地のきこり（杣夫）

白神山地の山林では、何世紀にもわたって伐採が生活の一部となってきました。この地域の木材産業は縮小の一途を辿っているものの、地域文化への影響は今なお幅広く残っています。

地域の方言で「杣夫」として知られている木こりは、何世紀にもわたってこの地域の森林で働いてきました。鉄道が登場する前、彼らは山から巨大な丸太の束を手で引き下ろす、「バジゾリ」と呼ばれる方法を用いたり、あるいは「ドンビキ」と呼ばれる方法で、馬ぞりを引いたりして丸太を運んでいました。1911 年には木材をより楽に運ぶために最初の線路が敷設され、1940 年代初頭まで積極的に拡張されました。残念ながら、1963 年の深刻な洪水により多くの線路が流されてしまい、その後廃線となりました。現在では、木材は通常クレーンを使ってトラックに積み込まれます。

木こり職人たちに加えて、昔から存在する熊の狩人「マタギ」も木を伐採していました。マタギの信仰や習慣は宗教的な部分があり、自分たちが狩る熊やヤギによく似たニホンカモシカを山の神々の贈り物だと考えています。マタギの人口は高齢化と減少を続けており、その文化は観光客向けに組まれたツアーを通じて保護されています。

地域の森林には約 100 種の樹木が生えています。秋田の木材産業は「秋田杉」と呼ばれる杉が常に中心となってきましたが、ヤマザクラ（強度があり光沢のある木目が特徴で高級建築に使用）、栗（耐水性があるため建設や家具に使用）、ウダイカンバ（ピアノや飛行機のプロペラに使用）、マンシュウグルミ（高級家具やフロア材に使用）も収穫されます。



素波里湖の東岸にある郷土博物館とインフォメーションセンターから成る「ふるさと自然公園センター」は、杣夫の伝統的な道具や森での仕事の様子を描写した動画や画像を展示しています。センターには、無料の Wi-Fi とリモートワーク用に設計されたプライベートスペースも用意されています。

【タイトル】白神山水と米作り

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 白神山水与水稻种植

从白神山地的山林中流出的水，以其甘甜、纯净和低矿物含量而著称。“白神山水”牌瓶装山泉水，就发源于藤里町以北的山中。山溪与泉水汇入藤琴川、粕毛川两条河流，为本地的水稻种植提供了至关重要的灌溉水源，孕育出口味、口感俱佳，并因此闻名全国的稻米品种。

如今，许多水稻农户都采用联合收割机和各种现代农业机械来完成稻米的收割、脱粒、干燥工作。但一些种植规模较小的农家仍坚持采用传统方式晾晒稻谷。割稻子的工作交由机器完成，但捡收扎束则完全人工操作。人们在地里竖起木桩，将成捆的稻穗倒挂在上面晾干。每个地区都有自己独特的挂法，秋田县的习惯是把稻束围绕中心支柱挂成一圈，然后层层叠放。晒干稻谷与稻草通常需要2~3周时间，具体取决于当年的天气情况。晾晒过程中要定时转动稻束，确保所有稻穗干燥程度均等。待稻束彻底晾干后取下，开始脱粒。

稻草在本地文化中同样占据着一席之地。许多传统工艺品的加工制作都需要用到它们，比如标记神道教圣地的注连绳（扭转的稻草绳）、白神的手工艺品、本地特产桧山纳豆等等。和大多数现代纳豆制品不同，桧山纳豆至今还是将黄豆包裹在稻草中发酵，为此，每年都需要新鲜的稻草。

瓶装白神山水、本地稻米和桧山纳豆等土特产均可在本地的“道之站”公路休息区、农产品市场以及原产地直营店购买。

---

### <繁体字>

#### 白神山水與水稻種植

從白神山地的山林中流出的水，以其甘甜、純淨和低礦物含量而著稱。「白神山水」牌瓶裝山泉水，就發源於藤里町以北的山中。山溪與泉水匯入藤琴川、粕毛川兩條河流，為當地的水稻種植提供了至關重要的灌溉水源，孕育出口味、口感俱佳，並因此聞名全國的稻米品種。

如今，許多水稻農戶都採用聯合收割機和各種現代農業機械來完成稻米的收割、脫殼、乾燥工作。但一些種植規模較小的農家仍堅持採用傳統方式晾曬稻穀。割稻子的工作交由機器完成，但撿收紮束則完全人工作業。人們在地裡豎起木樁，將成捆的稻穗倒掛在上面晾乾。每個地區都有自己獨特的掛法，秋田縣的習慣是把稻束圍繞中心支柱掛成一圈，然

後層層疊放。曬乾稻穀與稻草通常需要2~3週時間，具體取決於當年的天氣情況。晾曬過程中要定時轉動稻束，確保所有稻穗乾燥程度均等。待稻束徹底晾乾後取下，開始脫穀。

稻草在當地文化中同樣佔據著一席之地。許多傳統工藝品的加工製作都需要用到它們，比如標記神道教聖地的注連繩（扭轉的稻草繩）、白神的手工藝品、當地特產檜山納豆等等。和大多數現代納豆製品不同，檜山納豆至今還是將黃豆包裹在稻草中發酵，為此，每年都需要新鮮的稻草。

瓶裝白神山水、當地稻米和檜山納豆等土特產均可在當地的「道之站」公路休息區、農產品市場以及原產地直營店購買。

---

## <日本語仮訳>

### 白神山水と米作り

白神山地の森から湧き出る水は、その味の良さ、純度、ミネラル含有量の少なさで有名です。「白神山水」の商品名でボトル詰め販売されているこの湧き水は、藤里町の北部の山々から粕毛川および藤琴川へと流れ込んでいます。この2つの川は、優れた味と食感で全国的に有名な地元のお米の栽培に不可欠な灌漑用水も供給しているのです。

今日の稲作では、米農家の多くがコンバインや他の農業機械を使って稲刈りや脱穀、乾燥作業を行っています。しかし、昔ながらの方法で米を乾燥させている小規模な田もあります。稲は稲刈り機で刈り取りとられ、手作業で集めて束ねられ、地面に打ち込まれた背の高い木の棒に穂を下にして吊るされます。吊り方は地域によって異なりますが、秋田では棒の中心の周りに輪状に積み重ねていきます。天候にもよるものの、稲や藁が乾くまでに2~3週間かかる場合もあります。この間、均等に乾燥させるために稲わらの輪を回転させて乾燥させます。乾燥したら稲の束が下ろされ、脱穀に入ります。

稲わらも地域文化の一翼を担っています。藁は多くの伝統工芸品に利用されており、神道における神聖な場所を表すしめ縄（撚り縄）や、白神の手工藝品、地元の特産品である檜山納豆にも利用されています。檜山納豆は、今時の納豆とは違い、今でも大豆を藁で包んで発酵させて作られているため、毎年新鮮な藁が必要になるのです。

ボトル詰めされた白神山水、地元産の米、檜山納豆は、道の駅や物産市場、産地直売所などで販売されています。

【タイトル】白神山地の山菜

【想定媒体】WEB

---

## <簡体字>

### 白神山地の山菜

所谓“山菜”，就是野菜，即一切可食用野生植物的统称，它向来是日本传统饮食文化中的重要组成部分。过去，山菜是早春时节重要的食物来源，那时青黄不接，前一年的存粮将要耗尽，地里的作物又还没到收成。在日本，挖山菜、吃山菜的传统延续至今，无论家庭还是餐厅、酒店的餐桌上，仅常见的山菜就有数十个品种。山菜可以水煮、腌渍、做成天妇罗，也可以作为荞麦面、暖锅等其他餐食的配菜。

虽然从字面上看是山里的菜，但长在海岸边或平原草地上的也都是山菜。从文字的传统意义上说，“山”意味着山野、荒野，与代表田地耕作、文明社会的“田”相对。因此，“山菜”与“蔬菜”相对，后者专指人工种植的作物，比如番茄、玉米、卷心菜等。与人工栽培的蔬菜不同，大多数山菜的本味都有点儿苦，需要花上些工夫处理之后才能入口。

### 山菜的种类

山菜文化在多雪、多山的白神山地尤其发达。这里的山菜品种足有数十种之多，有的长在林子里，有的就在路边。比如赤车使者，日本也叫“mizu”（水），因生长在潮湿多水的环境中而得名。它们常见于河岸、路堤和山坡上，是荨麻科植物家族的一员。用赤车使者做菜，要先剥去茎干的外皮，只留下多汁的内芯，煮熟后的口感有点像芹菜。蜂斗菜是另一种茎叶均可食用的山菜，在本地区随处可见。箬竹笋细长幼嫩，是千岛箬竹的嫩芽，可以炖煮调味后作为配菜上桌，也可以搭配其他食材炖汤。独活有点像高丽参，通常用来炖汤、拌沙拉或炸天妇罗。

### 菌菇类

严格说来，菌菇并不算山菜，但白神山地里的确生长着种类繁多的食用菌。琥珀色的滑子菇个头小巧，表面覆盖着一层滑溜的粘膜，很适合煮味噌汤。蜜环菌在本地称“サワモダシ”(sawamodashi)，也是煮汤涮火锅的上好食材。这两种菌菇大多簇生在倒伏的树干上。另一种更加昂贵的品种是灰树花，也叫“舞茸”，据说找到它们的人都会高兴得忍不住手舞足蹈，因此便有了这样的名字。尽管现在的日本许多超市里都有人工培育的舞茸出售，但人们仍然认为，野生舞茸的风味是人工菌远不能及的。

形似红菇的红菇蜡伞、状如牛肝的牛肝菌和成簇生长的荷叶离褶伞也都能在这片山地里找到。不过，鉴于食用菌与毒菌往往很难分辨，强烈建议旅行者一定只在有经验的向导指点下参与相关采摘活动。有意参与采菌菇、挖野菜等活动的旅行者可在“森之站”报名。

森之站位于白神山地世界遗产保护中心“藤里馆”隔壁，店内也有多种本地山菜出售。此外，通过藤里町的一些私家民宿或写邮件给 [info@fujisato.info](mailto:info@fujisato.info) 也可以报名预约相关活动。

---

## <繁体字>

### 白神山地的山菜

所谓「山菜」，就是野菜，即一切可食用野生植物的统称，它向来是日本传统饮食文化中的重要组成部分。过去，山菜是早春时节重要的食物来源，那时青黄不接，前一年的存粮将要耗尽，田裡的作物又还没收成。在日本，挖山菜、吃山菜的傳統延續至今，無論家庭還是餐廳、飯店的餐桌上，僅常見的山菜就有數十個品種。山菜可以水煮、醃漬、做成天婦羅，也可以作為蕎麥麵、火鍋等其他餐點的配菜。

雖然從字面上看是山裡的菜，但長在海岸邊或平原草地上的也都是山菜。從文字的傳統意義上說，「山」意味著山野、荒野，與代表田地耕作、文明社會的「田」相對。因此，「山菜」與「蔬菜」相對，後者專指人工種植的作物，比如番茄、玉米、捲心菜等。與人工栽培的蔬菜不同，大多數山菜的本味都有點兒苦，需要花上些工夫處理之後才能入口。

### 山菜的種類

山菜文化在多雪、多山的白神山地尤其發達。這裡的山菜品種足有數十種之多，有的長在林子裡，有的就在路邊。比如赤車使者，日本也叫「mizu」（水），因生長在潮濕多水的環境中而得名。它們常見於河岸、路堤和山坡上，是蕁麻科植物家族的一員。用赤車使者做菜，要先剝去莖幹的外皮，只留下多汁的內芯，煮熟後的口感有點像芹菜。蜂鬥菜是另一種莖葉均可食用的山菜，在當地隨處可見。箬竹筍細長幼嫩，是千島箬竹的嫩芽，可以燉煮調味後作為配菜上桌，也可以搭配其他食材燉湯。獨活有點像高麗參，通常用來燉湯、拌沙拉或炸天婦羅。

### 菌菇類

嚴格說來，菌菇並不算山菜，但白神山地裡的確生長著種類繁多的食用菌。琥珀色的滑子菇個頭小巧，表面覆蓋著一層滑溜的粘膜，很適合煮味噌湯。蜜環菌在當地稱「サワモダシ」（sawamodashi），也是煮湯涮火鍋的上好食材。這兩種菌菇大多簇生在倒伏的樹幹上。另一種更加昂貴的品種是灰樹花，也叫「舞茸」，據說找到它們的人都會高興得忍不住手舞足蹈，因此便有了這樣的名字。儘管現在日本許多超市裡都有人工培育的舞茸出售，但人們仍然認為，野生舞茸的風味是人工菌遠不能及的。

形似紅菇的紅菇蠟傘、狀如牛肝的牛肝菌和成簇生長的荷葉離褶傘也都能在這片山地裡找到。不過，鑒於食用菌與毒菌往往很難分辨，強烈建議旅行者一定只在有經驗的嚮導指點下參與相關採摘活動。有意參與採菌菇、挖野菜等活動的遊客可在「森之站」報名。森之站位於白神山地世界遺產保護中心「藤里館」隔壁，店內也有多種本地山菜出售。此外，透過藤里町的一些私人民宿或寫 email 給 [info@fujisato.info](mailto:info@fujisato.info) 也可以報名預約相關活動。

---

## <日本語仮訳>

### 白神山地の山菜

「山菜」と総称される食用の野生植物は、日本の伝統的な食文化の一つです。山菜は昔から、畑作物がまだ収穫の準備ができていなく、食料が一時欠乏する春先に重要な食料源となっていました。山菜を集めて食べる伝統は今日でも続いており、数十種類の山菜が家庭、レストラン、宿泊施設で振舞われます。山菜は、茹でたり、漬けたり、天ぷらにしたりして、そばや鍋などに入れることができます。

山菜という言葉は文字通り、山の野菜を意味しますが、海岸近くや草地で育つ種も山菜に含まれます。伝統的に、「山」という言葉は、文明や耕作を意図する「畑」とは対照的に、荒野を示すために使われてきたようです。「山菜」は、トマト、とうもろこし、キャベツなどの作物を指す「野菜」と対をなすものです。栽培された作物とは違って最初のうちは苦いため、食するにはある程度の下ごしらえが必要になります。

### 山菜の種類

特に白神山地の雪深い山に囲まれた地域では、数十種類の山菜が森林や道端に生育し、山菜文化が強い傾向があります。品種の一例はウワバミソウ。水気の多い場所を好むことから、ミズ（「水」）としても知られています。イラクサ科の植物で、川岸、道路の堤防、山の斜面に見られます。「ミズ」の茎の外皮を剥がし、水分をたっぷり含んだ内側部分を残して茹でると、セロリと同じような食感になります。「フキ」も茎と葉が食べられる野生植物で、地域全域にたくさん生えています。「ネマガリダケ」は、チシマザサのほっそりした新芽で、煮て味を付けることでおかずにしても良いし、スープに入れて食べることができます。高麗人参の仲間である「ウド」は、スープやサラダに入れて、または揚げて天ぷらにするのが通常です。

### きのこ

厳密に言うと山菜ではないものの、白神山地には多種多様の食用キノコが自生しています。ナメコは小さな琥珀色のキノコでぬるぬるしており、味噌汁に入れてよく食されます。ナラタケは地元の方言で「サワモダシ」と呼ばれますが、やはりスープや鍋に最適です。どちらも倒れた木の幹に密生します。さらに貴重なのは、マイタケ（踊るキノコ）と呼ばれるもので、森の中で見つけたときの喜びが大きいと言われています。現在、日本のスーパーマーケットの多くは、栽培された舞茸を販売していますが、野生の舞茸の風味ははるかに優れていると考えられています。

また、ベニタケのようなサクラシメジや牛のレバーに酷似するアマタケ、密生するハタケシメジなどもこの地域で見つけることができます。ただし、食用キノコは毒キノコとよく似ていることが多いため、必ず経験豊富なガイドと一緒に採取するようにしましょう。「森のえき」できのこや山菜の採集ツアーの予約が可能です。森のえきは白神山地世界遺産保護センター「藤里館」の隣にあり、地元で採れた山菜も多く販売されています。または、藤里町の民泊施設や、[info@fujisato.info](mailto:info@fujisato.info) に連絡して山菜取りツアーを手配してもらうこともできます。

【タイトル】 JR 五能線 - リゾートしらかみ

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### JR 五能线上的“Resort 白神号”列车

JR 五能线在日本被誉为“一生必坐一次”的区间列车线，全长 147 公里，连接秋田县的东能代站与青森县的川部站。沿途大部分路段紧贴日本海的海岸线，一侧是岩石料峭的海岸风光，另一侧便是白神山地世界自然遗产中密林覆盖的葱郁群山。“Resort 白神号”是往返于这条铁路线上的专列，开阔的观景窗和各种特别设计，将单纯的赶路变成了一场丰富多彩的地区旅行体验。

Resort 白神号共有三种不同类型的车辆：绿色的名字叫“櫛”，在白神山地生态系统中占据着核心地位的日本山毛榉；蓝色的叫“青池”，取十二湖站附近一个湛蓝池塘为名；红色条纹的叫“くまげら”(kumagera)，是一种可以在本地看到的红冠黑啄木鸟。

每辆列车都设有三节配备宽大座椅的普通车厢和一节包厢车厢。每个包厢中间都有一张折叠式小桌子，乘客可以放平座椅，脱去鞋子，自由地舒展腿脚。车厢内壁贴着木嵌板，所用木材均为本地出产，比如秋田县的日本柳杉。车内另设有一个观景室，有时还会举行表演或本地工艺品展。

表演内容包括三味线（日本传统弦乐器）现场演奏、方言说书、青森传统木偶戏等。“櫛”专列有一个吧台供应本地清酒。每趟列车提供的服务均有所不同，详情可查阅 JR 东日本官方网站([www.jreast.co.jp/railway/joyful/shirakami.html](http://www.jreast.co.jp/railway/joyful/shirakami.html))。

列车车速并不快，为乘客提供了充足的观景时间，甚至还会在风光特别优美的地方进一步放慢车速，以便乘客拍照留念。沿途亮点诸多，比如港口城市能代拥有一支全国知名的高中篮球队，曾在全国大赛中称霸超过 55 次。能代站的站台上就竖着一个篮筐，成功投篮入筐的乘客均可获得一份纪念品。

造访白神山地原始山毛榉林，在八峰町的秋田白神站下车最方便，来访者还可以在这里徒步、泡温泉。列车由此往北再走两站就是十二湖站，那里的丘陵间散落着 33 个湖泊和池塘，它们都是 1704 年一场大地震的产物。青池是其中最美的一个，一如其名，这面池塘的池水呈湛蓝色，阴天则变化为深浓的海军蓝。在池塘附近有不同长度的步道可供漫步。有公共巴士往返于火车站与青池周边，但 11 月底到次年 3 月间道路封闭。

Resort 白神号的所有车次都需提前订座，可登录 Ekinet 网站([www.eki-net.com](http://www.eki-net.com))购票，网站接受中、英文预订。无论列车行进方向如何，普通车厢的 A 等座和包厢的所有座席均可看到海景。车上提供免费 Wi-Fi。所有车次全列禁烟。

---

## <繁体字>

### JR 五能線上的「Resort 白神號」列車

JR 五能線在日本被譽為「一生必坐一次」的區間鐵路線，全長 147 公里，連接秋田縣的東能代站與青森縣的川部站。沿途大部分路段緊貼日本海的海岸線，一側是岩石料峭的海岸風光，另一側便是白神山地世界自然遺產中密林覆蓋的蔥鬱群山。「Resort 白神號」是往返於這條鐵路線上的專車，開闊的觀景窗和各種特別設計，將單純的趕路變成了一場豐富多彩的地區旅行體驗。

Resort 白神號共有三種不同類型的車輛：綠色的名字叫「樺」，即在白神山地生態系統中佔據著核心地位的日本山毛櫸；藍色的叫「青池」，取十二湖站附近一個湛藍池塘為名；紅色條紋的叫「くまげら」（kumagera），是一種可以在當地觀察到的紅冠黑啄木鳥。

每輛列車都設有三節配備寬大座椅的普通車廂和一節包廂車廂。每個包廂中間都有一張折疊式小桌子，乘客可以放平座椅，脫去鞋子，自由地舒展腿腳。車廂內壁貼著木嵌板，所用木材均為當地出產，比如秋田縣的日本柳杉。車內另設有一個觀景室，有時還會舉行表演或當地工藝品展。

表演內容包括三味線（日本傳統絃樂器）現場演奏、方言說書、青森傳統木偶戲等。「樺」專列有一個吧台提供當地清酒。每趟列車提供的服務均有所不同，詳情可查閱 JR 東日本官方網站（[www.jreast.co.jp/railway/joyful/shirakami.html](http://www.jreast.co.jp/railway/joyful/shirakami.html)）。

列車車速並不快，為乘客提供了充足的觀景時間，甚至還會在風光特別優美的地方進一步放慢車速，以便乘客拍照留念。沿途亮點諸多，比如港口城市能代擁有一支全國知名的高中籃球隊，曾在全國大賽中稱霸超過 55 次。能代站的月台上就豎著一個籃筐，成功投球入筐的乘客均可獲得一份紀念品。

造訪白神山地原始山毛櫸林，在八峰町的秋田白神站下車最方便，遊客還可以在這裡健行、泡溫泉。列車由此往北再走兩站就是十二湖站，那裡的丘陵間散落著 33 個湖泊和池塘，它們都是 1704 年一場大地震的產物。青池是其中最美的一個，一如其名，這面池塘的池水呈湛藍色，陰天裡則變化為深濃的海軍藍。池岸附近設有長短不同的步道可供漫步。有公共汽車往返於火車站與青池周邊，但 11 月底到次年 3 月間道路封閉。

Resort 白神號的所有車次都需提前訂座，可登錄 Ekinet 網站（[www.eki-net.com](http://www.eki-net.com)）購票，網站接受中、英文預訂。無論列車行進方向如何，普通車廂的 A 等座和包廂的所有座席均可看到海景。車上有免費 Wi-Fi。所有車次全面禁煙。

---

## <日本語仮訳>

### JR 五能線 - リゾートしらかみ

「一度は乗ってみたいローカル線」として、全国的に人気を集めている五能線は、秋田県東能代駅から青森県川部駅まで続く、全長 147km の鉄道です。その路線のほとんどは日本海の海岸に沿って走っており、片側に岩だらけの海岸線を、もう一方の側に世界自然遺産白神山地の濃い森に覆わ



れた山頂を間近に望むことができます。五能線では特別列車「リゾートしらかみ」が運行されており、大きな窓に加えて、数々の特徴や機能を備えており、単なる電車での移動を、地域の様々な側面が楽しめる旅行体験に変えるためにデザインされています。

リゾートしらかみには 3 種類の車両編成があります。白神山地の生態系の中心であるブナの木にちなんで名付けられた緑色の列車「樺」、十二湖駅近くの紺碧の池にちなんで名付けられた青い列車「青池」。そして、この地域で見られる赤いとさかのついた黒色のキツツキ、クマゲラにちなんで名付けられた赤い縞模様の列車「くまげら」です。

各列車は、ゆったりとした 3 両の普通車と、ボックス席を備えた車両 1 両で編成されています。ボックス席の各コンパートメントには中央テーブルがあり、シートはフルフラットにして、乗客が靴を脱いで足を伸ばすことができるようになっています。車内には、秋田産の杉など、地元産の木材を使ったパネルが貼られています。ライブパフォーマンスが行われる他、地域の工芸品が展示されることもある展望室もあります。

パフォーマンスには、三味線（伝統的な弦楽器）の生演奏、地元の方言による語り、青森の伝統的な人形芝居などが行われます。「樺」には、地酒を味わえるバーエリアもあります。列車ごとに提供サービスは異なりますので、詳しくは JR 東日本のホームページをご覧ください（[www.jreast.co.jp/railway/joyful/shirakami.html](http://www.jreast.co.jp/railway/joyful/shirakami.html)）。

列車はゆっくりとしたペースで走るのので、乗客は景色を心ゆくまで堪能することが可能です。景勝地ではさらに減速し、乗客が写真を撮ることができるようにしています。路線上にある観光名所のひとつに、港町の能代市があります。全国大会を 55 回以上制覇したことがある、バスケットボールの強豪高校があることで全国的に有名です。能代駅のホームにはバスケットゴールがあり、シュートを決めると記念品が贈呈されます。

白神山地のブナの原生林を訪れるには、八峰町の秋田白神駅から行くのが最短です。現地ではハイキングや温泉も楽しむことができます。あきた白神駅から 2 駅北上すると十二湖駅があります。そこには 1704 年に発生した地震により形成された、丘に囲まれた 33 の湖沼群があります。文字通り「青い池」を意味する「青池」は、中でも最も見応えがあり、曇りの日には鮮やかな青い色が濃い紺色に変わります。池付近をスタート地点とするさまざまな長さのハイキングコースがあります。駅から池の近くまでバスが運行していますが、11 月下旬から 3 月までは道路が通行止めになります。

リゾートしらかみは、全席が指定席となっており、えきねっとのウェブサイト（[www.eki-net.com](http://www.eki-net.com)）から中国語と英語で予約することが可能です。普通車の「A」席とすべてのボックス席からは、進行方向に関わらず海の景色を眺めることができます。無料 Wi-Fi が利用可能。また全車両で禁煙となっています。

【タイトル】 鹿の浦展望所

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 鹿之浦观景台

鹿之浦观景台高居于 101 号国道八峰町段沿线的一处山崖上，在这里可坐享一望无际的日本海与独具特色的黑砂海岸线美景。带屋顶的观景台上设有野餐桌，是欣赏海上日落的热門观景点。大海对面的白神山地群峰则为海岸风光提供了雄伟壮美的背景图画。

观景台下方的黑色岩石和令人一见难忘的黑色海滩，都是“发盛矿山”留下的痕迹，这座露天矿就在观景台的北侧，现已废弃。当年，人们从黑色岩石中提取银和铜，留下的矿渣被水冲碎，散落到这一带的海岸上。虽说矿山已于 1989 年关闭，黑色的砂石却留了下来，成为如今的“黑砂滩”。以前开采出的大岩石也被留在海滩上，它们尖锐的棱角渐渐被海水磨平。

这里一共有三家餐饮店，供应采用本地食材烹制的套餐以及烤鲑鱼、软冰淇淋等节庆小食。就餐者可以打包食物带到观景台，坐在野餐桌边，一边观赏日本海的壮阔美景，一边品尝美食。

前往鹿之浦观景台，最便捷的方式是自驾，它距离五能线的东八森站只有大约 5 分钟车程。观景台的免费停车场可提供 20 个车位，并设有一个公共洗手间。

---

### <繁体字>

#### 鹿之浦觀景台

鹿之浦觀景台高居於 101 號國道八峰町段沿線的一處山崖上，在這裡可坐享一望無際的日本海與獨具特色的黑砂海岸線美景。帶屋頂的觀景台上設有野餐桌，是欣賞海上日落的熱門觀景點。大海對面的白神山地群峰則為海岸風光提供了雄偉壯美的背景。

觀景台下方的黑色岩石和令人一見難忘的黑色海灘，都是「發盛礦山」留下的痕跡，這座露天礦就在觀景台的北側，現已廢棄。當年，人們從黑色岩石中提取銀和銅，留下的礦渣被水沖碎，散落到這一帶的海岸上。雖說礦山已於 1989 年關閉，黑色的砂石卻留了下來，成為如今的「黑砂灘」。以前開採出的大岩石也被留在海灘上，它們尖銳的棱角漸漸被海水磨平。

這裡一共有三家餐廳，提供採用當地食材烹飪的套餐以及烤鮭魚、霜淇淋等地方小吃。食客可以打包食物帶到觀景台，坐在野餐桌邊，一邊觀賞日本海的壯闊美景，一邊享用美食。

前往鹿之浦觀景台，最便捷的方式是開車，它距離五能線的東八森站只有大約 5 分鐘車程。觀景台的免費停車場有 20 個車位，並設有公共洗手間。

---

## <日本語仮訳>

### 鹿の浦展望所

八峰町の国道 101 号線沿い、崖の上にある鹿の浦展望所。ここからは、日本海と特徴的な黒い砂の海岸線を一望できます。屋根付きで下にはピクニックテーブルがあり、海に沈む夕日を眺めるのに人気のスポットです。海の反対側には白神山地の稜線が連なっており、風光明媚な海岸を雄大な背景で引き立てています。

展望所の下に広がる黒い岩々と印象的な黒砂は、かつて展望所のすぐ北で操業していた露天掘り鉱山、「発盛鉱山」の名残りです。銀と銅は黒い岩石から取り出されていました。そのスラグは水を吹き付けられると小さな粒子になり、それが海岸に沿って流され、黒い砂浜を形成しました。鉱山は 1989 年に閉鎖されましたが、黒砂は今なお残っています。採掘の過程で掘り起こされた岩もビーチに沿いに残されましたが、ギザギザの角は時と共に波に削られました。

敷地内には 3 つの飲食店があり、地元の食材を使った定食やイカ焼き、ソフトクリームなど祭日に楽しめるような食事を提供しています。買ったものを展望所のテーブルまで持って行って、それらを食べながら目の前に広がる日本海を楽しむことが可能です。

鹿の浦展望所へは車でのアクセスが最も簡単で、五能線の東八森駅からは車で約 5 分。無料駐車場には 20 台の車が駐車可能で、公衆トイレも利用可能です。

【タイトル】 八タハタ

【想定媒体】 WEB

---

**<简体字>****HATAHATA（日本叉牙鱼）**

HATAHATA，即日本叉牙鱼。这种深海洄游鱼在秋田地区的传统饮食文化中占有特殊的地位，是秋田县的县鱼。

这种鱼的平均寿命为5年，体长可达20厘米。每年11月下旬至12月，它们从深海海底栖息处洄游至海岸沿线的浅水处产卵。此时，渔民们早已备好了渔网等待它们的到来。所得渔获，一部分趁新鲜吃掉，另一部分则用盐或醋腌渍起来，留待随后一整年里慢慢享用。

过去，由于冬季食物短缺，这时捕捞的HATAHATA被认为是神赐的礼物，这一点从它们的汉字写法中便可见一斑：“鱒”，由“鱼”与“神”组合而成。HATAHATA还有另一个汉字名，写作“鱒”，“鱼”加上“雷”，表示它们出现的季节里常有暴风雨来袭。

HATAHATA是一种白肉鱼，滋味清淡，可以烤着吃、晒干吃，也可以做成HATAHATA寿司，这是一种半发酵的“熟鲑”（鲑音“义”；熟鲑即发酵鱼寿司）。此外，它们也被用于腌渍加工味噌调味料、风味盐、调味油，以及一种类似泰国鱼露的调味料“盐汁”，当地称“しよつる”(shottsuru)，它是盐汁锅里最重要的调味料，这种火锅里通常还有整条的HATAHATA、大葱和豆腐。因为这种鱼的捕捞时间正值它们的产卵季，许多雌鱼都带着鱼籽。HATAHATA鱼籽在秋田地区被称为“ブリコ”(buriko)，它们又硬又韧，只有经过烹饪或其他方法加工后才能食用。于是，一家本地公司在2015年开发出了HATAHATA鱼子酱。

由于过度捕捞，HATAHATA的种群数量在20世纪晚期锐减至危险境地，好在秋田地区的渔民在1992年至1995年期间自发停止了捕捞。到了21世纪初，四个县更是联合成立了一个种群监测与恢复组织，旨在帮助该鱼种恢复健康种群状态。令人遗憾的是，近年来这一种群的数量再次轻微回落，但这一次可能是受到了全球性海洋变暖趋势的影响。

---

**<繁体字>****HATAHATA（日本叉牙魚）**

HATAHATA，即日本叉牙魚。這種深海洄游魚在秋田地區的傳統飲食文化中佔有特殊的地位，是秋田縣的縣魚。

這種魚的平均壽命為 5 年，體長可達 20 公分。每年 11 月下旬至 12 月，牠們從深海海底棲息處洄游至海岸沿線的淺水處產卵。此時，漁民們早已備好了漁網等待牠們的到來。所得漁獲，一部分趁新鮮吃掉，另一部分則用鹽或醋醃漬起來，留待隨後一整年裡慢慢享用。

過去，由於冬季食物短缺，這時捕撈的 HATAHATA 被認為是神賜的禮物，這一點從牠們的漢字寫法中便可見一斑：「鱒」，由「魚」與「神」組合而成。HATAHATA 還有另一個漢字名，寫作「鱒」，「魚」加上「雷」，表示牠們出現的季節裡常有暴風雨來襲。

HATAHATA 是一種白肉魚，滋味清淡，可以烤著吃、曬乾吃，也可以做成 HATAHATA 壽司，這是一種半發酵的「熟鮭」（鮭音「義」；熟鮭即發酵魚壽司）。此外，牠們也被用於醃漬加工味噌調味料、風味鹽、調味油，以及一種類似泰國魚露的調味料「鹽汁」，當地稱「しよつる」（shottsuru），它是鹽汁鍋裡最重要的調味料，這種火鍋裡通常還有整條的 HATAHATA、大蔥和豆腐。因為這種魚的捕撈時間正值牠們的產卵季，許多雌魚都帶著魚籽。HATAHATA 魚籽在秋田地區被稱為「ブリコ」（buriko），它們又硬又韌，只有經過烹飪或其他方法加工後才能食用。於是，一家當地公司在 2015 年開發出了 HATAHATA 魚子醬。

由於過度捕撈，HATAHATA 的種群數量在 20 世紀晚期銳減至危險境地，好在秋田地區的漁民在 1992 年至 1995 年期間自發停止了捕撈。到了 21 世紀初，四個縣更是聯合成立了一個種群監測與恢復組織，旨在幫助該魚種恢復健康種群狀態。令人遺憾的是，近年來這一種群的數量再次輕微回落，但這一次可能是受到了全球性海洋變暖趨勢的影響。

---

## <日本語仮訳>

### ハタハタ

ハタハタは深海に棲む回遊魚で、秋田の伝統的な食文化の中でも特に愛されている存在であり、秋田の県魚でもあります。

ハタハタの寿命は平均 5 年で、体長は 20 センチほどに成長します。ハタハタは沖合の深海の海底に生息していますが、11 月下旬から 12 月の間、浅い海岸線に移動して産卵します。漁師が網で釣り上げたハタハタは、新鮮なうちに食べたり、一年中楽しめるように塩漬けや酢漬けにしたりします。

この冬の恵みは、他の食料が不足している時用に神から授かった贈り物であると昔から考えられてきました。ハタハタという字を書くときの表記の一つに、神の恵みであることから、「魚」と「神」の文字を組み合わせた表記「鱒」があります。または、「魚」と「雷」を意味する文字「鱒」が使われます。これは、ハタハタの旬の時期によく天候が荒れることが由来となっているからです。

ハタハタの魚肉は白身で淡白な味わいで、焼き魚、干物、または「ハタハタずし」と呼ばれる部分的に発酵させた「なれ鮭」などにして食べられています。また、味噌漬け、塩蔵、油漬け、タイの魚醤に似た「しよつる」などにも使われています。しよつるは、ハタハタ、ねぎ、豆腐を入れた鍋料理「しよつる鍋」の主な調味料です。産卵期に漁獲されるため、多くの雌は子持ちになります。ハタハタの卵は秋田

では「ブリコ」と呼ばれ、非常に硬くて弾力があるため、調理などの加工をせずに食べるのは困難です。そのため、2015年に地元企業がハタハタキャビアを開発しました。

20世紀後半、ハタハタの個体数は乱獲によって危険レベルにまで激減したため、1992年から1995年にかけて、秋田の漁師たちは自主的に漁獲を控えました。21世紀初頭に、4つの県は魚のモニタリングと個体数の回復のための団体を設立し、元の状態に戻すのに寄与しました。しかし、残念ながら近年になって個体数が再びわずかに減少しています。これは、世界的な海洋の温暖化が原因であると考えられています。

【タイトル】 峰浜梨

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****峰浜梨**

八峰町の峰浜地区已有 100 多年的梨树栽培历史。本地的峰浜梨以其卓越的风味和甜美多汁而闻名。这种与众不同的口感来自本地沿海的沙质土壤和果农的精心照料。

峰浜地区出产洋梨和多种亚洲梨（也叫山梨，通常直接称“梨”）。亚洲梨是沙梨的果实，这种果树原产于东亚地区，通常果实比洋梨大一些，果形偏圆类似苹果，果肉生脆，口感别具一格。峰浜出产的亚洲梨品种主要有幸水、丰水、秋月、长十郎、香梨等；洋梨则以日面红为代表。从高甜度的秋月梨到清爽馥郁的香梨，每个品种都有自己独特的风味。

在日本，水果的品相与口味同样重要。每一颗梨都是果农精心培育的成果，几乎所有工作都依赖人工完成。春天，果农先把花瓣和花粉揉碎后装进袋子里，再用带绒头的小棍伸进袋中蘸取些许以后给树上的花朵依次授粉。挂果之后，要剪掉不够大和不够完美的果子，以便梨树把营养集中输送给留下的果子。梨子表皮很容易受伤，因此在果实成熟采摘前，每一颗梨都要套上一个油纸袋，预防病虫害或天气原因造成的损害。待果实成熟后手工采摘。就峰浜地区而言，由于天气寒冷，梨子的采收季比日本其他地方稍晚，多在 9、10 月之间。

为加快新品种的出品速度，跟上顾客喜好的变化，峰浜的果农们采用了嫁接技术来栽培梨树。先从接穗母本树上小心截取一段枝条，再插进树龄较高且根系健壮的砧木母本树的切口内，然后将两者包裹好固定，直到接穗和砧木连为一体，可以从砧木树干上吸取养分才能解开，这个过程大约需要几个月。嫁接的好处在于果农不必花费好几年的时间来等待树苗长大、成熟、结果，一年内便可在砧木上生长出新品种。此外，娇嫩脆弱的新品种，能得益于结实健壮的老砧木更为优越的抗病虫害及抵御天气变化的能力。造访峰浜的果园，就能看到同一棵树上结出了两三种甚至于四种不同品种的梨。

峰浜的部分果园提供摘梨体验活动，并以合理的收费提供打包寄送服务（仅限日本国内）。此外，在本地餐厅里也能吃到峰浜梨做成的料理，除了甜品以外，还常常被做成意大利面、咖喱等辛香餐食。

---

**<繁体字>****峰濱梨**

八峰町の峰濱地區已有 100 多年的梨樹栽培歷史。當地的峰濱梨以其卓越的風味和甜美多汁而聞名。這種與眾不同的口感來自本地沿海的沙質土壤和果農的精心照料。

峰濱地區出產洋梨和多種亞洲梨（山梨，通常直接稱「梨」）。亞洲梨是沙梨的果實，這種果樹原產於東亞地區，通常果實比洋梨大一些，果形偏圓類似蘋果，果肉生脆，口感別具一格。峰濱出產的亞洲梨品種主要有幸水、豐水、秋月、長十郎、香梨等；洋梨則以日面紅為代表。從高甜度的秋月梨到清爽馥鬱的香梨，每個品種都有自己獨特的風味。

在日本，水果的外觀與口味同樣重要。每一顆梨都是果農精心培育的成果，幾乎所有工作都依賴人工完成。春天，果農先把花瓣和花粉揉碎後裝進袋子裡，再用帶絨頭的小棍從袋中蘸取些以後為樹上的每一朵花依次授粉。結果之後，要剪掉較小的果子和不夠完美的果子，以便讓梨樹將營養集中輸送給留下的果子。梨子表皮很容易受傷，因此在果實成熟採摘前，每一顆梨都要套上一個油紙袋，預防病蟲害或天氣原因造成的損害。待果實成熟後手工採摘。就峰濱地區而言，由於天氣寒冷，梨子的採收季比日本其他地方稍晚，多在 9、10 月之間。

為加快新品種的出品速度，跟上顧客喜好的變化，峰濱的果農們採用了嫁接技術來栽培梨樹。先從接穗母本樹上小心截取一段枝條，再插進樹齡較高且根系健壯的砧木母本樹的切口內，然後將兩者包裹好固定，直到接穗和砧木連為一體，可以從砧木樹幹上吸取養分才能解開，這個過程大約需要幾個月。嫁接的好處在於果農不必花費好幾年的時間來等待樹苗長大、成熟、結果，一年內便可在砧木上生長出新品種。此外，嬌嫩脆弱的新品種，能得益於結實健壯的老砧木更為優越的抗病蟲害及抵禦天氣變化的能力。造訪峰濱的果園，就能看到同一棵樹上結出了兩三種甚至於四種不同品種的梨。

峰濱的部分果園提供摘梨體驗活動，並提供打包寄送服務（僅限日本國內），收費合理。此外，在當地餐廳裡也能吃到峰濱梨做成的料理，除了甜品以外，還常常被做成義大利麵、咖哩等辛香料理。

---

## <日本語仮訳>

### 峰浜梨

八峰町峰浜地区では、100 年以上にわたって梨を栽培しています。峰浜梨は、風味が良くジューシーな梨として知られ、その独特な味わいはこの地域の沿岸の砂質土壤と丁寧な栽培方法によるものです。

峰浜では、洋梨に加えてアジア梨（ヤマナシ、通常は単に梨と呼ばれる）の品種も数多く生産されています。アジア梨は、東アジア原産の「*Pyrus pyrifolia*」という木の果実です。一般的には洋梨よりも大きく、リンゴのような丸い形をしています。独自のシャキシャキとした食感を持っています。峰浜で生産されるアジア梨の主な品種には、「幸水」、「豊水」、「あきづき」、「長十郎」、「かほり」があります。洋梨の代表的な品種は「フレミッシュ・ビューティー日面紅」。際立った甘さの「あきづき」から、あっさりして香り高い「かほり」まで、それぞれの品種が独特の味わいを持っています。



日本では、果物の見た目は味と同じくらい重要です。農家の人たちは、ほぼすべての作業を手作業で行い、一つひとつの梨に細心の注意を払って育てています。春には、花と花粉を砕いたものを入れた袋に房状の棒を少し浸して、木に咲いた花に受粉させます。枝に小さな梨が出てくると、小さめのものや形が悪いものは切り取ります。それにより、木がより多くのエネルギーを残った梨に向けてるように促すことができます。梨の皮は傷つきやすいので、成長過程の梨を一つひとつワックス加工の袋で包み、虫、病気、天候によるダメージから守ります。果実が熟すと、手作業で収穫されます。峰浜では、9月と10月が梨の収穫期です。気温が低いので、日本の他の地域よりも少し遅れて収穫作業が行われます。

峰浜梨の農家は、人気のある新品種の生産をスピードアップさせ、顧客の好みの変化に対応するために、接ぎ木と呼ばれる栽培技術を採用しています。必要とされる品種の木の枝を丁寧に切り取り、さらに樹齢の高い、しっかりと根が張った木の枝の切断面に当てる。この2つは、枝が幹から栄養を吸収することができるようになるまでの数か月のあいだ、しっかりと固定されます。梨の苗木が成熟して実を結ぶまで何年も待つ必要がなく、1年以内に台木から新しい品種を育てることができるのだから、接ぎ木の効果は絶大です。また、接ぎ木を行うことで、より繊細な品種が、より樹齢が高く病気や天候の変化に強い丈夫な木の利点を生かして成長することができます。そのため、峰浜果樹園を訪れると、1本の木に2、3種類、ときには4種類の異なる品種の梨が生えているのを目にすることでしょう。

峰浜の一部の果樹園では、梨狩り体験に加え、自分で採った梨を梱包してリーズナブルな料金で発送することも可能です（日本国内に限る）。峰浜梨は地元のレストランでも出されており、デザートだけでなく、パスタやカレーなどのスパイシーな料理にも使われています。

【タイトル】漢方薬（生薬）

【想定媒体】WEB

---

**<簡体字>****汉方药（生药）**

汉方药（生药）在秋田地区拥有一段不可小觑的历史。18世纪早期，掌管久保田藩（今秋田县）的佐竹家族开始使用一种汉方止咳药“龙角散”。药方密藏于佐竹家族内部，世代相传，直到1871年被售出，才有了后来的“龙角散株式会社”。这家全国知名品牌旗下的润喉糖和其他止咳药都是在这份传统药方的基础上开发出来的，而所用草药原料则基本由八峰町社区经营的草药种植及加工机构特供。

药方中的两味关键草药是桔梗根和甘菊花，它们正是八峰町这所机构致力培育的27种草药中的两种。机构的目标是稳定供应本土草药，因为直到最近，许多原材料还需要从中国进口，其中就包括桔梗根。这里目前还在培育芍药，它也是许多汉方药中会用到的原材料，但这种植物需要4年才能达到采收要求的尺寸。

机构研究者正就植株间距、采收年限、地面覆盖等各方面的种植技术展开探索，希望从中优选出最高产的方法。此外，他们还尝试从植株枝干与根系分支数量的关系等方面寻找关联性。为此，种植者在采收时需要不厌其烦地测量并记录下相关数据，再据此决定来年如何改进栽种方式。

桔梗根的挑选、清洗和干燥均在该机构内完成。最终能被用于药物加工的切片必须是不小于1厘米厚、10厘米长的规格，低于该规格的则供给本地餐厅，用于烹制意大利面、煲汤及火锅的食材。桔梗根还可以和焙炒的玄米一起做成本地特有的无因咖啡，甘菊和其他草药则可以加工成草药茶。多种相关产品都在本地的“道之站”公路休息区内有售。

---

**<繁体字>****漢方藥（生藥）**

漢方藥（生藥）在秋田地區擁有一段不可小覷的歷史。18世紀早期，掌管久保田藩（今秋田縣）的佐竹家族開始使用一種漢方止咳藥「龍角散」。藥方密藏於佐竹家族內部，世代相傳，直到1871年被售出，才有了後來的「龍角散株式會社」。這家全國知名品牌旗下的潤喉糖和其他止咳藥都是在這份傳統藥方的基礎上開發出來的，而所用草藥原料則基本由八峰町社區經營的草藥種植及加工機構特供。

藥方中的兩味關鍵草藥是桔梗根和甘菊花，它們正是八峰町這所機構致力培育的27種草藥中的兩種。機構的目標是穩定供應本土草藥，因為直到最近，許多原材料還需要從中

國進口，其中就包括桔梗根。這裡目前還在培育芍藥，它也是許多漢方藥中會用到的原料，但這種植物需要 4 年才能達到採收要求的尺寸。

機構研究者正就植株間距、採收年限、地面覆蓋等各方面的種植技術展開探索，希望從中優選出最高產的方法。此外，他們還嘗試從植株枝幹與根系分支數量的關係等方面尋找關聯性。為此，種植者在採收時需要不厭其煩地測量並記錄下相關資料，再據此決定來年如何改進栽種方式。

桔梗根的揀選、清洗和乾燥均在該機構內完成。最終能被用於藥物加工的切片必須是不小於 1 公分厚、10 公分長的規格，低於該規格的則供給當地餐廳，成為煮義大利麵、燉湯及火鍋的食材。桔梗根還可以和焙炒的玄米一起做成當地特有的無咖啡因咖啡，甘菊和其他草藥則可以加工成草藥茶。相關產品都在當地「道之站」公路休息區內有售。

---

## <日本語仮訳>

### 漢方薬（生薬）

秋田には漢方薬（生薬）において、由緒ある歴史があります。1700 年代初頭、久保田藩（現在の秋田県）の藩主であった佐竹氏は、「龍角散」として知られる咳止めの生薬を使い始めました。家伝薬として私的に代々使用されてきたこの薬の製薬方法は、1871 年に買い取られ、龍角散株式会社の基礎となりました。この全国的に有名な会社のど飴やその他の咳止め薬の処方、当該伝統製薬方法に基づき開発されたもので、使う原料のベースは八峰町が運営する特別な栽培・加工施設で栽培されているハーブとなっています。

桔梗の根とカモミールの花の 2 種類が主要なハーブです。これらの他に 27 種類の植物が、生薬の安定した国内供給を目的として八峰町が運営している施設内で栽培されています。最近までは、桔梗の根を含めて原料の多くは、すべて中国から供給されていました。薬の多くに使われているシャクヤクも栽培されていますが、収穫できるサイズに達するまでに 4 年かかると言われています。

この施設の研究者は、栽植距離、収穫熟度、マルチング技術など、さまざまな栽培技術の実験を行い、最も生産的な方法を探求しています。また、研究者らは、1 つの植物に生える茎の数とその根の枝の数との相関関係を調査しています。栽培者は収穫時に綿密な計算と測定を行い、翌年の栽培をどのようにして改善するかを決定しているのです。

桔梗の根は、施設内で選別、洗浄、乾燥されます。厚さ 1 センチ、長さ 10 センチ以上の根の部分は薬に使われ、それより小さいものは、地元のレストランでパスタ、スープ、鍋料理として消費されます。根はまた、焙煎した玄米と組み合わせて、地元産ブレンドのノンカフェインコーヒーの製造に活用。カモミールと他の数種類の植物は、ハーブティーを作るのに使われています。いくつかの製品は、この地域の道の駅で販売されています。

【タイトル】 はちもり観光市

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****八森观光市场**

八森观光市场的主打产品是本地新鲜海产，市场内的许多摊位由渔民和他们的家人直接经营。除了海产，在这里还能找到本地农民种植的应季蔬菜和出自白神山地森林里的山菜（野菜）。此外，市场内也设有售卖荞麦面、乌冬面、饭团和其他简餐的美食摊。购买的鲜鱼可以委托摊主现场宰杀处理，然后拿到一处特别辟出的室内“炉端烧”区域现烤现吃。

这里出售的海产随季节变化而有所不同。年初有眼张鱼（无备平魷）、章鱼和岩牡蛎；春天是日本魷鱼（真乌贼）和真鲷上市的季节；秋季是享用鲍鱼和各种其他贝类的最好时节；到了年末，本地特产“HATAHATA”（日本叉牙鱼）便成为了许多人专程远道而来的理由。此外，八森观光市场还有另一道有名的本地小吃，当地称“つみれ汁”(tsumire-jiru)，是将远东多线鱼的鱼肉剁碎后做成的鱼丸汤。

摊主们对自家出售的海产品了如指掌，并且乐于将最好的做法和吃法介绍给客人。这样的互动是八森观光市场最大的特色，而它所带来的，正是与常规超市截然不同的独特体验。来访者即便日语水平不佳，甚至于语言完全不通，光看专业人士熟练挑选、清洗、切片处理不同鱼类，也必定会大饱眼福。

仅需支付少许入场费，来访者便可以带着刚刚购买的新鲜食品到炉端烧餐饮区当场烹制并享用美味。正常情况下，八森观光市场每周六、周日营业，出行前建议登录网站([www.shirakami.or.jp/~kankouichi/](http://www.shirakami.or.jp/~kankouichi/))查询详情。

---

**<繁体字>****八森觀光市場**

八森觀光市場的主打產品是當地新鮮海產，市場內的許多攤位由漁民和他們的家人直接經營。除了海鮮，這裡還能找到當地農民種植的當季蔬菜和出自白神山地森林裡的山菜（野菜）。此外，市場內也設有售賣蕎麥麵、烏龍麵、飯糰和其他簡餐的小吃攤。購買的鮮魚可以委託小販們現場宰殺處理，然後在一處特別劃出的室內「爐端燒」區現烤現吃。

這裡出售的海產隨季節變化而有所不同。年初有眼張魚（無備平魷）、章魚和岩牡蠣；春天是北魷（真烏賊）和真鯛上市的季节；秋季是享用鮑魚和各種其他貝類的最好時節；到了年末，當地特產「HATAHATA」（日本叉牙魚）便成為了許多人專程遠道而來的理

由。此外，八森觀光市場還有另一道有名的當地小吃，當地稱「つみれ汁」（tsumire-jiru），是將遠東多線魚的魚肉剁碎後做成的魚丸湯。

小販們對自家出售的海鮮瞭若指掌，並且樂於將最好的做法和吃法介紹給客人。這樣的互動是八森觀光市場最大的特色，而它所帶來的，正是與常規超市截然不同的獨特體驗。遊客即便日語水準不佳，甚至語言完全不通，光看專業人士熟練挑選、清洗、切片處理不同魚類，就大飽眼福。

只需付少許入場費，遊客便可以帶著剛剛購買的新鮮食品到爐端燒餐飲區當場烹煮並享用美味。一般情況下，八森觀光市場每週六、週日營業，出發前建議先上網站（[www.shirakami.or.jp/~kankouichi/](http://www.shirakami.or.jp/~kankouichi/)）查詢詳情。

---

## <日本語仮訳>

### はちもり観光市

はちもり観光市の主力商品は地元で獲れた新鮮な魚介類で、屋台の多くは漁師とその家族によって運営されています。地元農家が栽培した旬の野菜や、白神山地の森で採れた山菜とともに魚が販売されており、そばやうどん、おにぎりやその他の軽食を販売している屋台もあります。買った魚をその場で捌いてもらい、屋内の炉端焼きコーナーで食べることも可能です。

獲れる魚は季節によって変わります。メバルは、タコや岩牡蠣とともに年初に獲れ、春は、真イカや真鯛が旬を迎えます。秋になるとアワビなどの貝が豊富に並びます。地元の名物であるハタハタは、年末に入荷し、多くの客を魅了します。はちもり観光市はホッケを使った「つみれ汁」も有名です。

屋台の店主は、自分たちが売っている魚介類について豊富な知識を持っており、どのように調理して食べるのが一番おいしいかをいつも喜んで説明してくれます。こうした客とのやりとりこそが市場の特徴であり、スーパーマーケットでの買い物とは異なる体験をすることが可能です。日本語がほとんど話せないまたは全く話せない観光客でも、魚を選んで捌き、薄切りにする職人の手捌きを目で見て楽しめます。

炉端焼きコーナーと食事処はわずかな料金で利用できるため、購入したものをすぐに料理して食べることが可能です。通常、はちもり観光市の営業は土曜日と日曜日となっていますが、詳細な営業情報については、[www.shirakami.or.jp/~kankouichi/](http://www.shirakami.or.jp/~kankouichi/)でご確認ください。

【タイトル】 粕毛はなの民泊通りの民宿

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 粕毛“花之民宿街”的民宿

对于有兴趣了解白神山地日常生活与风俗的旅行者来说，民泊（私人民宿）以合理的价格提供了酒店与传统旅馆之外的又一住宿选择。6间民宿组成了藤里町粕毛地区的“花之民宿街”，这条街道是当地2016年复兴计划的一部分。民宿主人都是已经退休的房主或夫妇。整条民宿街可一次性接待30名住客。

入住民宿的客人通常会与主人共同进餐，使用同一处浴卫。入住民宅应该是一份宝贵的经历，客人可以有机会与本地人交流，了解传统房屋的内部情况，品尝真正的家常饮食，深入了解只有本地人才知道的町内最好看、最好玩的去处。

民宿通常提供早、晚两餐，更多对饮食的要求可在预订时一并告知。人多的话，也可以在附近“粕毛交流中心”里的农家餐厅“南白神之里”就餐，餐厅供应各民宿主人使用本地食材烹饪的餐食。客人还可在餐厅尝试制作米棒“きりたんぼ(kiritanpo)”，这是一种秋田特产，将熟米饭包裹在木棍上烤制备用，吃的时候加入汤或暖锅中即可。如果选择7月来这里，还可以尝试亲手制作有机黑莓酱。粕毛交流中心也是本地骑行路线的起点。

入住日本人家以及入浴时，有一些习俗需要留意。首先，进门要在玄关处更换居家拖鞋，进入铺有榻榻米地板的区域之前，也要先脱掉拖鞋。入浴时，应当先在淋浴处清洗完身体后再进浴缸泡汤。泡完浴后不要把水放掉，因为这些水多半要留待晚上重新加热后供其他入浴者使用。

住宿及预订详情可联系 [info@fujisato.info](mailto:info@fujisato.info) 咨询。更多有关民宿和本地活动的信息可登录网站 [www.fujisato.info/en/minshuku/](http://www.fujisato.info/en/minshuku/) 查询。

---

### <繁体字>

#### 粕毛「花之民宿街」的民宿

對於有興趣了解白神山地日常生活與風俗的旅行者來說，民泊（私人民宿）以合理的價格提供了飯店與傳統旅館之外的又一住宿選擇。6間民宿組成了藤里町粕毛地區的「花之民宿街」，這條街道是當地2016年復興計畫的一部分。民宿主人都是已經退休的房主或夫婦。整條民宿街可一次性接待30名住客。

入住民宿的客人通常會與主人共同進餐，使用同一間浴室和洗手間。入住民宅應該是一份寶貴的經歷，客人可以有機會與當地人交流，了解傳統房屋的內部情況，品嚐真正的家常飲食，深入了解只有當地人才知道的町內最好看、最好玩的去處。

民宿通常提供早、晚兩餐，更多對飲食的要求可在預訂時一併告知。人多的話，也可以在附近「粕毛交流中心」裡的農家餐廳「南白神之里」用餐，餐廳提供各民宿主人使用當地食材烹飪的餐點。客人還可在餐廳嘗試製作米棒「きりたんぼ」（kiritanpo），這是一種秋田特產，將熟米飯包裹在木棍上烤製備用，吃的時候加入湯或火鍋中即可。如果選擇7月來這裡，還可以嘗試親手製作有機黑莓醬。粕毛交流中心也是當地騎行路線的起點。

入住日本人家以及入浴時，有一些習俗需要留意。首先，進門要在玄關處更換居家拖鞋，進入鋪有榻榻米地板的區域之前，也要先脫掉拖鞋。入浴時，應當先在淋浴處清洗完身體後再進浴缸泡湯。泡浴結束後不要把水放掉，因為這些水多半要留待晚上重新加熱後供其他入浴者使用。

住宿及預訂詳情可聯繫 [info@fujisato.info](mailto:info@fujisato.info) 諮詢。更多有關民宿和當地活動的資訊可上網站 [www.fujisato.info/en/minshuku/](http://www.fujisato.info/en/minshuku/)查詢。

---

## <日本語仮訳>

### 粕毛はなの民泊通りの民宿

白山山地の日常生活に興味のある人は、ホテルや旅館に宿泊する代わりに、リーズナブルな料金で民泊施設を利用することができます。藤里町粕毛地区の「はなの民泊通り」は、2016年にまちづくりの一環として6つの民宿が立ち上げられました。民宿は引退したオーナーや夫婦が運営しており、合計30名の宿泊が可能です。

民泊施設では、通常はオーナーと一緒に食事をし、バス・トイレも共用です。個人の家に滞在することは、地元住民と交流したり、昔ながらの家屋の内装について知ることができたり、家庭料理を味わったり、町の見どころに関して地元住民ならではの情報を得たりすることができます。

朝食と夕食は民宿で食べることができ、食事に関するリクエストがあれば、事前に知らせればほとんど対応してもらえます。団体の宿泊客は、近くの「粕毛交流センター」内にある農家レストラン「南白神之里」で食事をすることもでき、民宿のオーナーが地産の食材を生かした食事を提供してくれます。秋田名物の「きりたんぼ」作り体験も可能です。きりたんぼは串に巻き付けて焼いたにぎり飯で、スープや鍋にさせていただきます。7月には無農薬のブラックベリーピューレ作りも体験できます。また、粕毛交流センターは地域の自転車ツアーの起点ともなっています。

日本の家や入浴の習慣について気を付けるべき点がいくつかあります。まず、家の玄関では靴を脱ぎ、畳の上では通常スリッパを脱いで歩きます。入浴の際はシャワーで体を洗ってから浴槽に入り、浴槽に浸かった後は、浴槽の湯を抜かないようにします。夜に後から入浴する人が風呂の湯を温めなおして利用する可能性があるからです。

問い合わせ・予約は [info@fujisato.info](mailto:info@fujisato.info) まで。民泊と地元の活動の詳細については、<https://www.fujisato.info/en/minshuku/>でご確認ください。

【タイトル】 檜山納豆

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****檜山納豆**

納豆は日本人早餐桌上的一道**传统**小菜，这种用黄豆发酵而成的食物气味刺鼻，粘稠拉丝，向来被认为对健康有**诸多裨益**。有关纳豆的起源有好几种说法，但人们普遍认为，纳豆是把煮熟的黄豆包在稻草里，利用稻草上的**细菌发酵**而成。能代市的“檜山納豆”采用世代相传的**传统加工方式**制作而成，以豆粒大而**紧实**、粘性强等特点著称。

在江户时代(1603-1867)中期，只有三个隶属于**安东家族**（主要**势力**位于檜山，即今天的能代市）的低阶武士家族有**资格制作檜山納豆**。使用稻草发酵的基本加工方法不是秘密，但配方中的其他部分就只有**这三个家族**知道。武士制度**废除**后不久，其中两个家族在1885年退出了这一行。仅存的另一个家族**创立了“檜山納豆会社”**，继续按照**传统配方加工納豆**，坚持**选用本地种植**的黄豆，使用稻草包裹**发酵**。公司**现任掌门人西村庄右卫门**是家族第15代传人。

如今，**省时省力的联合收割机**在白神地区也越来越普及。每到收割季节，**这些机器开进田间**，收割、脱粒一气呵成，最后**还能将稻草就地切碎**，翻入土中。然而，正因为这样，完整的新鲜稻草越来越少，开始影响到到如**檜山納豆加工这样的传统制作工艺**。所幸本地区**还有一些种植规模较小的农家**依然保留着捆扎稻束晾晒的**传统收割方式**，继续在**为檜山納豆提供稻草**。

檜山納豆有稻草和塑料两种包装，在包括“道之站”公路休息区在内的本地商店及部分餐厅、酒店均有出售。

---

**<繁体字>****檜山納豆**

納豆是日本人早餐桌上的一道**傳統**小菜，這種用黃豆發酵而成的食物略帶辛味，黏稠拉丝，向來被認為有益健康。有關納豆的起源有好幾種說法，但人們普遍認為，納豆是把煮熟的黃豆包在稻草裡，利用稻草上的**細菌發酵**而成。能代市的「檜山納豆」採用世代相傳的**傳統加工方式**製作而成，以豆粒大而**緊實**、黏性強等特點著稱。

在江戶時代（1603-1867）中期，只有三個隸屬於**安東家族**（主要**勢力**位於檜山，即今天的能代市）的低階武士家族有**資格製作檜山納豆**。使用稻草發酵的基本加工方法不是秘密，但配方中的其他部分就只有這三個家族知道。武士制度**廢除**後不久，其中兩個家族



在 1885 年退出了这一行。僅存的另一個家族創立了「檜山納豆會社」，繼續按照傳統配方加工納豆，堅持選用當地種植的黃豆，使用稻草包裹發酵。公司現任掌門人西村莊右衛門是家族第 15 代傳人。

如今，省時省力的聯合收割機在白神地區也越來越普及。每到收割季節，這些機器開進田間，收割、脫穀一氣呵成，最後還能將稻草就地切碎，翻入土中。然而，正因為這樣，完整的新鮮稻草越來越少，開始影響到如檜山納豆加工這樣的傳統製作工藝。所幸當地區還有一些種植規模較小的農家依然保留著捆紮稻束晾曬的傳統收割方式，繼續在為檜山納豆提供稻草。

檜山納豆有稻草和塑膠兩種包裝，在包括「道之站」公路休息區在內的當地商店及部分餐廳、飯店均有出售。

---

## <日本語仮訳>

### 檜山納豆

納豆は古くから日本の朝の食卓に並ぶ定番です。大豆を発酵させた、刺激が強くネバネバした食べもので、数多くの健康効果があると考えられています。納豆の起源をめぐっては諸説あるものの、一般的には、煮た大豆を藁に包んで、藁に住み着いている菌で発酵させたのが始まりであると言われていす。能代市で生産されている「檜山納豆」は、何世代にもわたって受け継がれてきた製法で、大きくて硬い豆と粘り気が強いことで知られています。

江戸時代（1603-1867）の中期に檜山納豆を作ることが許されたのは、安東氏（檜山、現在の能代市が拠点）に仕えていた 3 軒の下級武士の家族だけでした。藁を使った発酵が基本であることは秘密ではなかったが、そのレシピの他の要素はこの 3 軒の秘伝とされていました。1885 年、武士階級が廃止されて間もなく 2 軒が廃業。残った 1 軒が「檜山納豆会社」を設立し、今も昔ながらの製法で地元産の大豆を藁で包んで納豆を生産しています。現在の代表取締役である西村莊右衛門氏は、第 15 代目のオーナーです。

現在、白神地区の稲作農家では、収穫時にコンバインを使って省力化する農家が増えています。この機械は、稲を刈り取って藁と粒を分離すると同時に、藁を細かく刻んで田んぼに再堆積させます。そのため、檜山納豆などの伝統工芸に必要な、傷のない藁は希少価値が高まっています。幸いなことにこの地域には、稲を束ねて乾燥させる伝統的な方法で営む小さな田んぼがまだ残っており、納豆を生産するための藁が保たれています。

檜山納豆は、藁に包まれたもの、またはプラスチックに詰められたものを購入することが可能です。道の駅や地元のお店に加えて、一部周辺のレストランやホテルでも販売されています。

【タイトル】 石川そば

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****石川荞麦面**

300 多年来，八峰町石川地区的荞麦面加工方法几乎不曾改变。虽说这种国民主食各地都有，成分也不外乎荞麦粉、小麦粉和水，但石川荞麦面却有所不同，它还用到了另一种原料：豆浆。全日本使用豆浆揉面的唯有石川地区。这种特别的配方能够令荞麦面的口感更加紧实，还多出一分淡淡的甜味。

石川地区的制面师傅通常按照 80%荞麦粉、20%小麦粉的比例混合面粉，加入豆浆后揉出生面团。之后的加工步骤与常规荞麦面差不多，只是面条切得略粗一些。石川荞麦面通常煮熟后出售，只有 3~4 天保质期，所以它们并不适合长途运输，几乎仅供本地消费。

石川荞麦面的烹调方式是另一大特色。大多数荞麦面的吃法是冬温夏凉，而石川荞麦面却几乎只吃热的。它们通常被做成鸡汤面，上面撒上葱花，有时还会搭配山药泥一起食用。

八峰町的荞麦种植面积接近 30 万平方米。石川地区的荞麦品种生长格外迅速，一年两熟，7、8 月间收获一次，11、12 月间再收第二次。荞麦大多为有机栽培，因为它依靠昆虫授粉，所以不会使用农药。

在 101 号国道“峰滨道之站”休息区的餐厅里就可以品尝到石川荞麦面。来访者也能在这里买到煮熟的面条和荞麦粉，甚至还能现场尝试亲手制作荞麦面。

---

**<繁体字>****石川蕎麥麵**

300 多年來，八峰町石川地區的蕎麥麵加工方法幾乎不曾改變。雖說這種國民主食各地都有，成分也不外乎蕎麥粉、小麥粉和水，但石川蕎麥麵卻有所不同，它還用到了另一種原料：豆漿。全日本使用豆漿揉麵的唯有石川地區。這種特別的配方能夠令蕎麥的麵口感更加緊實，還多出一分淡淡的甜味。

石川地區的製麵師傅通常按照 80%蕎麥粉、20%小麥粉的比例混合麵粉，加入豆漿後揉出生麵糰。之後的加工步驟與常規蕎麥麵差不多，只是麵條切得略粗一些。石川蕎麥麵通常煮熟後出售，只有 3~4 天有效期，所以它們並不適合長途運輸，幾乎僅供當地消費。

石川蕎麥麵的烹調方式是另一大特色。大多數蕎麥麵的吃法是冬溫夏涼，而石川蕎麥麵卻幾乎只吃熱的。它們通常被做成雞湯麵，上面撒上蔥花，有時還會搭配山藥泥一起食用。

八峰町の蕎麥種植面積接近 30 萬平方公尺。石川地區的蕎麥品種生長格外迅速，一年兩熟，7、8 月間收成一次，11、12 月間再收第二次。蕎麥大多為有機栽培，因為它依靠昆蟲授粉，所以不會使用農藥。

在 101 號國道「峰濱道之站」休息區的餐廳裡就可以品嚐到石川蕎麥麵。遊客也能在這裡買到煮熟的麵條和蕎麥粉，甚至還能現場嘗試親手作蕎麥麵。

---

## <日本語仮訳>

### 石川そば

八峰町の石川地域では、300 年以上前からほとんど変わらない製法で蕎麥が作られています。全国各地の定番料理である蕎麥は、通常、蕎麥粉、小麦粉、水を混ぜて作られますが、石川そばの材料には豆乳が加えられています。つなぎに豆乳を入れるのは、この地区しかない製法です。この豆乳の特別な配合により、麺はよりしっかりとした歯ごたえとほんのりとした甘みが感じられるのです。

石川地域の料理人たちは、蕎麥粉 80%、小麦粉 20%の比率の粉に豆乳を加えて生地を作ります。そこからの工程は、一般的な麺より少し広めの幅で切ることを除き一般的なそばの作り方に似ています。石川そばはゆで麺として販売されることが多く、保存期間は 3~4 日。従って、石川そばの長距離輸送をすることは現実的ではなく、ほとんどが地元で販売および消費されています。

石川そばのもう一つの際立った特徴は、その調理方法にあります。冬は温かく、夏は冷やして食べる人が多い蕎麥ですが、石川そばの場合、ほとんどいつも温かくして食べられます。鶏のお出汁に刻みネギが一般的ですが、時にはすりおろしたとろろをトッピングすることもあります。

八峰町では、30 万平方メートル近くの広さの土地で蕎麥が栽培されています。石川そばは成長が速く、7 月と 8 月に 1 回目、11 月と 12 月に 2 回目の収穫をすることが可能です。そばの受粉は昆虫によって媒介されるため、無農薬が基本で、通常は有機栽培されています。

石川そばは、国道 101 号線沿いの道の駅「みねはま」にあるレストランで提供しています。ゆで麺や蕎麥粉も販売されており、店内では蕎麥打ちも楽しめます。

【タイトル】 発盛鉱山

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****发盛矿山**

自古以来，秋田县北部地区都是日本最重要的矿产区之一，一些矿山甚至早在 1000 多年以前就已开发。本地区已发现有金、铁、铅、锌等多种矿产，但露天矿“发盛矿山”的主要产品是银和铜。

在八峰町内发现银矿要归功于一位名叫工藤甚三郎的和服商人，他来自相邻的能代市。传说在 19 世纪 80 年代末的一天，这位工藤先生拿着他的金属烟斗在一块岩石上磕烟灰，无意间瞥见石头里有贵金属的光泽闪过。两年后，银矿开始开采。到了 1907 年，矿山附近建起了一座冶炼铜矿石的高炉。

1908 年，发盛矿山的雇员达到 1365 人，银的年产量超过了 5000 公斤，一跃成为当时日本最大的银矿。然而，进入 21 世纪上半叶之后，产量日渐下滑，最终于 1952 年关闭。此后高炉继续运转，冶炼其他矿石，直至 1989 年熄火。

发盛矿山多年的开采与冶炼生产留下了数以吨计的炉渣和黑色石粉，它们被倾倒在临近海岸上，渐渐将岸边的沙石也都染成了黑色。时至今日，矿山附近的海滩依然保留着这样独特的面貌。

如今，当年的发盛矿山已经变成了八峰町中央公园。公园于 2008 年开园，一座高 4.3 米、黑金两色的纪念碑矗立在公园露天草坪的一端，它是矿山高炉主烟囱 1:10 比例的复制品。

---

**<繁体字>****發盛礦山**

自古以來，秋田縣北部地方都是日本最重要的礦產區之一，一些礦山甚至早在 1000 多年以前就已開發。當地區已發現有金、鐵、鉛、鋅等多種礦產，但露天礦「發盛礦山」的主要產品是銀和銅。

在八峰町內發現銀礦要歸功於一位名叫工藤甚三郎的和服商人，他來自相鄰的能代市。傳說在 1880 年代末的一天，這位工藤先生拿著他的金屬煙斗在一塊岩石上磕煙灰，無意間瞥見石頭裡有貴金屬的光澤閃過。兩年後，銀礦開始開採。到了 1907 年，礦山附近建起了一座冶煉銅礦石的高爐。

1908 年，發盛礦山の雇員達到 1365 人，銀的年產量超過了 5000 公斤，一躍成為當時日本最大的銀礦。然而，進入 21 世紀上半葉之後，產量日漸下滑，最終於 1952 年關閉。此後高爐繼續運轉，冶煉其他礦石，直至 1989 年熄火。

發盛礦山多年的開採與冶煉生產留下了數以噸計的爐渣和黑色石粉，它們被傾倒在臨近海岸上，漸漸將岸邊的沙石也都染成了黑色。時至今日，礦山附近的海灘依然保留著這樣獨特的面貌。

如今，當年的發盛礦山已經變成了八峰町中央公園。公園於 2008 年開園，一座高 4.3 公尺、黑金兩色的紀念碑矗立在公園露天草坪的一端，它是礦山高爐主煙囪 1:10 比例的複製品。

---

## <日本語仮訳>

### 發盛鉬山

秋田県の北部は日本で最も重要な鉬産地域として長い歴史があり、千年以上も前に操業していた鉬山もいくつかあります。同地域では金、鉄、鉛、亜鉛などが採掘されましたが、露天掘り鉬山の「發盛鉬山」で採掘された主要な金属は、銀と銅でした。

八峰町で銀が発見されたのは、隣の能代市の着物商人、工藤甚三郎の功績によるものです。1880 年代後半、工藤氏が金属パイプの灰を落とすと岩でキセルを叩いたところ、岩の中に見えた貴金属の輝きに気づいたと言われています。2 年後、銀山が稼行され、1907 年には銅鉬石を精錬するための溶鉬炉が近くに建設されました。

1908 年に、發盛鉬山では 1,365 人が雇用され、年間 5,000 kg 以上の銀が生産され、当時の日本最大の銀山となりました。しかし、20 世紀の前半には操業は衰退し、最終的に 1952 年に閉山となったのです。溶鉬炉は 1989 年まで操業を続け、他の鉬山の鉬石を製錬していました。

操業時は、發盛鉬山の採掘と製錬事業により、何トンものスラグと粉碎された黒い岩が発生しました。これらは近くの海岸で処理されましたが、その過程で砂は徐々に黒くなっていきました。鉬山の近くのビーチは、今も独特の色をしています。

發盛鉬山がかつてあった場所は、八峰町中央公園として 2008 年に開園した。芝生広場の一角には、高さ 4.3 メートルの黒と金の記念碑が建てられています。これは、溶鉬炉の大煙突の 10 分の 1 サイズのレプリカです。

【タイトル】白神山地の日本酒

【想定媒体】WEB

---

## <簡体字>

### 白神山地の日本清酒

日本清酒是用大米、米麴和水酿造的酒精饮品。早在日本有史记载以前，人们就开始以各种各样的形式饮用它。白神山地的群山流淌着低矿物含量的纯净山泉水，田地里生长着以滋味细腻、气味清香闻名全国的稻米。两者相加，便是本地各种高品质酒类的奥妙所在。

日本清酒的酿制技术在16世纪已臻完善，比如打磨精米，加热杀菌，使用木桶储存等步骤。今天的从业者采用的大多还是先辈们开创的工艺与流程。到了19世纪，酿酒业者开始在蒸熟的米饭中加入一种被称为“麴”的真菌来发酵，这就是米麴。日本清酒口味众多，成品的最终风味取决于好几项因素，米麴是其中之一。另一大重要因素就是精米，即去除谷粒外壳一部分后留下的大米。谷粒外壳富含蛋白质，内芯则以淀粉为主，外壳磨去得越多，淀粉占据发酵物的比例就越高，酿造成品的风味也就随之改变。比如酿造「大吟酿」这种高级清酒，谷粒外壳需要磨去50%以上，而最昂贵的酒品则需要磨掉70%。

白神山地的秋田县区域内主要有两家酿酒厂：山本酒造店和喜久水酒造。

### 山本酒造店

八峰町的山本酒造店于1901年在当时一个名叫“八森村”的小渔村里起家。为了将新鲜的山泉水引入地处海边的酿造厂，据说当时村民们铺设了一条总长超过3公里的私人专用管道。酒厂早年由被称为“杜氏”的酿酒大师掌控全局，但近年已经导入了以员工为主体的公司化制度。

山本酒造店出产多个品级的纯米酒。由于纯米酒在酿造过程中不可另行添加糖或蒸馏酒，酒品风味在极大程度上依赖于大米本身，因此，大米的品质至关重要。为了确保稻米品质符合要求，山本酒造店拥有自己的稻田。其中大约一半的稻谷为有机种植，不使用任何农药和化肥。

### 喜久水酒造

能代市的喜久水酒造创立于1875年。这家酿造厂的酒品都储藏在用已废弃的地下铁路隧道改造的储藏库中。隧道建于1900年，长100米，终年保持12°C的恒定温度，为酒品提供了理想的储藏环境。喜久水酒造产品种类丰富，从平价酒品到售价高达每瓶10万日元的大吟酿应有尽有。酒厂十分看重自己的地方特色及其与能代市的紧密团结。

## 与时俱进的日本清酒

尽管日本清酒有着悠久的历史，但随着消费者——尤其是年轻消费群体的兴趣转向其他饮品，全国的日本清酒产量已大幅下滑，如今只有 20 世纪 70 年代初全盛时期的三分之一。为了应对这一局面，秋田县的五家酿造厂自冠“NEXT 5”之名，结成同盟，协力重振事业。这五家酒厂的历史介于 100 到 330 年之间，相对年轻的掌门人如今面临着相似的挑战，比如与酒厂年长的杜氏之间的冲突，因为掌控生产的杜氏大多不接受新想法。如今，NEXT 5 的掌门人正合力开发新的饮料品种（如起泡清酒），制定营销策略，期望能吸引年轻消费群体，同时开拓海外市场。山本酒造店的现任掌门人山本友文正是 NEXT 5 的成员之一，其产品目前已出口到了 12 个国家。

---

### <繁体字>

## 白神山地的日本清酒

日本清酒是用大米、米麴和水釀造的酒精飲品。早在史料記載以前，它們便以各種各樣的面目出现在了日本人的生活中。白神山地的群山流淌著低礦物含量的純淨山泉水，田地裡生長著以滋味細膩、氣味清香聞名全國的稻米。兩者相加，便是當地各種高品質酒類的奧妙所在。

日本清酒的釀製技術在 16 世紀已臻完善，比如打磨精米，加熱殺菌，使用木桶儲存等等步驟。今天的從業者採用的大多還是先輩們確立下來的工藝與流程。到了 19 世紀，釀酒業者開始在蒸熟的米飯中加入一種被稱為「麴」的真菌來發酵，這就是米麴。日本清酒口味眾多，成品的最終風味取決於好幾項因素，米麴是其中之一。另一大重要因素就是精米，即去除米粒外層一部分後留下的大米。米粒外層富含蛋白質，內芯則以澱粉為主，外層磨去得越多，澱粉佔據發酵物的比例就越高，釀造成品的風味也就隨之改變。比如釀造「大吟釀」這種高級清酒，米粒表層至少需要磨去 50%，而最昂貴的酒品則需要磨掉 70%。

白神山地的秋田縣區域內主要有兩家釀酒廠：山本酒造店和喜久水酒造。

## 山本酒造店

八峰町的山本酒造店於 1901 年在當時一個名叫「八森村」的小漁村裡起家。為了將新鮮的山泉水引入地處海邊的釀造廠，據說當時村民們鋪設了一條總長超過 3 公里的私人專用管道。酒廠早年由被稱為「杜氏」的釀酒大師全盤掌控，但近年已經引入了以員工為主的公司化制度。

山本酒造店出產多個品級的純米酒。由於純米酒在釀造過程中不可另行添加糖或蒸餾酒，酒品風味在極大程度上依賴於大米本身，因此，大米的品質至關重要。為了確保稻米品質符合要求，山本酒造店擁有自己的稻田。其中大約一半的稻米為有機栽培，不使用任何農藥和化學肥料。

## 喜久水酒造

能代市の喜久水酒造創立於 1875 年。這家釀造廠的酒品都儲藏在用已廢棄的地下鐵路隧道改造的儲藏庫中。隧道建於 1900 年，長 100 公尺，終年保持 12°C 的恆溫，為酒品提供了理想的儲藏環境。喜久水酒造產品種類豐富，從平價酒品到售價高達每瓶 10 萬日圓的大吟釀應有盡有。酒廠十分看重自己的地方特色及其與能代市的緊密連結。

## 與時俱進的日本清酒

儘管日本清酒有著悠久的歷史，但隨著消費者——尤其是年輕消費者的喜好轉向其他飲品，全國的日本清酒產量已大幅下滑，如今只有 1970 年代初全盛時期的三分之一。為了應對這一局面，秋田縣的五家釀造廠自冠「NEXT 5」之名，結成同盟，一起重振事業。這五家酒廠的歷史介於 100 到 330 年之間，相對年輕的掌門人如今面臨著相似的挑戰，比如與酒廠年長的杜氏之間的衝突，因為掌控生產的杜氏大多不接受新想法。如今，NEXT 5 的掌門人正合力開發新的飲料品種（如氣泡清酒），制定行銷策略，期望能吸引年輕消費者，同時開拓海外市場。山本酒造店的現任掌門人山本友文正是 NEXT 5 的成員之一，其產品目前已出口到了 12 個國家。

---

## <日本語仮訳>

### 白神山地の日本酒

日本酒は、米、米麴、水から作られた醸造酒です。日本では有史以前から様々な形で飲まれてきました。白神山地では山々からミネラル分が少ないきれいな湧き水が流れ、平地の稲田ではその繊細な味わいと香りで全国的に知られる米がつくられています。これらが一体となって、地域の高品質な地酒へと結実するのです。

今日受け継がれている日本酒の製造技術のほとんどは、16 世紀までに確立されたものです。精米、加熱殺菌工程、木樽での貯蔵などがその例。19 世紀になると、蔵元たちは、蒸し米に「麴」と呼ばれる菌を加えて発酵するようになりました。これは、日本酒の味わいに多様性を与える要素の一つです。もう一つの重要な要素は精米。具体的には、米をどれだけ精米するかです。タンパク質の外皮が取り除かれると、残った中心部のデンプン質が発酵混合物でより大きな割合を占め、最終的な風味に変化を与えます。大吟釀として知られる高級酒の場合、米の少なくとも 50%を精米する必要がありますが、最も高価な品種の場合、一つひとつの米を 70%も精米しなければなりません。

白神山地の秋田側には 2 つの酒蔵があります。山本酒造店と喜久水酒造です。

### 山本酒造店

八峰町の山本酒造店は、1901 年に当時小さな漁村であった八森村で創業しました。新鮮な湧き水を海辺にあった蔵までパイプで送るために、村民は長さ 3km を超える自家水道を敷設したそうです。当初は杜氏による管理体制でしたが、近年では従業員が主体的に取り組める体制を採用するようになっています。

山本酒造店では、グレードの異なる純米酒のみを生産しています。糖分や醸造アルコールを添加せずに製造されるのは純米酒です。純米はその風味を米のみに頼っているため、米の品質が最も重要に



なります。その上質さを堅持するため、山本酒造店では自ら酒米を栽培。約半分は有機栽培で、無農薬および無化学肥料で栽培されています。

### **喜久水酒造**

能代市の喜久水酒造は、1875年に創業しました。喜久水酒造は、1900年に建設された長さ100メートルの鉄道用地下トンネルの跡地を日本酒の貯蔵庫に使用しています。これにより、一年を通じて理想的な室温である12度に保たれているのです。喜久水酒造では、安価な銘柄から1本10万円の大吟醸まで、幅広い価格帯の日本酒を生産しています。また、地域のアイデンティティと能代の町との強いつながりを大切にしています。

### **時代の変化への対応**

日本酒の長い歴史にも関わらず、全国的な生産量は1970年代初頭のピークの3分の1にまで縮小しています。消費者、特に若い人が他の飲料を飲むようになったことが影響しているからです。そこで、100〜330年の歴史を持つ由緒ある5つの酒造会社が、事業を活性化させるためグループを結成。自らを「NEXT5」と呼ぶこれらの比較的若い経営者らは、新しいアイデアに抵抗することが多い酒造りの一切を取り仕切る年上の杜氏との対立など、同じような悩みに直面していました。彼らは協力して、新しい飲料（スパークリング酒など）の醸造、若年層の消費者に訴えるマーケティング戦略の立案、海外市場への進出に取り組んでいます。山本酒造店の現在の蔵元である山本友文はNEXT5の一人です。山本酒造店では現在、12カ国に輸出をしています。

【タイトル】白神山地ワイン

【想定媒体】WEB

---

**<簡体字>****白神山地の葡萄酒**

2003年，一位新成员加入了白神山地原产饮品的阵营：葡萄酒。这里的葡萄酒采用藤里町中心区培植的“山地索维农”葡萄酿制。山地索维农是卡百内索维农（赤霞珠）与野生山葡萄的杂交品种。地道的山地索维农葡萄酒酸度平衡，层次丰富，带有黑加仑风味。白神山地出品的中等酒体干型葡萄酒充分展现了这些品质，适合搭配以红肉为主菜的全餐。

“山葡萄”又名“紫葛葡萄”，是日本原生品种，通常生长在气温较低的山区。早在明治时代(1868-1912)，就有关于使用野生山葡萄酿酒的记录，只是总体操作要比其他葡萄繁复得多。不同于常规的酿酒葡萄品种，山葡萄雌雄异株。尽管雄性植株不结果，但仍必须在附近种植，以便进行授粉，这是导致山葡萄产量受限的原因所在。此外，山葡萄籽大且多，远没有其他品种那样多汁。尽管缺点不少，山葡萄却拥有一个最大的优点：风味丰富、复杂。

20世纪80年代，山梨大学的一位教授开始尝试将山葡萄与来自法国波尔多地区的卡百内索维农葡萄杂交。在经过600多次不同植株的实验后，他终于成功培育出一种抗病性强、既适合酿酒也适合在日本种植的杂交品种。新品种于20世纪90年代登录备案，山地索维农就此诞生。

1998年，藤里白神葡萄酒生产者协会开始种植山地索维农葡萄。5年后，第一批白神山地葡萄酒面世。2020年，高级化妆品品牌“澳尔滨”(Albion)在藤里町建立了一所联合研究机构兼葡萄酒厂。来访者可以进入酒厂参观，并现场购买白神山地葡萄酒。此外，在白神山地世界遗产保护中心藤里馆附近的“优多利亚藤里酒店”(Hotel Yutoria Fujisato)以及藤里町的多家酒品零售店中，均有白神山地葡萄酒出售。

---

**<繁体字>****白神山地葡萄酒**

2003年，一位新成员加入了白神山地原产饮品的阵营：葡萄酒。这里的葡萄酒采用藤里町中心区栽种的「山地蘇維濃」葡萄釀製。山地索維農是卡本內蘇維濃（赤霞珠）與野生山葡萄的雜交品種。地道的山地蘇維濃葡萄酒酸度平衡，層次豐富，帶有黑加侖風味。白神山地出品的中等酒體乾型葡萄酒充分展現了這些品質，適合搭配以紅肉為主餐。

「山葡萄」又名「紫葛葡萄」，是日本原生品種，通常生長在氣溫較低的山區。早在明治時代（1868-1912），就有關於使用野生山葡萄釀酒的記錄，只是總體製程要比其他葡萄繁複得多。不同於常規的釀酒葡萄品種，山葡萄雌雄異株。儘管雄性植株不結果，但仍必須在附近種植，以便進行授粉，這是導致山葡萄產量受限的原因所在。此外，山葡萄籽大且多，遠沒有其他品種那樣多汁。儘管缺點不少，山葡萄卻擁有一個最大的優點：風味豐富、複雜。

1980年代，山梨大學的一位教授開始嘗試將山葡萄與來自法國波爾多地區的卡本內蘇維濃葡萄雜交。在經過600多次不同植株的實驗後，他終於成功培育出一種抗病性強、既適合釀酒也適合在日本種植的雜交品種。新品種於1990年代登錄備案，山地蘇維濃就此誕生。

1998年，藤里白神葡萄生產者協會開始種植山地蘇維濃葡萄。5年後，第一批白神山地葡萄酒面世。2020年，高級化妝品品牌「奧碧虹」（Albion）在藤里町成立了一所聯合研究機構兼葡萄酒廠。遊客可以進入酒廠參觀，並現場購買白神山地葡萄酒。此外，在白神山地世界遺產保護中心藤里館附近的「優多利亞藤里酒店」（Hotel Yutoria Fujisato）以及藤里町多家酒類零售店中，均有賣白神山地葡萄酒。

---

## <日本語仮訳>

### 白神山地ワイン

2003年に白神山地産の飲料ラインナップに、藤里町の中心部で栽培されているブドウの品種、「ヤマ・ソーヴィニオン」から造られたワインが加わりました。ヤマ・ソーヴィニオンは、カベルネ・ソーヴィニオン種と、山ブドウとして知られる野生ブドウ種を交配し、ワインにバランスの取れた酸味と深み、黒スグリの香味を与えています。白神山地ワインはこれらの特徴を生かした辛口のミディアムボディのワインで、赤身の肉料理を中心としたボリュームのある食事とよく合います。

ヤマブドウは涼しい山岳地帯でよく見られる日本固有種です。明治時代（1868-1912）に野生のヤマブドウからワインが作られたという記録がありますが、他のブドウの品種を使った方法に比べると手間がかかります。標準的なワイン用のブドウとは違い、ヤマブドウは雌雄異株であり、雄株、雌株が分かれています。雄株は実をつけないが、受粉させるためには近くで育てなければならず、全体的な収量が低下するのです。ヤマブドウはまた、種が大きくかつ多く、実から採れる果汁の量は他の品種よりもはるかに少ないのが特徴です。このような不利な点はあるものの、豊かで複雑な風味を持っています。

1980年代、山梨大学の教授がフランスのボルドー地方で生まれたカベルネ・ソーヴィニオンのブドウとヤマブドウの交配を始めました。この教授は600株以上を用いた実験を経て、1990年に日本でのワイン栽培に適した耐病性の高い交配種を種苗登録。こうしてヤマ・ソーヴィニオンが誕生したのです。

1998年に藤里白神ぶどう生産者組合がヤマ・ソーヴィニオンの栽培を開始し、5年後に最初の白神山地ワインが生産されました。2020年には、高級化粧品会社のアルビオンが藤里に共同研究施設・ワイナリーを建設。ワイナリーを見学することができ、その場で白神山地ワインを購入することが可能です。また、白神山地世界遺産センター藤里館の近くにある「ホテルゆとりあ藤里」や、藤里の酒屋でも購入することができます。

|      |     |      |                      |
|------|-----|------|----------------------|
| 地域番号 | 018 | 協議会名 | 山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会 |
|------|-----|------|----------------------|

解説文一覧

| NO.     | タイトル   | 中国語文字数 | 想定媒体       |
|---------|--|--------|------------|
| 018-001 | 銀山温泉 /大正時代の家並 白銀公園<br>(QR 用)   | 325    | アプリ/QR コード |
| 018-002 | 銀山温泉 /大正時代の家並 白銀公園<br>(Web 用)  | 755    | WEB        |
| 018-003 | 銀坑洞 / 銀坑洞 (QR 用)   | 250    | アプリ/QR コード |
| 018-004 | 銀坑洞 / 銀坑洞 (Web 用)  | 440    | WEB        |
| 018-005 | 徳良湖 / 高宮常太郎像、徳良湖温泉花笠<br>の湯、サンビレッジ徳良湖オートキャンプ場、レス<br>トラン徳良湖、グラススタジオ旭<br>徳良湖パンptrラック場<br>徳良湖スノーランド<br>(QR 用)  | 320    | アプリ/QR コード |
| 018-006 | 徳良湖 / 高宮常太郎像、徳良湖温泉花笠<br>の湯、サンビレッジ徳良湖オートキャンプ場、レス<br>トラン徳良湖、グラススタジオ旭<br>徳良湖パンptrラック場<br>徳良湖スノーランド<br>(Web 用) | 735    | WEB        |
| 018-007 | 花笠踊り / 顕彰碑、徳良湖温泉でのパネル<br>展示 (Web 用)  | 480    | WEB        |
| 018-008 | 白銀公園 / 銀坑洞、夏しらず坑、白銀の滝<br>洗心峡<br>儀賀市郎左衛門像<br>おもかげ園<br>疎水坑跡<br>(QR 用)  | 265    | アプリ/QR コード |
| 018-009 | 白銀公園 / 銀坑洞、夏しらず坑、白銀の滝<br>洗心峡<br>儀賀市郎左衛門像<br>おもかげ園<br>疎水坑跡<br>(Web 用)                                       | 685    | WEB        |
| 018-010 | 白銀の滝 / せとこい橋、銀山川 (QR 用)  | 210    | アプリ/QR コード |
| 018-011 | 白銀の滝 / せとこい橋、銀山川 (Web 用)   | 285    | WEB        |

|         |   |     |               |
|---------|---|-----|---------------|
| 018-012 | 夏しらず坑 / 夏しらず坑   | 190 | アプリ/QRコード WEB |
| 018-013 | 尾花沢すいか / 尾花沢すいか<br>スイカ畑<br>食文化<br>(Web用)                              | 410 | WEB           |
| 018-014 | 尾花沢牛 / 雪降り和牛尾花沢<br>レストラン徳良湖<br>食文化<br>(Web用)                          | 535 | WEB           |
| 018-015 | 尾花沢そば / 尾花沢そば<br>原種最上早生<br>おくのほそ道尾花沢そば街道ゆう遊三味会<br>食文化<br>(Web用)       | 680 | WEB           |
| 018-016 | 上の畑焼 / 上の畑焼陶芸センター (QR<br>用)   | 340 | アプリ/QRコード     |
| 018-017 | 上の畑焼 / 上の畑焼陶芸センター (Web<br>用)  | 530 | WEB           |
| 018-018 | 山刀伐峠(なたざりとうげ) / 山刀伐峠<br>奥の細道山刀伐峠顕彰碑<br>(Web用)                         | 480 | WEB           |
| 018-019 | 芭蕉、清風歴史資料館 / 芭蕉、清風歴史<br>資料館<br>松尾芭蕉、鈴木清風資料 (QR用)                      | 330 | アプリ/QRコード     |
| 018-020 | 芭蕉、清風歴史資料館 / 芭蕉、清風歴史<br>資料館<br>松尾芭蕉、鈴木清風資料<br>養泉寺 (関連) (Web用)         | 490 | WEB           |
| 018-021 | 雪 / 日本三雪の地<br>銀山温泉<br>徳良湖 (白鳥の飛来地)<br>徳良湖スノーランド<br>花笠高原スキー場<br>(Web用) | 500 | WEB           |
| 018-022 | 冬 / 冬 (Web用)  | 245 | WEB           |
| 018-023 | 春 / 春 (Web用)  | 295 | WEB           |
| 018-024 | 夏 / 夏 (Web用)  | 335 | WEB           |
| 018-025 | 秋 / 秋 (Web用)  | 265 | WEB           |

|         |  |     |           |
|---------|--|-----|-----------|
| 018-026 | 養泉寺 / 養泉寺<br>松尾芭蕉<br>鈴木清風<br>(QR用)                 | 360 | アプリ/QRコード |
| 018-027 | 養泉寺 / 養泉寺<br>松尾芭蕉<br>鈴木清風<br>(Web用)                | 450 | WEB       |
| 018-028 | 徳良湖パンプトラック / パンプトラック<br>(アクティビティ)<br>徳良湖<br>(QR用)  | 235 | アプリ/QRコード |
| 018-029 | 徳良湖パンプトラック / パンプトラック<br>(アクティビティ)<br>徳良湖<br>(Web用) | 300 | WEB       |
| 018-030 | グラススタジオ旭 / グラススタジオ旭<br>ガラス工芸<br>(QR用)              | 280 | アプリ/QRコード |
| 018-031 | グラススタジオ旭 / グラススタジオ旭<br>ガラス工芸<br>(Web用)             | 280 | WEB       |
| 018-032 | 伊豆こけし / 伊豆こけし銀山店<br>(QR用)                          | 330 | アプリ/QRコード |
| 018-033 | 伊豆こけし / 伊豆こけし銀山店<br>(Web用)                         | 540 | WEB       |

018-001

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 銀山温泉 /大正時代の家並 白銀公園 (QR 用)

【想定媒体】 アプリ/QR コード

---

<簡体字>

银山温泉(QR code)

银山温泉是一处设有传统多层旅馆的温泉胜地。旅馆独具特色，拥有白色的石膏墙、彩色的“镏绘”（用石膏制成的浮雕）和木质外部装饰，让人想起大正时代 (1912 - 1926)。

这座温泉小镇的历史可以追溯至 1600 年左右，当时该镇因延泽银山（银矿）而繁荣一时。延泽银山在 17 世纪中期迎来了鼎盛时期，为当时日本三大银矿之一。不过，到 1689 年，银矿已经完全枯竭。人们在此发现了温泉，在停止采矿之后，延泽银山发展成为一处度假胜地。

游客可以穿着“浴衣”（一种轻薄的棉质和服）在街上漫步；一边在公共足浴池里泡脚，一边享受这里的宜人氛围。也可以逛逛商店，购买当地的特产；或者游览白银瀑布，在弥漫的水雾中洗涤心灵；或者感受入夜后小镇被煤气路灯点亮的宁静。

---

<繁体字>

銀山溫泉(QR code)

銀山溫泉是一處溫泉勝地，坐落著傳統的多層建造的旅館，獨具特色的木造建築採用白色灰泥牆面，並裝飾著彩色的「鏗繪」（一種以灰泥製成的浮雕）。行走其間，彷彿置身大正時代（西元 1912-1926）。這座小鎮的歷史可以追溯至西元 1600 年左右，而且當時因延

澤銀山（「銀礦」）繁榮一時。在 17 世紀中的鼎盛時期，延澤銀山是日本三大銀礦之一，不過到了西元 1689 年，礦產完全枯竭。銀山在發現溫泉之後，隨著礦業榮景不再，發展成為一處度假勝地。

來到這裡，您可以穿上「浴衣」（輕薄的棉質和服）在街上漫步，一邊在公共足湯泡腳，一邊享受宜人氛圍，也可以逛逛商店，購買當地的特產；或者遊覽白銀瀑布，在水霧瀰漫中洗滌心靈；或者感受入夜後小鎮被瓦斯路燈點亮的寧靜。

---

## <日本語仮訳>

### 銀山温泉（QR 用）

銀山温泉は、多層階建ての伝統的な旅館が並ぶ温泉地です。旅館には、白いしっくい壁、カラフルな鏝絵（しっくいを使ったレリーフ）、木の外装、といった特徴があります。これらの旅館は、大正時代（1912～1926 年）を思い起こさせます。この温泉町の歴史は、1600 年ごろまでさかのぼることができます。当時は、延沢銀山（「銀鉱」）として栄えていました。17 世紀なかばの最盛期の延沢銀山は、日本三大銀山のひとつでした。しかし、銀鉱は 1689 年には完全に掘りつくされてしまいました。温泉が発見され、採鉱が行われなくても、延沢銀山はリゾート地として発展しました。

浴衣（薄手の綿の着物）で通りを散策し、公共の足湯に足をひたしつつ、心地よい雰囲気を楽しみましょう。お店を見て回って地元の特産品を買ったり、白銀の滝のしぶきでリフレッシュしたり、ガス灯に照らされた夜の町並みの静けさを味わったりするのもよいでしょう。



018-002

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 銀山温泉 /大正時代の家並 白銀公園 (Web 用)

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 银山温泉 (Web)

煤气灯柔和的光线照亮了狭窄的河边街道，身着“浴衣”（轻薄的棉质和服）的客人们走出入住的传统旅馆，在晚间悠闲散步，欣赏历经数个世纪形成的迷人风光。银山温泉是位于山形县山间的一处温泉胜地，以质朴迷人的小镇风光而闻名。这里传统的多层旅馆拥有白色的石膏墙、彩色的“镏绘”（用石膏制成的浮雕）和木质外部装饰，让人想起大正时代 (1912–1926) 的建筑风格。这座小镇的历史可以追溯至 1600 年左右，当时该镇因延泽银山（银矿）而繁荣一时。

在 17 世纪中期的鼎盛时期，延泽银山的人口大约为 15000 人。当时延泽银山是日本三大银矿之一，该镇生产的银被直接运往江户（今东京）幕府。人们在开采作业时发现了温泉，矿工和当地居民会泡在富含矿物质的温泉水中，以缓解疲劳和疼痛。然而，延泽银山的银矿热并没有持续太久，到 1689 年，这里的银矿彻底关闭。虽然采矿业宣告结束，但当地兴建了多家传统旅馆，最终发展到屈指可数的温泉胜地。

1913 年，银山川洪水泛滥，冲毁了小镇里的大多数原有旅馆。重建工作于 1926 年开始，使小镇里原先一座座形态各异的单层建筑转变为如今的一群建筑风格统一的多层旅馆。1986 年，通过当地政府颁布的一项条例，加强对该镇的建筑和历史风貌的保护。电线被埋入地下，旅馆外貌受到了精心维护，亦禁止一般车辆在镇上的狭窄小巷通行。

银山温泉是日本最受欢迎的温泉胜地之一。除了旅馆内的传统浴池外，该镇还设有供日间游客使用的公共浴场。经常可以看到当地旅馆的客人穿着“浴衣”在街上漫步，在镇上的商店里闲逛，或在河边的公共足浴池里泡脚。银山川流经小镇中心，河水源自白银瀑布。白银瀑布是河谷上游的一处瀑布，落差达 22 米，十分壮观。瀑布附近的白银公园有一条环形步道，游客可以沿着这条步道探索自然山脉美景和镇上当时的一条银矿矿道。

---

## <繁体字>

### 銀山溫泉(Web)

瓦斯路燈柔和的光線，照亮了狹窄的河邊街道，穿著「浴衣」（輕薄的棉質和服）的住客們走出傳統旅館，於夜晚悠閒散步，欣賞歷經數世紀形成的迷人風光。銀山溫泉是一處位於山形縣山間的溫泉勝地，以質樸迷人的小鎮風光聞名。傳統的多層木造旅館採用白色的灰泥牆，並裝飾著彩色的「鏝繪」（一種以灰泥製成的浮雕），讓人想起大正時代（西元 1912–1926）的風格。小鎮的歷史可以追溯至西元 1600 年左右，而且當時因延澤銀山（「銀礦」）繁榮一時，

在 17 世紀中的鼎盛時期，這裡的人口約有 15,000 人。延澤銀山曾是日本三大銀礦之一，鎮上產出的銀直接運往江戶（現在的東京）幕府。在開採作業期間，人們發現了富含礦物質的溫泉，礦工和當地居民會在其中泡湯緩解疼痛。只是延澤銀山的繁榮並沒持續太久，到了西元 1689 年，銀礦產業徹底結束。雖然採礦業榮景不再，這裡興建了多家傳統旅館，最終發展成為一處溫泉勝地。

西元 1913 年，銀山川洪水泛濫，沖毀了小鎮內原有的多數旅館。重建工作從西元 1926 年開始，讓小鎮內原先樣式各異的單層建築群，轉變為如今建築風格統一的多層建造的旅館街。西元 1986 年，當地政府頒布了一項法令，旨在保護銀山的建築和歷史風貌。根據法令，電線需埋入地下，而且必須妥善維護旅館外觀。此外，亦禁止一般車輛在鎮上的狹窄小巷通行。

銀山溫泉是日本最受歡迎的溫泉勝地之一，除了旅館內的傳統浴池外，這座小鎮還提供不過夜遊客泡湯的公共浴池。在此經常可以看到旅館的住客穿著「浴衣」在街上漫步、到鎮上的商店閒逛，或在河邊的公共足湯泡腳。流經小鎮中心的銀山川源自白銀瀑布，瀑布位於河谷上游，落差達 22 公尺，十分壯觀；附近的白銀公園有一條環形步道，遊客可以沿著這條步道探索山巒的自然之美，以及鎮上舊時的銀礦礦道。

---

## <日本語仮訳>

### 銀山温泉 (Web)

ガス灯のやわらかな光が、狭い川沿いの通りを照らします。浴衣（薄手の綿の着物）を着た宿泊客は、伝統的な旅館から夜の散策に出て、何世紀もかけて形作られてきた魅力的な景色を楽しみます。銀山温泉は、山形県の山中にある温泉地であり、その素朴な町並みでよく知られています。多層階建ての伝統的な旅館には、白いしっくい壁、色鮮やかな鏝絵（しっくいを使ったレリーフ）、木の外装、といった特徴があり、大正時代（1912～1926年）を思い起こさせます。しかし、この町の歴史は、1600年ごろまでさかのぼることができます。当時、この町は、延沢銀山（「銀鉱」）として栄えていました。

17世紀なかばの最盛期の延沢銀山の人口は、約15,000人でした。延沢銀山は日本三大銀山のひとつで、この町で生産される銀は、江戸（現在の東京）の幕府に直接運ばれていました。採掘の作業中に温泉が発見され、鉱夫や地元の住人はミネラルの豊富なお湯につかって疲れや痛みを癒しました。しかし、延沢銀山の隆盛は長続きせず、銀鉱は1689年で完全に閉鎖されました。鉱業は終わりを告げたものの、この地には多くの伝統的な旅館が建てられ、温泉地として発展しました。

1913年、銀山川の氾濫でこの町に元からあったほとんどの旅館は流されてしまいました。再建は1926年に始まり、この町は、平屋の建物の雑多な集まりから、現在のような統一感のある建築様式の多層階建ての旅館街へと変わりました。1986年には、この町の建築物と歴史的特徴を保つための条例が、地方自治体により制定されました。電線は地下に埋められ、旅館の外観は注意深く保護されています。また、この町の狭い通りは、一般車両の通行が禁止されています。

銀山温泉は、日本で最も人気のある温泉地のひとつです。この町には、各旅館の伝統的なお風呂だけでなく、日帰り客向けの公衆浴場もあります。浴衣で通りを散策したり、町のお店を見て回ったり、川のそばの公衆足湯に足をひたしたりしている宿泊客をよく見かけます。町の中心を流れる銀山川は、白銀の滝を水源としています。白銀の滝は、銀山川のさらに上流にある落差実に22メートルの雄大な滝です。滝の近くにある白銀公園には、環状の散策路があり、この路をたどれば山の自然の美しさや、かつてこの町にあった銀鉱の坑道のひとつを見て歩くことができます。

018-003

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 銀坑洞 / 銀坑洞 (QR 用)

【想定媒体】 アプリ/QRコード

---

### <簡体字>

#### 延泽银山(QR code)

银山温泉周围山脉从 1600 年左右开始，主要由人工开采，在一世纪的时间里，产出的白银被运往江户（今东京）幕府。延泽银山曾经有 53 条矿道，但如今只有一条对公众开放。这条矿道长 20 米，参观的游客可以想象数百年前矿工们的工作场景。

这条矿道常年寒冷，时至今日，洞壁和地面上仍然有一些发黑的区域，这是一种名为“烧掘”（字面意思是“通过焚烧来挖掘”）的开采技术留下的痕迹。使用这种技术时，矿工用木炭生火加热岩石，然后用冷水浇灌，直到岩石变脆。这样，矿工就可以更轻松地击碎岩石，取出里面的银矿石。

---

### <繁体字>

#### 延澤銀山(QR Code)

從西元 1600 年左右起近百年的時間，銀山溫泉周圍的礦山主要由人工開採，產出的銀會運往江戶（現在的東京）幕府。延澤銀山曾有 53 條礦道，如今只有一條對外開放，這條礦道長 20 公尺，參觀的遊客可以想像數百年前礦工們的工作場景。

這個坑道一年四季都很寒冷，而時至今日，洞壁和地面上仍有一些發黑的區域，這是一種名為「燒掘」（字面意思是「透過焚燒來挖掘」）的開採技術所留下的痕跡。使用這種技術時，礦工用木炭生火加熱岩石，然後用冷水澆灌，直到岩石變得易碎。如此一來，礦工就能更輕鬆地擊碎岩石，取出裡面的銀礦石。

---

### <日本語仮訳>

## 延沢銀山（QRコード）

1600年頃から約一世紀にわたり、銀山温泉を囲む山々は主に手作業で採掘され、銀は江戸（現在の東京）の幕府に送られていました。延沢銀山には、かつて53本の坑道がありましたが、現在公開されているのはひとつだけです。この長さ20メートルの坑道は、訪れる人たちに、数百年前の鉱夫の暮らしがどんなものだったかを想像する機会を与えてくれます。

この坑道は一年中寒く、今でも壁や床の黒ずんだ部分が「焼き掘り」（文字通り焼いて掘る）という掘り方の証拠として残されています。この技法を利用して、岩を木炭で熱してから、もろくなるまで冷たい水をかけていました。すると岩は壊れやすくなり、中の銀鉱石が取り出しやすくなるのです。

【タイトル】 銀坑洞 / 銀坑洞 (Web 用)

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 延泽银山(Web)

银山温泉作为风景如画的温泉胜地而闻名，其历史可以追溯至 1600 年左右，当时此地区曾因延泽银山（日本最大的银矿之一）而繁荣一时。在 17 世纪中期的鼎盛时期，这片河谷地区生活着大约 15000 人，其中许多人从事矿业，当时矿业被幕府直接管理。

当时的开采技术很原始，大部分开凿挖掘作业均由人工完成。矿工们使用了一种名为“烧掘”（字面意思是“通过焚烧来挖掘”）的创新技术来提高工作效率。他们用木炭加热岩石，一旦岩石变热，就用冷水浇灌岩石。这样，矿工就可以更轻松地击碎岩石，取出里面的银矿石。

延泽银山的繁荣并没有持续太久，到 1689 年，这里的银矿彻底关闭。延泽银山曾经有 53 条矿道，如今只有一条对公众开放。这条 20 米长的矿道位于银山温泉后面的山上，在横穿白银公园的步道一边。参观矿道的游客有机会了解数百年前矿工们的工作环境。这条矿道常年寒冷，洞壁和地面上有一些发黑的区域，这是一种名为“烧掘”的开采技术留下的痕迹。延泽银山现在是日本国家指定的史迹，也是研究近代矿业历史的重要遗迹。

---

### <繁体字>

#### 延澤銀山(Web)

銀山溫泉作為風景如畫的溫泉勝地而聞名，然而若追溯其歷史至西元 1600 年左右，當時此地區曾因延澤銀山（日本最大的銀礦之一）而繁榮一時。在 17 世紀中的鼎盛時期，這片河谷地區生活著約 15,000 人，其中許多人都從事採礦相關工作，而此處的銀礦由幕府直接控制。

當時的開採技術很原始，大部分開鑿挖掘作業皆由人工完成。礦工們使用一種名為「燒

掘」(字面意思是「透過焚燒來挖掘」)的創新技術，來加快作業進度；他們用木炭加熱岩石，然後等到岩石變得滾燙，再用冷水澆灌。如此一來，礦工將變得易碎的岩石擊破，之後就會露出當中的銀礦層。

延澤銀山的繁榮並沒有持續太久，到了西元 1689 年，這裡的銀礦產業徹底結束。延澤銀山曾有 53 條礦道，如今只有一條對外開放，這條 20 公尺長的礦道位於銀山溫泉後方的山間，遊客沿著白銀公園週邊的步道，參觀礦道時能有機會了解數百年前礦工們的工作環境。礦道常年寒冷，洞壁和地面上有一些發黑的區域，這是一種名為「燒掘」的開採技術所留下的痕跡。延澤銀山現在是日本的國家指定史蹟，也是研究近代採礦史的重要遺跡。

---

## <日本語仮訳>

### 延沢銀山 (Web)

銀山温泉は、絵のように美しい温泉地として知られていますが、その歴史を約 1600 年までさかのぼると、当時、この辺りは延沢銀山（日本最大級の銀鉱のひとつ）として栄えていました。17 世紀なかばの最盛期には、この川べりの地域に約 15,000 人が暮らしており、多くの人は幕府が直接管理する鉱業に従事していました。

当時の採掘技術は原始的であり、採掘のほとんどは手作業で行われていました。鉱夫たちは「焼き掘り」（「焼いて掘る」の意）と呼ばれる革新的な技法を活用して、作業効率を高めました。木炭を使って岩を熱し、岩が熱くなったら冷たい水をかけていたのです。こうすると、岩はもろく砕きやすくなり、中の銀鉱石が露出します。

延沢銀山の隆盛は長続きせず、1689 年で銀鉱は完全に閉鎖されました。かつて延沢銀山には 53 本の坑道がありましたが、現在公開されているのはひとつだけです。この長さ 20 メートルの坑道は、銀山温泉の裏山の中に位置し、白銀公園を廻る散策路沿いにあります。この坑道は、訪れる人たちに、数百年前の鉱夫の作業環境を知る機会を与えてくれます。この坑道は一年を通じて気温が低く、壁や地面に黒ずんだ部分がありますが、これは「焼き掘り」という採掘法のなごりです。現在延沢銀山は、国指定史跡となっており、近世鉱山史の研究にとって重要な場所でもあります。

018-005

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 徳良湖 / 高宮常太郎像、徳良湖温泉花笠の湯、サンビレッジ徳良湖オートキャンプ場、レストラン徳良湖、グラススタジオ旭  
徳良湖パントラック場  
徳良湖スノーランド  
(QR 用)  
【想定媒体】 アプリ/QR コード

---

### <簡体字>

#### 徳良湖(QR code)

徳良湖湖畔有丰富的节日活动、露营活动、各色美食和休闲活动，一年四季都吸引着游客前来。徳良湖不仅是热门的休闲去处，而且对尾花泽市历史具有重要的意义。游客可以在太阳村（Sun Village）露营，在湖畔的花笠之汤温泉放松身心，在“旭”玻璃工作室体验玻璃制作过程，在湖畔的徳良湖餐厅享用尾花泽市的高档和牛。此外，游客还可以在徳良湖上体验划皮艇、划帆船等缤纷多彩的休闲活动。

徳良湖是一座水库，储存的水足以灌溉 230 公顷的稻田。这一工程由当地大商人高宮常太郎发起，于 1919 年开始施工，在邻近社区约 70,000 名工人的共同努力下，于 1921 年完工。山形县具有代表性的舞蹈——花笠舞，便是从筑堤工人们富有节奏感的动作发展而来的。

---

### <繁体字>

#### 徳良湖(QR Code)

造訪徳良湖湖畔時，可享受各式各樣祭典，露營，美食及休閒活動，一年四季都可吸引許多遊客前來。徳良湖既是熱門的休閒去處，也是尾花澤市內具有重要歷史意義的地點；

Sun Village 可供露營，或於湖畔的「花笠之湯」泡湯放鬆身心、在「旭」玻璃工房體驗玻



璃製作，湖畔的徳良湖餐廳則可享用尾花澤市的高級和牛。不僅如此，遊客還可以在徳良湖體驗單槳獨木舟、帆船運動等多采多姿的休閒娛樂。

徳良湖是一座水庫，儲存的水足以灌溉 230 公頃的稻田。水庫興建工程由當地的商人高宮常太郎發起，自西元 1919 年開始動工，在鄰近社區約 70,000 名工人的共同努力下，於西元 1921 年完工。此外，山形縣代表性的舞蹈「花笠舞」，便是由築堤工人們富有節奏的動作發展而來。

---

## <日本語仮訳>

### 徳良湖 (QR code)

徳良湖の湖畔には、お祭り、キャンプ、グルメやレジャーを楽しむために、一年中人々が訪れます。徳良湖は、人気のレジャースポットであるとともに、尾花沢の歴史において重要な場所でもあります。「サンビレッジキャンプ場」でのキャンプ、湖畔の温泉「花笠の湯」でのくつろげる入浴、「グラススタジオ旭」でのガラス工芸体験、そして湖畔のレストラン徳良湖で尾花沢の高級和牛を楽しみましょう。また、徳良湖では、カヌーやセーリングといった様々なレジャーも楽しむことができます。

徳良湖はため池であり、230 ヘクタールの田んぼを潤すのに十分な水を貯めておけます。この事業は、地元の政治家である高宮常太郎の働きかけにより 1919 年に着工され、近くの村々の 7 万人を超える人々の努力によって 1921 年に完成しました。山形県を代表する花笠おどりは、土手の建設作業を行う労働者たちのリズムカルな動きから発展したものです。

018-006

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 徳良湖 / 高宮常太郎像、徳良湖温泉花笠の湯、サンビレッジ徳良湖オートキャンプ場、レストラン徳良湖、グラススタジオ旭  
徳良湖パンプトラック場  
徳良湖スノーランド  
(Web 用)

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 徳良湖 (Web)

徳良湖湖畔有丰富的节日活动、露营活动、各色美食和休闲活动，一年四季都吸引着游客前来。此外，游客还可以在徳良湖上体验划皮艇、划帆船等缤纷多彩的休闲活动。徳良湖不仅是热门的休闲去处，而且对尾花泽市历史具有重要的意义。

徳良湖是一座水库，储存的水足以灌溉 230 公顷的稻田。这一工程由当地大商人高宫常太郎发起，于 1919 年开始施工，在邻近社区的约 70,000 名工人的共同努力下，于 1921 年完工。山形县具有代表性的舞蹈——花笠舞，便是从筑堤工人们富有节奏感的动作发展而来的。湖畔矗立着一座纪念这种舞蹈起源的纪念碑和一座高宫常太郎的雕像。

徳良湖是划皮艇的理想场所，亦因风大适合玩帆船运动。游客可以在湖中央将绿树成荫的岸边景色尽收眼底，还可以欣赏湖面上的树丛倒影。沿着水库周围的小径（2.7 公里）散步或骑自行车，便可领略该地区的一年四季不同的美，并在热门湖畔场所休闲放松。

湖畔的徳良湖餐厅专门供应尾花泽市的优质牛肉——“雪降”和牛。太阳村（Sun Village）有空阔的营地，有可使用帐篷和房车停泊的区域、也有小木屋可供租用。营地的管理楼设有咖啡馆和商店，并可以出租烧烤架和其他露营设备。营地里还有泵道，泵道是一种有斜坡和弯道的环形赛道，可以在上面玩小轮车或滑板，其难度适合各种水平的爱好者去挑战。营地附近的“旭”玻璃工作室出售形状复杂的玻璃艺术品，游客还可以亲自体验制作玻璃的乐趣。

在冬季雪乐园（Snowland）开园期间，游客可以沿着白雪覆盖的湖岸滑雪橇或开雪地摩托，并且体验各种冬季户外活动。冬天也是在花笠之汤温泉里浸浴的最佳时间，这是一家

面向当日游开放的湖畔温泉浴场。春天，岸边的樱花盛开，五月初黄金周期间会举行德良湖祭，特色活动包括马拉松和钓鱼比赛等。

---

## <繁体字>

### 德良湖 (Web)

造訪德良湖湖畔時，可享受各式各樣祭典，露營，美食及休閒活動，一年四季都可吸引許多遊客前來。不僅如此，遊客還可以在德良湖體驗單槳獨木舟、帆船運動等多采多姿的休閒娛樂。德良湖既是熱門的休閒去處，也是尾花澤市內具有重要歷史意義的地點。

德良湖是一座水庫，儲存的水足以灌溉 230 公頃的稻田。水庫興建工程由當地的商人高宮常太郎發起，自西元 1919 年開始動工，在鄰近社區約 70,000 名工人的共同努力下，於西元 1921 年完工。此外，山形縣代表性的舞蹈「花笠舞」，便是由築堤工人們富有節奏的動作發展而來。至於湖畔則矗立著一座紀念花笠舞起源的石碑，以及一座高宮常太郎的雕像。

德良湖是划單槳獨木舟的理想場所，強風則讓此處也適合從事帆船運動。在湖中央，遊客可將綠樹成蔭的岸景盡收眼底，還能欣賞湖面的綠樹倒影。沿著環湖小路（2.7 公里）散步或騎自行車，可以充分享受此地的季節美景，並在湖畔的熱門場所放鬆身心。

湖畔的德良湖餐廳專門供應尾花澤市的高級「雪降和牛」。Sun Village 則有廣闊的營地，提供可自由使用的帳篷區、可租借的露營車場地和小木屋。此外，營地的管理中心設有咖啡廳和商店，遊客可以在此租借烤肉架和其他露營設備。運動愛好者則可在 Pump Track（一種有斜坡和彎道可供壓抬的環形賽道，中文又稱土坡或泵道）嘗試 BMX 自行車或滑板運動，而且無論技術如何，都可在此玩得盡興。至於營地附近的「旭」玻璃工房，販售精美的玻璃藝術品，遊客還能親自體驗製作玻璃的樂趣。

在冬季的「雪樂園 (Snowland)」營業期間，遊客可以體驗各種季節性的戶外活動，比如沿著白雪覆蓋的湖岸滑雪橇，或騎雪上摩托車。此外，冬天也是在「花笠之湯」泡湯的最佳時節，這是一間開放不過夜遊客的湖畔溫泉設施。至於春季時岸邊的櫻花盛開，五月初黃金週期間會舉行德良湖祭，特色包括馬拉松和釣魚比賽等活動。

---

## <日本語仮訳>

### 徳良湖 (Web)

徳良湖の湖畔には、お祭り、キャンプ、グルメやレジャーを楽しむために、一年中人々が訪れます。また、徳良湖では、カヌーやセーリングといった様々なレジャーも楽しむことができます。徳良湖は、人気のレジャースポットであるとともに、尾花沢の歴史において重要な場所でもあります。

徳良湖は貯水池であり、230ヘクタールの田んぼを潤すのに十分な水を貯めておけます。この事業は、地元の豪商である高宮常太郎が1919年に着工し、近くの村々の7万人を超える人々の努力によって1921年に完成しました。山形県を代表する花笠おどりは、土手の建設作業を行う労働者たちのリズムカルな動きから発展したものです。湖畔には、花笠踊りの起源を記念する碑と、高宮の像が立っています。

徳良湖はカヌーに最適で、十分な風もあるためセーリングも可能です。湖の中央からは、森に包まれた岸辺の景色が一望でき、湖面に逆さに映る木々も楽しむことができます。湖の周りをめぐる道(2.7キロメートル)を歩いたり自転車で走ったりすれば、この地域の季節ごとの美しさを味わうとともに、湖畔の人気スポットでくつろぐことができます。

湖畔のレストラン徳良湖は、尾花沢の良質な牛肉である「雪降り和牛」を提供するお店です。広々としたサンビレッジキャンプ場には、自由に使えるテントサイト、有料のオートキャンプ場やログキャビンがあります。キャンプ場のコミュニティセンターにはカフェと売店があり、バーベキューコンロなどのキャンプ用品が借りられます。運動が好きな人は、モトクロス自転車やスケートボードに乗ってパンptrackに挑戦できます。パンptrackは、カーブや傾斜のある環状のコースで、レベルにかかわらず楽しめます。キャンプ場の近くでは、「グラススタジオ旭」が精緻なガラス作品を販売しており、グラス作りも体験できます。

冬の「スノーランド」の営業期間には、雪で覆われた湖畔に沿ってそりで滑ったり、スノーモービルを走らせたり、その他各種の季節のアウトドアアクティビティを体験したりできます。冬は、「花笠の湯」につかるのに最高の季節でもあります。「花笠の湯」は日帰り客向けの湖畔の温泉浴場です。春には岸辺の桜が咲き誇り、5月上旬のゴールデンウィークに開かれる「徳良湖まつり」では、マラソンや釣り大会などの特色あるイベントが催されます。

湖畔のレストランは、尾花沢の高級牛肉である「雪降り和牛」を使った料理の専門店です。広々としたサンビレッジキャンプ場には、テント用の自由に使える場所、RV車用に借りられる場所、そしてキャビンがあります。このキャンプ場のコミュニティセンターにはカフェと売店があり、バーベキューコンロなどのキャンプ用品が借りられます。運動が好きな人は、モトクロス自転車やスケートボードに乗ってパンptrackに挑戦できます。パンptrackは、カーブや傾斜のある環状のコースで、レベルにかかわらず楽しめます。キャンプ場の近くでは、「グラススタジオ旭」が複雑なガラス作品を販売しており、グラス作りも体験できます。

冬の「スノーランド」の時期は、雪が積もった湖畔をそりで滑ったり、スノーモービルに乗ったりするなど、季節のアウトドアアクティビティを楽しむことができます。冬は、「花笠の湯」につかるのに最高の季節でもあります。「花笠の湯」は日帰り客向けの温泉で、湖畔にあります。春には岸边に桜の花が咲きます。5月上旬のゴールデンウィークに開かれる「徳良湖まつり」では、マラソンや釣り大会などが催されます。

018-007

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】花笠踊り / 顕彰碑、徳良湖温泉でのパネル展示（Web 用）

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 花笠舞(Web)

花笠舞は山形県具有代表性的舞蹈。舞者們頭戴裝飾有花卉圖案的菅笠（莎草編織的草帽），穿著精緻的服裝，在街上翩翩起舞。這種舞蹈的起源於尾花澤市的徳良湖畔。

徳良湖是一座人工湖，建造之初旨在用於灌溉水稻的水庫。附近社區的大約 70,000 名男女工人花了兩年時間來修建堤壩。一群群工人用綁在繩索上的 15 公斤重的石塊敲打地面，使地面變得平整。因為這種勞作要求大家動作密切協調，所以工人們通過哼唱來保持工作節奏，後來這種哼唱發展成為勞動歌。工人們在唱歌時，有時會手拿遮陽用的菅笠跳起舞來。這些歌曲和舞蹈方式逐漸地得到了規範化和標準化，1921 年徳良湖建設完工後，100 多名工人於 8 月下旬在尾花澤市諏訪神社舉行的收穫祭上表演了這些歌舞。花笠舞就這樣誕生了。

“尾花澤花笠祭”是當地夏季的主要活動之一。如今，有五種花笠舞保留了下來，現在於 8 月 27 日和 28 日舉行的祭典，起源自“諏訪神社祭”，就是一支舞蹈隊伍會在 8 月 27 日從諏訪神社出發，前往市區。祭典的高潮是 8 月 28 日在尾花澤市中心舉行的舞者巡遊表演。另外，山形市每年也會舉辦大型的花笠祭，該祭典為東北四大祭之一。

---

### <繁体字>

#### 花笠舞 (Web)

花笠舞是山形縣代表性的舞蹈，舞者們頭戴著附有立體花卉的草帽，穿著精緻服裝，在街上表演舞蹈，這種舞蹈起源於尾花澤市的徳良湖畔。

徳良湖是一座人工湖，建造之初是用於灌溉稻米的水庫。附近地區約 70,000 名男女工

人，花了兩年時間修建堤壩，一群群工人用綁在繩索上 15 公斤重的石塊夯實地面，並將地面整平。這項工作需要齊心協力，所以工人們利用哼唱歌曲來保持節奏一致，後來這種哼唱發展成了勞動歌曲。此外，工人們在哼唱時，有時會手拿遮陽用的菅笠跳舞，自此花笠舞大致成形。之後到了西元 1921 年，徳良湖建設工程完畢，8 月下旬在尾花澤市諏訪神社舉行的收穫祭中，上百名工人表演了這項歌舞，經過這場表演，花笠舞就此誕生。

如今，有五種花笠舞保留了下來，而尾花澤花笠祭就是當地夏季的主要活動之一。現在的祭典起源於諏訪神社祭典，於 8 月 27 日和 28 日舉行，其中 27 日會有一支舞者隊伍，從諏訪神社出發前往市區。到了 28 日，活動則有一大亮點是在尾花澤市中心舉行的舞者遊行表演。不僅如此，山形市每年也會舉辦大型的花笠祭，該祭典是東北的四大祭典之一。

---

## <日本語仮訳>

### 花笠踊り (Web)

花笠踊りは、山形県の代表的な踊りです。花のモチーフをあしらった菅笠(スゲで編んだ帽子)をかぶり、優美な衣装をまとった踊り手が街中で踊ります。この踊りは、尾花沢の徳良湖畔から生まれたものです。

徳良湖は人造湖であり、稲作のための貯水池として作られました。近くの村々から、約 7 万人の男女が、2 年かけてここの土手を完成させました。働き手の集団は、縄に結んだ 15 キログラムの岩で地面を叩いて、土手を平らにしました。この種の作業では息を合わせる必要があるため、働き手たちは歌うことで仕事のリズムを保ちました。こうした歌が、のちに労働歌へと発展しました。働き手たちが歌う時には、日よけ用の菅笠を手に持って踊ることもあったでしょう。これらの歌と踊りは大まかな振り付けを経て、徳良湖が 1921 年に完成した際、100 人を超える働き手たちが、尾花沢の諏訪神社で 8 月下旬に催された収穫祭でその歌と踊りを披露しました。これが、花笠踊りの誕生です。

現存している花笠踊りは 5 種類ですが、「おばなざわ花笠まつり」は、この町の夏の主要行事のひとつです。現在の祭りは 8 月 27 日と 28 日に行われる諏訪神社の祭礼が起源となっています。踊り手の行列は 8 月 27 日に諏訪神社を出発し町へと進んでいきます。祭りの目玉は 8 月 28 日に、尾花沢の市街地で行われる踊り手たちのパレードです。また、山形市でも毎年大規模な「花笠まつり」が開

催されています。この祭りは東北四大祭のひとつとなりました。



018-008

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 白銀公園 / 銀坑洞、夏しらず坑、白銀の滝

洗心峡

儀賀市郎左衛門像

おもかげ園

疎水坑跡

(QR 用)

【想定媒体】 アプリ/QRコード

---

### <簡体字>

#### 白银公园(QR code)

白银公园位于银山温泉南郊，连接着这座历史悠久的小镇和曾是小镇命脉的已关闭矿场。公园有一条平缓的环形步道，穿过银山周围树木茂密的山丘，途经几处自然和历史景点。

这条步道穿过落差 22 米的白银瀑布和洗心峡。沿途，游客可以在 Natsu Shirazu 坑（不知夏坑）休息，感受自然凉爽的地下空气。步道通向历史悠久的延泽银山。这条 20 米长的矿道告诉我们几百年前矿工们的工作环境。

白银公园的步道全长近 4 公里，走完全程大约需要 80 分钟。此外还有 2 公里和 0.8 公里的路线，分别可以在 40 分钟和 20 分钟左右走完全程。步道在冬季关闭。

---

### <繁体字>

#### 白銀公園(QR Code)

白銀公園位於銀山溫泉南郊，連接這座歷史悠久的小鎮與曾是小鎮命脈，但現已關閉的礦場。公園內有一條平緩的環形步道，穿過銀山周圍樹木茂密的山丘，途經幾處自然和歷史景點。

上述歩道穿過落差 22 公尺的白銀瀑布和洗心峽，沿途會經過「Natsu Shirazu 坑洞（夏しらず坑）」，不妨在此休憩，感受來自地下自然涼爽的空氣。歩道最終會通往歷史悠久的延澤銀山，其中一條礦道長 20 公尺，參觀的遊客將有機會一探數百年前礦工們工作的環境。

白銀公園的歩道全長近 4 公里，走完全程大約需要 80 分鐘。遊客亦可選擇其中部分路段，體驗長 2 公里（約需 40 分鐘）或 0.8 公里的路線（約需 20 分鐘）。冬季時歩道暫停開放。

---

## <日本語仮訳>

### 白銀公園(QRコード)

白銀公園は銀山温泉の南側にあり、この歴史的な町と、かつてはその生命線だったすでに閉鎖された鉱山をつないでいます。白銀公園には、銀山周辺の木々が生い茂った丘を通る環状のなだらかな歩道があり、自然や歴史に関するいくつかの見どころを通っていきます。

この歩道は、落差 22 メートルの白銀の滝を通過して洗心峽へと続きます。途中、夏しらず坑で休憩すれば、自然の涼しい地下の空気を体感できます。歩道は、歴史ある延沢銀山へと続いています。延沢銀山の長さ 20 メートルの坑道は、訪れる人たちに、数百年前の鉱夫の作業環境を垣間見る機会を与えてくれます。

白銀公園の歩道の全長は 4 キロメートル近くあり、全部歩くと約 80 分かかります。また、長さ 2 キロメートルと 0.8 キロメートルのコースもあり、それぞれ約 40 分と 20 分で回ることができます。歩道は、冬の間は閉鎖されています。

018-009

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 白銀公園 / 銀坑洞、夏しらず坑、白銀の滝

洗心峡

儀賀市郎左衛門像

おもかげ園

疎水坑跡

(Web 用)

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 白银公园(Web)

白银公园连接着银山温泉与曾经是小镇命脉的已关闭矿场。公园有一条平缓的环形步道，穿过银山周围树木茂密的山丘，途经几处自然和历史景点。

白银公园入口位于银山小镇南郊。入口附近有一处灌满水的洞穴，曾用于矿井排水，游客可以通过该洞穴想象到该地区以前的开采作业情况。从洞穴有一条步道通向洗心峡，途经白银瀑布。白银瀑布从 22 米高的顶端倾泻而下，落入下方的瀑布潭。

这条穿过洗心峡的步道途经银山川。银山川上有两座桥，一座是朱红色的 Sekotoi (背子间) 桥，一座是石桥河鹿桥。许多徒步旅行者沿途会在 Natsu Shirazu 坑 (不知夏坑) 稍作休息，这是一条延伸到大山深处的古老矿道，洞口透出自然凉爽的地下空气。

白银公园的步道通向面影园 (おもかげ園)，这座小花园里有一个池塘，养着五颜六色的锦鲤。过了花园就是延泽银山的入口。银山曾经有 53 条矿道，但如今只有这一条对公众开放。进入矿道，游客可以想象到几百年前矿工们的工作环境。这条 20 米长的矿道穿过一间墙壁发黑的石室，这是一种名为“烧掘” (字面意思是“通过焚烧来挖掘”) 的开采技术留下的痕迹。

在白银公园步道的最高点，有一块小空地，空地上立着一尊仪贺市郎左卫门 (生卒年不

详)的雕像,据说是这位半传奇人物发现了银山中的银矿。下山的道路沿着洗心峡对面的山脊延伸,经过一座供奉山神的小型木造神社和一座供奉白银瀑布之神的神社,最终回到镇上。

白银公园的步道全长近4公里,走完全程大约需要80分钟。此外还有2公里和0.8公里的路线,分别可以在40分钟和20分钟左右走完全程。白银公园因缤纷多彩的秋叶而闻名。由于冬季降雪丰沛,步道在冬季关闭。

---

## <繁体字>

### 白銀公園(Web)

白銀公園連接銀山溫泉與曾是小鎮命脈,但現已關閉的礦場。公園內有一條平緩的環形步道,穿過銀山周圍樹木茂密的山丘,途經幾處自然和歷史景點。

白銀公園的入口位於銀山溫泉小鎮南郊,附近有一處灌滿水的洞穴,過去作為礦山排水之用,現在則讓遊客有機會一窺此地昔日的採礦作業環境。其中有條步道從洞穴出發,途經白銀瀑布,通往洗心峽;白銀瀑布是一座從22公尺高處傾瀉而下,流入下方瀑布潭的壯觀瀑布。

上述步道穿過洗心峽,途經銀山川。銀山川上有兩座橋,一座是朱紅色的Sekotoi橋(せことい橋),一座是傳統的石造橋「河鹿橋」。許多登山客會在「NatsuShirazu坑洞(夏しらず坑)」稍作休憩,這是一條延伸到山巒深處的古老礦道,從洞口可以感受從地下散發出自然涼爽的空氣。

白銀公園的步道通往「面影園(「おもかげ園)」,這座小花園中有一座池塘,養著五顏六色的錦鯉,過了花園就是延澤銀山的入口。延澤銀山曾有53條礦道,如今只有一條對外開放,進入礦道的遊客有機會一探數百年前礦工們的工作環境。走在這條20公尺長的礦

道中，會經過一間牆壁發黑的石室，這是一種名為「燒掘」（字面意思是「透過焚燒來挖掘」）的開採技術所留下的痕跡。

在白銀公園步道的最高點有一塊小空地，上頭矗立著一尊儀賀市郎左衛門的雕像，儀賀市郎左衛門生卒年不詳，是相傳發現了銀山銀礦的半傳說人物。下山的步道則沿著洗心峽對面的山脊延伸，途經一座供奉著山神的木造小神社，以及一座主祀白銀瀑布守護神的神社，最終回到鎮上。

白銀公園的步道全長近 4 公里，走完全程約需 80 分鐘。遊客亦可選擇其中部分路段，體驗長 2 公里（約需 40 分鐘）或 0.8 公里的路線（約需 20 分鐘）。白銀公園以色彩繽紛的秋葉聞名，到了冬季則因下大雪，步道暫停開放。

---

## <日本語仮訳>

### 白銀公園 (Web)

白銀公園は銀山温泉と、かつてはその生命線だったすでに閉鎖された鉱山をつないでいます。白銀公園には、銀山周辺の木々が生い茂った丘を通る環状のなだらかな歩道があり、自然や歴史に関するいくつかの見どころを通っていきます。

白銀公園の入口は、銀山温泉の町の南側にあります。入口の近くにある水で満たされた洞窟はかつて鉱山の排水に使われたもので、この洞窟からこの地域のかつての採掘作業のようすを垣間見ることができます。歩道は、洞窟から白銀の滝を通して洗心峽へと続いています。白銀の滝は、高さ 22 メートルの最上部から滝つぼまで勢いよく流れ落ちています。

峡谷を抜けた歩道は銀山川を渡ります。銀山川には、朱色の「せことい橋」と、古風な石橋「河鹿橋」がかかっています。散策する人の多くは、途中の夏しらず坑で休憩します。夏しらず坑は、山の奥深くへとつながる古い坑道です。その入口からは、自然の涼しい地下の空気が流れてきます。

白銀公園の歩道は、「おもかげ園」へと続いています。この小さな公園には、色鮮やかな錦鯉が飼われている池があります。公園を過ぎれば延沢銀山の入り口です。延沢銀山には、かつて坑道が 53 ありましたが、現在公開されているのはひとつのみです。坑道の中へ入ると、100 年も昔の鉱夫たちの労働環境を垣間見ることができます。この長さ 20 メートルの坑道は、「焼き掘り」（「焼いて掘る」の意）と呼ばれる採掘法のなごりを留める黒ずんだ壁がある石室を通っていきます。

白銀公園の歩道の一番高いところにあるのは、儀賀市郎左衛門（生没年不詳）の像がある小さな広場です。儀賀は、この銀山で銀鉱を見つけたとされている、半ば伝説上の人物です。下りの道は、洗心峽の反対側の尾根に沿っています。山の神をまつる小さな木造の神社と、「白銀の滝」の神をまつる神社を過ぎて、町に戻ってきます。白銀公園の歩道の全長は 4 キロメートル近くあり、全部歩くと

約 80 分かかります。また、長さ 2 キロメートルと 0.8 キロメートルのコースもあり、それぞれ約 40 分と 20 分で回ることができます。白銀公園は、色とりどりの秋の紅葉で有名です。降雪が多いため、歩道は冬には閉鎖されます。

018-010

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 白銀の滝 / せとこい橋、銀山川 (QR 用)

【想定媒体】 アプリ/QR コード

---

### <簡体字>

#### 白银瀑布(QR code)

沿着河流往上走，穿过银山温泉，就能到达白银瀑布。白银瀑布从 22 米高的顶端倾泻而下。瀑布对面的观景台是理想的观景点。夏天，人们会来到白银瀑布的瀑布潭，感受扑面而来的凉爽水雾。

瀑布周围的氛围随着季节而变。夏天，水从主瀑布左侧长满青苔的岩石上飞泻而下。秋天，树木的叶子变为深红色和金黄色。冬天，尽管天气寒冷多雪，但瀑布不会结冰。在一年中的限定时节，夜间瀑布周围会亮起灯光，为景观增添色彩斑斓的效果。

---

### <繁体字>

#### 白銀瀑布(QR Code)

沿著河流往上走，穿過銀山溫泉即能抵達白銀瀑布。白銀瀑布從 22 公尺高處傾瀉而下，流入下方的瀑布潭，瀑布對面的觀景台則是絕佳的觀景點。夏季時，人們會前往白銀瀑布的瀑布潭，感受迎面而來的涼爽水霧。

瀑布周圍的氛圍會隨著季節變化。每逢夏季，水流從主瀑布左側長滿青苔的岩石飛瀉而下。秋季時，樹葉換上深紅色和金黃色的新衣。到了冬季，儘管天氣寒冷多雪，瀑布也不會結冰。在一年之中的限定時期，瀑布周圍在夜間將會點燈，增添斑斕多姿的色彩。

---

### <日本語仮訳>

#### 白銀の滝 (QR コード)

銀山温泉を通過して川を上流にたどると、白銀の滝にたどり着きます。白銀の滝は、高さ 22 メートルの最上部から滝つぼまで勢いよく流れ落ちています。滝の反対側にある展望台は、絶景スポットです。夏には、人々は滝つぼを訪れて、白銀の滝の冷たいしづきを楽しみます。

滝の周りの雰囲気は、季節によって変わります。夏には、一番流量の多い滝の左側にある苔むした岩の上を水が勢いよく落ちていきます。秋には、周りの木の葉が紅と黄金色に変わります。冬は大雪が降る寒さにもかかわらず、滝が凍ることはありません。期間限定で滝の周辺が夜間ライトアップされ、景観に彩りを添えています。



018-011

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 白銀の滝 / せとこい橋、銀山川 (Web 用)

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 白银瀑布(Web)

銀山川流经銀山温泉中心，將這座小鎮一分为二。沿着河流往上走，越过小鎮就能到达白銀瀑布。

瀑布落差达 22 米，夏天，水流从主瀑布左侧长满青苔的岩石上飞泻而下，落入下方的瀑布潭。游客可以在水池旁休息，在此起彼伏的蝉鸣声中感受扑面而来的凉爽水雾。瀑布对面的观景台是理想的拍照点，尤其是在秋天，周围的树叶变为深红色和金黄色，美不胜收。冬天，尽管天气寒冷多雪，但瀑布不会结冰。在一年中的限定时节，夜间瀑布周围会亮起灯光，为景观增添色彩斑斓的效果。

这里有一座名为瀑布不动尊的小神社，供奉着白银瀑布的守护神。该神社位于穿过白银公园的自然步道上，就在经过瀑布后不远处。

---

### <繁体字>

#### 白銀瀑布 (Web)

銀山川流經銀山溫泉的中心地帶，將這座小鎮一分为二。沿著河流往上走，越過小鎮即能抵達白銀瀑布。

瀑布落差達 22 公尺。每逢夏季，水流從主瀑布左側長滿青苔的岩石飛瀉而下，流入下方的瀑布潭。遊客可在瀑布潭旁休息，一邊聽著蟬鳴陣陣，一邊感受迎面而來的涼爽水霧。瀑布對面的觀景台則是絕佳的拍照點，尤其在秋季，周圍的樹葉換上深紅色和金黃色的新衣，景色美不勝收。到了冬季，儘管天氣寒冷多雪，瀑布也不會結冰。在一年之中的限定時期，瀑布周圍在夜間將會點燈，增添斑斕多姿的色彩。

這裡有一座名為「滝之不動尊」的小神社，主祀著白銀瀑布的守護神，位於穿過白銀公園的自然步道上，離瀑布不遠。

---

## <日本語仮訳>

### 白銀の滝 (Web)

銀山温泉の中心には銀山川が流れており、小さな町を2つに分けています。川を上流にたどり、町を通り抜けると、白銀の滝にたどり着きます。

この滝の落差は22メートルあり、夏には、一番流量の多い滝の左側にある、苔むした岩の上を水が滝つぼまで勢いよく落ちていきます。訪れる人は、滝つぼのそばで憩い、蝉時雨の中で涼しいしぶきを楽しめます。滝の反対側にある展望台は絶好の撮影スポットで、特に周りの木の葉が紅と黄金色に変わる秋は、見尽くせないほどの美しさです。冬は大雪が降る寒さにもかかわらず、滝が凍ることはありません。期間限定で滝の周辺が夜間ライトアップされ、景観に彩りを添えています。

滝の不動尊という、白銀の滝の守り神をまつた小さな神社があります。この神社は、滝の少し先にある白銀公園の自然歩道沿いにあります。

018-012

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 夏しらず坑 / 夏しらず坑

【想定媒体】 アプリ/QRコード WEB

---

### <簡体字>

#### Natsu Shirazu (不知夏) 矿坑(QR/Web)

穿过银山温泉周围山脉的古老矿道是该地区银矿遗产的遗迹。沿着穿过白银公园的自然步道，可以看到其中一条矿道的入口。这就是 Natsu Shirazu 坑（不知夏坑）（字面意思是“不受夏季影响的洞穴”）。之所以如此命名，是因为从矿坑地下深处会透出自然凉爽的空气。该洞穴曾用于储存冰，但现在是徒步旅行者在炎热的天气里，纳凉解暑的休息场所。

---

### <繁体字>

#### Natsu Shirazu 坑洞（夏しらず坑）(QR/Web)

古老的礦道貫穿銀山溫泉周圍的山脈，那是昔日此地開採銀礦留下的遺跡。沿著越過白銀公園的自然步道，可以看到其中一條礦道的坑口，名為 Natsu Shirazu 坑洞（夏しらず坑）（字面意思是「不受夏季影響的洞穴」）。之所以如此命名，是因坑洞的地下深處會散發出自然涼爽的空氣。該座坑洞過去用於儲藏冰，但如今通常為在炎熱的時節，想納涼消暑的登山客的休憩場所。

---

### <日本語仮訳>

## 夏しらず坑 (QR/Web)

銀山温泉を取り巻く山中を貫く古い坑道は、この地域の銀鉱遺産の遺跡です。白銀公園を通る自然歩道沿いに、このような坑道のひとつの入り口が見られます。これが夏しらず坑です(「夏の影響を受けない洞窟」の意)。鉱坑の地下深くから自然の涼しい空気が流れ出てくるために、こう名づけられました。夏しらず坑は、かつて氷を貯蔵するのに使われていました。しかし今では、散策をする(旅行)者が暑い日に涼む休憩場所として使われています。

018-013

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 尾花沢すいか / 尾花沢すいか

スイカ畑

食文化

(Web 用)

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 尾花泽西瓜(Web)

在日本，西瓜是一种很受欢迎的夏日小吃。尾花泽市是日本最大的夏季西瓜产地，该地区种植的西瓜因个头大、口感又甜又脆而备受好评。

尾花泽市地处群山环绕的盆地，气候特别适合种植西瓜。该市是日本降雪量最多的地区之一，每年通常有四个月被积雪覆盖。这里夏季炎热，阳光充足，但夜间气温会明显降低。

西瓜在 4-5 月份种植，那时大部分积雪已经融化，7-8 月份即可收获。人们在田间精心调制西瓜藤的位置，确保有足够的空间供果实生长。为了让西瓜受到阳光的均匀照射，人们会翻转西瓜，有时还会用稻草遮盖西瓜，以防止过度曝晒。阳光和夏季的温差增加了西瓜的含糖量，令西瓜的甜度更高。

在夏季，尾花泽市会举办西瓜大赛。各家农民比拼精心栽培的西瓜，在体积上和味道上一决高下。普通品种的西瓜可长到 10 公斤，而比赛获胜者曾种出的西瓜重达 26 公斤。

尾花泽西瓜可以在网上预订和购买，并可发往日本全国各地。此外，游客还可以在该地区的农场体验收获西瓜的乐趣。

---

### <繁体字>

#### 尾花澤西瓜 (Web)

在日本，西瓜是一種很受歡迎的夏日甜品。尾花澤市是日本最大的夏季西瓜產地，種植的西瓜因大顆、口感甜又脆而備受好評。

位於群山環抱的盆地，尾花澤市的氣候特別適合種植西瓜，這裡也是日本降雪量最多的地區之一，每年通常有四個月覆蓋著積雪，不過夏季炎熱，陽光充足，只是夜間氣溫會明顯降低。於是西瓜將在 4 月或 5 月種植，那時大部分積雪已融化，到了 7 月或 8 月即可收成。西瓜藤在田間錯落有致地排列，確保西瓜有足夠的空間生長，而且為了讓西瓜均勻照射到陽光，人們會翻轉西瓜，有時還用稻草覆蓋西瓜，以防過度曝曬。此外，陽光和夏季的溫差增加了西瓜的含糖量，讓西瓜的甜度更高。

到了夏季，尾花澤市的社區會舉辦西瓜大賽。瓜農們拿出精心培育的西瓜，角逐最大或最美味頭銜。一般的西瓜品種重量約 10 公斤，而比賽優勝者種出的西瓜曾達 26 公斤。

尾花澤西瓜能在網路上預訂和購買，而且可以送往日本全國各地。此外，遊客還可以在當地的農場體驗親自摘採西瓜的樂趣。

---

## <日本語仮訳>

### 尾花沢すいか (Web)

スイカは、日本の夏に人気のおやつです。尾花沢市は、日本最大の夏スイカの産地です。尾花沢で育つスイカは、その大きさ、甘さ、そしてシャリシャリした食感で高く評価されています。

尾花沢は山に囲まれた盆地にあり、気候がスイカの栽培に適しています。尾花沢は日本有数の豪雪地帯です。例年では、4ヶ月間は雪に覆われています。夏は暑くて晴れの日が多く、夜にはかなり涼しくなります。スイカは、雪がほとんど溶けた4~5月に植えられ、7~8月には収穫できます。畑では、スイカのつるを丁寧に揃えて、スイカが育つのに十分な空間が作られています。スイカが均等に日に当たるよう手作業で向きを変え、日に当たりすぎないようにわらで覆うこともあります。日光と、夏の気温差が、スイカの糖分を増やし、スイカの糖度をより高めます。

尾花沢では夏に、コンテストが開かれます。誰が一番大きなスイカを育てたのか、誰が一番美味しいスイカを育てたのかを競うのです。一般的なスイカの品種は、10キログラムまで育ちますが、以前の優勝者が育てたスイカには、重さ26キログラムのものがありません。

尾花沢すいかは、インターネットで予約・購入でき、日本全国に発送できます。また、当地の農園でスイカの収穫を体験することも可能です。

【タイトル】尾花沢牛 / 雪降り和牛尾花沢

レストラン徳良湖

食文化

(Web 用)

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 尾花沢牛肉 (Web)

100 年来，在尾花沢市的养牛户一直饲养和研究日本黑毛和牛。“尾花沢牛”是山形县高档牛肉品牌之一。近年来，约有 20 位农民以尾花沢牛肉为品牌饲养了 8000 多头牛，为日本全国各地的商店和餐厅提供高品质牛肉。

尾花沢市地处奥羽山脉环抱的盆地，山水资源非常丰富。作为日本降雪量最多的地区之一，这里的冬季漫长而严酷。夏季则相对短暂，但天气炎热、阳光充足，昼夜温差很大等环境都是饲养高脂肪含量的健康牛的理想条件。

日本食肉评级协会根据两项指标来评定牛肉：一个是产肉率，即衡量从牛身上取得的可食用肉比例；另一个是肉质等级，即衡量牛肉的色泽、质感和霜降状态（肌内脂肪）等程度。产肉率从 C 到 A 依次递增，肉质等级则从 1 到 5 依次递增。如果使用“尾花沢牛”名称出售，除了牛要在尾花沢市内饲养以外，还要满足其肉质等级 3 级以上的条件。在尾花沢牛肉品牌中，“雪降”和牛是最优质的肉品。

“雪降”（字面意思是“降雪”）因其在口中融化的特质而得名，正如尾花沢市柔软的粉雪。“雪降”和牛有三个重要特点：

- 脂肪含量高，这对于高质量的霜降牛肉来说必不可少；
- 只使用未产犊的年轻母牛，以保持肉质鲜嫩；
- 牛应饲养满 32 个月，以形成适量的油酸。油酸是一种天然产生的脂肪酸，可使牛肉更多汁，口感更醇厚。

---

### <繁体字>



## 尾花澤牛肉 (Web)

尾花澤市の養牛戸飼養、研究日本黒毛和牛の時間已逾百年，並將「尾花澤牛」打造成山形縣的高級和牛品牌之一。近年來，約 20 位養牛戸以尾花澤牛肉為品牌共飼養了 8,000 多頭牛，向全國商店和餐廳提供高品質的牛肉。

尾花澤市地處奧羽山脈環抱的盆地，擁有豐富的清水資源，此地也是日本降雪量最多的地區之一，冬季漫長而嚴寒，夏季則相對短暫，天氣炎熱且陽光充足，晝夜溫差很大。上述理想條件，讓尾花澤市能夠飼養出天生脂肪含量高的健康牛隻。

日本食肉評級協會根據兩項指標來評定牛肉：一項是步留等級（產肉量），即衡量可從牛身上取得的食用肉比例；另一項是肉質等級，由牛肉的色澤、質感和霜降度（肌内脂肪）及其他因素決定。步留等級從等級最高到最低分為 A 到 C 級，肉質等級則從等級最高到最低分為 5 到 1 級。只有在尾花澤市內所飼養的牛隻，能以尾花澤牛的品牌名義來販售，而且肉質等級必須達到 3 級以上，而在尾花澤牛品牌中，「雪降和牛」是最高級的肉品。

「雪降（字面意思是「降雪」）和牛」彷彿會在口中融化，就像尾花澤市柔軟的粉雪，因而獲得「霜降」的美稱。「霜降」和牛有三個主要特徵：

- 脂肪含量高，這對油花分布均勻的霜降牛肉來說是必要條件；
- 為確保肉質鮮嫩，只選擇未曾生產過小牛的年輕母牛；此外，
- 牛隻應飼養滿 32 個月，才能形成適量的油酸。油酸是一種天然脂肪酸，能使牛肉更多汁，口感更加豐富。

---

## <日本語仮訳>

### 尾花沢牛 (Web)

尾花沢の畜産農家は、1 世紀以上にわたって黒毛和牛を飼育し、研究することで、山形県の良質な和牛ブランドを作り上げました。最近では、尾花沢牛というブランドのもとで、約 20 軒の農家の協同組合が、8,000 頭を超える牛を育てており、全国各地の店舗とレストランに高品質の牛肉を提供しています。

尾花沢は、奥羽山脈に囲まれた盆地にあり、豊かな水資源に恵まれています。尾花沢は日本有数の豪雪地帯であり、その冬は長く厳しいものです。尾花沢の夏は比較的短く、暑く、晴れの日が多いです。また、昼夜の気温にはかなりの差があります。これらの条件は、自然に脂がのった健康な牛を育て

るのに理想的です。

日本食肉格付協会は、牛肉を2つの基準で評価しています。ひとつは歩留等級であり、牛から取れる食用になる肉の割合を測るものです。もうひとつは肉質であり、牛肉の色味、質感、霜降りの度合い(筋肉脂肪)及びその他の要素で決まります。歩留等級は、CからAの順に高くなります。肉質等級は、1から5の順に高くなります。尾花沢牛として販売するには、その牛が尾花沢市内で育てられたということだけでなく、肉質も3以上の等級でなくてはなりません。尾花沢牛のブランドの中で最高品質なのは「雪降り」和牛です。

「雪降り」(「降る雪」の意)という名前は、尾花沢のやわらかな粉雪のように口の中でとろける特質から来ています。「雪降り」和牛には3つの重要な特徴があります。

- 脂がのっていること。これは脂身と赤身の分布が均等な霜降り牛肉にとって不可欠です。
- 肉のやわらかさを保つため、子牛を産んだことのない若い雌牛のみを使うこと。
- 牛は、適切な量のオレイン酸を含むよう、32ヶ月間は育てること。オレイン酸とは、自然に生じる脂肪酸であり、肉の味をより豊かにし、肉汁を増やします。

018-015

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 尾花沢そば / 尾花沢そば  
原種最上早生  
おくのほそ道尾花沢そば街道ゆう遊三味会  
食文化  
(Web 用)  
【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 尾花泽荞麦面(Web)

在尾花泽市，田间盛开的白色荞麦花预示着秋天的到来。荞麦面是日本人最常食用的美食之一，做荞麦面必不可少的就是麦花种子，日本全国各地都种植有特色的荞麦品种，包括尾花泽市。

山形县是日本第二大荞麦产地，但尾花泽市的严酷气候带来了独特的挑战。尾花泽市的冬季漫长而多雪，但在夏季短暂的种植季节有充足的淡水供应。这里的夏季天气炎热、阳光充足，昼夜温差很大。荞麦的生命力很强，即使在这种恶劣条件下也能茁壮成长。

在尾花泽市，荞麦面与好客联系在一起。著名俳句诗人松尾芭蕉 (1644–1694) 在游记《奥之细道》(深入北方的小路) 中描述了一次旅程，其中在尾花泽市居住了 10 晚，据史料记载，他在此期间曾吃过荞麦面。2009 年，该市内各地的厨师、农民和志愿者成立了悠游三味会 (Yu-Yu Sanmi Kai)。该协会致力于研究荞麦面的各个方面，进一步完善其生产制作，保护尾花泽市本土的“最上早生”荞麦品种，推动区内荞麦文化，打造统一的尾花泽荞麦面品牌。厨师们研究了不同品种的荞麦，测试了面条中荞麦粉与小麦粉的比率。他们还对荞麦面蘸汁的成分比例(鲣鱼、昆布、酱油等)进行了试验。虽然使用类似的食材，每家餐厅制作的荞麦面都有特色口味。

品尝尾花泽荞麦面的最佳地点是该市的荞麦街道，这条街上共有 9 家荞麦面馆。游客可以品尝各个面馆供应的荞麦面，享受这道传统美食的不同口感，感受一下其“宽度”和“深度”。在 7 月份，荞麦街道上的荞麦面馆供应尾花泽市特色美食——“雪藏”荞麦面。

“雪藏”荞麦面用在“雪藏”（荞麦种子混雪埋藏的大棚）中过冬的“最上早生”荞麦制作而成，味道更香甜醇厚。

---

## <繁体字>

### 尾花澤蕎麥麵(Web)

在尾花澤市，田間盛開的蕎麥花宣告著秋天的到來。收集嬌嫩的白色蕎麥花種子，便可製作成日本最常見的佳餚之一的蕎麥麵。日本全國各地都有種植當地獨有的蕎麥品種，尾花澤市也不例外。

山形縣雖是日本第二大蕎麥產地，但尾花澤市的嚴酷氣候條件，帶來了獨特的課題。由於尾花澤市的冬季漫長而多雪，僅在夏季短暫的種植季期間，可取得充足的清水資源，只是夏季天氣炎熱且太陽又大，晝夜溫差顯著，好在蕎麥的生命力很強，即使在惡劣的條件下也能茁壯成長。

在尾花澤市，蕎麥麵讓人聯想到熱情好客的款待。著名的俳句詩人松尾芭蕉（西元 1644—1694）在遊記《奧之細道》（深入北方的狹窄道路）中，也曾記述他在尾花澤市待了 10 晚的故事。據史料記載，松尾芭蕉在此期間曾享用過蕎麥麵。西元 2009 年，來自尾花澤市各地的蕎麥廚師、農民和志工成立了「悠遊三味會」（尾花澤蕎麥協會），致力於研究關於蕎麥麵的各個層面，並改善生產製作，保護尾花澤市當地的蕎麥品種「最上早生」，加深蕎麥麵與地區的聯繫，並打造統一的尾花澤蕎麥麵品牌。廚師們試著使用不同品種的蕎麥，並嘗試變換麵條中蕎麥粉與小麥粉的比例，以及調製蕎麥麵沾醬中，鰹魚、昆布、醬油等的比例。每家蕎麥麵店各自發揮，將相同食材轉換為自家專有的風味，推出獨具特色的蕎麥麵。

品嚐尾花澤蕎麥麵的最佳地點位於市內的蕎麥街道，這條街上共有 9 家相鄰的蕎麥麵店，遊客可以品嚐各家麵店供應的蕎麥麵，感受人氣美食的深蘊和不同滋味。7 月時，蕎麥街道上的蕎麥麵店將供應尾花澤市的特色美食「雪藏」蕎麥麵。「雪藏」蕎麥麵是由在「雪藏」（一種以雪自然冷卻的儲藏室）中過冬的「原種最上早生」蕎麥原料製作而成，味道更加香甜醇厚。

---

## <日本語仮訳>

### 尾花沢そば (Web)

尾花沢の秋を告げるのは、そば畑に咲く白い花です。そばの実、日本で最も広く食べられている料理のひとつであるそばを作るために収穫されるのが、この繊細な白い花の種です。尾花沢を含め、日本全国で地域ならではのそばが見られます。

山形県は日本で2番目のそばの産地であり、中でも尾花沢の厳しい気候は独自の風味をもたらします。尾花沢の冬は長くて雪が多いのですが、そのぶん、夏の短い作付け期間には、豊富な清水が得られます。夏は暑くて晴れの日が多く、日中と夜の気温にはかなりの差があります。これらの条件下でも、そばは充分強く、よく育ちます。

尾花沢では、秋の訪れを告げるのは、畑に咲き乱れるそばの花です。白く美しい花から作られた種を集めると、日本で最もよく食べられている料理のひとつであるそばを作ることができます。尾花沢を含め、日本全国各地でご当地ならではのそばの品種が栽培されています。

山形県は日本で作付け面積が2番目のそばの産地ですが、尾花沢の厳しい気候は独特な課題をもたらします。尾花沢の冬は長くて雪が多いのですが、そのぶん、夏の短い作付け期間には、豊富な清水が得られます。夏は暑くて晴れの日が多く、昼夜の気温にはかなりの差があります。こうした悪条件の下でも、生命力の強いそばはすくすくと育ちます。

尾花沢では、そばはもてなしと結びついています。有名な俳人である松尾芭蕉（1644～1694年）は、旅行記「おくのほそ道」（北の奥地への狭い道）で、尾花沢に10泊滞在したことを記していますが、史料の記載によれば、芭蕉はこの間にそばを食べています。2009年には、尾花沢市内一円のそば職人、農家、ボランティアたちが、「ゆう遊三味会」を結成しました。この協会は、そば作りを洗練し、尾花沢の地元の「最上早生」そばを守り、そばと地域の結びつきを深め、「尾花沢そば」という統一ブランドを創るために、そばの様々な側面の研究に取り組んでいます。そば職人たちは、そばの様々な品種、麺におけるそば粉と小麦粉の様々な割合、またそばつゆの成分（鰹・昆布・醤油など）について試してきました。それぞれのそば屋が、独自の風味を持つそばを出しており、同じような素材であっても、バラエティに富んだ使い方をしています。

尾花沢そばを味わうのに一番よい場所は、尾花沢市の「そば街道」です。この街道には、9軒のそば屋が並んでいます。訪れる人は、それぞれのそば屋のそばを味わうことで、この人気料理の異なる味わいを感じることができます。7月になると、そば街道の各店舗では尾花沢の名産「雪蔵」そばがメニューに加わります。「雪蔵」そばは、冬の間「雪蔵」（雪を使った天然の冷蔵庫）で寝かされていた「最上早生」が原料で、より香り高く芳醇な味となっています。

018-016

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 上の畑焼 / 上の畑焼陶芸センター (QR 用)

【想定媒体】 アプリ/QR コード

---

### <簡体字>

#### 上之畑烧陶艺中心(QR code)

在上之畑烧陶艺中心的架子上，陈设带着白色和钴蓝色纹样的精致瓷器，瓷器上装饰着桃子、佛手柑和石榴图案。这些简素而雅致的工艺品将尾花泽市“银山上之畑烧”品牌的美学体现得淋漓尽致。

上之畑烧于 1833 年在尾花泽地区发展起来，但没有持续太久。用来烧制瓷器的室外窑炉在该地区的严冬中难以维护，因此仅仅 10 年后就被废弃了。近 150 年后，当地陶艺家伊

藤瓢堂 (1952-) 于 1980 年复兴了这种陶瓷风格。上之畑烧制品通常采用“三多纹”图案装饰，“三多纹”是象征着三个水果的传统纹样，其中桃子代表多寿，石榴代表多子，佛手柑代表多福。

游客可以在上之畑烧陶艺中心购买餐具、花瓶和其他陶瓷制品。此外，游客可以报名着色工作坊和陶艺工作坊，亲自体验上之畑烧制品的制造过程。

---

### <繁体字>

#### 上之畑燒陶藝中心(QR Code)

在上之畑燒陶藝中心的架子上，陳列著白底鈷藍色紋樣的瓷器，上面裝飾著桃子、佛手柑和石榴圖案，這些簡素雅緻的工藝品，蘊含「銀山上之畑燒」製品的美學，也展現尾花澤市當地陶藝品的獨特風格。

上之畑燒於西元 1833 年開始在尾花澤地區發展，但沒能持續太久，因為用於燒製陶器的

戶外窯爐，在當地的嚴冬中難以維護，僅僅過了 10 年就遭受廢棄。在近 150 年後的西元 1980 年，當地陶藝家伊藤瓢堂（西元 1952 年～）復興了這種陶瓷風格。上之畑燒製品通常飾有傳統的「三多紋」圖案，三多紋是象徵著印上三種水果的圖樣，其中桃子代表長壽，石榴代表多子多孫，佛手柑代表好運連連。

遊客可在上之畑燒陶藝中心選購餐具、花瓶和其他陶瓷製品，或者報名著色工作坊，親手裝飾自己的上之畑燒製品，也能參加手作陶藝工作坊。

---

## <日本語仮訳>

### 上の畑焼陶芸センター（QR コード）

上の畑焼陶芸センターの棚には、白地にコバルトブルーで桃・仏手柑・ざくろの模様が描かれた磁器が並んでいます。これらの簡素で優雅な作品は、尾花沢地域の磁器である「銀山上の畑焼」の美学を体現したものです。

上の畑焼は、1833 年に尾花沢地域で窯が開かれたとされるものですが、長くは続きませんでした。この磁器を焼くのに使う野外の窯を、当地の厳しい冬に維持することは難しく、窯はわずか 10 年後には放棄されてしまいました。この焼き物は、ほぼ 150 年後の 1980 年に、地元の陶芸家である伊藤瓢堂（1952 年～）によってよみがえりました。上の畑焼には、多くの場合、伝統的な模様である「三多紋」がほどこされており、その内、桃は長寿を表し、ざくろは多産を表し、仏手柑は幸運を表します。

上の畑焼陶芸センターでは、食器、花瓶、またその他の磁器製品が購入できます。訪れる人たちは、自分の上の畑焼に絵付を行う絵付教室や、陶芸教室にも参加できます。

018-017

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 上の畑焼 / 上の畑焼陶芸センター (Web 用)

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 银山上之畑烧制品与上之畑烧陶艺中心(Web)

在上之畑烧陶艺中心的架子上，陈设带着白色和钴蓝色纹样的精致瓷器，瓷器上装饰着桃子、佛手柑和石榴图案。这些简素而雅致的工艺品将“银山上之畑烧”品牌的美学体现得淋漓尽致。这技艺曾经陷入了长达一世纪的技术断层，差点被淹没在历史中。

上之畑烧就此在江户时代 (1603–1867) 末期开始发展起来。1833 年，长瀨藩（现山形县小部分地区）藩主米津政懿藩主米津政懿 (1788–1853) 委托陶工在该地区建造了一座“登窑”（阶梯窑），陶工们用上之畑（银山附近）的粘土，涂上蓝色釉药，制作出了陶瓷器。然而，由于尾花泽地区的严冬天气，窑炉难以维持，因此仅仅 10 年后就被废弃了。

上之畑烧制品几近消失，直到 1980 年，当地陶艺家伊藤瓢堂 (1952–) 经过多年的研究和试验，才复兴了这项工艺。

上之畑烧制品通常装饰着三种水果图案，这被称为“三多纹”的图案是非常传统的纹样，其中桃子代表多寿，石榴代表多子，“佛手柑”代表多福。这种纹样起源于中国，先传入九州，为伊万里烧瓷器（产自九州西北部）采用，后来又从九州传入本州，被用于上之畑烧瓷器。游客可以在上之畑烧陶艺中心购买原创工艺品，同时可以报名着色工作坊和陶艺工作坊，亲自体验上之畑烧制品的制造过程。

---

### <繁体字>



## 銀山上之畑焼製品與上之畑焼陶藝中心(Web)

在上之畑焼陶藝中心的架子上，陳列著白底鈷藍色紋樣的瓷器，上方裝飾著桃子、佛手柑和石榴圖案，這些簡素雅緻的工藝品，體現尾花澤市銀山上之畑焼製品的美學風格，重現了一度湮沒逾百年的當地陶瓷傳統。

江戸時代（西元 1603－1867）末期，長瀨藩（現山形縣的小部分區域）藩主米津政懿（西元 1788－1853）於西元 1833 年時，委託陶工在該地建造一座「登窯」，上之畑焼就此發展了起來。陶工們用上之畑（銀山附近）的黏土，製作出鈷藍釉瓷器。然而尾花澤地區的冬季嚴寒，窯爐難以維護，因此僅僅過了 10 年就遭受廢棄，上之畑焼製品幾乎消失。直到西元 1980 年，當地陶藝家伊藤瓢堂（西元 1952 年～）經過多年的研究和試驗，才復興了這項工藝。

上之畑焼製品通常飾有傳統的「三多紋」圖案，三多紋是象徵著印上三種水果圖樣，其中桃子代表長壽，石榴代表多子多孫，「佛手柑」代表好運連連，這種紋樣起源於中國，首先傳入日本九州，影響了伊萬里瓷器（產自九州西北部）。之後上之畑焼瓷器再受伊萬里瓷器的影響，也沿用了「三多紋」。遊客可以在上之畑焼陶藝中心購買原創工藝品，也能報名著色工作坊，親手裝飾自己的上之畑焼製品，或者也可以參加手作陶藝工作坊。

---

### <日本語仮訳>

## 銀山上の畑焼と上の畑焼陶芸センター (Web)

上の畑焼陶芸センターの棚には、桃・仏手柑・ざくろの模様で飾られたコバルトブルーと白の繊細な磁器が並んでいます。これらの簡素で優雅な作品は、「銀山上の畑焼」の美学を体現したものです。この尾花沢地域の磁器の伝統は、1 世紀以上にわたって失われていました。

「上の畑焼」は、江戸時代（1603～1867 年）末期に窯が開かれました。長瀨藩（現在の山形県のごく一部）の藩主である米津政懿（1788～1853 年）が、1833 年に陶工に対してこの地域に登り窯を築き仕事をするよう依頼しました。陶工たちは、上の畑（銀山の近く）の土を使って、青い釉薬を模様につかった磁器を作りました。しかし、尾花沢地域の厳しい冬では、この登り窯を維持できず、窯はわずか 10 年後には放棄されてしまいました。上の畑焼は失われてしまったのです。上の畑焼は 1980 年までは消滅したも同然だったのですが、地元の陶芸家である伊藤瓢堂

(1952年～)が、長年にわたって研究と実験を行い、この芸術をよみがえらせました。

上の畑焼は、多くの場合、伝統的な模様の三多紋で飾られています。その内、桃は長寿を表し、ざくろは多産を表し、仏手柑は幸運を表します。この紋様は中国に起源しており、九州に伝えられて伊万里焼（九州の北西部産）に使われた後、さらに九州から本州に広がり、上の畑焼に取り入れられました。上の畑焼陶芸センターでは、オリジナルの工芸品が購入できます。また、絵付教室に参加して自分の上の畑焼に絵付けしたり、陶芸教室に参加したりすることもできます。

018-018

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 山刀伐峠(なたぎりとうげ) / 山刀伐峠

奥の細道山刀伐峠顕彰碑

(Web 用)

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 山刀伐峠(Web)

伟大的俳句诗人松尾芭蕉 (1644–1694) 从江户（今东京）出发，穿越本州岛北部，进行了一次历时 156 天的旅行，行程约 2400 公里。松尾芭蕉与他的弟子河合曾良 (1649–1710) 一起步行走完了大部分路程。芭蕉以这次旅行经历为题材，创作了《奥之细道》（深入北方的小路），这是一部由诗歌和散文组成的游记。途中，两人在尾花泽地区住了 10 晚。

芭蕉与曾良穿过山刀伐峠的陡峭曲折山路前往尾花泽地区，这条山路始于附近的城镇最上町。这条荒芜的山路虽然只有 3.8 公里，但却蜿蜒穿过古老的山毛榉林，一直爬升到海拔 470 米处。根据芭蕉的描述，这片森林即使在白天也很黑暗寂静，由此可见这段旅程相当辛苦。

芭蕉当年走过的路线留存至今，为了纪念他，每年都会举行相关徒步活动。1932 年，当地铺设了一条穿过山刀伐峠的道路。游客可以开车到半山腰的一个停车场，然后步行登上山顶。这条路经过一座供奉着子宝地藏（儿童守护神）的小祠堂，旁边有一棵名为子持杉（字面意思是“育儿杉”）的神圣杉树，树干上有一个大开口。经过祠堂后的空地上矗立着一座歌颂山刀伐峠的石碑，碑文也与芭蕉有关。

---

### <繁体字>

#### 山刀伐峠(Web)

偉大的俳句詩人松尾芭蕉（西元 1644–1694）從江戶（現在的東京）出發，他穿越本州島

北部，與弟子河合曾良（西元 1649—1710）一起步行走完了大部分路程，全程 156 天，約 2,400 公里。芭蕉以這次旅行經歷為題材，創作了《奧之細道》（深入北方的狹窄道路），那是一部集結詩歌和散文的遊記，途中兩人在尾花澤地區住了 10 晚。

芭蕉與曾良前往尾花澤地區時，曾經穿越山刀伐峠。山刀伐峠陡峭曲折，起點位於附近的最上町，荒蕪原始的山路雖只有 3.8 公里長，不過蜿蜒穿過古老的山毛櫸林，上升到海拔 470 公尺高處。根據芭蕉的描述，這片森林即使在白天也一片漆黑且寂靜無聲，由此可見這段旅程相當辛苦。

芭蕉當年走過的路線留存至今，而且為了紀念他，每年都會舉行健行活動。西元 1932 年，當地鋪設了一條穿越山刀伐峠的道路。遊客可以開車到半山腰的停車場，然後步行登上山頂，這條路經過一座供奉著子寶地藏（孩子們的守護佛）的小祠堂，旁邊有一棵神聖杉樹，樹幹上則有一個大的開口，名為子持杉（字面意思是「生育杉」）。祠堂外的空地上矗立著一座石碑，記載著松尾芭蕉也曾到訪過的山刀伐峠。

---

## <日本語仮訳>

### 山刀伐峠 (Web)

偉大な俳人、松尾芭蕉 (1644～1694 年) は、江戸 (現在の東京) から本州の東北地方まで、156 日間で約 2,400 キロメートルを旅しました。芭蕉は、弟子の河合曾良 (1649～1710 年) とともに、ほとんどの道のりを歩いて旅しました。この時の旅は、詩と散文による旅行記「おくのほそ道」（北の奥地への狭い道）の題材となりました。旅の途中で 2 人は尾花沢地区に立ち寄り、10 泊しました。

芭蕉と曾良は、山刀伐峠を通過して尾花沢地区にたどり着きました。山刀伐峠には、近くにある最上という町から通じる、急で曲がりくねった山道があります。この手入れされず荒れた道の長さはわずか 3.8 キロメートルでしたが、ブナが生い茂る古い森の中を曲がりくねって進んでおり、標高 470 メートルまで上り下りする道でした。芭蕉は、この昼でも暗く寂しい森について記しており、この旅がかなり大変だったことがうかがえます。

芭蕉がたどった道は後世のために保存されており、彼が遺したものを記念して毎年この道を歩く催しが行われています。山刀伐峠を通る道は、1932 年に舗装されました。そのため、訪れる人は、山に登る途中の駐車場まで車で行き、そこから徒歩で山道を頂上まで登ることができます。この道は、子宝地藏をまつた小さなお堂を通ります。子宝地藏とは、子どもを守る仏さまです。このお堂は、「子持ち杉」と呼ばれる幹に大きな穴が開いた聖なる杉の木となりにあります。お堂を過ぎたところにある開けた場

所には、芭蕉と関連のある山刀伐峠にささげられた石碑があります。

018-019

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 芭蕉、清風歴史資料館 / 芭蕉、清風歴史資料館

松尾芭蕉、鈴木清風資料 (QR 用)

【想定媒体】 アプリ/QRコード

---

### <簡体字>

芭蕉清风历史资料馆（铃木弥兵卫家住宅）(QR code)

芭蕉清风历史资料馆是为纪念著名俳句诗人松尾芭蕉 (1644–1694) 和尾花泽地区当地富商铃木清风 (1651–1721) 之间的长久友谊而建。1689 年，芭蕉从江户（今东京）出发，穿越日本北部，完成了一次 156 天的徒步旅行，途中在尾花泽地区拜访了铃木清风。这次旅行经历成为芭蕉创作《奥之细道》（深入北方的小路）的题材，这是一部由诗歌和散文组成的游记。

该资料馆原为一位清酒商人于江户时代 (1603–1867) 后期建造的住宅，后来迁至靠近清风宅的现址。展品包括与清风有关的资料、芭蕉本人的书信，以及芭蕉的《奥之细道》之旅中与尾花泽地区有关的资料。二楼陈列着各种工具和衣服等，记录了尾花泽地区昔日严冬时节的日常生活。

---

### <繁体字>

芭蕉清風歷史資料館（鈴木彌兵衛住宅）(QR Code)

芭蕉清風歷史資料館用於紀念著名俳句詩人松尾芭蕉（西元 1644–1694）和尾花澤地區當地富商鈴木清風（西元 1651–1721）之間歷久不衰的友誼。西元 1689 年，芭蕉從江戶（現在的東京）出發，完成了一趟穿越日本北部，156 天的徒步旅行，途中他在尾花澤地區拜訪了清風，而該次旅行經歷也成為芭蕉創作《奧之細道》（深入北方的狹窄道路）的題材，那是一部集結詩歌和散文的遊記。

歴史資料館の前身是一位清酒商人於江戸時代（西元 1603–1867）後期建造的住宅，後來遷至靠近清風宅邸的現址。館内展品包括與清風有關的資料、芭蕉的親筆書信，以及芭蕉的《奥之細道》之旅中與尾花澤地區有關的資料。二樓則陳列著各種工具、衣服和其他古物，記錄了昔日尾花澤地區在寒冬期間的日常生活。

---

## <日本語仮訳>

### 芭蕉、清風歴史資料館（鈴木弥兵衛家住宅）（QRコード）

芭蕉、清風歴史資料館は、有名な俳人・松尾芭蕉（1644～1694年）と、尾花沢の地元の裕福な商人だった鈴木清風（1651～1721年）との長く続いた友情を記念したものです。芭蕉は、1689年、江戸（現在の東京）から北部地方へと徒歩で旅した156日間の旅の途中、尾花沢に清風を訪ねました。この旅での経験は、詩と散文を集めた芭蕉の紀行「おくのほそ道」（北の奥地への狭い道）の題材となりました。

この資料館は、江戸時代（1603～1867年）後期に建てられた造り酒屋の住宅で、後に清風宅そばの現在地に移築したものです。展示品には、清風にかかわる資料、芭蕉自身が書いた手紙、芭蕉の『おくのほそ道』の旅にかかわる尾花沢に関する資料などがあります。2階では、様々な道具や衣服、またその他の文化財が展示され、遠い昔の尾花沢での厳しい冬の暮らしを記録に残しています。

018-020

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 芭蕉、清風歴史資料館 / 芭蕉、清風歴史資料館

松尾芭蕉、鈴木清風資料

養泉寺（関連）（Web用）

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

芭蕉清风历史资料馆（鈴木彌兵衛家住宅）(Web)

1689年，著名俳句诗人松尾芭蕉(1644-1694)从江户（今东京）出发，穿越日本北部，完成了一次历时156天的旅行，行程约2400公里。松尾芭蕉与他的弟子河合曾良(1649-1710)一起步行走完了大部分路程。这次旅行经历成为芭蕉创作《奥之细道》（深入北方的小路）的题材，这部游记是芭蕉最著名的作品之一。途中，他们在尾花泽地区停留期间拜访了芭蕉的友人，也就是以“清风”之名为人熟知的富商铃木清风(1651-1721)。芭蕉与曾良在尾花泽地区住了10晚，其中有3天受到清风的盛情款待，余下的7天则在养泉寺逗留。

芭蕉清风历史资料馆是纪念芭蕉和清风之间的长久友谊而建，这里保存了芭蕉《奥之细道》之旅留下的各种文物。展品包括与清风有关的资料、芭蕉本人的书信，以及芭蕉的《奥之细道》之旅中与尾花泽地区有关的资料。二楼陈列着各种工具和衣服，记录了尾花泽地区昔日严冬时节的日常生活。

该资料馆原为一位清酒商人于江户时代(1603-1867)后期建造的住宅，后来迁至靠近清风住宅的现址。资料馆入口处有让人怀旧的格子门，还有一条通往馆内的土间走廊。

---

### <繁体字>

芭蕉清風歷史資料館（鈴木彌兵衛住宅）(Web)



西元 1689 年，著名俳句詩人松尾芭蕉（西元 1644 - 1694）從江戶（現在的東京）出發，展開一場穿越日本北部，全程 156 天，約 2,400 公里的旅行，他與弟子河合曾良（西元 1649—1710）一起步行走完了大部分的行程，其中經歷成為芭蕉創作《奧之細道》（深入北方的狹窄道路）的題材，這部遊記是芭蕉最著名的作品之一。在旅程途中，芭蕉與曾良在尾花澤地區停留期間拜訪了芭蕉的友人，也就是以「清風」之名為人熟知的富商鈴木清風（西元 1651–1721），他們共在尾花澤市住了 10 晚，其中有 3 天受到清風的盛情款待，餘下的 7 天則在養泉寺停留。

芭蕉清風歷史資料館除了紀念芭蕉和清風之間歷久不衰的友誼，也保留了芭蕉《奧之細道》之旅留下的古物。館內展品包括與清風有關的資料、芭蕉的親筆書信，以及芭蕉的《奧之細道》之旅中與尾花澤地區有關的資料。二樓則陳列著各種工具、衣服和其他古物，記錄了昔日尾花澤地區在寒冬期間的日常生活。

該資料館的前身是一位清酒商人於江戶時代（西元 1603–1867）後期建造的住宅，後來遷至靠近清風宅邸的現址。資料館入口處的格子門讓人想起過往的時光，還有一條通往館內的泥地走廊。

---

## <日本語仮訳>

### 芭蕉、清風歷史資料館（鈴木弥兵衛家住宅）（Web）

芭蕉、清風歷史資料館は、有名な俳人・松尾芭蕉（1644～1694 年）と、尾花沢地区の地元の裕福な商人だった鈴木清風（1651～1721 年）との長く続いた友情を記念したものです。芭蕉は、1689 年、江戸（現在の東京）から北部地方へと徒歩で旅した 156 日間の旅の途中、尾花沢地区に清風を訪ねました。この旅での経験は、詩と散文を集めた芭蕉の紀行「おくのほそ道」（北の奥地への狭い道）の題材となりました。

この資料館は、江戸時代（1603～1867 年）後期に建てられた造り酒屋の住宅で、後に清風宅そばの現在地に移築したものです。展示品には、清風にかかわる資料、芭蕉自身が書いた手紙、芭蕉

の『おくのほそ道』の旅にかかわる尾花沢地区に関する資料などがあります。2階では、様々な道具や衣服、またその他の文化財が展示され、遠い昔の尾花沢地区での厳しい冬の暮らしを記録に残しています。

018-021

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 雪 / 日本三雪の地  
銀山温泉  
徳良湖（白鳥の飛来地）  
徳良湖スノーランド  
花笠高原スキー場  
(Web 用)

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

尾花泽市：日本降雪量最多的地区之一(Web)

尾花泽市是日本三大大雪地区之一。在漫长的冬季，这些地区的雪不断堆积，形成大面积的积雪和厚厚的雪堆。从 11 月到次年 4 月，尾花泽市的累计降雪量超过 7 米，每年积雪量大约为 1.7 米。

雪是尾花泽市居民生活的重要组成部分，影响着当地文化的诸多方面。该地区具有代表性的舞蹈——花笠舞的音乐中，便提到了尾花泽市冬季的美景。雪的影响体现在该地区的传统建筑中：房屋建有陡峭的斜坡屋顶，以避免积雪，房间的地板被抬高，以避免融化的雪水对居住空间造成影响。雪的影响还体现在传统服装和工具上，包括厚重的冬装、雪靴和用于拖运的雪橇。农民依靠山上融化的雪水在种植季灌溉田地，并饲养家畜。尾花泽牛肉是该市的高档和牛品牌，严酷的冬季环境是生产这种牛肉的必要因素。同时也是制作尾花泽市夏季特色美食——“雪藏”荞麦面的重要条件。“雪藏”荞麦面用在“雪藏”（荞麦种子混雪埋藏的大棚）中过冬的“最上早生”荞麦制作而成，味道更香甜醇厚。

在冬季，人们可以体验精彩纷呈的户外运动和季节性活动，冰雪节是该市最盛大的活动之一。银山温泉那皑皑白雪覆盖着的旅馆和灯火通明的街道，这些风景呈现了最典型的日本温泉文化。

---

### <繁体字>

## 尾花澤市：日本降雪量最多的地區之一(Web)

尾花澤市是日本三大豪雪地區之一，在漫長的冬季，這些地區的雪不斷堆積，形成大範圍的積雪和厚厚的雪堆。從 11 月到隔年 4 月，尾花澤市的累積降雪量超過 7 公尺，年均降雪量達 1.7 公尺。

雪是尾花澤市居民生活中重要的一環，影響當地文化的許多層面，比如象徵當地的舞蹈「花笠舞」演唱曲目中，便歌頌了尾花澤市冬季之美。此外，雪的影響體現在當地的傳統建築，房屋陡峭的斜屋頂可以防止積雪，房間內提高的地面則可避免融雪對於居住空間造成影響。從傳統服裝也能看出雪所帶來的影響，像是厚重的冬裝、雪鞋和用於拖拉物品的雪橇。至於農民們則仰賴山上融化的雪水在種植季節時灌溉田地，並透過雪水飼養家畜，以及嚴寒的冬季亦是生產出尾花澤市高級和牛品牌「尾花澤牛」的必要因素。不僅如此，寒冬是製作尾花澤市夏季特色美食「雪藏」蕎麥麵的關鍵所在，「雪藏」蕎麥麵由在「雪藏」（一種以雪自然冷卻的儲藏室）中過冬的「最上早生」蕎麥原料製作而成，味道比一般的蕎麥麵更香甜醇厚。

人們還能在冬季體驗各種精彩的戶外運動和活動，也有一年一度的雪祭可以參加，那是此區最盛大的季節性活動之一。在銀山溫泉所見覆蓋著白雪的旅館，以及燈火通明的街道，皆為日本溫泉文化的風景象徵。

---

### <日本語仮訳>

#### 尾花沢: 日本有数の豪雪地帯 (Web)

尾花沢は、日本三大豪雪地帯のひとつです。この地の雪は、長く続く冬の間ずっと積もり続け、大量の積雪と深い雪だまりをもたらします。尾花沢では、11月から翌年4月までの平均年間降雪量は7メートルを超え、積雪の深さは1.7メートルに達します。

雪は、尾花沢での暮らしの重要な一部であり、この地域の文化の様々な面に影響を与えています。冬の尾花沢の美しさは、地元の代表的な踊りである花笠おどりの歌でも歌われています。雪の影響は、この地の伝統建築にも反映されています。住宅には、積雪を避けるために急勾配の屋根が設けられています。また、雪解け水が居住空間に損害を与えるのを避けるために、各部屋の床は高くなっています。さらに雪の影響は、厚手の冬服や雪靴、運搬用のそりなど、伝統的な衣服にも見られます。農民たちは、作付けの時期の田畑の水やりや、家畜の飼育を山からの雪解け水に頼っています。厳しい冬は、

この町の良質な和牛ブランドである「尾花沢牛」を育てる際に不可欠な要素です。また、厳冬は尾花沢の夏の定番グルメ「雪蔵」そばの生産においても重要な条件です。「雪蔵」そばは、冬の間、「雪蔵」（雪を使った天然の冷蔵庫）で寝かせておいた「最上早生」が原料で、一般的なそばよりも香り高い芳醇な味となっています。

冬に楽しむことのできるアウトドアスポーツやアクティビティが豊富にあり、年に一度開催される雪まつりも、この地域最大級の季節の催し物です。银山温泉の一面真っ白な雪で覆われた旅館と、明かりに照らされた通りは、日本の温泉文化を象徴する風景です。

018-022

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 冬 / 冬 (Web 用)

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 尾花澤之冬(Web)

尾花澤市是日本屈指可数的大雪地带，以迷人的冬季景色而闻名。新雪覆盖了传统风格的旅馆，放眼望去，到处银装素裹。煤气灯散发的温暖柔和的光线照亮了穿着“浴衣”（轻薄的棉质和服）并裹着大衣散步于狭窄街道的客人们。天鹅在空中优雅地飞翔，它们每年都要来到冰封的德良湖湖畔过冬。

德良湖雪乐园(Snowland) 每年开园两个月，在这期间游客可以滑雪橇、开雪地摩托，还可以在附近的花笠高原滑雪场的3条滑雪道玩滑雪和单板。附近有“花笠之汤”温泉，在寒冷天泡温泉一定会让你消除疲劳，舒缓身心。

---

### <繁体字>

#### 尾花澤之冬(Web)

尾花澤市是日本豪雪地區之一，以迷人的冬季景色聞名。新雪覆蓋著傳統風格的旅館，瓦斯燈散發出溫暖柔和的光線，在燈光的照亮之下，住客們穿著「浴衣」（輕薄的棉質和服）並裹著大衣，穿梭在鎮上狹窄的街道之間。天鵝在空中優雅地飛翔，啟程前往每年固定都會停留的德良湖，並在冰封的湖畔過冬。

在為期近兩個月的德良湖雪樂園（Snowland）營業期間，遊客可以在德良湖體驗滑雪橇，以及騎雪上摩托車等精彩活動。在附近的花笠高原滑雪場中，3座滑雪坡能讓單雙板滑雪愛好者感受滑雪的樂趣。另外也別錯過泡在花笠之湯的天然溫泉，驅逐寒意、舒緩身心。

---

## <日本語仮訳>

### 尾花沢の冬 (Web)

尾花沢は、日本三大豪雪地帯のひとつです。この地の雪は、長く続く冬の間ずっと積もり続け、大量の積雪と深い雪だまりをもたらします。尾花沢では、11月から翌年4月までの平均年間降雪量は7メートルを超え、積雪の深さは1.7メートルに達します。

雪は、尾花沢での暮らしの重要な一部であり、この地域の文化の様々な面に影響を与えています。冬の尾花沢の美しさは、地元の代表的な踊りである花笠おどりの歌でも歌われています。雪の影響は、この地の伝統建築にも反映されています。住宅には、積雪を避けるために急勾配の屋根が設けられています。また、雪解け水が居住空間に損害を与えるのを避けるために、各部屋の床は高くなっています。さらに雪の影響は、厚手の冬服や雪靴、運搬用のそりなど、伝統的な衣服にも見られます。農民たちは、作付けの時期の田畑の水やりや、家畜の飼育を山からの雪解け水に頼っています。厳しい冬は、この町の良質な和牛ブランドである「尾花沢牛」を育てる際に不可欠な要素です。また、厳冬は尾花沢の夏の定番グルメ「雪蔵」そばの生産においても重要な条件です。「雪蔵」そばは、冬の間、「雪蔵」（雪を使った天然の冷蔵庫）で寝かせておいた「最上早生」が原料で、一般的なそばよりも香り高い芳醇な味となっています。

冬に楽しむことのできるアウトドアスポーツやアクティビティが豊富にあり、年に一度開催される雪まつりも、この地域最大級の季節の催し物です。银山温泉の一面真っ白な雪で覆われた旅館と、明かりに照らされた通りは、日本の温泉文化を象徴する風景です。

018-023

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】春 / 春 (Web 用)

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 尾花澤之春(Web)

尾花澤的春天总是姗姗来迟，随着积雪慢慢融化，点点新绿冒出头来。银山温泉周围山上的树木长出了新叶，德良湖畔盛开的樱花与水中的倒影相映成趣。

除了“花见”（赏花）活动外，当地人还会聚在一起举行德良湖祭，这一春季活动通常在5月初举行。在祭典期间，当地舞蹈团会表演尾花泽市具有代表性的舞蹈——花笠舞。德良湖祭的其他亮点包括各种游戏、售卖当地特产的摊位和花笠马拉松。绕湖赛跑的这场马拉松大赛每年吸引全国各地的爱好者踊跃报名。

春季也是当地农民开始劳作的季节。农民在4月至5月期间种植西瓜幼苗，等到夏季西瓜成熟变甜之后再出售。天然泉水和融雪水为家畜和5月份新种植的稻田提供了非常纯净的水。

---

### <繁体字>

#### 尾花澤之春(Web)

在尾花澤，春天總是珊珊來遲，隨著積雪慢慢融化，點點新綠冒出頭來，一片生機盎然，銀山溫泉周圍山丘上的樹木重新長出新葉，德良湖畔盛開的櫻花則與水中的倒影相映成趣。

除了「花見」（賞花）活動外，5月初時當地社區通常還會一同舉辦德良湖祭，在這項春季祭典活動期間，當地舞蹈團體會表演尾花澤市象徵性的祭典舞蹈「花笠舞」。其他德良湖祭的亮點包括嘉年華遊戲、販售當地特產的攤位和花笠馬拉松。在馬拉松比賽中，來自日本全國各地的參賽者將環湖奔跑，角逐冠軍。



春季也是當地農民開始農作的季節，農民在 4 月至 5 月期間種植西瓜幼苗，等到夏季時成熟變甜後再販售。天然泉水和融雪則替家畜、5 月新種植的稻田提供了所需的清水資源。

---

## <日本語仮訳>

### 尾花沢の春 (Web)

尾花沢の春はいつも遅くやってきます。雪がゆっくり溶けるにつれて、新緑が点々と現れてきます。銀山温泉の周りの山の樹々は新しい葉を伸ばし、徳良湖畔に咲き誇る桜が水面に映って美しい景色を作り出します。

地域の人々は、「お花見」(花をめぐる)だけでなく、集まって徳良湖まつりを行います。この春の行事は、5 月上旬に開かれるのが通例です。徳良湖まつりの間、地元の踊りのグループは、尾花沢ならではの祭りの踊りである花笠踊りを披露します。徳良湖まつりの見どころには、他にゲーム大会、地元特産の食べ物を売る屋台、そして「花笠マラソン」などがあります。このマラソンでは、全国から集まった走者たちが、徳良湖を周回して競います。

春は、地元の農家たちが仕事を始める季節でもあります。4 月から 5 月にかけて、スイカの苗の植え付けが行われ、夏になって甘く熟れてから出荷されます。天然の湧き水や雪解け水は、家畜や 5 月に植えられたばかりの田んぼに新鮮な水を提供してくれます。

018-024

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】夏 / 夏 (Web 用)

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 尾花泽之夏(Web)

尾花泽市地处群山环抱的盆地，因此夏季特别闷热潮湿。入住银山温泉传统多层旅馆的客人可以穿着“浴衣”（轻薄的棉质和服）在狭窄的街道上漫步，也可以前往距离市中心数步之遥的白银瀑布，感受水雾飞溅带来的凉爽。徒步旅行者可以在白银公园和山刀伐峠附近郁郁葱葱的山丘上一边漫步，一边听着此起彼伏的蝉鸣声。从养泉寺可以俯瞰绿油油的稻田，远眺巍峨屹立的月山和鸟海山。清晨，当地农民销售在夏季阳光沐浴下成熟的尾花泽西瓜。

此外，为期两天的花笠祭亦于 8 月举行。8 月 27 日是花笠祭的第一天，按照传统的諏访神社祭程序，由抬着“神輿”（神轿）的人、演奏传统音乐的乐人和祈祷丰收的舞者组成的队伍会在市内巡游表演。第二天，舞者们将在市中心主要街道上表演尾花泽市具有代表性的舞蹈——花笠舞。

---

### <繁体字>

#### 尾花澤之夏(Web)

尾花澤市地處群山環抱的盆地，因此夏季特別炎熱潮濕。入住銀山溫泉傳統的多層建造旅館的住客穿著「浴衣」（輕薄的棉質和服），在狹窄的街道上漫步，或前往距離小鎮中心僅幾步之遙的白銀瀑布，感受水霧飛濺帶來的涼爽。登山客可以一邊聽著蟬鳴聲此起彼伏，一邊在白銀公園和山刀伐峠鬱鬱蔥蔥的山丘上漫步。從養泉寺則能俯瞰綠油油的稻田，遠眺巍峨的月山和鳥海山。清晨時還可看到當地農民採收尾花澤西瓜的景象，西瓜在充足的夏季陽光照射下已然成熟。

此外，夏季還會舉辦一年一度的花笠祭，活動在 8 月舉辦並為期兩天，從 8 月 27 日的諏訪神社祭展開序幕，當天抬著「神輿」（神轎）的轎手、演奏傳統樂器的樂師，以及祈禱豐

收的舞者組成隊伍在鎮上遊行表演。翌日，舞者遊行隊伍會在小鎮中心的主要街道，表演尾花澤象徵性的祭典舞蹈「花笠舞」。

---

## <日本語仮訳>

### 尾花沢の夏 (Web)

尾花沢は、山々に囲まれた盆地にあります。そのため、夏は特に蒸し暑くなります。銀山温泉にある多層階建ての伝統的な旅館を訪れる人々は、浴衣（軽い綿の着物）で狭い通りを散策し、白銀の滝の爽やかなしぶきで涼みます。白銀の滝は、町の中心部から少し歩いたところにあります。山歩きをする人々は、セミの鳴き声が響く中、白銀公園や山刀伐峠の森に覆われた山々を歩きます。養泉寺からは、青々とした田んぼに加え、遠くにそびえる月山と烏海山の景色を堪能することができます。早朝には、地元の農家が、夏の太陽でおいしく熟れた尾花沢すいかを販売します。

夏は、毎年8月に開催される2日間のイベントである尾花沢花笠まつりの季節でもあります。8月27日は伝統的な諏訪神社の祭りで、神輿を担ぐ人々、伝統的な楽器を演奏する囃子、豊年踊りの踊り手たちが町を練り歩きます。祭りは翌日も続き、市中心部の大通りで尾花沢の代表的な踊りである花笠踊りを踊り手たちがパレードします。

018-025

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】秋 / 秋 (Web 用)

【想定媒体】WEB

---

<簡体字>

尾花澤之秋(Web)

随着 9 月气温下降，夏季摇身一变成凉爽的秋季。山形县人民纷纷聚集在附近河边，吃一碗“芋煮”来暖身。芋煮是一种酱油味的汤，里面有芋头、大葱、魔芋和牛肉。此时在尾花泽市白色的荞麦花正盛开，预示着 10 月的大丰收和新荞麦祭即将来临，新荞麦祭期间人们将有机会品尝当季的第一批荞麦面。这季节稻田从翠绿变成金黄色，秋收工作如火如荼开展。

尾花泽市周围山脉和丘陵上树木的叶子开始变为深红色和金黄色。游客们在银山温泉周围漫步，拍摄缤纷多彩的树叶点缀下的古老街道。可以观赏红叶的热门景点包括白银公园内的洗心峡和穿过山刀伐峠的蜿蜒步道。

---

<繁体字>

尾花澤之秋(Web)

9 月氣溫下降後，炎熱的夏季突然轉換為涼爽的秋季。在山形縣各地常能見到人們聚集在河邊，吃一碗「芋煮」來暖和身子。芋煮是一種以醬油為底，加入芋頭、大葱、蒟蒻和牛肉一同烹煮的湯。在尾花澤市，白色的蕎麥花盛開，代表每年 10 月的收穫時節和新蕎麥祭到來，在此期間人們將有機會品嚐當季的第一批蕎麥麵。稻田從翠綠變成金黃色，此時正是秋收時節。

尾花澤市周圍山脈和丘陵上樹木的葉子，開始換上深紅色和金黃色的新衣，遊客們在銀山溫泉周圍漫步，拍攝秋葉繽紛多彩所點綴的古老街道。其他熱門秋葉觀賞地點包括白銀公園內的洗心峽，以及穿過山刀伐峠蜿蜒曲折的步道。

---

## <日本語仮訳>

### 尾花沢の秋 (Web)

9月に気温が下がると、夏は涼しい秋に一変します。山形県内の至るところで人々は川辺に集まり、「芋煮」を食べて温まります。「芋煮」とは、里芋、長ねぎ、こんにゃく、牛肉が入った、醤油味の汁物です。尾花沢では、白い蕎麦の花が満開になり、10月の豊作と「新そばまつり」の時期の到来を告げます。新そばまつりでは、その年で最初に収穫されたそばが味わえます。田んぼは青々とした緑から黄金色へと移り変わり、秋の収穫期を迎えます。

尾花沢を取り巻く山や丘の樹々は、深紅と鮮やかな黄色に移り変わりはじめます。訪れた人々は銀山温泉の辺りを散策し、紅葉に彩られた古い町並みの写真を撮ります。紅葉を見られる人気のスポットには、白銀公園内の洗心峡や、山刀伐峠を縫う曲がりくねった道などもあります。

018-026

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 養泉寺 / 養泉寺

松尾芭蕉

鈴木清風

(QR 用)

【想定媒体】 アプリ/QRコード

---

<簡体字>

养泉寺(QR code)

养泉寺是东京上野的天台宗寺院宽永寺的一个分支。最上巡礼路（最上三十三观音）由供奉着观音（慈悲菩萨）的 33 座寺院组成，养泉寺是其中的第 25 站。养泉寺的建造年份不详，在 1688 年进行了翻修，但在 1895 年被烧毁后重建。从养泉寺可以俯瞰附近绿油油的稻田，远眺巍峨屹立的月山和鸟海山。

1689 年，伟大俳句诗人松尾芭蕉 (1644–1694) 从江户（今东京）出发，穿越日本北部，完成了一次行程达 2400 公里的旅行，期间在养泉寺住了 7 晚。寺院内矗立着一座名为“凉塚”的石碑，上面刻有芭蕉的简短传记以及他在逗留期间创作的一首诗：

*suzushisa o*

*waga yado ni shite*

*nemaru nari*

译文：住在这凉快的房子感觉像在自己家一样舒服，心身彻底得到了放松。

(Translated by Donald Keene)

---

<繁体字>

養泉寺(QR Code)

養泉寺是東京上野天台宗寺院「寬永寺」的分支。最上巡禮路（最上三十三觀音）則是一條路線，經過此地供奉觀音（慈悲菩薩）的 33 座寺院，養泉寺便是其中的第 25 站，建造年份不詳。不過養泉寺在西元 1688 年翻修後，又於西元 1895 年遭燒毀後重建。此外，從

養泉寺可以俯瞰附近綠油油的稻田，遠眺巍峨的月山和鳥海山。

西元 1689 年，偉大的俳句詩人松尾芭蕉（西元 1644—1694）從江戶（現在的東京）出

發，穿越日本北部，完成一次 2,400 公里的旅行，期間他在養泉寺住了 7 晚。寺院內矗立著一座名為「涼塚」的石碑，上面刻有芭蕉的簡短生平介紹，以及他在此停留時創作的一首俳句：

*suzushisa o  
waga yado ni shite  
nemaru nari*

---

### <日本語仮訳>

### 養泉寺 (QR コード)

養泉寺は、東京上野にある天台宗の寺院、寛永寺の系列の寺院です。最上巡礼路(最上三十三観音)は観音様(慈悲の菩薩)をまつた 33 の寺で構成されていますが、養泉寺はその第 25 番の寺です。養泉寺の建立年は不明ですが、1688 年に改修され、1895 年に焼け落ちた後再建されています。養泉寺からは、近くの青々とした田んぼが見渡せ、遠くにそびえる月山と鳥海山をはるかに望むことができます。

1689 年、偉大な俳人・松尾芭蕉 (1644~1694 年) は、江戸 (現在の東京) から日本の北部地方への 2,400 キロメートルの旅の間、養泉寺に 7 泊しました。境内には、「涼塚」と呼ばれる石碑が建てられており、芭蕉の簡潔な伝記と滞在中に詠んだ詩が刻まれています。

|       |              |
|-------|--------------|
| 涼しさを  | 涼しさを         |
| 我宿にして | 自分が横たわる住居にして |
| ねまるなり | すっかりくつろいでいる  |

(ドナルド・キーン訳)

【タイトル】 養泉寺 / 養泉寺

松尾芭蕉

鈴木清風

(Web 用)

【想定媒体】 WEB

---

<簡体字>

养泉寺(Web)

养泉寺是东京上野的天台宗寺院宽永寺的一个分支。最上巡礼路（最上三十三观音）由供奉着观音（慈悲菩萨）的 33 座寺院组成，养泉寺是其中的第 25 站。1689 年，著名俳句诗人松尾芭蕉 (1644-1694) 从江户（今东京）出发，穿越日本北部，完成了一次历时 156 天的旅行，期间曾在该寺院留宿。芭蕉与他的弟子河合曾良 (1649-1710) 结伴完成了本次旅行。这次旅行经历成为《奥之细道》（深入北方的小路）的题材，这是芭蕉最著名的作品之一。途中，他们在尾花泽市住了 10 晚，期间拜访了芭蕉的友人——当地富商铃木清风 (1651-1721)。养泉寺院里矗立着一座名为“凉塚”的石碑，上面刻有芭蕉的简短传记以及他在逗留期间创作的一首俳句：

*suzushisa o*

*waga yado ni shite*

*nemaru nari*

译文：住在这凉快的房子感觉像在自己家一样舒服，心身彻底得到了放松。

养泉寺的建造年份不详，在 1688 年进行了翻修，但在 1895 年被烧毁后重建。从寺院可以俯瞰充满田园气息的稻田，远眺巍峨的月山和鸟海山。

---

<繁体字>



## 養泉寺(Web)

養泉寺は東京上野天台宗寺院「寛永寺」の分支。最上巡禮路（最上三十三観音）は一條路線，經過此地供奉観音（慈悲菩薩）の 33 座寺院，養泉寺便是其中的第 25 站。西元 1689 年，著名的俳句詩人松尾芭蕉（西元 1644－1694）從江戸（現在の東京）出發，穿越日本北部，展開一趟歷時 156 天的旅行，期間他曾在養泉寺留宿 7 晚。在此次旅行中，芭蕉與他的弟子河合曾良（西元 1649－1710）結伴同行，期間經歷成為芭蕉創作《奥之細道》（深入北方的狹窄道路）的題材，這部遊記也是他最著名的作品之一。他們的旅程在尾花澤市住了 10 晚，途中拜訪了芭蕉當地的富商友人鈴木清風（西元 1651－1721）。養泉寺矗立著一座名為「涼塚」的石碑，上面刻有芭蕉的簡短生平介紹，以及他在此停留時創作的一首俳句：

*suzushisa o*                      涼爽

*waga yado ni shite*              讓它成為你躺臥的居所

*nemaru nari*                      完全像在家一樣

養泉寺的建造年份不詳，不過在西元 1688 年翻修，又於西元 1895 年遭燒毀後重建。此外，從寺院可以俯瞰充滿田園氣息的稻田，遠眺巍峨的月山和鳥海山。

---

## <日本語仮訳>

### 養泉寺 (Web)

養泉寺は、東京上野にある天台宗の寺院、寛永寺の系列の寺院です。最上巡礼路(最上三十三観音)は観音様(慈悲の菩薩)をまつた 33 の寺で構成されていますが、養泉寺はその第 25 番の寺です。有名な俳人・松尾芭蕉 (1644～1694 年) は、1689 年、江戸 (現在の東京) から日本の北部地方まで、156 日間の旅をした際、この寺に宿泊しています。芭蕉は、弟子の河合曾良 (1649～1710 年) とともにこの旅をしました。この旅での経験は、芭蕉の最も有名な作品のひとつである「おくのほそ道」(北の奥地へのせまい道) の題材となりました。旅の途中で 2 人は尾花沢に 10 泊し、その間に芭蕉の友人で裕福な地元の商人・鈴木清風 (1651～1721 年) を訪問しました。養泉寺には「涼塚」と呼ばれる石碑が建てられており、芭蕉の簡潔な伝記と芭蕉が滞在中に詠んだ俳句が一首刻まれています。

涼しさを                      涼しさを  
我宿にして                  自分が横たわる住居にして

ねまるなり      すっかりくつろいでいる

(ドナルド・キーン訳)

養泉寺の建立年は不明ですが、1688年に改修され、1895年に焼け落ちた後再建されました。この寺からは、のどかな田んぼが見渡せ、遠くにそびえる月山・鳥海山をはるかに望むことができます。

018-028

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 徳良湖パンプトラック / パンプトラック

(アクティビティ)

徳良湖

(QR 用)

【想定媒体】 アプリ/QRコード

---

### <簡体字>

#### 徳良湖泵道 (QR code)

徳良湖は山形県第一条泵道の所在地。这条 65.2 米长的组装式环形赛道有一系列的波浪形弯道和倾斜弯墙，自行车、滑板和轮鞋爱好者可以利用它们获得足够的动能。除了泵道，还有可用来练习技巧的坡道以及一个大型蹦床。

泵道通常于 4 月下旬到 10 月底期间开放。营业时间为：周一、周四和周五下午 5 点至晚上 8 点；周末和节假日上午 10 点至晚上 8 点。使用这些设施须按小时付费。游客可以付费租用设备，也可以自带设备。所有设施的使用都遵循“先到先得”的原则，因此游客可能需要等待。

---

### <繁体字>

#### 徳良湖泵道(QR Code)

徳良湖擁有山形縣的第一條 Pump Track 泵道，這條 65.2 公尺長的組裝式環形道，有一系列波浪形彎道和傾斜彎道，自行車、滑板和直排輪愛好者可以憑藉產生的動力嘗試各種特技。除了泵道，還有可用來練習技巧的坡道，以及一個大型蹦床。

泵道通常於 4 月下旬到 10 月底開放，開放時間為每週一、週四和週五下午 5 點至晚上 8 點，以及週末和假日上午 10 點至晚上 8 點。使用上述設施時須按小時付費。此外，遊客可以付費租用道具、也能自行攜帶設備。至於在使用所有設施時，皆須遵守「先到先得」

的原則，遊客因此可能需等待。

---

## <日本語仮訳>

### 徳良湖パンプトラック (QRコード)

徳良湖には、山形県で初のパンプトラックがあります。この長さ 65.2 メートルの組立式の周回コースには、波形のカーブや傾斜のついたカーブが連なっています。自転車やスケートボードやローラーブレードに乗る人は、これらを使って十分な勢いをつけることができます。パンプトラック以外にも、技を磨けるランプや、大きなトランポリンもあります。

パンプトラックは、通常 4 月下旬から 10 月末まで営業しています。営業時間は、月・木・金曜日は 17 時から 20 時まで、週末・祝日は 10 時から 20 時までとなります。この施設を使うには 1 時間ごとの料金がかかります。また、有料で道具を借りることもでき、自分の道具を持参することもできます。どの施設も利用は先着順なので、待ち時間がある場合もあります。

018-029

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 徳良湖パンプトラック / パンプトラック

(アクティビティ)

徳良湖

(Web 用)

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 徳良湖泵道(Web)

在山形县的第一条泵道上，自行车、滑板和轮鞋爱好者一个个地绕过倾斜的弯道，利用起伏获得足够的动能，在跌宕起伏的波浪形弯道滑行。这条 65.2 米长的组装式环形赛道于 2021 年夏季在徳良湖畔开放，靠近徳良湖餐厅。这条泵道对于初学者来说很容易上手，对于极限运动爱好者来说也有足够的挑战性。除了泵道，还有可用来练习技巧的坡道以及一个大型蹦床。

泵道通常于 4 月下旬到 10 月底期间开放。营业时间为：周一、周四和周五下午 5 点至晚上 8 点；周末和节假日上午 10 点至晚上 8 点。使用这些设施须按小时付费。游客可以付费租用设备，也可以自带设备。所有设施的使用都遵循“先到先得”的原则，因此游客可能需要等待。

---

### <繁体字>

#### 徳良湖泵道(Web)

在山形縣的第一條 Pump Track 泵道上，自行車、滑板和直排輪愛好者一個接一個繞過傾斜的彎道，憑藉產生的動力，衝上一系列越來越高的波浪形彎道。這條 65.2 公尺長的組裝式環形道，在 2021 年夏季時於鄰近徳良湖餐廳的徳良湖畔開放使用，對初學者來說很容易上手，至於極限運動愛好者也有足夠的挑戰性。除了泵道，還有可用來練習技巧的坡道，以及一個大型彈翻床。

泵道通常於 4 月下旬到 10 月底開放，開放時間為每週一、週四和週五下午 5 點至晚上 8

點，以及週末和假日上午 10 點至晚上 8 點。使用上述設施時須按小時付費。此外，遊客可以花錢租用，也能自行攜帶設備。至於在使用所有設施時，皆須遵守「先到先使用」的原則，遊客因此可能需要等待。

---

## <日本語仮訳>

### 徳良湖パンプトラック (Web)

山形県で初のパンプトラックでは、自転車やスケートボードやローラーブレードに乗る人々が次々に傾斜のついたカーブを回り、十分な勢いをつけて、徐々に高くなっていく波形のカーブに向かっていきます。この長さ 65.2 メートルの組立式の周回コースは、2021 年夏、レストラン徳良湖近くの徳良湖畔に開設されました。このパンプトラックは初心者でも簡単にトライできますが、エクストリームスポーツが大好きな人にとっても充分やりがいがあります。このパンプトラックに加えて、技術を磨くのに使えるランプと、大きなトランポリンがあります。

パンプトラックは、通常 4 月下旬から 10 月末まで営業しています。営業時間は、月・木・金曜日は 17 時から 20 時まで、週末・祝日は 10 時から 20 時までとなります。この施設を使うには 1 時間ごとの料金がかかります。また、有料で道具を借りることもでき、自分の道具を持参することもできます。どの施設も先着順なので、待ち時間がある場合もあります。

018-030

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 グラススタジオ旭 / グラススタジオ旭

ガラス工芸

(QR 用)

【想定媒体】 アプリ/QR コード

---

### <簡体字>

#### “旭”玻璃工作室(QR code)

“旭”玻璃工作室由当地知名玻璃艺术家壹谷旭 (1937-2003) 于 1993 年在德良湖畔开设，一部分是展厅，一部分是商店。1995 年，同为玻璃艺术家的伊藤直仁 (1964-) 加入该工作室。壹谷旭家族经营着这家工作室，传承他的艺术遗产。

“旭”玻璃工作室的店面里展示着各种各样的手工玻璃制品。该工作室还举办工作坊。游客可以在玻璃吹制工作坊尝试制作自己的原创作品。工作室会负责后续的收尾工作，并在大约一周后将作品寄给游客。此外，还可以在喷砂工作坊尝试在预备好的玻璃品上蚀刻个性化图案。请注意，工作坊需要提前预订，体验人数可能设有限制。

---

### <繁体字>

#### 「旭」玻璃工作室(QR Code)

西元 1993 年時，當地知名玻璃藝術家壹谷旭（西元 1937-2003）在德良湖畔開設「旭」玻璃工作室，展示玻璃藝術兼商店。到了西元 1995 年，同為玻璃藝術家的伊藤直仁（西元 1964 年～）加入。在壹谷旭家族的經營下，工作室承襲了他遺留的傳統藝術。

「旭」玻璃工作室內展示著各式各樣的手工玻璃製品，也有開設手作工作坊。遊客可以在

玻璃吹製工作坊嘗試創作自己的原創作品，工作室會完成後續的收尾工作，並在大約一週後寄給您（只限日本國內）。此外，遊客也可以參加噴砂工作坊，在工作室預先準備好的玻璃上蝕刻喜歡的圖案。請注意，上述活動都需提前預約，而且可能會有人數限制。

---

## <日本語仮訳>

### グラススタジオ旭 (QRコード)

グラススタジオ旭は、地元の著名なガラスアーティストである壹谷旭 (1937～2003 年) が、1993 年、徳良湖畔に開設したギャラリー兼ショップです。1995 年には、弟子でガラスアーティストの伊藤直仁 (1964 年～) がこのスタジオに加わりました。このスタジオは壹谷旭の家族が運営しており、彼が遺した芸術を継承しています。

グラススタジオ旭の店頭には、様々な手作りのガラス製品が展示されています。また、同スタジオではワークショップも行われています。吹きガラス体験で、自分のオリジナルの作品づくりに挑戦することができます。作品はこのスタジオで仕上げられ、約 1 週間後に自宅へ発送されます。(日本国内のみ) また、サンドブラスト体験では、既成のガラス製品に好きな図案をエッチングすることができます。ワークショップは事前の予約が必要です。また、利用できる人数は限られる場合があります。



018-031

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 グラススタジオ旭 / グラススタジオ旭

ガラス工芸

(Web用)

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### “旭” 玻璃工作室(Web)

“旭” 玻璃工作室分为销售和展厅两个空间，以手工玻璃制品为特色，从引人注目的银箔装饰品到优雅的日常用品，产品种类丰富多彩。该工作室由尾花泽市知名玻璃艺术家壹谷旭 (1937-2003) 于 1993 年开设。1995 年，同为玻璃艺术家的伊藤直仁 (1964-) 加入该工作室。

壹谷旭家族经营着这家工作室，传承他的艺术遗产。工作室会举办工作坊，游客可以制作自己的原创吹制玻璃作品。工作室会负责后续收尾工作，并在大约一周后将作品寄给游客。此外，游客还可以在喷砂工作坊尝试在玻璃预制品上蚀刻个性化图案。请注意，工作坊需要提前预订，体验人数可能设有限制。

---

### <繁体字>

#### 「旭」 玻璃工作室 (Web)

「旭」 玻璃工作室一部分空间是商店，一部分是展示区，特色是手工玻璃制品，从引人注目的装饰物、银箔装饰的物品，以及优雅的日用品应有尽有。工作室由尾花泽市知名的玻璃艺术家壹谷旭（西元 1937-2003）于西元 1993 年开设，到了西元 1995 年，同为玻璃艺术家的伊藤直仁（西元 1964 年~）加入。

壹谷旭家族之后接掌该工作室，并承袭了他遗留的传统艺术。工作室会开设工作坊，游客

可以製作自己原創的手工吹製玻璃作品。工作室會完成後續收尾工作，並在大約一週後將作品寄給您（只限日本國內）。此外，遊客也可以參加噴砂工作坊，在工作室預先準備好的玻璃上蝕刻喜歡的圖案。請注意，上述活動都需提前預約，而且可能會有人數限制。

---

## <日本語仮訳>

### グラススタジオ旭 (Web)

グラススタジオ旭は、手作りのガラス製品を特色とするショップ兼ギャラリーで、目を引く装飾品、銀箔で飾られた作品から、優雅な日用品まで取り揃えています。グラススタジオ旭は、1993年に、尾花沢の著名なガラスアーティストの壹谷旭（1937～2003年）が開設しました。1995年には、弟子でガラスアーティストの伊藤直仁（1964年～）が同スタジオに加わりました。

壹谷旭が遺した芸術は、このスタジオを運営する彼の家族が継承しています。このスタジオでは、ワークショップを行っており、参加者は、自分のオリジナルの手作り吹きガラス作品を製作できます。作品はこのスタジオで仕上げられ、約1週間後に自宅へ発送されます。（国内のみ）また、サンドブラスト体験では、既成のガラス製品に好きな図案をエッチングすることができます。ワークショップは事前の予約が必要です。また、利用できる人数は限られる場合があります。

018-032

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 伊豆こけし / 伊豆こけし銀山店 (QR 用)

【想定媒体】 アプリ/QR コード

---

### <簡体字>

#### 伊豆木芥子工房（银山店）(QR code)

伊豆家族于1922年创立了伊豆木芥子工房并开始出售“木芥子”，“木芥子”是一种描画着简朴图案日本东北地区的传统木制人偶，其文化起源于日本东北地区。该店最受欢迎的是“诞生木芥子”和“阿信木芥子”。“诞生木芥子”是为庆祝孩子的出生而定制的，根据孩子出生时的具体身高和体重进行雕刻。“阿信木芥子”源于曾在以银山温泉为背景的热门电视剧《阿信》中的人物，伊豆家族基于剧情中她的形象手工制作。该人偶的特色是在诞生木芥子的设计基础上加了佩戴红色发饰的波波头发型。银山店还出售土產和其他紀念品。

伊豆木芥子工房在去往银山温泉的路上开设了一间工艺馆。该工艺馆提供“木芥子”彩绘入门体验，并出售各种木制手工艺品。这家店已经在家族中传承了三代。

---

### <繁体字>

#### 伊豆木芥子工房（銀山店）(QR Code)

伊豆家族於西元1922年創立了伊豆木芥子工房，裡頭所販售的「木芥子」是一種源自日本東北的傳統木製人偶，其中「阿信木芥子」和「誕生木芥子」特別受到歡迎。「阿信木芥子」源於熱門電視劇《阿信》中出現的人偶，該劇當時以銀山溫泉為背景拍攝，劇中的人偶就是由伊豆家族手工製作。該人偶的特色是鮑伯頭髮型，頭上繪製著絲帶。至於「誕生木芥子」則是為慶祝小孩誕生所量身打造的人偶，將根據小孩出生時的具體身高和體重來雕刻。此外，銀山店也有販售土產和其他紀念品。

在通往銀山溫泉的路上，伊豆木芥子工房另開設了一間工藝館，提供「木芥子」彩繪入門體驗，並販售各種木製手工藝品。上述工房的木製人偶事業，已在伊豆家族中傳承了三代之久。

---

## <日本語仮訳>

### 伊豆こけし (銀山店) (QRコード)

伊豆家は 1922 年に伊豆こけし工房を設立しました。この小さな工芸品店で販売されている「こけし」とは、日本の東北地方を起源とする木製の伝統人形です。このお店で特に人気なのは、「おしんこけし」と「誕生こけし」です。「おしんこけし」は、銀山温泉が舞台になっている人気テレビドラマ「おしん」に登場したこけしで、当時伊豆家が手作りで制作したものです。このこけしはリボンをつけたおかっぱの髪型が特徴です。「誕生こけし」は、子どもの誕生を祝うための特注品であり、その子どもの生まれたときの身長と体重に合わせて彫られます。銀山店では、食べ物やその他のお土産も販売しています。

銀山温泉に向かう道の途中には、伊豆こけし工房の工芸館があります。工芸館では、「こけし」の絵付け体験ができ、様々な手作りの木製工芸品も販売しています。この家業はすでに三代にわたって受け継がれています。

018-033

山形県銀山温泉等多言語解説整備推進協議会

【タイトル】 伊豆こけし / 伊豆こけし銀山店 (Web 用)

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 伊豆木芥子工房（银山店和工艺馆）(Web)

电视剧《阿信》以 1900 年代初期为背景，讲述了一个来自山形县农村的女孩阿信的故事，她在艰难的处境和日本社会动荡磨难中逐渐成长。当阿信还是孩子的时候，妈妈送给她一个传统的木制人偶“银山木芥子”，让她在离开家后也会想起家人。伊豆家族三代人一直在手工制作这类木制人偶，它们已经成为银山的象征。

1922 年，伊豆木芥子工房从银山温泉的一家小工艺品店起家，出售传统的木制人偶。这些玩偶由一块木材制成，绘制成穿着正式和服的孩子的模样。银山温泉是电视剧《阿信》故事发生的场景。该剧于 1983 年播出后，成为了日本文化的标杆，银山的知名度也随之飙升。剧中出现的人偶由伊豆木芥子工房手工制作而成，该店借此机会开始出售像电视剧中的人偶一样的“阿信木芥子”人偶。“阿信木芥子”与其他人偶的不同之处在于其波波头发型上绘有红色发饰。为了满足游客需求，伊豆木芥子工房于 1988 年在去往银山温泉的路上开设了一间工艺馆。该工艺馆提供“木芥子”彩绘体验服务，但需要提前预约。

除了“阿信木芥子”，伊豆木芥子工房还出售另一种已注册商标的人偶——“诞生木芥子”。这类人偶旨在庆祝孩子的出生，并根据孩子出生时的确切身高和体重进行定制。除了传统人偶，工艺馆还出售许多其他木制手工艺品。

---

### <繁体字>

#### 伊豆木芥子工房（銀山店與工作坊）(Web)

電視劇《阿信》以 1900 年代初期為背景，所講述阿信的故事，包括一個來自山形縣農村的女孩面對個人困境和社會動盪，她必須如何克服這些困難，並勇敢地活下去。在阿信小時候，媽媽送給她一個傳統的木製人偶「銀山木芥子」，讓她在離開家後也可以想到家

人。伊豆家族傳承三代，一直致力於手工製作這類木製人偶，而且已經成為銀山的象徵。

西元 1922 年，伊豆木芥子工房從銀山溫泉的一家小工藝品店起家，販售傳統的木製人偶由一塊木材製成，繪製成穿著正式和服的孩子模樣。銀山溫泉是電視劇《阿信》中的故事背景，於西元 1983 年播出後成為日本文化的代表，銀山的知名度也隨之大幅提升。劇中出現的人偶由伊豆木芥子工房手工製作，趁著電視劇帶來的知名度，店內開始販售與電視劇中的人偶一樣的「阿信木芥子」。「阿信木芥子」與其他人偶的不同之處，在於其鮑伯頭髮型上繪有絲帶。到了西元 1988 年，為了滿足業務成長的需求，伊豆木芥子工房在通往銀山溫泉的路上多開設了一間工藝館，提供「木芥子」彩繪入門體驗，想參加體驗者需要預約。

除了「阿信木芥子」，伊豆木芥子工房另有販售一種已註冊商標的人偶「誕生木芥子」，用於慶祝小孩誕生，將根據小孩出生時的確切身高和體重量身打造。除了傳統人偶外，工藝館亦有販售其他許多木製手工藝品。

---

## <日本語仮訳>

### 伊豆こけし (銀山店と工芸館) (Web)

1900 年代初期が舞台となっているテレビドラマ「おしん」は、山形県の農村出身の少女おしんの物語です。おしんは困難な境遇と、激しい社会変動の中を生きてゆかねばなりません。おしんが子どもの頃、母親は生家を離れても家族を思い出せるようにと、伝統的な木製の人形である「銀山こけし」をおしんに贈りました。伊豆家は、三代にわたって、こうした木製の人形を手作りし続けてきました。このこけしは、すでに銀山を象徴するものになりました。

伊豆こけし工房は、1922 年に、銀山温泉の小さな工艺品店から始まり、伝統的な木製人形を販売していました。この人形は、ひとつの木材から形を作り、着物で正装した子どもに似せて絵付けをしたものです。銀山温泉は、テレビドラマ『おしん』の舞台でした。1983 年に「おしん」が放送されると、このドラマは日本文化を代表するものとなり、銀山の知名度も高まりました。ドラマに登場したこけしが伊豆こけし工房で手作りされたものでした。伊豆こけし工房はその後、ドラマで使われたものと同じ「おしんこけし」を販売しています。「おしんこけし」が他のこけしと異なるところは、おかつぱの髪型にリボンが描かれているという点です。事業の成長にともない、需要に応えるため、伊豆こけし工房は 1988 年、銀山温泉へ続く道路沿いに工芸館を開店しました。この工芸館では、予約すれば、「こけし」の絵付け体験ができます。

伊豆こけし工房は、「おしんこけし」に加えて、「誕生こけし」というもうひとつの商標登録されたこけしを販売しています。「誕生こけし」は、子どもの誕生を祝うもので、子どもの誕生時の正確な身長と体重に

合わせて特注されます。「工芸館」では、伝統的な人形だけでなく、その他手作りの木製品を多く販売しています。

|      |     |      |      |
|------|-----|------|------|
| 地域番号 | 019 | 協議会名 | 小千谷市 |
|------|-----|------|------|

解説文一覧

| NO.     | スポット名 (タイトル)   | 中国語文字数 | 想定媒体           |
|---------|----------------|--------|----------------|
| 019-001 | 小千谷縮           | 1035   | アプリ/QR、WEB、その他 |
| 019-002 | 小千谷縮が出来るまで     | 1345   | アプリ/QR、WEB、その他 |
| 019-003 | 小千谷縮の展示場       | 525    | アプリ/QR、WEB、その他 |
| 019-004 | 錦鯉             | 980    | アプリ/QR、WEB、その他 |
| 019-005 | 錦鯉の養殖、愛好家、品評会  | 925    | アプリ/QR、WEB、その他 |
| 019-006 | 錦鯉の里           | 560    | アプリ/QR、WEB、その他 |
| 019-007 | 角突き：伝統的な牛の相撲   | 800    | アプリ/QR、WEB、その他 |
| 019-008 | 角突き：ルール、役割、出場者 | 945    | アプリ/QR、WEB、その他 |
| 019-009 | へぎそば           | 405    | アプリ/QR、WEB、その他 |
| 019-010 | 小千谷の冬          | 830    | アプリ/QR、WEB、その他 |
| 019-011 | 小千谷の春          | 345    | アプリ/QR、WEB、その他 |
| 019-012 | 小千谷の夏          | 345    | アプリ/QR、WEB、その他 |
| 019-013 | 小千谷の秋          | 285    | アプリ/QR、WEB、その他 |
| 019-014 | 小千谷市           | 795    | アプリ/QR、WEB、その他 |
| 019-015 | 山本山高原          | 900    | アプリ/QR、WEB、その他 |



【タイトル】 小千谷縮

【想定媒体】 アプリ/QRコード、WEB、その他

---

## <簡体字>

### 小千谷縮

“小千谷縮”是新潟县（旧越后国，瀧音“戏”）小千谷地区独有的一种轻质纺织苧麻面料。多雪的自然环境和古老的手工技艺是织造这种精美的褶皱布料的必要条件。从提取纤维、绩麻纺线到织成布后用雪自然漂白软化，整个过程中需要用到各种世代相传的技艺。

织造小千谷縮从收割苧麻(*Boehmeria Nivea*)开始。苧麻是一种多年生的荨麻科植物，和亚麻、大麻一样，它的韧皮纤维可以用来织布。将苧麻茎杆外皮的韧皮纤维剥下，花费大量人工把它们撕扯成丝，再首尾相接用手工捻成细线。细线根据需要进行扎染，然后织成轻盈柔软的布料。织就的布料用热水洗涤后，再铺在暮冬的雪野上晾晒几日，这样做可以起到漂白白色部分，以及柔和其他颜色的作用。当雪地上覆盖着这些手工面料时，和谐的色彩及图案让人觉得眼前宛如是一幅精美的艺术品。

### 轻质纺织苧麻布

小千谷縮细腻的褶皱来自纺织前后的工艺处理。它在冬天织造，却是夏衣的面料，因为它有柔软的褶皱，所以溽暑季节不会黏在身上令人难受。

要令最终的成品上出现这种褶皱，匠人必须在织布前先扭转捻紧纬线并上浆，布料织成后再下水搓揉去浆。手洗布料时，之前因上浆而平展僵硬的纬线逐渐松弛缩起，拉紧经线，从而产生明显的褶皱，小千谷縮的“縮”字指的就是貌似因面料紧缩而产生的细腻褶皱。这些波状褶皱正是小千谷縮的特征，也是与其南面的南鱼沼地区出产的“越后上布”等其他类似苧麻布料的不同之处。

### 雪与水的馈赠

在小千谷縮的生产过程中，当地的气候和环境至关重要。苧麻纤维在干燥环境中易断裂，小千谷多雪潮湿的冬季能保持它的柔韧性。苧麻茎杆需要先在温水中浸泡（传统上会使用雪融水），然后撕出细如毛发的麻丝。

为了让麻线变得光滑、易于纺织，还要用海藻煮成的“布海苔（海萝）浆”给线上浆。织造需在潮湿多雪的冬季进行，但在纺织过程中仍需要不断洒水避免脆弱的麻线断裂。

织成的苧麻布要再次在温水中浸泡搓揉，这道工序叫“汤揉”。最后，布匹被仔细摊开铺在雪地上晾晒数日，借助阳光和融雪来漂白颜色并软化纤维。

### 小千谷縮的传承

小千谷縮織造工藝自 17 世紀前就已世代相傳。江戶時代(1603-1867)，用這種精細面料製作和服，特別是作為涼爽輕薄的男女夏服，深受武士階層的青睞。傳統上，小千谷縮是和服的面料，但如今的工匠們開發出了多種新的用途，比如用它縫制襯衫、裙子和圍巾等服裝和配飾。

小千谷縮與越後上布之間關係密切，後者產於小千谷南面的南魚沼地區，和小千谷同屬新潟縣。兩者的織造工藝幾乎相同，只是越後上布表面較為平滑。這兩種紡織品都被列為了聯合國非物質文化遺產。

---

## <繁體字>

### 小千谷縮

「小千谷縮」是新潟縣（舊越後國，瀧音「戲」）小千谷地區獨有的一種輕質縐織苧麻面料。多雪的自然環境和古老的手工技藝，是織造這種精美的褶皺布料的必要條件。從提取麻絲、績麻紡線到織成布後用雪自然漂白軟化，整個過程中需要用到各種世代相傳的技藝。

織造小千谷縮從收割苧麻（*Boehmeria nivea*）開始。苧麻是一種多年生的蕁麻科植物，和亞麻、大麻一樣，它的韌皮纖維可以用來織布。將苧麻莖桿外皮的韌皮纖維剝下，花費大量人工把它們撕扯成絲，再首尾相接用手工捻成細線。細線根據需要進行紮染上色，然後織成輕盈柔軟的布料。織好的布料過熱水洗滌，再攤開鋪在暮冬的雪野上晾曬幾日，這樣可以漂白白色的部分，以及柔軟其他顏色。當手工布料覆在雪上，和諧的色彩及圖案宛如精美的藝術品呈現在人們眼前。

### 輕質縐織苧麻布

小千谷縮細膩的褶皺來自紡織前後的工藝處理。它在冬天織就，卻是夏衣的面料，因為它有柔軟的褶皺，所以溽暑季節不會黏在身上令人難受。

要令最終的成品上出現這種褶皺，匠人必須在織布前先扭轉捻緊緯線並上漿，布料織成後再下水搓揉去漿。手洗過程中，之前因上漿而平展僵硬的緯線逐漸鬆弛縮起，拉緊經線，從而產生明顯的褶皺，小千谷縮的「縮」字指的就是貌似因面料緊縮產生的細膩褶皺。這些波狀褶皺正是小千谷縮的特徵，也是與其南面的南魚沼地區出產的「越後上布」等其他類似苧麻布料的相異之處。

### 雪與水的饋贈

在小千谷縮的生產過程中，當地的氣候和環境至關重要。苧麻纖維在乾燥環境中易斷裂，小千谷多雪潮濕的冬季能保持它的柔韌性。苧麻莖桿需要先在溫水中浸泡（傳統使用雪融水），然後撕出細如毛髮的麻絲。

為了讓麻線變得光滑、易於紡織，還要用海藻煮成的「布海苔漿」給線上漿。織造需在潮濕多雪的冬季進行，但在紡織過程中仍需要不斷灑水避免脆弱的麻線斷裂。

織成的苧麻布要再次在溫水中浸泡搓揉，這道工序叫「湯揉」。最後，布匹被仔細攤開鋪在雪地上晾曬數日，借助陽光和融雪來漂白顏色並軟化纖維。

## 小千谷縮的傳承

小千谷縮織造工藝自 17 世紀前就已世代相傳。江戶時代（1603-1867），用這種精細面料製作和服，特別是作為涼爽輕薄的男女夏服，深受武士階層的青睞。傳統上，小千谷縮是和服的面料，但如今的工匠們開發出了多種新的用途，比如用它縫製襯衫、裙子和圍巾等服裝和配飾。

小千谷縮與越後上布之間關係密切，後者產於小千谷南面的南魚沼地區，和小千谷同屬新潟縣。兩者的織造工藝幾乎相同，只是越後上布表面較為平滑。這兩種紡織品都被列為了聯合國非物質文化遺產。

---

## <日本語仮訳>

### 小千谷縮

小千谷縮は苧麻製の軽量なちりめん生地であり、新潟県（旧越後国）小千谷地域の特産です。このきめ細かいシボのある織物の生産には、雪と長年にわたる職人の知恵が不可欠です。繊維の抽出や糸への加工から、織物を雪で自然に漂白し柔らかくするところまで、その工程には何世代も受け継がれてきたさまざまな技法が必要です。

小千谷縮の生産は、イラクサ科の多年生植物、苧麻（学名：Boehmeria nivea）の収穫から始まります。苧麻からは、亜麻や大麻のように、布を織るのに適した靱皮繊維ができます。茎の外皮から靱皮繊維を剥がし、手間暇かけて細い筋に裂いた後、端と端を手でよりあわせて細い糸にします。糸にはさらに絞り染めを行う必要があり、その後、柔らかく軽い生地へと織っていきます。織り上がった生地をお湯で洗い、晩冬の日光のもとで雪野の上に数日間広げ、白い部分を漂白するとともに色を柔らかくします。雪野に広げられた手織りの生地の調和のとれた色合いや模様は、まるで芸術作品のようです。

### 軽量なちりめん生地

小千谷縮には、織りの前後で行われる工程により、きめ細かなシボができます。この布が織られるのは冬ですが、蒸し暑い夏に身に着けるように作られています。柔らかいシボが、肌に生地が不快にまとわりつくのを防いでくれるのです。

シボのあるちりめん生地に仕上げるため、職人は、織り作業の前にまず緯糸を強く撚って糊をつけ、その後織布を水の中で揉んで糊を落とさねばなりません。布を手洗いすることで、糊付けされた扁平な緯糸が緩んで縮み、縦糸が引き寄せられるため、はっきりとしたしわが生まれます。小千谷縮の「縮」とは、生地が縮んだように見える微妙なシボのことです。この波状のシボが小千谷縮の特徴であり、小千谷の南にある南魚沼で生産されている越後上布といった類似の他の苧麻製の織物との違いです。

### 雪と水の恵み

小千谷の気候と環境は、小千谷縮の生産工程に不可欠です。苧麻の繊維は、乾燥した環境では容易にちぎれてしまうものの、雪が多く湿度の高い小千谷の冬のおかげで柔らかさやしなやかさを保ちます。苧麻の茎をぬるま湯(伝統的には雪解け水から作ります)で湿らせ、それを髪の毛のように細く裂きます。

この糸に、布海苔という海藻を煮た糊を塗布することで、なめらかで織りやすくなります。織る作業は、雪が多く湿度の高い冬に行われます。その際も、弱い糸を常に湿らせて、切れないようにします。

織り上がった布は、「湯もみ」と呼ばれる工程で再びお湯につけて揉みます。最終工程では、生地を数日間、雪野の上に丁寧に広げておきます。太陽と溶けていく雪が生地を漂白し、繊維を柔らかくするので。

### **小千谷縮の伝統遺産**

小千谷縮を織る技法は、17世紀以前から何世代にもわたって受け継がれてきました。この上質な生地を使った着物は、江戸時代(1603-1867)の武家の男性や女性に、夏向きの涼しい軽量の衣服として人気でした。小千谷縮は伝統的には着物に用いられていましたが、現在職人たちは、シャツ、ドレス、スカーフなど、その他の種類の衣類も作っています。

小千谷縮は、小千谷の南に位置し同じく新潟県の南魚沼で生産される越後上布と非常に密接な関わりを持っています。生産技法はほとんど同じですが、越後上布の生地の方が滑らかです。この2種類の織物は、あわせてユネスコ無形文化遺産に指定されています。

【タイトル】 小千谷縮が出来るまで

【想定媒体】 アプリ/QRコード、WEB、その他

---

## <簡体字>

### 小千谷縮の织造工序

小千谷縮苧麻布共有 70 多道织造工序，其中，“雪晒”（雪上漂白）是冬季多雪的小千谷地区特有的工序。这种织物的纹理与亚麻布类似，微微起皱，非常透气。小千谷縮都在冬季生产，因为该地区冬季气候相对温和，且湿度高，苧麻线在制作和织造时不易断裂。

小千谷縮的原材料是苧麻，属于荨麻科植物。将这种植物的纤维撕成细如毛发的麻丝，再扭转揉捻成光滑的麻线就须花费很多的精力。上织机前，还要先用精湛的扎染工艺在线上染色，然后每天花几个小时在织机上谨慎地排线调整，才能织出布料的图案。据说织 1 尺布，就需要手工操作 900 次。最后，织成的布匹下水手洗，再摊开铺在小千谷的雪地上，借助阳光和融雪的自然力量完成漂白及柔顺工序。

### 制线

用来制线的白色韧皮纤维丝取自苧麻的茎杆。制线工需要用指甲将干燥后的韧皮纤维撕扯成细麻丝，再将小束麻丝捻成长线。这道极其耗费人工的工序叫“苧绩”。小千谷冬季相对温和的气候和高湿度能让麻线柔韧不易断裂，便于加工。

### 捻线

麻线的交叠处，需要工匠进一步揉捻平顺。过去多是用纺车等设备手工揉捻，现在通常由专用机械完成。用作纬线的麻线需要捻得更紧，这是让小千谷縮产生独特绉纹的关键。织成品用热水洗过后，被紧拧浆过的纬线会松弛下来，在最后一道工序时，布料上即会出现细腻的波纹。

### 染色

传统工艺中，小千谷縮的花纹布料采用的是被称作“緋”（音“绷”）的扎染方式。这种古老的染色方法需要精心缜密的设计与安排，经线和纬线须分别用棉线手工扎起来染色后再上织机。染色时首先要把预设的花样转印到传统堆叠式纬线木尺上，以尺为据对麻线进行标记，被标记的部分就是上色前纬线需要被绑紧的位置。线扎的部分染料无法浸透，所以会保留白色。扎染好的麻线经过编织逐渐显露出图案。

小千谷縮的色彩和图案丰富多彩，既有纯色，也有精细的花卉或几何纹样。传统上靛青是首选染料，但如今的颜色已不拘于一格。

## 浆线

染完颜色后，接下来是用“布海苔”（海萝，一种生长在海岸礁石上的红藻）制成的浆水给麻线上浆，使其更加柔顺、强韧，以适于织造。这层浆会在后面工序中洗掉。

## 织布

传统的小千谷缩使用的是半框型背带式织机“居座机”（腰机），每天一般只能织 10~20 厘米。麻线性脆，在干燥的环境里易断开，所以必须小心翼翼，一边织一边手工修补。遇上有花样的“絣织”（扎染对花织物），织工更要全神贯注地对准织机上的经线和纬线。织布时要求既专注又灵敏，稍有疏忽，哪怕一根线未对齐或是断裂，都可能在织成的布匹上造成瑕疵。如今，除了纯手工制作的小千谷缩外，小千谷织造业也出品在机械织机上用机织线生产的绉织苧麻布。

## 最终加工

苧麻布织成后，要在温水中浸泡搓揉，这道工序叫“汤揉”。汤揉的目的是洗去布海苔浆，松弛紧密拧结的纬线，从而产生独特的绉纹。最后，在 2 月中旬至 3 月的晴空下，一卷卷布匹被摊开铺在雪地上，这一步叫“雪晒”。温暖的阳光照在布面上，下面的雪缓慢蒸发，释放出臭氧，对布料起到天然的漂白和柔顺作用。每年 2 月底正逢“小千谷气球狂欢节”，铺在雪地上的苧麻布和漂在空中的彩色热气球共同构成一幅壮观美卷，打造了小千谷的一大胜景。

小千谷缩的传统织造工艺——手工绩麻捻线、手工扎染以及居座机织布均被指定为国家重要非物质文化遗产和联合国非物质文化遗产。

---

## <繁体字>

### 小千谷縮的織造工序

小千谷縮苧麻布共有 70 多道織造工序，其中「雪曬」（雪上漂白）是冬季多雪的小千谷地區特有的工序。這種織物的紋理與亞麻布類似，微微起皺，非常透氣。小千谷縮都在冬季生產，因為該地區冬季氣候相對溫和，且濕度高，苧麻線在製作和織造時不易斷裂。

小千谷縮的原材料是苧麻，屬於蕁麻科植物。將這種植物的纖維撕成細如毛髮的麻絲，再扭轉揉撚成光滑的麻線就須花費很多的精力。上織機前，還要先用精湛的紮染工藝在線上染色，然後每天花幾個小時在織機上謹慎地排線調整，才能織出布料的圖案。據說織 1 尺布，就需要手工操作 900 次。最後，織成的布匹下水手洗，再攤開鋪在小千谷的雪地上，借助陽光和融雪的自然力量完成漂白及柔順工序。

## 製線

用來製線的白色韌皮纖維絲取自苧麻的莖桿。製線工需要用指甲將乾燥後的韌皮纖維撕扯成細麻絲，再將小束麻絲撚成長線。這道極其耗費人工的工序叫「苧績」。小千谷冬季相對溫和的氣候和高濕度能讓麻線柔韌不易斷裂，便於加工。

## 撚線

麻線的接續處，需要工匠進一步揉撚平順。過去多是用紡車等設備手工揉撚，現在通常由專用機械完成。用作緯線的麻線需要額外多撚且擰緊，這是讓小千谷縮產生褶皺的關鍵一步。織成品用熱水洗過後，被緊擰而且被漿得硬挺的緯線會鬆弛下來，在最後一道工序時，布料上即會出現細膩的波紋。

## 染色

傳統工藝中，小千谷縮的花紋布料採用的是被稱作「緝」（音「繃」）的紮染方式。這種古老的染色方式需要精心縝密的設計與安排，經線和緯線須分別用棉線手工紮起來染色後再上織機。染色時首先要將預設的花樣轉印到傳統的堆疊式緯線木尺上，以尺為據在麻線上進行標記，被標記的部分就是上色前緯線需要被綁緊的位置。線紮的部分染料無法浸透，所以會保留白色。扎染好的麻線會在編織過程中逐漸顯露出圖案。

小千谷縮的色彩和圖案豐富多彩，既有純色，也有精細的花卉或幾何紋樣。傳統上染靛青居多，但如今使用的色彩更加繽紛。

## 漿線

染完顏色後，接下來是用「布海苔」（一種生長在海岸礁石上的紅藻）製成的漿水給麻線上漿，使其更加柔順、強韌，更適合織造。這層漿會在後面的製作過程中洗掉。

## 織布

傳統的小千谷縮使用的是半框型背帶式織機「居座機」（腰機），每天一般只能織 10~20 公分。麻線質地比較脆，在乾燥的環境裡易斷開，所以必須小心翼翼，一邊織一邊手工修補。遇上有花樣的「緝織」（紮染對花織物），織工更要全神貫注地對準織機上的經線和緯線。織布時要求既專注又靈敏，稍有疏忽，哪怕一根線未對齊或是斷裂，都可能在織成的布匹上造成瑕疵。如今，除了純手工製作的小千谷縮外，小千谷織造業也出品在機械織機上用機織線生產的縐織苧麻布。

## 最終加工

苧麻布織成後，要在溫水中浸泡搓揉，這道工序叫「湯揉」。湯揉的目的是洗去布海苔漿，鬆弛緊密擰結的緯線，從而產生獨特的褶皺。最後，在 2 月中旬至 3 月的晴空下，一卷卷布匹被攤開鋪在雪地上，這一步叫「雪曬」。溫暖的陽光照在布面上，下方的雪緩慢蒸發，釋放出臭氧，對布料起到天然的漂白和柔順作用。每年 2 月底正逢「小千谷氣球狂歡節」，鋪在雪地上的苧麻布和漂在空中的彩色熱氣球共同構成一幅壯觀美卷，打造了小千谷的一大勝景。

小千谷縮的傳統織造工藝——手工績麻撚線、手工紮染以及居座機織布均被指定為國家重要非物質文化財產和聯合國非物質文化遺產。

---

## <日本語仮訳>

### 小千谷縮が出来るまで

小千谷縮は、大雪が降る小千谷ならではの雪晒しを含め、70 を超える様々な工程を経て出来上がります。シボがあり、通気性がよく、麻に似た手ざわりのこの織物は、比較的温暖かつ湿度が高いおかげで糸が切れることなく織り上げることができる、冬に制作されます。

小千谷縮はイラクサの一種である苧麻からできています。苧麻の繊維を手間暇かけて髪の毛のような糸へと加工し、撚り合わせることで滑らかな糸になります。模様は、洗練された絞り染め技法を使って、織る前に糸に染めつけます。その後、織機で毎日何時間もかけて慎重に糸を揃え、布地の模様を織っていきます。一尺織るのに 900 回も手を動かすといえます。最終段階では、布地を手洗いして、小千谷の雪野に広げます。太陽と溶けていく雪により、織物は自然に漂白され柔らかくなります。

### 糸作り

糸を作るのに使われる白く細い靱皮繊維は、苧麻の茎から採取します。乾燥させた後、繊維を爪で裂いて細い糸にし、それらを撚り合わせて長い糸にします。この手間のかかる工程は、「苧績み」と呼ばれます。気温が比較的温和で湿度が高い小千谷の冬が、糸が切れることなく取り扱うのに十分な柔軟性を苧麻糸に与えてくれます。

### よりを加える

職人が糸を撚り、糸のつなぎ目をなめらかにしていきます。昔は糸車などを使って手作業で撚っていましたが、現在は専用の機械で撚るのが一般的です。緯糸として使う糸には、よりきつく撚りを加えます。これが、小千谷縮独特のシボがある生地作りのポイントです。織り上がると、生地をお湯で洗います。これにより、きつく撚って糊づけした緯糸が緩み、工程の最終段階で布地に繊細な波紋が生まれます。

### 染めの工程

柄のある小千谷の織物は、伝統的に、「紺」と呼ばれる絞り染めの技法を使って作ります。緻密な計画を必要とするこの昔ながらの方法では、織る前に、経糸と緯糸に綿の糸を手で括りつけてから染めます。まず、織りたい模様を伝統的な緯糸用の定規を重ねたものに転写し、それを頼りに実際の糸の模様部分に印をつけていきます。この印は、染色前に緯糸をきつく結ぶ部分を示しています。結んだ部分は染まらないため、白い状態で残ります。布を織るにつれて、絞り染めをした糸の模様が現れてきます。

小千谷縮には、無地から複雑な花柄や幾何学模様まで、さまざまな色や模様があります。伝統的には藍が染料として好まれていましたが、最近では多様な色が用いられています。



## 糸の処理

染色後、布海苔（海岸の岩に生える赤い海藻）から作った糊を細い糸に塗布し、残っているほつれを滑らかにして強くすることで、織りやすくします。この糊は、後ですすいで取り除きます。

## 織り

小千谷縮は、伝統的に機の枠組みが半分だけのバックストラップ式の「いざり機」（腰機）を使って織られ、そのスピードは1日10～20センチ程度です。苧麻の糸は脆く乾燥しすぎると簡単に切れてしまうため、織りながら糸を注意深く観察し、手で直さなくてはなりません。柄のある緋（部分的防染処理を施す糸で織りあげたもの）の場合、職人は、織機の経糸と緯糸によく注意しなければなりません。糸が1本でもずれたり切れたりすると、仕上がる模様の不具合が出てしまう可能性があるため、織る作業にはとてつもない集中力と器用さが求められます。現在、小千谷の織物産業は、すべて手作業の縮に加えて、機械でつむいだ糸を機械式織機で織った、苧麻のちりめん地も生産しています。

## 仕上げ

生地が織り上がると、「湯もみ」と呼ばれる工程で、生地をお湯に浸けて揉みます。これにより、布海苔の糊が取り除かれて、きつく撚られた緯糸が緩み、シボのある独特の生地になります。最後の「雪晒し」とよばれる工程では、2月中旬から3月の晴れた日の雪野に、生地が広げられます。生地の表面に当たる暖かい日光が、その下の雪を蒸発させてオゾンを放出し、これが自然に生地を明るくし柔らかくします。2月下旬の「おぢや風船一揆」の時期に、色鮮やかな気球が頭上に浮かぶ中、この苧麻製の布地が雪上に広げられている様子は、小千谷の印象的な光景のひとつです。

手績みの苧麻の糸に手作業による絞り染めで緋模様をつけ、いざり機で織るといふ、小千谷縮の伝統的な制作工程は、国の重要無形文化財とユネスコ無形文化遺産の両方に指定されています。

【タイトル】 小千谷縮の展示場

【想定媒体】 アプリ/QRコード、WEB、その他

---

### <簡体字>

#### 小千谷縮の展示場所

新潟县越后地区生产小千谷縮已有 400 多年历史。这种苧麻布和亚麻布类似，制作工序繁琐，要求在相对温和湿润的冬季进行，而当地的气候条件为处理脆弱易断的苧麻纤维提供了适宜的环境。小千谷有两处场所可供游客了解小千谷縮，体验织造工序，并实际对比传统工艺和现代工艺的代表性织物。

#### 織之座（展示厅·体验工坊）

織之座位于小千谷市中心太阳广场大厦(Sun Plaza)1 楼，参观者可以在展示厅和工坊内深入了解小千谷縮的历史。这里展出了传统和现代的织机，还有用小千谷縮制作的江户时代(1603-1867)的和服。从用苧麻的韧皮纤维绩麻线、防染色技法，到最后依靠雪和阳光自然漂白的“雪晒”，小千谷縮的每一步制作工序都有展示与解说。馆内还定期举办摄影展和织物展，着重推介当地艺术家和手工艺人的作品。此外，经常有织匠在这里做现场演示，参观者还可以尝试使用织机编织杯垫、饰带或布娃娃。

#### 匠之座（展览室·商店）

匠之座位于太阳广场大厦 2 层，織之座楼上。里面展示并出售各种花纹夺目的小千谷縮布料与和服。参观者可以在这里看到一些精工细作的作品，比如本地节庆活动上表演者穿着的和服。店铺不仅出售使用小千谷縮制成的孤品服装和配饰，还能买到现代服装及钱包、卡包、书皮等日用品。

---

### <繁体字>

#### 小千谷縮の展示場所

新潟縣越後地區生產小千谷縮已有 400 多年歷史。這種苧麻布和亞麻布類似，製作工序繁瑣，要求在相對溫和濕潤的冬季進行，而當地的氣候條件為處理脆弱易斷的苧麻纖維提供了適宜的環境。小千谷有兩處場所可供遊客了解小千谷縮，體驗織造工序，並實際對比傳統工藝和現代工藝的代表性織物。

#### 織之座（展示廳·體驗工坊）

織之座は、小千谷市中心太陽廣場大廈（Sun Plaza）1 樓、參觀者可以在展示廳和工場內深入了解小千谷縮的歷史。這裡展出了傳統和現代的織機，還有用小千谷縮製作的江戶時代（1603-1867）的和服。從用苧麻的韌皮纖維績麻線、防染技法，到最後依靠雪和陽光自然漂白的「雪曬」，小千谷縮的每一步製作工序都有展示與解說。館內還定期舉辦攝影展和織物展，著重推介當地藝術家和手工藝人的作品。此外，經常有織匠在這裡做現場演示，參觀者還可以嘗試使用織機編織杯墊、飾帶或布娃娃。

### 匠之座—（展覽室・商店）

匠之座位於太陽廣場大廈 2 層，織之座樓上，裡面展示並出售各種有著奪目花紋的小千谷縮布料與和服。參觀者可以在這裡看到一些精工細作的作品，比如當地節慶活動上表演者穿著的和服。店鋪不僅出售獨此一件的小千谷縮服裝和配飾，同時還能買到現代服裝及錢包、卡包、書皮等日用品。

---

### <日本語仮訳>

#### 小千谷縮の展示場

小千谷縮は、400 年以上にわたり新潟県越後地方で織られてきた、亜麻に似た布地です。脆い繊維である苧麻を扱う作業に最適な、比較的温かな気温で湿度の高い冬に、さまざまな生産工程を経て作られます。小千谷では、2 つの施設で小千谷縮について学んだり、はた織りを体験したり、この織物の伝統的な表現と現代的な表現を比較したりすることができます。

#### 織之座（展示ホール・体験工房）

織之座は、小千谷市中心部のサンプラザの 1 階にある展示ホールと体験工房です。ここを訪れると、小千谷縮の歴史を深く知ることができます。伝統的な織機や近代的な織機、また小千谷縮でできた江戸時代（1603-1867）の着物も展示されています。展示では、植物の繊維からの糸づくりから、防染の技法、雪と日光に晒す自然の漂白方法「雪晒し」まで、生産工程の各段階が説明されています。織之座では写真や織物の展覧会を定期的に行われ、地元の芸術家や職人による作品を紹介しています。実演も定期的に行われており、織機を使ったコースター作り、リボン作り、布人形作りの体験が可能です。

#### 匠之座（ギャラリー・ショップ）

匠之座は、サンプラザ 2 階、織之座の上階にあります。ここでは、印象的な模様を施した縮や着物の展示や販売が行われています。ここでは、地域のお祭りで演者が身にまとっている着物など、手の込んだ品々が展示されており、小千谷縮を使った一点ものの服やアクセサリを購入することができます。また、現代的な衣服や財布、カードケース、ブックカバーといった日用小物も入手できます。

【タイトル】 錦鯉

【想定媒体】 アプリ/QRコード、WEB、その他

---

## <簡体字>

### 锦鲤

锦鲤色彩斑斓，斑纹各异，被誉为有生命的艺术品，别名“游弋的宝石”。这种观赏性鲤鱼诞生于小千谷，源自黑鲤鱼的基因突变。19世纪以来，锦鲤经过不断选育，最终繁殖出了100多个品种，其中许多出口到了世界各地。锦鲤的价格取决于它的斑纹和大小，一条珍稀品种的锦鲤的身价堪比一栋房子，售价高达百万美元。

### 偶然的突变

小千谷的养殖户从19世纪开始培育观赏性鲤鱼。今天的锦鲤源自黑鲤鱼(Cyprinus Carpio)，偶然的基因突变导致它们的鳞片上出现红色斑块。小千谷东山地区的养殖户们一直在系统性地饲养这些鲤鱼，以期繁育出大型的观赏性品种。

### 名扬全国

历史上，喂养观赏性鲤鱼是平安时代(794-1185)宫廷贵族专享的娱乐活动，直到江户时代(1603-1867)，这种消遣还只限于贵族阶级。19世纪，随着锦鲤品种改良技术的发展，此类观赏鱼开始走进普通百姓家。1914年，在集中展示日本最新产品和技术东京大正博览会上，锦鲤引发了全国关注。从那以后，锦鲤爱好者遍及全日本，养殖锦鲤作为一项休闲爱好蓬勃发展起来。20世纪60年代日本经济迅速增长，锦鲤养殖也盛极一时。

### 雪与土的滋养

小千谷拥有鲤鱼生长的理想环境，培育出的锦鲤健康强壮，预期寿命可达30~40岁。锦鲤养殖在山坡上的梯田形鱼塘里，丰沛的融雪能为它们提供纯净而富含矿物质的水。数百年来，养殖户们经观察发现，有些品种的锦鲤适合沙土池，有些则在矿物含量丰富的粘土池中生长得更好。

### 锦鲤的品种

锦鲤品类繁多，一般根据颜色、斑纹和鳞片来区分品种。其中最受欢迎的3个品种是“红白”“大正三色”“昭和三色”，合称“御三家”。

“红白”顾名思义，白鳞红斑，它是小千谷在19世纪时最初培育出的观赏性鲤鱼品种之一。“大正三色”出现在大正时代(1912-1926)，与“红白”相似，但多一色黑斑。昭和时代(1945-1989)培育的“昭和三色”和“大正三色”的色彩相同，但基底为黑色。

其它受欢迎的锦鲤品种还有金光闪闪的“黄金”和蓝色脊背的“浅黄”等等。许多锦鲤的命名引人遐思，例如“写鲤”“九纹龙”和“孔雀”。

## 名贵的锦鲤

锦鲤的名贵程度有多方面的衡量标准，从体型、大小、颜色、光泽、斑纹到水中游姿都要纳入品评参考项，其中体型最为重要。理想的锦鲤应该拥有纺锤形鱼身和强壮结实的背脊肌。满足所有标准的锦鲤价格可逾百万美元。

---

## <繁体字>

### 錦鯉

鮮豔的錦鯉色彩斑斕，斑紋各異，被譽為有生命的藝術品，別名「游弋的寶石」。這種觀賞性鯉魚源自小千谷，由黑鯉魚偶發的基因突變形成。19世紀以來，經過不斷選育，最終繁衍出 100 多個品種，其中許多出口到了世界各地。錦鯉的價格取決於斑紋和大小，一條珍稀品種的錦鯉可能匹敵一棟房子，售價高達百萬美元。

### 偶然的突變

小千谷的養殖者從 19 世紀開始培育觀賞性錦鯉。現今的錦鯉源自黑鯉魚（*Cyprinus Carpio*），偶然的基因突變導致鯉魚的鱗片上出現紅色斑塊。此後，小千谷東山地區的養殖者們便一直在系統性地繁育這些鯉魚，培養了大量觀賞品種。

### 名揚全國

歷史上，餵養觀賞性鯉魚是平安時代（794-1185）宮廷貴族專享的娛樂活動，直到江戶時代（1603-1867），這種消遣還只限於貴族階級。19 世紀，隨著錦鯉品種改良技術的成熟，此類觀賞魚開始走進普通百姓家。1914 年，在集中展示日本最新產品和技術的東京大正博覽會上，錦鯉引發了全國的關注。從那以後，錦鯉愛好者遍及全國，養殖錦鯉成為一項休閒愛好發展蓬勃。1960 年代日本經濟迅速增長，錦鯉繁育也盛極一時。

### 雪與土的滋養

小千谷擁有錦鯉生長的理想環境，培育出來的錦鯉健康強壯，預期壽命可達 30~40 歲。錦鯉養在山坡上的梯形魚塘裡，豐沛的融雪能為牠們提供純淨而富含礦物質的水。數百年來，養殖者們經觀察發現，有些品種的錦鯉適合養在沙土池，有些則在礦物含量豐富的黏土池中生長得更好。

### 錦鯉的品種

錦鯉品類繁多，依據顏色、斑紋和鱗片來區分品種。其中最受歡迎的 3 個品種是「紅白」、「大正三色」、「昭和三色」，合稱「御三家」。

「紅白」顧名思義，白鱗紅斑，是小千谷 19 世紀時培育出的首批觀賞性鯉魚品種之一。「大正三色」出現在大正時代（1912-1926），與「紅白」相似，但多一色黑斑。昭和時代（1945-1989）培育的「昭和三色」和「大正三色」的色彩相同，但一般以黑為主色。

其他受歡迎的錦鯉品種還有金光閃閃的「黃金」和藍色脊背的「淺黃」等等。許多錦鯉光名字就給人充分想像空間，例如「寫鯉」、「九紋龍」和「孔雀」。

## 名貴的錦鯉

錦鯉的名貴程度有多方面的衡量標準，從體型、大小、顏色、光澤、斑紋到水中游姿都要納入品評參考項，其中體型是最最受重視的特徵。理想的錦鯉應該擁有紡錘形魚身和強壯結實的背脊肌。滿足所有標準的錦鯉價格可逾百萬美元。

---

## <日本語仮訳>

### 錦鯉

錦鯉は、その豊富な色と柄の種類から、生きた芸術品と言われ、別名「泳ぐ宝石」とも呼ばれています。この観賞用の鯉は、真鯉の偶然の遺伝子変異により、小千谷で生まれました。1800 年代以降の選抜育種により、100 を超える品種が生まれ、その多くが世界各地に輸出されています。価格は模様と大きさによりますが、珍しい錦鯉の場合、住宅の価格に匹敵し、100 万米ドルに達することもあります。

### 偶然の変異

小千谷の養殖業者は、1800 年代から観賞用の鯉を養殖してきました。いまの錦鯉は、真鯉（学名：Cyprinus Carpio）の偶然の遺伝子変異によって、鱗に赤の模様が入ったものです。小千谷東山地区の養殖業者は大きな観賞用の品種をつくるため、計画的な錦鯉の繁殖を続けています。

### 錦鯉が全国的に認知される

観賞用の珍しい鯉の品種の養殖は、平安時代（794-1185）の公家の娯楽でした。江戸時代（1603-1867）になっても、貴族階級だけが楽しむことのできるものでした。1800 年代に錦鯉の品種改良が進んで以降、観賞用の鯉は、誰でも手に入れやすくなりました。日本の最新の製品や技術を展示した 1914 年の東京大正博覧会で、錦鯉は全国的に注目されるようになりました。以来、日本中に関心が広まり、ブームとなりました。1960 年代の高度成長期には、錦鯉の養殖は特に人気を博しました。

### 雪と土壌に育まれる

小千谷の環境は、丈夫で健康な鯉を育てるのに理想的で、錦鯉の平均寿命は約 30~40 年です。豊富な雪解け水により、自然のままのミネラル豊富な水が、山腹で段になった養殖池で錦鯉を育

てます。養殖業者が数世紀にわたって見守ってきた結果、砂土の池に適した鯉とミネラル豊富な粘土の池でよく育つ錦鯉が存在することが分かっています。

### 錦鯉の種類

錦鯉の豊富な種類は、その色、模様、そして鱗で区別されます。もっとも人気なのは、「御三家」と呼ばれる紅白、大正三色、昭和三色です。

紅白は、白い鱗に赤い模様が入っている鯉です。これは 1800 年代に、小千谷で初めて養殖された観賞用の鯉の品種のひとつでした。大正三色は大正時代(1912-1926)に登場した品種で、紅白に似ており、黒い斑点が特徴です。昭和時代(1945-1989)に初めて品種改良された昭和三色は、大正三色と同じ三色ですが、黒が目立つものが一般的です。

他の人気の品種には、メタリックゴールドの「黄金」や、ブルーの「浅黄」などがあります。多くの品種には、写り物、九紋竜、孔雀といった、想像力を喚起する名前が付けられています。

### 珍重される特徴

錦鯉は、体型、大きさ、体色、艶、模様、そして水中での泳ぎ方の優雅さなど、さまざまな特徴により珍重されます。中でも体型は最も重要視されます。理想的な錦鯉の体型は、脊椎沿いによく発達した筋肉がついた紡錘型です。これらの特徴すべてを持つ錦鯉の場合、100 万ドルを超える価格で販売されることもあります。

【タイトル】 錦鯉の養殖、愛好家、品評会

【想定媒体】 アプリ/QRコード、WEB、その他

---

## <簡体字>

### 锦鲤养殖、爱好者与品评会

小千谷的锦鲤养殖始于19世纪，是本地传统的重要组成部分。这里的锦鲤养殖场和养殖技术已传承了数代。每年秋季到春季的几次拍卖会吸引着来自全球的锦鲤收藏家。在一年一度的锦鲤品评会上，全日本养殖户齐聚一堂，争相展示最美丽的锦鲤品种，以夺取“总冠军”的桂冠。

### 锦鲤养殖

日本的锦鲤养殖者很多都以小千谷周边山区为据点，他们在那里挖掘的梯田形鱼塘养殖鲤鱼。在4~7月上旬的整个产卵季，养殖户都在仔细遴选锦鲤配种。除了血统以外，色彩鲜艳度和体型等躯体特征都是配种时必须考虑的因素。等到鱼苗孵化后，再挑选斑纹最生动和独特的那些放进鱼塘精心养育，待价而沽。

想要锦鲤健康成长，水质和土质至关重要。小千谷周边山区丰沛的融雪能为鱼塘提供新鲜洁净而富含矿物质的地下水。本地区的养殖户根据多年的经验和观察总结出，不同品种的锦鲤对养殖鱼塘的土质要求各异，因此开掘鱼塘的土壤选择也不同。比如，色彩丰富的“昭和三色”适合养在沙土开掘的鱼塘里，“红白”则在粘土质的鱼塘中生长得最好。

到9月，锦鲤就能长到适合出售的大小，继续生长2~4年才能成年。小千谷的锦鲤拍卖在每年秋季至次年春季举办。日本其它锦鲤繁育中心，比如爱知县和广岛县的拍卖也都集中在这段时间。

小千谷的锦鲤渔业协同组合共有约60家养殖户，他们的锦鲤大部分出口海外。

### 锦鲤爱好者

20世纪60年代，养育锦鲤在日本盛行一时，海外也拥趸甚多。现代化的运输技术让长距离运送锦鲤越来越安全方便，全球的锦鲤爱好者人数也日益增长。锦鲤的环境适应能力强，寿命长达30~40年。

### 日本的“活宝石”品评会

早在1912年，日本各地就开始每年举办锦鲤品评会，这是养殖户展示他们最不同凡响的锦鲤的良机。会上，世界各地的锦鲤迷和养殖户齐聚一堂，对参赛锦鲤的色彩、光泽、



斑纹以及各类特性进行评价。锦鲤的体型尤其重要，优胜锦鲤几乎都是具备纺锤形鱼身、背肌健壮结实的品种。

在东京举办的全日本综合锦鲤品评会，是公认最权威的展会之一。在 1968 年的首届品评会上，锦鲤被授予日本“国鱼”荣誉。从那以后，该品评会每年 1 月举办，通常会有大约 1900 尾锦鲤参赛。其它重要的锦鲤展还有每年 11 月由全日本爱鳞会举办的品评会（场地每年更换）和 4 月在新潟举办的国际锦鲤幼鱼品评会。

---

## <繁体字>

### 錦鯉養殖、愛好者與品評會

小千谷的錦鯉養殖始於 19 世紀，是當地傳統的象徵之一。這裡的錦鯉養殖場和養殖技術已傳承了數代。每年秋季到春季的幾次拍賣會吸引著來自全球的錦鯉收藏家。在一年一度的錦鯉品評會上，全日本養殖者齊聚一堂，爭相展示最美麗的錦鯉品種，以奪取「總冠軍」的桂冠。

### 錦鯉養殖

許多日本的錦鯉養殖者都以小千谷周邊山區為據點，他們在當地挖掘梯田形魚塘養殖鯉魚。每年 4~7 月上旬產卵季，養殖者都在仔細遴選錦鯉配種。除了血統以外，色彩鮮豔度和體型等軀體特徵都是配種時必須考慮的因素。等到魚苗孵化後，再挑選斑紋最生動和獨特的錦鯉放進魚塘精心養育，待價而沽。

錦鯉是否能健康成長，水質和土質至關重要。小千谷周邊山區豐沛的融雪能為魚塘提供新鮮潔淨而富含礦物質的地下水。當地養殖者根據多年的經驗和觀察總結出，不同品種的錦鯉對養殖魚塘的土質要求也不一，因此開掘魚塘的土壤選擇也不同。比如，色彩豐富的「昭和三色」適合養在沙土開掘的魚塘裡，「紅白」則在黏土質的魚塘中生長得最好。

到 9 月，錦鯉就能長到適合出售的大小，繼續生長 2~4 年才能成年。小千谷的錦鯉拍賣在每年秋季至次年春季舉辦。日本其他錦鯉繁育中心，比如愛知縣和廣島縣的拍賣也都集中在這段時間。

小千谷的錦鯉漁業協同組合共有約 60 家養殖戶，他們的錦鯉大部分出口海外。

### 錦鯉愛好者

1960 年代，養育錦鯉在日本盛行一時，海外也有不少粉絲。現代化的運輸技術讓長距離運送錦鯉越來越安全方便，全球的錦鯉愛好者人數也日益增長。錦鯉的環境適應能力強，壽命長達 30~40 年。

### 日本的「活寶石」大展

早在 1912 年，日本各地就開始每年舉辦錦鯉品評會，這是養殖者展示他們最不同凡響的錦鯉的良機。會上，世界各地的錦鯉迷和養殖者齊聚一堂，對參賽錦鯉的色彩、光澤、

斑紋以及各類特性進行品評。錦鯉的體型尤其重要，優勝錦鯉幾乎都是具備紡錘形魚身、背肌健壯結實的品種。

在東京舉辦的全日本綜合錦鯉品評會，是公認最權威的展會之一。在 1968 年的首屆品評會上，錦鯉被授予日本「國魚」榮譽。全日本綜合錦鯉品評會每年 1 月舉辦，通常會有大約 1900 尾錦鯉參賽。其他重要的錦鯉展還有每年 11 月由全日本愛鱗會舉辦的錦鯉品評會（場地每年更換）和 4 月在新潟舉辦的國際錦鯉幼魚品評會。

---

## <日本語仮訳>

### 錦鯉の養殖、愛好家、品評会

錦鯉は 1800 年代より小千谷で養殖されており、この町の重要な伝統のひとつです。錦鯉の養殖場や養殖技術は、何世代にもわたって継承されています。秋から春にかけてオークションが開催され、世界各地から錦鯉の収集家が集まります。日本全国の養殖家が毎年開催される錦鯉の品評会に参加し、各自の最も美しい錦鯉を出品して「グランドチャンピオン」を目指します。

### 錦鯉の養殖

日本の錦鯉の養殖家の多くが、小千谷周辺の山間部に拠点を置き、段になった池で鯉を育てています。4 月から 7 月上旬まで続く産卵期を通して、養殖家たちは交配する錦鯉を慎重に選びます。血統に加え、体色の鮮やかさや体型といった身体的特徴が、交配の決め手となります。稚魚が誕生すると、もっとも鮮やかで特徴的な模様を持つ錦鯉が選定され、販売に向けて飼育されます。

水と土壌の品質は、丈夫な錦鯉の飼育において大きな役割を果たします。小千谷周辺の山々の豊富な雪解け水が、ミネラル豊富な、新鮮できれいな地下水を池に運んでくれます。この地域の養殖家たちは、長年にわたる経験と観察により、池が掘られた場所の土壌の種類が、様々な種類の錦鯉の健康な発育に影響を与えると結論づけています。例えば、養殖家たちは、多色の「昭和三色」は砂土の池が適しており、赤と白の「紅白」は粘土が豊富な土の池でよく育つとしています。

鯉は、生まれた年の 9 月に販売に適した大きさになり、2~4 年後に成体になります。秋から春にかけて、小千谷、また愛知県や広島県といった日本各地の錦鯉の養殖が盛んな場所でオークションが行われます。

小千谷の錦鯉漁業協同組合は約 60 の養殖業者で構成されており、養殖される錦鯉の多くが国外へ輸出されています。

### 錦鯉の愛好者

1960 年代、日本では錦鯉の養殖の人気が高まり、海外でも高く評価されるようになりました。現代の輸送技術の進歩により、錦鯉の安全な長距離輸送が可能になり、世界各地の錦鯉愛好家は増え続けています。錦鯉は様々な環境によく適応し、その寿命は 30~40 年です。

### 日本での生きた宝石の披露

錦鯉の品評会は、1912年より毎年、日本各地で開催されています。品評会は、養殖家たちが各自の最も優れた錦鯉を披露する場です。世界各地から錦鯉の愛好家や養殖家達が集まり、体色、艶、模様、その他数々の特徴に関する評価が行われます。特に重要なのは体型で、脊椎に沿ってよく発達した筋肉が付いた、紡錘型の錦鯉が入賞しやすい傾向があります。

東京で開催されるのが通例の「全日本総合錦鯉品評会」は、もっとも権威ある品評会の1つに数えられています。1968年の第1回品評会では、錦鯉が日本の国魚と位置づけられました。以来、同品評会は毎年1月に開催されており、通常約1,900匹の錦鯉が出品されます。他の有名な品評会には、11月に開催される全日本愛鱗会の品評会（開催地は毎年変わります）や、4月に新潟で開催される「国際錦鯉幼魚品評会」などがあります。

【タイトル】 錦鯉の里

【想定媒体】 アプリ/QRコード、WEB、その他

---

### <簡体字>

#### 锦鲤之乡

在小千谷市中心的“锦鲤之乡”可以了解锦鲤的历史，以及它们从鱼苗成长到身长 1 米级别的成鱼的全过程。这里的展览详细介绍了从黑鲤鱼到如今广受追捧的彩色锦鲤的演化过程。参观者还可以观赏到数百尾健壮的锦鲤在鱼缸、观赏池以及日式庭园池塘中的水道或是桥下游弋。你可以在传统庭园中漫步，近距离观赏色彩斑斓的锦鲤，甚至还可以给这些“活宝石”喂食。

#### 发现和学习

在锦鲤之乡的主展厅，既有传统的白底红斑、橙斑、黑斑锦鲤，也有近期培育的金色和铂金色品种，参观者可以饱览丰富的锦鲤品种。

展览讲述锦鲤的历史以及黑鲤鱼基因突变产生彩色品种的过程。多语言展板和照片图文并茂地介绍了锦鲤的养殖方法以及它们在日本文化中的重要地位。观影区还可以应参观者要求播放一段带英文解说的锦鲤视频，了解锦鲤生态、繁殖和关于世界各地的锦鲤爱好者的内容。

#### 观赏与互动

室内观赏池里养殖了大约 100~350 尾成年大锦鲤，供参观者从各个角度尽情欣赏。周边的小鱼缸里展示的则是鱼苗。室外的日式庭园里有应季花木、小型瀑布和传统日式桥梁，更有锦鲤在池塘和水道中优雅游弋。参观者可以购买鱼食投喂池塘里的鲤鱼。每年 11 月下旬至次年 3 月，室外的锦鲤会被转移至室内过冬。锦鲤之乡里共有大约 20 个品种。

#### 锦鲤寄养制

锦鲤之乡展出约 300 尾锦鲤中，许多都各有其主。入口处的几排锦鲤照片旁写有它们主人的姓名。

---

### <繁体字>

#### 錦鯉之鄉

在小千谷市中心的「錦鯉之郷」可以了解錦鯉的歷史，以及牠們從魚苗成長到身長 1 公尺級別的成魚的全過程。這裡的展覽詳細介紹了從黑鯉魚到如今廣受追捧的彩色錦鯉的演化過程。遊客還可以觀賞到數百尾健壯的錦鯉在魚缸、觀賞池以及日式庭園池塘中的水道或是橋下游弋。你可以在傳統庭園中漫步，近距離觀賞色彩斑斕的錦鯉，甚至還可以給這些「活寶石」餵食。

## 發現和學習

在錦鯉之郷的主展廳，既有傳統的白底紅斑、橙斑、黑斑錦鯉，也有近期培育的金色和鉑金色品種，遊客可以博覽豐富的錦鯉品種。

展覽講述錦鯉的歷史以及黑鯉魚基因突變產生彩色品種的過程。多語言展板和照片圖文並茂地介紹了錦鯉的養殖方法以及它們在日本文化中的重要地位。觀影區還可以應參觀者要求播放一段帶英文解說的錦鯉視頻，了解錦鯉生態、繁殖和關於世界各地的錦鯉愛好者的內容。

## 觀賞與互動

室內觀賞池裡養殖了大約 100~350 尾成年大錦鯉，供參觀者從各個角度盡情欣賞。周邊的小魚缸裡展示的則是魚苗。室外的日式庭園裡有當季花木、小型瀑布和傳統日式橋樑，更有錦鯉在池塘和水道中優雅游弋。遊客可以購買魚食投餵池塘裡的鯉魚。每年 11 月下旬至次年 3 月，室外的錦鯉會被轉移至室內過冬。錦鯉之郷裡共有大約 20 個品種。

## 錦鯉寄養制

錦鯉之郷展出約 300 尾錦鯉中，許多是有主人的。入口處的幾排錦鯉照片旁寫有牠們主人的姓名。

---

## <日本語仮訳>

### 錦鯉の里

小千谷の中心部にある「錦鯉の里」は、錦鯉の歴史や、小さな稚魚からメートル級の大きな成魚になるまでの錦鯉の成長過程について学べる場所です。展示では、真鯉から今や大いに珍重される色鮮やかな錦鯉への進化について詳しく説明されています。水槽や觀賞池、また水路や橋の下を錦鯉が泳ぐ日本庭園の池で、何百匹もの健康な錦鯉を見ることができます。伝統的な日本庭園を散策しながら、色鮮やかな錦鯉を間近で観察したり、この「生きた宝石」に餌をあげたりすることもできます。

### 発見と学び

錦鯉の里のメイン展示室では、伝統的な赤、橙、黒の斑点がある白い錦鯉から、最近になって生まれた黄金色や白金色の品種まで、錦鯉の数ある品種について学ぶことができます。

展示では、錦鯉の歴史や、真鯉から色鮮やかな錦鯉の登場に至るまでの遺伝子の突然変異について取り上げています。多言語のパネルや写真で錦鯉の飼育方法を学ぶことができ、日本文化におけ

る錦鯉の重要性を説明しています。錦鯉の生態、繁殖、そして錦鯉愛好家の世界に関する英語のナレーション付き映像を、リクエストに応じて観覧スペースで視聴できます。

### **観察や触れ合い**

室内の観賞池には約 100～350 匹の大きな成魚が泳いでおり、あらゆる角度から錦鯉を観察することができます。若い稚魚は、池の周りの小さな水槽で泳いでいます。屋外では、季節の植物が咲き、小さな滝や伝統的な橋がある日本庭園の池や水路を、錦鯉が優雅に泳いでいます。庭池では、餌を購入して鯉に餌やりをすることもできます。11 月下旬から 3 月にかけては、寒さから守るため錦鯉は室内に移されます。この施設では、約 20 種類の様々な錦鯉が飼育されています。

### **錦鯉オーナー制度**

錦鯉の里で飼育されているおよそ 300 匹の錦鯉の多くには、オーナーがいます。錦鯉の里の入口には錦鯉の写真が並んでおり、その横にオーナーの名前が記されています。

【タイトル】 角突き：伝統的な牛の相撲

【想定媒体】 アプリ/QRコード、WEB、その他

---

## <簡体字>

### 传统牛相扑“角突”

圆形斗牛场内，两头强壮的公牛对峙，它们额头对额头，在训牛师（日语中称作“势子”）的驱赶下相互顶撞，展示力量与意志。这种让人联想起相扑的斗牛活动叫“角突”，据说起源于小千谷山区，已有上千年历史，与神道教有着深厚的渊源。这种斗牛活动制定了严格的规则保证公牛不受伤害或死亡，没有漫长的消耗，最终胜负由裁判判决。

### 角突传统

古代，小千谷山村中的公牛因在长途运输和梯田耕作方面无可替代的作用而备受尊崇。角突最早可能是敬神仪式上的活动。和相扑一样，角突的起源也可追溯至古老的神道教神事。江户时代(1603-1867)著名小说家曲亭马琴(1767-1848)在他的小说《南总里见八犬传》中，就记载过角突的场面。

来自岩手县的南部短角牛一直以来备受小千谷人的青睐。它们四肢强健，而且能耐受当地漫长严酷的寒冬。

### 角突、神道教与相扑

每年的第一场角突都要请神道教神官来主持净化仪式后方可开场。每场较量前，训牛师需要先喝下一杯清酒（喻为神酒）自我净化，然后将清酒从牛尾浇到牛头，以此期待公牛勇往直前不要退缩。场地内也需洒上清酒和盐做最后的净化。

角突开始时先由训牛师带领公牛顺时针绕场一周，然后引导两头牛面对面站立，一起拍手或拍打公牛的臀部以示鼓励。双方公牛进入指定位置后，角突正式开始。两头公牛互相抵着犄角“摔跤”，直到裁判宣布较量结束，训牛师上场将牛分开。由于公牛被视为神兽，角突制定了严格的规则保证它们不受伤害。万一发生意外，则需要往斗牛场内再洒一圈盐来净化场地。

与相扑比赛一样，越高等级的公牛出场越晚。最后 3 场角突合称“终三番”。挂在高等级公牛脖子上的红白黑三色彩绳圈叫“面纲”，是力量的象征，让人联想起相扑手装饰在腰间的丝绸刺绣围裙。

角突的许多传统流传多年未变，因此于 1978 年被指定为国家重要非物质民俗文化财产。5~11 月间，小千谷每月都会举办一次角突，在一天内进行 15~20 场对战。

---

## <繁体字>

### 角突：傳統牛相撲

圓形鬥牛場內，兩頭強壯的公牛對峙，牠們額頭對額頭，在馴牛師（日語中稱作「勢子」）的驅趕下相互頂撞，展示力量與意志。這種讓人聯想起相撲的鬥牛活動叫「角突」，據說起源於小千谷山區，已有上千年歷史，具有深厚的神道教淵源。這種鬥牛活動有嚴格的規則保證公牛不受傷害或死亡，沒有漫長的消耗，最終勝負由裁判判決。

### 「角突」傳統

在小千谷的古老山村中，公牛因在長途運輸和翻犁梯田中無可替代的地位而備受尊崇。角突最早可能是敬神儀式上的活動。和相撲一樣，角突的起源也可追溯至古老的神道教神事。江戶時代（1603-1867）著名小說家曲亭馬琴（1767-1848）在他的小說《南總里見八犬傳》中，就記載過角突的場面。

來自岩手縣的南部短角牛一直以來備受小千谷人的青睞。牠們四肢強健，而且耐得住當地漫長而嚴酷的寒冬。

### 角突、神道教與相撲

每年的第一場角突都要請神道教神官來主持淨化儀式後方可開場。每場較量前，馴牛師需要喝下一杯清酒（聖酒）自我淨化，然後將清酒從牛尾澆到牛頭，以此期待公牛勇往直前不要退縮。場地內也需灑上清酒和鹽做最後的淨化。

角突開始時先由馴牛師帶領公牛順時針繞場一周，然後引導兩頭牛面對面站立，一起拍手或拍打公牛的臀部以示鼓勵。一旦雙方公牛站好位，角突正式開始。兩頭公牛互相抵著犄角「摔跤」，直到裁判宣佈較量結束，馴牛師上場將牛分開。由於公牛被視為神獸，角突制定了嚴格的規則保證牠們不受傷害。萬一發生意外，則需要往鬥牛場內再灑一圈鹽淨化場地。

與相撲比賽一樣，越高等級的公牛出場越晚。最後 3 場角突合稱「終三番」。掛在高等級公牛脖子上的紅白黑三色彩繩圈叫「面綱」，是力量的象徵，讓人不禁想起相撲手裝飾在腰間的絲綢刺繡圍裙。

角突的許多傳統流傳多年未變，因此於 1978 年被指定為國家重要非物質民俗文化財產。5~11 月間，小千谷每月都會舉辦一次角突，在一天內進行 15~20 場對戰。

---

## <日本語仮訳>

### 角突き：伝統的な牛の相撲

円形の闘牛場で 2 頭の力強い牛が対決します。額が触れあった状態で、調教師（日本語は「勢子」という）に促されて牛は押し合い、強さと決意を示します。相撲を彷彿させるこの角突きは、小千谷の山で始まったと考えられている闘牛の一種です。このスポーツは、神事をルーツとし、1,000 年の



歴史を有します。角突きでは、牛が怪我をしたり死んだりしないよう、徹底的な対策が取られます。長く消耗する取組みは避けられ、審判が最終的な判定を下します。

### **角突きの伝統**

小千谷の古くからの山村では、長距離の運搬や棚田の耕作において、牛は不可欠な存在として崇められていました。当地の角突きは、神々に捧げる神聖な儀式の一部として始まったと考えられています。相撲と同様、角突きの起源はかつての神事に遡ります。江戸時代（1603-1867）の文豪、滝沢馬琴（1767-1848）の書いた『南総里見八犬伝』にも角突きに関する記述があります。

小千谷では、丈夫な四肢とこの地域の長く厳しい冬に耐えられる性質から、岩手県の南部短角牛が古くから好まれてきました。

### **角突き、神道、相撲**

その年最初の角突きは、神職によるお祓いから始まります。各取組みの前には、勢子がお神酒を一気に飲み干すことで身を清めます。そのあと牛の尾から頭へと酒がかけられます。これは、牛が後退することなく前進してほしいという願いを象徴しています。取組み開始前には、お清めとして、競技場一帯にお酒と塩がまかれます。

取組みに先立ち、まず勢子がそれぞれの牛を引き、競技場を時計回りに回ります。それから、手を叩いたり牛の尻を叩いたりして促し、2頭の牛を向き合わせます。牛が位置に着いたら、取組みが始まります。審判が取組み終了を宣言し、勢子が牛を引き離すまで、牛は角をがっしりと絡め合って「闘い」ます。牛は神聖な動物だと考えられているため、怪我をしないよう厳しい対策が取られます。取組み中に事故が起きた場合は、競技場に塩がまかれ、お清めが行われます。

相撲と同じように、最高位の牛は取組みの最後に闘います。最後の3取組みは「終い三番」と呼ばれます。高位の牛には、「面綱」と呼ばれる赤・白・黒の装飾的な綱が首周りに掛けられます。面綱は強さを象徴するもので、相撲の力士が身につける化粧まわしを思わせます。

角突きは昔から多くの部分で変わっておらず、1978年には日本の重要無形民俗文化財に指定されました。5月から11月にかけて、月に一度、1日に15～20取組みが行われます。

【タイトル】 角突き：ルール、役割、出場者

【想定媒体】 アプリ/QRコード、WEB、その他

---

## <簡体字>

### 角突：规则、任务和出场者

“角突”是让两头公牛相互顶撞来比拼力量和耐力的斗牛活动。裁判宣布较量的开始，同时对公牛在角突中展示出的活力和意志力进行评估，以此决定它在下轮斗牛中的对手。小千谷的角突每年5~11月在小千谷斗牛场举行。

### 规则

角突开始，由训牛师（日语中称作“势子”）带领公牛入场，沿顺时针方向绕场一周后，两头公牛面对面抵角互顶。直到裁判宣布较量结束，训牛师才可进场将双方分开。裁判喊停的时间点通常在其中一头牛即将全面压制另一头之时。一场角突时长大约5分钟，规则上有严格的限制以确保公牛不会受伤。

### 训牛师

开场时，训牛师拍打公牛臀部让它往前冲，嘴里还高喊“yoshita——”即当地方言“上！”的意思。一旦公牛表现出过强的攻击性，角突就会被叫停，这时训牛师又要上场执行将两头斗牛拉开的艰巨任务。训牛师这一工作对速度、直觉和技巧都有很高要求，需要掌握多方面技能，除了运用绳索，还要具备驱赶发怒的公牛以避免冲突的快速反应能力。

### 牛

产自岩手县的南部短角牛因其体型和对小千谷寒冬的适应能力受到青睐。这些身躯庞大的公牛初登斗牛场时大约3岁，体重一般在700~1100公斤。有些斗牛入场时会发出一连串低吼咆哮，说明它们已经迫不及待要和对手搏斗了。

### 活动程序

在小千谷每年5~11月的角突季中，每月会选取一天举办角突，每次大约有15~20场，对决阵容会提前几天发布。当天的最后3场角突被称为“终三番”，出场选手是之前的角突中最强壮的几头公牛。总冠军在每年11月的最后一场角突中诞生，这个荣誉属于整个角突季最无畏、最坚忍的斗牛。

### 牛主人

参与角突的公牛的主人可以是个人、家庭、友人团体或公司。拥有这样一头牛意味着要每天付出全部的精力给它喂食、梳理、练习并清洁。进入现代社会前，公牛因在犁田和运货上劳苦功高而被视作家庭一员，通常和主人住在同一个屋檐下。如今的牛主人大多将牛养在小千谷东山地区斗牛场附近的共用牛舍中。

## 斗牛场

斗牛场位于小千谷东山地区的山间，设有露天位和顶篷位，场外设有出售小吃、清酒和角突相关产品的货摊。斗牛场附近有一块庞大的牛形巨石，可惜在 2004 年的新潟中越地震中裂成了两半。这块巨石现在被当做地区复兴的象征和地震遇难者纪念碑。

角突在每年 5~11 月间每月举办一次，建议提前查询票价和座位。斗牛场提供现场英语解说。

---

## <繁体字>

### 角突：規則、任務和出場者

「角突」是讓兩頭公牛相互頂撞來比拼力量和耐力的鬥牛活動。裁判宣布較量的開始，同時對公牛在角突中展示出的活力和意志力進行評估，以此決定牠在下輪鬥牛中的對手。小千谷的角突每年 5~11 月在小千谷鬥牛場舉行。

### 規則

角突開始，由馴牛師（日語中稱作「勢子」）帶領公牛入場，沿順時針方向繞場一周後，兩頭公牛面對面抵角互頂。直到裁判宣佈較量結束，馴牛師才可進場將雙方分開。裁判喊停的時間點通常在其中一頭牛即將全面壓制另一頭之時。一場角突時長大約 5 分鐘，規則上有嚴格的限制以保公牛不會受傷。

### 馴牛師

開場時，馴牛師拍打公牛臀部讓牠往前沖，口裡還高喊「yoshita——」即當地方言「上！」的意思。一旦公牛表現出過強的攻擊性，角突就會被叫停，這時馴牛師又要上場執行將兩頭鬥牛拉開的艱巨任務。馴牛師這一工作對速度、直覺和技巧都有很高要求，需要掌握多方面技能，除了運用繩索，還要具備驅趕發怒的公牛以避免衝突的快速反應能力。

### 牛

產自岩手縣的南部短角牛因其體型和對小千谷寒冬的適應能力受到青睞。這些身軀龐大的公牛初登鬥牛場時大約 3 歲，體重一般在 700~1100 公斤。有些鬥牛入場時會發出一連串低吼咆哮，說明牠們已經迫不及待要和對手搏鬥了。

### 活動程序

在小千谷毎年 5～11 月の角突季期間，毎月會選取一天舉辦角突，每次大約有 15～20 場，陣容會提前幾天發佈。當天的最後 3 場角突被稱為「終三番」，出場選手是之前的角突中最強壯的幾頭公牛。總冠軍在每年 11 月的最後一場角突中誕生，這個榮譽屬於整個角突季最無畏、最堅忍的鬥牛。

## 牛主人

參與角突的公牛的主人可以是個人、家庭、親友團或公司。擁有這樣一頭牛意味著要每天給牠餵食、梳毛、訓練並清潔，需要付出全部的精力。進入現代社會前，公牛因在犁田和運貨上勞苦功高而被視作家庭一員，通常和主人住在同一個屋簷下。如今的牛主人大多將牛養在小千谷東山地區鬥牛場附近的共用牛舍中。

## 鬥牛場

鬥牛場位於小千谷東山地區的山間，設有露天座位和頂篷座位，場外有賣小吃、清酒和角突相關產品的小攤販。鬥牛場附近有一塊龐大的牛形巨石，可惜在 2004 年的新潟中越地震中裂成了兩半。這塊巨石現在被當做地區復甦的象徵和地震遇難者紀念碑。

角突在每年 5～11 月間每月舉辦一次，建議提前查詢票價和座位。鬥牛場提供現場英語解說。

---

## <日本語仮訳>

### 角突きについて：ルール、役割、出場者

角突きは文字通り「角を突く」ことで、2 頭の牛が押し合いその強さと持久力を示す取組みです。審判が取組み開始を告げ、牛はその力強さと粘り強さで評価され、その後の取組み相手が決められます。角突きは、5 月から 11 月にかけて小千谷闘牛場で開催されます。

### ルール

勢子が 2 頭の闘牛を競技場へと誘導します。競技場の周りを時計回りにまわると、牛同士が角をからめて対決が始まり、互いに押し合います。審判が取組み終了を宣言すると、勢子が割って入って牛を引き離します。通常は、一方の牛が相手を負かす寸前に、判定が下されます。取組み時間は通常 5 分程度で、牛が怪我をしないよう厳しい対策が取られます。

### 勢子

取組み開始の際、勢子は牛の尻を叩いて前進させ、地元の方言で「さあ行け！」といった意味の「ヨシター！」と大声で叫んで闘いを促します。牛が過度に攻撃的になりはじめると、取組み終了の合図が出され、勢子には牛を引き離すという重要な仕事があります。勢子の役割には、たとえば縄の扱いや、ぶつからないようにしながら怒る牛を追いかける俊敏さなど、スピード、直感、専門的なスキルが求められます。

## 牛

岩手県の南部短角牛が、その大きさと小千谷の寒い冬に強いことから好まれています。この大型の牛は 3 歳頃になるとデビューを果たし、体重は通常 700～1,100 キロになります。競技場へ入る際に、闘いの準備が整っていることの証である咆哮をあげる牛もいます。

## 取組み

5 月から 11 月にかけての角突きシーズン中に小千谷で月に一度開催される大会では、1 日に約 15～20 取組みが行われます。出場する牛は、取組みの数日前に発表されます。その日最後の 3 取組みは、「終い三番」と呼ばれ、それ以前の取組みから最も強い牛が出場します。11 月に行われるその年最後の取組みで、最優秀牛が発表されます。この称号は、シーズンで最も勇敢で忍耐力があるとみなされた牛に与えられます。

## 牛持ち

個人、家族、友人グループ、企業などが、角突き牛を所有しています。牛の所有にはフルタイムの義務が伴い、所有者は餌やりやブラッシング、運動、清掃などのすべてを毎日行う必要があります。近代以前は、牛は田畑の耕作や荷物の運搬などの役割を担っていたことから、家族の一員とみなされ、多くの場合、所有者と同じ屋根の下に暮らしていました。現在では、小千谷東山地区の角突き闘牛場近くにある共同牛舎で飼育されるのが一般的です。

## 闘牛場

小千谷東山地区の山間部にある闘牛場には、屋根のない席と屋根のある席が用意されています。闘牛場の外の屋台では、軽食やお酒、また角突きに関するグッズが販売されています。近くには、2004 年の新潟県中越地震の際に二つに割れた牛の形をした大岩があります。現在、この岩は復興の象徴、また地震で亡くなった方々の慰霊碑とされています。

角突きは 5 月から 11 月にかけて、月に一度開催されます。料金や空席状況については事前にご確認ください。英語によるライブ解説もあります。

【タイトル】へぎそば

【想定媒体】アプリ/QRコード、WEB、その他

---

### <簡体字>

#### 片木荞麦面

全日本都有荞麦面，但小千谷的特产“片木荞麦面”（一种盛在木托盘上的荞麦凉面）与众不同。当地人在荞麦面粉中加入了一种“布海苔”（海萝）糊，这是一种生长在海岸礁石上的娇嫩的红藻。布海苔糊起到了粘合剂的作用，能为面条带来柔滑的口感。

日本的荞麦面可以热食或冷食。热面与出汁（由鲣鱼干和昆布熬制的日式高汤）一同盛在碗里，通常还加上蔬菜、天妇罗或其它浇头；凉面则装在浅盘中，旁边配有蘸汁以及葱花、山葵等调味料。

片木荞麦面是凉面，分成一口量的小缙，整齐排放在被称为“片木”的木盘中。木盘使用薄杉木片制作，因此取名“片木”。这种面条的摆盘方式便于分食，以前只在婚礼和庆祝孩子出生等特别的日子才会出现，但现已日常食用。

荞麦面一般搭配山葵食用，但小千谷周边少有野生山葵，因此片木荞麦面的调料通常是“辛子”，即日本黄芥末。

小千谷许多餐馆的菜单上都有片木荞麦面，在全市各处都可品尝到这道本地特色美食。许多店家会提供山葵和辛子两种调料，以及出汁和各种配菜。

---

### <繁体字>

#### 片木蕎麥麵

全日本都有蕎麥麵，但小千谷的特產「片木蕎麥麵」（一種盛在木托盤上的蕎麥涼麵）與眾不同：當地人在蕎麥麵粉中加入了「布海苔」糊，那是一種生長在海岸礁石上的嬌嫩的紅藻。布海苔糊起到了食用黏著劑的作用，能給麵條帶來柔滑的口感。

在日本，蕎麥麵可以冷吃或熱食。熱麵與出汁（由鰹魚乾和昆布熬製的日式高湯）一同盛在碗裡，通常還加上蔬菜、天婦羅或其他澆頭；涼麵則盛在淺盤中，旁邊配有蘸汁以及蔥花、山葵等調味料。

片木蕎麥麵是涼麵，分成一口量的小缙，整齊排放在被稱為「片木」的木盒中。木盒蕎麥麵因使用薄杉木片製作的盛具而得名。這種麵條的擺盤方式便於分食，以前只在婚禮和慶祝孩子出生等特別的日子才會出現，但現在已可以隨時享用。

蕎麥麵一般搭配山葵食用，但小千谷周邊少有野生山葵，因此片木蕎麥麵的調料通常是「辛子」，即日本黃芥末。

小千谷許多餐館菜單上都有片木蕎麥麵，在全市區各處都可品嚐到這道當地特色美食。許多店家會提供山葵和辛子兩種調料，以及出汁和各種配菜。

---

## <日本語仮訳>

### へぎそば

そばは日本各地で食されていますが、小千谷名物である「へぎそば」（木製トレイに載せた冷たいそば）には、独自の工夫が見られます。海岸の岩に生える繊細な赤い海藻である布海苔をそば粉に練り込んで作られるのです。ペースト状にした布海苔がつなぎとして働き、麺の食感がなめらかになります。

日本では、冷たいそばと温かいそばの両方が食されます。温かいそばは出汁が入った器で出され、野菜や天ぷら等が上に乗せられることもよくあります。ざるそば（冷たいそば）は、盛り皿に載せられており、つけ汁は別の器に入れて出されます。つけ汁には、ネギやワサビなどの薬味を加えられます。

へぎそばは冷たい麺で、ひと口の量に小分けされ、片木（へぎ）と呼ばれる器に並べて出されます。この器は薄い杉の剥ぎ板で作られていることから、「へぎ」という名が付いています。へぎそばは分け合って食べるものであり、結婚や出産など、昔は特別な機会に食されていました。今日では、いつでもへぎそばを味わうことができます。

一般的に、そばに添えられる薬味はワサビですが、へぎそばには黄色い練り辛子が付いてくるのが通例です。小千谷周辺では、天然のワサビがあまり獲れないのがその理由です。

小千谷の多くの店でへぎそばが提供されており、市内のあちこちでこの名物を味わうことができます。多くの店では、出汁で作ったつけ汁と、さまざまな付け合わせの料理に加え、ワサビと辛子の両方が出されます。

【タイトル】小千谷の冬

【想定媒体】アプリ/QRコード、WEB、その他

---

## <简体字>

### 小千谷之冬

由于暴雪和严冬，小千谷所在的新潟县越后地区被称为“雪国”。冬季，来自西伯利亚的寒风扫过日本海时裹挟上水面的湿气，潮湿空气撞上新潟的高山时带来的降水量远高于同纬度其它地区的平均值。每到这时，小千谷及其周边地区就变身为一座雪上乐园。在这里，人们可以边尽情享受雪国风光，边投身于各种多姿多彩的活动、冬日庆典和户外运动。本地区的雪季通常从11月下旬持续到次年3月中旬。

### 小千谷气球狂欢节

每年2月下旬举办的小千谷气球狂欢节为期两天，每逢此时都有几十个热气球漂浮于皑皑雪原上。活动在一座竞技场和市外几处场地举办，具体场地信息请提前查询。

在竞技场举办的是一年一度的“日本海杯越野锦标赛”，要求参赛队伍将热气球降在最接近指定目标处。这个集结全日本40多个热气球队的比赛被称作“兔子和猎狗”。第一个升空的热气球是“兔子”，以它飞行一段距离后降落的某个地点作为追猎目标，其它队伍，也就是“猎狗”们开始狩猎，要尽可能控制热气球落在目标地点上。距离指定目标越近的“猎狗”得分越高。3轮狩猎过后，总分最高的队伍赢得优胜。

来参加节日活动的游客可以在其它场地乘坐热气球，还可以在小吃摊品尝拉面、红薯布丁等既美味又可饱腹的小吃。活动期间还会放飞被称为“ぼこ”(boko)的手折小纸气球。热气球节上最令人期待的节目之一要数夜里的“闪光气球”活动，飘在空中的热气球被绚烂绽放的烟花映得闪闪发光。会场所在的雪原上，点亮烛光的雪灯笼星星点点，令人仿佛置身梦幻世界。

### 山谷·坪野雪洞节

每年2月上旬，小千谷的山谷地区会举办“山谷·坪野雪洞节”。节日期间，大约5000个烛光闪烁、小巧精致的雪洞将会场营造成一个如梦似幻的世界。游客可以自己造雪洞，还可以在琳琅满目的小吃摊上品尝“片木荞麦面”（一种盛在木托盘上的荞麦凉面）和其它当地美食。

### 其它冬季运动

本地区整个冬季都可进行轮胎滑雪、雪地摩托、滑雪橇等多种雪上运动。小千谷南部海拔336米的山本山高原积雪深厚，是雪鞋徒步的理想场所。



---

## <繁体字>

### 小千谷之冬

由於暴雪和嚴冬，小千谷所在的新潟縣越後地區被稱為「雪國」。冬季，來自西伯利亞的寒風掃過日本海時裹挾上水面的濕氣，潮濕空氣撞上新潟的高山，從而產生的降水量遠高於同緯度其他地區的平均值。每到這時，小千谷及其周邊地區就變身為一座雪上樂園。在這裡，人們可以邊盡情享受雪國風光，邊參加各種多姿多彩的活動、冬日慶典和戶外運動。當地的雪季通常從 11 月下旬持續到次年 3 月中旬。

### 小千谷氣球狂歡節

每年 2 月下旬舉辦的小千谷氣球狂歡節為期兩天，每逢此時都有幾十個熱氣球漂浮於皚皚雪原上。活動在一座競技場和市外幾處場地舉辦，具體場所資訊請提前查詢。

在競技場舉辦的是一年一度的「日本海杯越野錦標賽」，要求參賽隊伍將熱氣球降在最近指定目標處。這個集結全日本 40 多個熱氣球隊的比賽被稱作「兔子和獵狗」。第一個升空的熱氣球是「兔子」，以它飛行一段距離後降落的某個地點作為追獵目標，其他隊伍，也就是「獵狗」們開始狩獵，要盡可能讓熱氣球落在目標地點上。距離指定目標越近的「獵狗」拿的分也越高。3 輪狩獵過後，總分最高的隊伍獲勝。

來參加節日活動的遊客可以在其他場地乘坐熱氣球，還可以在小吃攤品嘗拉麵、紅薯布丁等好吃又可飽腹的小吃。活動期間還會放飛被稱為「ぼこ」（boko）的手折小紙氣球。熱氣球節上最令人期待的節目之一要數夜裡的「閃光氣球」活動，飄在空中的熱氣球被絢爛綻放的煙花映得閃閃發光。會場所在的雪原上，點亮燭光的雪燈籠星星點點，令人仿佛置身夢幻世界。

### 山谷·坪野雪洞節

每年 2 月上旬，小千谷的山谷地區會舉辦「山谷·坪野雪洞節」。節日期間，大約 5000 個燭光閃爍、小巧玲瓏的雪洞將會場營造成一個如夢似幻的世界。遊客可以自己造雪洞，還可以在琳琅滿目的小吃攤上品嘗「片木蕎麥麵」（一種盛在木托盤上的蕎麥涼麵）和其他當地美食。

### 其他冬季運動

當地區整個冬季都可進行滑雪胎、雪上摩托車、滑雪橇等多種雪上運動。小千谷南部海拔 336 公尺的山本山高原積雪深厚，是雪地健行的理想場所。

---

## <日本語仮訳>

### 小千谷の冬

小千谷のある新潟県越後地方は、その降雪量の多さと冬の厳しさから「雪国」と呼ばれます。冬になると、シベリアからの冷たい風が日本海を渡る際に湿気を帯びます。この湿気を含んだ空気が新潟の高い山々にぶつかり、同じ緯度の場所の平均をはるかに超える大量の降水量をもたらします。この時期、小千谷と周辺の地域は、雪景色の中で楽しめるさまざまなイベント、冬のお祭り、野外のアクティビティなどが行われる冬の行楽地になります。雪のシーズンは、通常 11 月下旬から 3 月中旬まで続きます。

### **おぢや風船一揆**

2 月下旬、2 日間にわたって開催される「おぢや風船一揆」では、数十個の色鮮やかな熱気球が雪景色の上を舞います。このお祭りは、競技会場とその他の市外の会場で開催されます。会場の詳細は、事前にご確認ください。

競技会場では毎年、指定のターゲットまで最も近いところに熱気球を着陸させる「日本海カップ・クロスカントリー選手権」が開かれます。日本各地から 40 を超える熱気球チームが集まり、「ヘア・アンド・ハウンド」と呼ばれる競技で競います。「ヘア」(ウサギ)と呼ばれる最初に出発する気球が、出発地点からある程度離れた場所に着陸し、印をつけたターゲットを設置します。「ハウンド」(猟犬)と呼ばれる他のチームも気球を飛ばし、ターゲットにできる限り近い場所への着陸を目指します。ターゲットに最も近い「ハウンド」が、最高得点を獲得します。これを 3 回繰り返し、合計点が最も高かったチームが優勝となります。

他の会場では、来場者が熱気球に試乗できます。また、屋台では、ラーメンやさつまいもプリンなど、美味しく小腹を満たしてくれるおやつが楽しめます。イベント期間中には、小さな手作りの「ぼこ」と呼ばれる紙の気球が空に飛ばされます。お祭りの見どころの 1 つが夜の「グローバルーン」フェスティバルで、熱気球が鮮やかな花火に照らされて輝きます。さらに、会場となる雪野には、ろうそくの火を灯した雪灯籠が置かれ、幻想的な世界が楽しめます。

### **山谷・坪野ほんやら洞まつり**

2 月上旬に、小千谷の山谷地区で開催される「山谷・坪野ほんやら洞まつり」では、ほんやら洞と呼ばれる小さなかまくら約 5,000 個がろうそくの灯で照らし出され、幻想的な光景が広がります。ほんやら洞作りの体験も可能で、ずらりと並ぶ屋台では、へぎそば（木製トレイに載せた冷たいそば）や他のご当地グルメを楽しむこともできます。

### **その他の冬のアクティビティ**

スノーチューブ、スノーモービル、そり滑りなど、この地域には冬に楽しめるアクティビティが数多くあります。小千谷南部にある標高 336 メートルの山本山高原は、冬になると一面の厚い雪で覆われる、スノーシュートレッキングに理想的な場所です。

【タイトル】 小千谷の春

【想定媒体】 アプリ/QRコード、WEB、その他

---

### <簡体字>

#### 小千谷之春

春季到来，覆盖小千谷的厚重积雪逐渐消融，怒放的鲜花宣告冬季的结束。4月，数千株樱花树在船冈公园和全市各处绽放。若逢双数年，山本山高原上轮作的油菜花田一片金黄。

在4~5月的船冈公园樱花节中，游客可以在“樱吹雪”（风吹樱花瓣如雪片般纷扬洒落）美景下欣赏传统音乐和舞蹈表演，夜晚还可以观赏被纸灯笼映照的花树。

3月上旬的偶人节（女儿节）期间，店铺与家庭都会摆出装饰性的小偶人。偶人节是祈愿女孩健康幸福的节日，流行于日本各地。小千谷的偶人节风俗别具一格，人们习惯在摆放偶人的基座周围墙壁上装饰称为“绘纸”的木版画。它们如同居家的装饰挂毯，描绘着生动的人间气象和自然风景。

和春天一起到来的还有5月举办的每年第一场“角突”（斗牛）大会。首轮较量前，神道教神官会在东山地区的斗牛场举行净化仪式。

---

### <繁体字>

#### 小千谷之春

春季到來，覆蓋小千谷的厚重積雪逐漸融化，怒綻放的鮮花宣告冬季的結束。4月，數千株櫻花樹在船岡公園和全市各處綻放。若逢雙數年，山本山高原上輪作的油菜花田一片金黃。

在4~5月的船岡公園櫻花節中，遊客可以在「櫻吹雪」（風吹櫻花瓣如雪片般紛揚灑落）美景下欣賞傳統音樂和舞蹈表演，夜晚還可以觀賞被紙燈籠映照的花樹。

3月上旬的偶人節（女兒節）期間，商家與家庭都會擺出裝飾性的小偶人。偶人節是祈願女孩健康幸福的節日，流行於日本各地。小千谷的偶人節風俗別具一格，人們習慣在擺放偶人的基座周圍牆壁上裝飾稱為「繪紙」的木版畫。這些繪紙如同居家的裝飾掛毯，描繪著生動的人間氣象和自然風景。

和春天一起到來的還有5月舉辦的每年第一場「角突」（鬥牛）大會。首輪較量前，神道教神官會在東山地區的鬥牛場舉行淨化儀式。

---

### <日本語仮訳>

## 小千谷の春

春には、小千谷を覆う一面の厚い雪がゆっくりと溶け、色鮮やかな花々が咲いて冬の終わりを告げます。4月になると、船岡公園や小千谷市のいたるところで数千本の桜の木に花が咲きます。山本山高原では、偶数年に植えられる鮮やかな黄色の菜の花が咲き誇ります。

4月から5月にかけて開催される船岡公園桜まつりでは、桜吹雪（桜の花びらが、あたかも雪がふぶいているかのごとく舞い散るさまのこと）の下で伝統的な音楽や踊りを楽しむことができます。夜には、満開の桜の木が、ぼんぼりによって照らし出されます。

3月上旬のひな祭りには、店頭や家庭でひな人形と呼ばれる装飾品が飾られます。ひな祭りは、女の子を敬い、その幸せと健康が続くことを祈って日本全国で行われます。小千谷では他の地域と異なり、ひな壇の周りの壁に「絵紙」という木版画が飾られます。人々の活気あふれる光景や自然の景色を描いた絵紙が、タペストリーのように壁に掛けられます。

春とともにやってくるのは5月に行われるその年最初の「角突き」（闘牛）大会です。東山地区の闘牛場では、最初の取組みの前に、神職によってお祓いが行われます。

【タイトル】小千谷の夏

【想定媒体】アプリ/QRコード、WEB、その他

---

### <簡体字>

#### 小千谷之夏

小千谷の夏季は鮮花、节庆和烟花的季节。6月，市中心的船岡公園内萤火虫闪烁。在单数年的8月，山本山高原成片的向日葵为山坡铺上鲜艳的金黄色地毯。这里的花田每年交替轮植向日葵和油菜，油菜的花期在春季。

7月中旬，二荒神社的祭典上有狮子舞演出。舞者身穿狮子服，模仿着这种神兽的动作，在市中心边走边舞。祭典上还可以欣赏到木偶戏和其它传统艺术表演。

每年8月下旬为期3天的“小千谷祭”是当地全年最盛大的活动之一。节日上有传统的盆舞表演、五彩缤纷的手工纸花车和民谣演唱，还有小千谷引以为傲的斗牛游行。节日的第二天会有大约7000枚烟花照亮夜空，最后压轴的巨大烟花秀有个夸张的名字——“超宽维苏威火山大星矿”，形容其场面像维苏威火山喷发一样震撼，速射连发烟花如满天繁星一般灿烂，它也是这个节日的亮点之一。

---

### <繁体字>

#### 小千谷之夏

小千谷的夏季是鮮花、節慶和煙花的季節。6月，市中心的船岡公園內螢火蟲閃爍。在單數年的8月，山本山高原成片的向日葵為山坡鋪上鮮豔的金黃色地毯。這裡的花田每年交替輪植向日葵和油菜，油菜的花期在春季。

7月中旬，二荒神社的祭典上有獅子舞演出。舞者身穿獅子服，模仿著這種神獸的動作，在市中心邊走邊舞。祭典上還可以欣賞到木偶戲和其他傳統藝術表演。

每年8月下旬為期3天的「小千谷祭」是城中全年最盛大的活動之一。節日上有傳統的盆舞表演、五彩繽紛的手工紙花車和民謠演唱，還有小千谷引以為傲的鬥牛遊行。節日的第二天會有大約7000枚煙火照亮夜空，最後壓軸的巨大煙火秀有個華麗的稱呼——「超寬維蘇威火山大星礦」，形容其場面像維蘇威火山噴發一樣震撼，速射連發煙火像滿天繁星一般燦爛，這也是這個節日的亮點之一。

---

### <日本語仮訳>

#### 小千谷の夏

小千谷の夏は花、祭り、花火の季節です。6月になると、小千谷の中心部にある船岡公園で蛍が光ります。8月には、奇数年に、山本山高原の斜面を何千本ものひまわりが鮮やかな黄色に埋めつくします。ひまわりは、春に花を咲かせる菜の花と交互に植えられています。

7月中旬の二荒神社祭礼の獅子舞では、獅子舞の衣装に身を包んだ演者たちが、神話的な生き物である獅子の動きを模して、小千谷市の中心部を練り歩きます。二荒神社祭礼では、人形劇や他の伝統芸能も披露されます。

一年で最大のイベントの1つが、8月下旬に3日間かけて行われる「おぢやまつり」です。伝統的な盆踊り、手作りの色鮮やかな紙製の山車、民謡、小千谷自慢の闘牛パレードが見どころです。2日目には約7,000発の花火が打ち上げられ、この祭りの主なハイライトの1つである「超ワイドベスビアス大スターメイン」という派手な名称の巨大な花火で、「その眺めはまるでヴェスヴィオ火山の噴火のように壮麗であり、次々に打ちあがる花火は満天の星が降ってきたかのように華々しい」を意味します。そして、このゴージャスな花火は祭りのハイライトのひとつでもあります。

【タイトル】 小千谷の秋

【想定媒体】 アプリ/QRコード、WEB、その他

---

### <簡体字>

#### 小千谷之秋

小千谷の秋季意味着新收食材制成的美食和华丽的烟花秀。9月下旬，一片片金黄的稻田拼綴成小千谷的秋景画卷。位于山本山高原的观景台海拔 336 米，是眺望这片田野的理想地点。丰收季节里，有着大把的机会享用应季特产美食，比如新荞麦制作的荞麦面和品种繁多的蔬菜、菌菇。

在 9 月上旬的两天里，“片贝祭”的灿烂烟花会照亮小千谷的夜空。片贝祭的烟花秀起源于江户时代(1603-1868)初期，距今已有大约 400 多年，最初是为了供奉片贝地区浅原神社的神明。片贝祭的高潮是庞然大物“四尺玉”的亮相，这种全球最大级别的烟花绽放直径约有 800 米。整个节庆期间总共要燃放大约 15,000 枚璀璨烟花。

---

### <繁体字>

#### 小千谷之秋

小千谷的秋季意味著新收食材製成的美食和華麗的煙火秀。9 月下旬，一片片金黃的稻田拼綴成小千谷的秋景畫卷。位於山本山高原的觀景台海拔 336 公尺，是眺望這片田野的理想地點。豐收季節裡，有著大把的機會享用當季特產美食，比如新蕎麥製作的蕎麥麵和品種繁多的蔬菜、菌菇。

在 9 月上旬的兩天裡，「片貝祭」的燦爛煙火會照亮小千谷的夜空。片貝祭的煙火秀起源於江戶時代（1603-1868）初期，距今已有大約 400 多年，最初是為了供奉片貝地區淺原神社的神明。片貝祭的高潮是龐然大物「四尺玉」的亮相，這種全球最大級別的煙火開花直徑約有 800 公尺。整個節慶期間總共要燃放大約 15,000 枚璀璨煙火。

---

### <日本語仮訳>

#### 小千谷の秋

収穫したばかりの新鮮な食材や華やかな花火が、小千谷の秋の代名詞です。9月下旬から、景色がパッチワークのような黄金色の田んぼになります。山本山高原にある標高 336 メートルの展望台から、この田んぼを眺めることができます。収穫の季節には、収穫したばかりのソバの実で作られたそばや、幅広い種類の野菜・キノコなど、旬の特産品を味わう機会がたくさんあります。

9月上旬の2日間にわたり、小千谷の空は「片貝まつり」の見事な花火で彩られます。片貝まつりの花火の歴史は、いまから約400年前の江戸時代（1603-1868）初期まで遡ることができます。最初は片貝地区の浅原神社の神々への奉納として始まりました。片貝まつりのハイライトは、巨大な四尺玉花火です。これは世界で最大級の花火で、直径は約800メートルにもなります。片貝まつりでは、合計約15,000発のまばゆいばかりの花火が打ち上げられます。



【タイトル】小千谷市

【想定媒体】アプリ/QRコード、WEB、その他

---

## <簡体字>

### 小千谷市

五彩斑斓的锦鲤、刺激的斗牛活动“角突”、精致的手工布料，每一样都能证明小千谷是一座拥有丰富灿烂的文化遗产和古老传统的城市。它位于新潟县越后地区，靠近日本海，每年冬天降雪量很大。

大雪给本地区带来了富含矿物质的雪融水，不仅滋养着养殖锦鲤的鱼塘和稻田，在城市核心产业小千谷缩的织造过程中也不可或缺。每年冬季举办的“小千谷气球狂欢节”，以皑皑白雪为背景，来自全日本队伍集结一堂、同场竞技。若在温暖的季节造访此地，还可以观看紧张刺激而无残忍伤害的斗牛。

### 小千谷缩

有着细腻绉纹的小千谷缩苧麻布在本地区的生产历史已逾 400 年。生产这种纺织面料的繁复工序在当地世代相传。织之座里的展览图文并茂地讲述了从提取植物纤维到绩麻织布、最后铺在雪地上自然漂白、柔化的完整过程。

### 锦鲤

织之座对面是“锦鲤之乡”。这里的鱼缸、观赏池和日式庭园池塘里养着几百尾色彩缤纷的锦鲤。参观者可以在这里了解黑鲤进化成颜色繁多的锦鲤的过程，还能观赏到 20 多种锦鲤。

### “角突”斗牛

这种传统的牛相扑被称作“角突”，这一风俗在当地已经延续了上千年。两头公牛的较量非常紧张刺激，坐在观众席上，能看到强壮的南部短角牛在训牛师的驱赶下互相抵犄角。角突在每年 5~11 月间每月举办一次，较量时不会有公牛受伤。

### 节庆活动

本地区的其它重要活动除了 8 月的小千谷祭、9 月的片贝祭烟花大会，还有冬季里壮观的小千谷气球狂欢节，那时可以看到数十个色彩鲜艳的热气球漂浮在白雪皑皑的大地上。

### 地方特产

人们在造访小千谷时可以品尝到高品质的大米和清酒，以及用海藻作为粘合剂制作的“片木荞麦面”（一种盛在木托盘上的荞麦凉面）等本地特色美食。

## 户外活动

自然爱好者可以在山本山高原进行观鸟、徒步、雪鞋徒步等户外活动。春季，船冈公园的樱花树林盛开着浅粉色花朵，散步其间十分惬意。

## 交通

从东京搭乘上越新干线转上越线到达小千谷站约需 2 小时。大阪出发可先搭乘飞机到新潟机场，再经信越本线转上越线列车。

---

## <繁体字>

### 小千谷市

五彩斑斓的锦鲤、刺激的斗牛活动「角突」，以及精緻的手工布料，每一樣都能證明小千谷是一座擁有豐富燦爛的文化遺產和古老傳統的城市。它位於新潟縣越後地區，靠近日本海，每年冬天降雪量很大。

大雪給當地帶來了富含礦物質的雪融水，不僅滋養著養殖錦鯉的魚塘和稻田，在城市核心產業小千谷縮的織造過程中也不可或缺。每年冬季舉辦的「小千谷氣球狂歡節」，以皚皚白雪為背景，集結來自全日本的隊伍同場競技。若在溫暖的季節造訪此地，還可以觀看緊張刺激而無殘忍傷害的鬥牛。

### 小千谷縮

有著細膩褶皺的小千谷縮苧麻布在當地的生產歷史已逾 400 年。生產這種紡織面料的繁複工序在當地世代相傳。織之座裡的展覽圖文並茂地講述了從提取植物纖維到績麻織布、最後鋪在雪地上自然漂白、柔化的完整過程。

### 錦鯉

織之座對面是「錦鯉之鄉」。這裡的魚缸、觀賞池和日式庭園池塘裡養著幾百尾色彩繽紛的錦鯉。遊客可以在這裡了解黑鯉進化成顏色繁多的錦鯉的過程，還能觀賞到 20 多種錦鯉。

### 「角突」鬥牛

這種傳統的牛相撲被稱作「角突」，這一風俗在當地已經延續了上千年。兩頭公牛的較量非常緊張刺激，坐在觀眾席上，能看到強壯的南部短角牛在馴牛師的驅趕下互相抵犄角。角突每年 5~11 月間每月舉辦一次，較量時不會有公牛受傷。

### 節慶活動

當地其他重要活動除了 8 月的小千谷祭、9 月的片貝祭煙火大會，還有冬季裡壯觀的小千谷氣球狂歡節，那時可以看到數十個色彩鮮豔的熱氣球漂浮在白雪皚皚的大地上。

## 地方特產

人們在造訪小千谷時可以品嚐到優質的大米和清酒，以及用海藻作為食用黏著劑製作的「片木蕎麥麵」（一種盛在木托盤上的蕎麥涼麵）等本地特色美食。

## 戶外活動

自然愛好者可以在山本山高原進行賞鳥、健行、雪地健行等戶外活動。春季，船岡公園的櫻花樹林盛開著淺粉色花朵，在這裡散步十分愜意。

## 交通

從東京搭乘上越新幹線轉乘上越線到達小千谷站約需 2 小時。大阪出發可先搭乘飛機到新潟機場，再經信越本線轉乘上越線列車。

---

## <日本語仮訳>

### 小千谷市

色鮮やかな錦鯉、迫力満点な闘牛「角突き」、精巧な織物など、小千谷には魅力的な文化遺産や古からの伝統が数多く存在します。小千谷は日本海に近い新潟県越後地方に位置しており、毎年冬になると大雪が降ります。

この雪は、当地域の錦鯉の養殖池や水田にミネラル豊富な雪解け水を供給し、当地域のコア産業である小千谷縮作りにも必要不可欠です。毎年冬に開催される「おぢや風船一揆」では、雪を背景に、日本全国から集まった各団体が技を競い合います。また、暖かい季節になると、スリリングでありながら死を招くようなことはない牛の角突きが見られます。

### 小千谷縮

細かいしぼが施された小千谷縮は、400 年以上にわたってこの地方で生産されてきました。この織布の制作には、多くの世代にわたって継承されてきたさまざまな工程があります。織之座の展示室では、繊維の抽出と糸への加工から、織布を雪上で自然に漂白し柔らかくするところまでの工程が説明されています。

### 錦鯉

織之座の反対側には「錦鯉の里」があり、水槽、鑑賞池、そして日本庭園の池に何百匹もの色鮮やかな錦鯉がいます。ここでは、カラフルな錦鯉が真鯉からどう進化したかを学んだり、20 を超える様々な品種を観察したりすることができます。

### 角突き(闘牛)

「角突き」として知られるこの伝統的な牛の相撲は、1,000 年以上にわたって続く風習です。2 頭の牛の取組みは迫力満点で、勢子がけしかける力強い南部短角牛が角を突き合わせるのを観覧することができます。取組みの際、牛に危害が加えられることはありません。角突きは、5 月から 11 月にかけて月に一度開催されます。

## 祭り

他の行事には、8 月のおぢやまつり、9 月の片貝まつり花火大会、そして、数十個もの色鮮やかな熱気球が雪景色の上を舞う、冬の壮大なおぢや風船一揆などがあります。

## 特産品

小千谷を訪れると、この地域の良質な米や清酒に加え、海草をつなぎにしたへぎそば（木製トレイに載せた冷たいそば）などの特産品を味わうことができます。

## 野外でのアクティビティ

自然が好きな人は、山本山高原で野鳥観察やハイキング、スノーシューなど、野外でのアクティビティを楽しむことができます。桜の木々が淡い色の花を咲かせる春の船岡公園は、散歩におすすめです。

## アクセス

東京から小千谷駅までの所要時間は、上越新幹線と在来線の上越線を乗り継いで約 2 時間で。大阪からは飛行機で新潟空港へ、そこから信越本線と上越線に乗り換えます。

【タイトル】 山本山高原

【想定媒体】 アプリ/QRコード、WEB、その他

---

## <簡体字>

### 山本山高原

山本山高原是本地区亲近自然的门户，可以野营、徒步、雪鞋徒步，也可以观赏野生动植物。高原处于大群鷹科和隼科鸟类的迁徙路线上，9~11月这里是观鸟爱好者向往的圣地。站在高原的几处观景台上可以远眺周边美丽的平原、山川，以及该地区独特的自然奇观，比如“佛光”般的虹彩日晕。

### 户外休闲

山本山驱车可达，山上建有数个观景台和相应设施供来访者享受自然美景。通往山顶观景台途中有一座附带营地的交流中心，来访者可以在此租借烧烤和露营设备（部分设备需提前预订）。营地旁边是社会教育设施“おぢや〜る”(ojaru)市民之家·小千谷信浓川水力发电馆，馆内以互动式展示介绍附近 JR 信浓川发电厂如何利用信浓川水力发电，以及如何向 JR 东日本铁路输电的过程。

海拔 336 米的观景台视野开阔，可将小千谷、信浓川、会津山脉和越后驹岳（2003 米）尽收眼底。观景台旁的山顶咖啡馆里供应本地食材制作的餐饮。咖啡馆旁的草地可供露营。

### 观鸟

山本山位于几种猛禽的迁徙路线上。从 9 月中旬至 11 月上旬，常有众多观鸟者到山顶守候灰脸鵟（音“狂”）鷹、凤头蜂鷹、雀鷹和游隼等猛禽，有时一天能看到 500 多只。观鸟的最佳时机是雨天过后的第二天晴朗上午（大约 9:00~12:00）。此外，长着橄榄绿翅膀的日本绣眼鸟和灰纹鶺鴒也会迁徙路过此地。

### 其它动植物

整个春季和夏季，山本山的原野上鲜花缤纷。山本山泽山口袋公园的轮作花田在双数年种植油菜，单数年种植向日葵。油菜花期大约在 5 月中旬，向日葵花期在 8 月上旬。高原周边还生长着各种野生花木，春季有紫色的猪牙花，春夏之交有开着艳粉色花的岩镜，纤巧的白色荞麦花则开在夏末。这里的森林深处是被指定为日本特别天然纪念物的日本鬣羚和赤狐等动物的栖息地。

### 自然奇观

信浓川和鱼野川两条大河在高原东侧交汇。河面上大量的上升水汽有时会在高原上形成云海、佛光、白虹等自然奇观。佛光是一种虹彩光晕，当人影投射在云或雾上时，它会出现在影子周围。白虹指雾或水汽中出现的发光拱弧。初秋早晨是观赏这些自然奇景的最好时机。

## 户外活动

户外爱好者可以在这里徒步、露营，尽情享受各种休闲活动。山本山的南侧隔绝了城市的灯光，使得这里成为绝佳的观星地点。在冬季进行雪鞋徒步又会带来另一番乐趣。

---

## <繁体字>

### 山本山高原

山本山高原是這個地區親近大自然的入口，可以露營、健行、雪地健行，也可以觀賞野生動植物。高原處於大群鷹科和隼科鳥類的遷徙路線上，9~11月這裡是賞鳥愛好者嚮往的聖地。站在高原的幾處觀景台上可以遠眺周邊美麗的平原、河流和山脈，以及該地區獨特的自然奇觀，例如「佛光」般的虹彩日暈。

### 戶外休閒

山本山驅車可達，山上建有數個觀景台和相應設施供遊客享受自然美景。通往山頂觀景台的途中有一座附帶營地的交流中心，遊客可以在此租借燒烤和露營設（部分設備需提前預訂）。營地旁邊是社會教育設施「おぢゃ〜る」（ojaru）市民之家·小千谷信濃川水力發電館，館內以互動式展示介紹附近 JR 信濃川發電廠如何利用信濃川水力發電，以及如何向 JR 東日本鐵路輸電的過程。

海拔 336 公尺的觀景台視野開闊，可將小千谷市、信濃川、會津山脈和越後駒岳（2003 公尺）盡收眼底。觀景台旁的山頂咖啡館裡供應當地食材製作的簡餐。咖啡館旁的草地可供露營。

### 觀鳥

山本山位於幾種猛禽的遷徙路線上。從 9 月中旬至 11 月上旬，常有眾多賞鳥者到山頂守候灰臉鵟（音「狂」）鷹、鳳頭蜂鷹、雀鷹和遊隼等猛禽，有時一天能看到 500 多隻。賞鳥的最佳時機是雨天過後的第二天晴朗上午（大約 9:00~12:00）。此外，長著橄欖綠翅膀的日本繡眼鳥和灰紋鶉也會遷徙路過此地。

### 其他動植物

整個春季和夏季，山本山的原野上鮮花繽紛。山本山澤山口袋公園的輪作花田在雙數年種植油菜，單數年種植向日葵。油菜花期大約在 5 月中旬，向日葵花期在 8 月上旬。高原周邊還生長著各種野生花木，春季有紫色的豬牙花，春夏之交有開著豔粉色花的岩鏡，

纖巧的白色蕎麥花則開在夏末。這裡的森林深處是被指定為日本特別天然紀念物的日本鬣羚和赤狐等動物的棲息地。

## 自然奇觀

信濃川和魚野川兩條大河在高原東側交匯。河面上大量的上升水汽有時會在高原上形成雲海、佛光、白虹等自然奇觀。佛光是一種虹彩光暈，當人影投射在雲或霧上時，它會出現在影子周圍。白虹指霧或水汽中出現的發光拱弧。初秋早晨是觀賞這些自然奇景的最好時機。

## 戶外活動

戶外愛好者可以在這裡健行、露營，盡情享受各種休閒活動。山本山的南側隔絕了城市的燈光，使得這裡成為絕佳的觀星地點。在冬季進行雪地健行又會帶來另一番樂趣。

---

## <日本語仮訳>

### 山本山高原

山本山高原は、キャンプやハイキングからスノーシュー、野生動植物の観察まで、この地域における自然関連のアクティビティへの玄関口です。この高原は、ワシやタカなど多くの渡り鳥の通り道で、9月から11月にかけてはバードウォッチングをする人々ににぎわいます。眺めの良い展望台からは、周辺の美しい平野や川や山々を一望することができ、また、後光のようなブロッケン現象など、この地域の珍しい自然現象を目にすることができます。

### アウトドアでリラックス

車でのアクセスが可能な山本山には、自然を堪能できる展望台や施設がいくつかあります。山本山高原山頂展望台へと続く道の途中にあるコミュニティセンターには、バーベキューやキャンプ用品がレンタルできるキャンプ場があります(一部は事前予約が必要です)。キャンプ場の隣にある「おぢゃ〜る」市民の家・小千谷信濃川水力発電館の展示室には、近くの JR 信濃川発電所が信濃川の水力発電から JR 東日本の鉄道にその電力を送る仕組みを説明した、体験型の展示が用意されています。

展望台は標高 336 メートルの位置にあり、小千谷市、信濃川、会津山脈、そして越後駒ヶ岳 (2,003 メートル) などを一望できます。展望台の隣にある山頂のカフェでは、地元産の食材を使った料理が楽しめます。カフェの隣の芝生ではキャンプができます。

### 野鳥観察

山本山は、数種類の猛禽類の渡りのルートになっています。9月中旬から11月上旬にかけて、この山頂はサシバ、ハチクマ、ハイタカ、ハヤブサなどの猛禽類を目当てにバードウォッチングをする人々ににぎわいます。多ければ1日で500羽以上も見ることができます。可能性が最も高いのは、雨が降った翌日の晴れた朝(9時から12時頃)です。他にも、薄緑色の羽を持つメジロやエゾビタキなどがこの地域に渡ってきます。

## その他の動植物

山本山の草原では、春から夏にかけて色鮮やかな花々が咲きます。山本山沢山ポケットパークでは、偶数年は菜の花、奇数年はヒマワリが年交代に植えられます。菜の花は 5 月中旬頃に咲き、ヒマワリは 8 月上旬に花を咲かせます。また、山本山高原一帯では、多様な野生の植物が見られます。春には、紫色のカタクリ、春から初夏には、鮮やかなピンク色のイワカガミ、夏の終わり頃になると、優美な白いそばの花が咲きます。この辺りの深い森には、国の特別天然記念物に指定されたニホンカモシカやアカギツネといった動物が棲息しています。

## 自然現象

山本山高原の東側では、信濃川と魚野川という 2 つの大きな川が合流しています。川から立ち上る大量の霧により、雲海、ブロックン現象、白虹といった自然現象が起こることがあります。ブロックン現象とは、人の影が雲や霧に投影された時に、その人の影の周りに現れる虹色の光輪のことです。白虹は、霧やもやの中に現れる光のアーチです。これらの現象を見るには、初秋の朝が最適です。

## アウトドアでのアクティビティ

アウトドア好きな人は、ハイキングやキャンプなど、さまざまなレクリエーションを楽しむことができます。山本山の南側は街の光が届かないため、星空観察には最適です。冬場は、スノーシューでこの付近を探索することができます。



|      |     |      |              |
|------|-----|------|--------------|
| 地域番号 | 020 | 協議会名 | 多治見市多言語整備協議会 |
|------|-----|------|--------------|

解説文一覧

| NO.     | スポット名 (タイトル)                          | 中国語文字数 | 想定媒体   |
|---------|---------------------------------------|--------|--------|
| 020-001 | 4 階展示室                                | 560    | WEB    |
| 020-002 | 3 階展示室                                | 470    | WEB    |
| 020-003 | 山内逸三のモザイクタイル                          | 560    | その他    |
| 020-004 | 黄瀬戸釉印花文敷瓦                             | 405    | その他    |
| 020-005 | 旧岐阜県庁舎の床                              | 390    | その他    |
| 020-006 | 入り口                                   | 470    | WEB    |
| 020-007 | 消えゆく産業の草の根保護活動                        | 540    | WEB    |
| 020-008 | 美濃焼：1300 年以上続く歴史                      | 830    | 看板・パンフ |
| 020-009 | 美濃焼の誕生（8-12 世紀）                       | 895    | 看板・パンフ |
| 020-010 | 普段使いの陶器から芸術性の高い施釉陶器への移行<br>（11-16 世紀） | 775    | 看板・パンフ |
| 020-011 | 窯窯                                    | 255    | 看板・パンフ |
| 020-012 | 大窯                                    | 315    | 看板・パンフ |
| 020-013 | 美濃焼と茶の湯                               | 415    | 看板     |
| 020-014 | 3 つのキースタイル：漆黒の瀬戸黒(16 世紀後半)            | 315    | 看板・パンフ |
| 020-015 | 3 つのキースタイル：素朴な黄色の黄瀬戸<br>（16 世紀後半）     | 385    | 看板・パンフ |
| 020-016 | 3 つのキースタイル：厚く白い志野（16 世紀後半）            | 395    | 看板・パンフ |
| 020-017 | 革新的技術：登窯                              | 335    | 看板・パンフ |
| 020-018 | スタイルの進化：奇抜な織部（17 世紀初頭）                | 425    | 看板・パンフ |
| 020-019 | 美濃の最初の登り窯：元屋敷                         | 395    | 看板・パンフ |
| 020-020 | 模倣による商売：美濃伊賀と美濃唐津<br>（17 世紀初頭）        | 390    | 看板・パンフ |
| 020-021 | 新たなエレガンス：御深井（17 世紀初期～中期）              | 420    | 看板・パンフ |
| 020-022 | 暮らしの中の陶器（17-19 世紀）                    | 405    | 看板・パンフ |
| 020-023 | 美濃磁器への道（19 世紀）                        | 395    | 看板・パンフ |
| 020-024 | 染付（青花）                                | 390    | 看板・パンフ |
| 020-025 | 織部の解釈                                 | 405    | 看板     |
| 020-026 | 美濃焼、世界へ                               | 425    | 看板・パンフ |
| 020-027 | 荒川豊蔵（1894-1985）                       | 430    | 看板・パンフ |
| 020-028 | 加藤土師萌（1900-1968）                      | 405    | 看板・パンフ |
| 020-029 | 塚本快示（1912-1990）                       | 300    | 看板・パンフ |
| 020-030 | 鈴木藏（1934- ）                           | 400    | 看板・パンフ |
| 020-031 | 加藤孝造（1935- ）                          | 410    | 看板・パンフ |
| 020-032 | 加藤卓男（1917-2005）                       | 355    | 看板・パンフ |
| 020-036 | 幸兵衛窯の歴史                               | 620    | パンフ    |

|         |                                   |     |     |
|---------|-----------------------------------|-----|-----|
| 020-037 | 幸兵衛窯の概要                           | 530 | パンフ |
| 020-038 | 加藤卓男 (1917-2005)                  | 400 | パンフ |
| 020-039 | 盃：日本人の人生の道しるべ                     | 335 | その他 |
| 020-040 | 「盃」と市之倉                           | 365 | その他 |
| 020-041 | 市之倉の「盃」の全盛期                       | 500 | その他 |
| 020-042 | 「盃」の工業化の進展                        | 465 | その他 |
| 020-043 | 様々な場面で親しまれてきた「盃」文化：<br>軍盃と酒席でのゲーム | 635 | その他 |

【タイトル】 4 階展示室

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 四楼展厅

这层展厅的屋顶开着一个露天圆形天窗，墙壁和地板上贴着数千片白色圆形小瓷砖。这里着重展现瓷砖及其在实用与艺术领域里的无限可能性。

许多展品都来自曾经的住宅与商用建筑。即便是最司空见惯的日用品，也无不彰显着瓷砖在日本人生活中所承担的功能与扮演的角色。来访者可以通过重新审视马桶、招牌标识、洗面池等常见物品，探寻它们在功能性之外所具备的造型与工艺之美。

展品中还包括几样从收费公共浴场“钱汤”回收来的彩绘瓷砖，上面描绘了感人的历史场景、经典风光和传统文化中代表吉祥喜庆的主题。这些瓷砖画不但体现了它们与浴场文化之间的紧密关联，也有助于人们洞察过去一个多世纪以来日本的文化价值观、美学和思维模式。

此外，这里也陈列着好几件专为展厅创作的大型艺术品。比如“瓷砖帘幕”（タイル・カーテン），它是一张瓷砖与钢丝连缀而成的“蜘蛛网”，从屋顶的圆形天窗一直垂落到地面。还有炆器（炆音“石”，炆器也称半瓷，质地介于陶和瓷之间）质地的聚光灯塔，近似半截竹笋模样，呈下大上小的截锥体状。塔身贴满瓷砖，十分引人注目，从底部手工铸造的瓷砖，到顶部机器制造的釉面砖，作品通过瓷砖的排布向人们展示了瓷砖制造技术的演变历程。瓷砖灯塔对面的墙上是一幅马赛克拼贴的笠原城镇风光图，出自演员原田大二郎（1944-）之手，是他为1999年举办的首届“笠原窑火节”创作的作品。

---

### <繁体字>

#### 四樓展示室

展示室的屋頂開著露天圓形天窗，牆壁和地板上貼著數千片白色圓形小瓷磚，這裡著重展現瓷磚及其在實用與藝術上的無限可能性。

許多展品都來自過往的住宅與商用建築。即便是最常見的日用品，也無不彰顯著瓷磚在日本人生活中所承擔的功能與扮演的角色。遊客可以透過重新審視馬桶、招牌看板、洗手台等日常物品，探尋它們在功能性之外所具備的造型與工藝之美。

展品中還包括數件從收費公共浴場「錢湯」回收的彩繪瓷磚，描繪了感人的歷史場景、經典風光和傳統文化中代表吉祥喜慶的主題。這些瓷磚畫不但體現了它們與浴場文化之間的緊密關聯，也有助於人們洞察過去一個多世紀以來日本的文化價值觀、美學和思維模式。

此外，這裡也陳列著數件專為展示室創作的大型藝術品。比如「瓷磚簾幕」（タイル・カーテン），它是一張瓷磚與鋼絲連綴而成的「蜘蛛網」，從屋頂的圓形天窗一直垂落到地面。還有炆器（炆音「石」，炆器也稱半瓷，質地介於陶和瓷之間）質地的聚光燈塔，近似半截竹筍，呈下大上小的錐體狀。塔身貼滿瓷磚，十分引人注目，從底部手工鑄造的瓷磚，到頂部機器製造的釉面磚，作品通過瓷磚的排列向觀眾展示了瓷磚製造技術的演變歷程。瓷磚燈塔對面的牆上是一幅馬賽克拼貼的笠原城鎮風光圖，出自演員原田大二郎（1944-）之手，是他為 1999 年舉辦的首屆「笠原窯火節」創作的作品。

---

## <日本語仮訳>

### 4 階展示室

天井に円形の開口部があるこの展示室の壁や床は、何千枚もの小さな円形の白いタイルが貼られている。この展示室は、タイルそのものと同様に、無限に広がるタイルの実用的・芸術的可能性を示している。

展示品の多くは、もともと住宅や商業ビルに使われていたものである。このような日常的に使われていたものを展示することにより、日本の生活の中でタイルが果たしてきた機能的役割に光を当てている。トイレや看板、洗面台といったありふれたものを見直すことで、それらが持つ機能とは別に存在する造形や技の美しさを知ることができる。

コレクションには、有料公衆浴場「銭湯」から回収されたカラフルな絵柄のタイルも含まれている。これらは、タイルと浴場文化との明白なつながりを示すだけでなく、心を動かすような歴史的場面や伝統的な風景、縁起の良いモチーフなどが描かれており、過去 100 年以上にわたる日本の文化的価値観や美意識、思考様式に触れることができる。

この展示室のために、大がかりな作品が制作された。たとえば、「タイル・カーテン」と呼ばれ、円形の天窗から吊り下げられたタイルを張り巡らせた蜘蛛の巣状のワイヤーや、炆器（陶器と磁器の中間的なもの）のタイルで作られた竹のようにそびえ立つ円錐のスポットライトタワーなど。目を引くこの円錐のタイルの配列は、底部の手作業で鑄造したタイルから、上部の機械で製造し釉薬を吹き付けたタイルまで、タイル製造技術の進化を表現している。反対側の壁には、俳優の原田大二郎（1944-）が 1999 年に笠原で初めて開催された「かさばら窯ぐれ祭り」のために制作した、笠原近隣を描いたモザイク壁画がある。

【タイトル】 3 階展示室

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 三楼展厅

本展厅主要介绍多治见市及周边地区瓷砖产业的发展历史，具体分为瓷砖加工制造发展史与应用形式演变史两个方面。除常规展览外，对面的画廊里也会不定期举办特别企划展。

常展追溯了从公元 6 世纪引进陶瓷建材至今的日本瓷砖工业发展历程，介绍了该产业与本地地理及陶瓷制造传统的关系。山内逸三(1908-1992)是这段进程中的关键人物。他是本地陶瓷制造业产业化的旗手，更被视为日本釉面马赛克瓷砖的发明者。在那个时代，大多数制陶厂都将自家的制作工艺视为珍藏，密不外传，但山内逸三无私地公开了自己的技术，积极推动从华丽的大型装饰瓷砖向更适合大规模生产的单色小型瓷砖的转型。小瓷砖的应用更广泛，也更能适用于不规则物体，比如三楼和四楼展厅里陈列的浴缸。工业批量生产的瓷砖虽然设计简单，形状统一，却有丰富的色彩可供自由组合，只需拼贴就能创作出精美的马赛克图画。

展厅里还陈列着各种制造瓷砖的工具和设备，包括一台古董手动冲压机，一台用农业机械改造的早期喷釉机，以及大量瓷砖厂商在组合瓷砖以创造复杂图案时使用的“贴板”。

---

### <繁体字>

#### 三樓展示室

本展示室主要介绍多治见市及周边地区瓷砖产业的发展历史，具体分为瓷砖加工制造发展史与应用形式演变史两个方面。除常规展览外，对面的画廊里会不定期举办特展。

常设展回顾了从西元 6 世纪引进陶瓷建材至今的日本瓷砖工业发展历程，介绍了该产业与当地地理环境及陶瓷制造传统的关系。山内逸三（1908-1992）是这段发展中的关键人物。他是将当地陶瓷制造业产业化的旗手，更被视为日本釉面马赛克瓷砖的发明人。当时，大多数制陶厂都将自家的制作工艺视为珍藏，密不外传，但山内逸三为了推动瓷砖制造从华丽的大型装饰瓷砖向更为适合大规模生产的单色小型瓷砖的转型，无私地公开了自己的技术。小瓷砖的应用更广泛，也更适用于不规则物体，比如三楼和四楼展示室陈列的浴缸。工业批量生产的瓷砖虽然设计简单，形状统一，却有丰富的色彩可供自由组合，只需拼贴就能创作出精美的马赛克图画。

展示室裡還陳列著各種製造瓷磚的工具和設備，包括一台古董手動印刷機，一台用農業機械改造的早期噴釉機，以及大量當年瓷磚廠商用來組合瓷磚以拼貼複雜圖案的模具「貼板」。

---

## <日本語仮訳>

### 3 階展示室

ここでは、多治見市とその周辺におけるタイルづくりの歴史を、タイルの製造方法と利用方法の変遷などを交えて紹介している。常設展示室の向かい側にある併設のギャラリーでは、企画展が行われることもある。

常設展示では、6 世紀の建材としての陶磁器の伝来から現代に至るまでのタイル産業の発展や、現地の地形ややきものの伝統との関連性を紹介している。この発展の中心人物だったのが、山内逸三（1908-1992）である。山内は、地元の陶磁器の産業化の立役者であり、日本における施釉磁器質モザイクタイルの発明者とされている。多くの製陶所が自らの製法を秘密にしていた時代に、彼は自らの技術を包み隠さず共有し、装飾性の高い大判タイルから、大量生産に適した単色の小判タイルへの移行を推進した。また、小さなタイルは応用範囲もより広く、3 階や 4 階に展示されているバスタブのような不規則な形のものにも使用しやすい。工業生産のタイルはシンプルなデザインで均一な形だが、多様な色のタイルを組み合わせると精巧なモザイクを作ることができる。

また、アンティークの手動プレス機や農機具を転用した初期の釉薬を吹き付けるためのスプレー、そしてタイルを組み合わせると複雑な模様を作る際にタイルメーカーが使用する「貼り板」の膨大なコレクションなど、タイル製造に使われたさまざまな道具や機材も展示されている。

【タイトル】 山内逸三のモザイクタイル

【想定媒体】 その他

---

### <簡体字>

#### 山内逸三的马赛克瓷砖

这里展出的是山内逸三(1908-1992)创作的**马赛克瓷砖**样品，在许多人眼里，这位本地陶瓷制造业产业化的旗手就是日本釉面**马赛克瓷砖**的发明者。

山内逸三出生于附近的笠原，15岁移居京都，在京都市立陶瓷器讲习所学习有关陶艺和上釉工艺的各方面知识。1929年，山内逸三回到家乡，创立了自己的**瓷砖工厂**。起初，他也以生产大型装饰**瓷砖**为主，可这些复杂的立体作品制作起来**费时费力**，不但需要小心塑形，在烧制过程中还常常会碎裂。针对这些**难题**，山内逸三产生了加工小型**瓷砖**的想法，**瓷砖**尺寸小，**设计简单**，不但便于**统一**批量生产，且不易破损。之后，他于1935年创立了一套**批量生产马赛克瓷砖**的方法。

**马赛克瓷砖**销路很好，在二战后的**复兴时期**更是大受欢迎。山内逸三的成功带动了笠原其他制陶厂，他们也继而投入了**马赛克瓷砖**的生产制造。当时的同行习惯于保守各自制造上的机密，可山内逸三不同，他自由分享了相关信息，推动本地制陶行业兴起了一场**生产方式的变革**，进而帮助笠原在**战后**数年内迅速成长为日本国内重要的**瓷砖产地**。

左侧较大的样品是泥塑**炻器**（炻音“石”，炻器也称半瓷，质地介于陶和瓷之间），用一种被称为“泥釉”的**液态黏土**注入模具里**铸造**而成。右侧尺寸较小的则是采用**干压法**制作的瓷器，由粉末状的干黏土与**硅酸盐**、**长石**等**粘合剂**混合后填入模具中**压制**而成。

---

### <繁体字>

#### 山内逸三的马赛克瓷砖

這裡展出的是山内逸三（1908-1992）創作的**馬賽克瓷磚**雛型，在許多人眼裡，他推進了當地陶瓷製造業的產業化，也是日本釉面**馬賽克瓷磚**的發明者。

山内逸三出生於附近的笠原，15歲移居京都，在京都市立陶瓷器講習所學習有關陶藝和上釉工藝的各方面知識。1929年，山内逸三回到家鄉，創立了自己的**瓷磚工廠**。起初，他也以生產大型裝飾**瓷磚**為主。然而，複雜的立體作品製作起來**費時費力**，不但需要小心塑形，在燒製過程中還經常碎裂。為了應對這些困難，山内逸三產生了加工小型**瓷磚**的想法，**瓷磚**尺寸小，**設計簡單**，不但便於**統一**批量生產，且不易破损。之後，他於1935年創立了一套**馬賽克瓷磚的批量生產方法**。

馬賽克瓷磚銷路很好，在二戰後的復興時期更是大受歡迎。山內逸三的成功帶動了笠原其他製陶廠，他們也相繼投入了馬賽克瓷磚的生產製造。當時的同行慣於保守各自製造上的機密，可山內逸三卻分享了相關資訊，推動當地製陶行業興起了一場生產方式的變革，進而幫助笠原在戰後數年內迅速成長為日本國內重要的瓷磚產地。

左側較大的展品是泥塑炆器（炆音「石」，炆器也稱半瓷，質地介於陶和瓷之間），用一種被稱為「泥釉」的液態黏土注入模具鑄造而成。右側尺寸較小的則是採用乾壓法製作的瓷器，製作方式是將粉末狀的乾黏土與矽酸鹽、長石等粘合劑混合，然後填入模具中壓製成型。

---

## <日本語仮訳>

### 山内逸三のモザイクタイル

これらは、日本における磁器質の施釉モザイクタイルの発明者とされる、地元の陶磁器の産業化の立役者である山内逸三（1908-1992）が作ったモザイクタイルの試作品である。

近隣の笠原に生まれた山内は、15歳で京都に出て、京都市立陶磁器講習所で陶芸や釉掛けを様々な側面から学んだ。1929年に帰郷し、自らのタイル工場を設立した。当初は、主に大型の装飾タイルを作っていた。しかし、このような複雑で立体的な作品を作るのは難しく、時間もかかった。慎重に成形しなければならず、時には焼成中に割れてしまうこともあった。これらの問題に対して、山内は、もっと小さくてシンプルなタイルを作れば、均一なロットで作りやすく、破損しやすさも軽減できるのではないかと考えた。そして、1935年に独自のモザイクタイルを量産する方法を完成させた。

モザイクタイルは、特に第二次世界大戦後の復興期によく売れた。山内の成功を受けて、笠原の他の製陶所もモザイクタイルの生産に乗り出した。製陶所は通常製造上の秘密を守るが、山内は自由に情報を共有したため生産方法の革命に拍車をかけ、その結果、笠原は戦後数年の間に重要なタイル生産地となった。

左側の大きな試作品は、「泥しょう」と呼ばれる液状粘土を型に詰めて作ったスリップスティング製法による炆器（陶器と磁器の中間的なもの）である。右側の小さな方は、粉末状の粘土にケイ酸塩や長石などの結合剤を混ぜて型で押し固めた乾式製法の磁器である。



【タイトル】黄瀬戸釉印花文敷瓦

【想定媒体】 その他

---

### <簡体字>

#### 黄瀬戸釉印花敷瓦

这是一个“敷瓦”样品。敷瓦即陶瓷材质的铺路石，或称“地砖”，是日本瓷砖的前身。敷瓦直接铺在泥地上，但不用砂浆固定。略带弧度的圆角让它们很容易拼合。

这里展出的带花卉图案的敷瓦与19世纪末期以后许多住宅里常用的瓷砖很相似，很可能是同时期的瀬戸地区的产品。这种泛黄的釉面是该地区特有的流派，称为“黄瀬戸”，利用褐色铁粉和绿色胆矾粉不均匀着色上釉形成。

6世纪，敷瓦作为佛教建筑的一种特色元素从朝鲜半岛传入日本。不过当时日本更习惯使用传统的木地板，直到12世纪末禅宗兴起之前，敷瓦始终未能普及。日本产的敷瓦常常带有银黑色泽，称为“烟色”，这是一种在本土独有的烟熏工序中因碳层氧化而形成的颜色。

1652年，为了修建本地领主德川义直(1601-1650)的陵墓，附近的瀬戸地区被选作烧制敷瓦之地。掌握了制作工艺的瀬戸的陶工们开始在当地生产，并在传统黑釉的基础上发展技术，制作出了更多具备传统瀬戸风格的敷瓦。

---

### <繁体字>

#### 黃瀬戸釉印花敷瓦

這是一個「敷瓦」樣品。敷瓦即陶瓷材質的鋪路石，或稱「地磚」，是日本瓷磚的前身。敷瓦直接鋪在泥地上，但不用砂漿固定。略帶弧度的圓角使它們很容易拼合。

這裡展出的帶花卉圖案的敷瓦與19世紀末期以後許多住宅裡常用的瓷磚相似，很可能是同時期的瀬戸地區的產品。這種泛黃的釉面是該地區特有的流派，稱為「黃瀬戸」，利用褐色鐵粉和綠色膽礬粉不均勻著色上釉形成。

6世紀，敷瓦作為佛教建築的特色元素從朝鮮半島傳入日本。不過當時日本更習慣使用傳統的木地板，直到12世紀末禪宗興起之前，敷瓦始終未能普及。日本產的敷瓦常常帶有銀黑色澤，稱為「煙色」，這是一種在當地獨有的煙熏工序中因碳層氧化而形成的顏色。

1652年，為了修建當地領主德川義直（1601-1650）的陵墓，附近的瀬戸地區被選作燒製敷瓦之地。掌握了製作工藝的瀬戸陶工們開始在當地生產，並在傳統黑釉的技術基礎上發展，制作出了更多具備傳統瀬戸風格的敷瓦。

---

## <日本語仮訳>

### 黄瀬戸釉印花文敷瓦

これは日本のタイルの前身で、陶製の敷石の一種である「敷瓦」のひとつである。敷瓦は土間に敷かれていたが、漆喰で固められていたわけではない。その角は少し丸くなっており、はめ込みやすくなっている。

展示されている花模様の敷瓦は、19 世紀末頃からの住宅で見られるタイルに似ており、おそらくその頃に瀬戸で作られたものと思われる。黄色がかった釉は、「黄瀬戸」と呼ばれるこの地方独特の様式で、茶色の鉄と緑色の胆礬を不規則に塗布することで生まれるものである。

6 世紀に朝鮮半島から広がった敷瓦は、仏教建築の一つの特徴として日本に伝来した。しかし、日本では木の床が主流だったため、禅宗が盛んになる 12 世紀の終わり頃まで、敷瓦は広く使われていなかった。日本で生産される敷瓦は、通常、特殊な燻化工程において炭素の層を酸化させることによって生まれる、銀色がかった黒の「いぶし」という色をしている。

1652 年、大名徳川義直（1601-1650）の霊廟のために、近隣の瀬戸で敷瓦が生産された。瀬戸の陶工たちはタイルを作る技術を学んで地元で生産するようになり、典型的な黒釉から発展させて、他の伝統的な瀬戸も作られるようになった。

【タイトル】 旧岐阜県庁舎の床

【想定媒体】 その他

---

### <簡体字>

#### 旧岐阜县政府大厦的地砖

这些瓷砖原先被铺设在旧岐阜县政府大厦的议会楼地面上。

旧岐阜县政府大厦初建于1924年，用于取代原来那幢老朽的建筑。当时新建成的大厦内部包含了许多装饰性元素，比如彩绘玻璃窗、装饰艺术风格(Art-deco)的壁炉，以及这块彩色马赛克瓷砖地板等。1998年，为了建造一幢全新的钢筋混凝土建筑，旧政府大厦大部分被拆除。

这些马赛克陶瓷地砖产自爱知县常滑市，那是日本又一个历史悠久的陶瓷器产地。瓷砖烧制完毕后被送往岐阜，在那里拼成这种六边形图案。从瓷砖的一处横截面可以看出，上色用的颜料被直接拌入了黏土中，而不是作为釉料涂在表面。这种做法有两个好处：其一，无釉瓷砖没那么滑，这一点对于铺设地板来说尤其重要；其二，相比色彩容易被磨掉的釉面瓷砖，它们更经久耐用。如果细看就会发现，部分瓷砖其实已经有缺损或裂痕，只是因为颜色完全融合在黏土里，小损伤看起来并不显眼。

---

### <繁体字>

#### 舊岐阜縣政府大樓的地磚

這些瓷磚原先被鋪設在舊岐阜縣政府大樓議會樓的地面上。

舊岐阜縣政府大樓初建於1924年，用於取代原始老朽的建築。當時新建成的大樓內包含了許多裝飾性元素，比如彩繪玻璃窗、裝飾藝術風格(Art-deco)的壁爐，以及這塊彩色馬賽克瓷磚地板等。1998年，為了建造一幢全新的鋼筋混凝土建築，舊政府大樓大部分被拆除。

這些馬賽克陶瓷地磚產自愛知縣常滑市，是日本另一個歷史悠久的陶瓷器產地。瓷磚燒製完畢後被送往岐阜，在那裡拼成六邊形圖案。從瓷磚的一處橫截面可以看出，上色用的顏料被直接拌入黏土中，而非作為釉料敷塗在表面。這種技法有兩個好處：其一，無釉瓷磚不易滑，這一點對於鋪設地板來說尤其重要；其二，相比色彩容易被磨掉的釉面瓷磚更經久耐用。如果細看就會發現，部分瓷磚其實已經有缺損或裂痕，只是因為顏色完全融合在黏土裡，傷痕看起來並不顯眼。

---

### <日本語仮訳>

## 旧岐阜県庁舎の床

これは旧岐阜県庁舎の議会棟の床の一部である。

旧岐阜県庁舎は、老朽化した元の建物に代えて、1924年に建設された。ステンドグラスやアール・デコ調のマントルピース、そしてこのカラフルなモザイクタイルの床など、新しい建物の内装には多くの装飾的な要素が施されていた。1998年、鉄筋コンクリートの新しい建物を建てるために、この建物は一部を残して取り壊された。

床に使われていたモザイクタイルは、もう一つの歴史ある陶磁器の産地である愛知県常滑市で生産されたもので、岐阜へ運ばれ、この六角形の模様につき詰められた。かけらの断面を見ると、釉薬として塗られているのではなく、粘土自体に顔料が直接混ぜられているのが分かる。この方法には二つの利点がある。無釉のタイルは滑りにくく、それは床には重要だ。それに、早く磨耗する施釉タイルよりも長持ちする。よく見ると欠けているタイルもあるが、粘土全体が着色されているので、傷はあまり目立たない。

【タイトル】 入り口

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****入口**

这座博物馆的设计者是著名建筑大师藤森照信(1946- )，据说他是从多治见的瓷砖产业以及支撑产业的这片土地中获取的灵感。建筑整体呈现为独特的坡面造型，令人联想到黏土开采场，一颗颗松树勾勒出屋脊和外侧土墙的轮廓，正面泥土色外墙上镶嵌着本地居民捐赠的茶碗和瓷砖碎片。

博物馆入口处的一个壁龛里陈列着一件艺术品，这是本地艺术家伊藤庆二(1935- )的现代陶艺作品，名叫《足》。他还有一件与之类似的作品，成为了藤森照信设计这座博物馆的另一个灵感来源。藤森照信说，当他看到这个艺术品时，觉得这应该是一只从天空踏下的脚，它在大地上留下的足印就像是散布在多治见黏土矿上的凹坑。天光从屋顶的通风井透下来，照亮壁龛，艺术品投下的影子展现出藤森照信心目中描绘的足印。

一座双层式的楼梯从壁龛处通往各主要展厅。台阶两侧为泥土墙面，楼梯区域本身灯光幽暗，令人不由得想起“登窑”那徐徐上升的缓坡。通道渐渐收窄，营造出空间进深感，直到登上四楼，有天光从圆形天窗倾泻而下，眼前才豁然开朗。整个体验就仿佛是沿着一条长长的地下隧道摸索穿行，最后一头闯入马赛克瓷砖的明媚世界。

---

**<繁体字>****入口**

這座博物館的設計者是著名建築大師藤森照信（1946- ），據說他是從多治見的瓷磚產業以及支撐產業的這片土地中獲取了靈感。建築整體表現為獨特的坡面外型，令人聯想到黏土開採場，一顆顆松樹勾勒出屋脊和外側土牆的輪廓，正面泥土色外牆上鑲嵌著當地居民捐贈的茶碗和瓷磚碎片。

博物館入口處的一個壁龕裡陳列著一件藝術品，這是當地藝術家伊藤慶二（1935- ）的當代陶藝作品，名叫《足》。伊藤慶二另一件與《足》類似的作品則成為了藤森照信設計這座博物館的靈感來源之一。藤森照信說，看到這個藝術品時，覺得像是一隻從天空踏下的腳，它在大地上留下的足印就如同散佈在多治見黏土礦上的凹坑。自然光從屋頂的通風井灑落，照亮壁龕，藝術品投下的影子展現出藤森照信心目中描繪的足印。

一座雙層式樓梯從壁龕處通往各主要展示室。台階兩側為泥土牆面，樓梯區域本身燈光幽暗，令人不由得想起「登窯」那徐徐上升的緩坡。通道漸漸收窄，營造出空間的景深

感、直到登上四樓，有自然光從圓形天窗傾瀉而下，眼前才豁然開朗。整個體驗就仿佛是沿著一條長長的地下隧道摸索穿行，最後一頭闖入馬賽克瓷磚的明媚世界。

---

## <日本語仮訳>

### 入り口

ミュージアムの設計を担当したのは著名な建築家の藤森照信（1946- ）で、彼は多治見のタイル産業とそれを支える大地から着想を得てデザインしたという。建物の独特な傾斜がついた形は、粘土の掘り出し場を思わせ、屋根や土壁の外側の輪郭に沿って松の木が植えられている。建物正面の土色の壁には、地元の人々から寄贈された茶碗やタイルの破片が埋め込まれている。

ミュージアムの入り口近くのアルコーヴには、一点だけアート作品が展示されている。地元出身の作家、伊藤慶二（1935- ）の現代陶芸作品「足」である。藤森は、ミュージアムの建物のコンセプトを考える際、これに類似した伊藤の作品から着想を得た。この作品を見たとき、藤森は、天から降りてきた足が、多治見に点在する採土場のようにくぼみを大地に残す様を思い描いたという。このアルコーヴは、屋根のシャフトから降り注ぐ自然光で照らされている。作品が落とす影は、藤森がイメージした足跡を表している。

二層の階段がアルコーヴからメインの展示室へと続いている。階段の両側の壁は土で塗られており、階段自体は薄暗く、登り窯の緩やかな傾斜を想起させる。遠近感を生むように通路はだんだんと狭くなっており、やがて 4 階の円形の天窗から降り注ぐ光で視界が急に明るくなる。長い地下トンネルを抜けた後、モザイクタイルのまぶしい世界に出てくるような効果がある。

【タイトル】 消えゆく産業の草の根保護活動

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 夕阳产业的草根保护行动

马赛克瓷砖博物馆位于笠原町，这里是著名的瓷砖产地。20 世纪中期，本地瓷砖产业迎来了它的全盛时期，当时笠原拥有 100 家以上的瓷砖厂，占据着大半个国内市场。

笠原的陶瓷器生产历史可以追溯到大约 1300 年以前，但专注于瓷砖制造却是进入 20 世纪以后的事情。二战结束后，国内复兴催生出大量的瓷砖需求，笠原的经济开始呈现出爆发式增长。20 世纪 80 年代末期至 90 年代初期，高层建筑的外墙大量使用瓷砖贴面，使得这一产业进入了第二个黄金时期。然而，在跨入 21 世纪前，民众生活方式的改变、新型建筑材料的涌现、海外同行的竞争等种种因素，令日本本土的瓷砖制造业遭受了重创。

世纪之交前后，许多老旧建筑被列入拆除名单，那些在 20 世纪贴装在建筑内外的马赛克瓷砖作品也因此陷入了损毁消失的危机之中。在笠原町商业工会的主导下，当地居民以个人身份开始购买和回收这些马赛克作品。然而，随之而来的问题是在哪里存放、展示这些独特的工艺品。经过讨论，几个原本互为竞争关系的本地陶瓷制造商、销售商和黏土厂商站了出来，联手为这项保护行动提供支持，马赛克瓷砖博物馆就此诞生。博物馆不仅保存了这些瓷砖作品，还为瓷砖行业的存续乃至发展提供帮助。馆内设有瓷砖烧制工房，2 楼的 16 个展厅则呈现了瓷砖装饰的丰富可能性。

---

### <繁体字>

#### 夕陽產業的草根保護行動

馬賽克瓷磚博物館位於笠原町，這裡是著名的瓷磚產地。20 世紀中期，笠原瓷磚產業正值全盛時期，擁有 100 家以上的瓷磚廠，供應著絕大部分國內市場的需求。

笠原的陶瓷器生產可以追溯到大約 1300 年以前，但當地陶瓷工匠專注於瓷磚製造卻是進入 20 世紀以後的事情。二戰結束後，國內復興催生出大量的瓷磚需求，笠原的經濟開始呈現出爆發式增長。1980 年代末期至 1990 年代初期，高層建築的外牆大量使用瓷磚貼面，這一產業進入了第二個黃金時期。然而，在跨入 21 世紀前，民眾生活方式的改變、新型建築材料的湧現、海外同行的競爭等種種因素疊加，令日本本土的瓷磚製造業遭受了重創。

世紀之交前後，許多老舊建築被列入拆除名單，那些在 20 世紀貼裝在建築內外的馬賽克瓷磚作品也因此面臨了損毀消失的危機。在笠原町商業工會的主導下，當地居民以個人身份開始購買和回收這些馬賽克作品。然而，隨之而來的問題是在哪裡存放、展示這些獨

特的工藝品。幾名原本互為競爭關係的當地陶瓷製造商、銷售商和黏土廠商站了出來，聯手為這項保護行動提供支持，馬賽克瓷磚博物館就此誕生。博物館不僅保存了這些瓷磚作品，還為瓷磚行業的存續乃至發展提供幫助。館內設有瓷磚燒製工房，2 樓的 16 個展示室則呈現了瓷磚裝飾的豐富可能性。

---

## <日本語仮訳>

### 消えゆく産業の草の根保護活動

モザイクタイルミュージアムは、タイルの生産地として有名な笠原町にある。1900 年代半ばの最盛期には、笠原には 100 以上のタイル工場があり、国内市場の大半を占めていた。

笠原の陶磁器生産の歴史は約 1300 年前まで遡るが、笠原の陶工がタイルの生産に力を入れるようになったのは 20 世紀に入ってからのことであった。第二次世界大戦後、復興のためにタイルの需要が生まれたことで、笠原の町は好景気に沸いた。その後、1980 年代後半から 1990 年代前半にかけて、高層ビルの建設に外壁用タイルが使われるようになり、第二の黄金期を迎えた。しかし、21 世紀が近づくにつれて、ライフスタイルの変化や新建材の登場、海外メーカーとの競争などにより、業界は大きな打撃を受けた。

世紀の変わり目ごろに、20 世紀のモザイクタイルが取り付けられたものの多くは、それらが貼られた老朽化した建物の取り壊し計画に伴い、破棄される危機に直面した。笠原町商工会の主導のもと、笠原の個人がモザイク作品を買い取ったり、回収したりしすることを始めた。そして、これらの独特な作品群をどこに収蔵し展示するかについての議論が始まった。お互い競合関係にあったにもかかわらず、いくつかの地元のタイル会社、商社、粘土会社などが一体となってこのプロジェクトを後押しした。モザイクタイルミュージアムはその協力の成果である。ミュージアムではタイル作品そのものを保存するだけでなく、タイル産業の支援も行っている。館内ではタイル作りのワークショップが行われており、2 階には装飾品としてのタイルの可能性を紹介する 16 のショールームがある。



【タイトル】美濃焼：1300年以上続く歴史

【想定媒体】看板・パンフレット

---

## <簡体字>

### 美濃焼：1300 年的历史仍在延续

#### <看板>

美濃焼，泛指日本中部美濃地区（今多治見、土岐、瑞浪、可儿等市）出产的陶瓷器。

这个地区之所以 1300 多年来一直是日本陶瓷主要产地，主要取决于它的三大自然要素。第一，古老湖泊留下的冲积黏土。顺流而下的大块沉积物碎裂为细腻的淤泥沉入湖底，形成了高品质的黏土；第二，适合建造窑炉的低缓天然丘陵；第三，丘陵地带繁茂的红松林。红松富含油脂，燃烧久、温度高，是烧制陶瓷器的理想燃料。

大多陶瓷产地都有自己的标志性造型或釉色，但美濃焼却随着时代变迁而变化多样。它的产品类型不拘一格，有古时乡镇家用朴素的“山茶碗”，也有后来走进欧洲沙龙的金边茶具。沿逆时针方向观展，可了解到美濃焼的演变历程，从 8 世纪简朴的素烧“须惠器”，到“人间国宝”手中诞生的光彩灿然的现代陶器与瓷器名品，各种类型均被网罗。

#### <手册>

美濃焼，泛指日本中部美濃地区出产的陶瓷器，这一地区包括如今的多治見、土岐、瑞浪、可儿等市镇。

美濃地区之所以 1300 多年来一直是日本陶瓷主要产地，主要取决于它的三大自然要素。第一，古老湖泊留下的冲积黏土。自上游地区顺流而下的砂土石块流入湖中，大块沉积物碎裂为细腻的淤泥沉在湖底，形成了适合制陶的高品质黏土。第二，地势低缓的天然丘陵，为建造窑炉提供了优越的地理环境。第三，丘陵地带繁茂的红松林。红松富含油脂，比起其他木材来，燃烧时间久、温度高，是烧制陶瓷器的理想燃料。

大多数陶瓷产地都有自己的标志性造型或釉色，但美濃焼却不同，在顺应社会政治环境变化，开拓全新市场的过程中，其外观与造型都经历了巨大的变化。此外，美濃焼的产品类型十分丰富，既有过去乡村与城镇居民家经常使用的朴素无釉的量产“山茶碗”，也有后来出现在欧洲大小沙龙里的金边茶具套件。顺着逆时针方向参观展览，就能了解到美濃焼的演变历程，从 8 世纪样式简单、没有釉面釉彩的素烧陶器“须惠器”，到被称为“人间国宝”的现代陶艺大师们制作出的光彩灿然、鲜艳夺目的陶器与瓷器精品，各种品种均被网罗。

---

## <繁体字>

### 美濃燒：1300 年的歷史仍在延續

#### <看板>

美濃燒，泛指日本中部美濃地區（今多治見、土岐、瑞浪、可兒等市）出產的陶瓷器。

這個地區之所以 1300 多年來一直是日本陶瓷主要產地，主要取決於它的三個自然要素。第一，古老湖泊留下的沖積黏土。順流而下的大塊沉積物碎裂為細膩的淤泥沉入湖底，形成了高品質的黏土；第二，適合建造窯爐的低緩天然丘陵；第三，丘陵地帶繁茂的紅松林。紅松富含油脂，燃燒久、溫度高，是燒製陶瓷器的理想燃料。

大多陶瓷產地都有自己的標誌性造型或釉色，但美濃燒卻隨著時代變遷而變化多樣。它的產品類型不拘一格，有過去城鄉家用的樸素的「山茶碗」，也有後來走進歐洲沙龍的金邊茶具。沿逆時針方向觀展，可了解到美濃燒的演變歷程，從 8 世紀簡樸的素燒「須惠器」，到「人間國寶」手中誕生的光彩燦然的現代陶器與瓷器名品，各種類型均被網羅。

#### <手冊>

美濃燒，泛指日本中部美濃地區出產的陶瓷器，這一地區包括如今的多治見、土岐、瑞浪、可兒等市鎮。

美濃地區之所以 1300 多年來一直是日本陶瓷主要產地，主要取決於它的三個自然要素。第一，古老湖泊留下的沖積黏土。自上游地區順流而下的砂土石塊流入湖中，大塊沉積物碎裂為細膩的淤泥沉在湖底，形成了適合製陶的高品質黏土。第二，地勢低緩的天然丘陵，為建造窯爐提供了優越的地理環境。第三，丘陵地帶繁茂的紅松林。紅松富含油脂，比起其他木材來，燃燒時間久、溫度高，是燒製陶瓷器的理想燃料。

大多數陶瓷產地都有標誌性的造型或釉色，但美濃燒卻不同，在順應社會政治環境變化，開拓全新市場的過程中，其外觀與造型都經歷了巨大的變化。此外，美濃燒的產品類型十分豐富，既有過去鄉村與城市居民家常使用的樸素無釉的量產「山茶碗」，也有後來出現在歐洲大小沙龍裡的金邊茶具組。順著逆時針方向參觀展覽，就能了到美濃燒的演變歷程，從 8 世紀樣式簡單、沒有釉面釉彩的素燒陶器「須惠器」，到被稱為「人間國寶」的現代陶藝大師們製作出的光彩燦然、鮮豔奪目的陶器與瓷器精品，各種類型均被網羅。

---

## <日本語仮訳>

### 美濃燒：1300 年以上続く歴史

#### <看板バージョン>

美濃燒とは、日本の中部、美濃地方（現在の多治見市、土岐市、瑞浪市、可兒市を含む）で生産される陶磁器を広く指す言葉である。

この地域が1300年以上前から陶磁器の生産拠点となっているのには、3つの環境要因がある。1つ目は、古代の湖が残した沖積粘土である。上流からの堆積物が湖に運ばれるにつれ、大きなものは砕かれてきめ細かい沈泥となり、良質の粘土を作り出した。2つ目は、低く緩やかな丘陵地帯の自然の傾斜が窯の建設に適していること。3つ目は、この丘陵地帯に分布する豊富なアカマツの森である。アカマツの木には天然の油分が含まれているので、長時間かつ高温で燃えるため、陶器の焼成には理想的なのである。

陶磁器の産地の多くは、それぞれ一つのスタイルや釉薬の色を連想させる。それとは対照的に、美濃焼は、その表情や形を大きく変えてきた。遠い昔に農民や町民が使っていた飾り気のない山茶碗から、最近ではヨーロッパのサロンで使われていた金の縁取りが施されたティーセットまで、美濃焼は幅広い陶磁器を網羅している。展示を反時計回りに見ていくと、8世紀のシンプルな素焼きの須恵器から、「人間国宝」の手による陶器や磁器の色鮮やかな現代の名品まで、美濃焼の進化の全体像が見えてくる。

### <パンフレットバージョン>

美濃焼とは、現在の多治見市、土岐市、瑞浪市、可児市を含む日本の中部、美濃地方で生産される陶磁器を広く指す言葉である。

この地域が1300年以上前から陶磁器の生産拠点となっているのには、3つの環境要因がある。1つ目は、古代の湖が残した沖積粘土である。上流からの堆積物が湖に運ばれるにつれ、大きなものは砕かれてきめ細かい沈泥となり、陶磁器生産に適する良質の粘土を作り出した。2つ目は、低く緩やかな丘陵地帯の自然の傾斜が窯の建設に適していること。3つ目は、この丘陵には豊富なアカマツの森があることである。アカマツの木には天然の油分が含まれているので、他の木材に比べて高温でかつ長時間燃えるため、陶器の焼成には理想的なのである。

陶磁器の産地の多くは、それぞれ一つのスタイルや釉薬の色を連想させる。それとは対照的に、美濃焼は、地場産業が社会政治の変化に合わせて新しい市場を開拓してきたことで、その表情や形を大きく変えてきた。遠い昔に農民や町民が使っていた飾り気のない大量生産の山茶碗から、最近ではヨーロッパのサロンで使われていた金の縁取りが施されたティーセットまで、美濃焼は幅広い陶磁器を網羅している。展示を反時計回りに見ていくと、8世紀のシンプルな素焼きの須恵器から、「人間国宝」と呼ばれる現代陶芸巨匠たちの手による陶や磁器の色鮮やかな名品まで、美濃焼の進化の全体像が見えてくる。

【タイトル】美濃焼の誕生（8-12 世紀）

【想定媒体】看板・パンフレット

---

## <簡体字>

### 美濃焼の誕生（8 世紀～12 世紀）

#### <看板>

美濃焼的历史源于窑窑（穴窑）。5 世纪时，窑窑由中国经朝鲜半岛传入日本，7 世纪时来到美浓地区。日本早在大约公元前 13,000 年时就已经使用简单的坑穴烧制陶器，不过，窑窑的炉温更高、容量更大，能制造出更耐用且不易渗水的陶器。

早期窑窑出品的陶器称“须惠器”。正如下列展品，早期成品表面无釉，呈单一的哑光灰色。但到了 9 世纪，猿投地区的陶工发现长时间的烧制可以生成天然釉，这种光泽是草木灰中二氧化硅、钙等无机物融化后与黏土结合的产物。于是当地陶工开始尝试在陶胚上涂抹木灰烧制釉面。这道工序不但能增强器具的强度和防水性，还为它们赋予了不同的图案、纹理。这只“长颈瓶”就是极具代表性的作品。

成为奢侈品的猿投灰釉陶器，供不应求。美浓的陶工们从中看到机会，也开始生产自己的灰釉制品。及至 10 世纪早期，美浓已超越猿投，成为了全国最大的须惠器生产地。

#### <手册>

美濃焼起源于窑窑（穴窑）。公元 5 世纪，来自中国的窑窑制陶技术经朝鲜半岛传入日本。公元 7 世纪，窑窑在美浓地区首次投入使用。虽说日本早在大约公元前 13,000 年便已经开始使用简单的坑穴来烧制陶器，但规模更大、更先进的窑窑能耐更高的炉温，一次性烧制更多的器具，制造出更结实耐用、不易渗水的陶器。

早期窑窑出品的陶器被称为“须惠器”。就像馆内展示的容器及盖子，早期成品表面无釉，呈现出单一的哑光灰色。但在公元 9 世纪时，与美浓相邻的猿投地区的陶工偶然发现，经过长时间烧制，草木灰可以在陶器表面生成片状天然釉。在持续高温的作用下，沾在陶胚上的草木灰所含有的二氧化硅、钙等无机物融化，附着在陶器上与黏土融合，继而生成了光亮的釉面。于是，当地陶工开始有意识地尝试在陶胚上涂抹木灰制成的原始釉药，然后再送入窑炉烧制。这道工序不但能够增强陶器的强度和防水性，更为每一件陶器都赋予了意想不到、独一无二的图案与纹理。这就是以草木灰为主要原料的灰釉陶器。馆内展出的“长颈瓶”就是其中的优秀作品之一。

猿投的灰釉陶器就这样成为了奢侈的高档品，供不应求。美浓的陶工们从中看到机会，也开始产销自己的灰釉制品。及至 10 世纪早期，美浓已超越猿投，成为了全国最大的须惠器生产地。

---

## <繁体字>

### 美濃燒的誕生（8 世紀～12 世紀）

#### <看板>

美濃燒的歷史源於窖窯（穴窯）。5 世紀時，窖窯由中國經朝鮮半島傳入日本，7 世紀時來到美濃地區。日本早在大約西元前 13,000 年時就已經使用簡單的坑穴燒製陶器，而窖窯的爐溫更高、容量更大，能製造出更耐用且不易滲水的陶器。

早期窖窯出品的陶器稱「須惠器」。正如下列展品，早期成品表面無釉，呈單一的啞光灰色。但到了 9 世紀，猿投地區的陶工發現長時間燒製可以生成天然釉，這是草木灰中二氧化矽、鈣等無機物融化後與黏土結合的產物。於是當地陶工開始嘗試在陶胚上塗抹木灰燒製釉面。這道工序不但能增強器具的強度和防水性，還為它們賦予了不同的圖案、紋理。這個「長頸瓶」就是極具代表性的作品。

成為奢侈品的猿投灰釉陶器，供不應求。美濃的陶工們從中嗅到商機，也開始生產灰釉製品。及至 10 世紀早期，美濃已超越猿投，成為了全國最大的須惠器產地。

#### <手冊>

美濃燒起源於窖窯（穴窯）。西元 5 世紀，來自中國的窖窯製陶技術經朝鮮半島傳入日本。西元 7 世紀，窖窯首次在美濃地區投入使用。雖說日本早在大約西元前 13,000 年便已經開始使用簡單的坑穴來燒製陶器，但規模更大、更先進的窖窯能耐更高的爐溫，一次性燒製更多的器具，製造出更結實耐用、不易滲水的陶器。

早期窖窯出品的陶器被稱為「須惠器」。如同館內展示的內容器及器蓋，早期成品表面無釉，呈現出單一的啞光灰色。但在西元 9 世紀時，與美濃相鄰的猿投地區的陶工偶然發現，經過長時間燒製，草木灰可以在陶器表面生成片狀的天然釉。在持續高溫的作用下，沾在陶胚上的草木灰所含有的二氧化矽、鈣等無機物融化，附著在陶器上與黏土融合，繼而生成了光亮的釉面。於是，當地陶工開始有意識地嘗試在陶胚上塗抹木灰製成的原始釉藥，然後再送入窯爐燒製。這道工序不但能夠增強陶器的強度和防水性，更為每一件陶器都賦予了意想不到、獨一無二的圖案與紋理。這就是以草木灰為主要原料的灰釉陶器。館內展出的「長頸瓶」就是其中的優秀作品之一。

猿投的灰釉陶器自此成為了奢侈的高檔品，供不應求。美濃的陶工們從中嗅到商機，也開始產銷灰釉製品。及至 10 世紀早期，美濃已超越猿投，成為了全國最大的須惠器產地。

---

## <日本語仮訳>

### 美濃燒の誕生（8-12 世紀）

### <看板バージョン>

美濃焼の歴史は、窖窯（穴窯）から始まる。窖窯は中国から朝鮮半島を經由して日本にもたらされたのは5世紀で、美濃地方にもたらされたのは7世紀のことである。日本では紀元前13,000年頃から簡易な竪穴式の窯が使われていたが、より大型で高温の窖窯は、より丈夫で、水がしみこみにくい陶器を作ることができるようになったのである。

この初期の窖窯で焼かれた陶器は「須恵器」と呼ばれた。当時はまだ釉薬を使っておらず、下の展示品のようにシンプルなマットグレーに仕上がっていた。しかし、9世紀になって、猿投の陶工たちが、長時間焼成すると、自然釉を作りだすことに気が付いた。この光沢は、灰に含まれるシリカやカルシウムなどの無機成分が溶けて粘土と融合した時に生じる。そこで、陶工たちは木灰で作った原始的な釉薬を焼成前にかけるようになった。この釉薬をかける工程は、陶器の強度や防水性を高めるだけでなく、思いがけない模様や質感を生み出した。下の「長頸瓶」はその素晴らしい一例である。

猿投の灰釉陶器は高級品で、高い需要があった。美濃の陶工たちはこの需要を好機と捉え、独自の灰釉陶器を製作し始めた。10世紀初頭には、美濃は猿投を抜いて国内最大の須恵器の生産地となった。

### <パンフレットバージョン>

美濃焼の歴史は、5世紀に中国から朝鮮半島を經由して日本に窖窯（穴窯）がもたらされたことに始まる。美濃地方で最初に窖窯が使われるようになったのは、7世紀のことである。日本では紀元前13,000年頃から簡易な竪穴式の窯が使われていたが、より大型で高度な窖窯は、高温で一度に大量に焼成することができるため、より丈夫で、水がしみこみにくい陶器を作ることができるようになったのである。

この初期の窖窯で焼かれた陶器は「須恵器」と呼ばれた。当時はまだ釉薬を使っておらず、館内に展示された容器と蓋のようにシンプルなマットグレーに仕上がっていた。しかし、9世紀になって、近隣の猿投の陶工たちが、長時間焼成すると自然に灰が釉薬のような光沢をまだらに作りだすこと（「自然釉」のこと）に気が付いた。この光沢は、灰に含まれるシリカやカルシウムなどの無機成分が溶けて粘土と融合した時に生じる。そこで、陶工たちは木灰で作った原始的な釉薬を焼成前にかけるようになった。この釉薬をかける工程は、陶器の強度や防水性を高めるだけでなく、思いがけない模様や質感を生み出し、ひとつひとつに個性が生まれた。これこそが植物灰を主成分とした「灰釉陶器」です。館内に展示された「長頸瓶」はその素晴らしい一例である。

猿投の灰釉陶器は高級品で、高い需要があった。美濃の陶工たちはこの需要を好機と捉え、独自の販売用の灰釉陶器を製作し始めた。10世紀初頭には、美濃は猿投を抜いて国内最大の須恵器の生産地となった。

【タイトル】 普段使いの陶器から芸術性の高い施釉陶器への移行（11-16世紀）

【想定媒体】 看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 陶器：从日用品到釉陶艺术品（11世纪～16世纪）

##### <看板>

11世纪晚期，美浓的陶工们放弃高档“须惠器”，开始制作能够大量生产的素烧碗碟等日用品。这些器具常成堆地被丢弃在山丘窑炉废墟附近，因此被称为“山茶碗”。

山茶碗不上釉，不必像施釉陶器一样单件分开，可以摞起来批量烧制，茶碗间用谷糠隔开，因此碗底常有明显痕迹。但如下所示，这样仍难免发生粘连。美浓及周边地区的山茶碗生产历史持续了约400年。

同期，附近的濑户地区出现了一种模仿中国釉面陶器的独特样式，称“古濑户”。明朝海禁期间，古濑户替代了一件难求的中国高级陶瓷，风行全日本。濑户的陶工开始使用红褐铁釉料在湿胚上印制或在半干胚上刻画图纹后再送入窑炉烧制，制作出带有纹饰的陶器。大约15世纪，一名濑户陶工在美浓附近制陶，因此将相关工艺传入美浓。

##### <手册>

11世纪晚期，美浓的陶工们放弃了高档“须惠器”，开始制作能够大量生产的素烧碗碟等质朴的日用器具。这些日用品常常成堆地被丢弃在山丘窑炉废墟附近，因此被称为“山茶碗”。

陶器一旦上了釉，烧制的时候就必须一个个完全分开，以免发生熔合粘连。而无釉的山茶碗则可以摞起来批量烧制，只需要用谷糠隔开碗胚即可，但也因此会在山茶碗底留下清晰可见的痕迹。不过，这种方法并不总能成功，在古窑的发掘中，常常能见到几个山茶碗黏在一起的残片。山茶碗的生产在美浓及周边地区持续了大约400年。

同一时期，在相距不远的濑户地区出现了一种独特的陶器样式。这些陶器模仿中国的釉面陶，被称为“古濑户”。明朝实施海禁期间，中国陶瓷在日本一件难求，古濑户便成为了中国高级陶瓷器的替代品，风行全日本。濑户的陶工慢慢开始使用红褐色铁质釉料制作纹饰的工艺。工匠先用压模将图案印在依然潮湿的泥胚上，或是在半干的泥胚上刻画出图案纹样后上完釉，再将陶胚送入窑炉烧制。大约在15世纪，一名濑户陶工来到美浓附近制陶，这套工艺就此传播到本地其他陶窑。

---

### <繁体字>

## 陶器：從日用品到釉陶藝術品（11 世紀～16 世紀）

### <看板>

11 世紀晚期，美濃的陶工們放棄高檔「須惠器」，開始製作能夠大量生產的素燒碗碟等日用品。這些器具常常成堆地被丟棄在山丘窯爐廢墟附近，因此被稱為「山茶碗」。

山茶碗不上釉，不必像施釉陶器一樣需一件件分開燒製，可以疊起來批量燒製，只在碗胚之間用穀糠隔開，因此碗底常有明顯痕跡。但如下所示，這樣仍難免發生沾黏。美濃及周邊地區的山茶碗生產歷史持續了約 400 年。

同期，附近的瀨戶地區出現了一種模仿中國釉面陶器的獨特樣式，稱「古瀨戶」。明朝海禁期間，古瀨戶替代了一件難求的中國高級陶瓷，風行全日本。瀨戶的陶工開始使用紅褐鐵釉料在濕胚上印製或半乾胚上刻畫圖紋後送入窯爐燒製，製作出帶有紋飾的陶器。大約 15 世紀，一名瀨戶陶工在美濃附近製陶，因此將相關工藝傳入美濃。

### <手冊>

11 世紀晚期，美濃的陶工們放棄了高檔「須惠器」，開始製作能夠大量生產的素燒碗碟等質樸的日用器具。這些日用品常常成堆地被丟棄在山丘窯爐廢墟附近，因此被稱為「山茶碗」。

陶器一旦上了釉，燒製的時候就必須一個個完全分開，以免發生熔合沾黏。而無釉的山茶碗則可以疊起來批量燒製，只需要用穀糠隔開碗胚即可，但也因此會在山茶碗底留下清晰可見的痕跡。不過，這種方法並非每次都能成功，在古窯的發掘中，常常能見到幾個山茶碗黏在一起的殘片。山茶碗的生產在美濃及周邊地區持續了大約 400 年。

同一時期，在相距不遠的瀨戶地區出現了一種獨特的陶器樣式。這些陶器模仿中國的釉面陶，被稱為「古瀨戶」。明朝實施海禁期間，中國陶瓷在日本一件難求，古瀨戶便成為了中國高級陶瓷器的替代品，風行全日本。瀨戶的陶工慢慢開始使用紅褐色鐵質釉料製作紋飾的工藝。工匠先用壓模將圖案印在依然潮濕的泥胚上，或是在半乾的泥胚上刻畫出圖案紋樣後上完釉，再將陶胚送入窯爐燒製。大約在 15 世紀，一名瀨戶陶工來到美濃附近製陶，這套燒製工藝就此傳播到當地其他陶窯。

---

### <日本語仮訳>

## 陶器：日用品から芸術性の高い施釉陶器への移行（11～16 世紀）

### <看板バージョン>

11 世紀後半、美濃の陶工たちは高級な「須惠器」から離れ、大量生産に向けた素焼きの皿や茶碗などの日用品を作るようになった。これらの製品は、しばしば山の窯跡の近くに大量に積み重なって廃棄されているのが見つかることから、「山茶碗」と呼ばれている。



無釉の山茶碗は、釉薬をかける焼き物のように、一枚一枚が完全に離れた状態で焼成するのではなく、重ねて一度に大量に焼くことができた。茶碗の底に跡が残っていることからわかるように、各茶碗の間にはそれらを分けるための粗殻が敷かれていた。しかし、この方法は常に成功したわけではなく、下のもののように、いくつかの山茶碗がくっついて塊となっている。山茶碗の生産は、美濃とその周辺地域で約 400 年にわたって続いた。

同じ頃、近隣の瀬戸では中国の施釉陶器を模した「古瀬戸」と呼ばれる陶器が生まれていた。明の海禁政策により、古瀬戸は中国陶磁器に代わる高級陶器として、日本全国で受け入れられるようになった。瀬戸の陶工たちは、次第に焼成前に赤褐色の鉄釉を用いてまだ湿っている粘土に型押ししたり、部分的に乾いた粘土に模様を彫ったりして、装飾が施された。15 世紀頃、一人の瀬戸の陶工が美濃の近くで働いたことで、その技術が地元の窯に伝わった。

### <パンフレットバージョン>

11 世紀後半になると、美濃の陶工たちは高級な「須恵器」から離れ、大量生産に向けた素焼きの素朴な皿や茶碗などを作るようになった。これらの製品は、しばしば山の窯跡の近くに大量に積み重なって廃棄されているのが見つかることから「山茶碗」と呼ばれている。

釉薬をかけた焼き物は、溶けてくっつかないように一枚一枚が完全に離れた状態で焼成しなければならない。しかし、無釉の山茶碗は重ねて一度に大量に焼くことができた。茶碗の底に跡が残っていることからわかるように、各茶碗の間にはそれらを分けるための粗殻が敷かれていた。しかし、この方法は常に成功したわけではなく、古い窯の発掘では、いくつかの山茶碗がくっついて塊となった状態で捨てられたものがよく見つかっている。山茶碗の生産は、美濃とその周辺地域で約 400 年にわたって続いた。

同じ頃、近隣の瀬戸では別の様式の陶器が生まれていた。中国の施釉陶器を模したこれらの陶器は「古瀬戸」と呼ばれる。明の海禁政策により、古瀬戸は中国陶磁器に代わる高級陶器として、日本全国で受け入れられるようになった。瀬戸の陶工たちは、次第に焼成前に赤褐色の鉄釉を用いて装飾を施すようになった。釉薬をかける前に、まだ湿っている粘土に型押ししたり、部分的に乾いた粘土に模様を彫ったりして、装飾が施された。15 世紀頃、一人の瀬戸の陶工が美濃の近くで働いたことで、その技術が地元の窯に伝わった。

【タイトル】 窖窯

【想定媒体】 看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 窖窑

这是一张窖窑的结构示意图。窖窑又称“穴窑”，于公元 5 世纪由中国经朝鲜半岛传入，7 世纪在美浓首次投入使用。顾名思义，这种窑炉先需要在山坡上挖穴，洞穴是窑炉唯一的窑室。炉门和火膛位于窑室的底部，风门和烟道则在高处。

由于火膛的位置较低，热量自然上升至窑室后对陶器进行烧制。借助风门可开放或关闭烟道，通过控制热量的吸排来调节炉温。

窑室前部的柱子并非用于支撑，这种耐火的石柱名叫“分炎柱”，安放在窑中是为了控制气流，帮助窑室维持一致的温度，确保每件陶器都能均匀受热。分炎柱是美浓等日本中部主要陶瓷器产地特有的装置。

---

### <繁体字>

#### 窖窯

這是一張窖窯的結構示意圖。窖窯又稱「穴窯」，於西元 5 世紀由中國經朝鮮半島傳入，7 世紀首次在美濃投入使用。顧名思義，這種窯爐先需要在山坡上挖穴，洞穴是窯爐唯一的窯室。爐門和火膛位於窯室的底部，風門和煙道則在高處。

由於火膛的位置較低，熱氣自然上升至窯室後對陶器進行燒製。借助風門可開放或關閉煙道，通過控制熱氣的吸排來調節爐溫。

窯室前部的柱子並非用以支撐，這種耐火的石柱名叫「分炎柱」，在窯中是為了控制氣流，幫助窯室維持一致的溫度，確保每件陶器都能均勻受熱。分炎柱是美濃等日本中部主要陶瓷器產地特有的設施。

---

### <日本語仮訳>

#### 窖窯

これは、窖窯の構造図である。窖窯は「穴窯」ともいい、5 世紀に朝鮮半島を経由して中国から日本にもたらされ、7 世紀に美濃で最初に使われた窯の一種である。その名の通り、まず丘の斜面に穴を掘って作られる。この穴が窯の唯一の焼成室となる。焼成室の下端には焚口と燃焼室があり、上端にはダンパーと煙道がある。

燃烧室が低い位置にあることで、熱が自然に陶器を焼成している焼成室へと上がる。ダンパーを使って煙道を開け閉めすることで、窯の熱の出入りを加減して温度を調節することができる。

焼成室の手前にある柱は、窯の屋根を支えるものではない。この耐火性の石柱は「分炎柱」と呼ばれる。この柱は、空気の流れをコントロールして窯の中の温度を均一にすることで、作品を均一に焼成するために加えられた。分炎柱は、美濃をはじめとする中部地方の陶磁器生産の中心地特有のものである。

【タイトル】 大窯

【想定媒体】 看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 大窑

15 世纪晚期，美浓地区出现了大窑。这种半地下式的窑炉比窖窑（穴窑）的规模更大，唯有窑壁和拱形的炉顶暴露在地面上。这种大窑可提供更大的窑室空间，侧面还能多开了一扇门便于取放器物。

大窑出现时，烧窑技术在其他方面也已经有了颇多改进。多根小立柱取代了单一的“分炎柱”，能够更好地控制炉温，提高烧制成功率。窑室内部铺设了石头使其保温性更强，窑室与火膛之间的小障壁提供了一个水平台面，可以摆放尚未烧制的陶胚。

另一大重要技术变革是在窑炉上增加了带封盖的观察孔，陶工可以随时观察烧制进度。在美浓地区，人们还会借助观察孔提前取出烧制中的器物。陶工们将烧至火红的陶胚取出后浸入水中快速冷却，就能得到被称为“濑户黑”的深黑釉色。而其余陶胚仍可以继续留在窑中，从而实现一炉多款釉色的同步烧制。

---

### <繁体字>

#### 大窯

15 世紀晚期，美濃地區出現了大窯。這種半地下式的窯爐比窖窯（穴窯）的規模更大，唯有窯壁和拱形的爐頂暴露在地面上。這種大窯可提供更大的窯室空間，側面還能多開了一扇門，便於取放器物。

大窯出現時，燒窯技術在其他方面也已有長足的改進。多根小立柱取代了單一的「分炎柱」，能夠更好地控制爐溫，提高燒製成功率。窯室內部鋪設了石頭以使其保溫性更強，窯室與火膛之間的小障壁提供了一個水平台面，上面可以擺放尚未燒製的陶胚。

另一大重要技術變革是在窯爐上增加了帶封蓋的觀察孔，陶工可以隨時觀察燒製進度。在美濃地區，人們還會借助觀察孔提前取出燒製中的器物。陶工們將燒至火紅的陶胚取出後浸入水中快速冷卻，就能得到被稱為「濑戶黑」的深黑釉色。而其餘陶胚仍可以繼續留在窯中，從而實現一爐多款釉色的同步燒製。

---

### <日本語仮訳>

#### 大窯

15 世紀後半、美濃に大窯が登場した。大窯は、窖窯よりも規模の大きな窯で、壁やドーム型の屋根を地上に残して半分だけ埋められていた。そのため、焼成室をより大きくすることができ、出し入れを容易にするために側面に扉を付けることが出来た。

大窯が使われるようになる頃には、窯の技術において他の進歩もあった。分炎柱は 1 本から複数の小さな「分炎柱」に代わり更に温度管理がしやすくなり、焼成の成功率が高くなった。また、焼成室内には石を敷いて保温性を高め、燃焼室と焼成室の間には小さな擁壁を設けて、未焼成の作品を置くための水平面を作った。

もう一つの重要な技術的变化は、陶工が焼成の進捗状況を確認できるように、蓋付きの覗き穴を設けたことである。美濃では、この穴は焼成の途中で作品を取り出すのにも使われた。陶工たちは、赤熱した作品を取り出して水に浸す。このように急冷させることで釉薬が「瀬戸黒」と呼ばれる深い黒色に変化する。途中でいくつかの作品を取り出し、残りを通常通り焼成することで、陶工は一度の焼成で異なる色の作品を作ることができたのである。

【タイトル】美濃焼と茶の湯

【想定媒体】看板

---

### <簡体字>

#### 美浓烧与茶道

美浓烧和茶道同样兴起于动荡的日本战国时代(1467-1568)，这在很大程度上受到了织田信长(1534-1582)的影响。织田信长身为“天下人”之一，武力征服了本州大部分地区，于1567年入住岐阜城。他和继任者丰臣秀吉(1537-1598)都热衷茶道，并使之成为了当时政治活动中的重要角色。他们会将珍贵的茶具作为奖赏赐给爱将近臣，以举办茶会为介会晤各方势力。

织田信长从千利休(1522-1591)那里学习了茶道，后者是现代茶道众多流派的奠基人，以其尊崇的地位认证了日本陶瓷器的艺术价值——不规则中的朴素之美，其中就包括美浓烧中的织部、黄瀬戸、瀬戸黒、志野等流派。而美浓烧的朴素之美也成为了织田信长领地内茶室高品味的象征。

本处展览主要体现美浓烧与茶道的密切关联。为数众多的展品中包括茶碗（搅打茶沫的容器）、茶入（抹茶罐）、水指（水罐，罐内的清水用于烧煮添茶及清洗茶筴）和水注（茶会结束时用来给水指添水的水壶）等。

---

### <繁体字>

#### 美濃燒與茶道

美濃燒和茶道之所以同時興起於動盪的日本戰國時代（1467-1568），很大程度上是受到了織田信長（1534-1582）的影響。織田信長身為「天下人」之一，武力征服了本州大部分地區，於1567年入住岐阜城。他和繼任者豐臣秀吉（1537-1598）都熱衷茶道，並使之成為當時政治協商中的重要角色。他們會將珍貴的茶具作為獎賞賜給愛將近臣，以舉辦茶會為名會晤各方、積極斡旋。

織田信長從千利休（1522-1591）那裡學習了茶道，後者是現代茶道眾多流派的奠基人，以其尊崇的地位認可了日本陶瓷器的藝術價值——不規則中的樸素之美，其中就包括美濃燒中的織部、黃瀬戸、瀬戸黒、志野等流派。而美濃燒的樸素之美也成為了織田信長領地的茶室高品味的象徵。

本處展覽主要體現美濃燒與茶道的密切關聯。為數眾多的展品中包括茶碗（攪打茶沫的容器）、茶入（抹茶罐）、水指（水罐，罐內的清水用於燒煮添茶及清洗茶筴）和水注（茶會結束時用來给水指添水的水壶）等。

---

## <日本語仮訳>

### 美濃焼と茶の湯

美濃焼と茶の湯は、いずれも激動の戦国時代（1467-1568）に注目を集めるようになった。その人気の急上昇は、織田信長（1534-1582）の影響によるところが大きい。信長は、軍事征服によって本州の大部分を支配下に置いた「天下人」の一人として知られる。1567年から信長は岐阜城を居城とした。信長はその後継者である豊臣秀吉（1537-1598）と同様に、茶道を熱心にたしなんだ。当時、茶の湯は政治的な交渉に重要な役割を果たしていた。信長のような指導者は、お気に入りの家臣に高価な茶道具を与え、茶会を出会いや仲介の場として利用していた。

信長は茶道を、現代の多くの茶道の流派の基礎を作った茶人、千利休（1522-1591）に学んだ。利休はその影響力ある立場から、織部、黄瀬戸、瀬戸黒、志野などの美濃焼を含む、でこぼこした素朴な日本の陶磁器の芸術的価値を認めた。美濃焼の素朴さは、信長の領地の茶室が洗練されていることの証となった。

ここでは、美濃焼と茶の湯の重要な接点を示す数多くの茶道具を展示している。茶碗（この中で茶は泡立てられる）、茶入（抹茶の入れ物）、水指（茶釜に水を足したり、茶筌を洗ったりするための水を入れてある器）、水注（茶会の終わりに水指に水を足すための水差し）などが展示されている。

【タイトル】 3つのキースタイル：漆黒の瀬戸黒(16世紀後半)

【想定媒体】 看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 三大流派：漆黒の瀬戸黒（16世紀晚期）

16世紀晚期，美濃燒形成了三大主要流派：瀬戸黒、黄瀬戸和志野。其中，最早成型的是瀬戸黒，其特征在於深黑色的釉面，多用於茶碗。

瀬戸黒為高铁質釉面，趁陶器還紅亮滾燙時從窯中取出，浸入水中迅速冷卻，釉面就會光亮無比。如果讓器具留在窯中自然緩慢冷卻，則可形成較為暗淡的啞光釉面。黑釉在美濃地區出現得更早，但直到引進了能將窯溫提升至1200°C的窖窯（穴窯）和大窯之後，才誕生了顏色更深的瀬戸黒。

如右側展品所示，早期的瀬戸黒茶碗底部略呈圓形。之後才如左側展品那樣，演變為獨特的圓柱形杯身和低矮碗足。後來，圓柱杯形中又分化出美濃燒的另一樣式“織部黒”，它將瀬戸黒的深黑釉面與“織部”獨特的不對稱形狀融為了一體。

---

### <繁体字>

#### 三大流派：漆黒の瀬戸黒（16世紀晚期）

16世紀晚期，美濃燒形成了三大主要流派：瀬戸黒、黄瀬戸和志野。其中，最早出現的是瀬戸黒，其特徵在於深黑色的釉面，多用於茶碗。

瀬戸黒為高铁質釉面，趁陶器還紅亮滾燙時從窯中取出，浸入水中迅速冷卻，釉面就會光亮無比。如果讓器具留在窯中自然緩慢冷卻，則可形成較為暗淡的啞光釉面。黑釉在美濃地區出現得更早，但直到引進能將窯溫提升至1200°C的窖窯（穴窯）和大窯之後，才誕生了顏色更深的瀬戸黒。

如右側展品所示，早期的瀬戸黒茶碗底部略呈圓形。之後才如左側展品那樣，演變為獨特的圓柱形杯身和低矮碗足。後來，圓柱杯形中又分化出美濃燒的另一樣式「織部黒」，它將瀬戸黒的深黑釉面與「織部」獨特的不對稱形狀融為了一體。

---

### <日本語仮訳>

#### 3つのキースタイル：漆黒の瀬戸黒(16世紀後半)

16世紀後半、瀬戸黒、黄瀬戸、志野という3つのスタイルが美濃焼の代名詞となった。これらのうち最初に登場したのは瀬戸黒で、深い黒の釉薬を特徴とし、主に茶碗として用いられた。



瀬戸黒は鉄分の多い釉薬を用いて作られる。作品は赤熱した状態で窯から出し、水に浸して急冷することで光沢が出る。一方、空気中でゆっくりと冷やすと、よりマットな仕上がりになる。美濃では瀬戸黒以前にも黒い釉薬が使われていたが、窖窯や大窯のように 1200℃の高温で焼成できる窯が登場するまでは、深い黒を出すことはできなかった。

初期の瀬戸黒の茶碗は、右の茶碗のように台座が少し丸くなっている。後期になると、左のように台座が低くなった円筒形の独特のスタイルになる。その後、この円筒形のスタイルは、美濃焼の中でも「織部黒」と呼ばれる、瀬戸黒の深みのある黒釉と、「織部」と呼ばれる印象的な非対称のスタイルを組み合わせたものへと進化していった。

【タイトル】 3つのキースタイル：素朴な黄色の黄瀬戸（16世紀後半）

【想定媒体】 看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 三大流派：土黄の黄瀬戸（16世紀晚期）

黄瀬戸是帶有特殊黄色灰釉面的陶器。它們出現的時間與瀬戸黒大體相同，更多見於餐具及香爐、花瓶等裝飾器具。下面這個大碗就是典型的黄瀬戸陶器。

為了燒製成這樣的淡黄釉面，陶工將褐色鐵粉和綠色膽礬粉不均勻地塗抹在黄色底釉上。燒製時，在氧化作用下，礦物質與天然草木灰中的二氧化矽等元素發生反應，生成淡黄色。最終的釉面結晶失透，黄色飽滿，質地粗獷，黄瀬戸也被稱為「菖蒲手」或「油揚手」。

自中國明代(1368-1644)廣東、福建地區傳入的「華南三彩」造型蒼勁有力、裝飾活潑大方，以深綠釉底搭配黄、紫等彩釉雕花為特色。這種陶器不但在美濃黄瀬戸的發展歷程中佔據著重要地位，對日本陶瓷器審美觀的形成也影響深遠。較晚期的黄瀬戸具備了諸多源自華南三彩的獨特元素，如高邊飾、自然元素的雕花紋樣等，而綠釉則成為了美濃燒的另一流派「織部」的基本元素。

---

### <繁体字>

#### 三大流派：土黃的黃瀬戸（16世紀晚期）

黃瀬戸是帶有特殊黄色灰釉面的陶器。它們出現的時間與瀬戸黒大體相同，更多見於餐具及香爐、花瓶等裝飾器具。下面這個大碗就是典型的黃瀬戸陶器。

為了燒製成這樣的淡黄釉面，陶工將褐色鐵粉和綠色膽礬粉不均勻地塗抹在黄色底釉上。燒製時，在氧化作用下，礦物質與天然草木灰中的二氧化矽等元素產生反應，生成淡黄色。最終的釉面結晶失透，黄色飽滿，質地粗獷，黃瀬戸也被稱為「菖蒲手」或「油揚手」。

自中國明代（1368-1644）廣東、福建地區傳入的「華南三彩」，造型蒼勁有力、裝飾活潑大方，以深綠釉底搭配黄、紫等彩釉雕花為特色。這種陶器不但在美濃黃瀬戸的發展歷程中佔據著重要地位，對日本陶瓷器審美觀的形成也影響深遠。較晚期的黃瀬戸具備了諸多源自華南三彩的獨特元素，如高邊飾、自然元素的雕花紋樣等，而綠釉則成為了美濃燒的另一流派「織部」的基本元素。

---

### <日本語仮訳>

### 3つのキースタイル：素朴な黄色の黄瀬戸（16世紀後半）

黄瀬戸とは、特殊な黄色の灰釉を用いた陶器のことを指す。瀬戸黒と同時期に初めて作られたが、黄瀬戸は食器や香炉・花器などの装飾的な器に使われることが多かった。下に展示されている大鉢は、黄瀬戸の代表的なものである。

この黄色っぽい色を出すためには、黄色の下色の上に茶色の鉄釉と緑色の胆礬釉を不規則に塗布する。焼成中に、空気中の酸素によって、これらの鉱物が自然に発生する灰釉に含まれるシリカやほかの要素などと結合して、淡い黄色を生み出す。とりわけ黄味が強く、失透（釉薬の結晶化）によるザラザラとした風合いをもつ黄瀬戸は、「菖蒲手」、あるいは「油揚手」と呼ばれた。

明王朝（1368–1644）時代に現在の中国の広東省、福建省一帯から輸入された「華南三彩」が、力強い造形とのびやかでおおらかな装飾が魅力であり、深い緑色の釉薬をベースに、黄色、紫、その他の色の釉薬を使った彫刻が施されているのが特徴である。美濃の黄瀬戸の発展に大きな影響を与えただけでなく、日本特有の陶磁に対する美意識の形成に深く影響を及ぼしたと思われる。この時代の三彩は、装飾性の高い縁や自然のモチーフを扱った彫刻の施された装飾品などの三彩固有の要素は、のちの黄瀬戸の特徴でもある一方で、三彩に使われる緑釉は、美濃焼のもう一つの様式である「織部」によく見られる要素となった。

【タイトル】 3つのキースタイル：厚く白い志野（16世紀後半）

【想定媒体】 看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 三大流派：厚而白的志野（16世纪晚期）

志野出现的时间略晚于濑户黑和黄濑户，其特征在于厚实的白釉，且釉面透红，常有数个小孔。“志野”一词来历不详，有人认为是日语“白”的讹音，也有人认为与茶道大师志野宗信(?-1523)有关，相传他偏爱白色茶碗。

在志野出现以前，美浓烧的釉料主要为不透明的木灰釉。而志野陶器使用长石釉，烧制后呈半透明白色。陶工利用这一特性，先在陶胚上用氧化铁颜料绘制图案，再上釉烧制，完成后图案即可透过釉面清晰呈现，如下方展品所示。

颜料是本地一种富含铁和锰的黏土，被称为“鬼板”，经烧制后可变为红、黑、棕褐、紫等色彩。这种釉下彩绘技术为美浓的陶工提供了全新思路，丰富了美浓烧的色彩与设计。

而志野的分支“鼠志野”则是将底色和纹饰图案的色彩反转而成。陶工将铁矿粉比重大的泥浆涂满陶胚表面，刮去图案处的泥浆后再上长石釉烧制，长石与铁元素融合形成深灰色釉面，图案部分则为白色。

---

### <繁体字>

#### 三大流派：厚而白的志野（16世纪晚期）

志野出現的時間略晚於濑戶黑和黃濑戶，其特徵在於厚實的白釉，且釉面透紅，常有數個小孔。「志野」一詞起源不詳，有人認為是日語「白」的誤用，也有人認為與茶道大師志野宗信（?-1523）有關，相傳他喜愛白色茶碗。

在志野出現以前，美濃燒的釉料主要為不透明的木灰釉。而志野陶器使用長石釉，燒製後呈半透明白色。陶工利用這一特性，先在陶胚上用氧化鐵顏料繪製圖案，再上釉燒製，完成後圖案即可透過釉面清晰呈現，如下方展品所示。

顏料是當地一種富含鐵和錳的黏土，被稱為「鬼板」，經燒製後可變為紅、黑、棕褐、紫等色彩。這種釉下彩繪技術為美濃的陶工提供了全新的創作手法，豐富了美濃燒的色彩與設計。

而志野的分支「鼠志野」則是將底色和紋飾圖案的色彩反轉而成。陶工將鐵礦粉比重大的泥漿塗滿陶胚表面，刮去圖案處的泥漿後再上長石釉燒製，長石與鐵元素融合形成深灰色釉面，圖案部分則為白色。

---

## <日本語仮訳>

### 3つのキースタイル：厚く白い志野（16世紀後半）

志野は、瀬戸黒や黄瀬戸よりも少し後に登場した焼き物で、小さな穴がいくつもあり、赤みがかった色を持つ、厚みのある白い釉薬が特徴である。「志野」の語源は定かではないが、日本語の「白」が転訛したという説や、白い茶碗を好んだとされる茶人・志野宗信（?-1523）にちなむという説がある。

志野が登場するまで、美濃焼の釉薬は主に不透明な木灰釉だった。一方、志野は半透明の白色に変化する長石釉を使う。この性質を利用して、施釉する前の成形した作品に酸化鉄の顔料で文様を描いた。下の例のように、焼成すると釉薬から透けて絵柄がはっきりと見える。

顔料は、鉄やマンガンを豊富に含む「鬼板」と呼ばれる地元産の粘土で作られ、焼成すると赤や黒、茶色、紫に変化する。半透明の釉薬の下に絵柄を描くというこの組み合わせは、美濃の陶工に、それぞれの作品の彩色やデザインを多様にする多くの新しい方法をもたらした。

このスタイルの一つに、地と装飾の彩色を逆にすることによって作られる「鼠志野」と呼ばれるものがある。鉄粉の多い泥漿で覆い、文様を削り取ってから長石釉をかける。焼成すると、長石と鉄が融合して濃い灰色になり、削り取った部分は白くなる。

【タイトル】 革新的技術：登窯

【想定媒体】 看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 革命性技術：登窯

和窖窑（穴窑）以及大窑一样，较晚出现的登窑也来自中国。这种新型窑炉以其大容量、高能效改变了 17 世纪日本的陶瓷产业状况。

正如这张图解所示，登窑由一系列沿山坡攀爬的相连窑室组成。大窑等单室窑炉熄火后需等待数日至窑内彻底冷却才能开窑取出成品，这样不仅浪费了余热，且到烧制下一炉时又得重新点火升温。而在登窑里，最下方的第一个窑室烧制完成后的余热，可以用来加热第二个窑室，再通过第二个窑室侧面的炉门添柴加火，进一步提升窑室温度。以此类推，直到“登”上最高处的窑室。除了节能高效之外，这样的设计还便于调控单个窑室的炉温，从而实现不同品类陶器的一炉同出。

大型登窑一次可以烧制超过 10 万件单品，美浓陶业因此大幅度提升了产量，以满足市场对美浓陶瓷新流派“织部”日益高涨的需求。

---

### <繁体字>

#### 革命性技術：登窯

與窖窯（穴窯）和大窯一樣，較晚出現的登窯也來自中國。這種新型窯爐以其大容量、低耗能改變了 17 世紀日本的陶瓷產業狀況。

正如這張圖解所示，登窯由一系列沿山坡攀爬的相連窯室組成。大窯等單室窯爐熄火後需等待數日至窯內徹底冷卻才能開窯取出成品，不僅浪費餘熱，且到燒製下一爐時又得重新點火升溫。而在登窯裡，最下方的第一個窯室燒製完成後的餘熱，可以用來加熱第二個窯室，再通過在第二個窯室側面的爐門添柴加火，進一步提升窯室溫度。以此類推，直到「登」上最高處的窖室。除了節能高效之外，這樣的設計還便於調控單個窯室的爐溫，從而達成一爐燒製不同品類陶器。

大型登窯一次可以燒製超過 10 萬件單品，美濃陶業因此大幅度提升了產量，以滿足市場對美濃陶瓷新流派「織部」日益高漲的需求。

---

### <日本語仮訳>

#### 革新的技術：登窯

登窯は、それまでの窖窯や大窯と同様に中国から伝わった。この新しい窯の様式は、容量の大幅な拡大と燃料消費量の削減により、17世紀の陶磁器産業に大きな変化をもたらした。

登窯は、図のように、斜面を登っていく一連の焼成室から成る。大窯のように焼成室が1つの場合は、数日かけて窯を冷やしてから作品を取り出す必要がある。その結果、余熱が無駄になってしまい、次の焼成のために再び窯内の温度を上げなければならない。登窯では、第1焼成室からの余剰熱を第2焼成室の加熱に使う。次に、第2焼成室の側面にある投入口を使って窯に火をくべて、第2焼成室を焼成温度まで上げる。この一連の工程は、各焼成室を順番に、丘を徐々に「登る」ように続けられる。この設計により、効率が大幅に向上することに加え、各焼成室の内部の熱を特定の温度に調節することができるため、異なる種類の陶磁器を同時に焼成することが可能となる。

10万個以上の焼成が可能な大規模な登窯を使うことで、美濃の陶工たちは「織部」と呼ばれる新しく非常に人気の高い美濃焼のスタイルに対する旺盛な需要に見合うよう、生産を拡大することが出来たのである。

【タイトル】 スタイルの進化：奇抜な織部（17世紀初頭）

【想定媒体】 看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 造型变革：独特新颖的织部（17世纪早期）

这种造型独特的美浓烧被称为“织部”，出现于17世纪初期。在此之前，日本的陶瓷一直仿效中国和朝鲜半岛，追求对称平衡。而织部却推崇不对称的形态与不均衡的配色。陶工刻意扭曲器具口沿、器身，追求作品的独一无二性。织部多采用以深铜绿色为主流的艳丽釉色，创作主题灵感也多来自自然。

“织部”之名取自古田织部(1544-1615)，他是著名茶道大师千利休(1522-1591)的弟子和传承人。虽然没有切实证据，但人们推测，这种陶瓷风格正因受到古田织部的青睐而被他冠以了自己的名字。日本茶道讲究体会“缺憾之美”，作为当时的先锋茶具，织部在茶道演变为如今广为人知的艺术形式的过程中有着很大的影响。

随着茶道的风行，织部的人气也日益高涨。只是这份辉煌只持续了大约30年。古田织部去世后，茶道的主流审美很快又发生了改变。不过，如今仍有陶艺家制作织部风格的作品。

根据釉色的不同，织部有大致的分类。这里的展品中包括织部黑、黑织部、志野织部、青织部、总织部（单色织部）、鸣海织部等作品。

---

### <繁体字>

#### 造型變革：獨特新穎的織部（17世紀早期）

這種造型獨特的美濃燒被稱為「織部」，出現於17世紀初期。在此之前，日本的陶瓷一直仿效中國和朝鮮半島，追求對稱平衡。而織部卻推崇不對稱的形態與不均衡的配色。陶工刻意扭曲器具口沿、器身，追求作品的獨一無二性。織部多採用以深銅綠色為主流的豔麗釉色，創作主體多來自自然。

「織部」之名取自古田織部（1544-1615），他是著名茶道大師千利休（1522-1591）的弟子和傳承人。雖然沒有明確證據，但人們推測，這種陶瓷風格正因受到古田織部青睞而被他冠以自己的名字。日本茶道講究體會「缺憾之美」，作為當時的先鋒茶具，織部在茶道演變成如今廣為人知的藝術形式的過程中有著深遠的影響。

隨著茶道的風行，織部的人氣日益高漲。然而，這份輝煌只持續了大約30年。古田織部去世後，茶道的主流審美很快又發生了改變。不過，如今仍有陶藝家製作織部風格的作品。



根據釉色的不同，織部再細分成不同的類別。這裡的展品中包括織部黒、黒織部、志野織部、青織部、総織部（単色織部）、鳴海織部等作品。

---

## <日本語仮訳>

### スタイルの進化：奇抜な織部（17世紀初頭）

美濃焼独特のスタイルである「織部」は17世紀初頭に生まれた。それまでの日本の陶磁器のデザインは、中国や朝鮮半島でよく見られる、左右対称でバランスのとれたものを模倣していた。それとは対照的に、織部は、非対称的な造形やアンバランスな配色を採用した。唯一無二の作品を作り出すために、作品の縁や胴体にわざと捻りを加えた。鮮やかな施釉、とりわけ深みのある銅緑と、自然から着想したモチーフが特徴的である。

「織部」という名称は、大きな影響力を持っていた茶人・千利休（1522-1591）の弟子であり後継者の古田織部（1544-1615）に由来する。古田織部は後に自分の名を冠することになる、この陶器のスタイルを好んだとされるが、繋がりを明確に示す記録はない。とはいえ、当時の最先端の茶道具であった織部は、日本の茶道の不完全なものの中に美を見出すという、今日知られている芸術形式への進化に強い影響を与えた。

茶道の影響が広がるにつれて、織部の人気も高まったが、その隆盛は古田織部が亡くなるまでの約30年間しか続かなかった。まもなく茶道における美意識の流行も再び変わっていったのである。しかし、現代の陶芸家の中には、今なお織部スタイルで作品を作る人もいる。

織部は、釉薬の色で大まかに分類されることが多い。ここでは、織部黒、黒織部、志野織部、青織部、総織部、鳴海織部などを展示している。

【タイトル】美濃の最初の登窯：元屋敷

【想定媒体】看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 美濃地区最早的登窯：元屋敷

位处美浓地区的“元屋敷”建于 400 多年前的桃山时代，拥有 3 个大窑和 1 个由加藤景延(?-1632)建造的连房式登窑，它们是当时烧窑技术的精华结晶，也是本州首批登窑之一。日本的第一个登窑出现在九州岛的唐津，当时最新的烧窑技术大都自中国经朝鲜半岛传入，而唐津离朝鲜很近。尽管大多数陶工会严守商业机密，但由于当时土岐（美浓境内）的领主在唐津有亲戚，美浓的一个陶瓷世家得以派出一名成员到当地学习。现存资料显示，这位名叫加藤景延的学徒于 1605 年学成归来，在土岐建起了第一座登窑，即元屋敷。如今元屋敷是织部里公园的一部分，依然保留着当初的模样。

1958 年，元屋敷的一个窑炉被发掘，它拥有 14 个相连的窑室，全长逾 24 米。此次发现证明这里是美浓地区最古老的登窑遗址，出土陶器还显示，这里很可能还是织部的发源地。1967 年，元屋敷被指定为国家史迹，出土器具也多被指定为国家重要文化财产。

---

### <繁体字>

#### 美濃地區最早的登窯：元屋敷

位處美濃地區的「元屋敷」建於 400 多年前的桃山時代，擁有 3 個大窯和 1 個由加藤景延 (?-1632)建造的連房式登窯，它們是當時燒窯技術的精華結晶，也是本州首批登窯之一。日本的第一個登窯出現在九州的唐津，當時的燒窯技術大都自中國經朝鮮半島傳入，而唐津離朝鮮很近。儘管大多數陶工會嚴守商業機密，但由於當時土岐（美濃境內）的領主在唐津有親戚，美濃的一個陶瓷世家得以派出一名成員到當地學習。現存資料顯示，這位名叫加藤景延的學徒於 1605 年學成歸來，在土岐建起了第一座登窯，即元屋敷。如今元屋敷是織部里公園的一部分，依然保留著當初的模樣。

1958 年，元屋敷的一個窯爐被發掘，它擁有 14 個相連窯室，全長逾 24 公尺。此次發現證明這裡是美濃地區最古老的登窯遺址，出土陶器還顯示，這裡很可能還是織部的發源地。1967 年，元屋敷被指定為國家史跡，出土器具也多被指定為國家重要文化財產。

---

### <日本語仮訳>

#### 美濃の最初の登窯：元屋敷

元屋敷は 400 年前の桃山時代に美濃で作られた 3 つの大窯と 1 つの加藤景延（?-1632）が築いた連房式登窯である。元屋敷窯は当時の技術の粋を極めたものであり、本州で最初に築かれた登窯の一つでもある。日本で最初の登窯は、九州の唐津に作られた。新しい窯の技術は、唐津に近い朝鮮半島を経由して中国からもたらされるのが一般的であった。陶工は通常製法に関する秘密を守るものだが、土岐（美濃地方の一部）の大名の親類が唐津にいたため、美濃の名門窯元の一人在そこへ弟子入りすることを許された。1605 年にこの弟子、加藤景延が帰郷し、土岐で最初の登窯を築いたことを示す記録が残っている。今日、元屋敷として知られるその窯跡は、織部の里公園の一部となっており、当時の姿を留めている。

1958 年、元屋敷窯の一つが発掘され、14 の房と 24 メートル以上の長さがあることが明らかになった。美濃最古の登窯があった場所というだけでなく、陶器の出土品からこの場所が織部の発祥の地でもあるという可能性も指摘されている。元屋敷窯は、1967 年に国の史跡に指定され、発見された出土品の多くは重要文化財に指定されている。

【タイトル】 模倣による商売：美濃伊賀と美濃唐津（17世紀初頭）

【想定媒体】 看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 仿制的商业产物：美濃伊賀與美濃唐津（17世紀早期）

在织部陶器风行的同时，另两种风格也出现在了京都的茶室里。它们是今三重县的伊贺烧和佐贺县的唐津烧。为应对竞争，美浓的陶工开始寻找本地原材料仿制这些流行款式，从而衍生出被叫做“美濃伊賀”、“美濃唐津”的陶器。也正是借助这种善于顺应市场的能力，美浓才能发展为全国陶瓷生产中心。

美濃伊賀所用粒狀黏土含有大量長石成分，而長石正是志野流派最主要的釉料成份。在高温柴烧窑中，長石与木灰反应，生成非常自然的绿色釉面，酷似伊賀燒著名的玻璃釉。这种风格以其自然的颗粒感与不对称性备受茶人推崇，下面的水指（水壺）就是其典范，它的蚀刻线条与“耳”（把手）都是美濃伊賀样式的标志。

美濃唐津則類似唐津燒，採用富含鐵質的黏土，保留了泥土感，却不会过于粗糙，且釉面多样。这只碗是典型的美濃唐津样式，灰色釉面下透出的花、叶等自然图案为黑色铁质颜料绘制而成。

---

### <繁体字>

#### 仿製的商業產物：美濃伊賀與美濃唐津（17世紀早期）

在織部陶器風行的同時，另兩種風格也出现在了京都的茶室裡。它們是今三重縣的伊賀燒和佐賀縣的唐津燒。為因應競爭，美濃的陶工開始尋找當地原材料仿製這些流行款式，從而衍生出被叫做「美濃伊賀」、「美濃唐津」的陶器。也正是借助這種善於順應市場的能力，美濃才能發展為全國陶瓷生產中心。

美濃伊賀所用粒狀黏土含有大量長石成分，而長石正是志野流派最主要的釉料成份。在高溫柴燒窯中，長石與木灰反應，生成非常自然的綠色釉面，酷似伊賀燒著名的玻璃釉。這種風格以其自然的顆粒感與不對稱性備受茶人推崇，下面的水指（水壺）就是其典範，它的蝕刻線條與「耳」（把手）都是美濃伊賀樣式的標誌。

美濃唐津則類似唐津燒，採用富含鐵質的黏土，保留了泥土感，卻不會過於粗糙，且釉面多樣。這只碗是典型的美濃唐津樣式，灰色釉面下透出的花、葉等自然圖案為黑色鐵質顏料繪製而成。

---

### <日本語仮訳>

### 模倣による商売：美濃伊賀と美濃唐津（17世紀初頭）

織部が隆盛を極めた頃、京の都の茶室では他に 2 種類のやきものが使われていた。それが現在の三重県の伊賀焼と、佐賀県の唐津焼である。この競争に触発された美濃の陶工たちは、地場の原料を使ってその流行りの様式を模倣した。こうして派生したやきものは「美濃伊賀」や「美濃唐津」と呼ばれた。このように美濃の陶工たちが市場の需要に対応できたことで、美濃はやきもの生産の中心地としての地位を確立することとなったのである。

美濃伊賀は、志野の釉薬の主成分である長石を多く含む粒状の粘土を使用する。高温の薪窯の中で、長石が木灰と反応して、伊賀の有名なビードロ釉に似た自然な緑の釉薬ができる。この水指に代表されるように、非対称的で自然な荒々しさが茶人に好まれた。線刻や「耳」と呼ばれるくびれた持ち手も、美濃伊賀の特徴である。

美濃唐津は、唐津焼と同様に鉄分の多い粘土を使用しており、粗すぎず土の感触を残している。また、さまざまな釉薬が使われている。この碗は美濃唐津の代表的なもので、半透明の灰釉の下に葉や花などの自然の文様が黒い鉄絵で描かれている。

【タイトル】新たなエレガンス：御深井（17世紀初期～中期）

【想定媒体】看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 新派雅韵：御深井（17世纪早期～中期）

茶道大师古田织部于1615年去世，他的弟子小堀远州(1579-1647)成为了幕府将军的茶道导师。古田织部和此前的千利休(1522-1591)都崇尚“侘寂”美学，颂扬天然的不完美形态。出身贵族的小堀远州却更推崇“绮丽空寂”之美，这种精致的美学更符合宫廷审美。在他的影响下，线条简洁、纹饰规整的茶具重归流行。

御深井就属于该流派，其特点在于灰釉与长石混合后提高了透明度。釉色从黄绿到深蓝不等，有时也被称为“美浓青瓷”。正如这里的五只碗，陶工常借助模具或铸模来确保成套器具的造型一致。而织部刚好相反，就算是套装也各不相同。此外，御深井的花样纹饰也多采用型纸折绘（纸模）和印坯技术来制作，少有手绘。

相传，“御深井”之名出自名古屋城。当时的城主是德川家族，他们在城内一处叫“御深井丸”的地方修筑了一座窑炉。在德川家族的庇护下，许多出自这座窑的茶具都被作为礼物赠出，久而久之，城内地名便成为了这类陶器的名称。

---

### <繁体字>

#### 新派雅韻：御深井（17世紀早期～中期）

茶道大師古田織部於1615年去世，他的弟子小堀遠州（1579-1647）成為了幕府將軍的茶道導師。古田織部和此前的千利休（1522-1591）都崇尚「侘寂」美學，頌揚天然的不完美形態。出身貴族的小堀遠州卻更推崇「綺麗空寂」之美，這種精緻的美學更符合宮廷審美。在他的影響下，線條簡潔、紋飾規整的茶具重歸流行。

御深井就屬於該流派，其特點在於灰釉與長石混合後提高了透明度。釉色從黃綠到深藍不一，有時也被稱為「美濃青瓷」。正如這裡的五只碗，陶工常借助模具或鑄模來確保成套器具的造型一致。而織部剛好相反，就算是套裝也各不相同。此外，御深井的花樣紋飾也多採用型紙折繪（紙模）和印坯技術來製作，少有手繪。

相傳，「御深井」之名出自名古屋城。當時的城主是德川家族，他們在城內一處叫「御深井丸」的地方修築了一座窯爐。在德川家族的庇護下，許多出自這座窯廠的茶具都被作為禮物送出，久而久之，城內地名便成為了這類陶器的名稱。

---

### <日本語仮訳>

### 新たなエレガンス：御深井（17世紀初期～中期）

茶人・古田織部が1615年に没すると、その弟子である小堀遠州（1579-1647）が將軍家の茶道指南役として台頭する。織部は、千利休（1522-1591）と同様に、自然のままの不完全な姿をたたえる「侘び寂び」の美学を提唱した。これに対し上流階級出身の遠州は、宮殿の感性を反映した洗練された様式である「綺麗さび」を好んだ。その影響を受けて、茶道具もすっきりとしたラインと統一された装飾を持つものが再び流行した。

そのひとつである御深井は、灰釉に長石を混ぜて透明度を高めた釉薬が特徴である。黄緑から深い青までであるその色調から、「美濃青磁」と呼ばれることもある。ここ展示されている5客の碗のように、御深井は型や鋳型を用いて、完全に均一なセットが作られることが多かった。これは、セットとして作られたものであっても全く同じものはなかった織部とは対照的である。また、御深井の陶工たちは、手描きではなく型紙摺絵や貼り付けによって装飾を施す傾向があった。

「御深井」の名は、名古屋城に由来するといわれている。当時の城主は徳川家で、彼らは城内の一角に「御深井丸」と呼ばれる場所に窯を開いた。徳川家の庇護のもと、この窯で多くの茶道具が作られた。その多くは贈答品とされ、その様式がこの城内の地名で知られるようになったのである。

【タイトル】暮らしの中の陶器（17-19 世紀）

【想定媒体】看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 日用陶器（17 世紀～19 世紀）

美浓烧从 16 世纪至 19 世纪主打茶具以及其他高档器具，但也兼顾平价日用陶器。这里展出的碗、盘、茶杯、研磨器、油灯等日用品都是 17 世纪至 19 世纪的美浓制品，样式简朴。

17 世纪初期，佐贺县发现了制作瓷器的重要原料高岭土后，九州地区很快投入瓷器生产，高端美浓陶器因此受到冲击。为了开拓新市场，美浓的陶工将生产重心从高端陶器转向日用品，且各地区专门生产一个特定的产品，比如茶杯、酒壶等，使得大规模生产和规模经济成为可能。其结果，通过提供较低成本的高品质陶器，美浓陶工成功地将市场扩大到了江户（今东京）等人口众多地区。

下列多个展品都出自专产灰釉“德利”酒壶的多治见市高田町。当时，日本酒按“合”（约 180 毫升）称量销售。酒铺依例要定制标有自家店铺名和地址的酒壶，以便借给零购的客人使用。为了维护买卖双方的利益，必须准确地把握酒壶容量，但粘土烧制时会收缩，需要特别高超的技术才能确保容量不被其影响。高田町出品的酒壶正是以其容量精准而著称。

---

### <繁体字>

#### 日用陶器（17 世紀～19 世紀）

美濃燒從 16 世紀至 19 世紀主打茶具以及其他高檔器具，但也兼顧平價日用陶器。這裡展出的碗、盤、茶杯、研磨器、油燈等日用品都是 17 世紀至 19 世紀的美濃製品，樣式簡樸。

17 世紀初期，佐賀縣發現了製作瓷器的重要原料高嶺土後，九州地區很快投入瓷器生產，高檔的美濃陶器因此受到衝擊。為了開拓新市場，美濃的陶工將生產重心從高檔陶器轉向日用品，且各地分別生產一個特定的品種，如茶杯、酒壺等，使得大規模生產和規模經濟成為可能。其結果，通過提供較低成本的高品質陶器，美濃陶工成功地將市場擴大到了江戶（今東京）等人口眾多地區。

下列多個展品都出自專產灰釉「德利」酒壺的多治見市高田町。當時，日本酒按「合」（約 180 毫升）稱量銷售。酒鋪依規定要訂製標有自家店鋪名和地址的酒壺，以便借給零購的客人使用。為了維護買賣雙方的利益，必須正確把握酒壺容量，但粘土燒製時會收縮，



需要特別高超的技術才能確保容量不被其影響。高田町出品的酒壺正是以其容量精準而著稱。

---

## <日本語仮訳>

### 暮らしの中の陶器（17-19 世紀）

16 世紀から 19 世紀にかけての美濃焼は、茶器など的高级品のイメージが強いが、庶民のための陶磁器も作られていた。ここでは、17 世紀から 19 世紀までに美濃で作られたシンプルな茶碗や皿、湯呑み、おろし皿、オイルランプなどの日用品を展示している。

17 世紀初頭、佐賀県で磁器の原料となるカオリンが発見された。その後、九州の窯元で磁器が作られるようになり、高級品である美濃焼の需要は減少していった。美濃の陶工たちは、新たな市場を求めて高級品から日用品の生産に移行し、地区ごとに茶碗や徳利など、特定の製品に特化するようになる。これにより大量生産や規模の経済が可能となり、高品質なものを比較的安価に生産して、江戸（現在の東京）などの人口の多い地域で販売することができるようになった。

例えば、多治見の高田町は、下に展示してあるような灰釉の徳利に特化していた。当時、日本酒は「合」（約 180ml）という単位で量り売りされていた。酒飯店は、店名と所在地を記した独自の徳利を作り、少量の酒を販売する際に客に貸し出していた。そのため、使用する徳利の容量を正確に把握することは、酒飯店と客いづれにとっても重要だったのである。粘土は焼くと収縮するため、一定の内容量の瓶を作るには熟練した技術が必要となる。高田町の徳利は、その容量の正確さから高く評価されていた。

【タイトル】美濃磁器への道（19世紀）

【想定媒体】看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 美濃瓷器的发展道路（19世纪）

美浓烧的营销特点在于当地陶工不断追逐消费趋势、自由开拓新市场。然而，瓷器推广面临着巨大挑战。中国、朝鲜半岛以及九州有田地区的瓷器都采用富含长石、高岭石等硅酸盐矿物的黏土制成，而美浓和濑户地区的黏土尽管非常适合制作陶器，却不合瓷器必需的硅酸盐物质。

19世纪早期，在有田地区开始制造日本产瓷器约200年后，美浓的陶工终于烧制出了一种接近瓷质的“太白”。太白瓷延承了中国、朝鲜、有田等瓷器的造型和纹饰，只是灰白黏土无法烧制出瓷器的透明质地。

进入19世纪30年代后，美浓陶工才成功制造出了真正的瓷器。尽管没有合适的天然原料，但将长石和二氧化硅磨粉掺入一种名叫“蛙目”的黏土中也能达到同样的效果。这种黏土含有片状石英，湿润时有萤光闪烁，就像青蛙眼睛一样。美浓陶工设计出这种配方后，瓷器立刻成为了本地主要产业。这里陈列的展品出自根本窑和西浦窑，两者都是当时创建的名窑。

---

### <繁体字>

#### 美濃瓷器的發展道路（19世紀）

美濃燒的行銷特點在於當地陶工不斷追逐消費趨勢、自由開拓新市場。然而，瓷器推廣面臨著巨大挑戰。中國、朝鮮半島以及九州有田地區的瓷器都採用富含長石、高嶺石等矽酸鹽礦物的黏土製成，而美濃和濑戶地區的黏土儘管非常適合製作陶器，卻不合瓷器必需的矽酸鹽物質。

19世紀早期，在落後於生產日本瓷器的有田地區近200年之後，美濃的陶工終於燒製出了一種接近瓷質的「太白」。太白瓷延承了中國、朝鮮、有田等瓷器的造型和紋飾，只是灰白黏土無法燒製出瓷器的透明質地。

進入1830年代後，美濃陶工才成功燒製出了真正的瓷器。儘管沒有合適的天然原料，但將長石和二氧化矽磨粉掺入一種名叫「蛙目」的黏土中也能達到同樣的效果。這種黏土含有片狀石英，濕潤時有螢光閃爍，就像青蛙眼睛一樣。美濃陶工設計出這種配方後，瓷器立刻成為了當地主要產業。這裡陳列的展品出自根本窯和西浦窯，兩者都是當時創建的名窯。

---

## <日本語仮訳>

### 美濃磁器への道（19世紀）

美濃焼の特徴は、陶工たちが自由に新しい市場を開拓し、消費者の動向を追っていたことにある。しかし、磁器の普及には課題があった。中国や朝鮮半島、九州の有田地方の磁器は、長石やカオリナイトなどの珪酸塩鉱物を含む粘土を原料としている。一方、美濃や瀬戸の粘土は土器には適していたが、磁器に必要な珪酸塩は含んでいなかった。

有田で国産の磁器が作られるようになってから約 200 年後の 19 世紀初頭、美濃の陶工たちは「太白」と呼ばれる磁器に近いものを世に送り出すことに成功した。美濃の陶工たちが作った太白は、形や装飾は中国や朝鮮、有田の磁器を模したものであったが、灰白色の土では透明感が出せなかった。

美濃の陶工たちが本物の磁器を作ることに成功したのは、1830 年代に入ってからのことである。磁器に適した粘土は天然では手に入らなかったが、水に濡れるとカエルの目のように光る石英片を含むことから名付けられた「蛙目」と呼ばれる粘土に、長石やシリカを粉砕したものを加えることで生産することができた。美濃の陶工たちがこの配合方法を編み出したことで、磁器は地域の主要な産業となった。ここでは、この時代に開かれた 2 つの有名な窯、根本窯と西浦窯の作品を展示している。

【タイトル】 染付（青花）

【想定媒体】 看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 染付（青花瓷）

“染付”，即日本青花瓷，白底青花，被视为受中国元青花的影响发展而来。传统的青色颜料是富含钴的钴土。和“根本烧”一样，最初艺术家采用的都是手绘青花的方式。进入20世纪初期后，为实现量产，引入了型纸折绘（纸模）和铜板转印技术。

型纸折绘，是将图案镂刻在和纸（日本纸）上，再用柿子加工成的收敛性染料进行处理，这可以增强纸模的强度和防水性，以便重复使用。下面的照片中就是一张处理过的纸模。下一步，是将准备好的纸模贴在未上釉的素烧器具上，刷上颜料。下面这个碗上的富士山（左）和樱花（右）就是使用型纸折绘技术绘制的。

铜板转印为凹版，类似印章。在刻好图案的铜板上涂抹颜料，抹去多余颜料后在铜板上铺一张吸水薄纸，用压力机将图案转印到纸上。然后，用肥皂将图案洗印到素烧器具表面，再用力揉搓，让颜料附着到器具上。最后，用水漂清薄纸，只留下彩色图案。下列盘子上的石灯笼、牡丹和传统纸牌图案就是用这种方法制作的。

---

### <繁体字>

#### 染付（青花瓷）

「染付」，即日本青花瓷，白底青花，被视为受中国元青花的影响发展而来。传统的青色颜料是富含钴的钴土。和「根本烧」一样，最初艺术家采用的都是手绘青花的方式。20世纪初期后，为实现量产，引入了型纸折绘（纸模）和铜板转印技术。

型纸折绘，是将图案镂刻在和纸（日本纸）上，再用柿子加工成的收敛性染料进行处理，这可以增强纸模的强度和防水性，以便重复使用。下面的照片中就是一张处理过的纸模。下一步，是将准备好的纸模贴在未上釉的素烧器具上，刷上颜料。下面这个碗上的富士山（左）和樱花（右）就是使用型纸折绘技术绘制的。

铜板转印为凹版，类似印章。在刻好图案的铜板上涂抹颜料，抹去多余颜料后在铜板上铺一张吸水薄纸，用压力机将图案转印到纸上。然后，用肥皂将图案洗印到素烧器具表面，再用力揉搓，让颜料附着到器具上。最后，用水漂清薄纸，只留下彩色图案。下列盘子上的石灯笼、牡丹和传统纸牌图案就是用这种方法制作的。

---

### <日本語仮訳>

## 染付（青花）

「染付」とは、白地に青色のみで絵付けされた日本の陶磁器のこと、中国・元朝の「青花」と呼ばれる陶磁器がその起源とされている。この青色は伝統的に、コバルトを多く含む鉱物の集合体である呉須を用いて生み出されている。元々は「根本焼」のように、作家が手作業で筆を使って絵柄を描いていた。しかし、20世紀初頭には型紙摺絵や銅版転写などの技術が導入され、大量生産が可能となった。

型紙摺絵は、和紙に描いた絵柄を切り抜き、収斂作用のある染料である柿渋を施す。この処理により、型紙の強度と防水性が向上し、繰り返し使用することができる。下の写真は処理後の型紙になる。次に、素焼きの作品の表面に処理した型紙をのせて、顔料を刷り込む。下の鉢には、富士山（左）と桜（右）の摺絵を施している。

銅版転写は、スタンプのような機能を持つ凹版を使用する。絵柄を彫った銅板に顔料を塗り、余分な顔料を拭き取る。この銅板の上に吸水性のある薄い紙を置き、プレス機にかけることでデザインを紙に転写する。石鹼を使って素焼きの表面にこのプリントを写し取り、しっかりとこすって顔料を磁器に転写する。最後に水を使い薄紙を洗い流すと、色のついたデザインが残る。下の皿に描かれている石灯籠や牡丹、カルタの絵柄などはこの方法によって制作されたものである。

【タイトル】 織部の解釈

【想定媒体】 看板

---

## <簡体字>

### 品读织部

谈到陶瓷作品，特别是织部这样独一无二的名品，似乎总离不开艺术家的技艺与制作过程，对于不同风格的描述也多偏重造型、施釉、烧制方式等。然而，作品诞生后的故事同样重要。织部作品是实用品，并非只供欣赏，因此，使用时对它们的解读也十分必要。

织部独特的不规则器型会引发使用者主动去理解它们，并找到最适合自己的答案。如：怎样才能拿得趁手？怎样在变形的碗里流畅地打茶？怎样就着曲里拐弯的杯口喝才不会漏？

织部的纹饰倾向写意而非写实，这同样为个人解读提供了空间。下面五个碗上的点与块，可以理解为初绽的樱花，或是漫天繁星。艺术家的灵感常常来自贵族武士不熟悉的乡野风光，因为这些画面更能引发使用者的想像。

织部的如此风格，令它的魅力长盛不衰。以这个鸣海织部茶碗为例，它外壁的图案究竟是什么？专家说是积雪的芦苇，但迄今为止的来访者却有不同看法，比如梳子、水母，甚至是纸杯蛋糕。重要的是人们思考的那个瞬间，在与作品的对话中，人与物之间才会产生羁绊。

---

## <繁体字>

### 品讀織部

談到陶瓷作品，特別是織部這樣獨一無二的名品，似乎總離不開藝術家的技藝與製作過程，對於不同風格的描述也多偏重造型、施釉、燒製方式等。然而，作品誕生後的故事同樣重要。織部是實用品，並非只供欣賞，因此，使用時對它們的解讀也十分必要。

織部獨特的不規則器型會引發使用者主動去理解它們，並找到最適合自己的答案。例如如何拿得順手？如何在變形的碗裡流暢地打茶？如何就著不規則的口沿喝才不會漏？

織部的紋飾傾向寫意而非寫實，這同樣為個人解讀提供了空間。下面五個碗上的點與塊，可以理解為初綻的櫻花，或是漫天繁星。藝術家的靈感常常來自貴族武士不熟悉的鄉野風光，因為這些畫面更能引發使用者的想像。

織部的風格，讓它魅力長盛不衰。以這個鳴海織部茶碗為例，它外壁的圖案是在表現什麼？專家說是積雪的蘆葦，但迄今為止的遊客卻有不同看法，比如梳子、水母，甚至是杯子蛋糕。重要的是人們思考的那個瞬間，在與作品的對話中，人與物之間才會產生連結。

---

## <日本語仮訳>

### 織部の解釈

陶磁器、特に織部のような一点ものの貴重な作品に接すると、どうしても作家の技術や制作過程に目が行きがちだ。それぞれの作風を説明する場合、作品の造形、施釉、焼成の方法に重点が置かれる。しかし、それと同じくらい重要なのが、作品が出来上がった後である。織部は鑑賞するだけでなく、実際に使用するために作られているため、手に取る度にクリエイティブな解釈が生まれるという重要な側面がある。

織部独特の歪んだ形は、使う人に作品との積極的な関わりを促し、自分なりの答えを見つけていくのだ。その形がどのように手に馴染むのか？ 不規則な形の茶碗で、どのようにして効果的にお茶を点てることができるのか？ 起伏のある縁からこぼさずに飲むには？ など。

織部の装飾も同様に個人の解釈に委ねられ、写実的なものよりも様式化されたモチーフが好まれる傾向にある。下の 5 つの器に見られる点や四角が連なっている柄は、咲き始めの桜を連想させるが、満天の星空である可能性もある。作者は、その作品を手に入れた武士にとっては馴染みのない農村の風景を題材にすることも多く、より使い手のイメージを膨らませることができた。

このような様式化によって、作品は作られた当時と同じように今なお人を惹きつける。例えば、この鳴海織部の茶碗。外側に描かれた図柄は何を表しているのだろうか？ 専門家によると、雪を被った葦を表現しているとのことだが、以前当館を訪れた人は、櫛、クラゲ、あるいはカップケーキなどと解釈していた。大切なのは、それぞれの人が思いを巡らす時間である。作品との対話のなかで、作品と鑑賞者の間に絆が生まれる瞬間なのだ。

【タイトル】 美濃焼、世界へ  
【想定媒体】 看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 走向世界的美浓烧

在德川幕府(1603-1867)闭关锁国 200 多年之后, 1868 年的明治维新将日本引入了高速工业化、西方化的时代。在与世界重建联系的大政策下, 明治政府开始通过参加国际博览会宣传日本商品, 学习西方科技。1873 年, 维也纳万国博览会召开, 日本首次参会, 将陶瓷定为主要出口商品。时值欧洲推崇日本美学和意象, 日本风兴起, 市场对陶瓷器的需求很大。到 1888 年, 日本陶瓷出口量增长到了近 3 倍。5 年后, 在芝加哥举办的哥伦布万国博览会上展出的 290 件艺术品中有 271 件来自日本, 其中就包括了大量美浓烧陶瓷作品。

为开拓海外市场, 加藤五辅(1837-1915)、第 5 代西浦圆治(1856-1914)等美浓陶艺家也开始在作品中融入西方样式。这套茶具正是东西合璧之作。西浦圆治在名古屋开厂并致力外销, 成功创立了“西浦”品牌。几年后, 陶瓷实业家加藤助三郎(1856-1908)在中国、印度、美国、南非等地开设美浓烧经销点, 并创办了日本第一份陶瓷业的行业报纸。

---

### <繁体字>

#### 走向世界的美濃燒

在德川幕府 (1603-1867) 閉關鎖國 200 多年之後, 1868 年的明治維新將日本帶入了高速工業化、西方化的時代。在與世界重建聯繫的整體政策下, 明治政府開始透過參加國際博覽會宣傳日本商品, 學習西方科技。1873 年, 維也納萬國博覽會召開, 日本首次參會, 將陶瓷定為主要出口商品。時值歐洲推崇日本美學和意象, 日本風興起, 市場對陶瓷器的需求很大。到 1888 年, 日本陶瓷出口量增長到了近 3 倍。5 年後, 在芝加哥舉辦的哥倫布萬國博覽會上展出的 290 件藝術品中有 271 件來自日本, 其中就包括了大量美濃燒陶瓷作品。

為開拓海外市場, 加藤五輔 (1837-1915)、第 5 代西浦圓治 (1856-1914) 等美濃陶藝家也開始在作品中融入西方樣式。這套茶具正是東西合璧之作。西浦圓治在名古屋開廠並致力外銷, 成功創立了「西浦」品牌。數年後, 陶瓷實業家加藤助三郎 (1856-1908) 在中國、印度、美國、南非等地開設美濃燒經銷點, 並創辦了日本第一份陶瓷業的行業報紙。

---

### <日本語仮訳>



## 美濃焼、世界へ

徳川幕府（1603-1867）のもとで2世紀以上にわたって鎖国を続けてきた日本は、1868年の明治維新を機に、急速な工業化と西洋化の時代を迎えた。世界との関わりを再び求める幅広い政策の一環として、明治政府は日本製品の宣伝と海外技術の研究を目的とし、国際的な博覧会に参加するようになった。その幕開けとなったのが1873年のウィーン万国博覧会である。日本の陶磁器は重要な輸出品として位置づけられ、日本の美意識やイメージを賛美するジャポニスム芸術運動がヨーロッパで受け入れられたことで、大きな需要が生まれていた。1888年には、日本の陶磁器の輸出量は3倍近くになった。5年後のシカゴコロンプス万国博覧会では、出品された290点の美術品のうち271点が日本製で、その中には美濃の陶磁器も多数含まれていた。

美濃の芸術家の中には、陶芸家の加藤五輔（1837-1915）や五代西浦圓治（1856-1914）のように、西洋の形式を取り入れて海外市場にアピールする者もいた。ここに展示されている茶道具はその一例である。圓治は、名古屋に工場を設立して海外にも販売することで、西浦ブランドを確立した。その数年後には、陶磁器の実業家である加藤助三郎（1856-1908）が中国、インド、アメリカ、南アフリカなどに美濃焼の販売拠点を設立し、日本初となる陶磁器の業界紙を創刊した。

【タイトル】 荒川豊蔵（1894-1985）

【想定媒体】 看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 荒川丰藏(1894-1985)

陶艺家荒川丰藏出生于多治见，是重新发现并复兴 16 世纪至 17 世纪美浓烧技艺的代表人物。尽管一生清贫，但他始终积极推动着陶瓷艺术化的进程。

1930 年，荒川丰藏偶然见到一只有简朴竹筭标记的古董志野茶碗，引发了他对复兴古陶艺的兴趣。当时人们认为志野流派源出濑户，荒川丰藏留意到这只碗底沾有红色黏土，可他清楚濑户并没有红土，而美浓却有。两天后，他找到牟田洞（今可儿市）的一处窑址，果然发掘出带有同样纹饰的志野陶片，证明了美浓曾出产志野陶器。一场追寻志野、濑户黑、黄濑户、织部等源流的古窑址开掘热潮随之兴起。

1933 年，荒川丰藏在牟田洞旧窑旁建窑，致力于重现古美浓陶艺。因他对保存非物质文化遗产的贡献，1955 年他成为了第一位被国家认定的“人间国宝”，1971 年又获颁“文化勋章”。截至 2021 年，因志野和濑户黑两类陶器而获此殊荣的仅他一人。

下面这只茶碗的圆形轮廓与粉红色泽是荒川丰藏志野流派的典型特征，与白色筒形的传统志野陶器形成了鲜明对比。

---

### <繁体字>

#### 荒川豊蔵（1894-1985）

陶藝家荒川豊蔵出生於多治見，是重新發現並復興 16 世紀至 17 世紀美濃燒技藝的代表人物。儘管一生清貧，但他始終積極推動陶瓷藝術化的發展。

1930 年，荒川豊蔵偶然見到一只有簡樸竹筭標記的古董志野茶碗，引發了他對復興古陶藝的興趣。當時人們認為志野流派源出濑戶，荒川豊蔵留意到這只碗底沾有紅色黏土，可他清楚濑戶並沒有紅土，而美濃卻有。兩天後，他找到牟田洞（今可兒市）的一處窯址，果然發掘出帶有同樣紋飾的志野陶片，證明了美濃曾出產志野陶器。一場追尋志野、濑戶黑、黃濑戶、織部等源流的古窯址開挖熱潮隨之興起。

1933 年，荒川豊蔵在牟田洞舊窯旁建窯，致力於重现古美濃陶藝。因他對保存非物質文化財產的貢獻，1955 年他成為了第一位被國家認定的「人間國寶」，1971 年又獲頒「文化勳章」。截至 2021 年，因志野及濑戶黑而獲此殊榮的僅他一人。

下面這只茶碗的圓形輪廓與粉紅色澤是荒川豊蔵志野流派的典型特徵，與白色筒形的傳統志野陶器形成了鮮明對比。

---

## <日本語仮訳>

### 荒川豊蔵（1894-1985）

多治見出身の陶芸家・荒川豊蔵は、16 世紀から 17 世紀にかけての美濃焼の技術を再発見・再興した人物である。彼は生前、経済的な成功を収めることはできなかったが、芸術としての陶磁器を普及させるために精力的に活動した。

古陶磁の復活に興味を持ったのは、1930 年、簡素な筍の紋が入った志野のアンティーク茶碗に出会ったことがきっかけだったようだ。荒川は、茶碗の底に少量の赤土が付着していたことに注目した。当時、志野の発祥は美濃ではなく瀬戸だと考えられていた。しかし、赤土は瀬戸にはなく、美濃にはあるということを知っていた。その 2 日後、彼は牟田洞（現在の可児市）の窯跡を見つけて発掘を開始し、同じ筍の紋が入った志野の陶片を掘り起こした。この発見により、美濃で志野が生産されていたことが決定的となり、古窯跡を発掘して志野、瀬戸黒、黄瀬戸、織部などの源流をたどる動きが始まった。

荒川は、1933 年に牟田洞の窯跡の近くに自分の窯を開き、美濃の古陶磁の技術を再現することに取り組んだ。その結果、1955 年には、無形文化財の保存に多大な貢献をしたことが認められ、「人間国宝」の第 1 号に認定された。1971 年には「文化勲章」を受章。2021 年現在、荒川は志野と瀬戸黒という 2 つの焼き物でこの認定を受けている唯一の人物である。

伝統的な志野が円筒形で白色を基調としているのに対し、下の茶碗のような丸みを帯びた側面とピンクがかかった色調は、荒川の志野作品ならではの特徴である。

【タイトル】加藤土師萌（1900-1968）

【想定媒体】看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 加藤土師萌(1900-1968)

陶艺家加藤土師萌以重現在日本失傳的中國明朝(1368-1644)“色繪”(彩繪)技法而聞名。色繪指釉上彩，在高溫燒製成釉的陶器上繪圖上色，然後低溫複燒，使兩層釉面融合。

加藤土師萌出生於瀨戶附近，曾在多治見的陶瓷器試驗場工作了15年。在職期間，他鑽研古陶瓷器，並全面學習相關製作工藝。他將研究所得付諸實踐，所製陶器曾在1937年的巴黎萬國博覽會上獲得最高獎章。

1940年，加藤土師萌在橫濱建窯，開始鑽研中國明朝的彩繪瓷釉，成功重現了幾項具有代表性的色繪技法，包括“萌黃金欄手”(淡綠釉金箔彩繪)、“黃地紅彩”等。1961年，他因在保護這些古法上做出的貢獻而被認定為“人間國寶”。

這只碗是加藤土師萌運用“萌黃金欄手”技法的出色範例。他巧妙地將金箔附於淡綠底釉上，形成了明亮的色調。與金粉相比，使用金箔的技術要求更高，因為如果底釉與面釉熔點太接近，金箔就會沉入底釉，變得模糊不清。

---

### <繁体字>

#### 加藤土師萌（1900-1968）

陶藝家加藤土師萌以重現在日本失傳的中國明朝（1368-1644）「色繪」（彩繪）技法而聞名。色繪指釉上彩，在高溫燒製成釉的陶器上繪圖上色，然後低溫複燒，使兩層釉面融合。

加藤土師萌出生於瀨戶附近，曾在多治見的陶瓷器試驗場工作了15年。在職期間，他鑽研古陶瓷器，並全面學習相關製作工藝。他將研究所得付諸實踐，所製陶器曾在1937年的巴黎萬國博覽會上獲得最高獎章。

1940年，加藤土師萌在橫濱建窯，開始鑽研中國明朝的彩繪瓷釉，成功重現了幾項具有代表性的色繪技法，包括「萌黃金欄手」（淡綠釉金箔彩繪）、「黃地紅彩」等。1961年，他因在保護這些古法上做出的貢獻而被認定為「人間國寶」。

這只碗是加藤土師萌運用「萌黃金欄手」技法的出色範例。他巧妙地將金箔附於淡綠底釉上，形成了明亮的色調。與金粉相比，使用金箔的技術要求更高，因為如果底釉與面釉熔點太接近，金箔就會沉入底釉，變得模糊不清。

---

## <日本語仮訳>

### 加藤土師萌（1900-1968）

陶芸家の加藤土師萌は、日本で失われた中国明朝（1368-1644）の技法である「色絵」の再現で知られている。色絵とは、釉薬をかけて高温で焼いた陶器に、色のついた模様を描く上絵付けのことを指す。その後、陶器を低温で再び焼成し、2層の釉薬を融合させる。

瀬戸の近くに生まれた加藤は、多治見の陶磁器試験場に15年間勤務し、古陶磁の研究や窯業に関するさまざまな技術を習得した。研究の傍ら自ら作陶し、1937年のパリ万国博覧会ではグランプリを受賞した。

1940年、横浜に自分の窯を構えた加藤は、明の上絵付けの研究を始めた。「萌黄金襷手」や「黄地紅彩」など、色絵の代表的な技法を再現することに成功した。これらの技法の保持が評価され、1961年に「人間国宝」に認定された。

展示されている器は、加藤の「萌黄金襷手」の技法が見事に表現された逸品である。淡い緑の釉薬の上に金箔を繊細に貼り付けて鮮やかな色を出している。金粉ではなく金箔を使うのには、繊細な技術が必要となる。なぜなら、下絵と上絵の融点が近すぎると、金箔が下絵の中に沈んで見づらくなってしまうためである。

【タイトル】塚本快示（1912-1990）

【想定媒体】看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 塚本快示(1912-1990)

陶艺家塚本快示成功再现了中国宋代(960-1279)瓷器工艺，于1983年被认定为“人间国宝”。宋瓷大都以造型简洁、釉色色调浅淡为特点。塚本快示偏爱白瓷，这种透明釉面以木灰混合长石、生石灰或其他溶剂烧制而成。此外，他对青白瓷也很关注，这种淡蓝色瓷器需在标准白瓷釉料里加入少量铁质，并置于低氧环境下烧制而成。

这个浅口大盘的乳白釉面是高级白瓷的特征，展现了塚本快示的高超技艺。盘口边缘的雕花纹饰使用的是一种名叫“片桐雕”（半刀泥）的技法，雕刻者需要斜握刻刀在胚胎上刻花纹，这样雕出的线条就会一边深一边浅，在填入釉料后，深浅的不同就能营造出图案的立体感与色彩渐变的层次感。

---

### <繁体字>

#### 塚本快示（1912-1990）

陶藝家塚本快示成功再現了中國宋代（960-1279）瓷器工藝，於1983年被認定為「人間國寶」。宋瓷以造型簡潔、釉色色調淺淡為特點。塚本快示喜愛白瓷，這種透明釉面以木灰混合長石、生石灰或其他溶劑燒製而成。此外，他也重視青白瓷，這種淡藍色瓷器需在標準白瓷釉料裡加入少量鐵質，並置於低氧環境下燒製而成。

這個淺口大盤的乳白釉面是高級白瓷的特徵，展現了塚本快示的高超技藝。盤口邊緣的雕花紋飾使用名叫「片桐雕」（半刀泥）的技法，雕刻者需要斜握刻刀在胚胎上刻花紋，這樣雕出的線條就會一邊深一邊淺，在填入釉料後，深淺的不同就能營造出圖案的立體感與色彩漸變的層次感。

---

### <日本語仮訳>

#### 塚本快示（1912-1990）

陶芸家の塚本快示は、宋時代（960-1279）の磁器を再現することに成功した功績を認められ、1983年に「人間国宝」に認定された。宋時代の陶磁器は、シンプルな形と淡い色調の釉薬が特徴である。塚本は特に、長石や生石灰などの融剤を混ぜた透明な木灰の釉薬をかけた白磁に関心を寄せていた。また、白磁の釉薬に少量の鉄を加え、低酸素で焼成した淡い青色の青白磁にも注目した。

展示されている大皿は、上質な白磁の特徴である乳白色に仕上げる塚本の技術を示すものである。縁には花模様が彫られている。これは「片桐彫り」という技法で彫られている。片桐彫りとは、ノミを斜めにして片側に深い溝を作る彫り方である。この溝に釉薬が溜まると、深さの違いによって立体感が生まれ、色彩にもグラデーションが生じる。

【タイトル】鈴木藏（1934- ）

【想定媒体】看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 鈴木藏(1934- )

鈴木藏堪称当代志野流派第一人。他于 1994 年被认定为“人间国宝”，并负责推广这一艺术形式。

鈴木藏出生于附近的土岐市，跟随身为陶瓷釉药专家的父亲学习制陶和施釉技艺。他尤其偏爱志野，20 多岁就开始尝试制作。此后他的作品多次入选权威的日本传统工艺展，并获得多个其他奖项。1964 年，鈴木因工作所需移居多治见，2 年后建窑，至今仍不断有新作面世。

鈴木藏的作品虽然承袭了志野的传统制法和美学精神，却带有鲜明的现代感。制作时，他将碗胚随意扔到陶轮上，再使用抹刀塑形，创造出独特、扭曲的不规则造型。此处展示的茶碗大胆运用绯色黏土与白色长石釉所形成的强烈反差，这正是鈴木藏赖以成名的风格。

鈴木藏将现代技术融入了传统陶瓷的制作中。早在 20 世纪 60 年代，他就用煤气窑炉取代传统柴烧窑，以便更有效地控制炉温，保持温度稳定。为了让新型窑炉更好地适用于传统的志野工艺，鈴木藏就黏土和釉药进行了大量测试，并反复调整窑炉。

---

### <繁体字>

#### 鈴木藏（1934- ）

鈴木藏堪稱當代志野流派第一人。他於 1994 年被認定為「人間國寶」，並負責推廣這一藝術形式。

鈴木藏出生於附近的土岐市，跟隨身為陶瓷釉藥專家的父親學習製陶和施釉技藝。他尤其偏愛志野，20 多歲就開始嘗試製作。此後他的作品多次入選權威的日本傳統工藝展，並獲得多個其他獎項。1964 年，鈴木為了工作移居多治見，2 年後建窯，至今仍不斷有新作面世。

鈴木藏的作品雖然承襲了志野的傳統製法和美學精神，卻帶有鮮明的現代感。製作時，他將碗胚隨意扔到陶輪上，再使用抹刀塑形，創造出獨特、扭曲的不規則造型。此處展示的茶碗大膽運用緋色黏土與白色長石釉所形成的強烈反差，這正是鈴木藏賴以成名的風格。

鈴木藏將現代技術融入了傳統陶瓷的製作中。早在 1960 年代，他就用煤氣窯爐取代傳統柴燒窯，以便更有效地控制爐溫，保持溫度穩定。為了讓新型窯爐更好地適用於傳統的志野工藝，鈴木藏就黏土和釉藥進行了大量測試，並反復調整窯爐。



---

## <日本語仮訳>

### 鈴木藏（1934- ）

鈴木藏は志野の第一人者で、1994年には「人間国宝」に認定され、志野の普及に努めている。

近隣の土岐市に生まれた鈴木は、釉薬の専門家であった父のもとで作陶と施釉の技術を学んだ。特に志野に興味を持ち、20代から制作を開始。その後、権威ある日本伝統工芸展に入選するなど、数々の賞を受賞。1964年に仕事のために多治見に移り住み、その2年後には自分の窯を開き、現在も精力的に新作を発表している。

鈴木作品は、志野の伝統的な製法や美意識を踏襲しながらも、現代的な感覚を取り入れている。彼は粘土をろくろに投げつけ、ヘラを使って側面を成形し、独特の歪んだ凹凸のあるフォルムを作り出している。ここに展示されている茶碗は、彼が得意とする緋色の土と長石の白釉のコントラストが大胆に表現されている。

鈴木作品の作風は伝統的でありながら、現代的な技術も駆使している。1960年代以降は、より高度な管理と安定した焼成を実現するために、薪窯ではなくガス窯を使用している。伝統的な志野の技法をガス窯に適応させるために、粘土や釉薬のテストを重ね、窯の調整を行ったのである。

【タイトル】加藤孝造（1935- ）

【想定媒体】看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 加藤孝造(1935- )

陶艺家加藤孝造肩负着努力普及濑户黑流派的职责，是国家认定的“人间国宝”，同时也是岐阜县认定的志野流派“人间国宝”。

1954年，加藤孝造进入岐阜县陶器试验场，开启了他的职业生涯。尽管本职是开发新技术，他却对传统美浓烧更感兴趣。1970年，他离职跟随荒川丰藏(1894-1985)学艺，后者以复兴失传的美浓烧技艺而闻名。

1973年，加藤孝造开始独立制作濑户黑、志野、黄濑户等不同流派的陶器，专注于通过独自的技法实现陶器的艺术表达。他在多治见北部丘陵地带建起窑窑和登窑，尽管需要花费更多时间精力，这些窑炉至今仍在使用。同时，他更青睐不使用电力的陶轮。纯人工的制作方式与高标准的要求限制了他的产量。据说加藤孝造一次能烧制 220 件单品，但只会留下 8~10 件满意的作品。

这个“濑户黑茶碗”就是他的作品之一，深黑色泽、筒形杯身与圆形碗足都是濑户黑的典型特征，如山径般和缓起伏的杯口则赋予了它独特的个性。

---

### <繁体字>

#### 加藤孝造（1935-）

陶藝家加藤孝造肩負著普及濑戶黑流派的職責，是國家認定的「人間國寶」，同時也是岐阜縣認定的志野流派「人間國寶」。

1954年，加藤孝造進入岐阜縣陶器試驗場，開啟了他的職業生涯。儘管本職是開發新技術，他卻對傳統美濃燒更感興趣。1970年，他離職跟隨荒川豐藏（1894-1985）學藝，後者以復興失傳的美濃燒技藝而聞名。

1973年，加藤孝造開始獨立製作濑戶黑、志野、黃濑戶等不同流派的陶器，專注於通過獨自的技法實現陶器的藝術表達。他在多治見北部丘陵地帶建造窑窑和登窑，儘管需要花費更多時間精力，這些窑爐至今仍在使用。同時，他更青睞不使用電力的陶輪。純人工的製作方式與高標準的要求限制了他的產量。據說加藤孝造一次能燒製 220 件單品，但只會留下 8~10 件滿意的作品。

這個「濑戶黑茶碗」就是他的作品之一，深黑色澤、筒形杯身與圓形碗足都是濑戶黑的典型特徵，如山徑般和緩起伏的杯口則賦予了其獨特的個性。

---

## <日本語仮訳>

### 加藤孝造（1935- ）

陶芸家である加藤孝造は、瀬戸黒の普及に努める国の「人間国宝」であると同時に、志野でも岐阜県の「人間国宝」に認定されている。

加藤は 1954 年、岐阜県陶磁器試験場でそのキャリアをスタートさせた。新しい製陶技術を開発する仕事であったが、彼は伝統的な美濃焼により興味を抱いていた。1970 年に会社を辞し、当時、失われた美濃焼の技法を復活させたことで知られた荒川豊蔵（1894-1985）に弟子入りした。

1973 年に独立し、瀬戸黒、志野、黄瀬戸など、独自の技法を用いた作陶に専念する。多治見市北部の丘陵地に窯を開き、より時間も手間もかかるのにも関わらず、現在も使用している。また、加藤は電気を使わないろくろを愛用している。こうした手間のかかる方法、そして厳格な基準では生産量がかなり限られてしまう。加藤は一度に 220 個もの作品を焼くことで知られているが、残るのは納得がいく 8～10 個のみである。

今回展示されている「瀬戸黒茶碗」もその一つ。この茶碗は伝統的な深みのある黒色で、筒形と丸みを帯びた高台は瀬戸黒の特徴である。山道のような緩やかな起伏のある縁も、この作品の見どころとなっている。

【タイトル】加藤卓男（1917-2005）

【想定媒体】看板・パンフレット

---

### <簡体字>

#### 加藤卓男(1917-2005)

多治見的“幸兵衛窯”創立於 1804 年，加藤卓男是其第 6 代掌門人。他復原了三彩技法，於 1995 年被認定為“人間國寶”。

加藤卓男對波斯陶器興趣濃厚，專注於研究各類低溫釉，比如散發金屬光澤的虹彩陶釉。隨著時代變遷、人口遷徙，許多古波斯陶器的知識都已失傳，但加藤卓男不厭其煩地研究實驗，終於成功重現這些釉彩，創作了許多融合波斯和日本審美與技藝的作品。

加藤卓男成功述古，再現古風，引起了日本宮內廳的關注。奈良正倉院的正倉裡藏有 8 世紀的日本三彩陶，但製作方法早已失傳。加藤卓男受宮內廳委託重構三彩釉技法，歷時 9 年的艱苦研究後，任務終告完成。

這尊花瓶奶白的底色襯著鮮艷清透的綠色和橙黃，是典型的日本古三彩釉，而凸起的虛線條紋裝飾造型卻頗為現代。這種古與今的結合正是加藤卓男獨有的風格。

---

### <繁体字>

#### 加藤卓男（1917-2005）

多治見的「幸兵衛窯」創立於 1804 年，加藤卓男是其第 6 代掌門人。他復原了三彩技法，於 1995 年被認定為「人間國寶」。

加藤卓男對波斯陶器興趣濃厚，專注於研究各類低溫釉，比如散發著金屬光澤的虹彩陶釉。隨著時代變遷、人口遷徙，許多古波斯陶器的知識都已失傳，但加藤卓男不厭其煩地研究、實驗，終於成功重現這些釉彩，創作了許多融合波斯和日本審美與技藝的作品。

加藤卓男成功述古，再現古風，引起了日本宮內廳的關注。奈良正倉院的正倉裡藏有 8 世紀的日本三彩陶，但製作方法早已失傳。加藤卓男受宮內廳委託重構三彩釉技法，歷時 9 年的艱苦研究後，任務終告完成。

這尊花瓶奶白色的底色襯著鮮艷清透的綠色和橙黃，是典型的日本古三彩釉，而凸起的虛線條紋裝飾造型卻頗為現代。這種古與今的結合正是加藤卓男獨有的風格。

---

### <日本語仮訳>

#### 加藤卓男（1917-2005）

加藤卓男は、1804年に創業した多治見の窯元「幸兵衛窯」の6代目当主である。三彩の技法を再発見し、1995年に「人間国宝」に認定された。

加藤はペルシャ陶器に深い関心を持ち、金属のような光沢を持つラスター彩などに使われる低温の釉薬の研究に取り組んだ。古代ペルシャ陶器の知識の多くは、時代の変遷や人の移動によって失われていたが、彼の徹底した研究と実験により、釉薬を再現することに成功した。彼はペルシャと日本の美意識や技術を融合させた作品を数多く発表した。

加藤は歴史的な様式を再現させることに成功したことで、宮内庁の目に留まることとなる。奈良の正倉院にある正倉には、8世紀の日本の三彩陶器が収蔵されているが、その制作方法は不明となっていた。この三彩の釉薬を再現するため、彼は同庁の依頼を受けて9年の歳月を研究に費やした。

ここに展示されている花器は、日本古来の三彩の乳白色の上に、透明感のある鮮やかな緑やオレンジが施されているが、鉾が散りばめられたフォルムは、極めて現代的である。古いものと新しいものを組み合わせるこの方法は、加藤ならではのスタイルを象徴するものである。

【タイトル】 幸兵衛窯の歴史

【想定媒体】 パンフレット

---

## <簡体字>

### 幸兵衛窯の歴史

1804年，初代加藤幸兵衛(1755-1815)創建了幸兵衛窯，為江戶城（今東京）燒製餐具。從此以後，幸兵衛窯的歷代掌門人不斷吸納新的風格與工藝，對美濃燒的發展產生了重大影響。為表達傳承與尊重，此後連續數代家主都沿用了“加藤幸兵衛”之名。

初代加藤幸兵衛之後，幸兵衛窯在連續三代家主（第2代～第4代）的執掌下始終以“染付”為主要產品。所謂“染付”，就是受中國青花瓷影響形成的瓷器種類，僅以靛藍色顏料繪製紋飾的白瓷器具。第5代加藤幸兵衛(1893-1982)擴大了產品類別，開始製作青瓷、金襴手（金箔彩繪）等融入了中國樣式的陶瓷。這項開創性的突破顛覆了此前延續數代的傳統，為後來幸兵衛窯形成創新求變的文化奠定了基礎。第五代加藤幸兵衛也曾兼任岐阜縣陶瓷器試驗場所長，在任職的23年間，他始終致力於開發新工藝、培養新人，因此被譽為“近代美濃燒之父”。

第6代掌門人是加藤卓男(1917-2005)，在他的手中，本已失傳的三彩釉重現於世。1995年，他因這項成就被認定為“人間國寶”。此外，加藤卓男對波斯陶瓷興趣濃厚。經過全面深入的研究之後，他成功再現了多種波斯低溫釉，包括散發金屬光澤的虹彩陶釉和波斯藍。他的兒子第7代加藤幸兵衛(1945-)同樣專注於虹彩陶器，並將父親復原的釉彩工藝應用到了鮮明的現代造型中。

如今，在第8代掌門人加藤亮太郎(1974-)的帶領下，幸兵衛窯主打志野、織部及瀨戶黑等16世紀晚期的美濃燒工藝，事業得以不斷發展。

---

## <繁体字>

### 幸兵衛窯的歷史

1804年，初代加藤幸兵衛（1755-1815）創建了幸兵衛窯，為江戶城（今東京）燒製餐具。從此以後，幸兵衛窯的歷代掌門人不斷吸納新的風格與工藝，對美濃燒的發展產生了重大影響。為表達傳承與尊重，此後連續數代家主都沿用了「加藤幸兵衛」之名。

初代加藤幸兵衛之後，幸兵衛窯在連續三代家主（第2代～第4代）的執掌下始終以「染付」為主打產品。所謂「染付」，就是受中國青花瓷影響形成的瓷器種類，僅以靛藍色顏料繪製紋飾的白瓷器具。第5代加藤幸兵衛（1893-1982）擴大了產品類別，開始製作青瓷、金襴手（金箔彩繪）等融入了中國樣式的陶瓷。這項開創性的突破顛覆了此前延續

數代的傳統，為後來幸兵衛窯形成創新求變的文化奠定了基礎。第 5 代加藤幸兵衛也曾兼任岐阜縣陶磁器試驗場所長，在職的 23 年間，他始終致力於開發新工藝、培養新人，因此被譽為「近代美濃燒之父」。

第 6 代掌門人是加藤卓男（1917-2005），在他的手中，本已失傳的三彩釉重現於世。1995 年，他因這項成就被認定為「人間國寶」。此外，加藤卓男對波斯陶瓷興趣濃厚。經過全面深入的研究之後，他成功再現了多種波斯低溫釉，包括散發金屬光澤的虹彩陶釉和波斯藍。他的兒子第 7 代加藤幸兵衛（1945-）同樣專注于虹彩陶器，並將父親復原的釉彩工藝應用到了鮮明的現代造型中。

如今，在第 8 代掌門人加藤亮太郎（1974-）的帶領下，幸兵衛窯主打志野、織部及瀬戸黒等 16 世紀晚期的美濃燒工藝，事業得以不斷發展。

---

## <日本語仮訳>

### 幸兵衛窯の歴史

1804 年に創業した幸兵衛窯は、初代加藤幸兵衛（1755-1815）が江戸城に食器を納めたのが始まりである。それ以来、幸兵衛窯は代々新しい様式や技法を導入し、美濃焼の発展に大きな影響を与えてきた。その伝統をたたえて、「加藤幸兵衛」の名は歴代当主の多くに受け継がれてきた。

初代の後の 3 代（=2~4 代目）の幸兵衛窯では、主に白磁に藍青色の絵文様を施した中国青花の影響を受けた「染付」が作られた。5 代加藤幸兵衛（1893-1982）は、青磁や金襴手など、中国の様式を取り入れた作品も手掛けるようになった。先代までのやり方から脱却するこの試みは、幸兵衛窯の革新的な文化の礎を築いた。また、五代加藤幸兵衛は、岐阜県陶磁器試験場の所長を 23 年間務め、新しい技術の開発や若手作家の育成に努めたことから、「近代美濃焼の父」と呼ばれるようになった。

6 代目当主の加藤卓男（1917-2005）は、「三彩」という釉薬の技法を再現したことで 1995 年には「人間国宝」に認定されている。卓男は、ペルシャの陶磁器にも深い関心を寄せていた。研究を重ねた結果、金属のような光沢を持つラスター彩やペルシャブルーなどの低温の釉薬を再現に成功した。彼の息子である 7 代目加藤幸兵衛（1945-）もラスター彩を中心に、父の釉薬の技術を現代風にアレンジした鮮やかな作品を制作している。

現在の 8 代目加藤亮太郎（1974-）は、16 世紀後半の美濃焼である志野、織部、瀬戸黒を中心に、ますます窯を発展させている。

【タイトル】 幸兵衛窯の概要

【想定媒体】 パンフレット

---

## <簡体字>

### 幸兵衛窯概覽

幸兵衛窯位于多治見郊外的市之倉，那里有 50 多个古窯。幸兵衛窯是《米其林旅游指南》评定的 2 星景点，其好几处建筑面向公众开放。此外还设有陶艺教室，并举办一系列季节性的活动。

### 本館

这栋现代建筑的一楼设有咨询台和展示室。二楼展厅展出幸兵衛窯第 6 代掌门人加藤卓男(1917-2005)的作品，包括绘有波斯卷草纹的瓷砖壁画、虹彩陶器、波斯蓝陶器以及三彩釉制品。正是凭借复原三彩釉工艺的成就，加藤卓男于 1995 年被认定为“人间国宝”。

### 古陶瓷资料馆

在这栋三层建筑的古陶瓷资料馆内，主要展出加藤卓男收藏的古陶瓷器，其中包括公元 9 世纪至 13 世纪的波斯蓝陶器、朝鲜半岛的青瓷、16 世纪的美浓烧残片等。这些全都是他钻研古代器型和釉彩的研究资料。资料馆本身是一座典型的传统民居，已有 200 多年的历史，最初位于福井，后来才迁移到这里。在铺有榻榻米的起居室里，可以看到外面的一个柴烧窑窑（穴窑）。在特定的日子里，来访者可以坐在室内，观摩点火或开窑的过程。若走到外廊上，就可以看到窑炉上古老的砖砌烟囱。

### 工艺馆

这栋建筑里陈列着幸兵衛窯第 5~8 代共四代掌门人的作品，在此可以了解到幸兵衛窯作品的丰富类型与发展演变历程。此外，这里还有一个第 7 代加藤幸兵衛(1945-)的和歌（日本的一种诗歌形式）作品展。

---

## <繁体字>

### 幸兵衛窯概覽

幸兵衛窯位於多治見郊外的市之倉，那裡有 50 多個古窯。幸兵衛窯是《米其林旅遊指南》評定的 2 星景點，其好幾處建築向大眾開放。此外還設有陶藝教室，並舉辦一系列季節性的活動。



## 本館

這棟現代建築的一樓設有服務台和展示室。二樓展示室展出幸兵衛窯第 6 代掌門人加藤卓男（1917-2005）的作品，包括繪有波斯卷草紋的瓷磚壁畫、虹彩陶器、波斯藍陶器以及三彩釉製品。正是憑藉復原三彩釉工藝的成就，加藤卓男於 1995 年被認定為「人間國寶」。

## 古陶瓷資料館

在這棟三層建築的古陶瓷資料館內，主要展出加藤卓男收藏的古陶瓷器，其中包括西元 9 世紀至 13 世紀的波斯藍陶器、朝鮮半島的青瓷、16 世紀的美濃燒殘片等。這些全都是他鑽研古代器型和釉彩的研究資料。資料館本身是一座典型的傳統民居，已有 200 多年的歷史，最初位於福井，後來才遷移到此。在鋪有榻榻米的起居室裡，可以看到外面的一個柴燒窖窯（穴窯）。在特定的日子裡，遊客可以坐在室內，觀摩點火或開窯的過程。若走到外廊上，就可以看到窯爐上古老的磚砌煙囪。

## 工藝館

這棟建築裡陳列著幸兵衛窯第 5～8 代共四代掌門人的作品，在此可以了解到幸兵衛窯作品的豐富類型與發展演變歷程。此外，這裡還有一個第 7 代加藤幸兵衛（1945- ）的和歌（日本的一種詩歌形式）作品展。

---

## <日本語仮訳>

### 幸兵衛窯の概要

幸兵衛窯は、多治見市郊外の市之倉という 50 以上の歴史的な窯が集まる地域にある。『ミシュラングリーンガイド』に 2 つ星を授与された幸兵衛窯では、いくつかの建物が一般公開されているほか、陶芸教室や季節のイベントなども開催されている。

## 本館

この近代的な建物の 1 階には、案内所と展示室がある。2 階は 6 代目当主・加藤卓男（1917-2005）の作品を展示するギャラリーになっている。ペルシャ唐草模様のタイル壁画、ラスター彩、ペルシャブルーの陶器、1995 年にその技術で「人間国宝」に認定された卓男の三彩などの作品が展示されている。

## 古陶磁資料館

この 3 階建ての資料館では、加藤卓男が歴史的な様式や釉薬を再現する研究を行うために収集した、9～13 世紀のペルシャブルーの陶器、朝鮮半島青磁、16 世紀の美濃焼の破片などの古陶磁を展示している。建物は元々福井にあったものを移築した、築 200 年以上の伝統的な民家である。座敷からは薪を使った窖窯を眺めることができ、1 年のうち特定の日には、窯入れや窯出しの工程を見学することができる。また、建物の外のスペースに出ると、窯の古いレンガの煙突が見える。

## **工芸館**

5～8 代当主の作品が展示されており、幸兵衛窯の作品のバリエーションと変遷を知ることができる。また、7 代目加藤幸兵衛（1945- ）が詠んだ和歌（日本固有の詩歌）も展示されている。

【タイトル】加藤卓男（1917-2005）

【想定媒体】パンフレット

---

### <簡体字>

#### 加藤卓男(1917-2005)

幸兵卫窑最著名的陶艺家当数第 6 代家主加藤卓男。因他复原三彩釉工艺的成就，于 1995 年被认定为“人间国宝”。

加藤卓男对古波斯陶器的低温釉兴趣浓厚，比如拥有金属光泽的虹彩陶釉，以及与西南亚地区关系密切并有“波斯蓝”之称的深蓝釉。他曾经亲赴伊朗和伊拉克等国实地调研。回国后，加藤卓男通过反复实验与试错，不但让多种波斯釉重现于世，还成功地把这些工艺与朴拙造型、留白美学等日本元素相融合。

加藤卓男成功述古，复原了多种古老的陶器品种，引起了日本宫内厅的关注。位于奈良正仓院的正仓里珍藏着一批公元 8 世纪的日本三彩陶器，遗憾的是，它们的制作工艺早已失传。1980 年，宫内厅委托加藤卓男研究这项工艺，尝试重现三彩釉。经过 9 年的艰苦钻研，他终于获得了成功。

加藤卓男以 87 岁的高龄辞世，此前从未中断工作，源源不断地将融合了波斯式富丽浓艳色彩与日本美术造型、意象的惊世之作呈现在世人眼前。

---

### <繁体字>

#### 加藤卓男（1917-2005）

幸兵衛窯最著名的陶藝家當數第 6 代家主加藤卓男。因他復原三彩釉工藝的成就，於 1995 年被認為「人間國寶」。

加藤卓男對古波斯陶器的低溫釉興趣濃厚，比如擁有金屬光澤的虹彩陶釉以及與亞洲西南部地區關係密切、有「波斯藍」之稱的深藍釉。他曾經親赴伊朗和伊拉克等國實地考察。回國後，加藤卓男通過反復實驗，不但讓多種波斯釉重現於世，還成功地把這些工藝與樸拙造型、留白美學等日本元素相融合。

加藤卓男成功述古，復原了多種古老的陶器品種，引起了日本宮內廳的關注。位於奈良正倉院的正倉裡珍藏著一批西元 8 世紀的日本三彩陶器，遺憾的是，它們的製作工藝早已失傳。1980 年，宮內廳委託加藤卓男研究這項工藝，嘗試重現三彩釉。經過 9 年的艱苦鑽研，他終於獲得了成功。

加藤卓男以 87 歲的高齡辭世，此前從未中斷工作，源源不斷地將融合了波斯式富麗濃艷色彩與日本美術造型、意象的驚世之作呈現在世人眼前。

---

## <日本語仮訳>

### 加藤卓男（1917-2005）

幸兵衛窯の代表的な陶芸家といえば、6代目当主の加藤卓男だろう。1995年には「三彩」の再現が評価され、「人間国宝」に認定されている。

卓男は、古代ペルシャ陶器に使われていた低温の釉薬、たとえば金属のような光沢を持つラスタール彩や、「ペルシャブルー」と呼ばれるほど西南アジアに縁の深い、深い青色に大きな関心を寄せていた。彼はこの研究のために、イランやイラクなど海外にも足を運んだ。帰国後、試行錯誤の末に多くのペルシャの釉薬を再現し、荒々しい造形や余白といった日本的な要素と融合させた。

卓男はこの歴史的な様式の再現を成功させたことにより、宮内庁の目に留まることとなった。奈良の正倉院の正倉には8世紀の三彩陶器が収蔵されていたが、その制作方法は失われていた。1980年、宮内庁は卓男に三彩の再現を依頼し、その後9年間に及ぶ徹底的な研究を経て、卓男は再現を成功させた。

87歳で亡くなるまで、卓男はペルシャの深く豊かな色彩と日本美術の造形やイメージを融合させた、見事な作品を発表し続けた。

【タイトル】 盃：日本人の人生の道しるべ

【想定媒体】 その他

---

### <簡体字>

#### 盃：见证日本人的生命里程碑

这些精致小巧的清酒杯有专门的名字，写作“盃”（同“杯”；sakazuki），它们蕴含着很深的文化内涵。所谓“人生十盃”，指在日本人的生活中，清酒是许多重要场合不可缺少的部分。从婚礼仪式上的“三三九度”（新人交杯 3 回对饮 9 次，分别喝下代表过去、现在、未来的清酒），到守灵仪式上的饮酒追思，清酒贯穿着日本人生命的始终，见证着欢庆与肃穆的重大场面。可以说，手握清酒杯，就如同将人生的缩影捧在了手心。

市之仓“盃”美术馆里收藏着大约 1500 件这样的小件珍品，其中大部分就产自本地。村庄虽小，但市之仓在 19 世纪至 20 世纪期间的“盃”产量却占据了全日本总产量的一半以上。馆内同时展出来自日本其他地区的作品，可供来访者探寻长期以来不同施釉工艺与地方风格的发展变化。

---

### <繁体字>

#### 盃：見證日本人的生命里程碑

這些精緻小巧的清酒杯有專門的名字，寫作「盃」（同「杯」；sakazuki），它們蘊含著深刻的文化內涵。所謂「人生十盃」，指在日本人的一生中，清酒是許多重要場合不可缺少的部分。從婚禮儀式上的「三三九度」（新人交杯 3 回對飲 9 次，分別喝下代表過去、現在、未來的清酒），到守靈儀式上的飲酒追思，清酒貫穿著日本人生命的始終，見證著歡慶與肅穆的重大場面。可以說，手握清酒杯，就如同將人生的縮影捧在了手心。

市之倉「盃」美術館裡收藏著大約 1500 件這樣的小件珍品，其中大部分就產自市之倉。村莊雖小，但市之倉在 19 世紀至 20 世紀期間的「盃」產量卻佔據了全日本總產量的一半以上。館內同時展出來自日本其他地區的作品，可供遊客探尋長期以來不同施釉工藝與地方風格的發展變化。

---

### <日本語仮訳>

#### 盃：日本人の人生の道しるべ

小さく繊細な酒器である「盃」には、深い文化的意義がある。「人生十盃」という言い方があるように、日本人の人生の節目節目には酒が登場する。婚礼の「三三九度」（新婚の夫婦が過去・現在・未

来を意味する 3 つの盃を使って酒を酌み交わす) 儀式から、お通夜での思い出の酒まで、酒は日本人の生活の中で、祝い事や厳粛な場面に登場する。その意味で、盃を手にする事は、人生の縮図を手にするようなものである。

市之倉さかつき美術館では、約 1500 点の盃をコレクションしている。そのほとんどがここ市之倉で制作されたもので、小さな村にもかかわらず 19 世紀から 20 世紀にかけては盃の国内総生産量の半分以上を占めていた。コレクションには国内の他地域の作品も含まれており、施釉の技術や地域のスタイルがどのように変化していったかを知ることができる。

【タイトル】「盃」と市之倉

【想定媒体】 その他

---

### <簡体字>

#### “盃”与市之倉

市之倉是一个陶瓷村，**专注**制作“盃”（同“杯”；sakazuki）的**历史**长达两个多世纪。

盃特指茶托型的浅口小清酒杯，直径通常为 6 厘米左右。它是最古老的陶制酒器之一，在古坟时代(250-552)就已经出现类似土杯。历史上，人们也使用木盃或漆盃，本馆展出的陶瓷盃直到 19 世纪早期随着温饮清酒风行才普及开来。现代社会里，盃虽已不再是日常休闲饮酒的器具，但还是会在正式场合里使用。

在美浓地区，每一个陶瓷器产地都有自己的主打产品。市之倉地处远离商业中心的丘陵地带，黏土储量较少，因此，本地陶工决定**专注于**生产方便携带的小型陶瓷器。于是，这里除了饮用煎茶的茶碗以外，也开始制造盃。及至 19 世纪末，市之倉出产的盃已经占据了日本全国总产量的一半以上。如今，盃已不再大规模量产，但当地现存大约 50 家窑厂中，仍有不少还在继续生产。

---

### <繁体字>

#### 「盃」與市之倉

市之倉是一個陶瓷村，**專注**製作「盃」（同「杯」；sakazuki）的**歷史**長達兩個多世紀。

盃特指茶托型的淺口小清酒杯，直徑通常為 6 公分左右。它是最古老的陶製酒器之一，在古墳時代（250-552）就已經出現類似土杯。歷史上，人們也使用木盃或漆盃，本館展出的陶瓷盃直到 19 世紀早期隨著溫飲清酒風行才得以普及。現代社會裡，盃雖已不再是日常休閒飲酒的器具，但還是會在正式場合裡使用。

在美濃地區，每一個陶瓷器產區都有自己的主打產品。市之倉地處於遠離商業中心的丘陵地帶，黏土儲量較少，因此，當地陶工決定**專注於**生產方便攜帶的小型陶瓷器。於是，這裡除了飲用煎茶的茶碗以外，也開始製造盃。及至 19 世紀末，市之倉出產的盃佔據了日本全國總產量的一半以上。如今，盃已不再大規模量產，但當地現存大約 50 家窯廠中，仍有不少還在繼續生產盃。

---

### <日本語仮訳>

## 「盃」と市之倉

陶磁器の産地である市之倉では、2 世紀以上にわたって「盃」を専門に生産してきた。

盃とは、直径 6 センチほどの縁のある小さな茶托型の酒器のことである。陶製の酒器としては最も古いものの一つで、古墳時代（250-552）の土製の盃も見つかっている。長い間、人々は木や漆を使った盃も使っていたが、当館に展示されているような磁器製の酒器は、熱爛が一般的になった 19 世紀初頭になってから普及した。現代では、カジュアルに飲むような酒器ではなくなったが、フォーマルな場面では今も使用されている。

美濃地方では、陶磁器の産地ごとに得意分野があった。市之倉では、粘土の埋蔵量が少なく、商業の中心地から離れた山間部に位置していたため、小型で持ち運びが容易な陶磁器を中心に生産していた。陶工たちは、煎茶を飲む際に使用される茶碗とともに、盃も作り始めた。19 世紀末には、日本で作られる盃の半分以上が市之倉産であったとされる。今では大規模な生産は行われていないが、市之倉には 50 ほどの窯が残っており、今でもその多くで盃が作られている。



【タイトル】市之倉の「盃」の全盛期

【想定媒体】 その他

---

### <簡体字>

#### 市之倉“盃”的全盛时期

19 世纪晚期，日本社会发生了翻天覆地的变化，市之仓也因此取得了巨大的成功。德川幕府(1603-1867)统治下的闭关锁国时代于 1867 年结束，日本进入了高速工业化、西方化的时期，国际贸易飞速发展。日本风在欧洲兴起，日本艺术家和美学意识受到推崇。在这股风潮的推动下，陶瓷器成为了极其重要的出口商品。及至 1888 年，日本陶瓷器的出口量已经增长到了近 3 倍。

市场的追捧激发了竞争精神，竞争精神推动着市之仓的陶工们在工艺技术上愈发精益求精。他们做出的产品越来越薄，竭力追求名瓷特有的晶莹透剔感。在这个展厅的中央陈列柜里，杯壁最薄处仅 1 毫米的“盃”（同「杯」；sakazuki）在底光照射下，其非凡精致展露无遗。另有一些作品则只通过改变杯壁厚度来完美呈现纹饰和图案。

加藤五辅(1837-1915)是这一时期最重要的陶艺家之一。他以白底青花的“染付”享誉海内外。所谓“染付”，就是青花瓷，仅采用钴蓝色颜料在白瓷上绘制纹饰的一种瓷器。这项工艺在 19 世纪早期经京都和濑户的陶艺大师传入市之仓。美术馆进门的左侧墙壁上陈列着若干加藤五辅的优秀作品，器身纹饰十分精细，有的甚至是用头发丝一般粗细的笔尖绘制而成。

---

### <繁体字>

#### 市之倉「盃」的全盛時期

19 世紀晚期，日本社會發生了翻天覆地的變化，市之倉因此也取得了巨大的成功。德川幕府（1603-1867）統治下的閉關鎖國時代於 1867 年結束，日本進入了高速工業化、西方化的時期，國際貿易飛速發展。日本風在歐洲興起，日本藝術家和美學意識受到推崇。在這股風潮的推動下，陶瓷器成為了極其重要的出口商品。及至 1888 年，日本陶瓷器的出口量已經增長到了近 3 倍。

由市場的追捧激發起的競爭精神，推動著市之倉的陶工們在工藝技術上愈發精益求精。他們做出的產品越來越薄，竭力追求名瓷特有的晶瑩透剔感。在這個展示室的中央陳列櫃裡，杯壁最薄處僅 1 毫米的「盃」（同「杯」；sakazuki）在底光照射下，其非凡精緻展露無遺。另有一些作品則只通過改變杯壁厚度來完美呈現紋飾和圖案。

加藤五輔（1837-1915）是這一時期最重要的陶藝家之一。他以白底青花的「染付」享譽海內外。所謂「染付」，就是青花瓷，僅採用鈷藍色顏料在白瓷上繪製紋飾的一種瓷器。這項工藝在19世紀早期經京都和瀨戶的陶藝大師傳入市之倉。美術館進門的左側牆壁上陳列著若干加藤五輔的優秀作品，器身紋飾十分精細，有的甚至是用頭髮絲一般粗細的筆尖繪製而成。

---

## <日本語仮訳>

### 市之倉の「盃」の全盛期

19世紀後半、日本社会が大きく変化したことにより、市之倉が大成功を収めた。1867年に徳川幕府の長い鎖国時代が終わり、急速な工業化、西洋化、国際貿易の時代が到来した。ヨーロッパでは日本の芸術家や美意識を称えるジャポニスム運動が受け入れられていたため、陶磁器は特に重要な輸出品として位置づけられた。1888年には、日本の陶磁器の輸出量は約3倍近くに増えた。

この人気の高まりによって生まれた競争の精神により、市之倉の職人はその技術がかつてないほど高めていった。彼らは作品をどんどん薄くすることで、本物の磁器の輝くような透明感を追求した。この部屋の中央にある展示ケースでは、場所によっては1ミリほどの薄さしかないこの時代の「盃」の驚くべき繊細さを、アンダーライトが照らし出している。また、磁器の厚さを変えるだけで文様や絵柄を表現した作品もある。

この時代の代表的な陶芸家のひとりである加藤五輔（1837-1915）は、白磁の上にコバルトブルーの装飾を描く「染付」で、国内外で高い評価を得た。19世紀初頭、京都や瀨戸から招かれた名工たちによって、この技法が市之倉に伝えられた。入口左手の壁には、加藤の作品がいくつも展示されており、中には毛一本分の幅しかない先端を持つ筆で描かれたものもある。

【タイトル】「盃」の工業化の進展

【想定媒体】 その他

---

### <簡体字>

#### “盃”的工业化进程

19 世纪下半叶，日本进入了工业化的高速发展时期。这股科技进步的浪潮在进入 20 世纪后，将工业量产的模式带到了市之仓。

石膏压模和铸模被引入，燃煤和燃油窑炉也投入了应用。技术与设备的进步令陶瓷器具的模具化大批量生产和快速烧制成为可能。铜板转印与“型押”（压花）技术成为了添加图纹装饰的常见方法。与此同时，陶工们也开发出了新的釉料。从前的颜料主要来自铜、铁、钴三种矿物，随着国际贸易的发展，更多颜料登堂入室，被列入本地的生产材料名单。比如，后面墙上的翡翠色杯子就用到了来自德国的氧化铬釉料。

后墙上的展品均为 20 世纪本地出品的“盃”（同“杯”；sakazuki）。大规模量产带来了产品的同质化，却也让瓷器变得更加亲民，能为更多人接受，同时也推动了整个行业在器型和设计多样化方面的进程。如上变化从这里陈列的丰富多彩的展品中可见一斑。

右侧展柜内的展品来自京都、有田、九谷、濑户等日本各大主要陶瓷器产地。盃上的装饰图案、纹样与色彩各异，体现了不同产区独有的风格特征，也诠释了哪怕只是一个简单的小杯子，也拥有艺术表达的无限可能。

---

### <繁体字>

#### 「盃」的工業化發展

19 世紀下半葉，日本進入了工業化的高速發展時期。這股科技進步的浪潮在進入 20 世紀後，將工業量產的模式帶到了市之倉。

石膏壓模和鑄模被引進，燃煤和燃油窯爐也投入使用。技術與設備的進步讓陶瓷器具的模具化大批量生產和快速燒製成為可能。銅板轉印與「型押」（壓花）技術成為了添加圖紋裝飾的常見方法。與此同時，陶工們也開發出了新的釉料。從前的顏料主要來自銅、鐵、鈷三種礦物，隨著國際貿易的發展，更多顏料被列入當地的生產材料名單。比如，後面牆上的翡翠色杯子就用到了來自德國的氧化鉻釉料。

後牆上的展品均為 20 世紀當地製作的「盃」（同「杯」；sakazuki）。大規模量產帶來了產品的同質化，卻也讓瓷器變得更加親民，能為更多人接受，同時也推動了整個行業在器型和設計多樣化方面的發展。這些變化從展示室陳列的豐富多彩的展品中可見一斑。

右側展櫃內的展品來自京都、有田、九谷、瀬戸等日本各大主要陶磁器產地。盃上的裝飾圖案、紋樣與色彩各異，體現了不同產區獨有的風格特徵，也詮釋了儘管只是一個簡單的小杯子，也擁有藝術表達的無限可能。

---

## <日本語仮訳>

### 「盃」の工業化の進展

19 世紀後半から、日本では急速な工業化が進んだ。その波は 20 世紀に入り、大量生産という形で市之倉にも押し寄せてきた。

石膏型によるプレス成形やスリップキャストイングが導入され、石炭や石油を使った窯も登場した。これらの進歩により、型を用いた器の大量生産や短時間での焼成が可能になった。また、銅版転写や型押しによる装飾が普及し、新しい釉薬も開発された。顔料はかつて銅、鉄、コバルトの 3 種類の鉱物だけで作られていたが、国際貿易が盛んになるにつれ、他の色も使われるようになった。例えば、奥の壁にある翡翠色のカップには、ドイツの酸化クロム系の釉薬が使われている。

奥の壁には、20 世紀に市之倉で生産された「盃」が展示されている。大量生産により個々の作品が均一化される一方で、より多くの人にとって磁器が身近になり、形やデザインの幅が広がったことが展示されているさまざまな盃からうかがえる。

右のケースに入っているのは、京都、有田、九谷、瀬戸といった陶磁器の主要産地の盃である。それぞれの地域特有のモチーフや色が施されており、シンプルな盃ひとつで幅広い芸術表現が可能であることがわかる。

【タイトル】 様々な場面で親しまれてきた「盃」文化：軍盃と酒席でのゲーム

【想定媒体】 その他

---

### <簡体字>

#### 日常生活场景里的“盃”文化：军盃与酒桌游戏

“盃”（同“杯”；sakazuki）不仅与正式的仪式息息相关，在各种日常生活场景中同样扮演着重要的角色，它们是情感交流的载体，有时也会是游戏的道具。

从 19 世纪晚期到 20 世纪上半叶，日本经历了多场战争：中日甲午战争(1894-1895)、日俄战争(1904-1905)、第一次世界大战(1914-1918)、第二次世界大战(1940-1945)。依照那个时代的风俗，平安归家的士兵要向亲朋好友赠送如右边展示的纪念盃——军盃，以示庆贺。这样的习俗产生的定制需求支撑起了许多地方陶瓷器产业，市之仓也是其中之一。

展柜左侧陈列的是“可盃”，这是一种形状怪异的酒具，用于酒桌游戏。它们有的完全找不出任何可供平放的表面，有的又多了个必须靠手指堵住的洞眼。一旦斟上酒，这些杯子就无法再放下，否则里面的酒就会翻倒或漏出来，因此被敬酒的人只能一口饮尽。有一项游戏需要用到一种特别的三件套可盃，杯子的模样来自日本民间传说里的三个固定角色。游戏玩家转动陀螺，决定自己要使用哪个酒杯喝酒。最小的一个是“御多福”模样，她是面容和善的女福神，杯子只能装下一口酒；中等大小的杯子是笨拙小丑“火男”的模样，杯底有洞；最大的则是长鼻子的天狗杯，容量非常大，不能平稳放在桌上。

此外，还有各种各样的可盃，或有趣，或奇特。喷泉模样的可盃不能装得太满，否则它就会突然将杯中酒全部喷光。后面的那些长颈酒壶名叫“夜莺德利”，因为它们会在倒酒时发出黄莺鸟鸣一般的声响。

---

### <繁体字>

#### 日常生活場景裡的「盃」文化：軍盃與酒桌遊戲

「盃」（同「杯」；sakazuki）不僅與正式的儀式息息相關，在各種日常生活場景中同樣扮演著重要的角色，它們是情感交流的載體，有時也會是遊戲的道具。

從 19 世紀晚期到 20 世紀上半葉，日本經歷了多場戰爭：中日甲午戰爭（1894-1895）、日俄戰爭（1904-1905）、第一次世界大戰（1914-1918）及第二次世界大戰（1940-1945）。依照當時的風俗，平安返家的士兵要向親朋好友贈送如右邊展示的紀念盃——軍盃，以示慶賀。這類習俗產生的需求支撐起了許多地方陶瓷器產業，市之倉也是其中之一。

展櫃左側陳列的「可盃」，是一種形狀怪異的酒具，用於酒桌遊戲中。它們有的完全找不出任何可供平放的表面，有的又多了個必須靠手指堵住的洞眼。一旦斟上酒，這些杯

子就無法再放下，否則裡面的酒就會翻倒或漏出來，因此被敬酒的人只能一口飲盡。有一項遊戲需要用到一種特別的三件套可盃，杯子的形狀來自日本民間傳說裡的三個固定角色。遊戲玩家轉動陀螺，決定自己要使用哪個酒杯喝酒。最小的一個是「御多福」，即面容和善的女福神，杯子只能裝下一口酒。中等大小的杯子是笨拙小丑「火男」，杯底有洞。最大的則是長鼻子的天狗杯，容量非常大，不能平穩放在桌上。

此外，還有各種各樣的可盃，或有趣，或奇特。噴泉模樣的可盃不能裝得太滿，否則它就會突然將杯中酒全部噴出來。後面的那些長頸酒壺名叫「夜鶯德利」，因其倒酒時會發出黃鶯鳥鳴一般的聲響而得名。

---

## <日本語仮訳>

### 様々な場面で親しまれてきた「盃」文化：軍盃と酒席でのゲーム

「盃」はフォーマルな儀式と密接に結びついているが、様々な場面においても、気持ちを分かち合うしるしや、座敷遊びの道具など、重要な役割を果たしてきた。

19世紀後半から20世紀前半にかけて、日本は日清戦争（1894-1895）、日露戦争（1904-1905）、第一次世界大戦（1914-1918）、第二次世界大戦（1940-1945）など、多くの戦争を経験した。この時代、無事に帰還した兵士が親や友人へ、右にあるような帰還を祝う記念の盃「軍盃」を贈る習慣があった。このような特注品の注文が、市之倉をはじめとする地方の陶磁器産業を支えたのである。

展示ケースの左側には、酒席で使われる奇妙な形の酒器「可盃」が展示されている。平らな部分がないものや、指で塞がなければならない穴があるものなどがある。そのため、酒をこぼさずに置くことができず、注がれた分だけ飲まざるを得ない。あるゲームでは、日本の民俗文化の3つの定番キャラクターを模した3つの可盃が使われる。プレイヤーはコマを回して、3つの盃のうちどの盃から飲むかを決める。一番小さい「お多福」（愛想のよい福女）の盃は一口分しか入らないが、中くらいの大きさの「ひょっこ」（まぬけ者）の盃は底に穴が開いている。一番大きいのは鼻の長い「天狗」の盃で、かなりの量が入る上、置くことができない。

ほかにも、変わったものや面白い可盃がある。噴水のような形をした盃は、入れすぎると突然空になってしまう。奥の徳利は、酒を注ぐとウグイスの鳴き声のような音がすることから「うぐいす徳利」と呼ばれている。

|      |     |      |                |
|------|-----|------|----------------|
| 地域番号 | 021 | 協議会名 | 一般社団法人ツーリズムとよた |
|------|-----|------|----------------|

解説文一覧

| NO.     | スポット名 (タイトル)  | 中国語文字数 | 想定媒体  |
|---------|---------------|--------|-------|
| 021-001 | 豊田市           | 1120   | WEB   |
| 021-002 | 豊田市の建築        | 1350   | WEB   |
| 021-003 | 松平郷と松平家       | 965    | WEB   |
| 021-004 | 松平郷園地         | 510    | WEB   |
| 021-005 | 松平東照宮         | 475    | WEB   |
| 021-006 | 松平氏館跡         | 420    | WEB   |
| 021-007 | 松平東照宮：本殿と天井画  | 440    | WEB   |
| 021-008 | 松平東照宮：産湯の井戸   | 515    | WEB   |
| 021-009 | 松平郷館と松平太郎左衛門家 | 480    | WEB   |
| 021-010 | 松平郷権現祭（春まつり）  | 480    | WEB   |
| 021-011 | 天下祭           | 475    | WEB   |
| 021-012 | 高月院           | 415    | WEB   |
| 021-013 | 高月院：松平氏墓所     | 300    | WEB   |
| 021-014 | 松平郷展望テラス      | 285    | WEB   |
| 021-015 | 松平郷展望テラス      | 440    | QRコード |
| 021-016 | 松平城跡          | 365    | WEB   |
| 021-017 | 大給城跡          | 670    | WEB   |
| 021-018 | 王滝溪谷          | 325    | WEB   |
| 021-019 | 王滝湖園地         | 295    | WEB   |
| 021-020 | 妙昌寺           | 425    | WEB   |
| 021-021 | 六所神社          | 430    | WEB   |
| 021-022 | 六所神社の農村舞台     | 390    | WEB   |
| 021-023 | 拳母神社          | 605    | WEB   |
| 021-024 | 拳母祭り          | 610    | WEB   |
| 021-025 | 猿投神社          | 705    | WEB   |
| 021-026 | 山中観音堂         | 355    | WEB   |
| 021-027 | 大悲殿東昌寺        | 325    | WEB   |
| 021-028 | 猿投山           | 580    | WEB   |
| 021-029 | 猿投祭り          | 500    | WEB   |
| 021-030 | トヨタ会館         | 585    | WEB   |
| 021-031 | トヨタ会館：展示      | 975    | WEB   |
| 021-032 | トヨタ鞍ヶ池記念館     | 450    | WEB   |
| 021-033 | トヨタ鞍ヶ池記念館：展示  | 780    | WEB   |
| 021-034 | 旧豊田喜一郎邸       | 545    | WEB   |
| 021-035 | 鞍ヶ池公園         | 575    | WEB   |
| 021-036 | 豊田市美術館        | 995    | WEB   |
| 021-037 | 豊田市美術館：高橋節郎館  | 420    | WEB   |

|         |            |     |     |
|---------|------------|-----|-----|
| 021-038 | 豊田市美術館：童子苑 | 445 | WEB |
| 021-039 | 七州城跡       | 420 | WEB |
| 021-040 | 豊田スタジアム    | 390 | WEB |



【タイトル】 豊田市

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****丰田市**

爱知县位于日本本州岛中心，从其首府名古屋乘列车往东约 1 小时车程的地方就是丰田市。丰田市面积约为 918 平方公里，人口超过 42 万人，其所在的中京地区是全球最大的都市圈之一。

丰田市最有名的当然是跨国企业丰田汽车公司的总部，不过早在汽车发明之前，这里就拥有悠久的历史。镰仓时代(1185-1333)，如今的丰田市周围已经建有防御工事，属举母藩管辖。现在丰田市美术馆所在的山丘上曾伫立着举母城，这座城堡于 1785 年建成，又称七州城。

今天的丰田市包括 1970 年划归该市管理的松平乡。松平乡是松平家族的祖居之地，而 1603 年至 1867 年间统治日本的德川幕府创建者德川家康(1543-1616)就是松平家族一员，原名松平竹千代。松平乡众多的历史遗迹都与松平家族有关，例如高月院、松平城遗址，以及在松平老宅原址上兴建的松平东照宫。松平东照宫里供奉的是德川家康和家族先祖松平亲氏(?-1394?)。

直到 20 世纪 50 年代末期，这里一直被称为举母。20 世纪早期，举母及周边地区以广袤的森林和丝织品闻名。当 20 世纪 30 年代大萧条来临时，全球丝织品的市场需求萎靡。为了振兴举母的产业，当时的镇长中村寿一(1892-1956)游说丰田喜一郎(1894-1952)将丰田汽车的第一个制造工厂建在这里。最终，丰田喜一郎在举母建造了规模巨大的工厂、员工住宅，以及为员工孩子设立的学校。当时日本的汽车工业正在步入高速发展期，1938 年举母工厂——即现在的丰田本社工厂的竣工开业，让这座城市一跃成为日本汽车工业的中心。

1959 年，为彰显发展现代工业的决心，同时向市内最大的雇主致敬，举母市发起了一场城市改名运动，举母市正式更名为丰田市。20 世纪下半叶，日本汽车工业在全球取得成功，整个城市也随之蓬勃发展起来。如今的丰田汽车公司在这座同名城市里共有 6 个工厂，它的全球总部和企业博物馆也都设在这里。

经济腾飞促进了文化繁荣。当今的丰田市有好几处出自建筑设计大家之手的重要景观和地标建筑。建于 1995 年的丰田市美术馆是著名建筑师谷口吉生(1937- )的作品；丰田大桥（1999 年开通）和丰田体育场（2001 年开业）则出自黑川纪章(1934-2007)之手，他也是东京中银胶囊大楼（2022 年拆除）的设计师。丰田体育场拥有近 45,000 个座位，是名古屋鲸鱼足球俱乐部和丰田 Verblitz 橄榄球联盟队的主场，并于 2019 年举办了橄榄球世界杯赛。

1989 年，丰田市举办了第一届丰田 OI DEN 祭。几乎所有市民涌上街头载歌载舞，最后由本地最盛大的烟花庆典将气氛推至顶点。尽管丰田市是一座工业城市，但它的森林覆盖率高达 70%。城市周边有几条很受人们喜爱的徒步路线，包括猿投山和王泷溪谷的风景游览线。

---

## <繁体字>

### 豐田市

愛知縣位於日本本州中心，從其縣廳名古屋乘捷運往東約 1 小時車程的地方就是豐田市。豐田市人口超過 42 萬人，面積約 918 平方公里，所屬的中京地區是全球最大的都會圈之一。

豐田市是跨國企業豐田汽車公司總部的所在地，以此而聞名。不過早在汽車發明之前，這裡就有悠久的歷史。鎌倉時代（1185-1333），如今的豐田市周圍已經建有防禦工事，屬於舉母藩管轄。現在豐田市美術館所在的山丘曾佇立著舉母城。這座城堡建於 1785 年，又稱七州城。

自 1970 年起，松平武士家族的發源地松平鄉劃歸豐田市管理。1603 年至 1867 年間統治日本的德川幕府的創立者德川家康（1543-1616）就是松平家族的一員，原名松平竹千代。當地眾多歷史遺跡都與松平家族有關，例如高月院、松平城遺址，以及在松平老宅原址上興建的松平東照宮，後者供奉的是德川家康和家族先祖松平親氏（?-1394?）。

1950 年代末期之前，這裡一直被稱為舉母。20 世紀早期，舉母及周邊地區以豐富的森林和絲織品聞名。當 1930 年代經濟大蕭條來臨時，全球絲織品的市場需求萎靡。為了振興舉母的產業，當時的鎮長中村壽一（1892-1956）遊說豐田喜一郎（1894-1952）將豐田汽車的第一個製造工廠建在這裡。最終，豐田喜一郎在舉母建造了規模巨大的工廠、員工住宅，以及為員工孩子而設立的學校。當時日本的汽車工業正在步入高速發展時期，1938 年舉母工廠——即現在的豐田本社工廠的竣工開業，讓這座城市成為了日本汽車產業的中心。

1959 年，為彰顯發展現代工業的決心，同時向當地最大的雇主致敬，舉母市發起了一場城市改名運動，舉母市正式更名為豐田市。20 世紀下半葉，日本汽車工業在全球取得成功，整個城市也隨之蓬勃發展。如今的豐田汽車公司在這座同名城市裡共有 6 個工廠，它的全球總部和企業博物館也都設在這裡。

經濟的蓬勃發展促進了文化繁榮。如今的豐田市有數處出自建築名家之手的重要景觀和地標建築，例如建於 1995 年的豐田市美術館是著名建築師谷口吉生（1937-）的作品；東京中銀膠囊大樓（2022 年拆除）的設計師黑川紀章（1934-2007）則為豐田市設計了豐田大橋（1999 年開通）和豐田體育館（2001 年開館）。這座擁有近 45,000 個座位的體育館是名古屋鯨足球俱樂部和豐田 Verblitz 橄欖球聯盟隊的主場，並於 2019 年舉辦了橄欖球世界盃賽。

1989 年、豊田市舉辦了第一屆豊田 OIDEN 祭。全市市民湧上街頭載歌載舞，最後以當地最盛大的煙火慶典將氣氛推至高潮。豊田市儘管是座工業城市，但它的森林覆蓋率高達 70%。城市周邊有數條深受市民喜愛的徒步路線，包括猿投山和王瀧溪谷的風景遊覽線。

---

## <日本語仮訳>

### 豊田市

豊田市は、本州の中央に位置する愛知県の県庁所在地である名古屋から電車で東に約 1 時間のところにある。人口 42 万人以上、面積約 918 平方キロメートルの豊田市は、世界でも有数の大都市圏である中京圏に属している。

豊田市は、多国籍企業であるトヨタの本社所在地として最もよく知られている。しかし、その歴史は、自動車の発明よりもずっと前にさかのぼる。鎌倉時代（1185-1333）には、当時挙母藩の一部であった現在の豊田市周辺に城郭が築かれていた。現在の豊田市美術館がある丘の上に 1785 年に建てられた挙母城は、七州城とも呼ばれている。

また、松平家誕生の地として知られる松平郷は、1970 年から豊田市の一部となっている。徳川家康（1543-1616）は松平竹千代として生まれ、のちに日本を 1603 年から 1867 年まで支配した徳川幕府を開いた。松平郷には、高月院、松平城址、松平家の屋敷跡に建てられた家康と家康の祖である松平親氏（?-1394?）を祀っている松平東照宮など、松平家ゆかりの史跡がある。

1950 年代末まで、豊田は挙母と呼ばれていた。20 世紀初頭、挙母とその周辺は豊かな森林と絹織物の生産地として知られていたが、1930 年代には世界恐慌の影響で絹織物の需要は世界的に落ち込んだ。挙母の産業を復活させようと町長の中村寿一（1892-1956）は豊田喜一郎（1894-1952）にトヨタ自動車の最初の製造工場が挙母に置くように働きかけた。その結果、豊田喜一郎は挙母に大規模な工場と社宅、社員の子供たちのための学校などが建設された。1938 年には現在のトヨタ本社工場である挙母工場が開設され、豊田は当時急成長を遂げていた日本の自動車産業の中心地となった。

1959 年には、現代の工業都市として歩んでいく決意を明確にし、最大の雇用主であるトヨタ自動車の貢献も称えようと市名変更の運動が行われ、「挙母市」は「豊田市」となった。20 世紀後半、日本の自動車産業が世界的な成功を収めたことで、豊田は活況を呈した。現在、豊田市にはトヨタの製造工場が 6 つあり、本社や企業博物館などもある。

景気の良さは文化の発展にもつながり、豊田市には著名な建築家が設計した観光名所がいくつもある。豊田市美術館は谷口吉生（1937-）の設計で 1995 年に建てられ、東京の中銀カプセルタワー（2022 年解体）の設計者である黒川紀章（1934-2007）は、豊田大橋（1999 年開通）と豊田スタジアム（2001 年開業）を設計した。45,000 人近く収容できるこのスタジアムは、サッカーチーム「名古屋グランパス」とラグビーユニオンチーム「トヨタヴェルブリッツ」の本拠地となっている。このスタジアムでは、2019 年にラグビーワールドカップの試合が行われた。

1989 年、豊田市は第 1 回「豊田おいでんまつり」を開催した。この市をあげてのお祭りでは、人々が街頭で踊りを繰り広げ、この地方で最大の花火大会でクライマックスを迎える。工業都市としての歴

史がありながら、市域の約 70%が森林で占められている。豊田周辺には、猿投山や王滝渓谷など、人気のハイキングコースがある。

【タイトル】 豊田市の建築

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 丰田市的建筑

丰田市最有名的当数汽车制造业，但这座城市里众多出自建筑大师之手的建筑和景观同样引人注目。1995年落成开放的丰田市美术馆被誉为谷口吉生(1937-)最杰出的作品，此后他又主持了纽约现代艺术博物馆(MoMA)的新馆设计。谷口吉生说，丰田市美术馆的设计主旨是引导参观者踏上一段“邂逅艺术，感动身心”之旅。

这座现代建筑本身就是一件艺术品。它矗立于山丘之上，可俯瞰整个城市景观。与之相连的是一个露天平台，建有倒影池以及美国景观设计师彼得·沃克(Peter Walker,1932-)设计的雕塑庭园。美术馆掩映在树丛中，当参观者徐徐步入时才次第显露真容。内部空间设计旨在向参观者呈现逐步变换的光影环境，底层晦暗，上层则明亮开阔。

位于美术馆前庭西南角的童子苑茶室同样是谷口吉生的作品，它的设计强调了日本传统和现代建筑的共性，如极简主义、纯净的线条，以及对空间的灵活运用。美术馆的别馆——高桥节郎馆也是由谷口吉生设计，里面展示的是先锋漆画家高桥节郎(1914-2007)的作品。

美术馆附近的丰田市博物馆（暂定名）预计 2024 年落成，它将成为展示丰田城市历史、文化和自然环境的新空间。博物馆的设计由坂茂(1957-)主持，法国蓬皮杜中心梅斯分馆和大分县立美术馆均出自其手。彼得·沃克负责博物馆的景观庭园和户外广场的设计。

黑川纪章(1934-2007)是日本建筑业新陈代谢运动的发起人，他设计了东京中银胶囊大楼（2022 年拆除）、吉隆坡国际机场等多处地标建筑。为纪念丰田建市 50 周年，黑川纪章设计了丰田大桥（1999 年开通）和丰田体育场（2001 年开放）。丰田大桥将丰田市中心和体育馆连接起来，桥的拱弧和体育馆的屋顶相得益彰。丰田市内矢作川上桥梁还有拱形的平成纪念桥、久澄桥以及引人注目的矢作川桥（也叫丰田箭头桥）。

具备现代主义建筑风格的丰田鞍池纪念馆是一座展示丰田汽车公司历史的博物馆，建于 1974 年，设计师是槇文彦(1928-)，他以设计东京螺旋体大厦和旧金山芳草地艺术中心而闻名。鞍池纪念馆坐落在鞍池公园内，既是展示丰田汽车公司成就的荣誉殿堂，又可供 VIP 贵宾下榻。纪念馆隔壁就是丰田汽车的创始人丰田喜一郎(1894-1952)的故居，这栋建于 20 世纪 30 年代的 3 层住宅融合了日本和西方元素，设计师是被誉为“名古屋现代建筑之父”的铃木桢次(1870-1941)。

鞍池公园内还有 5 栋外观小巧、内部奢华的长方形移动式住宿设施，它们是著名设计师隈研吾(1954-)的作品。隈研吾是东京新国立竞技场和法国马赛 FRAC 当代艺术中心的设

计者。这些被隈研吾称为“住箱”(jyubako)的房屋是全球“小房子运动”的一部分，也是与户外活动装备品牌“雪峰”(Snow Peak)的合作成果，意在探索如何最大限度地利用普通移动房屋的空间和舒适性。

丰田市逢妻交流馆是一处社区活动中心，由妹岛和世(1956-)设计。她创立的 SANAA 建筑设计事务所曾经主持设计纽约新当代艺术博物馆和金泽 21 世纪当代美术馆。妹岛和世还是获得建筑学最高荣誉普利兹克奖的全球第二位女性设计师（与 SANAA 的合伙人西泽立卫共同获奖）。她设计的这座曲线建筑最显著的特征是通透，所有会议室都装有顶天立地的大玻璃窗，使得室内室外的人能够彼此看得见对方。

---

## <繁体字>

### 豐田市的建築

豐田市最有名的當數汽車製造業，但這座城市眾多出自建築大師之手的建築和景觀同樣引人注目。1995 年落成開放的豐田市美術館被譽為谷口吉生（1937-）最傑出的作品，此後他又主導了紐約現代藝術博物館（MoMA）的新館設計。谷口吉表示，豐田市美術館的設計主旨是引導參觀者踏上一段「邂逅藝術，感動身心」之旅。

這座現代建築本身就是一件藝術品。它矗立於山丘之上，可俯瞰整個城市景觀。與之相連的是一個露天平台，建有倒影池以及美國景觀設計師彼得·沃克（Peter Walker, 1932-）設計的雕塑庭園。美術館掩映在樹叢中，當參觀者徐徐步入時才顯露真容。內部空間設計目的在於向參觀者呈現逐步變換的光影環境，底層晦暗，上層則明亮開闊。

位於美術館前庭西南角的童子苑茶室同樣是谷口吉生的作品，它的設計強調了日本傳統和現代建築的共性，如極簡主義、純淨的線條，以及對空間的靈活運用。美術館的別館——高橋節郎館也是由谷口吉生設計，裡面展示的是先鋒漆畫家高橋節郎（1914-2007）的作品。

美術館附近的豐田市博物館（暫定名）預計 2024 年落成，它將成為展示豐田城市歷史、文化和自然環境的新空間。博物館的設計由坂茂（1957-）主持，法國蓬皮杜中心梅斯分館和大分縣立美術館均出自其手。彼得·沃克負責博物館的景觀庭園和戶外廣場的設計。

黑川紀章（1934-2007）是日本建築業新陳代謝派的發起人，他設計了曾經的東京中銀膠囊大樓（2022 年拆除）吉隆坡國際機場等多處地標建築。為紀念豐田建市 50 周年，黑川紀章設計了豐田大橋（1999 年開通）和豐田體育場（2001 年開放）。豐田大橋將豐田市中心和體育館連接起來，橋的弧度和體育館的屋頂相得益彰。豐田市內矢作川上橋樑還有拱形的平成紀念橋、久澄橋以及引人注目的矢作川橋（也叫豐田箭頭橋）。

具備現代主義建築風格的豐田鞍池紀念館是一座展示豐田汽車公司歷史的博物館，建於 1974 年，設計師是槇文彥（1928-），他以設計東京螺旋體大廈和舊金山市芳草地藝術中心而聞名。鞍池紀念館坐落在鞍池公園內，既是展示豐田汽車公司成就的榮譽殿堂，又可供 VIP 貴賓下榻。紀念館隔壁就是豐田汽車的創始人豐田喜一郎（1894-1952）的故居，

這棟建於 1930 年代的 3 層住宅融合了日本和西方元素，設計師是被譽為「名古屋現代建築之父」的鈴木楨次（1870-1941）。

鞍池公園內還有 5 棟外觀小巧、內部奢華的長方形移動式住宿設施，它們是著名設計師隈研吾（1954- ）的作品。隈研吾是東京新國立競技場和法國馬賽 FRAC 當代藝術中心的設計者。這些被隈研吾稱為「住箱」（jyubako）的房屋是全球「小房子運動」的一部分，也是與戶外活動裝備品牌「雪峰」（Snow Peak）的合作成果，意在探索如何最大限度地利用普通移動房屋的空間和舒適性。

豐田市逢妻交流館是一處社區活動中心，由妹島和世（1956- ）設計。她創立的 SANAA 建築設計事務所曾經主持設計紐約新當代藝術博物館和金澤 21 世紀當代美術館。妹島和世還是獲得建築學最高榮譽普里茲克獎的第二位女性設計師（與 SANAA 的合夥人西澤立衛共同獲獎）。她設計的這座曲線建築最顯著的特徵是通透，所有會議室都裝有落地的大玻璃窗，使得室內室外的人能夠彼此看得見對方。

---

## <日本語仮訳>

### 豊田市の建築

自動車産業で有名な豊田市だが、著名な建築家が設計した建物や名所が数多くあることでも知られている。1995 年に開館した豊田市美術館は、のちにニューヨーク近代美術館の改築を手がけた谷口吉生（1937- ）が設計し、彼の最高傑作と称される建物である。谷口氏は、この建物を「作品と出会う感動を求めて辿る旅」に連れ出すのために作ったと語っている。

このモダニズム建築は、それ自体が芸術作品である。豊田の街並みが一望できる丘の上に建ち、鏡のような池や、アメリカのランドスケープ・アーキテクト、ピーター・ウォーカー（1932- ）が設計した彫刻庭園がある屋外テラスとつながっている。周囲の木々が美術館を隠し、訪れる人に徐々にその姿を見せる。内部は、1 階は暗く、上階は明るい広々とした空間になっており、光の環境が変化するように設計されている。

また、美術館敷地の南西の角にある谷口氏が設計した茶室「童子苑」は、ミニマリズム、クリーンなライン、柔軟な空間利用など、伝統的な日本建築と現代建築の共通点を強調している。同じく谷口氏の設計による高橋節郎館は、漆芸の先駆者である高橋節郎（1914-2007）の作品を展示する別棟だ。

2024 年には「豊田市博物館（仮称）」が近くに開館予定となっている。この新しい博物館は、フランスのポンピドゥー・センター・メスや大分県立美術館の設計者である坂茂（1957- ）がデザインを手掛け、豊田市の歴史や文化、自然をテーマとした博物館になる予定である。ピーター・ウォーカーのデザインによるランドスケープ・ガーデンや屋外広場も設置されることになっている。

日本建築におけるメタボリズム運動の発起人であり、東京の中銀カプセルタワー（2022 年解体）やクアラルンプール国際空港などのランドマーク建築を手がけた黒川紀章（1934-2007）は、豊田市制 50 周年を記念して、豊田大橋（1999 年開通）と豊田スタジアム（2001 年開業）を設計した。豊田大橋は、豊田市の中心部からスタジアムを結ぶ橋で、そのアーチがスタジアムの屋根を引き立てている。矢作川に架かる豊田の他の橋には、アーチ型の平成記念橋、久澄橋、そして印象的な

矢作川橋（通称：豊田アローズブリッジ）などがある。

トヨタ鞍ヶ池記念館は、東京のスパイラルビルやサンフランシスコのヤーバブエナ芸術センターなどの設計で知られる槇文彦（1928- ）のモダニズム設計により、1974 年に建てられたトヨタ自動車の歴史を紹介する博物館だ。鞍ヶ池公園にあるこの博物館は、トヨタの功績を称えるとともに、訪れた VIP のためのゲストハウスとしても利用されている。その隣にあるトヨタ創業者・豊田喜一郎（1897-1952）の旧邸は、名古屋の近代建築の父とも呼ばれる鈴木禎次（1870-1941）が和洋折衷で設計した 1930 年代の 3 階建ての住宅である。

鞍ヶ池公園には、東京の新国立競技場やフランスの文化センター「FRAC マルセイユ」を設計した隈研吾（1954- ）がデザインした豪華な宿泊施設として利用できる長方形の小さな移動式バンガローが 5 棟ある。「住箱」と隈研吾氏に呼ばれるこの世界的な「タイニーハウス」運動の一翼も担っている建物は、一般的なモバイルハウスのスペースと快適性を最大限に活用する方法として、アウトドア用品ブランド「スノーピーク」とのコラボレーションにより制作された。

豊田市逢妻交流館は、ニューヨークのニューミュージアムや金沢 21 世紀美術館などを手がけた SANAA の妹島和世（1956- ）が設計した地域コミュニティの拠点である。妹島は女性として 2 人目のプリツカー賞を受賞した（SANAA のパートナーである西沢立衛と共同受賞）。曲面で構成された建物は透明性を重視しており、会議室は床から天井までのガラス窓と壁で構成されており、外からも中からも互いの様子が伺えるようになっている。



【タイトル】 松平郷と松平家

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 松平乡与松平家族

松平家族是日本历史上最有影响力的武士家族之一，发祥于丰田市东南被群山怀抱的松平乡。这里有一间神社，一座佛寺，两处山顶城堡遗址和一个博物馆，它们共同向来访者讲述着松平家族的发祥史。这个家族首先在地方上崭露头角，最终建立德川幕府(1603-1867)统治全日本。

### 松平家族的世系

据说 13 世纪晚期，贵族在原信盛从当时的首都京都迁居此地，开辟了松平乡。在原信盛之子在原信重从父亲那里继承了封地。一天，在原信重接待了一名法号德阿弥(?-1394?)的行脚僧。僧人和他的女儿水姬相爱成婚，成为在原家的继承人。德阿弥改名为松平亲氏，由此成为松平家族的始祖。但他的确切卒年已不可考。

松平亲氏将附近的 7 个村庄纳入掌控，他的后辈也不断向南面和西面的平原地区扩大家族的势力范围。到 16 世纪中叶，松平家族已经控制了河内国（今爱知县东半部）的大部分河内地区。他们将权力中心设在距离松平乡西南约 13 公里的冈崎城。松平家族第 9 代家主松平竹千代(1543-1616)就出生在这座城堡里。

虽然因遭受强敌打击，家族的势力扩张一度停滞，但松平竹千代不仅保存了实力，还缔结同盟，一跃成为当时最强大的武将之一。之后他改名为德川家康，在 1600 年的关原之战中取得决定性胜利后，建立了德川幕府。直至 1867 年，日本始终处于德川幕府的统治之下。

德川家族内部依然保留了松平这个姓氏，每一个分支里只有家主才能以德川为姓，其他人仍然姓松平。松平家族还有一些其他分支，其中大多都被幕府授予领地或是委以要职。

### 今日松平乡

今日松平乡的中心是松平东照宫，人们把德川家康视作神道教的神明供奉于此。松平东照宫位于松平家族祖居原址之上，这座建在陡峭山壁之下的院落三面都有壕沟守护。直到进入 20 世纪，松平家族的支系还居住在祖居内。溪谷深处是松平乡园地，一尊松平亲氏的雕像在此守护着过往行人。走过园地便是松平家族的家庙高月院。

附近有一座小山可以将进入松平乡的道路尽收眼底，万一松平家族遭遇敌袭陷落，这里便是撤退后的藏身之地。山顶建筑虽然被称为“松平城”，但这处要塞应该只在山顶上修

建了初步的防禦工事。由此處往西面的山谷口走，就是 16 世紀曾坐落於此的大給城遺址，從殘存的石牆和壁壘垣看，它比山頂的松平城更像一座城堡。

由松平東照宮、高月院和兩座城堡遺址共同組成的“松平氏遺迹”是國家指定史迹。

---

## <繁體字>

### 松平鄉與松平家族

松平家族是日本歷史上最具有影響力的武士家族之一，發祥於豐田市東南被群山懷抱的松平鄉。這裡有一間神社，一座佛寺，兩處山頂城堡遺址和一個博物館，它們共同向訪客講述著松平家族的發跡史。這個家族首先在地方嶄露頭角，最終建立德川幕府（1603-1867）統治全日本。

### 松平家族的世系

據說 13 世紀晚期，貴族在原信盛從當時的首都京都遷居此地，建立了松平鄉。在原信盛之子在原信重子承父業繼承了封地。某天，在原信重接待了一名法號德阿彌（?-1394?）的行腳僧。僧人和他的女兒水姬相愛成婚，成為在原家的繼承人。德阿彌改名為松平親氏，由此成為松平家族的始祖。但他的確切卒年已不可考。

松平親氏將附近的 7 個村莊納入掌控，他的後輩也不斷向南面和西面的平原地區擴大家族的勢力範圍。到 16 世紀中葉，松平家族已經控制了河內國（今愛知縣東半部）的大部分地區。他們將權力中心設在距離松平鄉西南約 13 公里的岡崎城。松平家族第 9 代家主松平竹千代（1543-1616）就出生在這座城堡裡。

雖然因遭受強敵打擊，家族的勢力擴張曾一度停滯，但松平竹千代不僅保存了實力，還締結同盟，一躍成為當時最強大的武將之一。之後他改名為德川家康，在 1600 年的關原之戰中取得決定性勝利後，建立了德川幕府。直至 1867 年，日本始終處於德川幕府的統治之下。

德川家族內部依然保留了松平這個姓氏，每一個分支裡只有家主才能以德川為姓，其他人仍然姓松平。松平家族還有一些其他分支，其中大多都被幕府授予領地或是委以要職。

### 今日松平鄉

今日松平鄉的中心是松平東照宮，人們把德川家康視作神道教的神明供奉於此。松平東照宮位於松平家族祖居原址之上，這座建在陡峭山壁之下的院落三面都有壕溝守護。直到進入 20 世紀，松平家族的支系還居住在祖居內。溪谷深處是松平鄉園地，一尊松平親氏的雕像在此守護著過往行人。走過園地便是松平家族的家廟高月院。

附近有一座小山可以將進入松平鄉的道路盡收眼底，萬一松平家族遇襲陷落，這裡便是撤退後的藏身之地。山頂建築雖然被稱為「松平城」，但這處要塞只在山頂上修建了初步的防禦工事。由此處往西面的山谷口走一段，就是 16 世紀曾坐落於此的大給城遺址，從殘存的石牆和壁壘垣看，它比山頂的松平城更像一座城堡。

由松平東照宮、高月院和兩座城堡遺址共同組成的「松平氏遺跡」是國家指定史跡。

---

## <日本語仮訳>

### 松平郷と松平家

豊田市の南東に位置する山間の集落「松平郷」は、日本の歴史上最も影響力のある武家の一つである松平家の発祥の地である。神社、寺院、2つの山城跡、そして博物館があり、松平氏の起源を伝えている。松平氏は、地元での地位を確立し、最終的には徳川幕府（1603-1867）を開き日本全体を支配するようになった。

### 松平家の系譜

松平郷は、13世紀後半に当時の都である京都から移ってきた公家の在原信盛によって開拓されたと言われている。信盛の後を継いだ息子である信重のもとに、あるとき徳阿弥（?-1394?）という旅の僧が訪れた。徳阿弥は信重の娘・水姫と恋に落ち、水姫と結婚して在原家の跡取りとなった。徳阿弥は松平親氏と名乗り、松平家の礎を築いた。彼の正確な没年は不詳である。

親氏は近隣の7つの村を支配下に置き、後継者たちはさらに領地を広げ、南や西の平野部へと進出した。1500年代半ばには、三河国（現在の愛知県の東半分）の大部分を支配し、松平郷の南西約13キロにある岡崎城を本拠地とした。この岡崎城で、松平家第9代当主・松平竹千代（1543-1616）が生まれた。

拡大する松平氏の勢力は、強力なライバルに大きく押され気味だったものの、竹千代は生き延びて同盟関係を築き、当時の最も強力な武将の一人となった。のちに徳川家康と名乗り、1600年の関ヶ原の戦いで勝利した後、1867年まで日本を支配する徳川幕府を開いた。

松平の名は、徳川家の中にも受け継がれ、各分家の跡取りだけが「徳川」を名乗り、兄弟は「松平」を名乗った。また、数々の松平分家も存在し、その多くが領地や幕府の要職を与えられた。

### 現在の松平郷

現在の松平郷の中心には、徳川家康を神格化して祀った松平東照宮がある。松平東照宮は、3方向を堀で囲まれた、険しい山の麓にあった松平家の屋敷跡に建つ。20世紀に入ってから、松平の分家が屋敷に住んでいた。溪谷の奥の方に入ると親氏の像が道行く人を見守る松平郷園地があり、その先には松平家の菩提寺である高月院がある。

松平郷への道を見下ろす丘は、松平家が万一敵の手に落ちたときに退却するために用意された場所である。松平城と呼ばれてはいたが、丘の頂上の周辺にあった基礎的な城郭で主に構成されていたと考えられている。さらに西の谷口に向かって進むと、そこには1500年代に存在した大給城の跡がある。松平城よりもはるかに「城らしい」城だったことを、残っている石垣や城郭の断片が示している。

松平東照宮、高月院、そして2つの城跡を合わせて、国指定史跡「松平氏遺跡」となっている。

【タイトル】松平郷園地

【想定媒体】WEB

---

**<簡体字>****松平乡园地**

松平乡园地是一处占地约 2 万平方米的园林，位于松平乡从松平东照宫通往高月院的主路旁。这座园地再现了 14、15 世纪松平家族统治时期的本地景观，从春至秋花开不断。3、4 月赏樱花，初夏看花菖蒲（鸢尾）和绣球花，秋季萩花（胡枝子）盛开，更有红色与金黄的枫叶为园地增色。园中有溪水蜿蜒流入小池塘，6 月的夜晚时常能在溪流周围见到萤火虫，池塘里还栖息着日本最小的蜻蜓——侏红小蜻（又称八丁蜻蜓）。

从园地西入口往里走，可以看到松平家族始祖松平亲氏(?-1394?)的铜像。道旁两侧共立有 7 根石柱，加上始祖铜像，代表着德川家康(1543-1616)之前的松平家族八代传承。第 9 代家主德川家康开创了德川家族，他建立的德川幕府在 1603 年至 1867 年间统治着日本。

东入口附近的天下茶屋是一家餐馆，供应乌冬面、荞麦面等简餐和甜点。店里有一道点心名叫“天下饼”，3 个小糯米团子串在一根木签上，分别代表统一日本的“三大天下人”——织田信长(1534-1582)、丰臣秀吉(1537-1598)和德川家康。其中的家康团子上裹满红豆沙，既象征着他和松平乡的特殊关系，也暗指三人中唯有他建立了长久政权。这家餐馆的山药泥麦饭也非常受欢迎，甚至有人慕名远道而来。

---

**<繁体字>****松平郷園地**

松平郷園地是一處占地約 2 萬平方公尺的園林，位於松平郷從松平東照宮通往高月院的主要道路旁。這座園地再現了 14、15 世紀松平家族統治時期的景觀，從春季至秋季花開不斷。3、4 月賞櫻花，初夏看花菖蒲（鸢尾）和繡球花，秋季萩花（胡枝子）盛開，更有紅色與金黃的楓葉為園地增色。園中有溪水蜿蜒流入小池塘，6 月的夜晚時常能在溪流周圍見到螢火蟲，池塘裡還棲息著日本最小的蜻蜓——侏紅小蜻（又稱八丁蜻蜓）。

從園地西入口往裡走，可以看到松平家族始祖松平親氏（?-1394?）的銅像。路旁兩側共立有 7 根石柱，加上始祖銅像，代表著德川家康（1543-1616）之前的松平家族八代傳承。第 9 代家主德川家康開創了德川家族，他建立的德川幕府在 1603 年至 1867 年間統治著日本。

東入口附近的天下茶屋是一家餐館，供應烏龍麵、蕎麥麵等簡餐和甜點。店裡有一道點心名叫「天下餅」，3 個小糯米糰子串在一根木籤上，分別代表統一日本的「三大天下

人」——織田信長（1534-1582）、豊臣秀吉（1537-1598）和徳川家康。其中的家康糰子上裹滿紅豆沙，既象徵著他和松平郷的特殊關係，也暗指三人中唯有他建立了長久政權。這家餐廳的山藥泥麥飯也非常受歡迎，甚至有遊客不遠千里慕名而來。

---

## <日本語仮訳>

### 松平郷園地

松平郷園地は、松平東照宮から高月院へ向かう松平郷の中心道路沿いにある約2万平方メートルの広さを誇る園地である。この園地は、松平家が支配していた14～15世紀のこの地域の風景をイメージして作られたものである。春から秋にかけて季節の花々が咲き乱れる。3～4月には桜、初夏には花菖蒲や紫陽花、秋には萩が咲き、赤や黄色の紅葉が彩りを添えてくれる。園地内にはせせらぎが流れ、小さな池に注ぐ。6月の夕方には小川の周辺でホタルが見られることもあり、池には日本で最も体の小さいトンボ、ハッチョウトンボが生息している。

園地の西側入口から続く道は、松平家の始祖である松平親氏（?-1394?）の銅像へと続いている。道の両側には7本の石柱が立っており、銅像とともに、徳川家を創設し日本を1603年から1867年まで統治した徳川幕府を開いた、9代目徳川家康（1543-1616）の前の松平家8代を表している。

東口の近くには「天下茶屋」というレストランがあり、うどんやそばなどの軽食や甘味を提供している。串に刺さった三つの小さなお餅である「天下餅」は、日本の「3大天下人」、織田信長（1534-1582）、豊臣秀吉（1537-1598）、そして徳川家康を表現している。家康の餅があんこで包まれているのは、松平郷にゆかりがあること、そして3人の中で唯一長きにわたる政權を樹立したことを表している。また、ここの人気メニューは麦飯とろろで、これを求めて遠方からも人がやってくる。

【タイトル】 松平東照宮

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 松平东照宮

松平东照宮供奉着德川家康(1543-1616)和松平亲氏(?-1394?)。德川家康是松平家族第9代家主，也是德川幕府的创建者。德川幕府于1603年至1867年间统治着日本。松平亲氏は德川家康的祖先，也是这个家族的第一任家主。神社的正式名称是“八幡神社松平东照宮”，里面还供奉着松平家族以及整个武士阶层的保护神——八幡大神。

全日本有百余座东照宮，松平东照宮是其中之一。第一座东照宮是位于静冈县久能山上的久能山东照宮，德川家康之墓也被建在那里。大多数东照宮只供奉德川家康一人，但松平东照宮为了强调松平—德川家族的源流世系，还供奉着松平亲氏。

这座东照宮建在松平家族的祖居原址上，松平家族的后裔一直在此居住到20世纪。1619年，人们在一座供奉八幡大神的老神社旁建造了东照宮。现在的东照宮建筑群是在松平家族祖居拆除后于1931年再建的，当年的老八幡神社位于它的东北角。为纪念德川家康逝世400周年，松平东照宮的本殿（正殿）于2015年进行了修葺，拜殿的天花板上装饰着丰田市漆画艺术家安藤则义(1947-)创作的108幅本土花草漆画。

---

### <繁体字>

#### 松平東照宮

松平東照宮供奉著德川家康（1543-1616）和松平親氏（?-1394?）。德川家康是松平家族第9代家主，也是德川幕府的創建者。德川幕府於1603年至1867年間統治著日本。松平親氏は德川家康的祖先，也是這個家族的第一任家主。神社的正式名稱是「八幡神社松平東照宮」，裡面還供奉著松平家族以及整個武士階層的保護神——八幡大神。

全日本有百餘座東照宮，松平東照宮是其中之一。第一座東照宮是位於靜岡縣久能山上的久能山東照宮，德川家康之墓也被建在那裡。大多數東照宮只供奉德川家康一人，但松平東照宮為了強調松平—德川家族的源流世系，還供奉著松平親氏。

這座東照宮建在松平家族的祖居原址上，松平家族的後裔一直在此居住到20世紀。1619年，人們在一座供奉八幡大神的舊神社旁建造了東照宮。現在的東照宮建築群是在松平家族祖居拆除後於1931年再建的，當年的舊八幡神社位於它的東北角。為紀念德川家康逝世400周年，松平東照宮的本殿（正殿）於2015年進行了修葺，拜殿的天花板上裝飾著豐田市漆畫藝術家安藤則義（1947-）創作的108幅本土花草漆畫。

---

## <日本語仮訳>

### 松平東照宮

松平東照宮には、徳川家康（1543-1616）と松平親氏（?-1394?）が祀られている。家康は、松平家の第9代当主であり、1603年から1867年まで日本を統治した徳川幕府の創設者である。彼の祖先である親氏は、松平家の初代当主であった。神社の正式名称は「八幡神社松平東照宮」で、境内には松平家と武家の守護神である八幡大神も祀られている。

松平東照宮は、日本に100以上ある東照宮の一つである。最初の東照宮は家康の墓がある静岡県久能山にある久能山東照宮であった。ほとんどの東照宮は家康のみを祀っているが、松平東照宮は松平・徳川家の出自を強調するために親氏をも祀っている。

東照宮は松平家の子孫が20世紀まで住んでいた松平家の屋敷跡に建っている。1619年にこの地に東照宮が創建された当時、八幡大神を祀った古い神社があった。現在、八幡神社は敷地の北東隅にあり、東照宮は松平家の屋敷が取り壊された後、1931年に現在の場所に再建された。家康公没後400年を記念して、2015年に本殿が改修された。拝殿の天井には、豊田市地元の漆芸家・安藤則義氏（1947-）が手がけたこの地域の草花を描いた漆絵108枚が飾られている。

【タイトル】 松平氏館跡

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 松平氏馆遗迹

松平东照宫建在松平家族的祖居原址（松平氏馆遗迹）上。从始祖松平亲氏(?-1394?)时代开始一直到15世纪，家族主脉应该都生活在这里。当时，松平家族的势力范围已经向西边和南边扩张，征服了附近的平原。他们的故土后来由家族的分支“松平太郎左卫门”专职守护。松平太郎左卫门的后裔世代生活在祖居，直到20世纪20年代才迁去东京。现今矗立在祖居原址之上的东照宫建于1931年。

松平亲氏时代的松平祖居的完整面貌已无法得知，但17世纪后的文献和地图显示，最初的祖居北依陡峭的山壁，三面有壕沟围绕。19世纪时，东侧壕沟被填平，但西面和南面的L形部分、壕沟的石壁，以及壕沟上的土桥都被保留了下来。西侧石壁有一部分延伸到壕沟中，这也是一种防御设计，弓箭手可以在院墙上直接放箭射杀企图沿壕沟边缘入侵的敌人。

松平氏馆遗迹现在是国家指定史迹“松平氏遗迹”的核心组成部分。该史迹还包括往东约250米处的高月院以及14世纪至16世纪期间松平家族建造的两座城堡遗址。

---

### <繁体字>

#### 松平氏館遺跡

松平東照宮建在松平家族的祖居原址（松平氏館遺跡）上。從始祖松平親氏（?-1394?）時代開始一直到15世紀，家族主支應該都生活在此。當時，松平家族的勢力範圍已經向西邊和南邊擴張，征服了附近的平原。松平氏的故土後來由家族的分支「松平太郎左衛門」專職守護。松平太郎左衛門的後裔世代生活在祖居，直到1920年代才遷去東京。現今矗立在祖居原址之上的東照宮建於1931年。

松平親氏時代的松平祖居的完整面貌已無法得知，但通過17世紀後的文獻和地圖可以了解到，最初的祖居北依陡峭的山壁，三面有壕溝圍繞。19世紀時，東側壕溝被填平，但西面和南面的L形部分、壕溝裡側的石牆，以及壕溝上的土橋都被保留了下來。西側石牆有一部分延伸到壕溝中，這也是一種防禦設計，弓箭手可以在院牆上直接放箭射殺企圖沿壕溝邊緣入侵的敵人。

松平氏館遺跡現在是國家指定史跡「松平氏遺跡」的核心組成部分。該史跡還包括往東約250公尺處的高月院以及14世紀至16世紀期間松平家族建造的两座城堡遺址。



---

## <日本語仮訳>

### 松平氏館跡

松平東照宮は、松平家の祖先の住居である松平氏館跡に建っている。松平家の始祖である親氏（?-1394?）の時代から15世紀まで松平宗家はここに居を構えていたと考えられている。当時、松平家は西へ南へと進出し、周辺の平野部を征服していた。やがて松平太郎左衛門という松平の分家がこの土地を守るようになり、太郎左衛門一族の子孫が1920年代に東京に移るまで同家の屋敷があった。この地に今のような東照宮ができたのは、1931年のことである。

親氏の時代の館の様子は定かではないが、1600年代以降の文献や地図には、北側の急峻な山肌を境に、三方を堀で囲まれた屋敷が描かれている。堀の東側は1800年代に埋め立てられたが、残された西と南に面するL字型の部分と堀に沿った石垣、堀の上にかかる土橋は残っている。西側の石垣の一部は堀の中に突出しており、堀の端に沿って進むとする侵入者を横方向から直接射ることができるようになっている。

現在、松平氏館跡は国指定史跡「松平氏遺跡」の中心的な存在となっている。東に250メートルほど離れたところに高月院があり、周辺には松平家が14世紀から16世紀までに築いた城跡が2つある。

【タイトル】 松平東照宮：本殿と天井画

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 松平东照宮：本殿及天井画

本殿（正殿）是松平东照宮的核心建筑，也是最神圣的场所。德川家康(1543-1616)和松平家族始祖松平亲氏(?-1394?)在这里被视作神道教神明受后人供奉。本殿建于1931年，采用江户时代(1603-1867)武士阶层流行的“权现造”神社样式，将拜殿、祭文殿和本殿连为一体。通常只有拜殿对外开放，其天井（天花板）装饰着108幅绘有本地花草的漆画，由丰田市漆画家安藤则义(1947-)绘制。这些漆画是2015年为纪念德川家康逝世400周年而进行的建筑改建项目的一部分。

108幅花草图每一幅都画在一块圆形杉木板上，木板只刷清漆，木纹清晰可见。每块画板边框以及天井格子则都涂了黑漆。图案主题为红梅、白梅、筱竹、菊花等四季代表性的花草，并按季节分成4大块。东侧正中绘有旭日，西侧则以满月呼应。另外每一角各有一幅双叶葵（双叶细辛），松平—德川家族的家纹（族徽）“葵纹”，就是在双叶葵基础上虚构的三叶葵。走出本殿，便可以看到外面种植的双叶葵。

---

### <繁体字>

#### 松平東照宮：本殿及天井畫

本殿（正殿）是松平東照宮的核心建築，也是最神聖的場所。德川家康（1543-1616）和松平家族始祖松平親氏（?-1394?）在此被視作神道教神明受後人供奉。本殿建於1931年，採用江戶時代（1603-1867）武士階層流行的「權現造」神社樣式，將拜殿、祭文殿和本殿連為一體。通常只有拜殿對外開放，其天井（天花板）每一格都有一幅豐田市漆畫家安藤則義（1947-）繪製的本地所植花草，共108幅。這些漆畫裝飾是2015年紀念德川家康逝世400周年而進行的修葺工程的一部分。

108幅花草圖每一幅都畫在一塊圓形杉木板上，木板只刷清漆，木紋清晰可見。每塊畫板邊框以及天井格子都塗了黑漆。圖案主題為紅梅、白梅、竹、菊等四季代表性的花草，並按季節分成4大區塊。東側正中繪有旭日，西側則以滿月呼應。另外每一角各有一幅雙葉葵（雙葉細辛），松平—德川家族的家紋（族徽）「葵紋」，就是在雙葉葵基礎上虛構的三葉葵。走出本殿，便可以看到殿外種植的雙葉葵。

---

### <日本語仮訳>

### 松平東照宮：本殿と天井画

本殿は松平東照宮の中心的建物であり、最も神聖な場所である。徳川家康（1543-1616）とともに、松平家の始祖である松平親氏（?-1394?）は神道の神様として祀られている。本殿は、江戸時代（1603-1867）の武士階級が好んだ権現造りで 1931 年に建造された。この様式では、拝殿、祭文殿、本殿が一体となっているが、一般公開されているのは拝殿のみである。拝殿の格子天井には、2015 年に家康公没後 400 年を記念した建物の改修事業の一環として、豊田市地元の漆芸家・安藤則義氏（1947- ）が描いた同地域に育つ草花の漆絵 108 枚が飾られている。

108 枚の漆絵は、円形の杉材に、木目が見えるよう透明な漆のみを塗った背景に描かれている。それぞれの絵を囲む枠や天井の格子は黒漆で塗られている。描かれているのは、紅梅、白梅、竹、菊などの季節を代表する植物で、季節ごとに 4 つのエリアに分けられている。東端中央の絵には朝日が、西端の絵には満月が描かれている。四隅には、松平・徳川家の家紋のモチーフとなった双葉葵が描かれている。この家紋には、実在しない三葉で双葉葵が施されているが、二葉の双葉葵は本殿の外で見ることができる。

【タイトル】松平東照宮：産湯の井戸

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 松平东照宮：产汤井

这口“产汤井”可能是松平东照宮中现存年代最久的建造物之一。据松平家族内传说，至少从15世纪开始，这口井的井水就被作为“产汤”用来为家族的新生儿初浴，即使在本系家族迁离松平乡、往西边和南边扩张领地以后，这一传统也从未断绝。传说松平竹千代（1543-1616）——也就是后来的德川家康将军，在距离松平乡西南约13公里外的冈崎城出生时，家中特地派人骑马回乡，用竹筒装来井水为他初浴。

产汤井现已不再使用，但每年会从井中汲水两次。每到纪念德川家康的庆典“松平乡权现祭”前夜，松平东照宮的祭司都要开井取水供奉社中诸神。松平乡的另一年度重要活动“天下祭”仪式中所用的“神玉”（木球）也需要用产汤井的井水净化。

井旁有两座小神社，较大的一座供奉的是松平家族和武士阶层的保护神——八幡大神。后面的一块巨石应该是这座神社最初的膜拜对象。在远古时期，此类自然物常常被当作神明居所加以崇拜，将神明供奉在建筑内的想法是后来才出现的。较小的神社里供奉的是智慧、美与艺术之神弁财天\*，她同时也是水神。

※弁财天：最早源于印度教的神女，创世神梵天的妻子。在中国佛教中被称为辩才天女、吉祥天女，传入日本后进而成为民间信仰的“七福神”之一，是其中唯一的女神。

---

### <繁体字>

#### 松平東照宮：產湯井

這口「產湯井」可能是松平東照宮中年代最久的建造物之一。據松平家族內傳說，最晚從15世紀開始，該井井水就被作為「產湯」用來為家族的新生兒初浴，即使在本系家族遷離松平鄉、往西邊和南邊擴張領地以後，這一傳統也從未斷絕。傳說松平竹千代（1543-1616）——也就是後來的德川家康將軍，在距離松平鄉西南約13公里外的岡崎城出生時，家中特地派人騎馬回鄉，用竹筒裝來井水為他初浴。

產湯井現已不再使用，但每年會從井中汲水兩次。每到紀念德川家康的慶典「松平鄉權現祭」前夜，松平東照宮的祭司都要開井取水供奉社中諸神。松平鄉的另一個年度重要活動「天下祭」儀式中所用的「神玉」（木球）也需要用產湯井的井水淨化。

井旁有兩座小神社，較大的—座供奉的是松平家族和武士階層的保護神——八幡大神。後面的一塊巨石應該是這座神社最初的膜拜對象。在遠古時期，此類自然物常常被當作神明居所加以崇拜，將神明供奉在建築內的想法是後來才出現。較小的神社裡供奉的是智慧、美與藝術之神及水神弁財天<sup>※</sup>。

※弁財天：最早源於印度教的神女，創世神梵天的妻子。在中國佛教中被稱為辯才天女、吉祥天女，傳入日本後進而成為民間信仰的「七福神」之一，是其中唯一的女神。

---

## <日本語仮訳>

### 松平東照宮：産湯の井戸

松平東照宮の境内に現存する最古の建造物の一つと考えられているのが「産湯の井戸」である。松平家の言い伝えでは、少なくとも 15 世紀頃から、この井戸の水は新生児の産湯として使われていたという。これは、本家が松平郷を離れて南や西に領土を広げてからも受け継がれた。松平郷の南西 13 キロにある岡崎城で、後に將軍となる徳川家康こと松平竹千代（1543-1616）が生まれた際も、この井戸の水が入った竹筒を馬に乗った使用人が運んだという伝説が残っている。

現在は使われていないが、年に 2 回、この「産湯の井戸」から水が汲まれる。徳川家康公の生涯を讃えた「松平郷権現祭」の前夜には、松平東照宮の祭司が井戸を開き、その水を祀られている神々に捧げる。また、松平郷のもう一つの大きな行事である「天下祭」の神事に使われる「神玉」（木の玉）を清めるのにも「産湯の井戸」の水が使われている。

井戸の近くには 2 つの小さな神社がある。大きい方の祠には、松平家と武士の守護神である八幡大神を祀っている。その裏には、ここでの崇拝の原点と思われる巨大な岩がある。遠い昔、このような自然にあるものがしばしば神の宿る場所として崇められており、建物の中に神を祀るという考え方は後になってから広まったものである。小さい方の祠には弁財天が祀られており、弁財天<sup>※</sup>は知識、美、芸術の神であり、水の神様でもある。

※弁財天：インド神話の女神、創造神ブラフマーの妻。中国仏教では「弁才天女」または「吉祥天女」と呼ばれ、日本では「七福神」のなかの唯一の女神として信仰される。

【タイトル】 松平郷館と松平太郎左衛門家

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 松平乡馆与松平太郎左卫门家族

松平东照宫里的这家小博物馆，主要展示与松平家族相关的各类文献、武器、盔甲、雕像等文物。馆中最古老的藏品是一尊出自 16 世纪的家族始祖松平亲氏(?-1394?)木雕坐像。雕像人物身披僧袍，暗示了松平亲氏定居松平乡前曾是行脚僧人。除此之外，馆内大部分都是与松平太郎左卫门家族有关的展品，松平家的这一支系形成于 15 世纪，在家族主脉向南边和西边开疆拓土时承担保卫祖居的职责。

松平太郎左卫门是松平家族忠实的家臣，曾多次与亲族们并肩作战，包括 1600 年的关原之战。这场决定性的胜利为当时的松平家主德川家康(1543-1616)统一全日本扫除了主要障碍。展品中有几件松平太郎左卫门家族成员参战时穿着的盔甲。

江户时代(1603-1867)，日本始终处于德川幕府的统治之下，松平太郎左卫门家族被授予“旗本”高衔，这是对其家族世代守护松平故土和先祖墓地的回报。松平太郎左卫门家主从而拥有谒见幕府将军的资格，按例必须定期前往首都江户（今东京）。1868 年，明治维新运动推翻了德川幕府，松平太郎左卫门家族也因此失去了特权。但直到 20 世纪初期，他们一直居住在松平乡的祖居里。

---

### <繁体字>

#### 松平郷館與松平太郎左衛門家族

松平東照宮裡的這家小博物館，主要展示與松平家族相關的各類文獻、武器、盔甲、雕像等文物。館中最古老的藏品是一尊出自 16 世紀的家族始祖松平親氏 (?-1394?) 木雕坐像。雕像人物身披僧袍，暗示了松平親氏定居松平郷前曾是行腳僧人。除此之外，館內大部分都是與松平太郎左衛門家族有關的展品，松平家的這一支系形成於 15 世紀，在家族主支向南邊和西邊開疆拓土時承擔保衛祖居的職責。

松平太郎左衛門是松平家族忠實的家臣，曾多次與親族們並肩作戰，包括 1600 年的關原之戰。這場決定性的勝利為當時的松平家主德川家康（1543-1616）統一全日本掃除了主要障礙。展品中有幾件松平太郎左衛門家族成員參戰時所穿著的盔甲。

江戶時代（1603-1867），日本始終處於德川幕府的統治之下，松平太郎左衛門家族被授予「旗本」榮譽頭銜，這是對其家族世代守護松平故土和先祖墓地的回報。松平太郎左衛門家主從而擁有謁見幕府將軍的資格，按例必須定期前往首都江戶（今東京）。1868

年，明治維新運動推翻了德川幕府，松平太郎左衛門家族也失去了特權。但直到 20 世紀初期，他們一直居住在松平郷的祖居裡。

---

## <日本語仮訳>

### 松平郷館と松平太郎左衛門家

松平東照宮の境内にある小さな博物館で、松平家にまつわる文書、武器、甲冑、像などが展示されている。中でも最も古いものは、16 世紀に作られた松平家の始祖である松平親氏（?-1394?）の木像である。僧衣を着て座っているその姿は、親氏が松平郷に定住する前に旅の僧であったことになんている。この像以外の展示品のほとんどは、松平宗家が南や西へと領土を拡大し始めた 15 世紀に設立され、祖先の地を守る任務を負っていた分家の松平太郎左衛門家ゆかりの品々である。

太郎左衛門は松平家の忠実な家臣であり、当時松平家の当主であった徳川家康（1543-1616）が天下を統一する道を開いた 1600 年の関ヶ原の戦いをはじめ、多くの戦いで宗家とともに戦った。松平郷館に展示されている甲冑の中には、太郎左衛門家の関係者がこれらの戦いで着用したのものもある。

徳川幕府が日本を支配していた江戸時代（1603-1867）には、太郎左衛門家は「旗本」という高い地位にあった。松平家の祖先の地や墓を守る見返りとして与えられたこの身分は、太郎左衛門家の当主が将軍に謁見する権利を持ち、事実上の都であった江戸（現在の東京）に定期的に訪れることが求められていた。太郎左衛門家は、1868 年の明治維新で幕府が倒されると特権を失ったが、20 世紀に入るまで松平郷の屋敷に住んでいました。

【タイトル】松平郷権現祭（春まつり）

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 松平郷権現祭（春祭）

松平东照宮的“权现祭”旨在赞颂德川家康(1543-1616)的一生，他创建的德川幕府从1603年到1867年统治着日本。德川家康是松平家族后人，现在的松平东照宮就建在他的祖居原址上。松平东照宮奉德川家康为神道教神明“东照大权现”。权现祭是松平郷最古老的祭典，历史可上溯至江户时代(1603-1867)，但最初的祭典形式已不可考。

如今，权现祭于德川家康的祭日4月17日的前一个周末举办。周六晚上，松平东照宮的祭司从神社后面的“产汤井”中汲取圣水敬献神明。相传历代松平家族的新生儿都要用这口井的井水初浴。仪式之后是太鼓和舞蹈表演，还要燃放“手筒烟花”点亮夜空。手筒烟花由绳子缠绕竹筒，再往里填入火药制成，点燃后喷出的烟花可高达10米，是爱知县许多节庆活动中不可或缺的重要道具。据说它们可能由德川家康时代战场上使用的信号装置演变而来。

周日，德川家康的栖灵神轿被抬出松平东照宮，上山前往松平家族的家庙高月院，将军的先祖也都安葬于此。身穿当时服装的游行队伍进入寺庙，面向松平的墓地祈祷。之后，神轿被送回松平东照宮，祭典结束。

---

### <繁体字>

#### 松平郷權現祭（春祭）

松平東照宮的「權現祭」是為了讚頌德川家康（1543-1616）這位從1603年至1867年間統治日本的德川幕府的開創者。德川家康是松平家族後人，現在的松平東照宮就建在他的祖居原址地上。松平東照宮奉德川家康為神道教神明「東照大權現」。權現祭是松平郷最古老的祭典，歷史可回溯到江戶時代（1603-1867），但最初的祭典形式已不可考。

現今的祭典舉辦於德川家康祭日4月17日的前一個週末。週六晚上，松平東照宮的祭司從神社後面的「產湯井」中汲取聖水敬獻神明。相傳歷代松平家族的新生兒都要用這口井的井水初浴。儀式之後是太鼓和舞蹈表演，還會燃放「手筒煙火」點亮夜空。手筒煙火由繩子纏繞竹筒，再往裡填入火藥製成，點燃後噴出的煙火可高達10公尺，是愛知縣許多節慶活動中不可或缺的重要道具，據說它們可能是由德川家康時代在戰場上使用的信號裝置演變而來。



周日，徳川家康の棲靈神輿被抬出松平東照宮，上山前往松平家族的家廟高月院，將軍的祖先都落葬於此。身穿當時服飾的遊行隊伍進入寺廟，向松平的墓地祈禱。之後，神輿返回松平東照宮，祭典結束。

---

## <日本語仮訳>

### 松平郷権現祭（春まつり）

松平東照宮の「権現祭」は、1603年から1867年まで日本を統治した徳川幕府を開いた徳川家康（1543-1616）の生涯を讃えて毎年行われている。家康は、現在の松平東照宮のある場所に祖先の館があった松平家の子孫である。松平東照宮は家康を「東照大権現」という神道の神として祀っている。権現祭は松平郷で最も古い祭りで、江戸時代（1603-1867）から行われていたことが知られているが、当初どのような形式で行われていたかは不明である。

現在の祭りは、家康の命日である4月17日の前の週末に行われる。土曜日の夕方、松平東照宮の祭司が、神社の裏にある「産湯の井戸」から御神水を汲み上げ、神々に奉納する。この水は、代々松平家の新生児の産湯に使われていたとされている。神事後は、太鼓や踊りが披露され、手筒花火が夜空を彩る。愛知県のお祭りでおなじみの手筒とは、竹筒に縄を巻き、火薬を詰めたもので、10メートルもの高さまで火花を飛ばすことができる。徳川家康の時代に戦場の合図として使われていたものから発展したと考えられている。

日曜日には、家康公の霊が宿るとされる神輿が、松平東照宮から將軍の先祖が眠る松平家の菩提寺である高月院までの坂道を上る。当時の衣装に身を包んだ行列の参加者は寺に入り、松平の墓地に向かって祈りを捧げる。その後、神輿は松平東照宮に戻され、祭りは終了する。

【タイトル】 天下祭

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****天下祭**

每年 2 月的第 2 个周日，松平乡都要举办“天下祭”来纪念松平家族的始祖松平亲氏(?-1394?)。据族中传说，生于乱世的松平亲氏写过一段祷文祈愿天下太平。薪火相传 8 代后，他的后人德川家康(1543-1616)统一日本，创立德川幕府，终于让先祖的祈愿得以实现。如今的天下祭意在通过各种净化和祈运仪式来纪念松平家族对国家和平作出的贡献。

天下祭前夜，松平东照宫的祭司先用取自神社后方“产汤井”的圣水净化“神玉”（木球），再把它敬奉给神明，庆典由此拉开序幕。传说松平家的每一代新生儿都曾用产汤井水初浴，德川家康也不例外。天下祭当天，大批只穿兜裆布的男人组成 3 队在乡里游行，最终聚集到神社旁边的专用会场。接下来的“玉竞”（球赛）把整个庆典推向高潮。用产汤井水净化过的木球被带上场，为了争夺象征幸运的木球，参赛者会展开激烈角逐。参赛者的年龄几乎都是 25、42 和 61 岁，这三种年龄传统上被认为是“厄年”，据说 42 岁的人运势最差，因此仪式间隙由他们保管木球。

天下祭上还有传统音乐和舞蹈演出、捣年糕体验，此外，现场还会摆出各种小摊售卖食物、饮料和提供儿童游戏。

---

**<繁体字>****天下祭**

每年 2 月的第 2 个周日，松平乡都要举办「天下祭」纪念松平家族的始祖松平亲氏 (?-1394?)。据族中传说，生于乱世的松平亲氏写过一段祷文祈愿天下太平。薪火相传 8 代后，他的后人德川家康 (1543-1616) 统一日本，创立德川幕府，终于让先祖的愿望得以实现。如今的天下祭意在通过各种净化和祈运仪式来纪念松平家族对国家和平的贡献。

天下祭前夜，松平东照宫的祭司先以取自神社后方「产汤井」的圣水净化「神玉」（木球），再将它敬奉给神明，庆典由此拉开序幕。传说松平家的每一代新生儿都曾用产汤井水初浴，德川家康也不例外。天下祭当天，大批只穿兜裆布（丁字裤）的男人组成 3 队在乡里游行，最终聚集在神社旁边的专用会场。接下来的「玉竞」（球赛）把整个庆典推向高潮。产汤井水净化过的木球被带上场，为了争夺象征幸运的木球，参赛者会展开激烈争夺。参赛者的年龄几乎都是 25、42 和 61 岁，这三种年龄传统上被认为是「厄年」，据说 42 岁的人运势最差，因此仪式空档由他们保管木球。

天下祭上還有傳統音樂和舞蹈演出、搗製年糕體驗，此外，現場還會擺出各種小攤販賣食物、飲料和提供兒童遊戲。

---

## <日本語仮訳>

### 天下祭

松平郷では毎年 2 月の第 2 日曜日に、松平家の始祖である松平親氏（?-1394?）を偲ぶ天下祭が行われる。松平家の言い伝えによると、親氏は、乱世に生き、天下泰平を願って祈願文をしたためた。その願いは 8 代後の徳川家康（1543-1616）が天下を統一し、徳川幕府を開いたことで叶えられた。天下祭では、松平家が天下泰平に貢献したことをたたえ、さまざまな清めの儀式や運氣向上の儀式が行われる。

祭りは、前日の夜、松平東照宮の祭司が裏手にある靈験あらたかな「産湯の井戸」の水で清めた「神玉」（木の玉）を奉納することから始まる。この水は、家康公をはじめとする松平家の代々の新生児の産湯に使われたとされている。天下祭の日には、大勢のふんどし一丁の男たちが 3 チームに分かれて松平郷を練り歩き、最終的に神社の横に設けられた会場に集合する。ここで、祭りのハイライトである「玉競り」が行われる。産湯の井戸の水で清めた玉が運ばれてきて、参加者は運氣をもたらす玉を手に入れるために、時には体を張った勝負をする。参加者の多くは 25 歳、42 歳、61 歳で、これらの年齢は昔から縁起が悪いとされる「厄年」である。中でも 42 歳が最も縁起が良くない年齢とされているため、儀式の合間に玉を扱う役目を担っている。

天下祭ではまた、伝統的な踊りや囃子が披露され、餅つき体験ができるほか、飲食物や子供向けのゲームなどの屋台が出店する。

【タイトル】 高月院

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****高月院**

高月院是佛教淨土宗寺廟，居高臨下地俯瞰著位於六所山麓的松平鄉東端。這座松平家族的家廟從始祖松平親氏(?-1394?)時代起就是本地區佛教信仰的中心。

這座寺廟最初被稱作寂靜寺，據說是由一名旅居於此的僧人於1367年為在原家族建造的。在原家族最早來此開墾耕種，這片土地就是後來的松平鄉。1377年，松平親氏擴建寺院，並更名為高月院。他向寺中捐贈了阿彌陀佛像，還出資修建了幾間佛堂和其它建築。高月院從此成為松平家族的家廟，這一地位使得它的繁榮持續了數百年。

松平家族的後裔德川家康(1543-1616)統一日本、建立德川幕府(1603-1867)後，高月院獲得了大量土地。從前的寺門和本堂（正殿）據說由第三代幕府將軍德川家光(1604-1651)捐建。為確保祖先墓地的平安整飭，後來的歷代德川幕府將軍也一直資助高月院。松平家墓位於寺廟最深處、寺院歷代住持之墓後方的一小塊平地上。

寺中有一棵垂枝櫻，相傳為德川家康手植，已有約400年樹齡。

---

**<繁体字>****高月院**

高月院是佛教淨土宗寺廟，居高臨下地俯瞰著位於六所山麓的松平鄉東端。這座松平家族的家廟從始祖松平親氏 (?-1394?) 時代起就是當地佛教中心。

這座寺廟最初被稱作寂靜寺，據說是由一名旅居於此的僧人於1367年為在原家族建造的。在原家族最早來此開墾耕種，這片土地就是後來的松平鄉。1377年，松平親氏擴建寺院，並更名為高月院。他向寺中捐贈了阿彌陀佛像，還出資修建了幾間佛堂和其它建築。高月院從此成為松平家族的家廟，這一地位使得它的繁榮持續了數百年。

松平家族的後裔德川家康（1543-1616）統一日本、建立德川幕府（1603-1867）後，高月院獲賜大量土地。從前的寺門和本堂（正殿）據說由第三代幕府將軍德川家光（1604-1651）捐建。為確保祖先墓地的維護，後來的歷代德川幕府將軍也一直資助高月院。松平家墓位於寺廟最深處、寺院歷代住持之墓後方的一小塊平地上。

寺中有一棵垂枝櫻，相傳為德川家康手植，已有約400年樹齡。

---

**<日本語仮訳>**

## 高月院

高月院は、六所山の麓、松平郷の東端を見下ろす場所にある浄土宗の寺院である。松平家ゆかりのお寺であり、初代当主・松平親氏（?-1394?）の時代から地域の中心的な仏教信仰の場であった。

1367年に、現在の松平郷を初めて開墾した在原家のために、旅の僧侶が「寂静寺」の名で創建したとされる。1377年に、親氏は寺を拡張し、高月院と改称した。また、彼は阿弥陀如来像を寄進し、諸堂の建設に資金を提供した。これにより、高月院は松平家の菩提寺となり、このような地位によって、何世紀にもわたって繁栄することになった。

松平家の子孫である徳川家康（1543-1616）が天下を統一し、徳川幕府（1603-1867）が成立すると、高月院は大きな寺領を得た。かつての門や本堂は3代目徳川将軍・家光（1604-1651）が寄進したものとされている。その後も徳川将軍たちは先祖の墓を守るために高月院を援助し続けた。その墓は、境内の一番奥にある歴代住職の墓の上先の小さな台地にある。

高月院の境内にある一本のしだれ桜は、樹齢がおよそ400年にのぼり、徳川家康が御手植えしたといわれています。

【タイトル】 高月院：松平家墓所

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 高月院：松平家墓

高月院是松平家族的家庙，负责族中丧事。从初代松平家主松平亲氏(?-1394?)时代到1867年松平家族后裔掌控的德川幕府倒台为止，高月院一直受到松平家族的庇护和资助。

松平家墓位于寺院深处一个山坡的小平台上、高月院历代住持墓地的后方。三块墓碑的主人分别是松平亲氏（中）、他的继承人松平泰亲（右），以及第5代家主松平长亲的母亲（左）。这三处墓地可能都只是纪念碑，而非真正的埋骨之地。

第3代家主松平信光(1404-1488)时期，随着领地不断扩张，松平家族陆续迁出故乡，所以在高月院举办葬礼的只有最初两代族人。松平长亲的一位兄弟曾出任寺中住持，他们母亲的墓碑很可能就是在那时自外地迁回此处。

---

### <繁体字>

#### 高月院：松平家墓

高月院是松平家族的家廟，負責族中喪事。從初代松平家主松平親氏（?-1394?）時代到1867年松平家族後裔掌控的德川幕府倒台為止，高月院一直受到松平家族的庇護和資助。

松平家墓位於寺院深處一個山坡的小平台上、高月院歷代住持墓地的後方。三塊墓碑的主人分別是松平親氏（中）、他的繼承人松平泰親（右），以及第5代家主松平長親的母親（左）。這三處墓地可能都只是紀念碑，而非真正的埋骨之地。

第3代家主松平信光（1404-1488）時期，隨著領地不斷擴張，松平家族陸續遷出故鄉，所以在高月院舉辦葬禮的只有最初兩代族人。松平長親的一位兄弟曾出任寺中住持，他們母親的墓碑很可能就是在那時自外地遷回此處。

---

### <日本語仮訳>

#### 高月院：松平家墓所

高月院は松平家の菩提寺であり、一族の死者の葬儀を執り行う役割を担っていた。そのため、初代当主である松平親氏（?-1394?）の時代から1867年松平家の子孫が君臨する徳川幕府の崩壊まで、松平家の保護と援助を受けていた。

松平家墓所は、高月院の歴代住職の墓の先、境内の奥にある丘の上の小さな台地にある。ここにある 3 つの墓碑は、親氏（中央）、その後継者である泰親（右）、そして 5 代目当主である長親の母（左）である。いずれも遺骨を納めたものではなく、供養塔であると考えられている。

松平家が 3 代目当主・信光（1404-1488）の時代に領地を拡大し故郷を離れたため、高月院で葬儀が行われたのは初代と 2 代目だけであった。長親の母の墓碑は、息子の一人が高月院の住職になった後、ここに移されたとされる。

【タイトル】 松平郷展望テラス

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 松平郷観景台

六所山上的松平郷観景台海拔 310 米，从这里可以将松平郷所在的溪谷、丰田市以及西三河平原尽收眼底，天气晴好的时候，甚至可以眺望到伊勢湾、铃鹿山脉和名古屋市内林立的高楼。

站在观景台上，众多与松平家族历史相关的场所几乎一览无余。比如六所山脚下溪谷之中的祖居地、15 世纪时归入松平家族领地的南边和西边的平原，以及 16 世纪上半叶时成为松平家族权力中心的岡崎的城下町（围绕城堡发展起来城镇）。第 9 代家主德川家康 (1543-1616) 就出生于岡崎，1603 年至 1867 年间日本处于由他建立的德川幕府统治之下。

从松平东照宫旁边的停车场顺山道往上，步行 20 分钟左右即可到达观景台。

---

### <繁体字>

#### 松平郷觀景台

六所山上的松平郷觀景台海拔 310 公尺，從這裡可以將松平郷所在的溪谷、豐田市以及西三河平原盡收眼底，天氣好的時候，甚至可以眺望到伊勢灣、鈴鹿山脈和名古屋市林立的高樓。

站在觀景台上，眾多與松平家族歷史有關的場所幾乎一覽無餘。比如六所山腳下溪谷之中的祖居地、15 世紀時歸入松平家族領地的南邊和西邊的平原，以及 16 世紀上半葉時成為松平家族權力中心的岡崎的城下町（圍繞城堡發展起來的城鎮）。第 9 代家主德川家康（1543-1616）就出生於岡崎，1603 年至 1867 年間日本處於由他建立的德川幕府統治之下。

從松平東照宮旁邊的停車場順山道往上，步行 20 分鐘左右即可到達觀景台。

---

### <日本語仮訳>

#### 松平郷展望テラス

六所山の標高 310m 地点にある「松平郷展望テラス」からは、松平郷の溪谷や豊田市、西三河の平野部を見渡すことができる。晴れた日には、伊勢湾、鈴鹿山脈や名古屋の高層ビル群まで見える。



展望台からは、松平家の歴史を語る上で欠かせない場所のほとんどが見渡せる。六所山の下方の溪谷にある松平家の祖先が住んでいた場所や、15 世紀に征服した南・西の平野部、16 世紀前半に松平家の本拠地となった岡崎の城下町（居城を中心として展開した都市）などである。岡崎は松平家の第 9 代当主であり、1603 年から 1867 年まで日本を統治した徳川幕府の創設者である徳川家康（1543-1616）の生誕の地である。

展望テラスは、松平東照宮の横にある駐車場から坂道を 20 分ほど歩いたところにある。

【タイトル】松平郷展望テラス

【想定媒体】QRコード

---

### <簡体字>

#### 松平郷观景台

从这里可以眺望那些与松平家族历史相关的重要场所，及今日丰田市和爱知县西部的地标建筑。

位于正前方溪谷里的就是松平郷，即松平家族的祖居地。15世纪时，他们的势力扩张到了南边和西边的平原地带。山谷后方是丰田市，丰田体育场造型别致的横梁和丰田大桥的桥拱与丰田站周边的高楼群相映成辉。

丰田市中心的左侧是丰田汽车公司总部大厦，再往左是丰田箭头桥。这是一座跨越矢作川的斜拉桥，长820米，两座高大的桥塔尤其引人注目。

丰田市的右后方是名古屋市，其身后的养老山地是岐阜县和三重县的县际边界。134米高的东山天空塔矗立在名古屋市中心的右侧，它是市营东山动植物园的地标建筑。

放眼名古屋市的左侧，可以看到地平线上耸起的铃鹿山脉。如果天气晴朗，还能把伊势湾收入眼底。海湾对面是三重县四日市市，那里的石化工厂彻夜灯火通明。

继续往左，三河湾方向坐落着冈崎市和安城市。这两座城市都曾为松平家族的领地，16世纪上半叶，松平家族的权力中心就在冈崎城。冈崎城于1959年重建，可惜在这里无法用肉眼看到。

---

### <繁体字>

#### 松平郷觀景台

從這裡可以眺望那些與松平家族歷史相關的重要場所，及今日豐田市和愛知縣西部的地標建築。

位於正前方溪谷裡的就是松平郷，即松平家族的祖居地。15世紀時，他們的勢力擴張到了南邊和西邊的平原地帶。山谷後方是豐田市，豐田體育場造型別緻的橫樑和豐田大橋的橋拱與豐田站周邊的高樓群相映成輝。

豐田市中心的左側是豐田汽車公司總部大樓，再往左是豐田箭頭橋。這是一座跨越矢作川的斜張橋，長820公尺，兩座高大的橋塔尤其引人注目。

豐田市右後方是名古屋市，其後方的養老山地是岐阜和三重兩縣的縣際邊界。134公尺高的東山天空塔矗立在名古屋市中心的右側，它是市營東山動植物園的地標建築。

放眼名古屋市的左側，可以看到地平線上聳起的鈴鹿山脈。如果天氣晴朗，還能把伊勢灣收入眼底。海灣對面是三重縣四日市市，那裡的石化工廠徹夜燈火通明。

繼續往左，三河灣方向坐落著岡崎市和安城市。這兩座城市都曾是松平家族的領地，16 世紀上半葉，松平家族的權力中心就在岡崎城。岡崎城於 1959 年重建，可惜在這裡無法用肉眼看到。

---

## <日本語仮訳>

### 松平郷展望テラス

ここからは、松平家の歴史を語る上で重要な場所や、現在の豊田市や愛知県西部のランドマークを見渡すことができる。

真正面の溪谷には、松平家の祖先が住んでいた松平郷がある。15 世紀に松平家はここから南や西の平野に勢力を拡大していった。その谷を越えたところに豊田市があり、豊田スタジアムの特徴的な梁や豊田大橋のアーチを背景に、豊田駅周辺には高層ビル群が立ち並んでいる。

豊田市の中心部の左手にはトヨタ自動車の本社ビルがあり、さらにその左手には矢作川に架かる 820 メートルの斜張橋、豊田アローズブリッジがあり、その高い 2 本の鉄塔が特徴的である。

豊田市の向こう、右手には岐阜県と三重県の県境にある養老山地を背景に名古屋の街が広がっている。名古屋市中心部の右手には、市営の東山動植物園のランドマークである高さ 134m の東山スカイタワーがある。

名古屋から左手、水平線上の鈴鹿山脈の方向に、晴れた日には伊勢湾が見えることもある。対岸には三重県四日市市があり、夜になると石油化学工場の光が目飛び込んでくる。

左、三河湾の方面には岡崎市と安城市があり、16 世紀前半に松平家が岡崎城を本拠地として支配していた。1959 年に再建された岡崎城は、残念ながらここから肉眼で見ることは難しい。

【タイトル】松平城跡

【想定媒体】WEB

---

**<簡体字>****松平城遗址**

在一座密林覆盖的山丘上有一个中世纪小城堡的遗迹，那里可以将进入松平乡的道路尽收眼底。这个山城是松平家族为山下家园失守时准备的撤退藏身之所。它虽然叫松平城，但当时应该只具备了初步的防御体系。城堡位处海拔 300 米的山顶，仅高出村庄 70 米左右。据推测，15 世纪筑城时只平整了靠近山顶的一片区域，然后在其四周圈起栅栏驻扎哨兵。一座可以监视山下道路的瞭望塔可能也修建于同时期，要塞四周的干壕沟更像是后来修筑的固防设施。

尽管比较简陋，但松平城还是被认为可能是最后的避难所。这里有水井保障供水，可以清晰俯瞰下方村庄，并且在平时时期不必费力维护。只是，这座城堡在战争中是否发挥过作用无从知晓。昔日城堡已经湮没于山林间，只有专家才能辨认出残存的工事。城堡遗址是国家指定史迹“松平氏遗迹”的一部分。

顺一条土路往上，只需几分钟就能到达山顶。

---

**<繁体字>****松平城遗址**

在一座密林覆盖的山丘上有一处中世纪小城堡的遗迹，那裡可以將進入松平鄉的道路盡收眼底。這個山城是松平家族為山下家園失守時規劃的撤退藏身之所。雖然叫松平城，但當時應該只具備最初步的防禦體系。城堡位處海拔 300 公尺的山頂，僅高出村莊 70 公尺左右。據推測，15 世紀築城時只填平了靠近山頂的一片區域，然後在其四周圍起柵欄駐紮哨兵。一座可以監視山下道路的瞭望塔可能也修建於同時期，要塞四周的乾壕溝更像是後來修築的固防設施。

儘管比較簡陋，但松平城還是被認為可能是最後的避難所。這裡有水井保障供水，可以清晰俯瞰下方村莊，並在平時時期不必費力維護。只是，這座城堡在戰爭中是否發揮過作用無從知曉。昔日城堡已經湮沒於山林間，只有專家才能辨認出殘存的工事。城堡遺址是國家指定史跡「松平氏遺跡」的一部分。

順一條土路往上，只需幾分鐘就能到達山頂。

---

**<日本語仮訳>**

## 松平城跡

松平郷に入る道を見下ろす、現在は森林に覆われた丘の上に、中世の小さな城の跡がある。この山城は、松平家の領地の村が敵の手に落ちたときに備えた場所であった。松平城の名で知られるが、海拔 300 メートル、村から 70 メートルほどの高さの丘の上に築かれた、基礎的な城郭を中心に構成されていた場所と考えられている。この丘は 1400 年代に整地され、要塞化された際に、丘の頂上付近だけ平らにされ、柵で囲まれ、見張りが配置されていたとも考えられる。道を見下ろす見張り台も同時代に作られた可能性があり、一方で城郭を一周していたと思われる空堀は後から追加されたものとされている。

比較的簡素ではあるが、最後の砦としての可能性を秘めていたと考えられる。井戸があり、眼下の村を見下ろすことができ、平時には手入れをしなくておくことができた。しかし、実際に戦で使われたかどうかは不明である。国指定史跡である松平氏遺跡の一部であるこの山城跡は、自然に戻されており、砦の跡を見つけるには玄人の目が必要である。

頂上までは舗装されていない道があり、数分で登ることができる。

【タイトル】大給城跡

【想定媒体】WEB

---

**<簡体字>****大给城遗址**

大给城曾经在 15 至 16 世纪晚期的本地武装冲突中扮演重要角色。这座大型山城距离松平乡中心以西约 3 公里，坐落在一座海拔约 200 米的小山上，可远眺丰田市和西三河平原。最先在这座山上筑城的是一位名叫长坂新左卫门的本地武将，但不久，松平家族的势力范围从松平乡开始往南边和西边扩张，这位武将被迫将这里让给了松平信光(1404-1488)。

之后，松平信光之孙松平乘元(1446-1537)负责掌控大给城。他扩大了城堡规模，将其作为自己家族支系的据点。16 世纪中叶，这支大给的松平家族分支崛起，经常和松平其它支脉争夺领地和势力范围。得益于优越的战略位置，城堡易守难攻。这里是可以监视两条主路和一条河流交汇地的要冲，且城堡周围有在山体上挖出的干壕沟护卫。此外，城堡前曲折的干道和“虎口”（入口）都堆砌了土墙，守军可以居高临下观察到所有来犯之敌。部分防御工事至今仍完好无损。道路蜿蜒在巨岩之间，两侧的壁垒上建有瞭望塔，被作为天然防御屏障。

据推测，城堡的“本丸”<sup>\*</sup>曾建于山顶附近平整的土地上，但建筑形式不详。山巅一角有一块巨石，被用作瞭望台。山丘北侧还保留有用石料加固的狭长台阶地，或许是为城堡蓄水的小水库。城堡内最大的一块平地在山丘南侧，可能是大给松平家族的宅邸遗址。

一般认为大给城在 16 世纪晚期即被废弃，但城堡遗址保留得相对完好，从中可以一窥在天守和高城墙成为主流之前的日本城堡的形制。

从最近的停车场徒步登顶，不到 15 分钟。

※本丸：“丸”是指城堡内的防御空间。城堡从内至外通常有“本丸”、“二之丸”、“三之丸”等，其中“本丸”是城堡中最重要的区域，多为天守和城主的住所。

---

**<繁体字>****大給城遺址**

大給城曾經在 15 至 16 世紀晚期當地武裝衝突中扮演重要角色。這座大型山城距離松平鄉中心以西約 3 公里，坐落在一座海拔約 200 公尺的小山上，可遠眺豐田市和西三河平原。最先在這座山上築城的是一位名叫長坂新左衛門的當地武將，但不久，松平武士家族

的勢力範圍從松平郷往南邊和西邊擴張，這位武將被迫將這裡讓給了松平信光（1404-1488）。

之後，松平信光之孫松平乘元（1446-1537）負責掌控大給城。他擴建了城堡規模，將其作為自己家族支系的據點。16世紀中葉，這支大給的松平家族分支崛起，經常和松平的其它支脈爭奪領地和勢力範圍。得益於優越的戰略位置，城堡易守難攻。這裡是可以監視兩條幹道和一條河流交匯點的要衝，且城堡周圍有在山體上挖出的乾壕溝護衛。此外，城堡前曲折的幹道和「虎口」（入口）都堆砌了土牆，守軍可以居高臨下觀察到所有來犯之敵。部分防禦工事至今完好無損。道路蜿蜒在巨岩之間，兩側的壁壘上建有瞭望塔，被作為天然防禦屏障。

據推測，城堡的「本丸」\*曾建於山頂附近平整的土地上，但建築形式不詳。山巔一角有一塊巨石，被當做瞭望台。山丘北側還保留有用石料加固的狹長台階地，或許是為城堡蓄水的小水庫。城堡內最大的一塊平地在山丘的南側，可能是大給松平家族的宅邸遺址。

一般認為大給城在16世紀晚期即被廢棄，但城堡遺址保留得相對完好，從中可以一窺在天守和高城牆成為主流之前的日本城堡的形制。

從最近的停車場徒步登頂，不到15分鐘。

\*本丸：「丸」是指城堡內的防禦空間。城堡從內至外通常有「本丸」、「二之丸」、「三之丸」等，其中「本丸」是城堡中最重要的區域，多為天守和城主的住所。

---

## <日本語仮訳>

### 大給城跡

大給城は、1400年代から1500年代後半にかけて、地域の争いにおいて重要な役割を果たした大規模な山城であった。松平郷の中心部から西へ約3km、豊田市や西三河の平野部を望む標高約200mの丘に位置する。最初に城を築いたのは長坂新左衛門というこの地の武将だったが、松平家が松平郷から南へ西へと勢力を伸ばしたため、松平信光（1404-1488）に明け渡すことになった。

その後信光の孫である乗元（1446-1537）がこの城を任され、自らの分家の拠点として拡大していった。この大給松平家は1500年代半ばに勢力を伸ばし、他の松平家としばしば領土や勢力を争った。その城は、2つの主要道路と川が交差する場所を見渡せる所に位置し、山腹に掘られた空堀によって守られていた。曲がりくねった表の道や虎口（入口）には土塁が設けられ、侵入者を見下ろせるようになっており、今でもその一部が残っている。巨大な岩の間を縫うように続く道の両側の城壁には見張り台が設置されており、自然の要塞として利用されていた。

丘の頂上付近の平らな部分には城の本丸\*があったと考えられているが、どのような構造だったかは不明である。頂上の端には大きな岩があり、見張り台になっている。丘の北側には、石で補強された狭い段丘の跡があるが、これは城内に水を貯えるための小さなダム役割を果たしていたと考えられている。丘の南側にある城内で最も広い平地は、大給松平家の屋敷跡だった可能性もある。

1500年代後半に廃城になったとされる大給城跡は、比較的よく保存されている。天守や高い石垣が普及する以前の日本の城の姿を知ることができる。

最寄りの駐車場から山頂までは徒歩 15 分弱である。

※本丸：「丸」とは城郭の内部、防衛用の空間のこと。内側から「本丸」、「二の丸」、「三の丸」などと称し、「本丸」は通常、天守と城主の居館がある最も重要な空間。



【タイトル】 王滝溪谷

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****王滝溪谷**

王滝溪谷位于丰田市和松平乡之间，是一处宁静的徒步旅行地。这段 1.8 公里长的溪谷深 148 米，由仁王川流入下游巴川的湍急水流冲刷形成。溪谷西端在妙昌寺附近。河流两岸，一侧是不动山观景台，另一侧是梶城观景台，两处都可俯瞰峡谷全景。沿着修整完好的河畔步道一路往东深入溪谷，可以到达隐秘的歌石园地和王泷湖。

溪谷沿河一带被浓密的树冠遮盖，荫蔽而清凉，置身其中仿佛来到了雨林。奔流的溪水和树荫为苔藓提供了理想的生长环境，这里潮湿且未受外界影响，树干、岩石、跨河的小桥，甚至水中古老的巨石皆被茂盛的青苔覆盖。

从溪谷入口到王泷湖徒步往返大约需要 3 小时。湖畔的大公园里有烧烤区，还有一座醒目的红色王泷湖桥。溪谷以四季美景闻名，人气最旺当属秋季看红叶、春季赏梅樱。

---

**<繁体字>****王瀧溪谷**

王瀧溪谷位於豐田市和松平鄉之間，是一處寧靜的健行勝地。這段 1.8 公里長的溪谷深 148 公尺，由仁王川流入下游巴川的湍急水流沖刷形成。溪谷西端在妙昌寺附近。河流兩岸，一側是不動山觀景台，另一側是梶城觀景台，兩處都可俯瞰峽谷全景。沿著修整完好的河畔步道一路往東深入溪谷，可以到達隱秘的歌石園地和王瀧湖。

溪谷沿河一帶被濃密的樹冠遮蓋，蔭蔽而清涼，置身其中彷彿來到了雨林。奔流的溪水和樹蔭為苔蘚提供了絕佳的生長環境，這裡潮濕且未受外界影響，樹幹、岩石、跨河的小橋，甚至水中古老的巨石皆被茂盛的青苔覆蓋。

從溪谷入口到王瀧湖徒步往返大約需要 3 小時。湖畔的大公園裡有燒烤區，還有一座醒目的紅色王瀧湖橋。溪谷以四季美景聞名，人氣最旺當屬秋季看楓葉、春季賞梅櫻。

---

**<日本語仮訳>****王滝溪谷**

王滝溪谷は、豊田市と松平郷の間に位置する静かなハイキングスポットである。全長 1.8 キロの溪谷の深さは 148 メートルで、仁王川が下流の巴川に流れ込む際の急流によってできたものである。溪

谷の西端は妙昌寺の近くにあたる。川の両岸には「不動山展望台」と「梟ヶ城展望台」という2つの展望台があり、どちらからも溪谷を一望することができる。川沿いには遊歩道が整備されており、溪谷の奥まった場所にある歌石園地や王滝湖まで東へ続いている。

溪谷には木々が生き茂っているため川の近くは日陰で涼しく、まるで雨林のようである。水の流れと相まって、木の幹や岩、川に架かる橋などに苔が生えるのに最適な環境を作り出している。川の中の大きな古い岩にも、手つかずの湿り気が多い環境で育つ苔が生えている。

溪谷の入り口から王滝湖までは、往復で約3時間かかる。湖畔にはバーベキューエリアのある広い公園があり、真っ赤な王滝湖かけ橋が印象的だ。溪谷はどの季節も美しいが、特に秋の紅葉、春の梅や桜の花が咲く季節が人気である。

【タイトル】 王滝湖園地

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 王滝湖園地

王滝湖園地位于王滝溪谷东端、丰田市和松平乡之间。王滝湖是在流经王滝溪谷的仁王川上拦坝形成的人工湖。从溪谷入口步行至园地约需 1 小时，如果将车停在附近的停车场，仅需 10 分钟就能走到湖畔。

和溪谷西端浓荫覆盖的小径相反，东端的王滝湖一带明亮开阔。园地是户外烧烤的热门地点，特别是秋季，周围枫林赤红金黄，绚烂夺目。从冬到春还有山茶、梅花、樱花次第盛开。

王滝湖桥是通往园地的一座红色拱桥，长 90 米，在桥上可以清晰地看到水坝和坝外的河流。湖的北面还有一座通往仁王川急流和宫川步道的小桥，在宫川步道上可以近距离观赏湍急的流水和耸立河中的巨岩。如果携带了相应的游泳和安全装备，还可以在激流中进行漂流。

---

### <繁体字>

#### 王瀧湖園地

王瀧湖園地位於王瀧溪谷東端、豐田市和松平鄉之間。王瀧湖是在流經王瀧溪谷的仁王川上攔壩形成的人工湖。從溪谷入口步行至園地約需 1 小時，如果將車停在附近的停車場，僅需 10 分鐘就能走到湖畔。

和溪谷西端濃蔭覆蓋的小徑相反，東端的王瀧湖一帶明亮開闊。園地是戶外燒烤的熱門地點，特別是秋季，周圍楓林赤紅金黃，絢爛奪目。從冬到春還有山茶、梅花、櫻花次第盛開。

王瀧湖橋是通往園地的一座紅色拱橋，長 90 公尺，在橋上可以清晰地看到水壩和壩外的河流。湖的北面還有一座通往仁王川急流和宮川步道的小橋，在宮川步道上可以近距離觀賞湍急的流水和聳立河中的巨岩。如果攜帶適當的游泳和安全裝備，還可以在激流中進行漂流。

---

### <日本語仮訳>

#### 王滝湖園地

王滝湖園地は、王滝渓谷の東端、豊田市と松平郷の間に位置している。王滝湖は、王滝渓谷を流れる仁王川をせき止めて作られた人造湖である。渓谷の入り口から園地までは徒歩で約 1 時間かかるが、湖から徒歩 10 分圏内には駐車場もある。

木々に覆われた細い道が続く渓谷の西端とは対照的に、東端に位置する王滝湖周辺は明るく開放的な雰囲気である。屋外でのバーベキューも盛んで、周囲のモミジの葉がオレンジや赤に鮮やかに染まる秋は特に人気がある。冬から春にかけては、椿や梅、桜の花が楽しめる。

王滝湖かけ橋は、園地へと続く 90 メートルの赤いアーチ型の橋で、ダムとその向こうの川が良く見える。さらに湖の北側には、仁王川の急流と宮川散策道に通じる小さな橋がある。宮川散策道からは、川の急流とそびえ立つ岩を間近に見ることができる。適切な水着や安全装備を身につければ、急流を漂うこともできる。

【タイトル】 妙昌寺

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****妙昌寺**

妙昌寺是一座曹洞宗的小寺庙，与松平家族关系密切，该家族自 14 世纪晚期后一直是松平乡以及周边地区的统治者。寺庙位于王泷溪谷内被布满苔藓的石壁支撑着的梯田上，从峡谷入口处的停车场沿河上山步行几分钟即可到达。寺庙建筑包括建于 1854 年的本堂（正殿）、正对溪谷更为古老的寺门和一座钟楼。由于没有住持，本堂通常不对公众开放。

这座寺庙建于 14 世纪 50 年代，建寺人是一位禅宗行僧。起初这里只是一处独自修行的场所，后来松平家族的始祖松平亲氏(?-1394?)将妙昌寺纳入保护并加以扩建，寺中才有了几间常设佛堂。之后妙昌寺便一直享受松平家族的资助和庇护。

寺中文物里有一块木制布告牌，上面书写着一条松平元康(1543-1616)的命令。松平元康即后来的德川家康——德川幕府(1603-1867)的创建者。这条命令应该下达于 1557 年至 1563 年间，要求不得在妙昌寺域内使用武力。当时正值战乱，从这条命令的内容可以推测，在附近战争爆发时，妙昌寺应该就是村民的避难所。

---

**<繁体字>****妙昌寺**

是一座曹洞宗的小寺廟，與松平家族關係密切，該家族自 14 世紀晚期後一直是松平鄉以及周邊地區的統治者。寺廟位於王瀧溪谷內一處被佈滿苔蘚的石壁支撐著的梯田上，從峽谷入口處的停車場沿河上山步行幾分鐘即可到達。寺廟建築包括建於 1854 年的本堂（正殿）、正對溪谷更為古老的寺門和一座鐘樓。由於沒有住持，本堂通常不對外開放。

這座寺廟建於 1350 年代，建寺人是一位禪宗行僧。起初這裡只是一處獨自修行的場所，後來松平家族的始祖松平親氏 (?-1394?) 將妙昌寺納入庇蔭並加以擴建，寺中才有了幾間常設佛堂。之後妙昌寺便一直享受松平家族的資助和庇護。

寺中文物裡有一塊木製佈告牌，上面寫著一道松平元康（1543-1616）的命令。松平元康即後來的德川家康——德川幕府（1603-1867）的創建者。這道命令可能下達於 1557 年至 1563 年間，要求不得在妙昌寺境內使用武力。當時正值戰亂，從這道命令的內容可以推測，在附近爆發戰爭時妙昌寺應該就是村民的避難所。

---

**<日本語仮訳>**

## 妙昌寺

妙昌寺は、1300年代後半から松平郷および周辺地域を治めていた松平家と深いつながりのある曹洞宗の小さな寺院である。王滝溪谷の苔むした石垣で支えられた段々畑の上であり、溪谷の入り口にある駐車場からは川沿いの坂道を歩いて数分の距離である。1854年に建てられた本堂と、溪谷に面した本堂よりやや古い門、そして鐘楼がある。妙昌寺には住職が常駐していないため、本堂は通常非公開となっている。

寺は1350年代に旅の禅僧によって創設され、当初は孤独な精神修行のための場所だったという。その後、松平家の祖先である松平親氏（?-1394?）の保護を受け、寺を拡張し、初めて常設の堂を数軒建立した。それ以来、妙昌寺は松平家の庇護を受けてきた。

寺宝の中には、後に徳川家康と名乗って徳川幕府（1603-1867）を開いた松平元康（1543-1616）の命が書かれた木札がある。この命は、1557年から1563年の動乱期に出されたと考えられており、妙昌寺の境内での武力行使を禁止している。これは、妙昌寺が近隣で戦乱が起きた際に村人が境内に身を寄せることができる安全な場所として機能していたことを示している。

【タイトル】 六所神社

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 六所神社

六所神社是一处神道教圣地，尽管具体修建时间不详，但其历史可上溯至松平亲氏(?-1394?)时期。松平亲氏是松平家族的始祖，从14世纪晚期开始统治松平乡及周边地区。传说六所山顶的神社由松平亲氏建造，旨在祈盼社中供奉的神明保佑居住在山谷里的家人。不过六所山本身自古以来就被视为神明居住的圣地而得到人们崇拜。今天，六所神社的“上宫”仍然矗立于山巅，“下宫”则座落在西北山谷里。

与许多跟松平家族相关的神社寺庙一样，六所神社也一直享受着该家族的众多支脉的资助和庇护。江户时代(1603-1867)，日本处于由松平亲氏的后裔德川家康(1543-1616)建立的德川幕府统治下，六所神社因此拥地甚广。神社“下宫”的建筑具备江户时代的特色，比如拜殿气势雄伟，规模较小的本殿（正殿）位于拜殿后方，屋顶仅覆一层较薄的木板。一个茅葺屋顶的舞台与这些建筑隔道相望，它是表演农村歌舞伎和进行其他演出的场所。从江户时代晚期到20世纪早期，这些民间艺术形式一直深受本地民众的欢迎。

---

### <繁体字>

#### 六所神社

六所神社是一處神道教聖地，儘管具體修建時間不詳，但其歷史可上溯至松平親氏(?-1394?)時期。松平親氏是松平家族的始祖，從14世紀晚期開始統治松平鄉及周邊地區。傳說六所山頂的神社由松平親氏建造，旨在祈盼社中供奉的神明保佑居住在山谷裡的家人。不過六所山本身自古以來就被視為神明居住的聖地而得到人們崇拜。今天，六所神社的「上宮」仍然矗立於山巔，「下宮」則座落在西北山谷裡。

與許多跟松平家族相關的神社寺廟一樣，六所神社也一直享受著該家族的眾多支脈的資助和庇護。江戶時代（1603-1867），日本處於由松平親氏的後裔德川家康（1543-1616）建立的德川幕府統治下，六所神社因此擁地甚廣。神社「下宮」的建築具備江戶時代的特色，比如拜殿氣勢雄偉，規模較小的本殿（正殿）位於拜殿後方，屋頂僅覆一層較薄的木板。一個茅葺屋頂的舞台與這些建築隔道相望，它是表演農村歌舞伎和進行其他演出的場所。從江戶時代晚期到20世紀早期，這些民間藝術形式一直深受當地民眾的歡迎。

---

### <日本語仮訳>

## 六所神社

六所神社は神道の聖地である。いつ作られたかは不明だが、ここは 1300 年代後半から松平郷および周辺地域を支配した松平家の祖先である松平親氏（?-1394?）にその歴史を遡ることができる神社である。親氏は、谷間に住む一族を見守ってもらえるよう六所山の山頂に神社を建立し神々を祀ったと伝えられる。しかし、六所山そのものが遠い昔から神の宿る場所として崇められていたとされている。六所神社の上宮は現在も山の上にあり、下宮は北西の谷間に位置する。

六所神社は、松平家ゆかりの他の社寺と同様に、松平家の多くの分家の庇護を受けた。松平親氏の子孫である徳川家康（1543-1616）が開いた徳川幕府が日本を支配していた江戸時代（1603-1867）には、大きな社領を拝領していた。下宮の建物には江戸時代の建築様式が見られる。堂々とした拝殿と、その後ろに薄い板葺きの比較的小さな本殿がある。また、道路を挟んだ向かい側には、江戸時代末期から 1900 年代初期にかけてこの地域で盛んだった農村歌舞伎などの民族芸能を上演するための茅葺きの舞台がある。



【タイトル】 六所神社の農村舞台

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 六所神社的农村舞台

设在神社内的“农村舞台”不仅用于敬神，同时也是地方社交中心和举办庆典的场所。乡民们齐聚一堂，在这里观看农村歌舞伎等演出。这些演出大多是乡民自娱自乐，但也时常会有巡回演出的剧团来表演。现在的爱知县、岐阜县和长野县南部一带农村舞台为数众多，仅丰田市一地就保留有 84 处此类建筑。

六所神社的农村舞台建于 1872 年，它有力地传达了 19 世纪到 20 世纪早期整个日本中部地区民间表演文化的繁荣兴盛。此处舞台是农村舞台中最大、保存得最好的一处。它建有茅葺屋顶，天井下还有个平台，是升降装置的一部分，用来上下移动演员。再看建筑元素，比如舞台正面的巨型大梁厚 80 厘米，长逾 11 米，显然在建造时花费了巨大的人力和财力。以上都反映出本地区民众对民间表演艺术的巨大热情。可惜的是，当电影替代戏剧或说书成为主流娱乐项目后，舞台演出的吸引力逐渐消退。1948 年后，六所神社的舞台就此沉寂。

---

### <繁体字>

#### 六所神社的農村舞台

設在神社內的「農村舞台」不僅用於敬神，同時也是地方社交中心和舉辦慶典的場所。鄉民們齊聚一堂，在這裡觀看農村歌舞伎等演出。這些演出大多是鄉民自娛自樂，但也時常會有巡迴演出的劇團登台。現在的愛知縣、岐阜縣和長野縣南部一帶農村舞台為數眾多，僅豐田市一地就保留 84 處此類建築。

六所神社的農村舞台建於 1872 年，有力地傳達了 19 世紀到 20 世紀早期整個日本中部地區民間表演文化的繁榮興盛。這處舞台是農村舞台中最大、保存得最好的一處。它建有一個茅葺屋頂，天井下還有個平台，是升降裝置的一部分，用來上下移動演員。再看建築元素，比如舞台正面的巨型大樑厚 80 公分，長逾 11 公尺，顯然在建造時花費了巨大的人力和財力。以上都反映出當地民眾對民間表演藝術的巨大熱情。可惜的是，當電影取代戲劇或說書成為主流娛樂項目後，舞台演出的吸引力逐漸消退。1948 年後，六所神社的舞台就此沉寂。

---

### <日本語仮訳>

## 六所神社の農村舞台

神社に設置された農村舞台は、信仰の場であると同時に社交や祝いの場でもあった。村人たちがここに集まって農村歌舞伎などを鑑賞した。旅の一座が演じることも多かったが、村人自身が演じるのが中心であった。現在の愛知県、岐阜県、長野県南部の地域には特に農村舞台が多く、豊田市だけでも 84 の舞台が残っている。

1872 年に建てられた六所神社の農村舞台は、1800 年代から 1900 年代初頭にかけて中部地方で盛んに行われていた民俗芸能の文化を色濃く伝えるものである。六所神社の農村舞台は、この種のものとしては最大級の規模と保存状態の良さを誇っている。茅葺き屋根、天井の下には台があり、役者を上げたり下ろしたりするための装置の一部として使われていた。また、建物正面の太さ約 80cm、長さ 11m を超える大梁など、構造的にも大変な労力と費用をかけて作られており、かつてこの地域で民俗芸能が絶大な人気を誇っていたことを物語っている。しかしその人気は、映画が芝居や寄席を凌駕するようになると衰退していった。六所神社の舞台は、1948 年に使われたのを最後に、沈黙を保っている。

【タイトル】 挙母神社

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****举母神社**

举母神社位于丰田市中心，数百年来一直在本地人的精神和社交生活中占有重要地位。神社被认为建于12世纪，名字取自以丰田市为中心的爱知县东部的旧称“举母藩”，江户时代(1603-1867)受到了当地大名领主的资助和臣民的崇敬。现在参拜者仍然终年不绝，但最热闹还是在“举母祭”期间。节日里，巨型“山车”（花车）将在神社里展出，并还会到城中街道游行。

相传举母神社最早的兴建者是一名武士。他行经本地时，得到主公去世的消息，便决定放弃武士生涯，平静安稳地度过余生。因为水之女神“水分”在他故乡吉野（今奈良县）备受敬奉，所以他把祀奉水之女神的新神社建在了河畔。日本通常在供奉水神时，也供奉儿童守护神“子守”，这也许是因为这两位神明的名字发音有点接近，“水分”的日语读音为 mikumari，“子守”则为 komori。

举母神社至今仍然供奉着子守明神，人们把他尊为保护儿童健康成长的守护神。带孩子来参加神社各种仪式的民众很多，比如新生儿的降生礼“初宫参”，还有在孩子3岁、5岁和7岁时祝贺他们健康成长的“七五三节”。本殿（正殿）之外，神社附属的末社中也供奉着各路神明，有供奉农业和商业之神的稻荷社、供奉学问、艺术之神的天神社和供奉火神的秋叶社。

规模盛大的举母祭于每年10月的第3个周末在神社举行。此外，每月8日还会举办一次规模较小的庆典，旨在敬奉佛教的药师如来。每逢这一天，神社内会摆上100多个小摊位，售卖盆栽、服装、日用品、食品饮料等各色商品。

---

**<繁体字>****舉母神社**

舉母神社位於豐田市中心，數百年來一直在當地人的精神和社交生活中佔有重要地位。神社被認為建於12世紀，名字取自以豐田市為中心的愛知縣東部的舊稱「舉母藩」，在整個江戶時代（1603-1867）它都受到當地大名領主的資助和臣民的崇敬。現在參拜者仍然終年不絕，但最熱鬧還是「舉母祭」期間。節日裡，巨型「山車」（花車）會在神社裡展出，然後還會到城中街道遊行。

相傳舉母神社最早的興建者是一名武士。他行經當地時，得到主公去世的消息，便決定放棄武士生涯，平靜安穩地度過餘生。因為水之女神「水分」在他的故鄉吉野（今奈良縣）備受敬奉，所以他把祀奉水之女神的新神社建在了河畔。日本通常在供奉水神時，也供奉兒童守護神「子守」，這也許是因為這兩位神明的名字發音接近，「水分」的日語讀音為 mikumari，「子守」則為 komori。

舉母神社至今仍然供奉著子守明神，人們把他尊為保護兒童健康成長的守護神。許多民眾會帶孩子來參加神社的各種儀式，例如新生兒的降生禮「初宮參」，還有在孩子 3 歲、5 歲和 7 歲時祝賀他們健康成長的「七五三節」。本殿（正殿）之外，神社附屬的末社中也供奉著各路神明，有供奉農業和商業之神的稻荷社，有供奉學問、藝術之神的天神社和供奉火神的秋葉社。

規模盛大的舉母祭於每年 10 月的第 3 個週末在神社舉行。此外，每月 8 日還會舉辦一次規模較小的慶典，旨在敬奉佛教的藥師如來。每逢這一天，神社內會擺上 100 多個小攤位，販售盆栽、服裝、日用品、食品飲料等各色商品。

---

## <日本語仮訳>

### 拳母神社

豊田市中心部にある拳母神社は、数百年前から住民の精神的・社会的な生活に重要な役割を果たしてきた。神社の創建は 12 世紀とされ、名称はこの地の旧名で現在の豊田市を中心とした愛知県東部にあった拳母藩にちなんだものである。神社は江戸時代（1603-1867）には拳母藩の大名の庇護を受け、臣下・町民の崇拝を集めた。現在も年間を通して参拝者が訪れるが、最も賑わうのは、巨大な山車が境内に展示され、街中を練り歩く「拳母祭り」の時である。

拳母神社の前身は、この地を通った際に主人の死の知らせを受けた、ある武士によって創建されたと伝えられる。その武士は務めを辞して平穏に一生を暮らそうと決意し、彼の故郷である吉野（現在の奈良県）に水の女神である「水分」が祀られていたことから、この神様を祀った神社を川のそばに建てたとされる。日本では一般的に水分の神が祀られると同時に、子どもの守護神である「子守」も祀られることが多いが、これはこれらの名前の響きが似ているからかもしれない。日本語のなかで、「水分」と「子守」はそれぞれ mikumari と komori と読みます。

拳母神社は、現在も子守明神を祀っており、子どもの成長の守り神として信仰されている。新生児の通過儀礼である「初宮参り」や、3 歳、5 歳、7 歳の子供の成長と健康を祝う「七五三」など、子どもを連れて多くの人々が参拝する。本殿のほかに、農業・商売繁盛の神である稲荷社、学問・芸術の守護神である天神社、火の神である秋葉社などの末社がある。

この神社では、年に一度、10 月第 3 週の週末に壮大な「拳母祭り」が行われるが、毎月 8 日には、薬師如来を祀る小規模な月次祭も行われている。その日に、境内に鉢植え、衣類、日用品、飲食物などを販売する 100 以上の露店が並ぶ。

【タイトル】 举母祭り

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****举母祭**

举母祭以举母神社为中心，为期两天。届时 8 辆装饰精美的“山车”（花车）将在丰田市中心的街道上展示游行。举母祭于每年 10 月的第 3 个周末举办，目的是为了祈求来年五谷丰登。数百年来，它一直是本地人年中最重要的活动。

山车高 6 米左右，重达 5 吨，配木制脚轮，中间的车身像个方盒子，盒子前方有个小舞台，上方还有个加顶的舞台。车上的装饰元素有传统灯笼、金饰漆梁、画着各种瑞兽花草的贴金木雕，还有绣着日本和中国历史和神话故事的帐幔。每辆山车需要数十人齐心协力，和着号子推动前行。

有关举母祭的文献史料最早出现在 17 世纪上半叶，但山车到 18 世纪中叶才被加入祭典，这也许是因为现在的爱知县和岐阜县周边大多数地区在当时举办的节庆祭典上都有山车参与，举母祭也顺应了该潮流。从 1778 年开始，城中的 8 个町（街区）都拥有了自己的山车，并各自以此为傲。按照当时的传统，山车从举母神社出发，最终抵达举母城（现为丰田市美术馆）觐见大名（日本封建时代的领主）。

庆典首日是“试乐”（预演）。白天，山车在各自町中巡游，晚上，推车人离开山车，到附近的矢作川洗净身体，然后手提灯笼聚集在举母神社，绕社 7 圈祈祷。7 是一个吉数，同时也象征丰饶。第二天被称为“本乐”（公演），人们将山车推进神社，供各位神明欣赏，并开始一系列仪式和敬神的歌舞表演。傍晚前迎来庆典高潮，山车一边被快速推向城中街道，一边由车上的人向人群抛洒彩色纸片。直到夜幕降临，庆典才在点亮夜空的烟花表演中谢幕。

---

**<繁体字>****舉母祭**

舉母祭以舉母神社為中心，為期兩天。屆時 8 輛裝飾精美的「山車」（花車）將在豐田市中心的街道上展示遊行。舉母祭於每年 10 月的第 3 個週末舉辦，目的是為了祈求來年五穀豐登。數百年來，它一直是當地人年中最重要的活動。

山車高 6 公尺左右，重達 5 噸，配有木製車輪，中間的車身形似方箱，箱子前方設有小舞台，上方還有個加頂的舞台。車上的裝飾元素包含傳統燈籠、金飾的漆梁、畫著各種

瑞獸花草的貼金木雕，還有繡著日本和中國歷史和神話故事的帳幔。每輛山車需要數十人齊心協力，搭配著口號的節奏推動前行。

有關舉母祭的文獻史料最早出現在 17 世紀上半葉，但山車到 18 世紀中葉才被加進祭典，這也許是因為現今的愛知縣和岐阜縣周邊大多數地區在當時舉辦的節慶祭典上都有山車參與，舉母祭也順應潮流。從 1778 年開始，城中的 8 個町（街區）都擁有各自的山車，並以此為傲。根據當時的傳統，山車從舉母神社出發，最後進入舉母城（現為豐田市美術館）謁見大名（日本封建時代的領主）。

慶典首日是「試樂」（預演）。白天，山車在各自町中巡遊，晚上，推車的車伕們離開山車，到附近的矢作川洗淨身體，然後手提燈籠聚集在舉母神社，繞社 7 圈祈禱。7 是一個吉利的數字，同時也象徵豐饒。慶典第二天被稱為「本樂」（公演），人們將山車推進神社，供諸位神明欣賞，並開始一系列儀式和敬神的歌舞表演。傍晚前迎來慶典高潮，山車一邊被快速推向城中街道，一邊由車上的人向人群拋灑彩色紙片。直到夜幕降臨，慶典才在點亮夜空的煙火表演中畫下句點。

---

## <日本語仮訳>

### 挙母祭り

精巧に装飾された 8 台の山車が豊田の街の中心部を練り歩く「挙母祭り」は、挙母神社を中心とした 2 日間のお祭りで、数百年前から最も重要な地元の年中行事であった。祭りは 10 月第 3 週の週末に豊作を祈願して行われる。

山車は、高さ約 6 メートル、重さは 5 トンにもなる。車輪は木製で、中央部は箱状になっており、前方には小さな舞台があり、上部にも屋根付きの舞台がある。装飾には、伝統的な提灯、漆塗りの梁に金の金具、縁起の良い生き物や植物を描いた金色の木彫り、日本や中国の歴史や神話の場面を描いた刺繍のタペストリーなどが使われる。1 台の山車を操るには、バランス良く配された数十人の担ぎ手を必要とし、リズムカルな掛け声に合わせて山車を押したり引いたりする。

記録に残る挙母祭りの歴史は、1600 年代前半に遡る。現在の愛知県や岐阜県周辺の地域の多くで山車が祭りに使われていることから、地域の風潮に合わせて 1700 年代半ばに最初の山車が入り入れられたと考えられる。1778 年からは、市内の 8 つの町にそれぞれ独自の山車が置かれるようになり、地域の誇りとなっている。挙母神社から挙母城（現在の豊田市美術館）まで山車が移動し、大名（日本の封建時代の領主）をもてなすというのが伝統的な流れであった。

祭りの初日である「試楽」では、昼には、山車はそれぞれの町内をまわる。夕方になると、担ぎ手は山車を残して矢作川で身を清め、提灯を持って挙母神社に集まり、境内を 7 周して祈願する。7 は縁起の良い数字であり、豊かさの代名詞とされている。2 日目の「本楽」では、山車が境内に練り出されて神に披露され、神事や舞が行われる。クライマックスは午後遅い時間で、山車に乗った担ぎ手たちが色とりどりの紙吹雪を観客に降らせながら、山車を勢いよく街に送り出す。夜に花火が打ち上げられて祭りは終了となる。

【タイトル】猿投神社

【想定媒体】WEB

---

**<簡体字>****猿投神社**

猿投山海拔 629 米，自古一直作为神明居所而被崇拜。猿投神社占据了猿投山的大部分地方，面积十分广阔，是一处古老的神道教圣地。神社的本宫（主社）位于猿投山南麓，东宫和西宫则建在山腹。

猿投神社有文字记载的历史可以追溯至 9 世纪，在 927 年完成的《延喜式》<sup>※</sup>中也有提及。13 世纪以后，神社因得到本地历任大名（日本封建时代的领主）荫庇而昌盛，不仅成为了地区宗教中心，还作为教育和商贸中心得以繁荣。当时日本的宗教思想和实践以神道教和佛教融合为主流，猿投神社也有众多附属的末社、末寺和僧坊。神社还被指定为三河国（今爱知县东半部）的“三宫”，即排名第三的神社，也是每一代大名就任后都必须在当地进行朝圣的第三座神社。

江户时代(1603-1867)，猿投神社走向衰落，其中部分原因是失去了权势支持。1853 年，神社大部分建筑被一场大火吞噬。1868 年明治维新以后，政府颁布了分离神道教和佛教的“神佛判然令”，不管是在火灾中幸存下来的，还是在灾后重建的，神社的佛殿和佛像一律被毁，唯有本殿（正殿）北山坡上的“山中观音堂”被保留下来。目前坐落在通往本殿参道旁的神社建筑陆续建于 1856 年至 1965 年间。

参拜猿投神社时，可以在绘马（日本神社或寺院中许愿用的木制小牌子）上写下心愿献给神明。绘马上绘有左手专用镰刀，代表着社中供奉的主神大碓命（碓音“对”）。在日本神话传说中，大碓命是日本武尊的孪生兄长。人们相信双胞胎必然一个习惯用左手，一个习惯用右手，因此用左手镰刀来象征热爱开荒垦地的大碓命。

※《延喜式》是平安时代(794-1192)中期醍醐天皇(885-930)下令编制的律令实施细则汇编，内容精细，又具有百科全书般的知识性，是研究古代日本史的重要文献。

---

**<繁体字>****猿投神社**

猿投山海拔 629 公尺，自古一直作为神明居所而被崇拜。猿投神社占据了猿投山的大部分地方，面积广阔，是一处古老的神道教圣地。神社的本宫（主社）位于猿投山南麓，东宫和西宫则建在山腹。

猿投神社有文字記載の歴史可以追溯至 9 世紀，在 927 年完成的《延喜式》※中也有提及。13 世紀以後，神社因得到當地歷任大名（日本封建時代的領主）蔭庇而繁榮，不僅成為了地區宗教中心，也是教育和商貿中心。當時日本的宗教思想和實踐以神道教和佛教融合為主流，猿投神社也有眾多附屬的末社、末寺和僧坊。神社還被指定為三河國（今愛知縣東半部）的「三宮」，即排名第三的神社，也是每一代大名就任後都必須在此進行朝聖的第三座神社。

進入江戶時代（1603-1867），猿投神社走向衰落，其中部分原因是失去了權貴支持。1853 年，神社大部分建築被一場大火吞噬。1868 年明治維新以後，政府頒發了分離神道教和佛教的「神佛判然令」，無論是在火災中倖存下來的，還是在災後重建的，神社所有佛殿和佛像都被摧毀，唯有本殿（正殿）北山坡上的「山中觀音堂」被保留下來。目前坐落在通往本殿參道旁的神社建築陸續建於 1856 年至 1965 年間。

來訪猿投神社時，可以在繪馬（日本神社或寺院中許願用的木製小牌子）上寫下心願獻給神明。繪馬上繪有左手專用鎌刀，代表社中供奉的主神大碓命（碓音「對」）。在日本神話傳說中，大碓命是日本武尊的孿生兄長。人們相信雙胞胎必然一個慣用左手，另一個慣用右手，因此用左手鎌刀來象徵熱愛開荒墾地的大碓命。

※《延喜式》是平安時代（794-1192）中期醍醐天皇（885-930）下令編制的律令實施細則彙總，內容精細，又具有百科全書般的知識性，是研究古代日本史的重要文獻。

---

## <日本語仮訳>

### 猿投神社

猿投神社は、遠い昔から神の宿る山として崇められてきた標高 629m の猿投山の大部分を占める、広大な境内を持つ古代の聖地である。猿投山の南麓にある本宮と、山腹にある東宮、西宮から成る。

猿投神社は 9 世紀にはその存在が記録に残っており、927 年に完成した『延喜式』※にも記載されている。13 世紀以降、歴代の大名（日本の封建時代の領主）の保護を受け、宗教の中心地だけではなく、学問や商売の中心地としても栄えた。この時代の日本の宗教は神道と仏教が複雑に絡み合ったもので、猿投神社には多くの末社や末寺、僧坊があった。三河国（現在の愛知県の東半分）の三宮に指定されていたため、大名に就任後に義務づけられた国巡礼の際に、三番目に参拝する神社だった。

しかし、江戸時代（1603-1867）になると、有力な支援者がいなくなったこともあり、猿投神社は衰退していく。1853 年の火災で社殿の大半を失い、1868 年の明治維新の後、神道と仏教を分離させる「神仏判然令」が発令されたことによって、火災の難を逃れたものや、火災の後に再建されたものも、神社の堂宇や仏像は、本殿の北側の丘陵にある「山中観音堂」1 棟を除いてすべて取り壊された。現在の社殿は 1856 年から 1965 年にかけて建てられたもので、一番奥の本殿へと続く参道に一直線に並んでいる。



猿投神社では、絵馬（日本の社寺に祈願の目的で奉納する小さな木製の板）に願い事を書いて、神様に奉納することができる。絵馬には、主祭神である大碓命にちなんで、左鎌が描かれている。神話ではヤマトタケルの双子の兄である大碓命だが、双子の片方は必ず右利き、もう片方は左利きで生まれると信じられていたことから、左鎌は荒地を熱心に開拓したとされる大碓命を象徴するものとなった。

※『延喜式』：平安時代（794-1192）中頃、醍醐天皇（885-930）の命により編纂された施行細則集。規定の内容が微細な事柄に及び、百科便覧的な趣すらあるだけに、日本古代史の研究に不可欠のものである。

【タイトル】 山中観音堂

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****山中观音堂**

猿投神社の山中**观音堂**无声地提醒着人们，如今看似泾渭分明的神道教和佛教，在日本曾经有上千年密不可分的**历史**。这座**观音堂**建于16世纪，建造目的是为了供奉一尊出自10世纪晚期的大慈大悲千手**观音像**。

猿投神社曾经拥有众多神社、寺院和僧坊，山中**观音堂**是其中之一。它位于在距离本殿（正殿）东北约300米的山腹，旨在驱赶从那个方向**过来**的**恶灵**。在1868年明治政府颁布神佛分离的法令“神佛判然令”前，**观音堂**一直属于猿投神社。法令下达后，社中**绝大部分**佛教建筑和雕像都被**摧毁**。山中**观音堂**之所以能**逃过**一劫，或许是因为猿投神社的**宫司**（神社最高**负责人**）以**观音堂**在神社之外、与神社**无关**为由**说服**了当局。

千手**观音像**至今仍端立山中**观音堂**内。堂中**还**安放有一些“神佛判然令”**实施**后从附近被拆除的其它佛堂迁来的佛像。山中**观音堂**一般**不对**公众开放。

---

**<繁体字>****山中觀音堂**

猿投神社的**山中觀音堂**無聲地提醒著人們，如今看似涇渭分明的神道教和佛教，在日本曾經有上千年密不可分的**歷史**。**觀音堂**建於16世紀，專為供奉一尊出自10世紀晚期的大慈大悲千手**觀音像**。

猿投神社曾經擁有眾多神社、寺院和僧坊，**山中觀音堂**是其中之一。它選址在距離本殿（正殿）東北約300公尺的山腹，旨在驅趕從這個方向**過來**的**惡靈**。在1868年明治政府頒佈神佛分離的法令「神佛判然令」前，**觀音堂**一直屬於猿投神社。法令下達後，社中**絕大部分**佛教建築和雕像都被**摧毀**。**山中觀音堂**之所以能**逃過**一劫，或許是因為猿投神社的**宮司**（神社最高**負責人**）以**觀音堂**在神社之外、與神社**無關**為由**說服**了當局。

千手**觀音像**至今仍端立山中**觀音堂**內。堂中**還**安放有數尊「神佛判然令」**實施**後從附近被拆除的其它佛堂遷來的佛像。**山中觀音堂**一般**不對外**開放。

---

**<日本語仮訳>****山中觀音堂**

猿投神社の山中観音堂は、今では別々のものとされている神道と仏教が、千年以上もの間、日本で不可分に結びついていたことを静かに思い出させてくれる。この観音堂は、10世紀後半に彫られたとされる千手観音像を安置するために、16世紀に建てられたものである。

当時の猿投神社には多くの寺社や僧坊があり、山中観音堂もその一つであった。本殿から北東に300メートルほど離れた山腹にあり、その方向からやってくるとされる悪霊を追い払うためにその地が選ばれた。観音堂は1868年明治政府により「神仏判然令」が出されるまで猿投神社に属していたが、この令が出されると建物や仏像などの多くは取り壊された。山中観音堂は、猿投神社の宮司（神社の最高責任者）が「境内の外にあるから関係ない」と説得し、取り壊しを免れたと考えられている。

現在、山中観音堂には千手観音像や、「神仏判然令」公布後に取り壊された近隣のお堂から持ち込まれた仏像などが今も安置されている。一般公開はされていない。

【タイトル】 大悲殿東昌寺

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****大悲殿东昌寺**

猿投山脚下的大悲殿东昌寺是一座佛教曹洞宗寺院，距猿投神社本殿（正殿）东北约 300 米。寺院建于 1932 年，兴建者是一位信仰观音菩萨的住持。之所以在此处创建新寺庙，是因为附近猿投神社的山中观音堂内，供奉着一尊出自 10 世纪、著名的大慈大悲千手观音像。

千手观音是大悲殿东昌寺的主佛，被供奉在本堂（正殿）内。本堂对公众开放，并提供坐禅冥想体验课。本堂对面有 33 尊小型观音石像，它们原本被安放在山腰朝圣小道两旁。

通常，大悲殿东昌寺是一处适合冥想的宁静之处，只有在每年日本传统旧历的冬季最后一天，也就是“节分”（通常是 2 月 3 日）那天热闹非凡。届时当地居民纷纷来寺中参加撒豆仪式，人们相信抛洒干黄豆可以驱邪除恶。秋天的大悲殿东昌寺还是著名的赏枫名所。

---

**<繁体字>****大悲殿東昌寺**

猿投山腳下的大悲殿東昌寺是一座佛教曹洞宗寺院，距猿投神社本殿（正殿）東北約 300 公尺處。寺院建於 1932 年，興建者是一位信仰觀音菩薩的住持。之所以在此處創建新寺廟，是因為附近猿投神社的山中觀音堂內，供奉一尊出自 10 世紀的著名的大慈大悲千手觀音像。

千手觀音是大悲殿東昌寺的主尊，被供奉在本堂（正殿）內。本堂對外開放，並提供坐禪冥想課。本堂對面有 33 尊原本被安放在山腰朝聖小道兩旁的小型觀音石像。

通常，大悲殿東昌寺是一處適合冥想的寧靜之處，只有在每年日本傳統舊曆的冬季最後一天，也就是「節分」（通常是 2 月 3 日）那天熱鬧非凡。屆時當地居民紛紛來寺中參加撒豆儀式，人們相信拋灑乾黃豆可以驅邪除惡。秋天的大悲殿東昌寺還是著名的賞楓名勝之地。

---

**<日本語仮訳>****大悲殿東昌寺**

大悲殿東昌寺は、猿投神社の本殿の北東約 300 メートル、猿投山の麓にある曹洞宗の寺院である。1932 年、観音様への信仰心の篤い住職によって創建された。この場所に新しいお寺を作ったのは、隣に猿投神社の山中観音堂があったからであり、その観音堂には 10 世紀に作られた有名な千手観音像が安置されている。

ご本尊は千手観音で、本堂に安置されている。本堂は一般公開されており、座禅の体験もできる。本堂の向かいには 33 体の小さな石の観音像が置かれているが、これはかつて巡礼の小道として山腹の道に沿って置かれていたものである。

大悲殿東昌寺は一般的には静かに瞑想するのに適した場所だが、節分（通常 2 月 3 日）の日だけは例外である。日本の伝統的な暦で冬の最後の日である節分には、地元の人々が集まり、豆まきをして厄除けをする。豆まきとは、固く乾燥させた大豆を投げて邪気を祓う風習である。また、ここは秋の紅葉の名所としても知られている。

【タイトル】 猿投山

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****猿投山**

位于丰田市北端的猿投山是有名的徒步胜地，也是自古就备受尊崇的神山。从四周平原的每个角度皆可见猿投山的圆顶（629 米），这座山因此成为一个重要地标，同时也被认为是该地区居民长久以来敬畏和遐想的对象。对猿投山有组织的崇拜始于何时已无法考证，但最晚在大约 9 世纪时，山上已建有一些“神佛习合”（神道教与佛教融合）的神社，而这些建筑便是猿投神社的前身。猿投神社是一处占地极广、规模宏大的神道教圣地，本宫（主社）位于猿投山南麓，东、西两面山坡上各有东宫、西宫两座相对较小的神社。

每逢周末，徒步登山者众多，尤其在春季漫山桃花和秋季红叶绚烂时更为热闹。山坡上除了日本柳杉和日本扁柏丛林以外，还零星点缀着栎树、日本山茶、小叶栲、日本铁杉、樱桃桧等常绿树种。

登顶有两条路线，起点都在猿投神社本宫。西线沿广泽川上行，途经 7 道瀑布到达西宫后登顶；东线则取道东宫和巨杉林沿山脊登顶，山脊上可以眺望南阿尔卑斯山脉。两条路线沿途都可见一些巨石，以及形状奇特的岩石，有的像小船，有的像青蛙。整条环线总长 13.3 公里，走完约需 4.5 小时。

登顶远眺，往西和西南方向可以看到名古屋市、知多半岛、伊势湾和三河湾。正北方是海拔 701 米的三国山，因它位处美浓、尾张、三河这三个古代令制国交界点而得名。天气晴朗时，还可以看到白山（2702 米）和御岳山（3067 米）的山巅，以及南阿尔卑斯山脉。

---

**<繁体字>****猿投山**

位於豐田市北面的猿投山是深受歡迎的郊遊徒步勝地，也是自古就備受尊崇的神山。周邊平原四面皆可望見猿投山的圓頂（629 公尺），這座山因此成為一個重要地標，同時也被認為是該地區居民長久以來敬畏與嚮往之處。對猿投山的崇拜始於何時已不可考，但最晚在 9 世紀時，山上已建有一些「神佛習合」（神道教與佛教融合）的神社，而這些建築便是猿投神社的前身。猿投神社是一處占地極廣、規模宏大的神道教聖地，本宮（主社）位於猿投山南麓，東、西兩面山坡上各有東宮、西宮兩座相對較小的神社。

每逢週末，山上的徒步者眾多，在春季山上桃花盛開和秋季紅葉絢爛時尤其熱鬧非凡。山坡上遍佈日本柳杉和日本扁柏，還點綴有常綠欒樹、日本山茶、小葉栲、日本鐵杉、櫻桃樺等樹種。

登頂有兩條路線，起點都在猿投神社本宮。西線沿廣澤川上行，途經 7 道瀑布到達西宮後登頂；東線則取道東宮和它的巨杉林沿山脊登頂，山脊上可以眺望南阿爾卑斯山脈。兩條路線沿途都可見一些巨石，以及一些形狀奇特的岩石，有的像小船，有的像青蛙。整條環線總長 13.3 公里，走完約需 4.5 小時。

登頂遠眺，往西和西南方向可以看到名古屋市、知多半島、伊勢灣和三河灣。正北方是海拔 701 公尺的三國山，得名自它處於美濃、尾張、三河這三個古代令制國交界點的位置。天氣晴朗時，還可以看到白山（2702 公尺）和御嶽山（3067 公尺）的山頂，以及南阿爾卑斯山脈。

---

## <日本語仮訳>

### 猿投山

豊田市の北端に位置する猿投山は、人気のハイキングスポットであると同時に、古代から現在に至るまで崇拜されてきた霊峰でもある。丸みを帯びた山頂（標高 629 メートル）は、ほぼ全方向から見えるランドマークであるとともに、周辺の平野部に住む人々にとっては、畏怖と好奇心の対象であったと考えられている。猿投山への組織的な信仰がいつから始まったのかは定かではないが、少なくとも 9 世紀頃から猿投山の斜面には「神仏習合」（神道と仏教が融合された）神社が存在していた。それらは現在の猿投神社の前身に当たる。猿投神社は南麓の本宮と、それぞれ山の東斜面・西斜面に位置する比較的小さい東宮・西宮からなる大規模な神域を持つ。

週末には多くのハイカーが訪れるが、特に春には山腹に桃の花が咲き、秋は紅葉が楽しめる。斜面にはスギやヒノキのほか、アカガシ、ヤブツバキ、ツブラジイ、ツガ、ミズメなどの常緑樹が点在している。

登山道は 2 つあり、どちらも猿投神社の本宮から出発する。西側のコースは広沢川に沿って 7 つの滝を経て西宮を目指し、山頂に向かうもので、東側のコースは東宮と杉の巨木群を経て、南アルプスを望む尾根に出て山頂に向かうものだ。どちらのコースにも大きな岩が点在しており、船の形をした岩やカエルの形をした岩などがある。1 周 13.3km のコースの所要時間は約 4 時間半である。

山頂から西・南西方向には、名古屋市街、知多半島、伊勢湾、三河湾などが見える。北側には、旧美濃国、尾張国、三河国の国境に位置することから名づけられた標高 701m の三國山があり、晴れた日には白山（2,702m）や御嶽山（3,067m）の山頂、南アルプスの山々を望むことができる。

【タイトル】 猿投祭り

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****猿投祭**

一年一度的“猿投祭”是不可多得的观看“棒手”表演的好机会。棒手，是16世纪以来流传于今爱知县地区的一种杂耍武术，现在是爱知县指定非物质文化遗产。庆典于每年10月的第二个周末在猿投神社举行，目的是为了祈愿五谷丰登。

棒手既是展示武艺的仪式，也是一种民间艺术形式。表演者手持棍、刀、矛、镰等武器，按各种预先大致排好的套路表演。据传，棒手起源于日本战国时代(1467-1568)，当时社会动荡，战乱频发，农民在当地大名（日本封建时代的领主）的鼓励下学武护身。后来棒手分为几个不同的流派，各自确立了独特的套路，于各处神社进行敬神表演。江户时代(1603-1867)，武器仅限武士阶层使用，棒手表演是本地农民唯一可以触碰武器的机会，这使得武术表演盛行一时。当时的猿投神社一次就能招募到今爱知和岐阜两县180多个村庄的棒手队前来献艺。

尽管棒手表演早已不再如江户时代那般流行，但它仍然是猿投祭的重头戏。周六，人们从位于猿投山山腹的东宫和西宫中抬出一对神轿，送往山下的猿投神社本宫（主社）。等到夜里，神轿上的灯笼亮起，棒手表演随之开始。表演会持续到周日，当天还有宗教舞蹈“神乐”和流镞马（骑射）表演。

---

**<繁体字>****猿投祭**

一年一度的「猿投祭」是不可多得的观看「棒手」表演的好机会。棒手，是16世纪以来流传于今爱知县地区的一种杂耍武术，现在是爱知县指定非物质文化遗产。庆典于每年10月的第二个周末在猿投神社举行，目的是为了祈求五谷丰登。

棒手既是展示武艺的仪式，也是一种民间艺术形式。表演者手持棍、刀、矛、镰等武器，按各种预先排演的形式表演。据传，棒手起源于日本战国时代（1467-1568），当时社会动荡，战乱频发，农民在当地大名（日本封建时代的领主）的鼓励下习武防身。后来棒手分为几个不同的流派，各自确立了独特的套路，于各处神社进行敬神表演。在江户时代（1603-1867），武器仅限武士阶层使用，棒手表演是本地农民唯一可以触碰武器的机会，这使得武术表演盛行一时。当时的猿投神社一次就能彙集到今爱知和岐阜两县180多个村庄的棒手队前来献艺。



儘管早已不再如江戸時代那般流行，棒手表演仍然是猿投祭的重頭戲。週六，人們從位於猿投山山腹的東宮和西宮中抬出一對神轎，送往山下的猿投神社本宮（主社）。等到夜裡，神轎上的燈籠亮起，棒手表演隨之開始。表演會持續到周日，當天還有宗教舞蹈「神樂」和流鏑馬（騎射）表演。

---

## <日本語仮訳>

### 猿投祭り

年に一度の猿投祭りは、16 世紀から現在の愛知県で行われ、県の無形民俗文化財にも指定されている、アクロバティックな武術「棒の手」のパフォーマンスを見ることができる貴重な機会である。10 月第 2 週の週末に猿投神社で開催されるこの祭りは、一年の豊作を祈願して行われる。

棒の手とは、武術を披露する儀式であると同時に民俗芸能である。棒や刀、槍、鎌などを使って、おおよその振り付けが決まったさまざまな技を披露するもので、戦国時代（1467-1568）に始まったと考えられている。戦国時代は戦乱が頻発していたため、大名（日本の封建時代の領主）に勧められた農民たちが、身を守るために武術を身につけようとしたのかもしれない。棒の手は、後にいくつかの流派に分かれてそれぞれが独自の振り付けを持つようになり、神社で奉納されるようになった。武器の使用が武士に限られていた江戸時代（1603-1867）、農民が武器を使う唯一の機会が「棒の手」であった。そのため、現在の愛知県と岐阜県にまたがる地域の 180 以上の村から猿投神社に参加者が集まり、その技を披露していたほど人気があった。

江戸時代ほど盛んではないが、今でも棒の手の奉納は猿投祭りの中心的な行事である。土曜日には、猿投山の山腹にある 2 つの神社、東宮と西宮から一対の神輿が猿投神社の本宮に下りてくる。夕方になると神輿が提灯で照らされ、棒の手の披露が始まり、神樂や流鏑馬が披露される日曜日まで続く。

【タイトル】トヨタ会館

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 丰田会馆

丰田会馆位于丰田汽车公司总部内，于 1977 年公司成立 40 周年之际开馆，是该公司最早建立的博物馆之一。会馆着重展示丰田汽车的技术和组织革新，比起聚焦早期创业历史回顾的丰田鞍池纪念馆来，这里更具前瞻性。

会馆建筑呈四方形，中间是个露天庭院。大厅为特别展区，每隔数月更换一次展品。展示共分 5 个主题区：“环境与感动”“安全与自由”“生产与创造”“企业与社会”以及“丰田展厅”，建议来访者按顺时针方向依次参观。每个展区都展出了如工厂焊接机器人、驾驶安全模拟器等详细的互动体验设施。馆内提供导览游，时长约 30 分钟，但若想完整细致地观看展出内容差不多需要 2 小时。所有展示都有日文、英文和中文解说。此外每天还组织 1 次免费工厂参观游，时长约 2 小时。不过目前此项活动暂停，想了解最新信息，敬请浏览丰田会馆官方网站([https://www.toyota.co.jp/en/about\\_toyota/facility/toyota\\_kaikan/](https://www.toyota.co.jp/en/about_toyota/facility/toyota_kaikan/))。

2 楼设有儿童区，在这里孩子们可以学习到各种汽车小常识，比如汽车如何开动，它们是怎么制造出来的，它们的零件又是怎样得到循环利用的。会馆商店也在这一层，出售面向各年龄层汽车爱好者的纪念品，其中包括丰田最畅销的汽车模型、服装，甚至还有汽车主题的袋装预制咖喱。

会馆开放时间为 9:30~17:00，周日以及新年、5 月黄金周、暑假等长假期间闭馆。

---

### <繁体字>

#### 豐田會館

豐田會館位於豐田汽車公司總部內，於 1977 年公司成立 40 周年之際開幕，是該公司最早建立的博物館之一。會館著重展示豐田汽車的技術和組織革新，比起聚焦早期創業歷史回顧的豐田鞍池紀念館來，更具前瞻性。

會館建築呈四方形，中間是露天庭院。大廳為特展區，每隔數月更換一次展品。展示共分 5 個主題區：「環境與感動」、「安全與自由」、「生產與創造」、「企業與社會」以及「豐田展廳」，建議訪客按順時針方向依次參觀。每個展區都展出了如工廠焊接機器人、駕駛安全模擬器等詳細的互動體驗設施。館內提供導覽服務，時長約 30 分鐘，但若想完整地觀看展出內容則需要 2 小時。所有展示都有日文、英文和中文解說。此外每天還組

織 1 次免費工廠參觀學習，時長約 2 小時。不過目前此項活動暫停，若想了解最新資訊，請瀏覽豐田會館官方網站([https://www.toyota.co.jp/en/about\\_toyota/facility/toyota\\_kaikan/](https://www.toyota.co.jp/en/about_toyota/facility/toyota_kaikan/))。

2 樓設有兒童區，在這裡孩子們可以學習到各種汽車小常識，比如汽車如何開動，它們是怎麼製造出來的，它們的零件又是怎樣重複利用的。會館禮品店也設在這一層，販售適合各年齡層汽車愛好者的紀念品，其中包括豐田最暢銷的汽車模型、服裝，甚至還有汽車主題的咖喱加熱即食包。

會館開放時間為 9:30~17:00，周日以及新年、5 月黃金周、暑假等長假期閉館。

---

## <日本語仮訳>

### トヨタ会館

トヨタ自動車の本社敷地内にあるトヨタ会館は、1977 年に創業 40 周年を記念して設立された、トヨタ自動車の中でも最も歴史のある博物館の一つである。鞍ヶ池記念館がトヨタの創業期の歴史を中心に展示しているのに対し、会館は未来志向で、技術や組織の革新にフォーカスしている。

建物は四角い形をしており、中央には開放的な中庭がある。まず、ロビーエリアでは数ヶ月ごとに変更される企画展示が行われる。来館者は、建物内を時計回りに歩きながら、「環境と感動」、「安全と自由」、「生産と創造」、「企業と社会」、そして「トヨタショールーム」という 5 つのテーマ別のゾーンを巡る。各ゾーンには、工場の溶接ロボットや安全運転シミュレーターなど、詳細な体験型の展示が用意されている。ガイドツアーもあり、所要時間は約 30 分だが、すべての展示物をじっくり見ようとすると、2 時間ほどかかることもある。すべての展示には日本語、英語、中国語の解説がついている。また、毎日 1 回のトヨタ工場の無料見学も実施しており、所要時間は約 2 時間。ただし、現在は休止している。最新の情報はトヨタ会館ホームページを確認ください ([https://www.toyota.co.jp/en/about\\_toyota/facility/toyota\\_kaikan/](https://www.toyota.co.jp/en/about_toyota/facility/toyota_kaikan/))。

2 階には子供向けのスペースがあり、車の仕組みや製造方法、部品のリサイクル方法など、基本的な知識を得ることができる。同じフロアにあるミュージアムショップでは、トヨタの人気車種の模型や衣類、車をテーマにしたレトルトカレーなど、幅広い年齢層の車好きに向けたギフトが用意されている。

会館の営業時間は 9:30 から 17:00 になっており、毎週日曜および年末年始やゴールデンウィーク、夏季連休など長期休暇の間は休館する。

【タイトル】トヨタ会館：展示

【想定媒体】WEB

---

## <簡体字>

### 丰田会馆：展览

丰田会馆 1 楼分为 5 个主题展区：“环境与感动”“安全与自由”“生产与创造”“企业与社会”以及“丰田展厅”。每个展区都有定期更新的体验活动和信息展示。另外，大厅内的特别展区每隔几个月更新一次。会馆的展陈设计引导来访者依顺时针方向依次参观，所有展品都有日文、英文和中文解说。

### 环境与感动区

本展区主要展示丰田在制造对环境更友好、更具可持续性的汽车上的各类举措。展品包括“普锐斯”(Prius)这样的混合动力汽车、纯电动汽车和“未来”(Mirai)氢燃料电池汽车。通过“未来”和“普锐斯”的完整截面图可以了解它们和普通汽油发动机汽车的区别。一些视频介绍了汽车马达和发动机的工作原理，以及丰田历年来对它们的改进里程。展区还展示着概念车，并设有一个专区介绍丰田设计建造的绿色能源新城——编织之城(Woven City)。

### 安全与自由区

本展区聚焦于丰田对各种主动及被动安全功能的开发。来访者可以在虚拟驾驶模拟器上体验制动辅助、车距监测等先进的安全辅助功能。

### 生产与创造区

本展区注重丰田在效率和批量生产上的创新。丰田的著名企业理念“改善”，意味着持续不断地进步，而所谓“卡拉库里原则”则意在鼓励工人找寻最简单、最单纯的机械性解决方案。“卡拉库里”背后的理念是通过组合使用简单的工具来大幅度节能。此外，与复杂的自动化系统相比，一旦出现问题，简单的机械能很快判定症结所在。

在必要的时候生产必要的产品，避免库存过剩，丰田的“准时生产系统”(Just In Time)同样具有划时代的意义。本展区在为参观者介绍这种生产方式的来由的同时，还提供涂装、焊接工序等互动体验。另外，还有 1 台实体单臂机械焊接机器人欢迎来访者莅临。

### 企业与社会区

这里展示的是丰田的企业历史及它在世界各地参与的社会项目。展区有丰田各个重要车型的等比例模型，比如它的第一辆 AA 型轿车。这里还有 1 台丰田为美国国家航空航天局(NASA)和日本宇宙航空研究开发机构合作项目研制的小型机器人。

## 丰田展厅

展厅频繁轮替展出各种丰田和雷克萨斯汽车，包括一些丰田汽车公司赛车运动部门 (TOYOTA GAZOO Racing) 的高性能赛车。

会馆 2 楼开辟了儿童专区，互动展示了包括制动和转向装置在内的汽车基本部件的工作原理，还有关于汽车的制造过程以及旧零部件循环利用的讯息。会馆商店则为各年龄层次的汽车爱好者准备了丰富的纪念品。

---

### <繁体字>

## 豐田會館：展覽

豐田會館 1 樓分為 5 個主題展區：「環境與感動」、「安全與自由」、「生產與創造」、「企業與社會」以及「豐田展廳」。每個展區都有定期更換的體驗活動和資訊展示。另外，大廳內的特展區每隔幾個月更換一次。會館的陳列設計引導參觀者依順時針方向依次參觀，所有展品都有日文、英文和中文解說。

### 環境與感動區

本展區主要展示豐田在製造對環境更友好、更具可持續性的汽車上的各類措施。展品包括「普銳斯」(Prius) 的混合動力汽車、電動汽車和「未來」(Mirai) 氫燃料電池汽車。透過「未來」和「普銳斯」的完整剖面圖可以了解它們和普通汽油發動機汽車的區別。影片則介紹汽車馬達和發動機的運作原理，以及豐田歷年來對性能的改進歷程。展區還展示著概念車，並設有一個專區介紹豐田設計建造的綠色能源新城——編織之城 (Woven City)。

### 安全與自由區

本展區聚焦於豐田對各種主動及被動安全功能的開發。訪客可以在虛擬駕駛模擬器上體驗剎車輔助、車距監測等先進的安全防護措施。

### 生產與創造區

本展區注重豐田在效率和批量生產上的創新。豐田的著名企業理念「改善」，意味著持續不斷地進步，而所謂「卡拉酷力原則」則意在鼓勵工人找尋最簡單、最單純的機械性解決方案。「卡拉酷力」背後的理念是通過使用簡單的工具來大幅度的節能。此外，與複雜的自動化系統相比，一旦出現問題，簡單的機械能很快地判定癥結所在。

在必要的時候生產必要的產品，避免庫存過剩，豐田的「及時生產系統」(Just In Time) 同樣具有劃時代的意義。本展區在為參觀者介紹這種生產方式的由來的同時，還提供塗裝、焊接工序等互動體驗。另外，還有 1 台實體單臂機械焊接機器人歡迎訪客的蒞臨。

## 企業與社會區

這裡展示的是豐田的企業歷史及它在世界各地參與的社會專案。展區有豐田各個重要車型的等比例模型，比如它的第一輛 AA 型轎車。本區還有 1 台豐田為美國國家航空航天局（NASA）和日本宇宙航空研究開發機構合作專案開發製作的小型機器人。

## 豐田展廳

展廳頻繁輪替展出各種豐田和凌志汽車，包括一些豐田汽車公司賽車運動部門（TOYOTA GAZOO Racing）的高性能賽車。

會館 2 樓開闢了兒童專區，互動展示了包括剎車和方向盤裝置在內的汽車基本部件的運作原理，還有關於汽車的製造過程以及舊零部件重複利用的介紹。會館禮品店則為各年齡層次的汽車愛好者提供了多樣的紀念品。

---

## <日本語仮訳>

### トヨタ会館：展示

トヨタ会館の 1 階は、「環境と感動」、「安全と自由」、「生産と創造」、「企業と社会」、そして「トヨタショールーム」という 5 つのテーマ別にゾーンが分かれています。それぞれのゾーンでは、体験型、情報型の展示が定期的に更新される。また、ロビーでも数ヶ月ごとに変わる企画展示が行われている。館内は時計回りに周遊するように設計されており、すべての展示物には日本語、英語、中国語の解説がついている。

### 「環境と感動」ゾーン

ここでは、「プリウス」のようなハイブリッドカー、完全な電気自動車、「ミライ」のような水素燃料電池車など、より環境に優しく、持続可能な自動車を作るためのトヨタの取り組みが紹介されている。「ミライ」や「プリウス」の完全な断面図を展示し、一般的なガソリン車との違いを紹介している。自動車のモーターやエンジンの仕組みや、トヨタがどのように改良してきたかを説明するビデオも上映されている。また、コンセプトカーの展示や、トヨタが設計・建設するグリーンエネルギーで動く新しい都市「ウーブンシティ」のコーナーもある。

### 「安全と自由」ゾーン

ここでは、トヨタの様々なアクティブ/パッシブセーフティ機能の開発に焦点を当てている。アクティブブレーキやディスタンスモニターなどの先進的な安全支援機能を、バーチャルドライビングシミュレーターで体験することができる。

### 「生産と創造」ゾーン

ここでは、効率性と生産性に関するトヨタのイノベーションを紹介している。トヨタは、企業理念である「カイゼン」、つまり継続的な改善や「からくり」で知られている。「からくり」とは、従業員にシンプルで純粋

に機械的な問題解決策を提案すること。シンプルな道具を組み合わせることで飛躍的な省エネを実現できるという考え方だ。また、複雑な自動化システムとは異なり、シンプルな機構は故障してもその問題点をすぐに特定することができる。

また、トヨタが考案したジャストインタイム生産は同じく時代に先駆けたコンセプトである。これは必要なときに必要な分だけ生産することで、過剰な在庫を抱えずに済むという考え方である。車の塗装や溶接などの体験型の展示とともに、この手法の由来が説明されている。来場者を迎えるのも、実物大の溶接アームロボットである。

## 「企業と社会」ゾーン

ここでは、トヨタの歴史や世界各地で行われているさまざまなコミュニティプログラムを紹介している。トヨタ初の乗用車「AA 型」など、トヨタの代表的な車の模型が展示されている。また、NASA と宇宙航空研究開発機構の共同ミッションのためにトヨタが製作した小型ロボットも展示されている。

## トヨタショールーム

ここでは、トヨタとレクサスの車を随時展示しており、中には TOYOTA GAZOO Racing の高性能モデルもある。展示車両は頻繁に入れ替わる。

2 階にある子供向けの特別エリアでは、ブレーキやステアリングなど、車の基本的な部分がどのように動いているのか、また車がどのように作られているのか、古い部品がどのようにリサイクルされているのかなどが、インタラクティブな展示で紹介されている。ミュージアムショップでは、あらゆる年齢層の車好きの方に向けたギフトが用意されている。

【タイトル】トヨタ鞍ヶ池記念館

【想定媒体】WEB

---

**<簡体字>****丰田鞍池纪念馆**

丰田鞍池纪念馆紧邻鞍池公园，由丰田汽车公司于 1974 年兴建。为庆祝第 1000 万辆汽车下线，设计师槇文彦(1928- )担纲主持了这座现代主义建筑。纪念馆既是来访总部贵宾的下榻处，又是展示丰田汽车历史的公众博物馆。

在这里，来访者能在互动中了解到从丰田佐吉(1867-1930)创立丰田自动织机制作所开始的公司历史。馆内展出的两台由丰田佐吉发明的织机，在当时具有划时代的意义，至今仍能正常工作。主展厅里陈列的实景模型向来访者说明了日本汽车制造史的关键节点，以及丰田佐吉之子丰田喜一郎(1894-1952)创立丰田汽车的历史。此外，一起展出的还有丰田汽车于 1938 年在今天的丰田市兴建的第一家工厂的模型和两辆丰田实车。

鞍池艺术沙龙展出丰田汽车公司拥有的日本及海外艺术品，包括平山郁夫(1930-2009)、克洛德·莫奈(Claude Monet,1840-1926)等艺术家的作品。纪念馆外就是丰田喜一郎故居，这栋 3 层楼的住宅建于 20 世纪 30 年代，由铃木禎次(1870-1941)设计，原址在名古屋郊外，1999 年修缮后迁至现在的位置。

---

**<繁体字>****豐田鞍池紀念館**

豐田鞍池紀念館緊鄰鞍池公園，由豐田汽車公司於 1974 年興建。為慶祝第 1000 萬輛汽車的生產，設計師槇文彥（1928- ）擔綱主持了這座現代主義建築的營造。紀念館既是拜訪總部貴賓的下榻處，又是展示豐田汽車歷史的博物館。

造訪紀念館，遊客能在互動中了解到從豐田佐吉（1867-1930）創立豐田自動織機製作所開始的公司歷史。館內展出的兩台由豐田佐吉發明的織機，在當時具有劃時代的意義，至今仍能正常工作。主展廳裡陳列的實景模型向訪客說明了日本汽車製造史的關鍵時間點，以及豐田佐吉之子豐田喜一郎（1894-1952）創立的豐田汽車的歷史。此外，一起展出的還有豐田汽車於 1938 年在今天的豐田市興建的第一家工廠的模型和兩輛豐田汽車。

鞍池藝術沙龍展出豐田汽車公司擁有的日本及海外藝術品，包括平山鬱夫（1930-2009）、克洛德·莫內（Claude Monet, 1840-1926）等藝術家的作品。紀念館外就是豐田喜一郎故居，這棟 3 層樓的住宅建於 1930 年代，由鈴木禎次（1870-1941）設計，原址在名古屋郊外，1999 年修繕後遷至现在的位置。



---

## <日本語仮訳>

### トヨタ鞍ヶ池記念館

鞍ヶ池公園のそばにあるトヨタ鞍ヶ池記念館は、トヨタ自動車が 1974 年に建設したものだ。この記念館は、トヨタ自動車が 1 千万台の自動車を生産したことを記念して、槇文彦（1928- ）が設計したモダニズム建築である。本社を訪れる VIP のためのゲストハウスと、トヨタ自動車の歴史を紹介する一般向けの博物館の 2 つの役割を果たしている。

博物館では、豊田佐吉（1867-1930）が設立した豊田自動織機製作所に始まるトヨタ自動車の歴史が体験できる。佐吉が開発した、今でも動く革新的な織機が 2 台展示されている。メインとなる展示室の中には、日本の自動車史の重要なポイントや、佐吉の息子である豊田喜一郎（1894-1952）が設立したトヨタ自動車の歴史が分かる数々のジオラマがある。また、1938 年に現在の豊田市に建設された最初の工場の模型や、トヨタの実車 2 台も展示されている。

鞍ヶ池アートサロンでは、平山郁夫（1930-2009）やクロード・モネ（1840-1926）など国内外の芸術家の作品をはじめ、トヨタが所有する美術品を展示している。ホールの外には旧豊田喜一郎邸がある。鈴木禎次（1870-1941）が設計した 1930 年代の 3 階建ての邸宅で、当初は名古屋の郊外に建てられていたが、1999 年に改修され、現在の場所に移された。

【タイトル】トヨタ鞍ヶ池記念館：展示

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 丰田鞍池纪念馆：展览

丰田鞍池纪念馆的展示以日本汽车工业史上的关键时期为主题，内容聚焦于丰田汽车公司创始人丰田喜一郎(1894-1952)的生平和丰田汽车公司的创立。

丰田汽车公司的故事从丰田喜一郎的父亲丰田佐吉(1867-1930)开始。1896年，他发明了丰田式气动织机，1925年又和儿子喜一郎共同设计出日本第一台全自动织机“丰田G型自动织机”，大厅中陈列的两台就是当时的织机。之后，丰田佐吉将自己的G型织机专利出售给了一家英国公司，丰田喜一郎便利用这笔收入的一部分开始研发汽车。主展厅里有一部15分钟的视频，总括了喜一郎创建丰田汽车公司前后所面临的重重挑战。

精细复杂的实景模型配合语音和音效，为参观者展现了公司历史上的重要场面，比如1933年对一辆雪佛兰汽车的拆解，还有1935年A1试验车的公开测试。展示的1:5比例汽车模型囊括了20世纪30、40年代公司制造的轿车和卡车车型，此外还有首家丰田工厂的精细模型。举母工厂（现丰田本社工厂）于1938年落成开工，厂址就在今天的丰田市。这是日本第一家综合性汽车制造工厂，配有员工住宅、医院和学校。这家工厂不仅技术工艺领先，更让它所在的丰田市一跃成为日本汽车工业中心。

展厅中心位置展示的是丰田历史上最重要的两款车型。1936年问世的AA型轿车由A1原型车改进而来，是丰田的第一款乘用车。展出的这辆AA型虽然已经没有任何电子部件，但保持着最原始的状态。AA型轿车对面是一辆依然可以行驶的TOYOPET皇冠RS。这款轿车于1955年上市，是第一辆纯日本产汽车，也是首款出口美国的丰田车，至今它仍是丰田顶级名车之一。

主展厅外是鞍池艺术沙龙，这间小型美术馆展出丰田汽车公司拥有的日本及海外名作，展品按季节轮换展出，其中包括平山郁夫(1930-2009)和克洛德·莫奈(Claude Monet, 1840-1926)的作品。

---

### <繁体字>

#### 豐田鞍池紀念館：展覽

豐田鞍池紀念館的展覽以日本汽車工業史上的關鍵時期為主題，內容聚焦於豐田汽車公司創始人豐田喜一郎（1894-1952）的生平和豐田汽車公司的創立。

豊田汽車公司的故事從豐田喜一郎的父親豐田佐吉（1867-1930）開始。1896 年，他發明了豐田式氣動織機，1925 年又和兒子喜一郎共同設計出日本第一台全自動織機「豐田 G 型自動織機」，大廳中陳列的兩台就是當時的織機。之後，豐田佐吉將自己的 G 型織機專利出售給了一家英國公司，豐田喜一郎便利用這筆收入的一部分開始研發汽車。主展廳裡有一部 15 分鐘的影片概括總結了喜一郎創建豐田汽車公司前後所面臨的重重挑戰。

精細複雜的實景模型配合語音和音效，為參觀者展現了公司歷史上的重大場面，比如 1933 年拆解一輛雪佛蘭汽車，還有 1935 年 A1 實驗車的公開測試。展出的 1:5 比例汽車模型囊括了 1930、1940 年代公司製造的轎車和卡車車型，此外還有首家豐田工廠的精細模型。舉母工廠（現豐田本社工廠）於 1938 年落成開工，廠址就在今天的豐田市。這是日本第一家綜合性汽車製造工廠，配有員工住宅、醫院和學校。這家工廠不僅技術工藝領先，更讓它所在的豐田市一躍成為日本汽車工業中心。

展廳中心位置展示的是豐田歷史上最重要的兩款車型。1936 年問世的 AA 型轎車由 A1 原型車改進而來，是豐田的第一款乘人用車。展出的這輛 AA 型雖然已經沒有任何電子部件，但仍保持著最原始的狀態。AA 型轎車對面是一輛依然可以行駛的 TOYOPET 皇冠 RS。這款車於 1955 年上市，是第一輛純國產汽車，也是首款出口美國的豐田車，至今它仍是豐田頂級名車之一。

主展廳外是鞍池藝術沙龍，這間小型美術館展出豐田汽車公司所擁有的日本及海外名作，展品按季節輪換展出，其中包括平山鬱夫（1930-2009）和克洛德·莫內（Claude Monet, 1840-1926）的作品。

---

## <日本語仮訳>

### トヨタ鞍ヶ池記念館：展示

トヨタ鞍ヶ池記念館は、日本の自動車産業の歴史における重要な時期をテーマにした展示を行っている。ここでは、豊田喜一郎（1894-1952）の生涯と、彼が設立したトヨタ自動車の誕生に焦点を当てている。

トヨタ自動車の物語は父・豊田佐吉（1867-1930）からはじまった。彼は、1896 年に豊田式汽力織機を発明した。また、1925 年には息子・喜一郎とともに、日本初の全自動織機である「豊田 G 型自動織機」を設計した。ホールには両機の実物が展示されている。佐吉は、この G 型織機の特許を英国の会社に売却し、喜一郎はその代金の一部を使って自動車の開発に着手した。メインとなる展示室では、喜一郎がトヨタ自動車を設立するまでと設立後に直面した課題を 15 分ほどの動画にまとめている。

1933 年のシボレー車の解体や、1935 年の A1 試作車の公開テスト走行など、トヨタの歴史の節目となる場面が、音声や効果音付きの緻密なジオラマで表現されている。また、1930 年代、1940 年代に活躍したトヨタ製の自動車やトラックの 5 分の 1 の模型や、トヨタ自動車の最初の工場の詳細な模型も展示されている。挙母工場（現・トヨタ本社工場）は、1938 年に現在の豊田市に設立された日本初の本格的な自動車工場である。工場には社宅や病院、学校、時代に先駆けた設備が備えられ、豊田市は日本の自動車産業の中心地となった。

展示室の中央には、同社の代表的な車が 2 台展示されている。1936 年の AA 型セダンは、A1 型プロトタイプから発展したトヨタ初の乗用車だ。電気系統の部品は残っていないが、オリジナルの状態で見ることのできる展示車である。AA 型の向かい側には、動く状態のトヨペット・クラウン RS 型が置かれている。1955 年に発売されたこの車は初の純国産車で、トヨタが初めてアメリカに輸出した車でもあり、今でもトヨタの成功したモデルのひとつである。

展示室の外には、鞍ヶ池アートサロンがある。この小さなアートギャラリーでは、平山郁夫（1930-2009）やクロード・モネ（1840-1926）など国内外のアーティストの作品を含む、トヨタが所有する絵画を季節ごとに入れ替えて展示している。

【タイトル】旧豊田喜一郎邸

【想定媒体】WEB

---

### <簡体字>

#### 丰田喜一郎故居

1933年，丰田汽车创始人丰田喜一郎(1894-1952)在名古屋郊外建造了**此处**别墅。这栋3层楼建筑由铃木禎次(1870-1941)设计，为折衷主义风格，融合了西洋与日本传统建筑的元素。半地下的1楼采用拉毛灰泥装饰，令人想起西班牙加泰罗尼亚建筑师安东尼·高迪(Antoni Gaudí, 1852-1926)的作品。2楼的外观更接近当时的**传统**日本房屋，而最上层则是德国风格的半露木结构。建筑内部，2楼是西式厨房、起居室和餐厅，铺有硬木地板；3楼是榻榻米和室。故居只在每年10月对公众开放数日。

大温室也是**这所**宅邸引人注目的元素，丰田喜一郎**对**花卉的**热爱**在此可见一斑。落成之初，因为**周围**建有好几个温室，**这所**房子被称为“南山农园”。

丰田喜一郎在**这所**房子里召开会议，讨论丰田的早期车型，并将它作为度假屋，直至1936年移居东京。此后，他儿子成家后搬来居住。二战后，美军曾在名古屋周边征用房屋安置军官，他们**偏爱**西式建筑，对榻榻米一类的日式元素不感兴趣。所幸丰田家族**为了**保护2楼的木地板，在上面盖了榻榻米，因此**躲过**了征用。

1999年，**这栋**房屋经过**修缮**后迁至丰田鞍池纪念馆旁。花园里花木众多，每一种都有特殊意义，其中一株**樱桃树**是在2011年植下的，象征了丰田在**经历**了一连串的召回事件后重新**奋起**的决心。

---

### <繁体字>

#### 豐田喜一郎故居

1933年，豐田汽車創始人豐田喜一郎(1894-1952)在名古屋郊外建造了**這處**別墅。這棟3層樓建築由鈴木禎次(1870-1941)設計，為折衷主義風格，融合了西洋與日本傳統建築的元素。半地下的1樓採用灰泥裝飾，令人想起西班牙加泰羅尼亞建築師安東尼·高第(Antoni Gaudí, 1852-1926)的作品。2樓的外觀更接近當時的**傳統**日本房屋，而最上層則是德國風格的半裸露木結構。建築內部，2樓是西式廚房、起居室和餐廳，鋪有硬木地板；3樓是榻榻米和室。故居只在每年10月對外開放數日。

大溫室也是**這所**宅邸引人注目的元素，豐田喜一郎**對**花卉的**熱愛**在此可見一斑。落成之初，**這所**房子被稱為「南山農園」，因為**周圍**建有數個溫室。

豊田喜一郎在這所房子裡召開會議，討論豐田的早期車型，並將它作為度假屋，直至1936年移居東京。此後，他的兒子在成家後搬來居住。二戰後，美軍曾在名古屋周邊徵用房屋安置軍官，他們偏愛西式建築，對榻榻米一類的日式元素不感興趣。所幸豐田家族為了保護2樓的木地板，在上面蓋了榻榻米，因此躲過了徵用。

1999年，這棟房屋經過修繕後遷至豐田鞍池紀念館旁。花園裡花木眾多，每一種都有特殊意義，其中一株櫻桃樹是在2011年植下的，象徵了豐田在經歷了一連串的召回事件後重新奮起的決心。

---

## <日本語仮訳>

### 旧豊田喜一郎邸

トヨタ自動車の創業者である豊田喜一郎（1894-1952）が、1933年に名古屋の郊外に別邸として建てたものである。3階建てのこの建物は、鈴木禎次（1870-1941）の設計によるもので、西洋と日本の建築的要素を掛け合わせた折衷的な様式で建てられている。半地下の1階部分は漆喰で覆われ、カタルーニャの建築家アントニ・ガウディ（1852-1926）の作品を思わせる。一方2階の外観は当時の伝統的な日本家屋により近く、最上部はドイツ風のハーフティンバー構造になっている。内部は、2階が堅木張りの西洋式のキッチン、リビング、ダイニングで、3階が畳敷きの和室となっている。建物は年に一度、10月の数日のみ一般公開されている。

大きな温室が特徴的で、喜一郎の花への情熱が伺える。建てられた当初は、周囲にいくつかの温室があったため、「南山農園」と呼ばれていた。

初期のトヨタ車の会議をこの家で行っていた喜一郎は、1936年に東京に移るまでは別荘として使用し、その後、息子が結婚して入居した。第二次世界大戦後、アメリカ軍は名古屋周辺の住宅を将校の宿舎として徴発した。しかし、米軍は畳などの日本的な要素を排除した洋風建築を好み、豊田家では2階の床を傷つけないように畳を敷いていたため、徴発を免れた。

この家は1999年に修復され、トヨタ鞍ヶ池記念館の横に移設された。その花壇には様々な種類の花が咲いており、それぞれに意味がある。例えば、2011年に植えられた桜の木は、相次いだリコール問題からのトヨタの再出発を象徴している。

【タイトル】 鞍ヶ池公園

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 鞍池公園

丰田市内的鞍池公园占地广阔，是开展各种家庭户外活动的理想场所。这里拥有一览无余的开阔视野，非常适合作为丰田市观光的第一站。

俯瞰公园的鞍池停车场是东海环状高速公路旁的一个休息站，通往停车场观景台的上坡道同样方便轮椅车通行。从观景台能把本地区最高的两座山——丰田猿投山和松平六所山一览无余，还能望见丰田体育场。天气晴好时，甚至可以看到名古屋。此外，这个观景台还是夜里观星、看烟花的绝佳地点。

公园里有雪峰(Snow Peak)户外活动装备品牌经营的餐厅和店铺。下坡进入公园腹地，那里有 5 个由隈研吾(1954- )设计的长方形移动小屋。隈研吾也是东京新国立竞技场和法国马赛 FRAC 当代艺术中心的设计者。这些名为“住箱”(jyubako)的移动小屋是他与雪峰公司的合作产品，可以作为公园里的豪华住宿设施租赁。附近也设有常规露营地，来访者可以从雪峰商店租借帐篷和露营装备。

公园得名于靠近中心位置的鞍池，池中有锦鲤，池上有水鸟，还有手划船。园内还有免费开放的动物园、儿童游乐场、植物园以及一辆老火车，这辆名古屋铁路（即“名铁”）的退役火车，经修复后被安置在这里。公园旁边是丰田鞍池纪念馆，专门展示丰田汽车公司的早期历史。鞍池公园是野餐的好去处，春天樱花满开之际更是热闹非凡。

自驾车可以从名古屋经由高速前往公园，如果乘坐公交巴士可以从丰田市站上车。

---

## <繁体字>

### 鞍池公園

豐田市內的鞍池公園占地廣闊，是進行各種家庭戶外活動的理想地點。這裡擁有一覽無遺的開闊視野，非常適合作為了解豐田市的第一站。

俯瞰公園的鞍池停車場是東海環狀高速公路旁的一個休息站，通往停車場觀景台的上坡道同樣方便輪椅通行。從觀景台能把當地最高的兩座山——豐田猿投山和松平六所山一覽無遺，還能望見豐田體育場。天氣晴朗時，甚至可以看到名古屋。此外，這個觀景台還是觀星、觀賞煙火的絕佳地點。

公園裡有雪峰（Snow Peak）戶外活動裝備品牌經營的餐廳和商店。下坡進入公園腹地，那裡有 5 個由隈研吾（1954- ）設計的長方形移動小屋。隈研吾也是東京新國立競技場

和法國馬賽 FRAC 當代藝術中心的設計者。這些名為「住箱」(jyubako) 的移動小屋是他與雪峰公司合作的作品，作為公園裡的豪華住宿設施供遊客租借。附近也設有常規露營地，訪客可以從雪峰商店租借帳篷和露營裝備。

公園得名於靠近中心位置的鞍池，池中有錦鯉，池上有水鳥，還有小船。園內還有免費開放的動物園、兒童遊樂場、植物園以及一輛老火車，這輛名古屋鐵路（即「名鐵」）的退役火車，經修復後被安置在此。公園旁邊是豐田鞍池紀念館，專門展示豐田汽車公司的早期歷史。鞍池公園是野餐的好去處，春天櫻花滿開之際更是熱鬧非凡。

自駕車可以從名古屋經由高速前往公園，如果乘坐公車可以從豐田市站上車。

---

## <日本語仮訳>

### 鞍ヶ池公園

鞍ヶ池公園は豊田市にある広大な公園で、家族でさまざまなアウトドアアクティビティを楽しむことができる。一帯を一望できるため、観光のスタート地点として理想的な場所である。

公園を見下ろす位置にある鞍ヶ池パーキングエリアは、東海環状自動車道の脇にある高速道路の休憩所である。車椅子でも登ることのできるパーキングエリア内の展望台からは、周辺で最も高い 2 つ山、豊田の猿投山と松平の六所山が見える。また、豊田スタジアムも見ることができ、晴れた日には名古屋方面まで見渡すことができる。特に夜の星空や花火の鑑賞に最適である。

園内には、アウトドアウェアブランドの「スノーピーク」が運営するレストランやショップがある。さらに坂を下った公園の中心部には、東京新国立競技場やフランスの文化センター「FRAC マルセイユ」などを手がけた建築家、隈研吾（1954- ）が設計した 5 棟の長方形の移動式バンガローがある。隈研吾がスノーピークとのコラボレーションで制作したこの「住箱」は、公園内でのラグジュアリーな宿泊施設として借りることができる。また、近くには通常のキャンプ場もあり、スノーピークのショップでテントやキャンプ用品をレンタルすることもできる。

この公園の名前の由来である鞍ヶ池は公園のほぼ中央に位置し、鯉や水鳥が泳ぎ、手こぎのボートもある。他にも、無料の動物園や、子ども向けのプレイエリアや植物園もあり、また名古屋鉄道（通称：名鉄）の古い電車が復元されて公園内に設置されている。公園のすぐそばには、トヨタ自動車の創業期の歴史を紹介する博物館「トヨタ鞍ヶ池記念館」がある。この公園はピクニックに最適なスポットで、特に桜が満開になる春は多くの人を訪れる。

高速道路の名古屋方面からは車で、豊田市駅からはバスでアクセスできる。



【タイトル】 豊田市美術館

【想定媒体】 WEB

---

## <簡体字>

### 丰田市美术馆

丰田市美术馆是丰田市内最具代表性的观光景点之一。这座美术馆于 1995 年开放营业，它坐落在曾经伫立着举母城的山丘上，可以俯瞰市内。美术馆以每年开办数次豪华特展闻名，平时则设有定期轮换的馆藏作品常设展，以及一些当代年轻艺术家的小型展。

馆藏作品包括近代西方艺术家古斯塔夫·克里姆特(Gustav Klimt,1862-1918)和康斯坦丁·布朗库西(Constantine Brancusi,1876-1957)，日本艺术家今村紫红(1880-1916)、岸田刘生(1891-1929)，以及当代艺术家奈良美智(1959-)和丹麦籍冰岛艺术家奥拉维尔·埃利亚松(Olafur Eliasson,1967-)等人的作品。此外，由勒·柯布西耶(Le Corbusier,1887-1965)、唐纳德·贾德(Donald Judd,1928-1994)等名家设计的当代家具也享有盛誉。

美术馆建筑本身就是一件艺术品。主馆由建筑家谷口吉生(1937-)设计，他后来还主持了纽约现代艺术博物馆(MoMA)的新馆扩建。丰田市美术馆的设计意图是通过曲折的路径和树木掩映，让建筑随参观者的深入逐渐展露真容。1 楼是特展空间、常设馆藏作品厅以及长条形的礼品廊。这层展厅没有自然光，适合展出易受光照影响的作品。通往 2 楼阶梯的一侧墙面上写满了古今哲人、艺术家和政治领袖的名字。楼上几层都有挑高天花板，采光充足，主要摆放当代画作和雕塑作品。从光线晦暗的底楼往上进入渐渐明亮的 2 楼、3 楼，有豁然开朗之感，让参观者仿佛行走在时代的进程中。这种感受在来到 3 楼的一段缓缓往上延伸的走廊时最为明显。

除了视觉艺术，美术馆里还为参观者提供了多方面体验。由名古屋的知名法餐厅“壶中天”运营的咖啡餐厅供应日式西餐、甜品和饮料，餐厅视野开阔，可以将城市景观收于眼底。美国景观设计师彼得·沃克(Peter Walker,1932-)为美术馆设计了雕塑庭园。这个可以饱览城市风光的大面积户外雕塑平台上还设置了倒影池，让美术馆和室外艺术品与它们的镜像相映成趣。

童子苑茶室忠实再现了传统茶室，谷口吉生的设计突出了日本传统建筑 and 现代建筑的共通之处，例如极简主义、直线条运用和灵活的多功能空间。参观者可以在这里闲适地品尝抹茶和传统应季糕点。

美术馆的别馆高桥节郎馆也是谷口吉生的设计作品，专门用来陈列漆画先驱者高桥节郎(1914-2007)的作品。

---

## <繁体字>

## 豊田市美術館

豊田市美術館は豊田市内最具代表性的観光景點之一。這座美術館落成於1995年，坐落在曾經矗立著舉母城的山丘上，可以俯瞰豊田市。美術館以每年數次盛大特展聞名，平時有定期輪換的館藏作品常設展，以及一些當代年輕藝術家的小型展。

館藏作品包括近代西方藝術家古斯塔夫·克裡姆特（Gustav Klimt, 1862-1918）和康斯坦丁·布朗庫西（Constantine Brancusi, 1876-1957），日本藝術家今村紫紅（1880-1916）、岸田劉生（1891-1929），以及當代藝術家奈良美智（1959-）和丹麥籍冰島藝術家奧拉維爾·埃利亞松（Olafur Eliasson, 1967-）等人的作品。此外，由勒·柯布西耶（Le Corbusier, 1887-1965）、唐納德·賈德（Donald Judd, 1928-1994）等名家設計的當代傢俱也享有盛譽。

美術館建築本身就是一件藝術品。主館由建築家谷口吉生（1937-）擔綱設計，後來他還主持了紐約現代藝術博物館（MoMA）的新館擴建。豊田市美術館的設計理念是通過曲折的路徑和樹木掩映，讓建築隨參觀者的深入逐漸展露其面貌。1樓是特展空間、常設館藏作品廳以及長條形的禮品店。這層展廳沒有自然光，適合展出易受光照影響的作品。通往2樓階梯的一側牆面上寫滿了古今哲人、藝術家和政治領袖的名字。樓上幾層都有挑高天花板，採光充足，主要擺放當代畫作和雕塑作品。從光線晦暗的底樓往上進入漸漸明亮的2樓、3樓，有豁然開朗之感，讓參觀者仿佛行走在時代的進展中。這種感受在來到3樓一段緩緩往上延伸的走廊時最為明顯。

除了視覺藝術，美術館裡還為參觀者提供了多方面體驗。由名古屋的知名法餐廳「壺中天」經營的咖啡餐廳供應日式西餐、甜品和飲料，餐廳視野開闊，可以將城市景觀收於眼底。美國景觀設計師彼得·沃克（Peter Walker, 1932-）為美術館設計了雕塑庭園。這個可以飽覽城市風光的大面積戶外雕塑平台上還設置了倒影池，讓美術館和室外藝術品與它們的鏡像相映成趣。

童子苑茶室忠實地再現了傳統茶室，谷口吉生的設計突出了日本傳統建築和現代建築的共通之處，例如極簡主義、直線條運用和靈活的多功能空間。參觀者可以在這裡閒適地品嚐抹茶和傳統當季糕點。

美術館的別館高橋節郎館也是谷口吉生的設計作品，專門用來陳列漆畫先驅者高橋節郎（1914-2007）的作品。

---

## <日本語仮訳>

### 豊田市美術館

豊田市の代表的な観光スポットのひとつである1995年に開館した豊田市美術館は、市街地を見下ろす、かつて挙母城があった高台に建っている。年に数回開催される意欲的な企画展で知られており、所蔵作品のローテーション展示を行う常設展と、若手の現代美術作家を中心とした小規模な展示も行っている。

美術館のコレクションには、グスタフ・クリムト（1862-1918）やコンスタンティン・ブランクーシ（1876-1957）などの近代西洋美術家、さらに今村紫紅（1880-1916）や岸田劉生（1891-1929）などの日本人作家、奈良美智（1959-）、アイスランド系デンマーク人アーティストのオラファー・エリアソン（1967-）などの現代の芸術家の作品が含まれている。また、ル・コルビュジエ（1887-1965）やドナルド・ジャッド（1928-1994）がデザインした近現代の家具のコレクションでも知られている。

美術館自体も芸術作品である。主要な建物の設計は、後にニューヨーク近代美術館の新館増築を手がけた建築家の谷口吉生（1937-）が担当した。建物は、曲がりくねった小道や木々に隠れていて、訪れる人が近づくと徐々にその姿を現すように設計されている。1階には企画展スペース、常設展示室、そして一直線上にレイアウトされているギフトショップがある。1階の部屋は自然光が入らないため、日光に弱い作品の展示に適している。また、2階へと続く階段の壁の一面には、歴史上の思想家や芸術家、政治家の名前が記されている。上階は天井が高く、自然光がふんだんに入るため、主に現代美術や彫刻が展示されている。この建物は、暗い最下階から明るい2階、3階へと上がるにつれて、訪問者が進歩を感じられるように設計されている。緩やかな上り坂になっている3階の廊下に、それが顕著に表れている。

この美術館ではビジュアルアート以外にもさまざまなアクティビティが用意されている。名古屋の有名フレンチレストラン「壺中天」が運営するレストランでは、豊田の街並みを一望しながら日本スタイルの洋食やデザート、ドリンクが楽しめる。また、アメリカのランドスケープデザイナーであるピーター・ウォーカー（1932-）が手がけた彫刻庭園もある。市街地を見下ろす大きな屋外彫刻テラスにはリフレクションプールがあり、建物と屋外作品が交互に映り込んでいる。

茶室「童子苑」は、谷口が伝統的な茶室を忠実に再現したもので、ミニマリズム、直線の使い方、柔軟な空間利用など、伝統的な日本建築と現代建築に共通する要素を際立たせている。ここでは、抹茶と季節のお菓子を気軽な作法で楽しめる。

同じく谷口氏の設計による高橋節郎館は、漆芸の先駆者である高橋節郎（1914-2007）の作品を展示する別館である。

【タイトル】 豊田市美術館：高橋節郎館

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 丰田市美术馆：高桥节郎馆

这间画廊位于丰田市美术馆主建筑的雕塑平台对面，专门用来陈列漆画家高桥节郎(1914-2007)的作品。与美术馆主馆及童子苑茶室一样，它的设计师也是谷口吉生(1937-)。常设展的大部分作品都是高桥节郎本人于1984年在丰田市办完个展后捐赠的。

高桥节郎以对黑色生漆（漆树漆，即中国大漆）的创新性运用闻名于世。黑漆传统上多用作木器表面的装饰性髹饰，有时也被当做绘画颜料。但高桥节郎的大部分作品都是在黑漆上雕刻图案，然后在刻痕上再次涂漆，最后填上金箔或金粉后完成。高桥节郎就是这样巧妙运用传统工艺技巧创作出现代艺术作品。受古代洞穴岩画和泥塑作品启发，其作品以纯黑背景以及空灵的、有时甚至鬼魅般的图样和形状为特色。

高桥节郎的许多作品都描绘在传统屏风和画布上，此外他还创作了髹漆木雕、水墨画，以及乐器、花瓶等日用品上的装饰作品。画廊安静而晦暗，令艺术品上的金色图样熠熠生辉。馆中还设有面朝庭园的休息区以及举办工作坊的专用空间。

---

### <繁体字>

#### 豐田市美術館：高橋節郎館

這間畫廊位於豐田市美術館主建築的雕塑平台對面，專門用來陳列漆畫家高橋節郎(1914-2007)的作品。與美術館主館及童子苑茶室一樣，它的設計師也是谷口吉生(1937-)。常設展的大部分作品都是高橋節郎本人於1984年在豐田市辦完個展後捐贈的。

高橋節郎以對黑色生漆（漆樹漆，即中國大漆）的創新性運用聞名於世。黑漆傳統上多用作木器表面的裝飾性髹飾，有時也被當做繪畫顏料。而高橋節郎的眾多作品卻以黑漆為底刻出圖案，然後在刻痕上再次塗漆，最後填以金箔或金粉製成。如此，高橋節郎巧妙運用傳統工藝技巧創作出了現代藝術作品。受古代洞穴岩畫和泥塑作品啟發，他的作品以素黑背景、以及空靈的，有時甚至鬼魅般的圖樣和形狀為特色。

高橋節郎的許多作品都描繪在傳統屏風和畫布上，此外他還創作了髹漆木雕、水墨畫，以及樂器、花瓶等日用品上的裝飾作品。畫廊安靜而晦暗，令藝術品上的金色圖樣熠熠生輝。館中還設有面朝庭園的休息區以及舉辦工作坊的專用空間。

---

### <日本語仮訳>

## 豊田市美術館：高橋節郎館

漆芸家の高橋節郎（1914-2007）の作品を紹介する高橋節郎館は、豊田市美術館の本館から彫刻テラスを挟んで向かい側にある。本館や童子苑の茶室と同様に、谷口吉生（1937- ）が設計を担当した。常設展示されている作品のほとんどは、1984年に豊田市で個展を開催した後、高橋自身が市に寄贈したものである。

高橋節郎は、黒漆を使った革新的な作品で知られている。黒漆は、伝統的に木製品の仕上げや、時には絵の具としても使われてきた。しかし、その作品の多くは、黒漆を塗った上に文様を彫り、その溝にさらに漆を塗り、その上に金箔や金粉を埋めたものである。高橋は、こうした伝統工芸の技術を用いて、現代的な芸術作品を制作した。その作品は、古代の洞窟画や土偶にヒントを得て、真っ黒な背景に幽玄な、時には幽霊のような模様や形が特徴的です。

高橋の作品の多くは、伝統的な屏風やカンヴァスに描かれているが、漆でコーティングした木製の彫刻、水墨画、そして楽器や花瓶などの日用品に装飾を施した作品もある。館内は暗くて静かな空間になっており、作品を彩る金色の模様が際立っている。また、庭に面したラウンジや、ワークショップが開催できるスペースもある。

【タイトル】 豊田市美術館：童子苑

【想定媒体】 WEB

---

### <簡体字>

#### 丰田市美术馆：童子苑茶室

童子苑茶室位于美术馆前庭的西南角，与雕塑平台隔着一面高篱。这是一栋传统的木造平房，四方形的窗格朴实无华，与旁边的现代主义建筑对比鲜明。与美术馆的其他建筑一样，童子苑茶室的设计师也是谷口吉生(1937-)。他意在通过这间茶室表现日本传统建筑与现代建筑的共通之处，例如极简主义、直线条运用，以及灵活的多功能空间。

童子苑的移门、瓦顶、外部庭园，无不具备日本传统茶室的典型特征。但它又使用了顶天立地的大玻璃窗，强调窗外苔藓庭园的静谧景观。茶室向美术馆观众开放，提供抹茶和传统应季糕点。奉茶采用“立礼”，也就是让客人坐在桌前用茶，而不用跪坐在榻榻米上，比较适合不习惯跪坐的国外游客。茶室也有传统的和式榻榻米包间可供私用。

茶室外的庭园里设有水钵“蹲距”，用以茶前洗手。蹲距旁是一种隐蔽的水音装置，名叫“水琴窟”。它的原理是将一个顶部有孔的罐子罐口朝下埋在水钵边的土里，洗手时落下的水慢慢渗入土壤，再滴落到下面的罐中，水滴入罐时在地下产生的回音犹如动听的乐声，传回洗手之人耳中。

---

### <繁体字>

#### 豐田市美術館：童子苑茶室

童子苑茶室位於美術館前庭的西南角，與雕塑平台隔著一面高籬。這是一棟傳統的木造平房，四方形的窗格樸實無華，與旁邊的現代主義建築對比鮮明。與美術館的其他建築一樣，童子苑茶室的設計師也是谷口吉生（1937-）。他意在通過這間茶室表現日本傳統建築與現代建築的共通之處，例如極簡主義、直線條運用，以及靈活的多功能空間。

童子苑的移門、瓦頂、外部庭園，無不具備日本傳統茶室的典型特徵。但它又使用了落地的大玻璃窗，強調窗外苔蘚庭園的靜謐景觀。茶室對美術館觀眾開放，提供抹茶和傳統當季糕點。奉茶採用「立禮」，也就是讓客人坐在桌前用茶，而不用跪坐在榻榻米上，比較適合不習慣跪坐的國外遊客。茶室也有傳統的和式榻榻米包間可供私人使用。

茶室外的庭園裡設有水鉢「蹲距」，用以在茶前洗手。蹲距旁是「水琴窟」，一種隱蔽的水音裝置。它的原理是將一個頂部有孔的罐子罐口朝下埋在水鉢邊的土裡，洗手時落下的水慢慢滲入土壤，再滴落到下面的罐中，水滴入罐時在地下產生的回音猶如動聽的樂聲，傳回洗手之人耳中。

---

## <日本語仮訳>

### 豊田市美術館：童子苑

茶室「童子苑」は豊田市美術館の敷地の南西の角にあり、彫刻テラスとは高い生け垣で隔てられている。飾り気のない四角い窓が特徴のこの木造平屋建ての建物は、近くのモダニズム建築とは対照的である。ほかの美術館の建物と同様、谷口吉生（1937- ）の設計によるもので、ミニマリズム、直線の使用、柔軟で機能的な空間など、日本の伝統的な建築と近代建築の共通点を示すことを意図している。

襖や瓦屋根、庭などは、すべて伝統的な茶室の特徴である。しかし、茶室には床から天井までのガラス窓があり、静かな苔の庭の眺めを引き立てている。来館者に開放されており、抹茶と伝統的な季節のお菓子を提供している。畳の上に膝をついて座るのではなく、テーブルの前に椅子を置いて座る「立礼」式呈茶スタイルであり、正座に慣れていない海外の方々にも適している。伝統的な畳の部屋もあり、プライベート利用（貸出し）も可能となっている。

茶室のすぐ外の庭には、茶事の前に手を洗うための「つくばい」がある。つくばいの横にあるのが「水琴窟」である。水琴窟とは、上部に穴の開いた壺を水盤の近くに逆さに埋めたもので、手を洗うと水が土を伝って壺の中にゆっくりと入ってくる。その水滴が奏でるメロディーが、地上まで聞こえてくるのである。

【タイトル】七州城跡

【想定媒体】WEB

---

**<簡体字>****七州城遗址**

丰田市美术馆所在的山丘上，以前曾经坐落着举母城。举母城是一座建于 18 世纪的城堡，又称七州城。在 1868 年明治维新废藩置县之前，它一直是举母藩（今爱知县东部部分地区）大名（日本封建时代的领主）的施政之所。

江户时代(1603-1867)上半叶，统治举母藩的大名地位相对较低，没有资格自建城堡。但在 1749 年，名门内藤家族分支的一位家主被派到举母藩赴任，幕府特地出资为他建造一座城堡。原本城堡选址在今丰田市市中心，因洪水施工被迫中断。直到 1785 年，内藤的居城“七州城”终于矗立在童子山上。据说当时的童子山顶上可以眺望周边七个令制国（即七州），城堡故而得名。

18 世纪晚期社会安定，七州城的城防因此相对简陋，也没有天守阁，只在西南角建有一座 2 层楼的“隅櫓”（角楼）和一道中门用作防御。中门相当高大，可容每年举母祭期间 6 米左右高的“山车”（花车）进出。七州城于 1871 年被拆毁，保留下来的只有角楼的石基，1977 年人们又在石基上重建了一座混凝土角楼。

---

**<繁体字>****七州城遗址**

豐田市美術館所在的山丘，以前曾經坐落著舉母城。舉母城是一座建於 18 世紀的城堡，又稱七州城。在 1868 年明治維新廢藩置縣之前，它一直是舉母藩（今愛知縣東部部分地區）大名（日本封建時代的領主）的施政之所。

江戶時代（1603–1867）上半葉，統治舉母藩的大名地位相對較低，沒有資格自建城堡。但 1749 年，名門內藤家分支的一位家主被派到舉母藩上任，幕府特地出資為他建造一座城堡。原本城堡選址在今豐田市市中心，因洪水施工被迫中斷。直到 1785 年，內藤的居城「七州城」終於矗立在童子山上。據說當時的童子山頂上可眺望周邊七個令製國（即七州），城堡故而得名。

18 世紀晚期社會安定，七州城的城防因此相對簡陋，也沒有天守閣，只在西南角建有一座 2 層樓的「隅櫓」（角樓）和一道中門用作防禦。中門相當高大，可容每年舉母祭期間 6 公尺左右高的「山車」（花車）進出。七州城在 1871 年被拆毀，保留下來的只有角樓的石基，1977 年人們又在石基上重建了一座混凝土角樓。



---

## <日本語仮訳>

### 七州城跡

現在、豊田市美術館がある丘は、かつて拳母城の跡地である。拳母城は 18 世紀に建てられたお城で、七州城ともいう。1868 年の明治維新で廃藩置県が行われるまで、拳母藩（現在の愛知県東部一部）の大名（日本の封建時代の領主）の拠点であった。

江戸時代（1603-1867）前半の拳母藩は、城を持たない比較的身分の低い大名が支配していた。しかし、1749 年、名家の内藤家分家の当主が拳母に赴任し、幕府は城を建設するために資金を提供した。現在の豊田市の中心部に城を築くことになったが、工事中に水害に遭い、場所を高台の童子山に移し、1785 年に「七州城」が完成した。城の名前は、かつてこの丘から 7 つの国（七州）を見渡すことができたことに由来している。

18 世紀後半は平和な時代であったため、七州城は比較的簡素なつくりの城郭であった。天守閣はなく、防衛施設としては南西の端の 2 階建ての隅櫓と、中央には門があるのみだった。この門は拳母祭りの際に約 6 メートルの山車が通れる高さがある。城は 1871 年に解体されたが、櫓の石垣はそのまま残され、1977 年にコンクリートで復元された隅櫓を支えている。

【タイトル】 豊田スタジアム

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****丰田体育场**

丰田体育场是丰田市内最醒目的建筑地标之一。它的设计师黑川纪章(1934-2007)是日本建筑新陈代谢派发起人，也是日本最具影响力的设计师之一，其代表作有东京中银胶囊大楼（2022年拆除）和吉隆坡国际机场。体育馆建成于2001年，正逢丰田建市50周年。

这座拥有44,380个座位的体育场是日本最大的橄榄球专用球场，曾于2019年举办橄榄球世界杯赛，也是丰田 Verblitz 橄榄球联盟队和名古屋鲸鱼足球俱乐部的主场。

秉承黑川纪章的一贯风格，具备有机建筑特征的体育场屋顶与附近丰田大桥拱弧骨架相得益彰。后者于1999年正式通行，也是黑川纪章的作品。体育场高低起伏的屋顶十分独特，让场内观众也尽享眼福。由于屋顶悬挂在四根大桅杆上，摒弃了传统体育馆常见的支撑柱，所以观众视线毫无遮挡。观众席上有4000个内置加温设备的座椅。体育场内还有一家小博物馆，展出曾经来此参赛的众多球队的纪念品。

---

**<繁体字>****豐田體育場**

豐田體育場是豐田市內最醒目的建築地標之一。它的設計師黑川紀章（1934-2007）是日本建築新陳代謝派發起人，也是日本最具影響力的設計師之一，其代表作有曾經的東京中銀膠囊大樓（2022年拆除）和吉隆坡國際機場。體育館建成於2001年，正逢豐田建市50周年。

這座擁有44,380個座位的體育場是日本最大的橄欖球專用球場，曾於2019年舉辦橄欖球世界盃賽，也是豐田 Verblitz 橄欖球聯盟隊和名古屋鯨魚足球俱樂部的主場。

秉承黑川紀章的一貫風格，具備有機建築特徵的體育場屋頂與附近豐田大橋拱形骨架相得益彰。後者於1999年正式通行，也是黑川紀章的作品。體育場高低起伏的屋頂十分獨特，讓場內觀眾也盡享眼福。由於屋頂懸掛在四根大桅杆上，擯棄了傳統體育館常見的支撐柱，所以觀眾視線毫無遮擋。觀眾席上有4000個內置加溫設備的座椅。體育場內還有一家小博物館，展出曾經來此參賽的眾多球隊的紀念品。

---

**<日本語仮訳>**

## 豊田スタジアム

豊田スタジアムは、豊田市で最も印象的な建築物の一つである。設計を担当した、日本建築におけるメタボリズムの発起人である黒川紀章（1934-2007）は、東京の中銀カプセルタワー（2022年解体）やクアラルンプール国際空港などで知られる、日本で最も影響力のある建築家の一人である。このスタジアムは、豊田市制 50 周年にあたる 2001 年にオープンした。

44,380 人収容のこのスタジアムは、ラグビー専用スタジアムとして日本一の規模を誇る。2019 年のラグビーワールドカップで試合が開催され、ラグビーユニオンチーム「トヨタヴェルブリッツ」のホームグラウンドになっている。また、サッカーチーム「名古屋グランパス」のホームグラウンドの一つでもある。

黒川氏のスタイルに沿って作られた有機的な形状をしているスタジアムの屋根は、同じく黒川氏が設計し、1999 年に開通した豊田大橋の骨格アーチを引き立てている。起伏のある屋根の独特の形状は、観客にとってもありがたいものだ。4 本の大きなマストから吊り下げられているため、他のスタジアムでよく見られる大きな支柱が必要なく、スタンドからの視界を遮ることがない。4,000 席のシートにはヒーターが内蔵されている。スタジアムには小さな博物館もあり、ここでプレーした様々なチームの記念品が展示されている。

|      |     |      |                    |
|------|-----|------|--------------------|
| 地域番号 | 022 | 協議会名 | 八十八面観音多言語解説整備推進協議会 |
|------|-----|------|--------------------|

解説文一覧

| NO.     | スポット名 (タイトル)           | 中国語文字数 | 想定媒体 |
|---------|------------------------|--------|------|
| 022-001 | 長谷寺・十一面観音菩薩立像 (国重要文化財) | 435    | WEB  |
| 022-002 | 登廊 (国重要文化財)            | 345    | WEB  |
| 022-003 | 本堂 (国宝)                | 275    | WEB  |
| 022-004 | 銅板法華説相図 (国宝)           | 165    | WEB  |
| 022-005 | 長谷寺                    | 465    | WEB  |
| 022-006 | 大安寺                    | 440    | WEB  |
| 022-007 | 十一面観音像 (国重要文化財)        | 255    | WEB  |
| 022-008 | 楊柳観音 (国重要文化財)          | 160    | WEB  |
| 022-009 | 不空絹索観音像 (国重要文化財)       | 105    | WEB  |
| 022-010 | 門跡尼寺法華寺                | 410    | WEB  |
| 022-011 | 十一面観音像 (国宝)            | 380    | WEB  |
| 022-012 | 法華寺庭園 (国指定史跡)          | 100    | WEB  |
| 022-013 | 維摩居士像 (国宝)             | 175    | WEB  |
| 022-014 | 聖林寺・十一面観音像 (国宝)        | 305    | WEB  |
| 022-015 | 子安延命地蔵                 | 180    | WEB  |
| 022-016 | 如来荒神、毘沙門天、弁財天、不動明王の像   | 325    | WEB  |
| 022-017 | 聖林寺                    | 215    | WEB  |
| 022-018 | 法輪寺                    | 290    | WEB  |
| 022-019 | 十一面観音像 (国重要文化財)        | 205    | WEB  |
| 022-020 | 薬師如来像 (国重要文化財)         | 105    | WEB  |
| 022-021 | 三重塔                    | 165    | WEB  |
| 022-022 | 虚空蔵菩薩像 (国重要文化財)        | 150    | WEB  |
| 022-023 | 海龍王寺・十一面観音像 (国重要文化財)   | 230    | WEB  |
| 022-024 | 五重塔 (五重小塔) (国宝)        | 170    | WEB  |
| 022-025 | 海龍王寺                   | 385    | WEB  |

【タイトル】長谷寺・十一面觀音菩薩立像（国重要文化財）

【想定媒体】WEB

---

### <简体字>

#### 长谷寺

#### 十一面观音菩萨立像

#### 国家重要文化财产

观音亦称“大慈大悲观音菩萨”。此尊观音像为长谷寺供奉本尊，在佛头上方叠加 10 面头像，总高 10.18 米，是日本最高的木雕观音像之一。此像最初为一尊 8 世纪时的观音像，用一棵被视作神木的樟树雕刻而成。原像几度遭遇火灾，每次人们都会重新打造一尊新佛像，并将残存原像放入新佛像内。现今这尊观音像制作于 1538 年，满覆金箔。观音像乃为万民造福而立，时至今日，这仍是世人珍藏于心的愿望。11 面头像中，最顶上一面采用与观音传统形象一致的慈悲面相，其它 10 面神情各异。观音 11 面的来由众说纷纭，其中一说是佛头上方 10 面分别象征觉悟路上的不同层次，最上一面则象征觉悟证果。

与多数观音像不同，这尊像右手持念珠和锡杖，极为罕见。此外，观音所立的方形底座无莲花花瓣装饰亦甚为特殊，象征着观音存在于俗世，与信众在一起。由于参拜者摩挲触碰，观音像足部金箔已经磨损。每年 3 月上旬至 6 月下旬、10 月中旬至 12 月上旬两个时间段内，访客可进入本堂（正殿）参拜。

---

### <繁体字>

#### 長谷寺

#### 十一面觀音菩薩立像

#### 國家重要文化財產

觀音亦稱「大慈大悲觀音菩薩」。此尊觀音像為長谷寺供奉本尊，在佛頭上方疊加 10 面頭像，總高 10.18 公尺，是日本最高的木雕觀音像之一。此像最初為一尊 8 世紀時的觀音像，用一棵被視作神木的樟樹雕刻而成。原像幾度遭遇火災，每次人們都會重新打造一尊新佛像，並把殘存原像放入新佛像內。現今這尊觀音像製作於 1538 年，滿覆金箔。觀音像乃為萬民造福而立，時至今日，這仍是世人珍藏於心的願望。11 面頭像中，最頂上一面採用與觀音傳統形象一致的慈悲面相，其它 10 面神情各異。觀音 11 面的來由眾說紛紜，其中一說是下方 10 面分別象征覺悟路上的不同層次，最上一面則象征覺悟證果。

與多數觀音像不同，這尊像右手持念珠和錫杖，極為罕見。此外，觀音所立的方形底座無蓮花花瓣裝飾亦甚為特殊，象征著觀音存在於俗世，與信眾在一起。由於參拜者摩挲

觸碰，觀音像足部金箔已經磨損。每年3月上旬至6月下旬、10月中旬至12月上旬兩個時間段內，訪客可進入本堂（正殿）參拜。

---

## <日本語仮訳>

### 長谷寺

#### 十一面観音菩薩立像

#### 国重要文化財

十一面観音菩薩像は、慈悲の菩薩としても知られる長谷寺の本尊である。高さ10.18メートルを誇り、木造の観音像としては日本で最も背の高いものの一つであり、頭上に10の顔を持っている。元となった観音像は、8世紀に楠の神木から彫り上げられた。度重なる火災により焼失され、当初の楠の一部を使って再興されている。現在の観音像は1538年につくられたもので、輝きを放つ金箔で表面が覆われている。観音は「万民の幸せを願って」つくられ、今でも当初の願いを大切に受け継いでいる。最上部の顔は、その役割にふさわしく優しい表情が特徴。残る10の顔は様々な表情をしていて、その数の意味についてはいくつかの解釈がある。悟りに至るまでの道筋の10の段階を表しており、一番上の11番目の顔が悟りの境地を示している、という解釈もそのひとつである。

観音像としては珍しいことに、この長谷寺の観音は右手に数珠と錫杖を持っている。さらに、通常の仏像のように蓮の花弁の飾りなどがついていない簡素な方形の台座に立っている。このことは、観音が俗世に在るということ、そして祈りを捧げる者と観音との近さを象徴している。参拝者たちが願いを込めてその足を触ってきたため、その部分の金箔が剥がれている。年に2度、3月上旬～6月下旬と10月中旬～12月上旬の期間に、この像が収められている本堂が開帳され拝観することができる。

【タイトル】登廊（国重要文化財）

【想定媒体】WEB

---

**<简体字>****登廊****国家重要文化财产**

登廊为一段建有屋顶的阶梯通道，是通往长谷寺本堂（正殿）的主道。此廊修于 1039 年，今奈良春日大社当时的社司（主祭）中臣信清为感谢儿子病愈建造。

登廊入口两柱子上各有木铭板，分别供奉佛教和神道教神祇。沿阶梯往前可见一座小桥，即为下段与中段分界，下段象征俗世，中段象征神境。登廊三分之二处有小神社藏王堂，社中供奉的藏王权现是一位“神佛习合”（神佛合一）的神明，体现出神佛习合的鲜明特征。

登廊下段与中段重修于 1889 年，沿途以灯笼装饰。若逢除夕观音万灯会，还将添加数百盏灯笼。参拜者拜佛祈愿需迈 399 级石台阶至这条光之廊的尽头进入本堂。台阶总长约 200 米，相当于日本传统长度单位 108“间”，象征佛教达成涅槃过程中所必须克服的“百八烦恼”。相传每向本堂登一层台阶即灭一种烦恼。

---

**<繁体字>****登廊****國家重要文化財產**

登廊為一段建有屋頂的階梯通道，是通往長谷寺本堂（正殿）的主道。此廊修於 1039 年，今奈良春日大社當時的社司（主祭）中臣信清為感謝兒子病愈建造。

登廊入口兩柱子上各有木銘板，分別供奉佛教和神道教神祇。沿階梯往前可見一座小橋，即為下段與中段分界，下段象征俗世，中段象征神境。登廊三分之二處有小神社藏王堂，社中供奉的藏王權現是一位「神佛習合」（神佛合一）的神明，體現出神佛習合的鮮明特征。

登廊下段與中段重修於 1889 年，沿途以燈籠裝飾。若逢除夕觀音萬燈會，還將添加數百盞燈籠。參拜者拜佛祈願需邁 399 級石階梯至這條光之廊的盡頭進入本堂。階梯總長約 200 公尺，相當於日本傳統長度單位 108「間」，象征佛教達成涅槃過程中所必須克服的「百八煩惱」。相傳每向本堂登一層臺階即滅一種煩惱。

---

**<日本語仮訳>**

## 登廊

### 国重要文化財

この木造の屋根付きの階段が長谷寺の本堂への主たる順路となっている。1039年、現在の奈良市にある春日大社の社司であった中臣信清が、自分の子の病氣平癒への感謝の印としてこの階段を建立した。

この登廊入口にある柱に取り付けられた2つの銘板は、仏教と神道の両方を祀っている。世俗を象徴する下段と、聖なる世界を象徴する中段を結ぶ小さな橋を越えると、階段を3分の2ほど登ったところに蔵王堂が建てられていて、これもまた神仏習合の象徴となっている。蔵王堂には蔵王権現が祀られている。蔵王権現は神と仏の習合神である。

下段と中段は1889年に再建されたもので、吊り灯籠が吊るされている。毎年大晦日の日には観音万燈会が催され、その一環として階段に沿って何百個もの灯籠が加わる。来場者はこの登廊の399段の石段を登って、新年の祈りを捧げるのである。長さは約200メートル。これは、伝統的な日本の測量単位では108間であり、仏教における涅槃に到達するために克服しなければならないとされる108の煩惱に対応している。参拝者が本堂に向かって1間進むごとに、ひとつの煩惱が消え去るとされている。



【タイトル】 本堂（国宝）

【想定媒体】 WEB

---

**<简体字>****本堂****国宝**

长谷寺本堂（正殿）坐落于初瀨山南側的陡坡之上，殿内十一面观音像是该寺供奉主尊。1650年，第三任德川幕府将军德川家光(1604-1651)重建本堂，将其扩充为奈良县规模最大的佛殿之一。本堂由供朝拜的外部区域“外陣”与僧侣活动空间“正堂”组成，屋顶采用日本传统的“入母屋造”建筑样式，亦即中国营造法式之“歇山顶”。

本堂“缘侧”（外廊）宽阔，远近风光尽收眼底。每日清晨，长谷寺僧众皆在本堂集合诵经，声音在下方山谷中回荡缭绕。诵经仪式延续千年之久，访客也可加入其中。同样历史悠久的还有吹法螺仪式，每日午时，僧人会在本堂旁的钟楼上吹响大法螺，声如号角。

---

**<繁体字>****本堂****國寶**

長谷寺本堂（正殿）坐落於初瀨山南側的陡坡之上，殿內十一面觀音像是該寺供奉主尊。1650年，第三任德川幕府將軍德川家光（1604-1651）重建本堂，將其擴充為奈良縣規模最大的佛殿之一。本堂由供朝拜的外部區域「外陣」與僧侶活動空間「正堂」組成，屋頂採用日本傳統的「入母屋造」建築樣式，亦即中國營造法式之「歇山頂」。

本堂「緣側」（外廊）寬闊，遠近風光盡收眼底。每日清晨，長谷寺僧眾皆在本堂集合誦經，聲音在下方山谷中回蕩繚繞。誦經儀式延續千年之久，訪客也可加入其中。同樣歷史悠久的還有吹法螺儀式，每日午時，僧人會在本堂旁的鐘樓上吹響大法螺，聲如號角。

---

**<日本語仮訳>****本堂****国宝**

長谷寺の本堂は初瀨山の南側の急斜面に建てられており、この寺の本尊である十一面観音像が祀られている。1650年に江戸幕府の3代将軍徳川家光（1604-1651）によって再建された本堂は、この種の建物としては奈良県内で最大級の規模を誇る。参拝者のための礼拝の場所である外

陣と、僧侶のための正堂からなっており、日本風の「入母屋造」と呼ばれる屋根の構造が特徴的である。

広々とした縁側からはパノラマの眺めが楽しめる。1,000 年以上にわたって継承されてきた儀式として、毎朝、僧が正堂に集まり読経を行うが、その声は谷間に響き渡るという。この儀式には旅行者も参加することができる。同じく古くから行われている由緒あるしきたりが、法螺貝吹きである。僧たちは毎日正午に本堂の隣にある鐘楼に立ち、このトランペットのような大きな貝殻を吹き鳴らす。

【タイトル】銅板法華説相図（国宝）

【想定媒体】WEB

---

### <简体字>

#### 銅板法華説相圖

##### 国宝

这块名为“法华说相图”的青铜板为现今仅存的记录长谷寺创建历史的文物。公元 686 年，为祈求染病的天武天皇(631-686)康复，佛僧道明铸此铜板，并刻《法华经》、三层宝塔及众多小佛像于其上。长谷寺创始之初，此铜板曾作为寺中本尊置于本堂（正殿）西侧不远处的石亭中供奉。现今寺中展示的是复制品，原件藏于奈良国立博物馆。

---

### <繁体字>

#### 銅板法華説相圖

##### 國寶

這塊名為「法華説相圖」的青銅板為現今僅存的記錄長谷寺創建歷史的文物。西元 686 年，為祈求染病的天武天皇（631-686）康復，佛僧道明鑄此銅板，並刻《法華經》、三層寶塔及眾多小佛像於其上。長谷寺創始之初，此銅板曾作為寺中本尊置於本堂（正殿）西側不遠處的石亭中供奉。現今寺中展示的是複製品，原件藏於奈良國立博物館。

---

### <日本語仮訳>

#### 銅板法華説相圖

##### 国宝

法華説相図と呼ばれるこの銅板は、長谷寺の創建に関わる記述が記されている唯一の現存する史料である。686年に道明という名の仏僧が鑄造し、法華經に登場する一場面を刻印するとともに、三重塔や無数の小さな仏像を描いている。この銅板は、病に倒れた天武天皇（631-686）の平癒を祈願するため、創建当時の長谷寺の本尊として、本堂から西に少し歩いたところに位置する小さな石で造られた東屋に祀られた。この銅板は現在、奈良国立博物館に収蔵されており、長谷寺には創建時のレプリカが展示されている。

【タイトル】長谷寺

【想定媒体】WEB

---

**<简体字>****长谷寺**

长谷寺的最初样貌可从僧人道明 686 年铸造的一块铜板上窥见。道明将铜板献与天武天皇(631-686)，祈求天皇病愈。公元 727 年，僧人德道获圣武天皇(701-765)支持，于寺中竖起十一面观音像，并扩建寺院规模。

千百年中，长谷寺屡遭火灾，所幸其后都得以重修甚而扩建。现今长谷寺拥有多处宏伟建筑，包括 1889 年重建、有两尊巨大的仁王像的仁王门；建于 1924 年，全用柏木建造而成并被指定为国家重要文化财产的本坊（僧侣办公楼）；以及 1954 年完工的五重塔。

长谷寺为佛教的密宗流派真言宗丰山派本山。作为“西国三十三所”观音圣地之一，也是慈悲菩萨观音信仰的中心寺院。

长谷寺另一美名是“花之寺”，自然美景环抱，绣球、杜鹃遍布。4月中旬至5月上旬，通往本堂（正殿）的登廊两侧约 7000 株中国牡丹盛开，春樱绚烂，秋枫亦满山，10 月和 11 月间尤盛。古往今来，长谷寺美景是无数日本文人和艺术家的灵感源泉。纪贯之(872-945)曾为登廊旁的一树梅花留下诗篇：

悠悠羁旅客，  
问君可曾知。  
故里梅花发，  
幽香似旧时。（《小仓百人一首》35，刘德润译）

---

**<繁体字>****長谷寺**

長谷寺的最初樣貌可從僧人道明 686 年鑄造的一塊銅板上窺見。道明將銅板獻與天武天皇（631-686），祈求天皇病愈。公元 727 年，僧人德道獲聖武天皇（701-765）支持，於寺中竖起十一面觀音像，並擴建寺院規模。

千百年中，長谷寺屢遭火災，所幸其後都得以重修甚而擴建。現今長谷寺擁有多處宏偉建築，包括 1889 年重建、有兩尊巨大的仁王像的仁王門；建於 1924 年，全用柏木建造而成並被指定為國家重要文化財產的本坊（僧侶辦公樓）；以及 1954 年完工的五重塔。

長谷寺為佛教的密宗流派真言宗豐山派本山。作為「西國三十三所」觀音聖地之一，也是慈悲菩薩觀音信仰的中心寺院。

長谷寺另一美名是「花之寺」，自然美景環抱，繡球、杜鵑遍布。4月中旬至5月上旬，通往本堂（正殿）的登廊兩側約7000株中國牡丹盛開，春櫻絢爛，秋楓亦滿山，10月和11月間尤盛。古往今來，長谷寺美景是無數日本文人和藝術家的靈感源泉。紀貫之（872-945）曾為登廊旁的一樹梅花留下詩篇：

悠悠羈旅客，  
問君可曾知。  
故裡梅花發，  
幽香似舊時。（《小倉百人一首》35，劉德潤譯）

---

## <日本語仮訳>

### 長谷寺

長谷寺は、道明という僧が686年に天武天皇（631-686）の病気の快癒を祈って鑄造し奉獻した銅板が始まりだった。その後727年に、徳道と呼ばれる僧が聖武天皇（701-756）の勅許を得て、十一面観音像を建立、寺を拡張した。

何世紀にもわたって、度重なる火災や地震の被害を受けたものの、長谷寺は再建され、拡大していった。1889年に再建された2体の巨大な仁王像が収められている仁王門、1924年に総檜造りで再建された国重要文化財に指定されている本坊（僧侶の事務所）、1954年に完成した五重塔など、今でも数多くの建築的な特徴を残している。

長谷寺は、日本の仏教の密教の一派、真言宗の豊山派の総本山である。西国三十三所札所のひとつでもある長谷寺は、慈悲の菩薩である観音信仰の中心寺院である。

花の御寺としても知られる長谷寺は、あじさいやツツジなど、何千もの花々で彩られている。4月中旬から5月初旬にかけては、約7,000株の牡丹が本堂に上る登廊に沿って咲き誇る。このほか、4月ごろには桜が、そして10月から11月にかけてはもみじの紅葉が楽しめる。長谷寺の美しさは、何世紀にもわたって、数多くの日本の芸術家や文学者たちのインスピレーションの源となってきた。登廊の横には1本の梅の木があり、紀貫之（872-945）の以下の和歌の題材となっている。

人はいさ  
心も知らず  
ふるさとは  
花ぞ昔の  
香にほひける

【タイトル】 大安寺

【想定媒体】 WEB

---

**<简体字>****大安寺**

大安寺名列日本最古老寺庙之一，自前身熊凝精舍落成后，数度改建与更名。研究认为，熊凝道场的创立者为在日本确立中央集权统治的摄政王圣德太子(574-622)。公元 639 年，舒明天皇(593-641)继承圣德太子未竟之愿，开设日本首座皇家寺院，先称大寺，后改名大官大寺。公元 716 年，亦即迁都平城京（今奈良）6 年后，寺院更名大安寺，沿用至今。其时大和国号更为“日本”未久，“七大寺”的共同职责是护佑皇宫和国家。

奈良时代(710-794)大安寺规模大致为现今的 25 倍，占地约 24 万平方米，将大多数杉山古坟（5 世纪建造的钥匙孔形坟墓，形状前方后圆）纳入其中。寺院南部矗立有两幢七重宝塔，并设一间佛学道场，学僧近 900 名，不乏中国和印度的远道来客。

古刹多年经受火灾和地震破坏，至 16 世纪时已几近荒废。19 世纪后期以后，在各界努力下，大安寺逐步走向复兴。现今大安寺所藏 9 尊 8 世纪之珍贵佛像全部被指定为国家重要文化财产。此地亦是癌症康复的祈福胜地，每年两次祈福仪式吸引逾万民众参与。

---

**<繁体字>****大安寺**

大安寺名列日本最古老寺廟之一，自前身熊凝精舍落成後，數度改建與更名。研究認為，熊凝道場的創立者為在日本確立中央集權統治的攝政王聖德太子（574-622）。公元 639 年，舒明天皇（593-641）繼承聖德太子未竟之願，開設日本首座皇家寺院，先稱大寺，後改名大官大寺。西元 716 年，亦即遷都平城京（今奈良）6 年後，寺院更名大安寺，沿用至今。其時大和國號更為「日本」未久，「七大寺」的共同職責是護佑皇宮和國家。

奈良時代（710-794）大安寺規模大致為現今的 25 倍，占地約 24 萬平方公尺，將大多數杉山古墳（5 世紀建造的鑰匙孔形墳墓，形狀前方後圓）納入其中。寺院南部矗立有兩幢七重寶塔，並設一間佛學道場，學僧近 900 名，不乏中國和印度的遠道來客。

古刹多年經受火災和地震破壞，至 16 世紀時已幾近荒廢。19 世紀後期以後，在各界努力下，大安寺逐步走向復興。現今大安寺所藏 9 尊 8 世紀之珍貴佛像全部被指定為國家重要文化財產。此地亦是癌癥康復的祈福勝地，每年兩次祈福儀式吸引逾萬民眾參與。

---

**<日本語仮訳>**

## 大安寺

日本最古の仏教寺院のひとつである大安寺は、名前や姿を変えてきたが、熊凝精舎にその起源がある。研究者は、熊凝道場は日本の建国につながる中央集権政府を樹立した摂政、聖徳太子（574-622）が創建したと考えられている。639年に舒明天皇（593-641）が、聖徳太子の死後にその遺志を継いで「大寺」を建立した。これが日本の皇族が創建した初めての仏教寺院であり、のちに「大官大寺」という名前と呼ばれていた。716年、都が平城京（現在の奈良市）に移されてから6年後に、この寺は大安寺と名前を改めた。皇居を守り、「日本」という呼称を用い始めたばかりの新しい国を守ることをその役割としていた。

奈良時代（710-794）、大安寺は現在の約25倍、約24万平方メートルの敷地を有しており、杉山古墳（5世紀につくられた鍵穴の形で、前方後円墳）の大部分が境内にあった。伽藍の南部に大きな七重塔が2つ建てられていた。大安寺には道場が開かれ、約900人の日本の僧侶が仏教の経典を学び、中国やインドなど外国から訪れた僧もここで学んでいた。

大安寺は長年にわたり火災や地震に見舞われ、16世紀には廃寺同然となっていた。しかし、19世紀後半に入って再興に向けた努力を重ねられ、今日では8世紀につくられた9体の貴重な仏像が収められており、そのすべてが国の重要文化財に指定されている。大安寺は癌封じの祈祷でも知られており、年に2回開催される祈祷の祭りには1万人以上の参拝者がある。

【タイトル】 十一面觀音像（国重要文化財）

【想定媒体】 WEB

---

### <简体字>

#### 十一面观音像

##### 国家重要文化财产

大安寺之十一面观音像刻于 8 世纪后期，高 190.5 厘米。观音素称慈悲菩萨，保佑世人免于病痛，安乐富足。此像佛头顶部 11 面表情各异，但最大的一面的表情始终充满悲悯与安宁的力量。观音 11 面的来由众说纷纭，一说认为下方 10 面分别象征觉悟路上的各个层次，最顶上一面象征觉悟证果。该尊观音像为大安寺的本尊菩萨像，位居本堂（正殿）中央。

此像连同底座出自同一块榿木。榿木是一种常绿针叶树，学名日本榿(Torreya nucifera)。木像工艺精湛，松散飘逸的衣纹和胸上的精美花边装饰尤为令人赞叹。

---

### <繁体字>

#### 十一面觀音像

##### 國家重要文化財產

大安寺之十一面觀音像刻於 8 世紀後期，高 190.5 公分。觀音素稱慈悲菩薩，保佑世人免於病痛，安樂富足。此像佛頭頂部 11 面表情各異，但最大的一面的表情始終充滿悲憫與安寧的力量。觀音 11 面的來由眾說紛紜，一說認為下方 10 面分別象征覺悟路上的各個層次，最頂上一面象征覺悟證果。該尊觀音像為大安寺的本尊菩薩像，位居本堂（正殿）中央。

此像連同底座出自同一塊榿木。榿木是一種常綠針葉樹，學名日本榿（Torreya nucifera）。木像工藝精湛，松散飄逸的衣紋和胸上的精美花邊裝飾尤為令人贊嘆。

---

### <日本語仮訳>

#### 十一面觀音像

##### 国重要文化財

8 世紀後半につくられた高さ 190.5 センチメートルのこの菩薩觀音像は、しばしば慈悲の菩薩と呼ばれる。觀音は人々を病氣から守り、食べ物や富を確保する手助けをすと考えられている。11 の顔は様々な表情をしているが、一番大きな顔は慈悲と静けさを湛えている。11 個の顔の意味には諸説



あるが、悟りに至るまでの道筋の 10 の段階を表しており、11 番目の一番上についている顔が悟りの境地を示している、という解釈もそのひとつである。

この観音像は、台座を含めて、カヤ（榿）の一木から彫り出されている。カヤは常緑樹であり、ジャパニーズナツメグ（*Torreya nucifera*）とも呼ばれる。彫りには精緻な職人の技が見られ、特に衣のゆったりとしたひだや、胸の上のあたりに見られるレースのような彫りが秀逸である。

【タイトル】 楊柳観音（国重要文化財）

【想定媒体】 WEB

---

### <简体字>

#### 楊柳観音

##### 国家重要文化财产

楊柳観音得名自观音手中所持的柳枝。该像由榿木雕成，完成于 8 世纪。与十一面观音的慈悲形象不同，楊柳观音眉头紧锁，张口露齿，表情坚毅，象征菩萨救人于病痛中，这也是观音又被称作药王菩萨的由来。

此尊观音体格健硕，衣饰却优美流畅，腰间有系带，在佛教造像中甚为罕见。观音的垂肩发采用木灰和生漆制作而成。

---

### <繁体字>

#### 楊柳觀音

##### 國家重要文化財產

楊柳觀音得名自觀音手中所持的柳枝。該像由榿木雕成，完成於 8 世紀。與十一面觀音的慈悲形象不同，楊柳觀音眉頭緊鎖，張口露齒，表情堅毅，象征菩薩救人於病痛中，這也是觀音又被稱作藥王菩薩的由來。

此尊觀音體格健碩，衣飾卻優美流暢，腰間有系帶，在佛教造像中甚為罕見。觀音的垂肩髮采用木灰和生漆製作而成。

---

### <日本語仮訳>

#### 楊柳観音

##### 国重要文化財

楊柳観音は、楊柳、すなわちヤナギにその名の由来があり、しばしば柳の枝を持った姿で描写される。この像はカヤ材から彫り出されており、8 世紀の作である。十一面観音の優しい表情と異なり、この観音像は決然とした表情をしており、眉をしかめ、歯をむき出しにしている。これはこの観音が人々を病苦から救済する力を反映したもので、癒しの仏陀を意味する薬王菩薩という別名があることの所以でもある。

この像はしっかりとした体つきだが、優雅で流れるような衣を身にまとっている。腰の上のところに帯を締めているのは、仏像彫刻としては珍しい表現である。また、肩にはおがくずと漆でつくられた髪の毛の房が垂れ下がっている。

【タイトル】 不空羼索観音像（国重要文化財）

【想定媒体】 WEB

---

### <简体字>

#### 不空羼索观音像

##### 重要文化财产

不空羼索观音像（羼音“卷”）特点为八臂，强调观音包容一切的慈悲菩萨形象。该像出自 8 世纪，原施彩绘，由整块榿木雕成，工艺精细。雕像着装简朴、写实，配饰寥寥，有力地表现了菩萨的慈悲为怀。

---

### <繁体字>

#### 不空羼索觀音像

##### 重要文化財產

不空羼索觀音像（羼音「卷」）特點為八臂，強調觀音包容一切的慈悲菩薩形象。該像出自 8 世紀，原施彩繪，由整塊榿木雕成，工藝精細。雕像著裝簡樸、寫實，配飾寥寥，有力地表現了菩薩的慈悲為懷。

---

### <日本語仮訳>

#### 不空羼索観音像

##### 国重要文化財

この観音像は 8 本の腕を持っていることが特徴である。8 本の腕が、すべてを受け入れる慈悲の神としてのイメージをさらに強調している。8 世紀につくられ、もともとは彩色が施されていたこの像は、カヤの一木から精巧に彫り出されている。シンプルな服装と最小限の持物で、観音菩薩の慈愛に満ちた姿勢を効果的に伝えている。

【タイトル】 門跡尼寺法華寺

【想定媒体】 WEB

---

**<简体字>****門跡尼寺法華寺**

佛教在日本的传播过程中，法华寺的创立者光明皇后(701-760)的贡献举足轻重。门迹法华寺建在皇后父亲、显赫贵族藤原不比等(659-720)的大宅第内。光明皇后的丈夫圣武天皇(701-756)指定东大寺为“总国分寺”，光明皇后指定法华寺为“总国分尼寺”。13世纪至16世纪间，众多皇室和贵族女儿均入寺为尼修行。

“华”通“花”，法华一词可释义为“法之花”。光明皇后鼓励寺中女子习花道，亦即插花，法华寺御流作为日本花道流派之一延续至今。光明皇后虔心向佛，不仅照看寺中女子，更立志兼济世间不幸之人。她开设诊所，为孤儿和残障人士提供庇护所。传说她曾于寺中的“空風呂”（类似桑拿浴室）为上千病人洗涤污垢。此浴室1766年重建，至今仍存于寺院中。

寺中其他重要文物还有十一面观音像及维摩诘居士像，二者均为国宝。法华寺庭园以燕子花闻名，名列国家指定史迹。寺中本堂（正殿）、南大门、钟楼堂的建造历史都可追溯至17世纪前期。

---

**<繁体字>****門跡尼寺法華寺**

佛教在日本的傳播過程中，法華寺的創立者光明皇后（701-760）的貢獻舉足輕重。門跡法華寺建在皇后父親、顯赫貴族藤原不比等(659-720)的大宅第內。光明皇后的丈夫聖武天皇（701-756）指定東大寺為「總國分寺」，光明皇后指定法華寺為「總國分尼寺」。13世紀至16世紀間，眾多皇室和貴族女兒均入寺為尼修行。

「華」通「花」，法華一詞可釋義為「法之花」。光明皇后鼓勵寺中女子習花道，亦即插花，法華寺御流作為日本花道流派之一延續至今。光明皇后虔心向佛，不僅照看寺中女子，更立志兼濟世間不幸之人。她開設診所，為孤兒和殘障人士提供庇護所。傳說她曾於寺中的「空風呂」（類似三溫暖）為上千病人洗滌污垢。此浴室1766年重建，至今仍存於寺院中。

寺中其他重要文物還有十一面觀音像及維摩居士像，二者均為國寶。法華寺庭園以燕子花聞名，名列國家指定史跡。寺中本堂（正殿）、南大門、鐘樓堂的建造歷史都可追溯至17世紀前期。

---

## <日本語仮訳>

### 門跡尼寺法華寺

日本における仏教の普及において重要な役割を果たした光明皇后（701-760）が、有力な貴族であった父親の藤原不比等（659-720）の大邸宅があった場所に、門跡法華寺を建立した。その後、光明皇后の夫の聖武天皇（701-756）が東大寺を「総国分寺」と定めると、光明皇后は法華寺を「総国分尼寺」と定めた。13世紀から16世紀にかけて、皇族や貴族の娘たちが尼僧として法華寺に入った。

「法華寺」とは、ざっくりと「法の花の寺」と訳すことができる。光明皇后は尼寺の女性たちに生け花を実践するように勧め、法華寺御流の生け花の流派は今日まで続いている。非常に信心深い女性であった光明皇后は、女性を尼寺に入れることだけでなく、恵まれない人々を助けることも自らの務めであると考えていた。光明皇后は診療所を設立し、また孤児や障害者のための住居も整えた。皇后は、寺の境内につくった「からふろ」と呼ばれる浴室で、千人の病人の汚れを洗い落としたとされている。からふろは1766年に再建され、今も境内に立っている。

法華寺のその他の見どころとしては、十一面観音像や維摩居士像（いずれも国宝）、カキツバタの花で有名な国指定史跡の法華寺庭園。また17世紀はじめに建てられた本堂、南大門、鐘楼堂などがある。

【タイトル】十一面觀音像（国宝）

【想定媒体】WEB

---

### <简体字>

#### 十一面观音像

##### 国宝

法华寺之十一面观音像高1米，成像时间为平安时代(794-1185)前期。观音人称慈悲菩萨，大慈大悲，救苦救难，保佑世人免于病痛，安乐富足。佛头顶上11面表情各异，但最大的一面表情始终充满悲悯、安宁的力量。观音11面的由来众说纷纭，一说下方10面分别象征觉悟路上的不同层次，最顶上一面象征觉悟证果。

相传键陀罗（今阿富汗和巴基斯坦）国王于梦中得知，欲觅观音真身需崇拜日本皇后，于是派遣佛师赴日。佛师以光明皇后(701-760)为模本塑了3尊观音像，其中之一供奉于法华寺内。

此像用整块榿木雕刻而成，造型上独具特色。边框莲叶和莲花交错，表现法华寺创立者光明皇后欲踏出莲池，观音的右脚大脚趾朝向正上方，此造型在同类雕像上极为罕见。菩萨双臂纤长，头发栩栩如生，点缀以金属发饰。雕像原件藏于本堂（正殿）内小柜中，每年三次开帐供参拜，另有等尺寸复制件用于日常展示。

---

### <繁体字>

#### 十一面觀音像

##### 國寶

法華寺之十一面觀音像高1米，成像時間為平安時代（794-1185）前期。觀音人稱慈悲菩薩，大慈大悲，救苦救難，保佑世人免於病痛，安樂富足。佛頭頂上11面表情各異，但最大的一面表情始終充滿悲憫、安寧的力量。觀音11面的由來眾說紛紜，一說下方10面分別象征覺悟路上的不同層次，最頂上一面象征覺悟證果。

相傳犍陀羅（今阿富汗和巴基斯坦）國王於夢中得知，欲覓觀音真身需崇拜日本皇后，於是派遣佛師赴日。佛師以光明皇后（701-760）為模本塑了3尊觀音像，其中之一供奉於法華寺內。

此像用整塊榿木雕刻而成，造型上獨具特色。邊框蓮葉和蓮花交錯，表現法華寺創立者光明皇后欲踏出蓮池，觀音的右腳大腳趾朝向正上方，此造型在同類雕像上極為罕見。菩薩雙臂纖長，頭髮栩栩如生，點綴以金屬髮飾。雕像原件藏於本堂（正殿）內小櫃中，每年三次開帳供參拜，另有等尺寸複製件用於日常展示。

---

## <日本語仮訳>

### 十一面観音像

#### 国宝

法華寺の十一面観音は高さ1メートルで、平安時代（794-1185）初期の作である。慈悲の菩薩と呼ばれることも多く、人々を病気から守り、食べ物や富を確保する手助けをされると考えられている。11の顔は様々な表情をしているが、一番大きな顔は慈悲と静けさを湛えている。11の顔の意味には諸説あるが、悟りに至るまでの道筋の10の段階を表しており、11番目の一番上の顔が悟りの境地を示している、という解釈もそのひとつである。

伝承によると、ガンダーラ（現在のアフガニスタンとパキスタンに位置する古代の国）の王が夢の中で、真の観音を求めるのであれば、日本の皇后を崇拝するように、と告げられた。そこで、彼は一人の仏師を日本に派遣した。この仏師が光明皇后（701-760）をモデルとして3体の観音像を彫り、そのうちのひとつが法華寺に置かれているのだという。

カヤの一木造りのこの像は、いくつかの点で唯一無二の仏像である。蓮の葉と花が交互に縁取りをなすこの像は、法華寺の創始者である光明皇后が蓮の池から足を踏み出そうとしているところを表しているとされている。右足には角度がつけられていて、大きな爪先は上を向いており、前に足を踏み出そうとしているかのようである。これはこの種の仏像にはほとんど見られない表現である。また、腕は長く引き伸ばされ、生き生きとした髪の毛は金属の装飾で飾られている。オリジナルの像は通常は本堂の厨子の中に収められているが、毎年3回一般に向けて公開する。原寸大のレプリカは常時展示されている。



【タイトル】 法華寺庭園（国指定史跡）

【想定媒体】 WEB

---

<简体字>

**法华寺庭园**

**国家指定史迹**

这座秀美园林造于 17 世纪，园中一石一木均迁自京都的退位天皇仙洞御所庭园。此庭园以燕子花(Iris laevigata)美景闻名，每年春季，园中紫色花朵齐放，5 月是最佳赏花期。

---

<繁体字>

**法華寺庭園**

**國家指定史跡**

這座秀美園林造於 17 世紀，園中一石一木均遷自京都的退位天皇仙洞御所庭園。此庭園以燕子花（Iris laevigata）美景聞名，每年春季，園中紫色花朵齊放，5 月是最佳賞花期。

---

<日本語仮訳>

**法華寺庭園**

**国指定史跡**

この美しい庭園の石と植物は、京都の退位した天皇の住居の一部であった仙洞御所庭園から、17 世紀に運ばれてきたものである。この庭園はカキツバタ（Iris laevigata）の花が有名で、毎年春に一斉に紫色の花弁を開き、5 月に見頃を迎える。

【タイトル】 維摩居士像（国宝）

【想定媒体】 WEB

---

### <简体字>

#### 维摩诘居士像

##### 国宝

维摩诘为释迦牟尼佛在佛经中提及之富有的供养人。此尊工艺精美的雕像高约 90 厘米，成像于奈良时代(710-794)后期，应受到奈良兴福寺的维摩诘居士信仰影响。坐像细节一丝不苟，衣着表现写实流畅，口形张开，似在对信徒讲经说法。

研究者原本认为这尊雕像为干漆所制，通过 X 光和 CT 扫描影像检查后才确定为木雕。2017 年，维摩诘居士像被指定为国宝。

---

### <繁体字>

#### 維摩詰居士像

##### 國寶

維摩詰為釋迦牟尼佛在佛經中提及之富有的供養人。此尊工藝精美的雕像高約 90 厘米，成像於奈良時代（710-794）後期，應受到奈良興福寺的維摩詰居士信仰影響。坐像細節一絲不苟，衣著表現寫實流暢，口形張開，似在對信徒講經說法。

研究者原本認為這尊雕像為幹漆所製，透過 X 光和 CT 掃描影像檢查後才確定為木雕。2017 年，維摩詰居士像被指定為國寶。

---

### <日本語仮訳>

#### 維摩居士像

##### 国宝

この素晴らしい像は、維摩居士の像である。維摩居士は釈迦牟尼仏の裕福な後援者で、ヴィマラ・キールティとも呼ばれる。高さ約 90 センチメートルのこの像は、奈良時代（710-794）の後期に制作されたもので、奈良の興福寺における維摩居士信仰とも関係があると考えられている。この聖人像は細かなディテールまで精緻に彫り上げられている。衣の表現は写実的で流麗であり、また開いた口はまるで信者たちに向かってしゃべりかけているかのように見える。

当初、研究者たちは、この像は乾漆造だと考えていた。しかし、X 線や CT スキャンでの調査の結果、この像が木彫であることが専門家によって確認された。2017 年に国宝に指定されている。

【タイトル】 聖林寺・十一面觀音像（国宝）

【想定媒体】 WEB

---

### <简体字>

**圣林寺**

**十一面观音像**

**国宝**

这是一尊慈悲菩萨观音像，观音护佑世人免于病痛，安乐富足。佛头上方的11面表情各异，但最大的一面始终重弄蛮牛悲悯与安宁的力量。对于观音11面的来源众说纷纭，一说为下方10面各自象征通往觉悟路上的不同层次，最顶上一面象征觉悟证果。

这尊雕像制作于8世纪，以面容安详、衣饰精美著称。美国艺术史学者欧内斯特·费诺罗萨(Ernest Fenollosa,1853-1908)激赏它足以媲美断臂维纳斯等西方艺术名作。

雕像高209厘米。历经千余年，表面所敷金箔多已磨损，内里漆层和木质暴露于外。

此像原本供奉于大神神社的大御轮寺内，1868年日本政府下达神佛分离的法令，命分隔佛寺和神社，遂被移至近旁圣林寺。

---

### <繁体字>

**聖林寺**

**十一面觀音像**

**國寶**

這是一尊慈悲菩薩觀音像，觀音護佑世人免於病痛，安樂富足。佛頭上方的11面表情各異，但最大的一面始終重弄蠻牛悲憫與安寧的力量。對於觀音11面的來源眾說紛紜，一說為下方10面各自象征通往覺悟路上的不同層次，最頂上一面象征覺悟證果。

這尊雕像製作於8世紀，以面容安詳、衣飾精美著稱。美國藝術史學者歐內斯特·費諾羅（Ernest Fenollosa,1853-1908）激賞它足以媲美斷臂維納斯等西方藝術名作。

雕像高209公分。歷經千余年，表面所敷金箔多已磨損，內裏漆層和木質暴露於外。

此像原本供奉於大神神社的大禦輪寺內，1868年日本政府下達神佛分離的法令，命分隔佛寺和神社，遂被移至近旁聖林寺。

---

### <日本語仮訳>

**聖林寺**

## 十一面観音像

### 国宝

この作品は、慈悲の菩薩である観音の像である。観音は人々を病気から守り、食べ物や富を確保する手助けをされると考えられている。11 の顔は様々な表情をしているが、一番大きな顔は慈悲と静けさを湛えている。11 個の顔の意味には諸説あるが、悟りに至るまでの道筋の 10 の段階を表しており、11 番目の一番上についている顔が悟りの境地を示している、という解釈もそのひとつである。

8 世紀につくられたこの像は、その穏やかな表情、精緻な衣と持物は特筆すべきである。アメリカ人の美術史家アーネスト・フェノロサ（1853-1908）などの研究者たちは、この像をギリシャの彫刻作品「ミロのヴィーナス」などの西洋美術の傑作と並び評している。

高さ 209 センチメートルのこの観音像は、もともとは全身に金箔が貼られていたが、千年以上もの時間を経て、その多くは剥がれ落ちてしまい、漆と木製の芯が露出している。

十一面観音像はかつて大神神社の大御輪寺に祀られていた。1868 年、日本政府が仏教寺院と神道の神社の分離を命じたため、近くの聖林寺に移された。

【タイトル】 子安延命地藏

【想定媒体】 WEB

---

**<简体字>****子安延命地藏**

子安延命为地藏菩萨像。地藏菩萨救济众生，也是儿童守护者。此尊圣林寺供奉本尊源于18世纪时佛僧文春所刻的一尊木像。彼时文春身边妇女多遭难产之苦，其姊妹亦未能幸免。文春身负地藏木像，跋涉4年多，踏遍日本巡礼朝圣，为世间产妇祈福。巡礼完毕，文春将木像捐与圣林寺，如今寺中地藏菩萨像即以文春木像为范本制作的雕像。时至今日，前来寺中祈求安产的女信众仍络绎不绝。

---

**<繁体字>****子安延命地藏**

子安延命為地藏菩薩像。地藏菩薩救濟眾生，也是兒童守護者。此尊聖林寺供奉本尊源於18世紀時佛僧文春所刻的一尊木像。彼時文春身邊婦女多遭難產之苦，其姊妹亦未能幸免。文春身負地藏木像，跋涉4年多，踏遍日本巡禮朝聖，為世間產婦祈福。巡禮完畢，文春將木像捐與聖林寺，如今寺中地藏菩薩像即以文春木像為範本製作的雕像。時至今日，前來寺中祈求安產的女信眾仍絡繹不絕。

---

**<日本語仮訳>****子安延命地藏**

子安延命は地藏菩薩像である。地藏菩薩は衆生の救済者であり、子供の守護者でもある。この像は聖林寺の本尊であり、18世紀に、地域の女性たちの多くが難産に苦しんでいたため、僧の文春がこの像の木造版を制作した。文春の姉たちも難産に苦しめられたという。文春はその木彫の像を背中に背負って、日本全国を巡礼し、産婦のために祈った。4年を超える旅を終えて戻ってきた文春は、この木像を聖林寺に寄贈し、それをもとにして、現在の地藏菩薩像がつけられた。今日でも、この地藏のもとには多くの女性の参拝者が安産祈願のために訪れている。

【タイトル】如来荒神、毘沙門天、弁財天、不動明王の像

【想定媒体】WEB

---

### <简体字>

#### 如来荒神、毗沙門天、弁財天与不动明王像

圣林寺本尊子安延命地藏菩薩像身旁的这几尊雕像可称“神佛习合”，即佛教和神道教信仰融合的生动体现。在1868年政府下达政令要求分隔两者前，神佛习合现象普遍存在。此处如来荒神被塑造出一位多臂的女神，将佛教如来与神道教司掌火、炉灶与厨房的荒神合二为一，集温柔与暴烈于一身；佛教中守护四方的四天王之一毗沙門天的形象是身披铠甲的战士；弁財天既是佛教神女，也是主管智慧和音乐的神道教女神；不动明王则身披烈焰，怒气冲冲，这位佛教神话中的五大明王之一是日本真言宗的重要守护神。

#### 阿弥陀如来

寺中相传阿弥陀如来像成像于13世纪至14世纪间。阿弥陀如来居于西方净土，右侧有地藏菩薩像，左侧有观音菩薩像相随，二者应该都出自11至12世纪。

---

### <繁体字>

#### 如來荒神、毗沙門天、弁財天與不動明王像

聖林寺本尊子安延命地藏菩薩像身旁的這幾尊雕像可稱「神佛習合」，即佛教和神道教信仰融合的生動體現。在1868年政府下達政令要求分隔兩者前，神佛習合現象普遍存在。此處如來荒神被塑造出一位多臂的女神，將佛教如來與神道教司掌火、爐竈與廚房的荒神合二為一，集溫柔與暴烈於一身；佛教中守護四方的四天王之一毗沙門天的形象是身披鎧甲的戰士；弁財天既是佛教神女，也是主管智慧和音樂的神道教女神；不動明王則身披烈焰，怒氣沖沖，這位佛教神話中的五大明王之一是日本真言宗的重要守護神。

#### 阿彌陀如來

寺中相傳阿彌陀如來像成像於13世紀至14世紀間。阿彌陀如來居於西方淨土，右側有地藏菩薩像，左側有觀音菩薩像相隨，二者應該都出自11至12世紀。

---

### <日本語仮訳>

#### 如来荒神、毘沙門天、弁財天、不動明王の像

これらの像は、聖林寺の本尊である子安延命地蔵の近くに祀られており、仏教と神道の混淆（神仏習合）を示している。神仏習合は、1868年に日本政府が2つの宗教の分離を命じるまでは、ごく一般的なものであった。複数の腕を持つ女神として描かれる如来荒神は、仏陀（如来）の優しい性質と、火やかまど、台所を司る神道の神（荒神）の荒々しい性質を組み合わせた存在である。猛々しい鎧を身にまとった戦士の姿をしている毘沙門天は、四天王の一人である。四天王とは、4つの方位を守護する仏教の神である。仏教の菩薩でもあり、女神でもある弁財天は、知恵や音楽を司る。炎のような光背を背に、忿怒の表情を湛える不動明王は、仏教における五大明王の一人で、日本の仏教の一派である真言宗においては重要な守護神として位置付けられている。

### **阿弥陀如来**

お寺に伝わる伝説によると、阿弥陀如来は13世紀から14世紀にかけてつくられたと伝えられている。西方浄土に住むとされており、右の眷属は地蔵菩薩、左の眷属は観音菩薩で、11世紀から12世紀頃の作とされている。

【タイトル】 聖林寺

【想定媒体】 WEB

---

**<简体字>****圣林寺**

圣林寺为佛教真言宗寺院。公元 712 年，与皇室关系密切的权贵家族藤原氏兴建此寺，祈求家族繁荣。千百年来，圣林寺屡历火灾，频遭毁损，现有建筑均为 18 世纪时重建。今寺中所藏文物颇多，其中一尊 8 世纪的十一面观音像名列国宝。圣林寺所处的小仓山在日本文学中赫赫有名，登临可一览日本文明发祥地和佛教兴盛地古老大和地区的绝佳胜景。

从寺中远眺可见“箸墓”古坟，有研究认为该墓主人为 3 世纪时日本初代王朝女王卑弥呼。坟东侧即为日本最古老的神社之一——大神神社。

---

**<繁体字>****聖林寺**

聖林寺為佛教真言宗寺院。西元 712 年，與皇室關係密切的權貴家族藤原氏興建此寺，祈求家族繁榮。千百年來，聖林寺屢歷火災，頻遭毀損，現有建築均為 18 世紀時重建。今寺中所藏文物頗多，其中一尊 8 世紀的十一面觀音像名列國寶。聖林寺所處的小倉山在日本文學中赫赫有名，登臨可一覽日本文明發祥地和佛教興盛地古老大和地區的絕佳勝景。

從寺中遠眺可見「箸墓」古墳，有研究認為該墓主人為 3 世紀時日本初代王朝女王卑彌呼。墳東側即為日本最古老的神社之一——大神神社。

---

**<日本語仮訳>****聖林寺**

聖林寺は真言宗の寺であり、712 年に藤原氏の繁栄を祈願するための場所として創建された。藤原氏は皇室と深いつながりを持つ有力な氏族であった。何世紀にもわたって幾度もの火災に遭った聖林寺は、その建物のすべてが 18 世紀に再建されたものである。今日、この寺には数多くの宝物が収められている。そのうちのひとつである十一面観音像は、8 世紀につくられ、国宝に指定されている。日本の古代の文学によく登場する小倉山に位置する聖林寺からは、日本文明発祥の地であり、日本における仏教の起源ともなったかつての大和地方を望む、素晴らしい景色を見渡すことができる。



3 世紀の日本初の王朝の君主であった女王卑弥呼の墳墓（古墳）とされている「箸墓」も遠くに望むことができる。日本最古の神社のひとつである大神神社が鎮座する三輪山は、この古墳の東側に位置する。

【タイトル】法輪寺

【想定媒体】WEB

---

**<简体字>****法輪寺**

法輪寺又名三井寺，其创寺传说有二。一说因摄政王圣德太子(574-622)沉疴未愈，其子山背大兄王(?-643)以及其孙由义王为祈求太子康复兴建此寺。圣德太子是日本中央集权政府的开创者，确立了日本早期政体。另一说称法輪寺的创立人为两位来自古代朝鲜百济王国的僧僧圆明、开法师及本地人下冰新物。

开建年代虽未有定论，但7世纪时法輪寺确已落成，且规模广大远胜如今。13世纪前后，寺院渐衰，直至1645年，寺中大部分建筑被台风摧毁，只余一座三重塔继续矗立300年不倒。18世纪法輪寺日益复苏，寺中本堂（正殿）和讲堂得以重建。现今法輪寺所藏文物中包括一尊被指定为重要文化财产的十一面观音像。

---

**<繁体字>****法輪寺**

法輪寺又名三井寺，其創寺傳說有二。一說因攝政王聖德太子（574-622）沈疴未愈，其子山背大兄王（?-643）以及其孫由義王為祈求太子康復興建此寺。聖德太子是日本中央集權政府的開創者，確立了日本早期政體。另一說稱法輪寺的創立人為兩位來自古代朝鮮百濟王國的僧僧圓明、開法師及本地人下冰新物。

開建年代雖未有定論，但7世紀時法輪寺確已落成，且規模廣大遠勝如今。13世紀前後，寺院漸衰，直至1645年，寺中大部分建築被臺風摧毀，只余一座三重塔繼續矗立300年不倒。18世紀法輪寺日益復蘇，寺中本堂（正殿）和講堂得以重建。現今法輪寺所藏文物中包括一尊被指定為重要文化財產的十一面觀音像。

---

**<日本語仮訳>****法輪寺**

三井寺としても知られる法輪寺の創建には、2つの説が存在している。ひとつは、山背大兄王（643年没）とその息子の由義王が、山背大兄王の父親で、日本の建国につながる中央集権政府を樹立した摂政である聖徳太子（574-622）の病氣平癒を願って建立した、とするもの。もうひ

とつは、いずれも朝鮮の百済王国からやってきた僧の圓明と開法師、そして在家の下氷新物の3人が集まって法輪寺をつくった、というものである。

法輪寺の創建の年代は不明だが、7世紀までには完成し、当時は現在よりも規模の大きな寺であった。13世紀ごろから衰退が始まり、1645年には台風によって伽藍の建物がほとんどすべて倒壊したが、三重塔だけが残り、その後も3世紀にわたってそのままの姿で立ち続けている。法輪寺は18世紀に再興され、本堂と講堂が再建された。今日、法輪寺には、国重要文化財に指定されている十一面観音像をはじめ、数多くの宝物が収められている。

【タイトル】十一面觀音像（国重要文化財）

【想定媒体】WEB

---

### <简体字>

#### 十一面观音像

##### 国家重要文化财产

观音又称慈悲菩萨，信能护佑世人免于病痛、安乐富足。立于佛头顶的 11 面表情各异，或怒或慈，背面还有笑容。此观音像主头面容独具特点，表情生动且眼颇大。观音 11 面之来由众说纷纭，一说认为下方 10 面象征觉悟路上的不同层次，最顶上一面则象征觉悟证果。

据考证，该像制作于 10 世纪平安时代(794-1185)，高 360 厘米，主体连同底座采用整块杉木雕刻而成，只在左前臂和头顶 11 面使用他木。

---

### <繁体字>

#### 十一面觀音像

##### 國家重要文化財產

觀音又稱慈悲菩薩，信能護佑世人免於病痛、安樂富足。立於佛頭頂的 11 面表情各異，或怒或慈，背面還有笑容。此觀音像主頭面容獨具特點，表情生動且眼頗大。觀音 11 面之來由眾說紛紜，一說認為下方 10 面象征覺悟路上的不同層次，最頂上一面則象征覺悟證果。

據考證，該像製作於 10 世紀平安時代（794-1185），高 360 公分，主體連同底座采用整塊杉木雕刻而成，只在左前臂和頭頂 11 面使用他木。

---

### <日本語仮訳>

#### 十一面觀音像

##### 国重要文化財

この像は、慈悲の菩薩として知られている観音の像である。観音は人々を病気から守り、食べ物や富を確保する手助けをすると考えられている。11 の顔は、怒り、慈悲、そして後ろの笑顔など、様々な表情を見せる。一番大きな顔は生き生きとした表情と大きな瞳が特徴。11 個の顔の意味には諸説あるが、悟りに至るまでの道筋の 10 の段階を表しており、一番上についている顔が悟りの境地を示している、という解釈もそのひとつである。

この像は平安時代（794-1185）にあたる10世紀につくられたと考えられている。高さは360センチメートルあり、像の胴体と台座は一木の杉の無垢材から彫り出されている。左腕の前腕と11の小さな頭は別の木を継ぎ合わせている。

【タイトル】 薬師如来像（国重要文化財）

【想定媒体】 WEB

---

### <简体字>

#### 药师如来像

#### 国家重要文化财产

这尊药师如来像法轮寺供奉本尊，据传为现今仅存的飞鸟时代(552-645)木雕佛像。药师如来是疗愈百病的菩萨。雕像面容温柔慈祥，双掌宽大；右手结施无畏印，象征无所畏怖，护佑众生，左手结与愿印，象征成就众生祈求。

---

### <繁体字>

#### 藥師如來像

#### 國家重要文化財產

這尊藥師如來像法輪寺供奉本尊，據信為現今僅存的飛鳥時代（552-645）木雕佛像。藥師如來是治愈百病的菩薩。雕像面容溫柔慈祥，雙掌寬大；右手結施無畏印，象征無所畏怖，護佑眾生，左手結與願印，象征成就眾生祈求。

---

### <日本語仮訳>

#### 薬師如来像

#### 国重要文化財

これは薬師如来（癒しの仏）の像で、法輪寺の本尊である。薬師如来は、苦しむ者を仏教の教えによって癒す、癒しの仏である。飛鳥時代（552-645）につくられた木製の如来像としては、現存する唯一のものであると考えられており、非常に貴重な仏像である。この像の顔は柔和な表情をしており、手は比較的大きい。右手は恐れを取り除き、衆生を守護する施無畏印のかたち、左手は願いを聞きとどけ、成就させる与願印が結ばれている。

【タイトル】 三重塔

【想定媒体】 WEB

---

**<簡体字>****三重塔**

塔在日本佛教中通常被当作崇拜对象，内存佛陀遗骨舍利，等同释迦牟尼佛纪念碑。旧法轮寺塔 1944 年被雷电击中后烧毁。为重修宝塔，寺院发起募资，广得本地信徒和八方群众支助，作家幸田文(1904-1990)等名人亦积极参与。新塔继续沿用飞鸟时代(552-645)样式，1975 年竣工，当年从火灾中抢救出来的圣物匣仍保留在塔中。

---

**<繁体字>****三重塔**

塔在日本佛教中通常被当作崇拜对象，内存佛陀遗骨舍利，等同释迦牟尼佛纪念碑。旧法轮寺塔 1944 年被雷电击中后烧毁。为重修宝塔，寺院发起募资，广得本地信徒和八方群众支助，作家幸田文（1904-1990）等名人亦积极参与。新塔继续沿用飞鸟时代（552-645）样式，1975 年竣工，当年从火灾中抢救出来的圣物匣仍保留在塔中。

---

**<日本語仮訳>****三重塔**

日本の仏教における塔は崇拜の対象であり、しばしばその内部には仏舎利という遺物が収められ、釈迦牟尼仏の記念碑とも見なされる。法輪寺創建時の三重塔は、1944 年に落雷により破壊され、法輪寺は再建のために募金活動を開始した。この活動は地元の信者や一般の人々、さらには作家の幸田文（1904-1990）などの有名人からも大きな支援を集めた。塔は飞鸟時代（552-645）当初の様式に再建され 1975 年に完成した。現在この塔には、当時から収蔵されていて火災から救い出された遺物が収められている。

【タイトル】 虚空藏菩薩像（国重要文化財）

【想定媒体】 WEB

---

### <简体字>

#### 虚空藏菩薩像

#### 国家重要文化財

虚空藏菩薩是佛教神话中掌管宇宙的菩薩。“虚空藏”意为“如宇宙般拥有无限智慧和慈悲之心的藏”，与救济众生、守护儿童及旅人的地藏菩薩(“如大地般以无限心包容众生的藏”)对应。该雕像历史可追溯至飞鸟时代(552-645)，原为观音造像。菩薩像立于三重莲花座上，衣纹刻划精细。

---

### <繁体字>

#### 虚空藏菩薩像

#### 國家重要文化財

虚空藏菩薩是佛教神話中掌管宇宙的菩薩。「虚空藏」意为「如宇宙般拥有无限智慧和慈悲之心的藏」，與救濟眾生、守護兒童及旅人的地藏菩薩(「如大地般以无限心包容眾生的藏」)對應。該雕像歷史可追溯至飛鳥時代（552-645），原為觀音造像。菩薩像立於三重蓮花座上，衣紋刻劃精細。

---

### <日本語仮訳>

#### 虚空藏菩薩像

#### 国重要文化財

仏教神話において宇宙と関連づけられている虚空藏菩薩の像である。「虚空藏」とは「宇宙のような無限の智慧と慈悲の心が収まっている蔵」といったような意味で、すべての衆生の救済者にして子供や旅人の守護者でもある地藏菩薩（「大地のように衆生を無限の心で包む蔵」）と対をなす存在である。飛鳥時代（552-645）につくられたこの虚空藏菩薩は、もともとは観音菩薩像として彫られたものである。3層になった蓮の花の台座の上に立ち、衣のひだは細かい彫りで表現されている。



【タイトル】海龍王寺・十一面觀音像（国重要文化財）

【想定媒体】WEB

---

### <简体字>

#### 海龙王寺

#### 十一面观音像

#### 国家重要文化财产

观音又称慈悲菩萨，护佑世人免遭病痛，安乐富足。此尊观音像为海龙王寺本尊菩萨。佛头上 11 面表情各异，但最大的一面始终予人以悲悯与安宁的力量。关于观音 11 面的原由众说纷纭，一说下方 10 面各自象征觉悟路上的不同层次，最上方一面则象征觉悟证果。

此尊观音像制作于镰仓时代(1185-1333)，以一尊光明皇后(701-760)委任雕刻的十一面观音像为范本。光明皇后虔心向佛，不仅兴建法华寺，亦是东大寺和兴福寺等重要寺院的支助人。

---

### <繁体字>

#### 海龍王寺

#### 十一面觀音像

#### 國家重要文化財產

觀音又稱慈悲菩薩，護佑世人免遭病痛，安樂富足。此尊觀音像為海龍王寺本尊菩薩。佛頭上 11 面表情各異，但最大的一面始終予人以悲憫與安寧的力量。關於觀音 11 面的原由眾說紛紜，一說下方 10 面各自象征覺悟路上的不同層次，最上方一面則象征覺悟證果。

此尊觀音像製作於鎌倉時代（1185-1333），以一尊光明皇后（701-760）委任雕刻的十一面觀音像為範本。光明皇后虔心向佛，不僅興建法華寺，亦是東大寺和興福寺等重要寺院的支助人。

---

### <日本語仮訳>

#### 海龍王寺

#### 十一面觀音像

#### 国重要文化財

慈悲の菩薩としても知られるこの観音像は、海龍王寺の本尊である。観音は人々を病気から守り、食べ物や富を確保する手助けをされると考えられている。11 の顔は様々な表情をしているが、一番大き

な顔は慈悲と静けさを湛えている。11 個の顔の意味には諸説あるが、悟りに至るまでの道筋の 10 の段階を表しており、11 番目の一番上についている顔が悟りの境地を示している、という解釈もそのひとつである。

この像は鎌倉時代（1185-1333）につくられた。熱心な仏教徒であり、法華寺を創建し、海龍王寺、東大寺、興福寺といった寺院の支援者であった光明皇后（701-760）の勅願により刻まれた十一面観音の像をもとにしている。

【タイトル】五重塔（五重小塔）（国宝）

【想定媒体】WEB

---

### <简体字>

#### 五重塔（五重小塔）

##### 国宝

五重塔据说是日本最小、最古老的室内宝塔，历史可回溯至天平时代(710-794)。此塔原在海龙王寺东金堂和西金堂各有一座，现仅存其一。塔高4米，体量远小于其他高达10多米的室外五重塔，或为工匠根据寺内有限空间打造。为供近距离观察，这座塔展现出卓越的工艺水准，屋顶和屋檐无不精雕细琢。与日本所有佛塔一样，此塔也等同佛陀纪念碑。

---

### <繁体字>

#### 五重塔（五重小塔）

##### 國寶

五重塔據說是日本最小、最古老的室內寶塔，歷史可回溯至天平時代（710-794）。此塔原在海龍王寺東金堂和西金堂各有一座，現僅存其一。塔高4公尺，體量遠小於其他高達10多公尺的室外五重塔，或為工匠根據寺內有限空間打造。為供近距離觀察，這座塔展現出卓越的工藝水準，屋頂和屋檐無不精雕細琢。與日本所有佛塔一樣，此塔也等同佛陀紀念碑。

---

### <日本語仮訳>

#### 五重塔（五重小塔）

##### 国宝

天平時代（710-794）につくられたこの塔は、日本の屋内の塔としては最も小さく、そして最も古いものとされている。海龍王寺の東金堂と西金堂にそれぞれ収められていた一対の塔のうち、この塔だけが現存している。高さは4メートル。屋外の五重塔は10メートル以上の高さがあるのが一般的だが、空間の制限によりこのサイズとなったと推察される。近くで見るとを想定しているため、この塔の屋根や軒の細かい彫りには卓越した職人の技が駆使されている。すべての仏教寺院の塔と同様に、この塔も仏陀の記念碑と見なされている。

【タイトル】海龍王寺

【想定媒体】WEB

---

**<简体字>****海龙王寺**

海龙王寺建于飞鸟时代(552-645)，供奉佛教护法天神毗沙门天。朝中权贵藤原不比等(659-720)绕寺建造宅第，形成合围。公元731年，其女光明皇后(701-760)更寺名为“海龙王寺”。

据早期相关文献记载，8世纪的佛僧玄昉对该寺历史影响深远。玄昉作为留学僧，奉敕渡海入唐学佛求经。归国途中，所乘船只遭遇风暴，玄昉不断念诵《海龙王经》等经文终得以脱险，携带5000卷珍贵佛经平安返回海龙王寺。他出任寺院住持，并在此创立日本首所写经场，寺院名称也由《海龙王经》而来。此后千余年，海龙王寺逐步衰落，经历应仁之乱(1467-1477)、庆长地震(1614)以及19世纪70年代的废佛毁寺运动等多次破坏后幸存至今。

最近一次对海龙王寺的翻修复兴在第二次世界大战后。现寺中存有多件国家重要文化财产，包括十一面观音像和五重塔。许多远渡重洋或出国留学行前都要来寺祈求平安。

---

**<繁体字>****海龍王寺**

海龍王寺建於飛鳥時代（552-645），供奉佛教護法天神毗沙門天。朝中權貴藤原不比等（659-720）繞寺建造宅第，形成合圍。公元731年，其女光明皇后（701-760）更寺名為「海龍王寺」。

據早期相關文獻記載，8世紀的佛僧玄昉對該寺歷史影響深遠。玄昉作為留學僧，奉敕渡海入唐學佛求經。歸國途中，所乘船隻遭遇風暴，玄昉不斷念誦《海龍王經》等經文終得以脫險，攜帶5000卷珍貴佛經平安返回海龍王寺。他出任寺院住持，並在此創立日本首所寫經場，寺院名稱也由《海龍王經》而來。此後千余年，海龍王寺逐步衰落，經歷應仁之亂（1467-1477）、慶長地震（1614）以及1870年代的廢佛毀寺運動等多次破壞後幸存至今。

最近一次對海龍王寺的翻修復興在第二次世界大戰後。現寺中存有多件國家重要文化財產，包括十一面觀音像和五重塔。許多遠渡重洋或出國留學者行前都要來寺祈求平安。

---

**<日本語仮訳>**

## 海龍王寺

海龍王寺の創建は飛鳥時代（552-645）であり、当初は仏教の守護神である毘沙門天を祀っていた。宮廷の有力貴族であった藤原不比等（659-720）が、この寺の敷地を取り囲むように住居をつくっている。731年に不比等の娘である光明皇后（701-760）が、寺の名前を改めて海龍王寺とした。

寺にまつわる歴史で重要な重要な役割を果たすのが、18世紀の仏僧、玄昉。玄昉は中国の唐王朝へと渡った留学僧である。唐からの帰路、彼が乗った船団が激しい嵐に襲われたが、『海龍王経』を含む経を唱え続けた結果、玄昉は生き残ることができ、5,000巻の貴重な経典を中国から持ち帰り、海龍王寺にもたらした。玄昉は海龍王寺の住職となり、ここに日本初の写経場を設立した。それ以来、海龍王寺は、応仁の乱（1467-1477）や1614年の慶長地震、また1870年代初期の廃仏毀釈運動など、幾度かの衰退の時期を乗り越えてきた。

最近では、第二次世界大戦後に復興が進められた。今日、この寺には、十一面観音像や五重塔など、数多くの国重要文化財が収められている。海を越えての旅行や海外留学での安全を祈願する参拝客で賑わっている。

|      |     |      |                   |
|------|-----|------|-------------------|
| 地域番号 | 023 | 協議会名 | 一般社団法人 四国八十八ヶ所霊場会 |
|------|-----|------|-------------------|

解説文一覧

| NO.     | スポット名 (タイトル)   | 中国語文字数 | 想定媒体 |
|---------|----------------|--------|------|
| 023-001 | 四国遍路の歴史        | 1050   | パンフ  |
| 023-002 | 空海-弘法大師        | 575    | パンフ  |
| 023-003 | 同行二人           | 240    | パンフ  |
| 023-004 | お遍路の心得         | 430    | パンフ  |
| 023-005 | お遍路のマナー        | 390    | パンフ  |
| 023-006 | 寺院での参拝         | 840    | パンフ  |
| 023-007 | 読経             | 450    | パンフ  |
| 023-008 | 御朱印と墨書き        | 555    | パンフ  |
| 023-009 | 御影             | 330    | パンフ  |
| 023-010 | 四国遍路の服装と装備     | 1465   | パンフ  |
| 023-011 | 四国遍路の縮小版「お砂踏み」 | 440    | パンフ  |
| 023-012 | 参加にあたって        | 395    | パンフ  |
| 023-013 | 四国遍路とは         | 360    | パンフ  |

【タイトル】 四国遍路の歴史

【想定媒体】 パンフレット

---

**<簡体字>****四国遍路历史**

四国自 1000 多年前就已成为朝圣之地。在古代、四国岛是遥不可及的**边境之地**，从任何方向都**难以到达**。而这种地理位置特征却吸引了苦行者，他们**试图通过**在**远离文明、与世隔绝的艰难条件下长期进行精神修炼**。

相传，这些苦行者中的一位便是出身四国的高僧空海<sup>\*</sup>（774-835；**谥号弘法大师**），他是日本佛教真言宗的**创始人**，据说在 9 世纪时就曾**巡游四国岛**。后来，空海的弟子们便开始追随大师的脚步。关于朝圣之旅的最早**记录**可以追溯到 12 世纪，当时只有少数非常**虔诚的僧侣进行这项修行**。人们在与空海有关的地方兴建了寺庙，到 15 世纪，**这些寺庙的数量已经超过了 100 座**。“**八十八处灵场**”最早被提及也正是在这个时期，但**选择这个数字的理由并不完全清楚**，在佛教教义中，世人皆受八十八种世俗欲望的**困扰**，这或许是最常见的解释。

今天人们所说的“四国遍路”出现在江户时代(1603-1867)，那是一段乱世之后的**和平时期**，文化和宗教都欣欣向荣。1687 年，在家僧真念出版了一本四国巡礼之路的指南，他一生中曾经 20 多次造访四国和**岛上众多寺庙**。《四国遍礼道指南》是第一本描述四国**八十八处灵场巡礼路线的书籍**，书中**为每座寺庙都编了番号**，并为巡礼者提供了翔实有用的信息。真念把推动四国遍路大众化作为**一生的奋斗目标**：他在四国**岛上安置了大约 200 座石碑**，指引着巡礼者从一座寺庙走向另一座。在他和那些志同道合的**僧侣们共同努力下**，这**八十八处考验信仰的朝圣地慢慢为普通民众所知**，四国遍路也**逐渐成为任何人都可以体验的旅程**。

即便**进入江户时代**，巡礼仍然需要充分的**心理准备和资金**，但在**寻找救赎、宽恕或生命的意义**，以及渴望逃避疾病或迫害的人们心中，四国遍路的**受欢迎度从未衰减**。当时幕府的政策也恰好**推波助澜**：在江户时代，一般禁止普通人离开他们的居住地，巡礼者却可例外。全国各地的信徒建立了以**巡礼为中心的信徒会**，**汇集众人之力**，让一两名成员能够完成“一生一次”的四国遍路之旅。随着**时间推移**，巡礼的**受欢迎程度也在发生变化**，虽然这种**热度在社会动荡和战争时期有所下降**，但其核心本质自 17 世纪以来**从未改变**。如今，《四国遍礼道指南》中**记载的寺庙大部分依然在八十八处灵场之列**，而**无论巡礼者是步行、自驾还是坐列车**，真念的路标依然在**为他们指示着方向**。

※空海：空海出生于赞岐（今香川县）。31岁时，他作为遣唐使前往长安，在青龙寺跟随密宗第七代祖师惠果学习。两年后，他回到日本，开创真言宗，并开辟了日本佛教圣地高野山。今天，中国西安的青龙寺里依然矗立着中日共建的空海纪念碑，周围种植了大片的樱花林。

---

## <繁体字>

### 四國遍路歷史

四國自 1000 多年前就已成為朝聖之地。在古代，四國島是遙不可及的邊境之地，從任何方向都難以到達。而這種地理位置特徵卻吸引了苦行者，他們試圖通過在遠離文明、與世隔絕的艱難條件下長期進行精神修煉。

相傳，這些苦行者中的一位便是出身四國的高僧空海\*（774-835；諡號弘法大師），他是日本佛教真言宗的創始人，據說在 9 世紀時就曾巡遊四國島。後來，空海的弟子們便開始追隨大師的腳步。關於朝聖之旅的最早記錄可以追溯到 12 世紀，當時只有少數非常虔誠的僧侶進行這項修行。人們在與空海有關的地方興建了寺廟，到 15 世紀，這些寺廟的數量已經超過了 100 座。「八十八處靈場」最早被提及也正是在這個時期，但選擇這個數字的原因並不完全清楚，在佛教教義中，世人皆受八十八種世俗慾望的困擾，這或許是最常見的解釋。

今天人們所說的「四國遍路」出現在江戶時代（1603-1867），那是一段亂世之後的和平時期，文化和宗教都蓬勃發展。1687 年，在家僧真念出版了一本四國朝聖之路的指南，他一生中曾經 20 多次造訪四國和島上眾多寺廟。《四國遍禮道指南》是第一本描述四國八十八處靈場朝聖路線的書籍，書中為每座寺廟都編了番號，並為朝聖者提供了翔實有用的資訊。真念把推動四國遍路大眾化作為一生的奮鬥目標：他在四國島上安置了大約 200 座石碑，指引著朝聖者從一座寺廟走向另一座。在他和那些志同道合的僧侶們共同努力下，這八十八處考驗信仰的朝聖地慢慢為普羅大眾所知，四國遍路也逐漸成為任何人都可以體驗的旅程。

即便進入江戶時代，朝聖仍然需要充分的心理準備和資金，但在尋找救贖、寬恕或生命的意義，以及渴望逃避疾病或迫害的人們之間，四國遍路的人氣程度從未減弱。當時幕府的政策也恰好推波助瀾：在江戶時代，一般禁止普通人離開他們的居住地，朝聖者卻可例外。全國各地的信徒建立了以朝聖為中心的信徒會，彙集眾人之力，讓一兩名成員能夠完成「一生一次」的四國遍路之旅。隨著時間推移，朝聖的受歡迎程度也在發生變化，雖然熱度在社會動盪和戰爭時期有所下降，但其核心本質自 17 世紀以來從未改變。如今，《四國遍禮道指南》中記載的寺廟大部分依然在八十八處靈場之列，而無論朝聖者是步行、開車還是坐列車，真念的路標依然為他們指示著方向。

※空海：空海出生於贊岐（今香川縣）。31 歲時，他作為遣唐使前往長安，在青龍寺跟隨密宗第七代祖師惠果學習。兩年後，他回到日本，開創真言宗，並開闢了日本佛教聖地高



野山。今天，中國西安的青龍寺裡依然矗立著中日共建的空海紀念碑，周圍種植了大片的櫻花林。

---

## <日本語仮訳>

### 四国遍路の歴史

四国は、1,000 年以上前から巡礼の地とされてきました。古代においては、四国はどの方角からもアクセスが難しい辺境の地でした。そのため、文明から遠く離れた世界の果てで、厳しい環境に身を置いて長期間過ごすことで精神を鍛えようとした修験者たちにとって、魅力的な場所だったのです。

そのうちの一人が、四国出身の仏僧で 9 世紀に四国を巡ったと言われる真言宗の開祖である空海※（774-835、死後は弘法大師として知られる）と伝えられています。空海の弟子たちは、弘法大師の足跡を辿るようになりました。信仰心の篤い少数の僧によって行われていたその巡礼の最も初期の記録は、12 世紀まで遡ります。空海ゆかりの地には寺が建てられ、15 世紀になるとその数は 100 以上を数えるようになりました。初めて八十八ヶ所巡礼について記録されたのもこの時代ですが、何故八十八という数字が選ばれたのか、完全には明らかになっていません。仏教の教えで、人間は八十八の煩悩に悩まされるという理由が最も一般的です。

今日知られているような「四国遍路」が確立したのは、乱世の幕が上がり、平和が続き文化や宗教の追求が花開いた江戸時代（1603-1867）のことでした。1687 年には、生涯に 20 回以上も四国とその寺を訪れた在家僧の真念が、巡礼者向けの四国の案内書を出版しました。『四國遍禮道指南』と題されたこの案内書は、四国各地の八十八ヶ所の寺を巡るルートを、寺に番号を振った上で、巡礼者に役立つ情報を記した最初の本です。真念は遍路の普及をライフワークとして、四国各地に約 200 もの石の標識を設置して、巡礼者が寺から次の寺に向かう際の道しるべとしました。彼の努力や彼と志を同じくする僧たちによって、信仰心が試される八十八ヶ所巡礼は庶民の間でも知られるようになり、お遍路は次第に誰もが取り組むことのできる旅となりました。

江戸時代に入ってもお遍路を行うには相当の覚悟と資金が必要でしたが、救いや許し、人生の意味を探し求めたり、病や迫害から逃れたいと願ったりする人々の間で、お遍路の人気は衰えることはありませんでした。幕府の政策もその人気の向上に一役買っていました。江戸時代、庶民は基本的に居住地から離れることは許されませんでした。巡礼者には例外が認められたのです。全国各地の信仰心の篤い人々が巡礼に焦点を絞った信徒会を結成し、1 人または 2 人の信徒が一生に一度の四国巡礼の旅に出られるよう共同出資していました。お遍路の人気は時代とともに変化し、社会不安や戦争の時期には人気は衰えましたが、その本質は 17 世紀からあまり変わっていません。『四國遍禮道指南』に掲載された寺のほとんどが今でも八十八ヶ所霊場に名を連ねています。また、真念の道しるべは徒歩、車、電車のどの手段で巡礼をする場合でも、今なお遍路の目印となっています。

※空海は讃岐（現在の香川県）で生まれました。31 歳のときに、遣唐使として長安に渡り、青龍寺で密教第七祖・恵果大師に師事しました。2 年後に帰国した彼は、真言宗を開き、高野山で日本仏教の聖地を開創しました。現在、中国西安の青龍寺には、日中両国で建てた空海の記念碑があり、植えられた多くの桜の木に囲まれています。



【タイトル】 空海—弘法大師

【想定媒体】 パンフレット

---

**<簡体字>****空海—弘法大师**

佛教高僧空海(774-835)被认为是四国遍路的开创者，也是巡礼者在巡行八十八处灵场时会反复遇见的一位重要人物。空海俗姓佐伯，出生于现在的善通寺（第75处灵场）所在地赞岐（今香川县）的一个贵族家庭，对佛教有着浓厚的兴趣。31岁时，他作为遣唐使前往长安，在青龙寺跟随密宗第七代祖师惠果学习。现在中国西安的青龙寺里依然矗立着中日共建的空海纪念碑，周围种植了大片的樱花林。空海在中国主要学习密宗教义，两年后回到日本开创了佛教真言宗，并且一生中陆续取得了许多其他的伟大成就。比如，他在今天和歌山县的高野山建立了寺院，如今这里拥有大量寺院和修行建筑群，是真言宗最重要的圣地之一。空海的丰功伟绩为世人称颂，在死后获得了“弘法大师”的谥号。

对于虔诚的佛教徒而言，参与四国遍路巡礼的主要目的在于追随弘法大师的脚步，在纪念大师的同时得到他的祝福和护佑。八十八处灵场的每一座寺庙都有一座供奉弘法大师的大师堂和一座供奉本尊的本堂（正殿），巡礼者会在这两个殿阁奉上香烛并祈祷。大多数灵场都不乏各自独有的传说，讲述着弘法大师曾展示的奇迹。比如，在第24处灵场高知县最御崎寺的一个故事中，大师向当地农民化缘芋头时遭到了拒绝，对方谎称自己的芋头是石头，结果大师把这个地区所有的芋头都变成了石头；而在第84处灵场香川县屋岛寺也有一则逸闻，据说大师在一夜之间就建成了寺庙本堂。

---

**<繁体字>****空海—弘法大師**

佛教高僧空海（774-835）被認為是四國遍路的開創者，也是朝聖者在巡行八十八處靈場時會反覆遇見的一位重要人物。空海俗姓佐伯，出生於現在的善通寺（第75處靈場）所在地贊岐（今香川縣）的一個貴族家庭，對佛教有著濃厚的興趣。31歲時，他作為遣唐使前往長安，在青龍寺跟隨密宗第七代祖師惠果學習。現在中國西安的青龍寺裡依然矗立著中日共建的空海紀念碑，周圍種植了大片的櫻花林。空海在中國主要學習密宗教義，兩年後回到日本開創了佛教真言宗，並陸續取得了許多其他的偉大成就。比如，他在今天和歌山縣的高野山建立了寺院，如今這裡擁有大量寺院和修行建築群，是真言宗最重要的聖地之一。空海一生的豐功偉績為世人稱頌，死後獲得了「弘法大師」的諡號。

對於虔誠的佛教徒而言，參與四國遍路朝聖的主要目的在於追隨弘法大師的腳步，在紀念大師的同時得到他的祝福和護佑。八十八處靈場的每一座寺廟都有一座供奉弘法大師的大師堂，也會有一座供奉本尊的本堂（正殿），朝聖者會在這兩個殿閣奉上海燭並祈禱。大多數靈場都不乏各自獨有的傳說，講述著弘法大師曾展示的奇跡。比如，在第 24 處靈場高知縣最御崎寺的一個故事中，大師向當地農民化緣芋頭時遭到了拒絕，對方謊稱自己的芋頭是石頭，結果大師把這個地區所有的芋頭都變成了石頭；而在第 84 處靈場香川縣屋島寺也有一則逸聞，據說大師在一夜之間就建成了寺廟本堂。

---

## <日本語仮訳>

### 空海-弘法大師

仏僧の空海（774-835）は四国遍路の創始者とされ、八十八ヶ所靈場をめぐる空海に度々出会います。現在の善通寺（第 75 番札所）の地で、讃岐地方（現在の香川県）の貴族だった佐伯家に生まれた空海は、仏教に深い関心を抱くようになりました。31 歳のときに、遣唐使として長安に渡り、青龍寺で密教第七祖・恵果大師に師事しました。現在、中国西安の青龍寺には、日中両国で建てた空海の記念碑があり、植えられた多くの桜の木に囲まれています。2 年間中国で密教の教えを中心に学びました。日本に戻って真言宗を開いた空海は、ほかにもその生涯において多くの偉業を成し遂げました。例えば、現在の和歌山県の高野山に建立した僧院は、現在では寺や僧院が数多く立ち並ぶ真言宗の最も重要な聖地の 1 つとなっています。こうした偉業が認められ、死後に「弘法大師」という諡号が与えられました。

信仰心の篤い仏教徒にとっての四国遍路の主な目的は、弘法大師の足跡を辿り、偉大な師をたたえてその加護を得ることです。八十八ヶ所の札所にはそれぞれ、弘法大師を祀る大師堂と、寺の本尊が安置されている本堂があります。寺では、巡礼者はろうそくに火をつけて線香をあげ、両方のお堂で祈るのが一般的です。また、八十八ヶ所靈場の多くには、弘法大師が起こした奇跡にまつわる伝説が伝えられています。例えば、高知県の第 24 番札所の最御崎寺には、地元の農民が弘法大師に芋を石だと嘘を言い与えなかったため、弘法大師が地域の芋を全部石に変えたという言い伝えがあります。また、香川県の第 84 番札所の屋島寺には、弘法大師が本堂を一晩で建てたという逸話が残っています。

【タイトル】 同行二人

【想定媒体】 パンフレット

---

### <簡体字>

#### 同行二人

四国遍路巡礼者所戴斗笠、所持手杖上都写有“同行二人”四个汉字。这代表了一种信念——被八十八处灵场共同供奉的四国遍路开创者弘法大师，始终会在精神上一路陪伴着巡礼者，与他们同行。人们相信，弘法大师尽心守护着所有巡礼者，减轻他们的痛苦，并在他们遭遇困难时伸出援助之手。巡礼者的手杖称“金刚杖”，被认为是弘法大师精神的具象化身，须慎重对待。巡礼者结束一天行程后的必修课之一便是清洗金刚杖的杖尖。在古代，巡礼者每晚投宿时都会这样做，这象征着在给自己洗脚之前，先为弘法大师洗一下“脚”。

---

### <繁体字>

#### 同行二人

四國遍路朝聖者所戴斗笠、所持手杖上都寫有「同行二人」四個漢字。這代表了一種信念——被八十八處靈場共同祭祀的四國遍路開創者弘法大師，始終會在精神上一路陪伴著朝聖者，與他們同行。人們相信，弘法大師盡心守護著所有朝聖者，減輕他們的痛苦，並在他們遭遇困難時伸出援助之手。朝聖者的手杖稱「金剛杖」，被認為是弘法大師精神的具象化身，須慎重對待。朝聖者結束一天行程後的必修課之一便是清洗金剛杖的杖尖。在古代，朝聖者每晚投宿時都會這樣做，這象徵著在給自己洗腳之前，先為弘法大師洗一下「腳」。

---

### <日本語仮訳>

#### 同行二人

四国のお遍路が被る笠や携帯する杖には、「同行二人」という言葉が書かれています。これは、巡礼者には常に、お遍路の創始者と考えられている僧で八十八カ所の全寺に祀られている弘法大師の魂が寄り添っているという信念を表したものです。弘法大師はあらゆる巡礼者を見守り、苦痛を和らげて困難な時には救いの手を差し伸べると考えられています。「金剛杖」と呼ばれる杖は弘法大師の魂が形になったものとされ、巡礼者はこの杖を丁寧に扱うことが求められます。一日の終わりに杖の先を

洗うこともそのうちのひとつです。昔の巡礼者は、宿で一泊する際に、自分の足を洗うより先に弘法大師の「足」を洗うという象徴的な意味を込めて、杖の先を洗っていました。

【タイトル】 お遍路の心得

【想定媒体】 パンフレット

---

### <簡体字>

#### 如何进行四国遍路之旅

任何人都可以参与四国遍路巡礼，无论他们的宗教信仰或归属如何。人们踏上这条朝圣之路的原因多种多样，有些是为已故亲朋好友的灵魂祈祷，有些是为自身寻求精神指引，也有许多人是为了挑战自己的意志力和体力。大多数打算踏上四国遍路的巡礼者都抱着同样的渴望——逃离繁杂的日常生活，沉浸于一个单纯的目的，不管是几天还是几个月。

实践以下这些事项都有助于巡礼者实现自己的目标：身着遍路巡礼者的专用服装（带袖或无袖的白衣、斗笠和绸缎制成的环带状日式袈裟）、遵从巡礼习俗进入寺庙参拜祈祷，在记录朝圣之路的手册“纳经帐”上收集御朱印和墨书（在各大灵场由寺庙工作人员盖上本尊、灵场和寺庙红印，并用毛笔书写梵文和寺庙名称）、与其他巡礼者交流心得等。

四国遍路巡礼并不是严苛的宗教修行，相反，无论从字面还是引申意义来看，它都是一场“旅行”。在四国的城镇和森林中穿行时，巡礼者应该会遇到形形色色的风景、气候、场面，以及不同的人。如果能借此获得新的想法、灵感和机会来重新评估生活重点，最为理想。

---

### <繁体字>

#### 如何進行四國遍路之旅

任何人都可以參與四國遍路朝聖，無論他們的宗教信仰或歸屬如何。人們踏上這條朝聖之路的原因多種多樣，有些是為已故親朋好友的靈魂祈禱，有些是為自身尋求精神指引，也有許多人是為了挑戰自己的意志力和體力。大多數打算踏上四國遍路的朝聖者都抱著同樣的渴望——逃離繁雜的日常生活，沉浸於一個單純的目的，不管是幾天還是幾個月。

以下這些都有助於朝聖者實現自己的目標：穿上遍路朝聖者的專用服裝（有袖或無袖的白衣、斗笠和綢緞製成的環帶狀日式袈裟）、遵從朝聖習俗進入寺廟參拜祈禱，在記錄朝聖之路的手冊「納經帳」上收集御朱印和墨書（在各大靈場由寺廟工作人員蓋上本尊、靈場和寺廟紅印，並用毛筆書寫梵文和寺廟名稱）、與其他朝聖者交流心得等。

四國遍路朝聖並不是嚴苛的宗教修行，相反，無論從字面還是引申意義來看，它都是一場「旅行」。在四國的城鎮和森林中穿行時，朝聖者應該會遇到形形色色的風景、氣候、場面，以及不同的人。如果能借此獲得新的想法、靈感和機會來重新評估生活重點，最為理想。

---

## <日本語仮訳>

### お遍路の心得

四国遍路には、どの宗教を信じているか、どの宗教に所属しているかに関係なく、誰でも参加できます。人々は様々な理由で巡礼に出ます。愛する故人の魂に祈りを捧げるためという人もいれば、霊的な導きを求める人もいます。同様に、精神または肉体的な挑戦としてこの旅に出る人も多くいます。お遍路を考える人のほとんどに共通するのは、数日であれ、数ヶ月であれ、日常生活から離れて1つの目的に没頭したいという願いです。

以下の巡礼の習わしを実践することが、目的の達成につながります。お遍路の服装に身を包むこと（袖なしまたは袖ありの白衣、笠、そして綾布を輪に作った日本式の輪袈裟）。そして巡礼の習わしに従い、寺に参拝したり、納経帳に御朱印や墨書き（各札所で、職員の方がご本尊と札所と寺の朱印を押し、梵字と寺院名を筆で書く）を集めたり、他の巡礼者と交流することなどが含まれます。

お遍路は厳しい宗教的な修行ではなく、文字通りの意味でも、比喩的な意味でも「旅」です。四国の町や森を通して旅をする中で、巡礼者は様々な景色、気候、状況、そして人々に遭遇するはずです。そうすることで、人生の優先事項を見直すための新たなアイデア、インスピレーション、チャンスが得られれば理想とされます。



【タイトル】 お遍路のマナー

【想定媒体】 パンフレット

---

### <簡体字>

#### 四国遍路巡礼的注意事项

四国遍路巡礼中很少有必须遵守的规则，但对巡礼者而言，至少应当熟悉旅程中的基本礼仪。其中一个特别的习俗是在过桥时手杖不要触地，避免发出声音。这样做是为了向弘法大师的苦行致敬，据说这位被认为开创了四国遍路的佛学大师曾在环游四国时露宿桥下。此外，四国遍路上的许多灵场和路线都位于当地社区之中，因此巡礼者应当避免乱扔垃圾、闯入私人领地，尤其在清晨或深夜切勿大声喧哗，这样才能获得本地居民的认可。作为回报，本地居民会为巡礼者提供食物、饮料、小礼物或是住宿。这种风俗被称为“接待”，是四国传承已久的古风。中世纪时，村民们就已向朝圣的托钵修行僧给予施舍。江户时代(1603-1867)，当更多普通人开始踏上四国遍路时，本地居民依然为巡礼者提供食物，照顾病倒的人，埋葬那些死于朝圣途中、远离家乡的人。虽然如今“接待”之风不再像过去那样盛行，但四国岛民依然保持着这个传统。

---

### <繁体字>

#### 四國遍路朝聖的注意事项

四國遍路朝聖中很少有必須遵守的規則，但對朝聖者而言，至少應當熟悉旅程中的基本禮儀。其中一個特別的習俗是在過橋時手杖不要接觸地面，以免發出聲音。這樣做是為了向弘法大師的苦行致敬，據說這位被認為開創了四國遍路的佛學大師曾在環遊四國時露宿橋下。此外，四國遍路上的許多靈場和路線都位於當地城鎮或村落，因此朝聖者應當避免亂扔垃圾、闖入私人領地，尤其在清晨或深夜切勿大聲喧嘩，這樣才能獲得當地居民的認可。作為回報，當地居民會為朝聖者提供食物、飲料、小禮物或是住宿。這種風俗被稱為「接待」，是四國傳承已久的傳統。中世紀時，村民們就已向朝聖的托鉢修行僧給予施捨。江戶時代（1603-1867），當更多普通人開始踏上四國遍路時，當地居民依然為朝聖者提供食物，照顧病倒的人，埋葬那些死於朝聖途中、遠離家鄉的人。雖然如今「接待」之風不再像過去那樣廣泛，但四國島民依然保持著這個傳統。

---

### <日本語仮訳>

お遍路のマナー

四国遍路には絶対的に守らなければならない規則はほとんどありませんが、巡礼者はこの旅における基本的なマナーを知っておくと良いでしょう。独特の習慣として、橋を渡る際に、音を立てないように杖を浮かせて歩くことが挙げられます。このようにして歩くのは、四国を巡った際に橋の下で寝たと信じられている、四国遍路の創始者とされる弘法大師の苦行に敬意を表するためです。基本的に、巡礼者は巡礼先の寺や巡礼路の多くは地域社会の中にあるということを理解しておく必要があります。地元の人々は、ポイ捨てや私有地への立ち入りをしない、そして特に早朝や深夜に騒音を立てない巡礼者を歓迎します。そのような巡礼者には、食べ物や飲み物、ちょっとした贈り物、もしくは宿を提供してくれることがあります。お接待と呼ばれるこの習慣は、数世紀前に遡るものです。中世の村人たちは、卓鉢をする巡礼僧に施し物をしていました。江戸時代（1603-1867）に庶民がお遍路をするようになると、地元の人々は巡礼者に食べ物を与え、病気になれば介抱し、自宅から遠く離れた巡礼先で亡くなれば埋葬をしていました。かつてほど広く行われているわけではありませんが、お接待の伝統は今でも四国の人々によって守られています。

【タイトル】 寺院での参拝

【想定媒体】 パンフレット

---

## <簡体字>

### 寺院参拜

在**进入**四国八十八处灵场的任何一座寺庙时，巡礼者都**应当**遵循以下参拜程序。敬请留意大多数寺庙的开放时间为每天 7:00~17:00，建议在 16:30 后不要点香烛，以防火灾。

### 山门

在寺庙山门（正门）前稍作停留，双手合掌，鞠躬一次。

### 净化

所有八十八处灵场的山门附近都有一个用于净化的“手水钵”净水池。首先，右手拿起柄杓从净水池中舀水冲洗左手，然后**换**左手持杓冲洗右手。接着，倒一些水到左手手心用来漱口，再将水吐到池外的排水区。最后，双手握住**长柄**将柄杓垂直立起，用剩余的水冲洗柄部，以备其他人使用，再将柄杓放回池边。

### 撞钟

有些寺庙允许巡礼者撞钟，这样做是为了向神明宣告自己的到来。寺钟通常位于入口附近，只应在**进入**寺庙时敲响一次，离开时不要敲击，否则会被认为带来厄运。

### 本堂参拜

在本堂（正殿）或金堂（大雄宝殿），首先点燃一支蜡烛，将其放在烛台后排。记得要用打火机或火柴来点蜡烛，如果用别人的烛火点燃自己的蜡烛会被视作失礼行为。然后是献香，再把写有巡礼日和自己名字、地址、所许愿望的“纳札”投入指定的纳札箱。如果带着自己抄写的经文，就把它放入另一个写经箱。接着，在赛钱箱（功德箱）投入香资，进行祈祷。参拜形式由巡礼者自行决定，有些人喜欢默默祈祷，有些人则诵读经文。这些在本堂诵读的经文主要是被称为本尊真言的《般若心经》和《光明真言》。如果持有念珠，请在参拜前后用双手搓揉。参拜时，请尽量靠边站一些，以便为其他巡礼者留出空间。

### 大师堂参拜

在大师堂参拜时，遵循与本堂参拜相同的步骤，从点蜡烛开始至祈祷结束。在这里诵读的经文是《般若心经》《光明真言》，以及四国遍路开创者弘法大师的真言。

### 纳经所

在本堂和大师堂祈祷完后，可以前往纳经所，在记录朝圣之路的手册“纳经帐”上加盖御朱印和写墨书（寺庙工作人员盖上本尊、灵场和寺庙红印，并用毛笔书写梵文和寺庙名称）。如果你有纳经挂轴和白衣，也可以同时在上面盖印和书写。纳经所还会向巡礼者赠送一张印着寺庙本尊画像的“御影”。

## 离开寺庙

走出山门后，转身向着本堂方向，手掌合十，鞠躬一次。

---

## <繁体字>

## 寺院参拜

在進入四國八十八處靈場的任何一座寺廟時，朝聖者都要遵守以下參拜步驟。敬請留意大多數寺廟的開放時間為每天 7:00~17:00，建議在 16:30 後不要點香燭，以防火災。

## 山門

在寺廟山門（正門）前稍作停留，雙手合掌，鞠躬一次。

## 淨化

所有八十八處靈場的山門附近都有一個用於淨化的「手水鉢」淨水池。首先，右手拿起柄杓從淨水池中舀水沖洗左手，然後換左手持杓沖洗右手。接著，倒一些水到左手手心用來漱口，再將水吐到池外的排水區。最後，雙手握住長柄將柄杓垂直立起，用剩餘的水沖洗柄杓部，以備其他人使用，再將柄杓放回池邊。

## 撞鐘

有些寺廟允許朝聖者撞鐘，這樣做是為了向神明宣告自己的到來。寺鐘通常位於入口附近，只應在進入寺廟時敲響一次，離開時不要敲擊，否則會被認為帶來厄運。

## 本堂參拜

在本堂（正殿）或金堂（大雄寶殿），首先點燃一支蠟燭，將其放在燭台後排。記得要用打火機或火柴來點蠟燭，如果用別人的燭火點燃自己的蠟燭會被視作失禮行為。然後是獻香，再把寫有朝聖日和自己名字、地址、所許願望的「納札」投入指定的納札箱。如果帶著自己抄寫的經文，就把它放入另一個寫經箱。接著，在賽錢箱（功德箱）投入香資，進行祈禱。參拜形式由朝聖者自行決定，有些人喜歡默默祈禱，有些人則誦讀經文。這些在本堂誦讀的經文主要是被稱為本尊真言的《般若心經》和《光明真言》。如果持有念珠，請在參拜前後用雙手搓揉。參拜時，請儘量靠邊站一些，以便為其他朝聖者留出空間。

## 大師堂參拜

在大師堂參拜時，遵循與本堂參拜相同的步驟，從點蠟燭開始至祈禱結束。在這裡誦讀的經文是《般若心經》、《光明真言》，以及四國遍路開創者弘法大師的真言。

## 納經所

在本堂和大師堂祈禱完後，可以前往納經所，在記錄朝聖之路的手冊「納經帳」上加蓋御朱印和寫墨書（寺廟工作人員蓋上本尊、靈場和寺廟紅印，並用毛筆書寫梵文和寺廟名稱）。如果你有納經掛軸和白衣，也可以同時在上面蓋印和書寫。納經所還會向朝聖者贈送一張印著寺廟本尊畫像的「御影」。

## 離開寺廟

走出山門後，轉身向著本堂方向，手掌合十，鞠躬一次。

---

## <日本語仮訳>

### 寺院での参拝

四国八十八ヶ所靈場を訪れる際の手順をご紹介します。ほとんどのお寺の開門時間は、毎日午前7時から午後5時までです。また、火事を防ぐため、午後4時30分以降はろうそくや線香に火をつけないようにしましょう。

### 山門

山門の前で立ち止まり、合掌して一礼します。

### お清め

四国八十八ヶ所靈場のすべてにおいて、山門の近くにお清めのための手水鉢があります。まず、右手で柄杓を持ち、手水鉢から水をすくい、その水で左手を清めます。次に、柄杓を左手に持ち替え、右手に水をかけ清めます。そして、椀状に丸くした左手に少しの水を注ぎ、それで口をすすいで、手水鉢の横の排水に吐き出します。最後に、両手で柄杓を垂直に立てて、残りの水を柄に流しつつすすぎます。そうして次の人のためにきれいにしてから、柄杓を手水鉢に戻します。

### 鐘撞き

巡礼者による鐘撞きを許可しているお寺もあります。鐘撞きは、仏様に自らの存在を知らせるために行われます。多くの場合、鐘は入り口付近にあります。鐘は入山時に一度だけ撞きます。厄災を引き寄せるとされるため、帰り際には撞かないようにしましょう。

### 本堂にて

本堂、または金堂では、まずろうそくに火をつけ、ろうそく立ての後列に立てます。別のろうそくから点火するのはマナー上良くないとされているため、ライターやマッチを使用してください。次に、線香を焚き、指定の箱「納札箱」に巡拝年月日や自分の氏名、住所、願い事などを書いた納札を入れます。写経を持っている場合は、それを別の箱「写経箱」に入れます。参拝の前に、賽銭箱にお賽銭を入れましょう。参拝の方法は自由です。黙禱を好む巡礼者もいれば、お経を読む人もいます。本堂で唱えられる

主な経典は、ご本尊真言である『般若心経』や『光明真言』です。数珠を持っている場合は、参拝の前後にこすり合わせます。参拝の際は横に少し移動して、他の巡礼者のためにスペースを空けましょう。

### **大師堂**

大師堂では、ろうそくへの点火から参拝まで、本堂と同じ手順を繰り返します。大師堂では、『般若心経』や『光明真言』のほか、お遍路の創始者である弘法大師の真言も唱えられます。

### **納経所**

本堂と大師堂を参拝した後、納経所で納経帳を渡し、御朱印と墨書（職員の方がご本尊と札所と寺の朱印を押し、梵字と寺院名を筆で書く）をいただきます。掛軸と白衣もあれば一緒にいただけます。納経所では、そのお寺の本尊の御影をいただくこともできます。

### **お寺を後にする**

山門をくぐる際、振り返って本堂のほうを向き、合掌して一礼します。

【タイトル】 読経

【想定媒体】 パンフレット

---

**<簡体字>****诵经**

对于虔诚的佛教徒来说，在每座灵场寺庙的本堂（正殿）和大师堂诵读经文是四国遍路巡礼中的重要环节。诵经和以供奉手抄经文替代诵经被称为“纳经”，即奉献经文之意。这个词语出现在与巡礼有关的许多场景中，比如巡礼者在参拜本堂和大师堂后会前往“纳经所”，然后寺庙工作人员在名为“纳经帐”的手册上盖上代表本尊、灵场和寺庙的朱印，并用毛笔撰写梵文和寺庙名称。严格来说，这一步的朱印和墨书是为了证明手册的主人在灵场里奉献过经文。能读懂日语且想尝试诵经的巡礼者可以买一部经书，里面按顺序写着需要诵读的经文。诵经时会发现在本堂和大师堂里诵读的经文有什么不同。

在本堂诵读的主要经文是被视为本尊真言的《般若心经》和《光明真言》。本尊真言几乎都用平假名写在本堂的木板上，初次诵经的巡礼者可以只读这些字，最好连读 3 遍。在大师堂诵读的经文是《般若心经》《光明真言》和四国遍路开创者弘法大师的真言。初次巡礼者最好从最后一部真言开始，它只有 8 个字：南无大师遍照金刚(namu daishi henjo kongo)，通常需要至少重复诵读 3 遍。

---

**<繁体字>****誦經**

對於虔誠的佛教徒來說，在每座靈場寺廟的本堂（正殿）和大師堂誦讀經文是四國遍路朝聖中的重要環節。誦經和以供奉手抄經文替代誦經被稱為「納經」，即奉獻經文之意。這個詞語出現在與朝聖有關的許多場景中，比如朝聖者在參拜本堂和大師堂後會前往「納經所」，然後寺廟工作人員在名叫「納經帳」的手冊上蓋上代表本尊、靈場和寺廟的朱印，並用毛筆撰寫梵文和寺廟名稱。嚴格來說，這一步的朱印和墨書就是為了證明手冊的主人在靈場裡奉獻過經文。能讀懂日語且想嘗試誦經的朝聖者可以買一部經書，裡面按順序寫著需要誦讀的經文，誦讀時可以從中發現在本堂和大師堂裡誦讀的經文有哪些不同。

在本堂誦讀的主要經文是被視為本尊真言的《般若心經》和《光明真言》。本尊真言幾乎都用平假名寫在本堂的木板上，初次誦經的朝聖者可以唯讀這些字，最好連讀 3 遍。在大師堂誦讀的經文是《般若心經》、《光明真言》和四國遍路開創者弘法大師的真言。第一次參加朝聖的旅行者最好從最後一部真言開始，它只有 8 個字：南無大師遍照金剛（namu daishi henjo kongo），通常需要至少重複誦讀 3 遍。

---

## <日本語仮訳>

### 読経

敬虔な仏教徒にとって、各寺院の本堂と大師堂でお経を読むことは、四国遍路の大切な要素です。読経すること、その代わりに写経を納めることは、いずれも「納経」（経典を奉じた）と呼ばれます。この言葉は、お遍路に関する様々な文脈で使用されます。たとえば、本堂と大師堂を参拝した後、納経所で職員の方がご本尊と札所と寺の朱印を押し、筆で書いた梵字と寺院名の手帳は「納経帳」と呼ばれます。厳密には、納経帳の朱印と墨書きは、所有者がそのお寺でお経を奉納したことを証明するためのものです。日本語が読めて読経したいという人は、読む行が順番に書かれた経本を買うと良いでしょう。経本を読むと、本堂と大師堂で唱えられる経典がいかにより異なるかわかります。

本堂で唱えられる主な経典は、ご本尊真言である『般若心経』、そして『光明真言』です。ご本尊の真言は本堂に掲げられた板に平仮名で書かれている場合がほとんどなので、お経を唱えるのが初めてという巡礼者は、まずそれを読むことから始めると良いでしょう。3回連続で唱えるのが望ましいとされています。大師堂では、『般若心経』、『光明真言』、そしてお遍路の創始者である弘法大師の真言が唱えられます。お遍路の初心者であれば、「南無大師遍照金剛」というわずか8文字から成る、その中の最後のお経から始めると良いでしょう。通常、3回以上繰り返されます。



【タイトル】 御朱印と墨書き

【想定媒体】 パンフレット

---

**<簡体字>****御朱印和墨书**

“纳经帐”是四国遍路巡礼者的必备物品。巡礼者在参拜完寺庙的本堂（正殿）和大师堂之后，就前往纳经所提交纳经帐。支付 300 日元后，寺庙工作人员会在手册的其中一页盖上三个“御朱印”，从右至左，由上往下，包含了灵场的番号、用梵文书写的寺庙本尊名和寺庙名称。然后，他们会用毛笔（墨书）在朱印上从右至左，书写“奉纳”（已奉献经文）二字，以及寺庙本尊和寺庙的名称。盖印和书写的顺序可能会因寺庙而异。敬请留意，御朱印和墨书只限在寺庙开放时间之内提供，即每天 7:00~17:00。

纳经帐上的御朱印和墨书证明巡礼者已在灵场奉献了经文，从而与寺庙本尊结缘，开始得到他们的祝福护佑。巡礼者也可以用白衣（200 日元）和纳经挂轴（500 日元）获取同样的证明，但每位巡礼者最多只能以三件物品来获得三份御朱印和墨书，每种类型的物品各一件。需要注意的是，御朱印和墨书并非普通的旅行纪念品，只能用于寺庙规定的物品（纳经帐、白衣、纳经挂轴）之上。这里所述白衣并非巡礼者日常穿着的那件，而是盖印和书写专用之物，在一些较大的寺庙中可购，那里同时也会出售纳经帐和纳经挂轴。有经验的巡礼者会反复使用纳经帐，纳经挂轴则可以作为纪念品，而这件白衣却代表更深层次的宗教意义。一些巡礼者死后将其穿在身上入棺，以期向来世的神明印证他们的奉献精神 and 虔诚的生活方式。

---

**<繁体字>****御朱印和墨書**

「納經帳」是四國遍路朝聖者的必備物品。朝聖者在參拜完寺廟的本堂（正殿）和大師堂之後，就前往納經所提交納經帳。支付 300 日圓後，寺廟工作人員會在手冊的其中一頁蓋上三個「御朱印」，從右至左，由上往下，包含了靈場的番號、用梵文書寫的寺廟本尊名和寺廟名稱。然後，他們會用毛筆（墨書）在朱印上從右至左，書寫「奉納」（已奉獻經文）二字，以及寺廟本尊和寺廟名稱。蓋印和書寫的順序可能會因寺廟而異。敬請留意，御朱印和墨書只限在寺廟開放時間之內提供，即每天 7:00~17:00。

納經帳上的御朱印和墨書證明朝聖者已在靈場奉獻了經文，從而與寺廟本尊結緣，開始得到祂們的祝福護佑。朝聖者也可以用白衣（200 日圓）和納經掛軸（500 日圓）獲取同樣的證明，但每位朝聖者最多只能以三件物品來獲得三份御朱印和墨書，每種類型的物品

各一件。需要注意的是，御朱印和墨書並非普通的旅行紀念品，只能用於寺廟規定的物品（納經帳、白衣、納經掛軸）之上。這裡所述白衣並非朝聖者日常穿著的那件，而是蓋印和書寫專用之物，在一些較大的寺廟中可購，那裡同時也會出售納經帳和納經掛軸。有經驗的朝聖者會反復使用納經帳，納經掛軸則可以作為紀念品，而這件白衣卻代表更深層次的宗教意義。一些朝聖者死後將其穿在身上入棺，以期向來世的神明印證他們的奉獻精神和虔誠的生活方式。

---

## <日本語仮訳>

### 御朱印と墨書き

納經帳は、四国遍路をする人の必携品です。各寺院の本堂・大師堂での参拝後、納經所に提出します。300 円を払うと、寺院の職員が 1 ページに 3 つの御朱印を押し、右から左に、上から下に、札所の番号、梵字の御本尊の名前、寺院の名前を表します。また御朱印の上に、右から左へ「奉納」（經典を奉じた）の文字、御本尊の名前、寺院の名前を墨書きがしたためられます。なお、御朱印と墨書きの順番は寺院によって異なります。御朱印と墨書きがいただけるのは、開門時間の午前 7 時から午後 5 時までに限りますので、ご注意ください。

納經帳の御朱印と墨書きは、その所有者が寺院で納經したことを証明するためのものであり、これによりご本尊とのご縁が結ばれ、その御加護が受けられることとなります。白衣（200 円）や納經軸（500 円）にもこの証明は受けられます。巡礼者 1 人につき、最大 3 点、各 1 点ずつまで御朱印と墨書きをいただくことができます。ここでご留意いただきたいのは、納經帳は記念スタンプではないため、規定されたもの（納經帳、白衣、納經軸）にしか納經できない場合があることを十分心にしてお受けください。ここで言う白衣は巡礼者が着用する通常の白衣ではなく、この目的のためだけに使用されるもので、納經帳や納經軸を含め、比較的大きな寺院で購入することができます。経験豊富な巡礼者の間では当たり前ですが、納經帳は繰り返し使用できます。納經軸は記念品とされますが、白衣にはより深い宗教的な意味があります。巡礼者の中には、死後、来世の神々に対して自らの献身的で敬虔な生き方を証明するものとして、棺桶の中で着るといふ人もいます。

【タイトル】 御影

【想定媒体】 パンフレット

---

**<簡体字>****御影**

“御影”是一张印有佛像的纸片。当寺庙的工作人员在记录朝圣之路的手册“纳经帐”（和／或纳经挂轴）上加盖御朱印和书写墨书之后，就证明巡礼者已经参拜过此处灵场。工作人员在归还纳经帐的同时会送给巡礼者一张御影，上面印着寺庙本尊的画像。每座寺庙都有自己的御影，许多巡礼者都乐于在朝圣途中收集它们。御影通常是黑白的，但所有寺庙还同时提供彩色版本，可以花 200 日元购买。一旦收集了全套 88 张御影，巡礼者会把它们放入专门的“御影帐”手册插袋中，或装裱成挂轴，或并排放进画框内展示在墙上。人们认为御影中承载着所绘神明的灵性，一些信徒会将它们作为护身符。已经数次参拜过四国八十八处灵场的特别虔诚的巡礼者，偶尔会将多余的御影分发给同路人，或在葬礼上将御影放入死者的棺材里。

---

**<繁体字>****御影**

「御影」是一張印有佛像的紙片。當寺廟的工作人員在記錄朝聖之路的手冊「納經帳」（和／或納經掛軸）上加蓋御朱印和書寫墨書之後，就證明朝聖者已經參拜過此處靈場。工作人員在歸還納經帳的同時會送給朝聖者一張御影，上面印著寺廟本尊的畫像。每座寺廟都有自己的御影，許多朝聖者都樂於在朝聖途中收集它們。御影通常是黑白的，但所有寺廟都會有彩色版本提供，可以花 200 日圓購買。一旦收集了全套 88 張御影，朝聖者會把它們放入專門的「御影帳」手冊插袋中，或裝裱成掛軸，或並排放進畫框內展示在牆上。人們認為御影中承載著所繪神明的靈性，一些信徒會將它們作為護身符。已經數次參拜過四國八十八處靈場的特別虔誠的朝聖者，偶爾會將多餘的御影分發給同路人，或在葬禮上將御影放入死者的棺材中。

---

**<日本語仮訳>****御影**

御影とは、仏様の姿が描かれた紙のことです。寺院への参拝を証明するものとして、巡礼者の納経帳（および／または納経軸）に御朱印を押して墨書きをしたためた後、職員は納経帳を返し、巡礼

者にその寺院の本尊が描かれた御影を授与します。それぞれの寺院に独自の御影があり、多くの巡礼者が旅をしながらこの御影を集めます。通常の御影は白黒ですが、すべての寺院でカラー版も用意されており、200円で購入することができます。88枚の御影をすべて集めると、専用のファイル「御影帳」に入れたり、掛軸にしたり、並べて額に入れて壁に飾ったりすることもあります。御影には仏様の魂が宿っていると考えられており、お守りとする人もいます。八十八ヶ所霊場を何度も訪れたことのある熱心な巡礼者は、余った御影を同じ巡礼者に配ったり、葬儀の際に故人の棺に入れたりすることもあります。

【タイトル】 四国遍路の服装と装備

【想定媒体】 パンフレット

---

## <簡体字>

### 四国遍路巡礼の服装と装備

四国遍路巡礼对服装和装备没有绝对的规定，但如果参加，建议穿上一眼就能让人认出是巡礼者的服饰——带袖或无袖的白衣、斗笠、绸缎制成的环带状日式袈裟等。四国岛上的许多大型寺庙都出售这些物品，比如位于德岛鸣门的灵山寺。灵山寺是四国遍路上的第1处灵场，大多数巡礼者都从这里出发。

以下是你可能需要的一些物品。

#### 白衣（带袖或无袖）

巡礼者传统上全身穿白，但现在许多人只是在日常服装外面套上一件带袖或无袖的白衣。白衣背后写着四国遍路的开创者弘法大师的真言“南无大师遍照金刚”。白色代表纯洁与天真，也象征准备赴死的觉悟。过去，在遥远的四国进行朝圣之旅意味着生死难料，许多巡礼者也确实逝于途中。

白衣在日语里读作“hakue”。

#### 斗笠

戴上斗笠主要是为了免受风吹雨打。斗笠上用梵文书写了弘法大师的名字，还有表达其教义的4句话，分别是“迷故三界城”“悟故十方空”“本来无东西”“何处有南北”。另一句则是“同行二人”，意为弘法大师一路与巡礼者同行。佩戴斗笠时通常把梵文一面放在正前方。

斗笠在日语里写作“菅笠”，读作“sugegasa”。

#### 金刚杖

被称为“金刚杖”的手杖是巡礼者最宝贵的物品，因为它象征着弘法大师，并能让巡礼者感受到这位巡礼创始人的护佑。每一天结束时，巡礼者都要将金刚杖的杖尖洗净。古代巡礼者每晚投宿时，都会在给自己洗脚之前清洗杖尖，象征为弘法大师洗一下“脚”。巡礼者必须小心谨慎地对待金刚杖，在寺院参拜时也需要将它们放在一个专用的架子上。过去，金刚杖还被用来标记在朝圣途中亡故的巡礼者的墓地。巡礼结束之后，巡礼者可以将金刚杖留在最后一座寺庙，即第88处灵场大窪寺，也可以留到日后再次使用，或作为纪念品带回家保存。

金刚杖在日语里读作“kongozue”。

## 轮袈裟

这是一根绸缎制成的环带状长布条，用来戴在脖子上，代表简化的僧袍。虔诚的巡礼者认为它是参拜寺庙时必不可少的服饰配件。在吃饭或如厕时，应将轮袈裟取下。

轮袈裟在日语里读作“wagesa”。

## 念珠

在佛教中，念珠主要用于计算诵经或唱诵的次数。僧侣和许多佛教徒在诵经或唱诵前后都会把佛珠揉在一起，以向他们参拜的神明示意。念珠通常由 108 颗珠子组成，每一颗都代表佛经中描述的 108 种苦难或烦恼之一。双手持珠时，佛珠挂在右手中指和左手食指上；单手持珠时，佛珠应卷成两圈；放置或储存时，佛珠应卷成三圈。

念珠在日语里读作“nenju”，也称为数珠(juzu)。

## 纳札

这些纸条相当于四国遍路上的宗教名片。巡礼者在纸条上写上姓名、地址、巡礼日和愿望，并将其放入他们所参拜的每座寺庙的本堂（正殿）和大师堂的纳札箱内，意在告知神明自己的到来。巡礼者之间会交换纳札，有时也会为了感谢当地人的好客而将纳札赠予他们。不同颜色的纳札代表了走完四国遍路巡礼的次数，1~4 次是白色，5~6 次是绿色，7~24 次是红色，25~49 次是银色，50~99 次是金色。而走完 100 次及以上的虔诚信徒有权使用一种由自己特别定制的锦缎纳札，非常华丽且不出售。如果收到这样的纳札，据说可以获得和巡礼者一样走完四国遍路的功德。普通纳札以 100 张一叠出售，大多数寺庙都有售卖。请注意不要窥探纳札箱，更不要从纳札箱里取出纳札，这些都被视为失礼行为。

纳札在日语里读作“osamefuda”。

## 其他必需品

巡礼者需要在每座寺庙点香烛，所以蜡烛、线香、打火机或火柴都是必需品。同样重要的，还有用来获取御朱印和墨书的手册“纳经帐”。

## 头陀袋

巡礼者通常会背上白色头陀袋，方便携带纳经帐、蜡烛、线香、纳札以及其他装备。

头陀袋在日语里读作“zutabukuro”。

---

## <繁体字>

## 四國遍路朝聖的服裝和裝備

四國遍路朝聖對服裝和裝備沒有非常嚴格的規定，但一旦上路了，建議穿上一眼就能讓人認出是朝聖者的服飾——有袖或無袖的白衣、斗笠、綢緞製成的環帶狀日式袈裟等。

四國島上的許多大型寺廟都出售這些物品，比如位於德島鳴門的靈山寺。靈山寺是四國遍路上的第 1 處靈場，大多數朝聖者都是從這裡起步。

以下是你可能需要的一些物品。

### 白衣（有袖或無袖）

朝聖者傳統上需要全身穿白，但現在許多人只是在日常服裝外面穿上一件有袖或無袖的白衣。白衣背後寫著四國遍路的開創者弘法大師的真言「南無大師遍照金剛」。白色代表純潔與天真，也象徵準備赴死的覺悟。過去，在遙遠的四國進行朝聖之旅意味著生死難料，許多朝聖者也確實逝於途中。

白衣在日語裡讀作「hakue」。

### 斗笠

戴上斗笠主要是為了免受風吹雨打。斗笠上用梵文書寫了弘法大師的名字，還有表達其教義的 4 句話，分別是「迷故三界城」、「悟故十方空」、「本來無東西」、「何處有南北」。另一句則是「同行二人」，意為弘法大師一路與朝聖者同行。佩戴斗笠時通常把梵文一面放在正前方。

斗笠在日語裡寫作「菅笠」，讀作「sugegasa」。

### 金剛杖

被稱為「金剛杖」的手杖是朝聖者最寶貴的物品，因為它象徵著弘法大師，並能讓朝聖者感受到這位朝聖創始人的護佑。每一天結束時，朝聖者都要將金剛杖的杖尖洗淨。古代朝聖者每晚投宿時，都會在給自己洗腳之前清洗杖尖，象徵為弘法大師洗一下「腳」。朝聖者必須小心謹慎地對待金剛杖，在寺院參拜時也需要將它們放在一個專用的架子上。過去，金剛杖還被用來標記在朝聖途中亡故的朝聖者的墓地。朝聖結束之後，朝聖者可以將金剛杖留在最後一座寺廟，即第 88 處靈場大窪寺，也可以留到日後再次使用，或作為紀念品帶回家保存。

金剛杖在日語裡讀作「kongozue」。

### 輪袈裟

這是一根綢緞製成的環帶狀長布條，用來戴在脖子上，代表簡化版的僧袍。虔誠的朝聖者認為它是參拜寺廟時必不可少的服飾配件。在吃飯或如廁時，應將輪袈裟取下。

輪袈裟在日語裡讀作「wagesa」。

### 念珠

在佛教中，念珠主要用於計算誦經或唱誦的次數。僧侶和許多佛教徒在誦經或唱誦前後都會把佛珠揉在一起，以向他們參拜的神明示意。念珠通常由 108 顆珠子組成，每一顆都代表佛經中描述的 108 種苦難或煩惱之一。雙手持珠時，佛珠掛在右手中指和左手食指上；單手持珠時，佛珠應卷成兩圈；放置或儲存時，佛珠應卷成三圈。

念珠在日語裡讀作「nenju」，也稱為數珠（juzu）。

## 納札

這些紙條相當於四國遍路上的宗教名片。朝聖者在紙條上寫上姓名、地址、朝聖日和願望，並將其放入他們所參拜的每座寺廟的本堂（正殿）和大師堂的納札箱內，意在告知神明自己的到來。朝聖者之間會交換納札，有時也會為了感謝當地人的好客而將納札贈予他們。不同顏色的納札代表了走完四國遍路朝聖的次數，1～4次是白色，5～6次是綠色，7～24次是紅色，25～49次是銀色，50～99次是金色。而走完100次及以上的虔誠信徒有權使用一種由自己特別定製的錦緞納札，非常華麗且不出售。如果收到這樣的納札，據說可以獲得和朝聖者一樣走完四國遍路的功德。普通納札以100張一疊出售，大多數寺廟都有販賣。請注意不要窺探納札箱，更不要從納札箱裡取出納札，這些都被視為失禮行為。

納札在日語裡讀作「osamefuda」。

## 其他必需品

朝聖者需要在每座寺廟點香燭，所以蠟燭、線香、打火機或火柴都是必備的。同樣重要的，還有用來獲取御朱印和墨書的手冊「納經帳」。

## 頭陀袋

朝聖者通常會背上白色頭陀袋，方便攜帶納經帳、蠟燭、線香、納札以及其他裝備。

頭陀袋在日語裡讀作「zutabukuro」。

---

## <日本語仮訳>

### 四国遍路の服装と装備

四国遍路の服装や持ち物に絶対的な決まりはありませんが、参加する場合は、袖付き・袖無しの白衣や、菅笠、そして綾布を輪に作った日本式の輪袈裟など、ひと目で巡礼者とわかる装具の着用をお勧めします。これらは徳島県鳴門市の靈山寺など、四国の大きいお寺の多くで購入可能です。靈山寺は、お遍路の第1番札所であり、ほとんどの巡礼者がそこからお遍路を始めます。

以下に、持っているの良い物をご紹介します。

### 白衣（袖付きまたは袖無し）

巡礼者は、伝統的に全身白い衣服を着ていましたが、最近では多くの人が普段着の上に袖付き・袖無しの白衣を着ています。これらの白衣の背面には、お遍路の創始者と思われる弘法大師の真言「南無大師遍照金剛」が書かれています。白は純粹無垢を表しますが、死を覚悟するという意味合いもあります。かつて、遠く離れた四国まで旅をして巡礼することは生死にかかわる問題であり、実際に多くの巡礼者が道中で亡くなりました。

白衣の日本語読みは「hakue」です。

### 菅笠



菅笠は、主に風雨から身を守るため着用するものです。菅笠には、梵字で書かれた弘法大師の名前と、その教えを表す 4 つの言葉が記されています「迷故三界城」、「悟故十方空」、「本来無東西」と「何処有南北」。もう一つの言葉は「同行二人」で、弘法大師が巡礼者とともにいることを表しています。通常、この笠は、梵字が前方に来るようにかぶります。

菅笠の日本語読みは「sugegasa」です。

### 金剛杖

杖は弘法大師を象徴し、お遍路の創始者に見守られていることを想起させるものでもあるため、巡礼者にとって最も大切な持ち物とされています。一日の終わりには、必ず杖の先を洗います。昔の巡礼者たちは、宿に入る際、自分の足を洗う前に、杖を弘法大師の「足」に見立てて洗っていました。杖は大切に扱わなければならない、参拝中はお寺にある専用の棚に置くことができます。かつては、道中で亡くなった巡礼者の墓を示す用途でも杖が使われていました。お遍路が終わった後は、最後のお寺である第 88 番札所の大窪寺に置いて行くこともできますが、将来使うためにとっておいたり、記念に持ち帰ったりすることもできます。

金剛杖の日本語読みは「kongozue」です。

### 輪袈裟

輪袈裟は、首周りにまとう綾布で作った輪になった細長い布で、僧衣を簡略化したものです。敬虔な巡礼者は、お寺を訪れる際に不可欠な装具だと考えています。食事中やトイレの際は輪袈裟を外してください。

輪袈裟の日本語読みは「wagesa」です。

### 念珠

仏教において、数珠は主にお経を読んだり唱えたりする回数を数えるため使用されます。僧侶や多くの信者は、読経や詠唱の前後に、祈禱の対象である仏様への合図として、数珠をこすり合わせます。数珠には通常 108 個の珠が付いており、それぞれが仏典に記されている 108 の煩惱（苦悩や否定的な感情）に対応しています。数珠を両手で持つときは、右手中指と左手人差し指で持ちます。片手で持つ場合は輪を 2 重にしなければなりません。どこかに置いたり保管したりする場合は、輪を 3 重にします。

念珠の日本語読みは「nenju」です。または数珠（juzu）とも言います。

### 納札

納札は、お遍路における名刺のようなものです。巡礼者は名前や住所、巡礼年月日、願い事を札に記入し、各寺院の本堂と大師堂にあるそれぞれの納札箱に入れます。これは、参詣したことを仏様に表明する行為です。納札はお遍路同士でも交換され、地元の人々のもてなしに謝意を示すために渡すこともあります。異なる色の納札は四国霊場を何周したかを表しています。色分けは 1～4 周は白、5～6 周は緑、7～24 周は赤、25～49 周は銀、50～99 周は金色となります。全八十八ヶ所霊場を 100 回以上巡拝した人には、市販されておらず、各々で特注する豪華な錦札を使う権利が

与えられます。特に錦札をいただいた際は、そのお遍路さんと同じだけ四国をお参りした功德がいただけると云われています。納札は 100 枚単位で販売されており、ほとんどのお寺で買うことができます。なお、納められたお札を手取る、納札箱を覗いたりすることは、マナー上良くありませんので、ご注意ください。納札の日本語読みは「osamefuda」です。

### **その他の必需品**

各寺院で焚くろうそくと線香、ライターまたはマッチが必要ですが、お寺の朱印と墨書きをいただくための納経帳は必須です。

### **頭陀袋**

この巡礼者用の白いバッグは、納経帳やろうそく、線香、納札などの持ち運びに便利です。頭陀袋の日本語読みは「zutabukuro」です。

【タイトル】 四国遍路の縮小版「お砂踏み」

【想定媒体】 パンフレット

---

### <簡体字>

#### 四国遍路微缩版——踏沙

数世纪以来，由于四国岛偏远的地理位置、长期旅行所需的高额支出和长途跋涉的体力消耗等原因，只有极少数人才可以完成四国遍路的朝圣之旅。在江户时代(1603-1867)，为了让更多人感受到来自四国的庇佑，一些巡礼者开始从灵场带回寺庙的沙子，并用它们在日本各地开创了微缩版的朝圣之路，被称为“踏沙”。它通常在寺庙的道场或公共设施的活动区里进行，场内按照实际的灵场番号顺序排列着寺庙的本尊图片或雕像。这些本尊像前面埋着沙袋，袋里的沙子来自各神像的所在寺庙，代表了灵场，能让踩在沙子上的人获得与真正造访四国的巡礼者同样的功德和护佑。

即使在今天，踏沙依然具有重要意义。虽然四国不再像从前那样难以到达，参拜寺庙也不必只靠步行，但对许多人，尤其是那些行动不便或残障人士而言，巡礼依然难以实现，踏沙传统因此得以不断地延续并发展。现代的踏沙，除了常设的微缩版遍路外，还有限期室内巡展形式。在四国八十八处灵场中，也有一些可以让巡礼者体验踏沙的寺庙，比如第 75 处灵场善通寺和第 88 处灵场大窪寺。

---

### <繁体字>

#### 四國遍路微縮版——踏沙

數百年來，由於四國偏僻的地理位置、長途跋涉所需的高額旅費和體力等原因，只有極少數人才可以完成四國遍路的朝聖之旅。在江戶時代（1603-1867），為了讓更多人感受到來自四國的庇佑，一些朝聖者開始從四國靈場帶回沙子，並用它們在日本各地開創了微縮版的朝聖之路，被稱為「踏沙」。它通常在寺廟的道場或公共設施的活動區裡進行，場內按照實際的靈場番號順序排列著寺廟的本尊圖片或雕像。這些本尊像前面埋著沙袋，袋裡的沙子來自各神像的所在寺廟，代表了靈場，能讓踩在沙子上的人獲得與真正造訪四國的朝聖者同樣的功德和護佑。

即使在今天，踏沙依然具有重要意義。雖然四國不再像從前那樣難以到達，參拜寺廟也不必只靠步行，但對許多人，尤其是那些行動不便或殘障人士而言，朝聖依然難以實現，踏沙傳統因此得以不斷地延續和發展。現代踏沙，除了常設的微縮版遍路外，還有限期室內巡展形式。在四國八十八處靈場中，也有一些可以讓朝聖者體驗踏沙的寺廟，比如第 75 處靈場善通寺和第 88 處靈場大窪寺。

---

## <日本語仮訳>

### 四国遍路の縮小版「お砂踏み」

数世紀にわたり、四国遍路はごく限られた人にしか実現できない旅でした。その理由は、四国が離れた地にあることや、旅にかかる費用、巡礼に必要とされる体力など様々でした。四国の恵みをより多くの人に身近に感じてもらおうと、江戸時代（1603-1867）に一部の巡礼者たちが霊場から砂を持ち帰り、これを使った「お砂踏み」と呼ばれるお遍路の縮小版を全国各地で始めました。通常は寺院の道場や公共施設のイベント会場などで、実際の札所の順番通りに各寺院の本尊の絵や彫像を並べて行います。本尊像の正面に、その本尊を祀った寺院の砂を入れた袋を埋めます。この砂が霊場を表し、それを踏むことで、実際に霊場に参拝した人と同じ功德を授かることができるというものです。

お砂踏みは今日でも意義があります。四国はかつてほど訪れるのが困難ではなくなり、今では歩いてお寺を巡る必要はなくなりましたが、特に移動に制限のある人や身体が不自由な人など、多くの人々にとって、お遍路は今なお実現するのは困難です。お砂踏みの伝統は、常設の縮小版のお遍路という形式だけでなく、期間限定で屋内に設置する移動可能な形式でも受け継がれています。お砂踏みは、第 75 番札所の善通寺や第 88 番札所の大窪寺など、四国の八十八ヶ所霊場の一部でも体験することができます。

【タイトル】 参加にあたって

【想定媒体】 パンフレット

---

### <簡体字>

#### 如何参与四国遍路巡礼

虽然四国遍路巡礼的目的是参拜佛教寺庙，但任何人都可以参加，无论他们的宗教信仰或归属如何。参加方式也并没有**严格规定**，巡礼者无需一次走完整条路线，也无需按照1至88或88至1的顺序来**进行**。并且，除了步行，**自驾**、乘坐巴士、**列车**或出租车往来于寺庙之间也**同样被认可**。每座寺庙都是一个独立的目的地，而**不仅仅是**大型朝圣之旅的一部分。

不过，巡礼者**还是需要**留意一些朝圣的基本准则。首先，巡礼者**应当考虑**穿上带袖或无袖的白衣，戴上斗笠，以及**带上**若干醒目且富有象征性的物品。在大多数大型寺庙都可以**买到**这些装备，其中一些寺庙**还配备了**英文版指南和地图。第二，巡礼者**应当**与其他巡礼者以及当地居民**积极互动**，哪怕只是沿途打个招呼。**这种交流**往往会带来意外的**发现和难忘的邂逅**。最后，**建议**巡礼者提前**预订**住宿。除了酒店和旅馆之外，**还可以选择**在寺庙宿坊**过夜**。部分寺庙**不仅提供**含餐的住宿，**还会让**巡礼者参与晨课或晚课。

---

### <繁体字>

#### 如何參與四國遍路朝聖

雖然四國遍路朝聖的主旨是參拜佛教寺廟，但任何人都可以參與，無論他們的宗教信仰或歸屬如何。參與方式也並沒有**嚴格規定**，朝聖者無需一次走完整條路線，也無需按照1至88或88至1的順序來**進行**。並且，除了步行，**開車**、乘坐公車、**列車**或計程車往來於寺廟之間也**同樣被認可**。每座寺廟都是一個獨立的目的地，而**不僅僅是**大型朝聖之旅的一部分。

不過，朝聖者**還是要**留意一些朝聖的基本規定。首先，朝聖者最好能穿上有袖或無袖的白衣，戴上斗笠，以及**帶上**一些醒目有象徵意義的物品。在大多數大型寺廟都可以買到這些裝備，其中一些寺廟還提供了英文版指南和地圖。第二，朝聖者最好能和其他朝聖者以及當地居民**積極互動**，哪怕只是沿路打個招呼。這種交流往往會帶來意外的**發現和難忘的邂逅**。最後，**建議**朝聖者提前**預訂**住宿。除了酒店和旅館之外，**還可以選擇**在寺廟宿坊**過夜**。部分寺廟不但提供含餐的住宿，**還會讓**朝聖者參與晨課或晚課。

---

### <日本語仮訳>

## 参加にあたって

四国遍路は仏教寺院を訪ねる旅ですが、宗教的信念や所属を問わず、誰でも参加できます。また、参加に関する絶対的なルールも存在しません。お遍路の全行程を 1 回で終える必要はありません。また、八十八ヶ所霊場を第 1 番から第 88 番、または第 88 番から第 1 番の順に訪れる必要もありません。さらに、ある寺院から次の寺院へ車で移動したり、バスや電車、タクシーを使ったりしても、徒歩で移動した場合と同じとみなされます。各寺院は、お遍路全体の単なる一部ではなく、それ自体が目的地だと考えられています。

とは言え、お遍路をする上で知っておくべき基本的なガイドラインがいくつかあります。まず、巡礼者は、袖付き・袖無しの白衣や菅笠など、ひと目で巡礼者とわかるアイテムの持参を考慮しなければなりません。これらは、大きな寺院の大半で調達することができ、お寺によっては英語版のガイドブックや地図も用意されています。第二に、巡礼者は、道中で挨拶を交わす程度でも良いので、他のお遍路さんや地元の人々と積極的に交流をすべきです。そのようなコミュニケーションは、しばしば意外な発見や、思い出深い出会いにつながります。最後に、宿泊先を事前に予約することをお勧めします。ホテルや旅館のほか、お寺に宿泊するという選択肢もあります。一部の寺院では、食事と朝または夕方のお勤めへの参加を含む宿泊サービスを提供しています。

【タイトル】 四国遍路とは

【想定媒体】 パンフレット

---

### <簡体字>

#### 什么是四国遍路？

“四国遍路”以参拜四国**岛**上八十八座佛教寺庙**为**核心，是一项**极为**独特的**体验**。这些寺庙分散在四国**岛**的**德岛**、**高知**、**爱媛**和**香川**四个**县**，如果步行完成，全程**超过** 1400 公里。在这条朝圣之路上，巡礼者需要穿越城市、村庄、森林和**农田**，需要**顺着**山间小路攀登，还要沿着太平洋和**濑户内海**的**海岸线**徒步，所以一路上能**遇见**各种地形**风貌**。

朝圣是四国日常生活的重要**组成**部分，巡礼者可以按照自己的意愿制定行程，而无需遵循**单一**路线。当地居民至今**还在**遵循着**传承**了数世纪的**习俗**，**为**巡礼者提供食物、**饮料**、小礼物甚至住宿。人们参与四国遍路巡礼的原因多种多样，有的把它当作一种精神修行，有的则期望它是一场**发现**之旅，而对**更多人**来说，它是一种旅行方式。但只要遵循一些基本准则，并保持**尊重**和**宽容**的心态，任何人都可以踏上四国遍路，**无论**其宗教信仰或**归属**如何。

---

### <繁体字>

#### 什麼是四國遍路？

「四國遍路」以參拜四國**島**上八十八座佛教寺廟**為**核心，是一項**極為**獨特的**體驗**。這些寺廟分散在四國**島**的**德島**、**高知**、**愛媛**和**香川**四個**縣**，如果步行完成，全程**超過** 1400 公里。在這條朝聖之路上，朝聖者需要穿越城市、村莊、森林和**農田**，需要**順著**山路攀登，還要沿著太平洋和**瀨戶內海**的**海岸線**徒步，所以一路上能**遇見**各種地形**風貌**。

朝聖是四國日常生活的重要**組成**部分，朝聖者可以制定自己的**專屬**行程，而不需要沿著**單一**路線行走。當地居民至今**還在**延續著幾百年來的**傳統**，**為**朝聖者提供食物、**飲料**、小禮物甚至住宿。人們參與四國遍路朝聖的原因很多，有的把它當作一種精神修行，有的則期望它是一場**發現**之旅，而對**更多人**來說，它是一種旅行方式。但只要遵守一些基本規定，並保持**尊重**和**寬容**的心態，任何人都**是**可以踏上四國遍路的——**無論**你信仰什麼宗教。

---

### <日本語仮訳>

#### 四国遍路とは

四国遍路は、四国にある八十八ヶ所の仏教寺院巡りを中心とした独特な体験です。寺院は、徳島県、高知県、愛媛県、香川県から成る四国全体に点在しており、お寺からお寺へと全行程を歩くと1,400 キロ以上の旅になります。巡礼者は、その道中でいくつもの街や村、森、農地などを通ります。また、登山道をハイキングしたり、太平洋や瀬戸内海の海岸線に沿って旅をしたり、様々な地形を目の当たりにしたりします。

巡礼者は、単一のルートを通る必要はありません。お遍路が日常生活の大きな要素となっている四国を、独自のルートで巡ることもできます。地元の人々は、巡礼者に食べ物や飲み物、ささやかな贈り物、さらには泊まる場所をも提供するという習慣を、何世紀にもわたって続けています。四国遍路を行う理由は1つではありません。ある人にとっては精神的な行為であり、ある人にとっては発見の旅ですが、多くの人にとっては観光の一環になっています。基本的なガイドラインを尊重し、敬意と寛容さをもって巡礼に取り組めるのであれば、宗教的信念や所属に関係なく、誰でも参加できるのです。